

平成 30 年度
地震・津波県民意識調査
報 告 書

平成 31 年 2 月

高知県危機管理部南海トラフ地震対策課

目 次

I 調査の概要	1
II 調査の項目	3
III 調査結果の見方	5
IV 調査対象者の特性.....	6
V 調査結果〔解説・グラフ〕	9
(1)南海トラフ地震に関する認識について	10
問2 南海トラフ地震について知っていたか.....	10
問3 自宅や地域にどのような危険があるか	12
問4 緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか	17
問5 主に情報を収集するメディアはなにか	21
問6 南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか	25
問7 啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくするには	29
問8 南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの	33
(2)津波避難対策について.....	37
問9 津波で浸水が予測される地域かどうか.....	37
問10 津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか.....	39
問11 いつ避難するか	41
問12 すぐに避難しない理由はなにか	44
問13 津波からの避難場所の確認をしているか	48
問14 どこに避難するか	51
問15 避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか.....	53
問16 避難場所と避難所は役割が違うことを知っているか.....	58
問17 要配慮者がいる場合に避難について不安があるか.....	60
問18 要配慮者の避難を支援する体制ができているか.....	63
(3)家庭での備えについて	65
問19 食料の備蓄状況	65
問20 備蓄していない理由	69
問21 飲料水の備蓄状況	71
問22 備蓄していない理由	75
問23 地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について.....	77
問24 携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況	80
問25 南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか	82

問 26	普段から医師に処方された薬を服用しているか、また持ち出せるか.....	88
問 27	現在服用中の薬を避難所等で確認できる手段	90
問 28	スマートフォンでのお薬手帳(電子版)を利用したいか.....	92
問 29	地震に備えるための保険や共済などに加入しているか.....	94
問 30	車にガソリンを給油するタイミング.....	96
問 31	ガソリンの給油量.....	98
(4)	地震の揺れ対策について.....	100
問 32	家具や家電などを固定しているか.....	100
問 33	固定していない家具や家電などは何か.....	105
問 34	固定していない理由	110
問 35	補助制度を知っているか.....	115
問 36	固定を促進するために県や市町村では何をすべきか.....	118
問 37	自宅の敷地内にブロック塀や石塀、門柱などがあるか	123
問 38	安全性の点検の実施状況.....	125
問 39	点検していない理由	127
問 40	危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに変える予定はあるか	129
問 41	補助制度を知っているか.....	131
問 42	どのようにして知ったか	133
問 43	倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか	138
問 44	お住まいの築年数と構造について.....	143
問 45	専門家による耐震診断を受けたことがあるか.....	148
問 46	耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか.....	151
問 47	耐震改修工事をしない理由.....	153
問 48	耐震診断を受けない理由.....	154
問 49	補助制度を知っているか.....	158
問 50	どのようにして知ったか	161
問 51	耐震改修工事や設計の自己負担許容額	166
問 52	部分的な耐震対策を行う場合の自己負担許容額	169
問 53	耐震化を促進するために県が市町村等と協力して行う施策で特に力を入れるものは何か	172
(5)	地震火災対策について.....	176
問 54	地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか	176
問 55	感震ブレーカーを知っているか.....	178
問 56	感震ブレーカーを設置しているか.....	180
問 57	設置していない理由	182
(6)	避難生活について.....	187
問 58	自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか.....	187
問 59	自家用車内やテントで避難生活を送る理由.....	190
問 60	避難所生活での不安	195

問 61 避難所の開設や運営に関わりたいか	201
(7) 自主防災組織について	203
問 62 地域の自主防災組織の活動への参加状況	203
問 63 地域の自主防災組織の活動状況	206
問 64 これからどういった活動に取り組んでいけばよいか	208
(8) 消防団について	213
問 65 消防団に入団しているか	213
問 66 どのようなイメージを持っているか	215
問 67 どうすれば興味を持ってもらえると思うか	219
(9) 地域の防災力について	223
問 68 地域や職場の地震防災訓練への参加状況	223
問 69 どのような訓練に参加したか	226
問 70 どうすれば参加人数が増えると思うか	231
問 71 地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か	236
(10) 南海トラフ地震に関連する情報(臨時)について	241
問 72 南海トラフ地震に関する情報(臨時)が発表されることを知っているか	241
(11) 県の施策について	243
問 73 県が行っている施策で特に力をいれるべきもの	243
VI 調査結果〔数表〕	247
VII 自由回答〔自由記述〕	324
VIII 自由回答〔その他〕	341
IX 調査票〔単純集計結果〕	359
X 経年比較	391
XI 参考資料〔調査票〕	447

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、「高知県南海トラフ地震対策行動計画」の改訂にあたり、県民の皆様への地震防災に対する意識や、ご家庭での取組の実態、県に対するご意見などを把握し、新計画に反映させることを目的とする。

2. 調査の事項

- (1) 南海トラフ地震に関する認識について
- (2) 津波避難対策について
- (3) 家庭での備えについて
- (4) 地震の揺れ対策について
 - ・家具や家電などの固定について
 - ・ブロック塀などの倒壊防止について
 - ・住宅の耐震化について
- (5) 地震火災対策について
- (6) 避難生活について
- (7) 自主防災組織について
- (8) 消防団について
- (9) 地域の防災力について
- (10) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について
- (11) 県の施策について

3. 調査の対象

県内全域の18歳以上の県民

4. 対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法（各市町村の「選挙人名簿」より）

5. 調査の方法

郵送調査法

6. 調査の期間

平成30年7月4日（水）～ 8月31日（金）までの59日間

7. 実査および集計

ジェイエムシー株式会社

8. 調査票配布数と回収状況

配布数 3,000票

有効回収数 1,898票（有効回収率63.3%）

配布地区	配布数	回収数	回収率
浸水区域内	1,500	968	64.5%
浸水区域外	1,500	926	61.7%
不明		4	-
合計	3,000	1,898	63.3%

Ⅱ 調査の項目

1. 調査の項目

(1) 南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフ地震について知っていたか／自宅や地域にどのような危険があるか／緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか／主に情報を収集するメディアはなにか／南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか／啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくするには／南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの

(2) 津波避難対策について

津波で浸水が予測される地域かどうか／津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか／いつ避難するか／すぐに避難しない理由はなにか／津波からの避難場所の確認をしているか／どこに避難するか／避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか／避難場所と避難所は役割が違うことを知っているか／要配慮者がいる場合に避難について不安があるか／要配慮者の避難を支援する体制ができているか

(3) 家庭での備えについて

食料の備蓄状況／備蓄していない理由／飲料水の備蓄状況／備蓄していない理由／地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について／携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況／南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか／普段から医師に処方された薬を服用しているか、また持ち出せるか／現在服用中の薬を避難所等で確認できる手段／スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用したいか／地震に備えるための保険や共済などに加入しているか／車にガソリンを給油するタイミング／ガソリンの給油量

(4) 地震の揺れ対策について

・家具や家電などの固定について

家具や家電などを固定しているか／固定していない家具や家電などは何か／固定していない理由／補助制度を知っているか／固定を促進するために県や市町村では何をすべきか

・ブロック塀などの倒壊防止について

自宅の敷地内にブロック塀や石塀、門柱などがあるか／安全性の点検の実施状況／点検していない理由／危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに変える予定はあるか／補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか

・住宅の耐震化について

お住まいの築年数と構造について／専門家による耐震診断を受けたことがあるか／耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか／耐震改修工事をしない理由／耐震診断を受けない理由／補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／耐震改修工事や設計の自己負担許容額／部分的な耐震対策を行う場合の自己負担許容額／耐震化を促進するために県が市町村等と協力して行う施策で特に力を入れるものは何か

- (5) 地震火災対策について
地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか／感震ブレーカーを知っているか／感震ブレーカーを設置しているか／設置していない理由
- (6) 避難生活について
自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか／自家用車内やテントで避難生活を送る理由／避難所生活での不安／避難所の開設や運営に関わりたいか
- (7) 自主防災組織について
地域の自主防災組織の活動への参加状況／地域の自主防災組織の活動状況／これからどういった活動に取り組んでいけばよいか
- (8) 消防団について
消防団に入団しているか／どのようなイメージを持っているか／どうすれば興味を持ってもらえると思うか
- (9) 地域の防災力について
地域や職場の地震防災訓練への参加状況／どのような訓練に参加したか／どうすれば参加人数が増えると思うか／地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か
- (10) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について
南海トラフ地震に関する情報（臨時）が発表されることを知っているか
- (11) 県の施策について
県が行っている施策で特に力をいれるべきもの

Ⅲ 調査結果の見方

1. 「V 調査結果〔解説・グラフ〕」は「VI 調査結果〔数表〕」に基づき、要点を記述してあるので、「VI 調査結果〔数表〕」をあわせて参照すること。
2. 「VI 調査結果〔数表〕」の「サンプル」は有効調査人数を示し、比率（%）算出の基礎となっている。
3. 「VI 調査結果〔数表〕」に記入している数値は有効調査人数と各解答項目に対する回答人数、回答率であり、回答率は下記の式によって求めている。

$$\text{回答率（\%）} = \frac{\text{回答人数}}{\text{サンプル（有効調査人数）}} \times 100$$

なお、回答率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記している。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。

4. 質問への回答方法は「単数回答」、「複数回答」の2種類とする。
5. 質問のいくつかについては、該当者の人数を母数として回答率を算出した。
6. 各質問に対する集計は、対象者の特性別（階層別）及び回答者別（質問間クロス）で分析した。
 - ① 性 別 … 男女の別
 - ② 年 代 別 … 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類
 - ③ 職 業 別 … 農林業、漁業、商工サービス業自営、会社員（役員を含む）・公務員、自由業（医師、弁護士、画家、僧侶など）、主婦・主夫、パート・アルバイト、学生、無職（すでに退職を含む）、その他の10種類に分類
 - ④ 世 帯 人 数 … 0人（独居）、1人、2人、3人、4人、5人、6人以上の7種類に分類
 - ⑤ 同 居 家 族 の 状 況 … 3歳以下の乳幼児、4歳以上で小学校入学前の子ども、小学生、70歳以上の人、日常生活で介護や支援を必要とする人、妊産婦、上記の人はいないの7種類に分類
 - ⑥ 浸 水 予 測 区 域 別 … 浸水予測区域は県の被害想定により2m以上の浸水が想定されている字のうち人家が概ね半分以上ある区域とする。

IV 調査対象者の特性

1. 市町村別の回収率

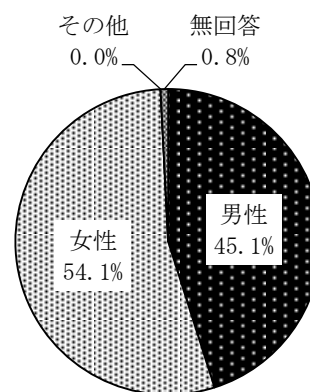
地域	浸水予測区域内			浸水予測区域外			総合		
	送付数	返送数	回収率	送付数	返送数	回収率	送付数	返送数	回収率
高知市	814	545	67.0%	556	345	62.1%	1,370	890	65.0%
室戸市	56	35	62.5%	12	10	83.3%	68	45	66.2%
安芸市	76	46	60.5%	11	5	45.5%	87	51	58.6%
南国市	52	34	65.4%	118	75	63.6%	170	109	64.1%
土佐市	32	19	59.4%	69	49	71.0%	101	68	67.3%
須崎市	93	62	66.7%	13	6	46.2%	106	68	64.2%
宿毛市	71	52	73.2%	23	12	52.2%	94	64	68.1%
土佐清水市	55	29	52.7%	12	7	58.3%	67	36	53.7%
四万十市	22	17	77.3%	97	65	67.0%	119	82	68.9%
香南市	63	38	60.3%	67	42	62.7%	130	80	61.5%
香美市				110	52	47.3%	110	52	47.3%
東洋町	13	9	69.2%				13	9	69.2%
奈半利町	17	14	82.4%				17	14	82.4%
田野町	12	4	33.3%	2	2	100.0%	14	6	42.9%
安田町	8	4	50.0%	4	4	100.0%	12	8	66.7%
北川村				6	4	66.7%	6	4	66.7%
馬路村				4	1	25.0%	4	1	25.0%
芸西村	15	9	60.0%	3	3	100.0%	18	12	66.7%
本山町				14	8	57.1%	14	8	57.1%
大豊町				17	13	76.5%	17	13	76.5%
土佐町				17	9	52.9%	17	9	52.9%
大川村				2	0	0.0%	2	0	0.0%
いの町				99	58	58.6%	99	58	58.6%
仁淀川町				24	18	75.0%	24	18	75.0%
中土佐町	30	13	43.3%	4	2	50.0%	34	15	44.1%
佐川町				53	36	67.9%	53	36	67.9%
越知町				25	16	64.0%	25	16	64.0%
禰原町				15	10	66.7%	15	10	66.7%
日高村				22	13	59.1%	22	13	59.1%
津野町				25	19	76.0%	25	19	76.0%
四万十町	6	3	50.0%	54	25	46.3%	60	28	46.7%
大月町	10	5	50.0%	12	9	75.0%	22	14	63.6%
三原村				7	5	71.4%	7	5	71.4%
黒潮町	55	30	54.5%	3	3	100.0%	58	33	56.9%
無回答								4	
合計	1,500	968	64.5%	1,500	926	61.7%	3,000	1,898	63.3%

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合もある。

2. 対象者の特性

問1 ①性別

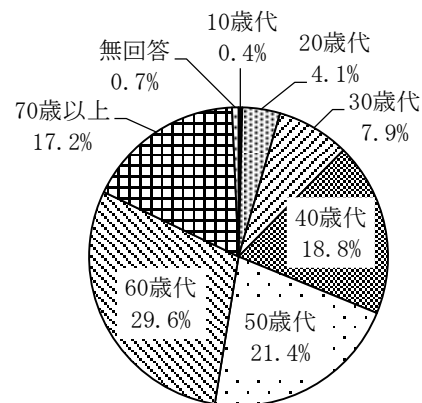
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
男性	856	45.1
女性	1,026	54.1
その他	0	0.0
無回答	16	0.8
合計	1,898	100.0



(n=1,898)

問1 ②年齢

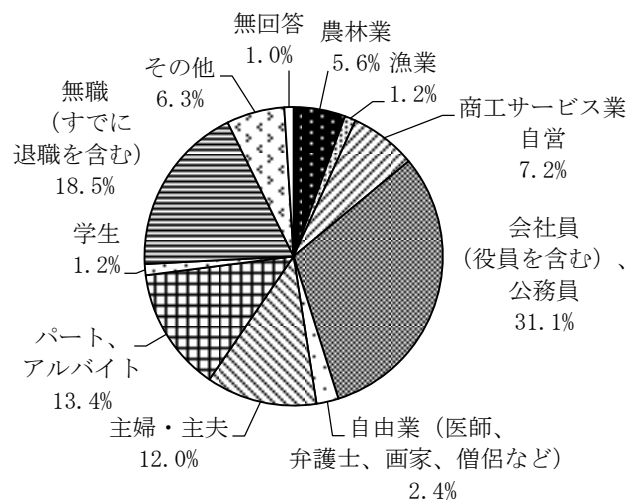
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
10歳代	7	0.4
20歳代	78	4.1
30歳代	149	7.9
40歳代	356	18.8
50歳代	406	21.4
60歳代	562	29.6
70歳以上	326	17.2
無回答	14	0.7
合計	1,898	100.0



(n=1,898)

問1 ③職業

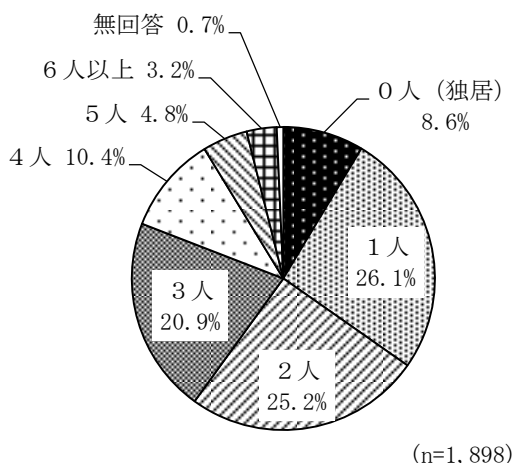
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
農林業	107	5.6
漁業	22	1.2
商工サービス業 自営	137	7.2
会社員 (役員を含む)、 公務員	591	31.1
自由業 (医師、弁護士、 画家、僧侶など)	46	2.4
主婦・主夫	227	12.0
パート、アルバイト	255	13.4
学生	22	1.2
無職 (すでに退職を含む)	352	18.5
その他	120	6.3
無回答	19	1.0
合計	1,898	100.0



(n=1,898)

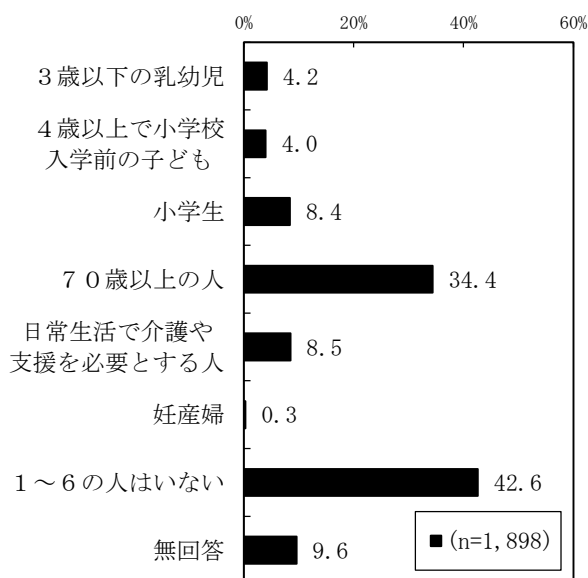
問1 ④同居しているご家族は何人いますか。

区分	回答数 (人)	構成比 (%)
0人(独居)	164	8.6%
1人	495	26.1%
2人	478	25.2%
3人	397	20.9%
4人	198	10.4%
5人	91	4.8%
6人以上	61	3.2%
無回答	14	0.7%
合計	1,898	100.0



問1 ⑤ご家族の中に、次に該当する方はいらっしゃいますか。(複数回答)

区分	回答数 (人)	構成比 (%)
3歳以下の乳幼児	79	4.2
4歳以上で小学校入学前の子ども	75	4.0
小学生	160	8.4
70歳以上の人	653	34.4
日常生活で介護や支援を必要とする人	162	8.5
妊産婦	5	0.3
1～6の人はいない	808	42.6
無回答	183	9.6
合計	1,898	100.0



V 調査結果

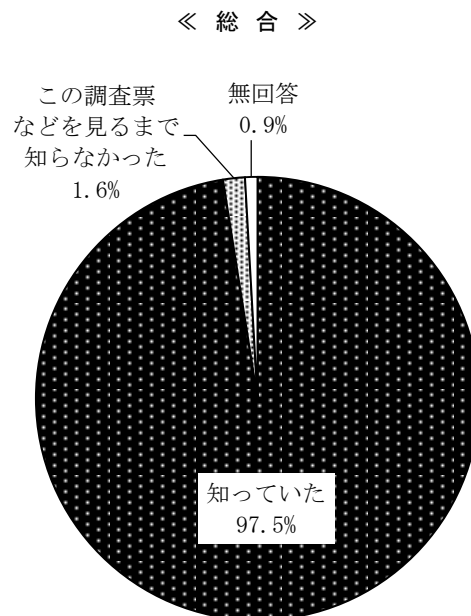
[解説・グラフ]

(1) 南海トラフ地震に関する認識について

問2 南海トラフ地震について知っていたか

問2 南海トラフ地震について既にご存知でしたか。(ひとつだけ○)

南海トラフ地震については、「知っていた」が97.5%とほとんどの人が認知しているものの、「この調査票などを見るまで知らなかった」が1.6%となっており、引き続き広報が必要である。



(n=1,898)

【前回比較】

平成27年度、平成30年度ともに、「知っていた」が97%以上を占めている。

【性別】

男女ともに「総合」と同じ傾向で、性別による大きな違いはみられない。

【年代別】

いずれの年代でも、「知っていた」の割合が高くなっているが、70歳以上では「この調査票などを見るまで知らなかった」が3.1%と、わずかながら高くなっている。

【職業別】

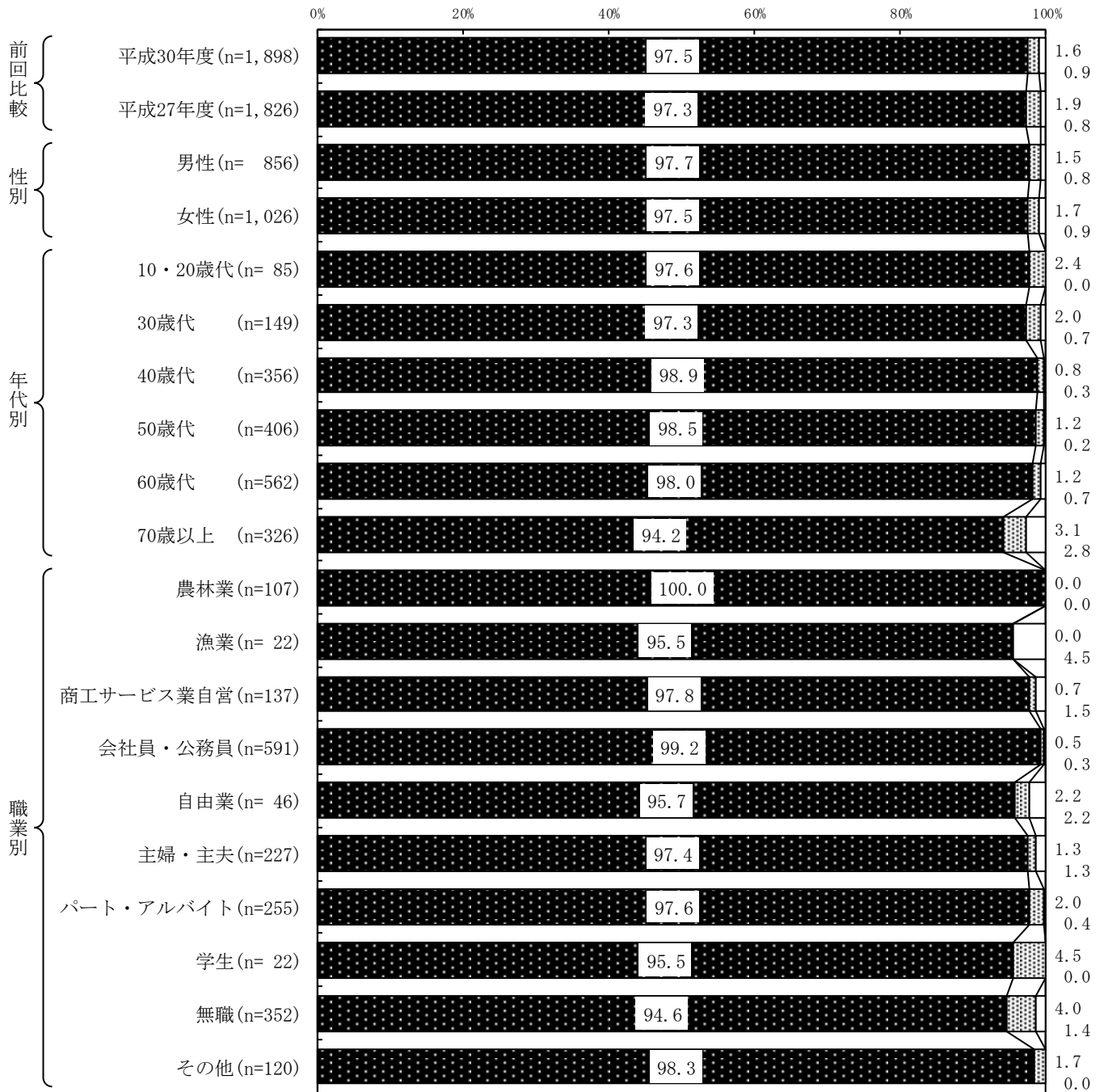
「知っていた」は、農林業では100.0%、会社員・公務員では99.2%、その他では98.3%と特に高くなっている。一方、学生と無職は、「この調査票などを見るまで知らなかった」が、それぞれ4.5%、4.0%とやや高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■ 知っていた

▨ この調査票などを見るまで知らなかった

□ 無回答



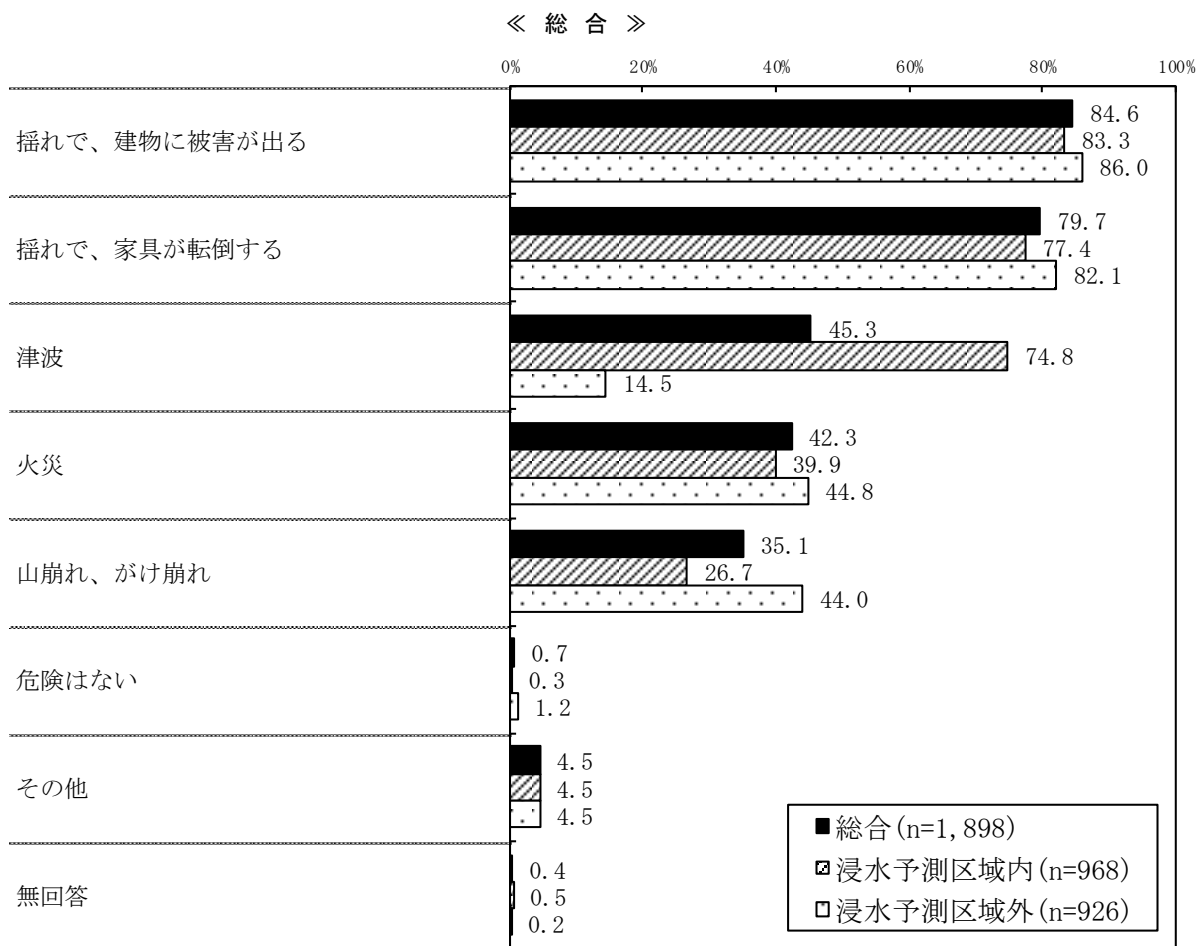
問3 自宅や地域にどのような危険があるか

問3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。(当てはまるものすべてに○)

南海トラフ地震が起きた場合に起きる自宅や地域の危険は、「揺れで、建物に被害が出る」が84.6%で最も高く、次いで「揺れで、家具が転倒する」が79.7%、「津波」が45.3%、「火災」が42.3%となっている。

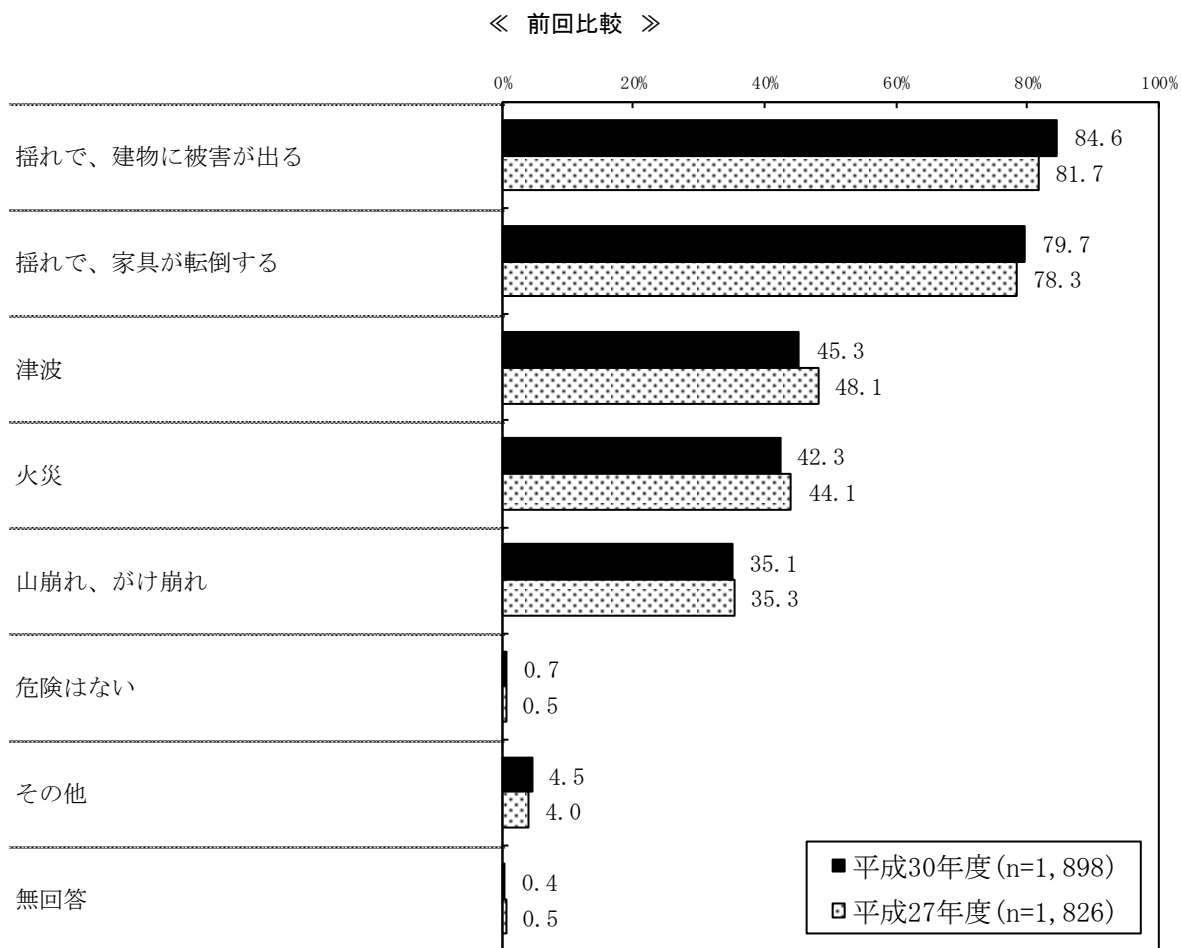
【浸水予測区域別】

浸水予測区域内、区域外ともに、「揺れで、建物に被害が出る」と「揺れで、家具が転倒する」の2項目の割合が高く、これに浸水予測区域内では「津波」が74.8%で続いている。浸水予測区域外では「津波」は14.5%にとどまるが、「山崩れ、がけ崩れ」は44.0%と浸水予測区域内の26.7%より17.3ポイント高くなっている。



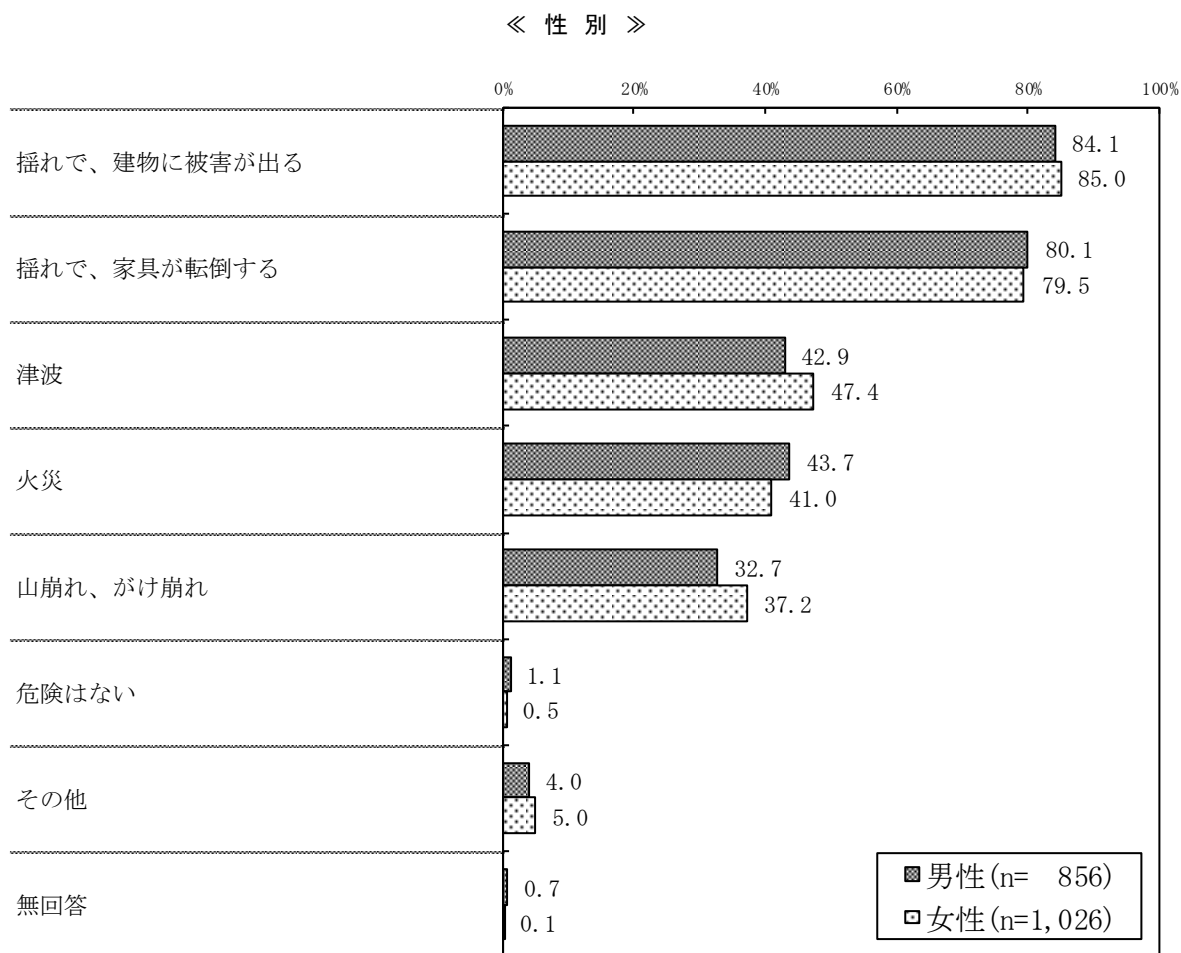
【前回比較】

平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、差はほとんどない。



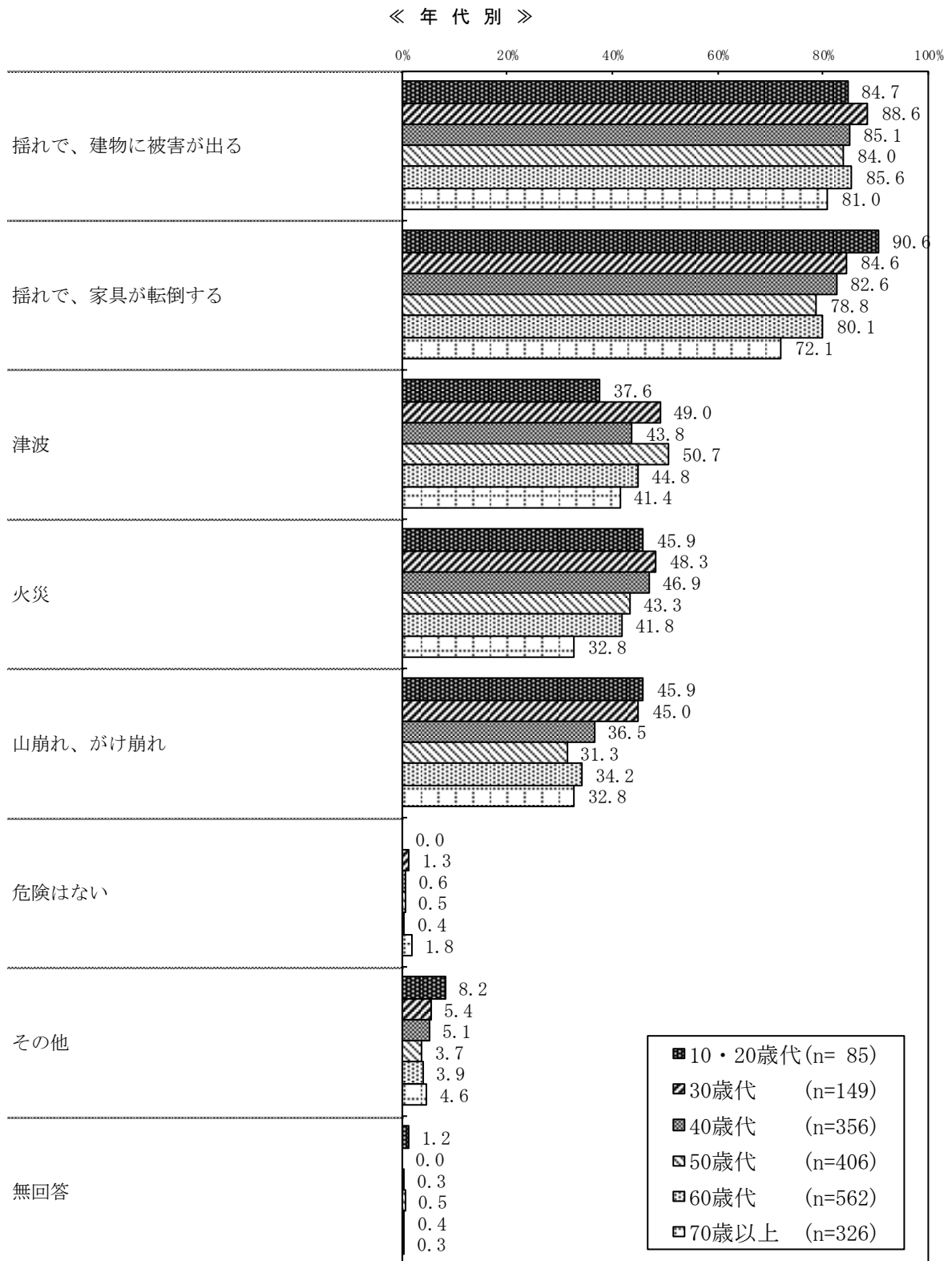
【性別】

男女ともに「総合」と同じ傾向で、「揺れで、建物に被害が出る」「揺れで、家具が転倒する」の2項目の割合が高い。



【年代別】

「揺れで、建物に被害が出る」はいずれの年代でも80%を超えているが、「揺れで、家具が転倒する」「火災」「山崩れ、がけ崩れ」は、年代が低い層で割合が高くなる傾向がみられ、10・20歳代では「揺れで、家具が転倒する」の割合が最も高くなっている。



【職業別】

いずれの職業区分でも、「揺れで、建物に被害が出る」と「揺れで、家具が転倒する」は70%以上と高い。加えて、漁業では「山崩れ、がけ崩れ」が68.2%、「津波」が59.1%と高く、また、農林業、学生でも「山崩れ、がけ崩れ」は約50%と、他の職業区分と比べ高くなっている。

《 職 業 別 》

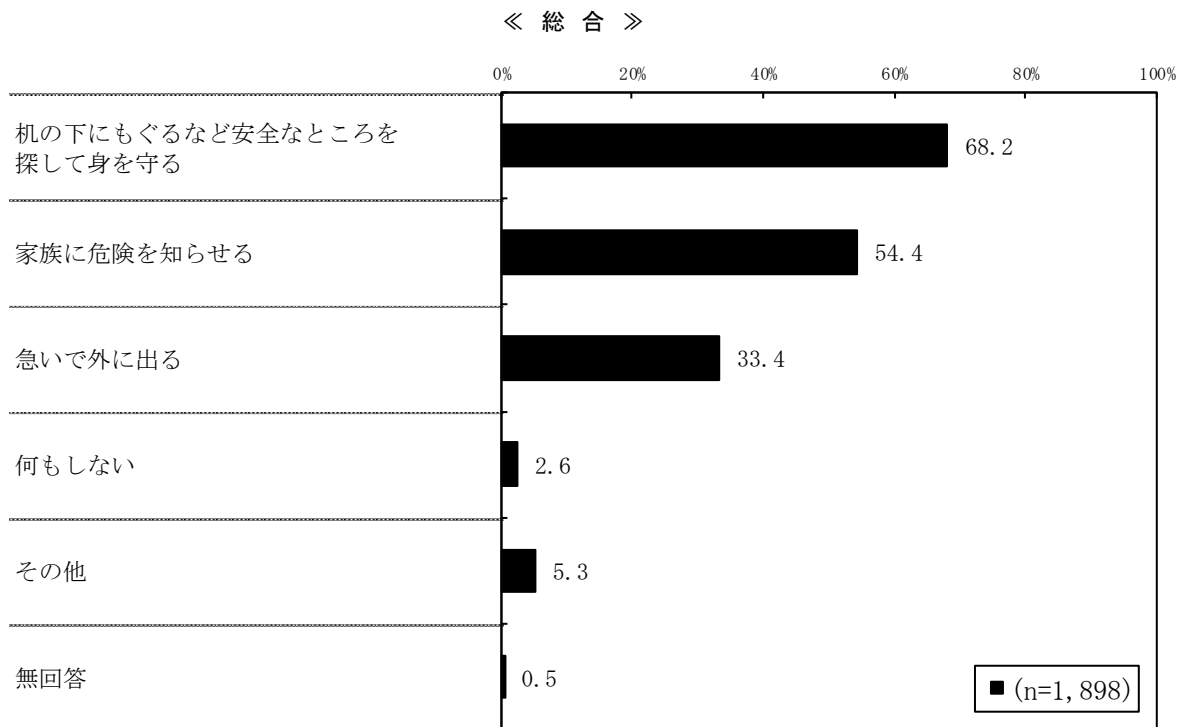
(単位：%)

	揺れで、 建物に被害 が出る	揺れで、 家具が転倒 する	津波	火災	山崩れ、 がけ崩れ	危険はない	その他	無回答
農林業 (107人)	89.7	79.4	36.4	39.3	48.6	-	1.9	-
漁業 (22人)	81.8	81.8	59.1	45.5	68.2	4.5	4.5	4.5
商工サービス業自営 (137人)	81.0	78.8	47.4	40.1	29.9	1.5	3.6	-
会社員・公務員 (591人)	85.1	82.6	46.9	43.5	33.2	0.5	3.6	0.3
自由業 (46人)	76.1	84.8	47.8	45.7	21.7	2.2	8.7	2.2
主婦・主夫 (227人)	85.0	77.1	48.0	44.5	33.9	0.4	3.5	-
パート・アルバイト (255人)	87.1	84.7	47.1	42.4	38.0	-	4.7	0.4
学生 (22人)	81.8	90.9	27.3	36.4	54.5	-	18.2	-
無職 (352人)	83.2	73.9	41.2	37.8	31.5	1.7	5.7	0.3
その他 (120人)	85.0	74.2	47.5	50.0	43.3	-	7.5	-

問4 緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか

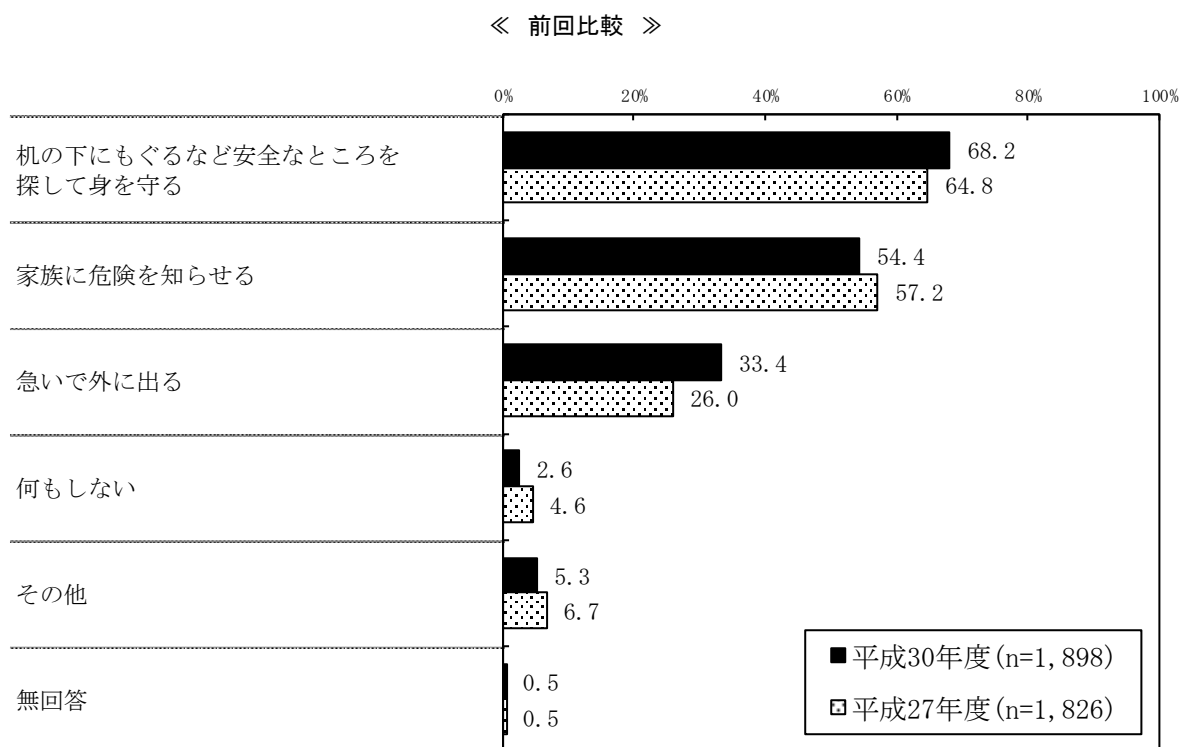
問4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうしますか。(当てはまるものすべてに○)

緊急地震速報を受け取った時の行動は、「机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る」が68.2%で最も高く、次いで「家族に危険を知らせる」が54.4%となっている。また、「急いで外に出る」が33.4%、「何もしない」が2.6%となっており、あわてずにまず身の安全を確保することについて、引き続き啓発が必要である。



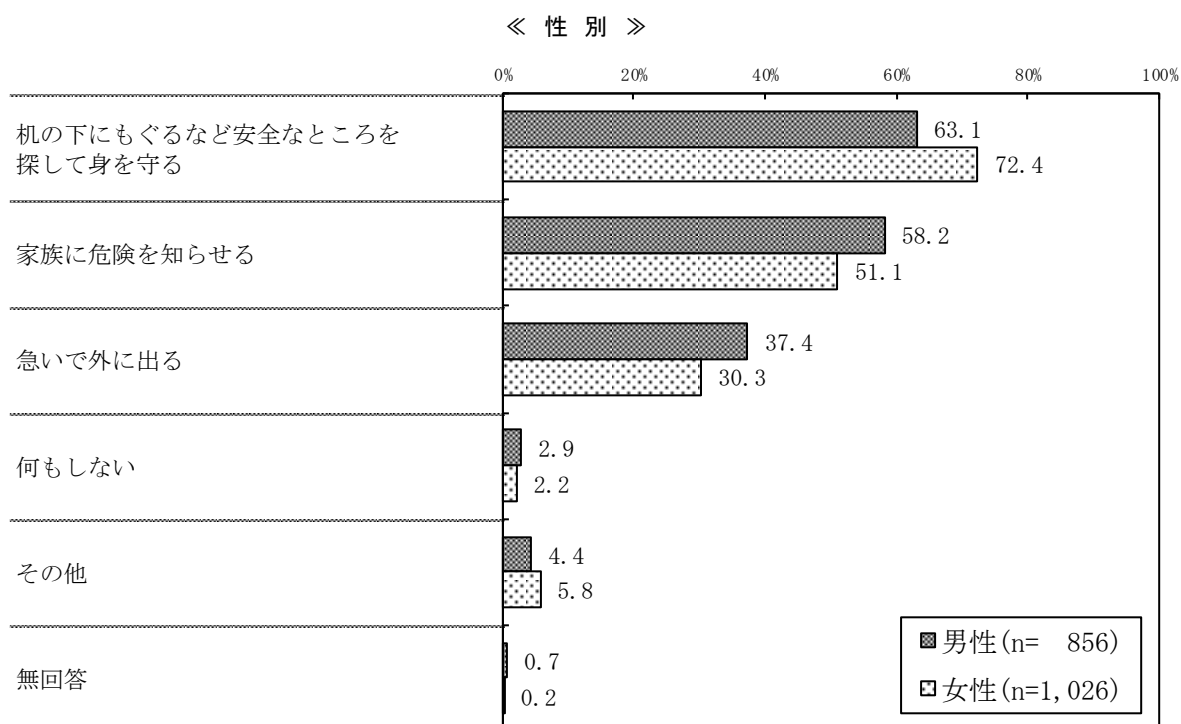
【前回比較】

「急いで外に出る」は平成27年度の26.0%に対し、平成30年度は33.4%となっている。



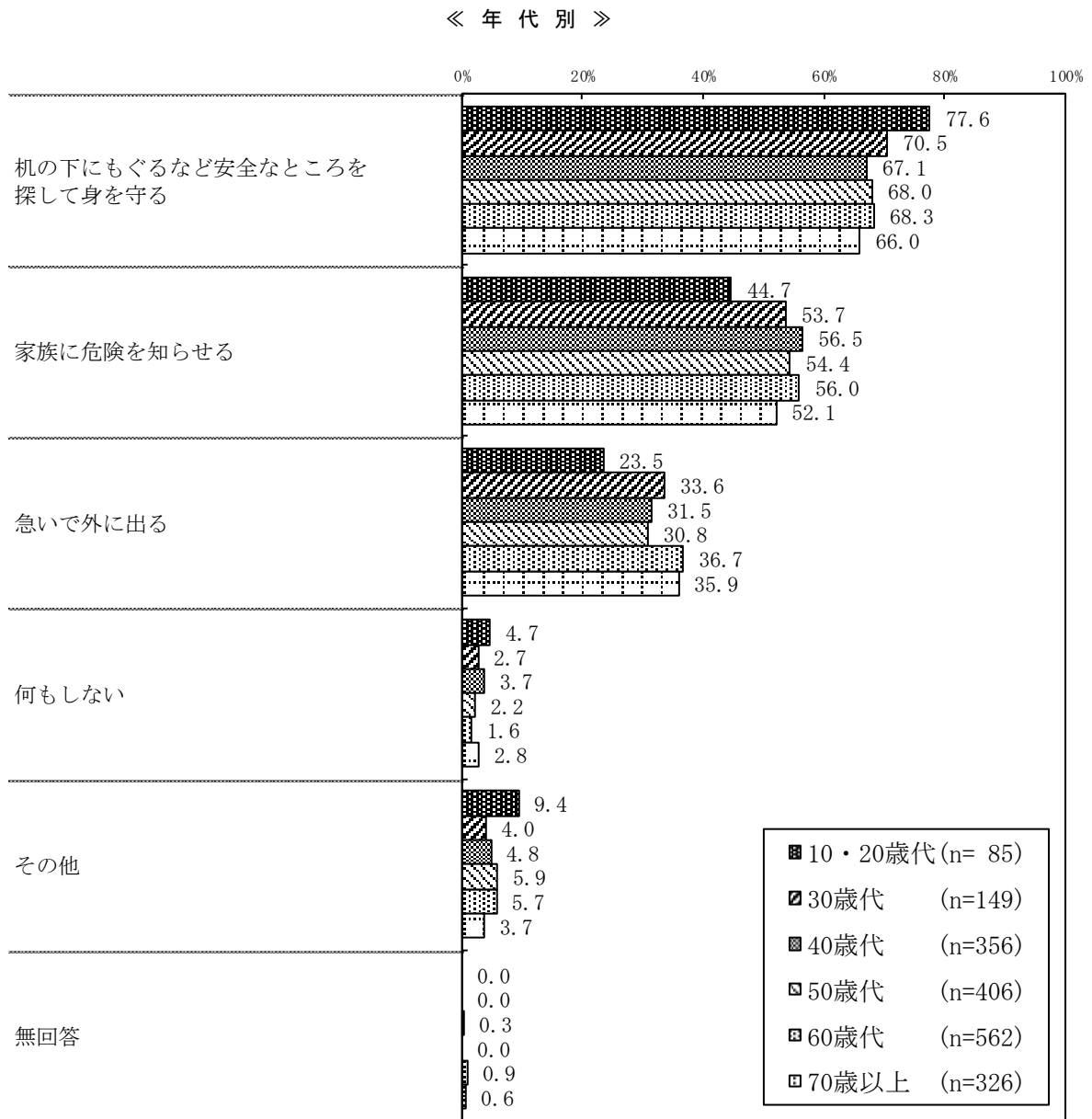
【性別】

男女ともに「机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る」が最も高くなっているが、特に女性は72.4%と、男性の63.1%より9.3ポイント高くなっている。一方、「急いで外に出る」「家族に危険を知らせる」については、男性の方が女性より5ポイント以上高くなっている。



【年代別】

10・20歳代では、「机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る」は77.6%と高いが、「急いで外に出る」「家族に危険を知らせる」は他の年代と比べ低くなっている。



【職業別】

漁業では「家族に危険を知らせる」が72.7%で最も高くなっている。漁業以外の職業形態では、「机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る」が最も高く、特に学生では86.4%と高い。また、農林業では「急いで外に出る」が46.7%と、他の職業形態と比べて高くなっている。

《 職 業 別 》

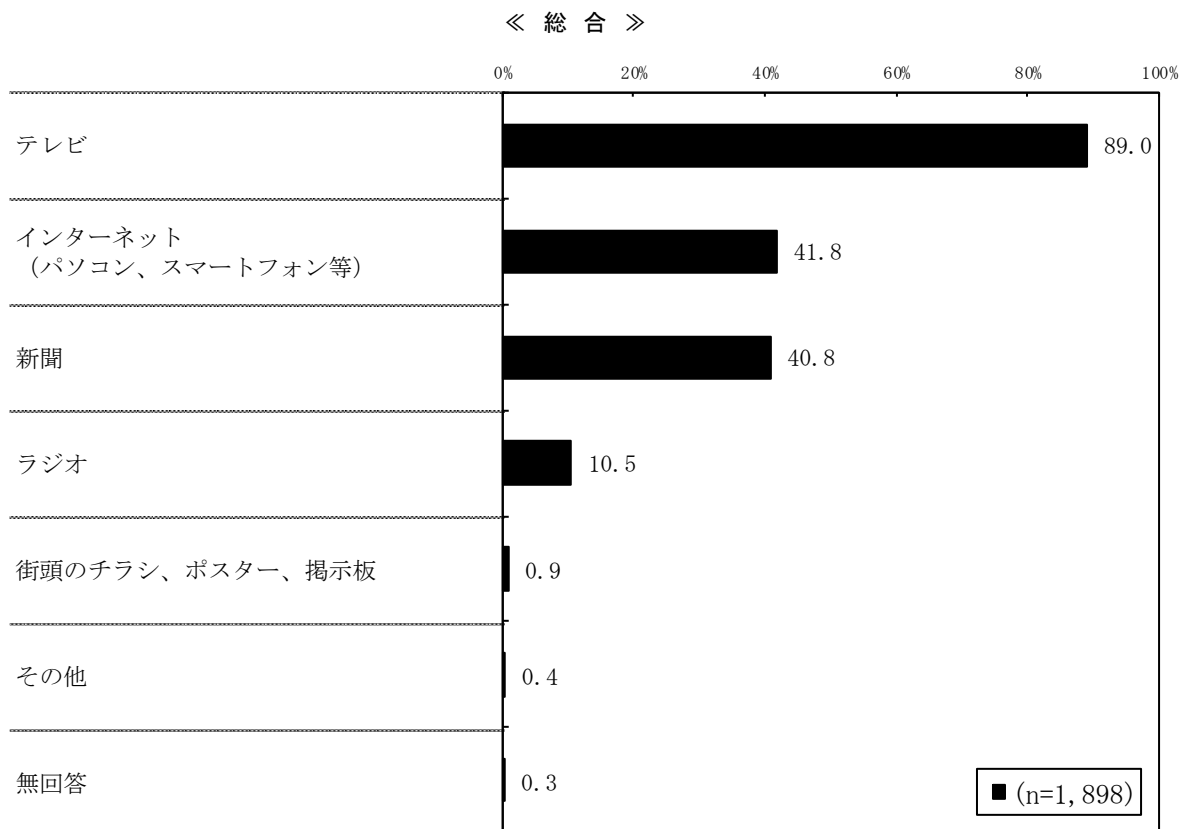
(単位：%)

	机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る	家族に危険を知らせる	急いで外に出る	何もしない	その他	無回答
農林業 (107人)	60.7	55.1	46.7	1.9	3.7	-
漁業 (22人)	54.5	72.7	27.3	-	9.1	9.1
商工サービス業 自営 (137人)	65.0	56.9	39.4	4.4	5.8	-
会社員・公務員 (591人)	71.2	57.5	31.0	1.9	4.7	-
自由業 (46人)	69.6	50.0	26.1	4.3	10.9	2.2
主婦・主夫 (227人)	74.4	58.6	30.8	0.4	5.3	-
パート・アルバイト (255人)	67.1	51.4	31.0	4.3	5.1	0.4
学生 (22人)	86.4	59.1	22.7	4.5	-	-
無職 (352人)	63.6	47.2	37.8	3.7	6.0	0.9
その他 (120人)	68.3	50.8	30.8	0.8	5.0	0.8

問5 主に情報を収集するメディアはなにか

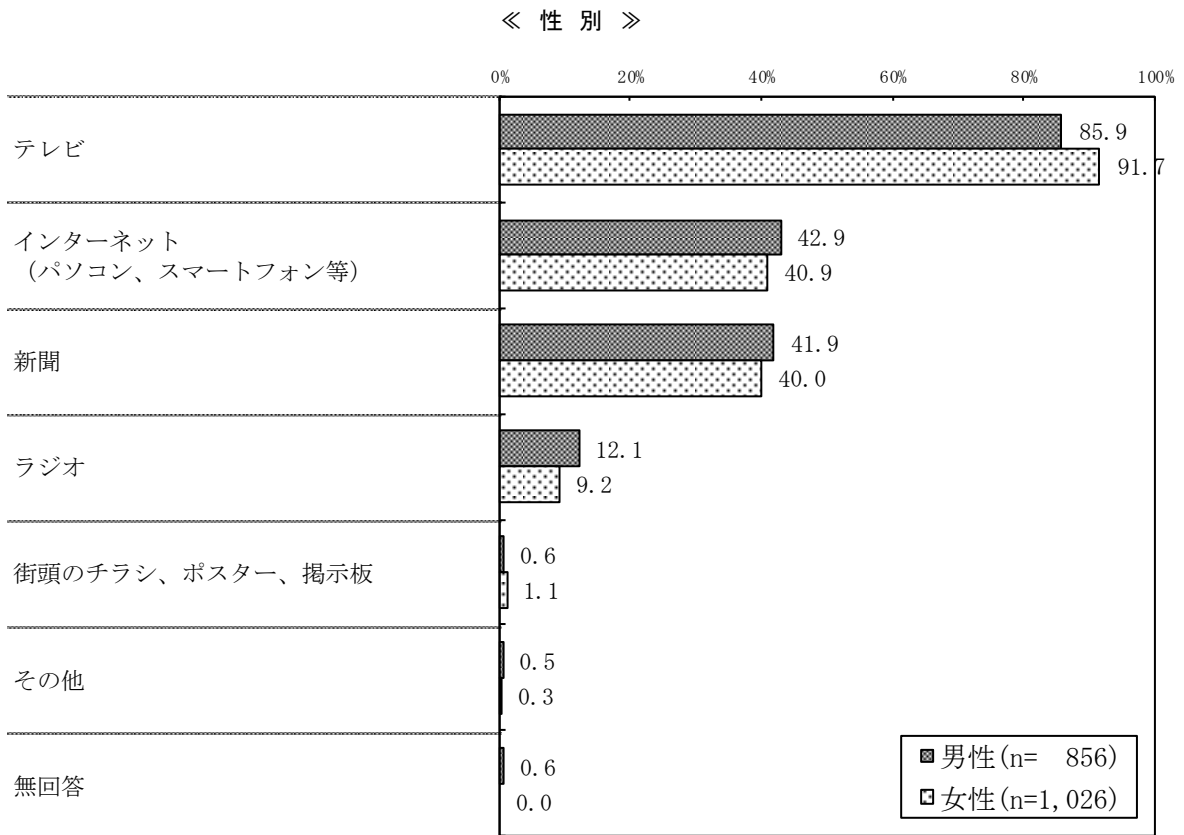
問5 普段、情報をよく収集するメディアはなんですか。(2つまで○)

主に情報を収集するメディアは、「テレビ」が89.0%で最も高く、次いで「インターネット（パソコン、スマートフォン等）」が41.8%、「新聞」が40.8%となっている。



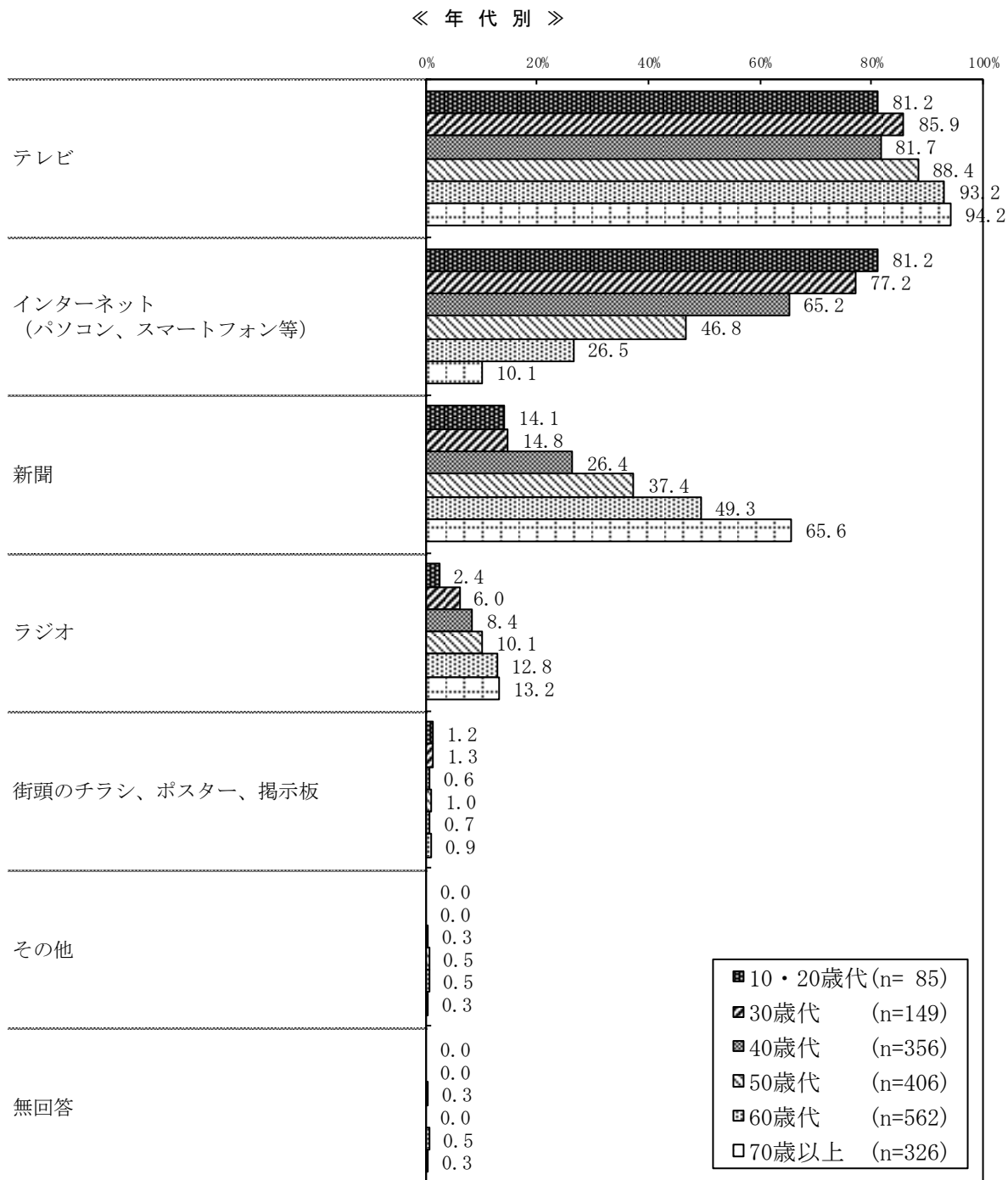
【性別】

男女とも総合と同じ順位となっているが、最も割合の高い「テレビ」は男性85.9%・女性91.7%で、女性の方が5.8ポイント高くなっている。



【年代別】

いずれの年代でも「テレビ」は80%以上と高くなっている。「インターネット（パソコン、スマートフォン等）」は年代が低い層ほど割合が高くなる傾向、「新聞」は年代が高い層ほど割合が高くなる傾向が強くみられ、10・20歳代では「インターネット（パソコン、スマートフォン等）」が「テレビ」と並んで最も割合の高い項目となっている。



【職業別】

いずれの職業区分でも「テレビ」が80%以上で最も高くなっている。学生、自由業、会社員・公務員は、「テレビ」に次いで「インターネット（パソコン、スマートフォン）」が約60～80%と高くなっている。一方、無職と主婦・主夫は、「新聞」が50%以上となっている。また、農林業は「ラジオ」が29.9%と他の職業区分と比べ高くなっている。

《 職 業 別 》

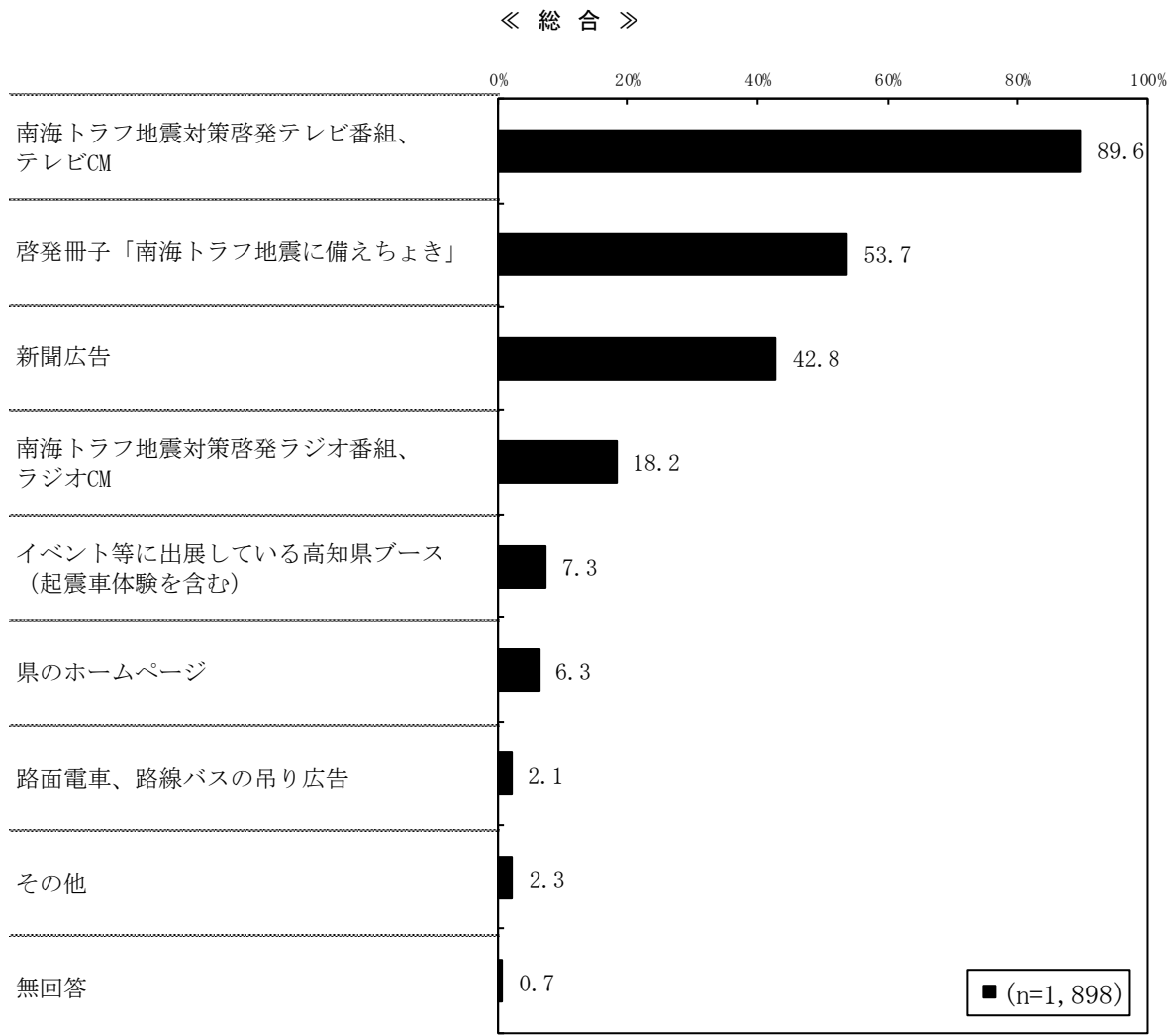
(単位：%)

	テレビ	等 コン イン ター ネッ ト （パ ソ ン 、 ス マ ー ト フ ォ ン	新聞	ラジオ	、 街 頭 の チ ラ シ 、 ポ ス タ ー 、 掲 示 板	その他	無回答
農林業 (107人)	95.3	21.5	39.3	29.9	-	0.9	-
漁業 (22人)	81.8	13.6	36.4	9.1	13.6	-	9.1
商工サービス業自営 (137人)	88.3	45.3	39.4	13.9	-	0.7	-
会社員・公務員 (591人)	84.6	59.7	33.3	7.1	0.3	-	-
自由業 (46人)	82.6	60.9	30.4	6.5	2.2	-	2.2
主婦・主夫 (227人)	96.5	22.9	52.9	8.4	1.3	-	-
パート・アルバイト (255人)	91.4	46.7	34.1	7.8	1.6	0.8	-
学生 (22人)	95.5	81.8	9.1	4.5	-	-	-
無職 (352人)	91.2	20.5	55.7	12.8	0.6	0.9	0.3
その他 (120人)	84.2	46.7	40.8	12.5	0.8	-	-

問6 南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか

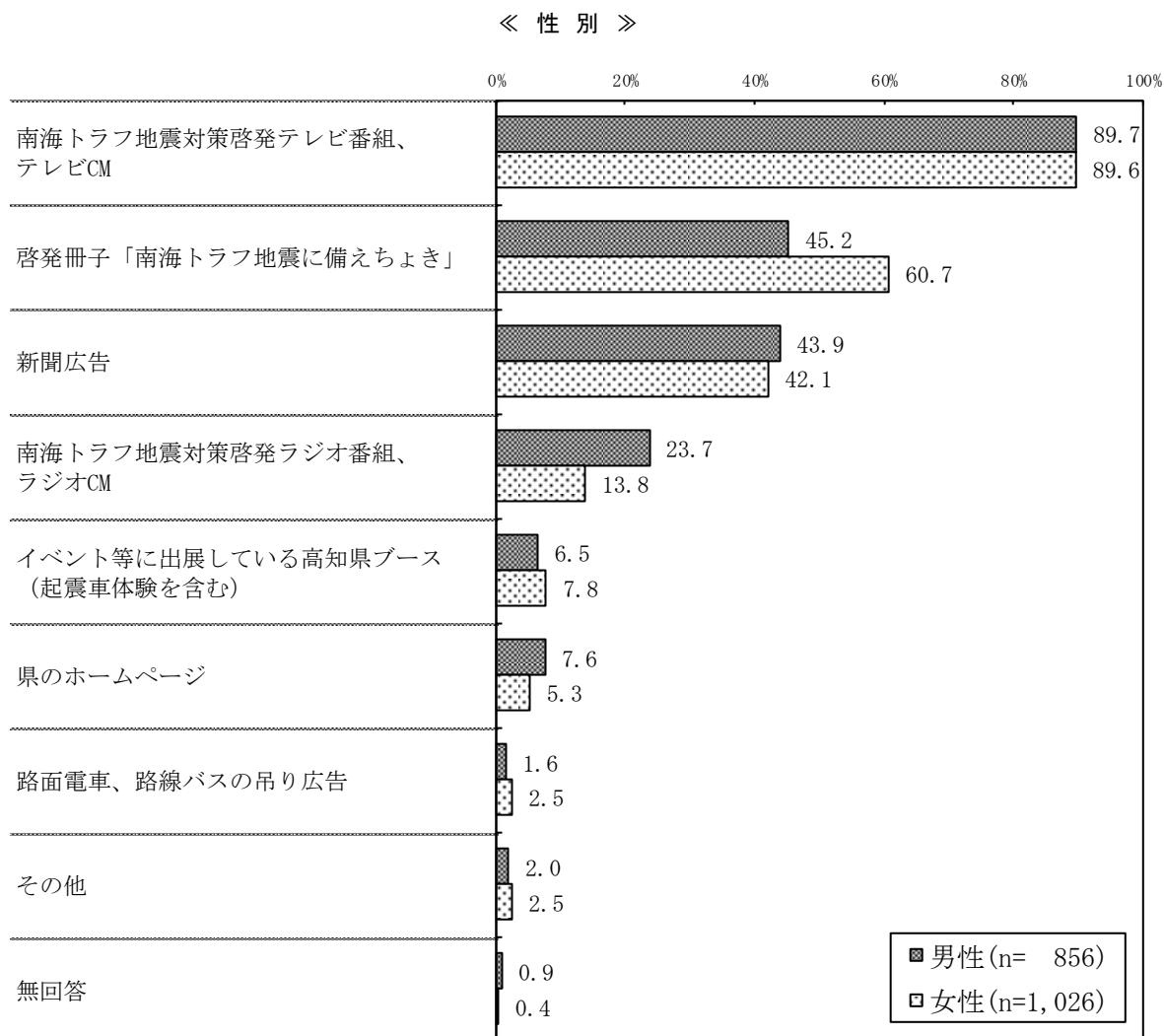
問6 高知県では、様々な手段で南海トラフ地震対策の啓発を行っています。これまで、ご覧になったり、お聞きになったりしたことがあるものはどれですか。(3つまで○)

知っている南海トラフ地震対策の啓発活動は、「南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM」が89.6%で最も高く、次いで「啓発冊子『南海トラフ地震に備えちよき』」が53.7%、「新聞広告」が42.8%となっている。



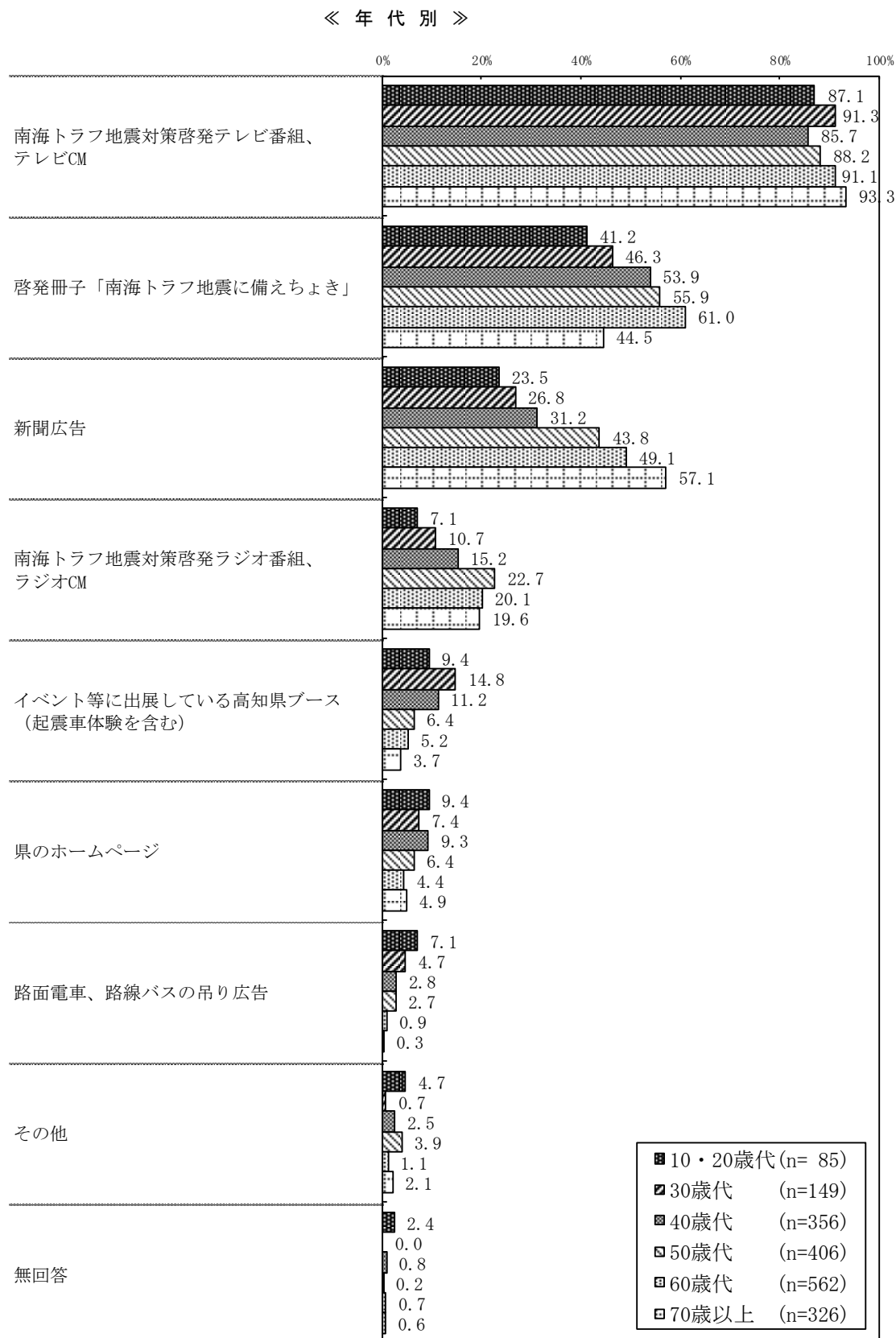
【性別】

「南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM」と「新聞広告」では性別による違いはほとんどみられないが、「啓発冊子『南海トラフ地震に備えちよき』」は男性45.2%・女性60.7%で、女性の方が15.5ポイント高く、「南海トラフ地震対策啓発ラジオ番組、ラジオCM」は男性23.7%・女性13.8%で、男性の方が9.9ポイント高くなっている。



【年代別】

「南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM」はいずれの年代でも、約90%と高い。「啓発冊子『南海トラフ地震に備えちよき』」は、10・20歳代と、30歳代、70歳以上では50%未満となっており、40～60歳代と比べ割合が低い。「新聞広告」は、年代が高い層ほど割合が高くなる傾向が強い。



【職業別】

農林業は、「南海トラフ地震対策啓発ラジオ番組、ラジオCM」が38.3%と、他の職業区分と比べ高くなっている。漁業は、「啓発冊子『南海トラフ地震に備えちよき』」が36.4%と、他の職業区分と比べ低くなっている。

《 職 業 別 》

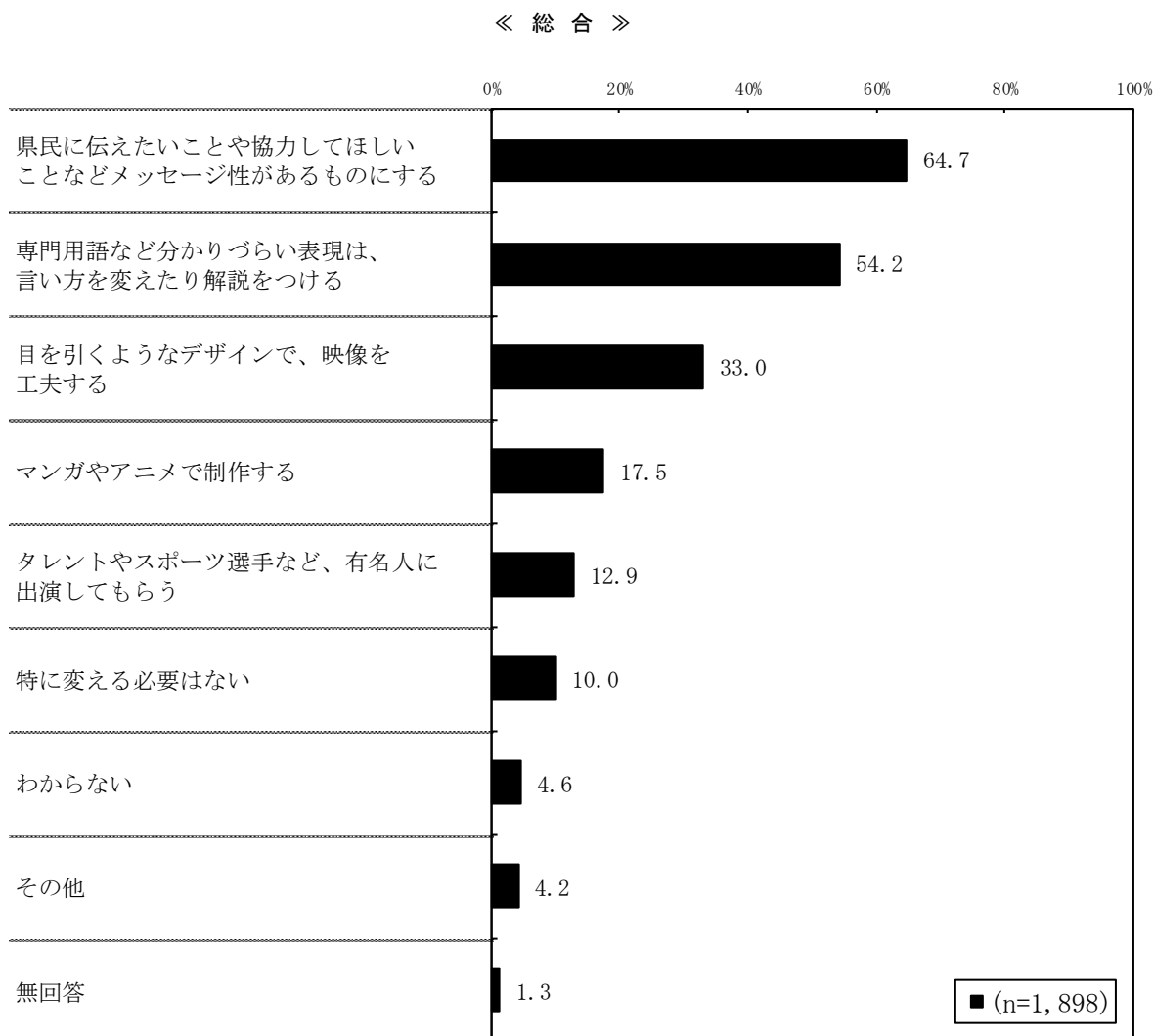
(単位：%)

	南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM	啓発冊子「南海トラフ地震に備えちよき」	新聞広告	南海トラフ地震対策啓発ラジオ番組、ラジオCM	イベント等に出展している高知県ブース（起震車体験を含む）	県のホームページ	路面電車、路線バスの吊り広告	その他	無回答
農林業 (107人)	89.7	47.7	36.4	38.3	6.5	4.7	-	2.8	0.9
漁業 (22人)	90.9	36.4	40.9	13.6	4.5	4.5	-	9.1	4.5
商工サービス業自営 (137人)	94.2	51.8	44.5	25.5	5.1	6.6	2.2	1.5	-
会社員・公務員 (591人)	89.2	52.3	39.8	16.8	9.8	11.8	2.9	1.9	0.2
自由業 (46人)	91.3	52.2	34.8	13.0	8.7	-	2.2	4.3	2.2
主婦・主夫 (227人)	92.1	63.4	49.3	10.6	7.5	3.5	1.3	0.4	-
パート・アルバイト (255人)	87.5	62.7	42.4	15.3	7.5	1.6	2.4	2.0	0.4
学生 (22人)	90.9	45.5	40.9	4.5	18.2	4.5	9.1	9.1	-
無職 (352人)	89.8	48.9	49.7	19.9	3.4	4.3	1.4	2.0	1.1
その他 (120人)	85.8	50.0	36.7	20.8	7.5	4.2	1.7	5.8	1.7

問7 啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくするには

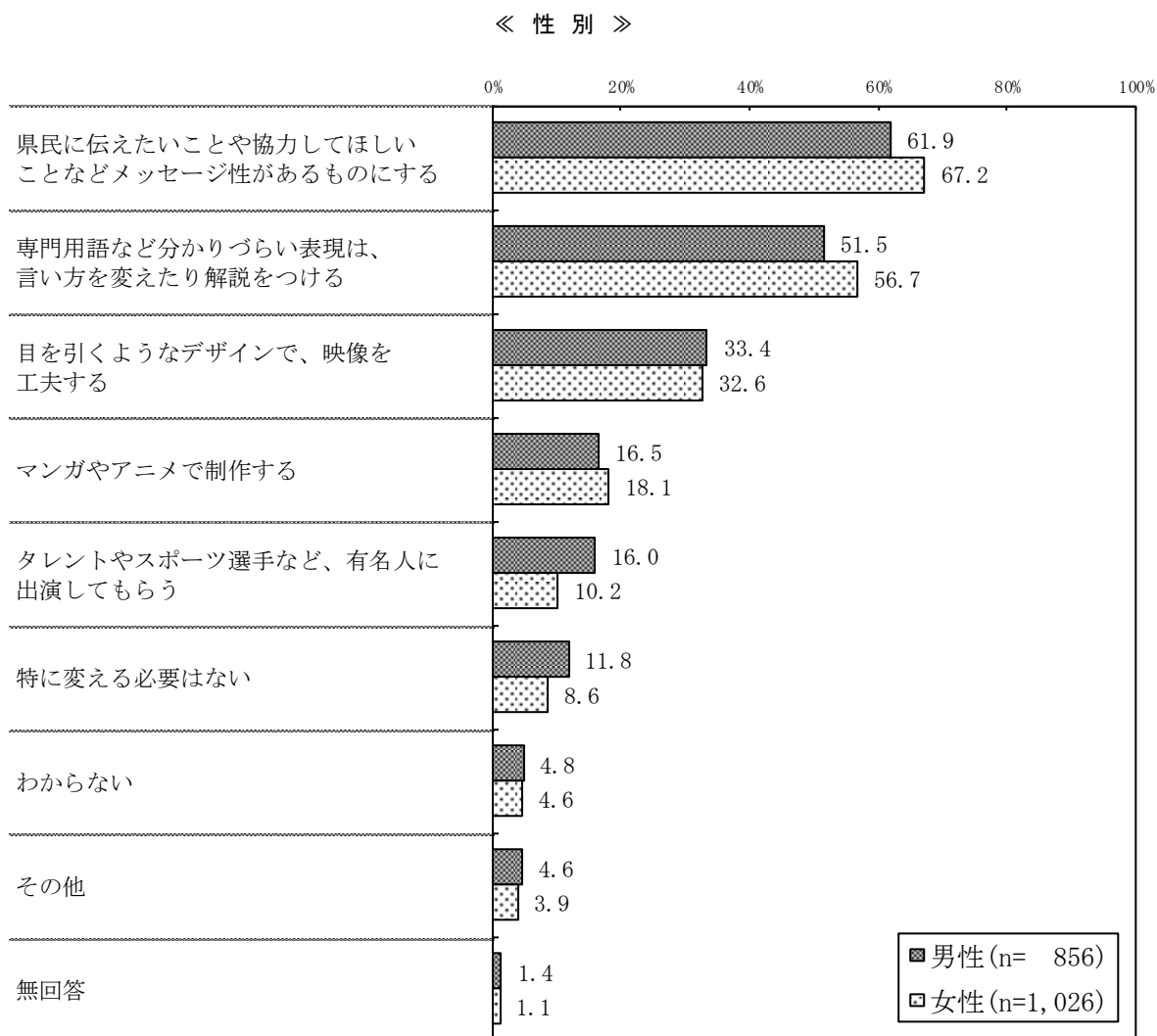
問7 啓発テレビ番組、テレビCMを魅力的で分かりやすくするには、どうすれば良いと思いますか。
(3つまで○)

啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくする方法は、「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする」が64.7%で最も高く、次いで「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」が54.2%、「目を引くようなデザインで、映像を工夫する」が33.0%となっている。



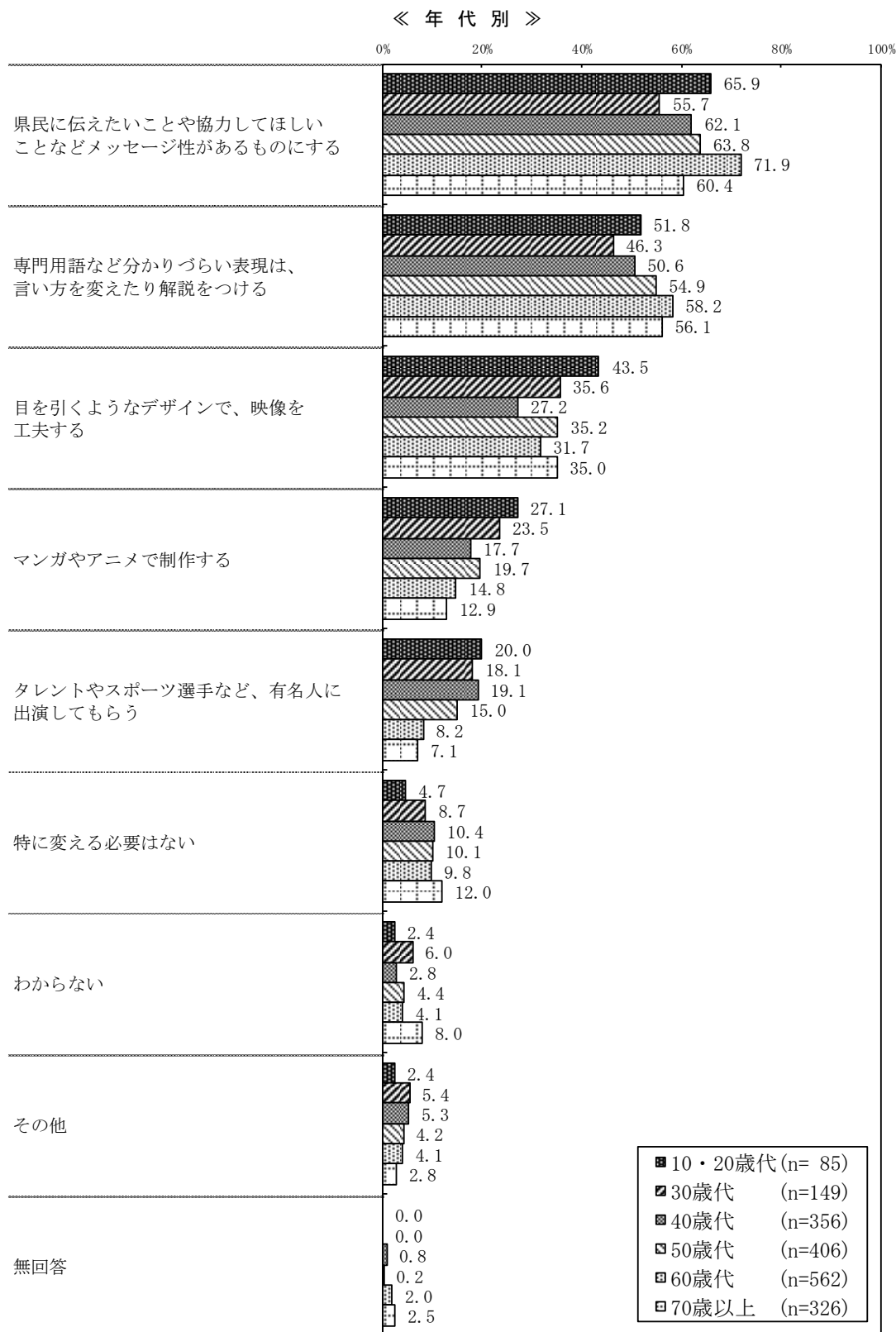
【性別】

上位2項目の「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする」「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」は、ともに、女性の方が約5ポイント高くなっている。



【年代別】

いずれの年代でも、「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする」が最も高く、次いで「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」となっており、特に60歳代では、それぞれ71.9%、58.2%と高くなっている。10・20歳代は「目を引くようなデザインで、映像を工夫する」が43.5%と比較的高く、また、年齢が低い層では「タレントやスポーツ選手など、有名人に出演してもらう」「マンガやアニメで制作する」の割合がやや高くなる傾向がある。



【職業別】

学生は、「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする」が86.4%、「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」が77.3%と高くなっており、自由業では「目を引くようなデザインで映像を工夫する」が43.5%と高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

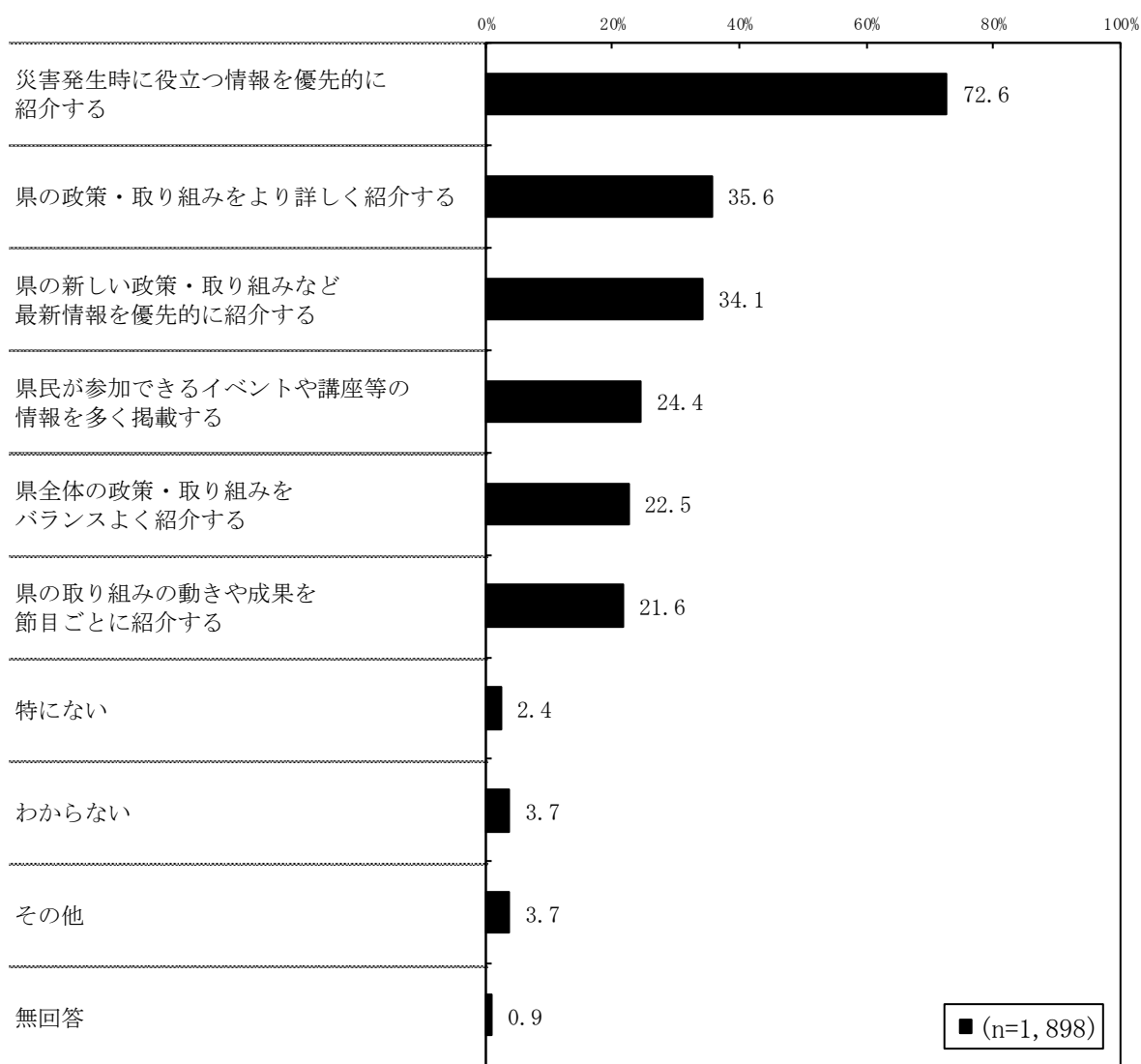
	県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする	専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける	目を引くようなデザインで、映像を工夫する	マンガやアニメで制作する	タレントやスポーツ選手など、有名人に出演してもらおう	特に変える必要はない	わからない	その他	無回答
農林業 (107人)	66.4	52.3	37.4	13.1	11.2	12.1	3.7	0.9	1.9
漁業 (22人)	59.1	50.0	22.7	18.2	18.2	13.6	4.5	4.5	9.1
商工サービス業自営 (137人)	65.7	56.9	32.1	18.2	9.5	8.0	3.6	7.3	1.5
会社員・公務員 (591人)	66.0	53.0	33.2	19.5	17.6	9.6	2.0	4.2	0.7
自由業 (46人)	69.6	52.2	43.5	13.0	17.4	10.9	2.2	2.2	2.2
主婦・主夫 (227人)	67.8	58.1	32.6	15.4	8.8	7.9	5.7	2.6	0.9
パート・アルバイト (255人)	63.5	51.8	32.5	22.7	10.6	11.4	6.7	2.4	-
学生 (22人)	86.4	77.3	36.4	27.3	18.2	-	-	-	-
無職 (352人)	62.5	55.4	32.1	11.4	10.5	11.4	7.1	5.1	2.3
その他 (120人)	57.5	55.0	32.5	19.2	10.0	10.0	7.5	8.3	1.7

問8 南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの

問8 南海トラフ地震対策の広報活動を充実させるために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。(3つまで○)

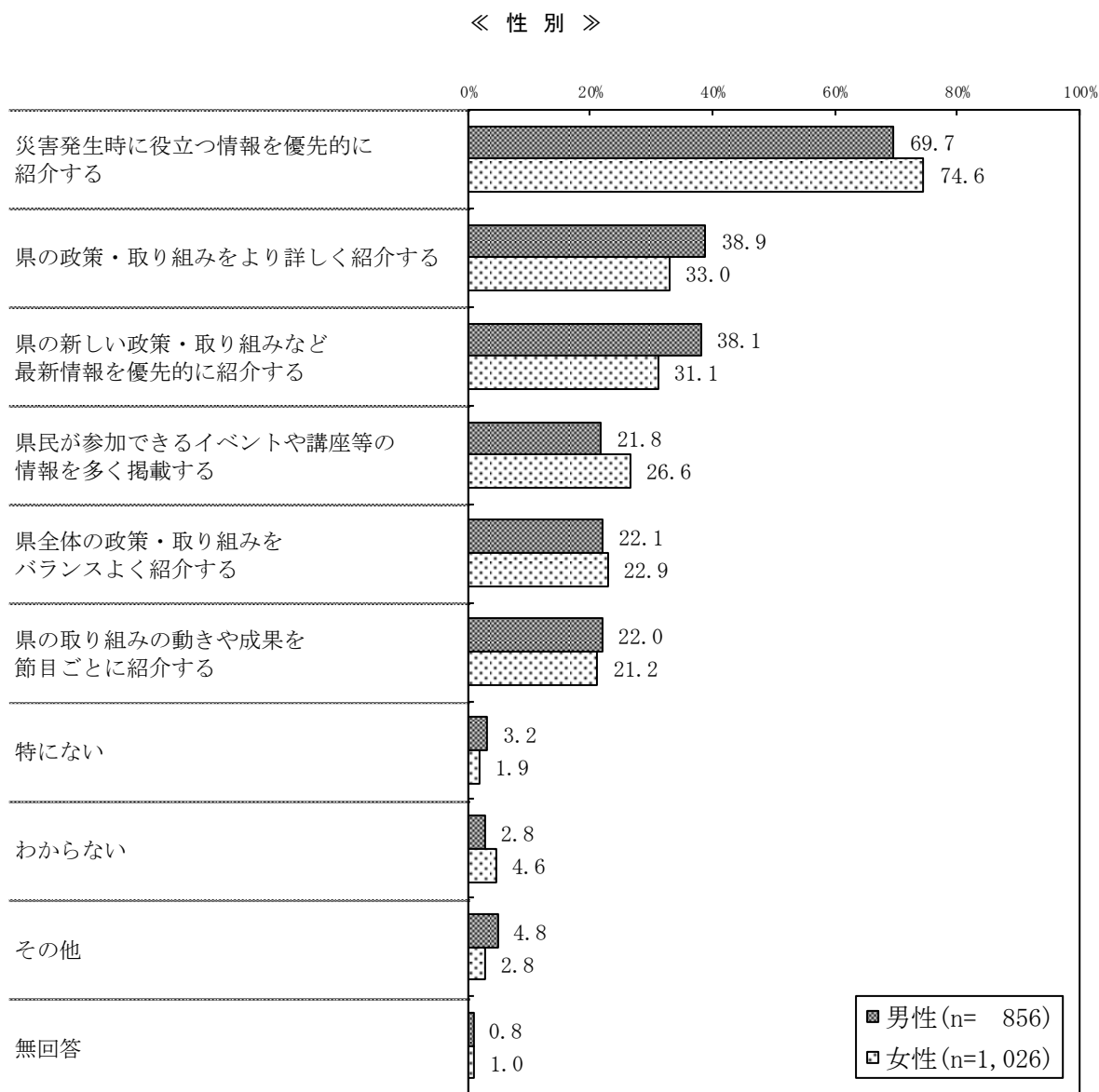
南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきものは、「災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する」が72.6%と特に高く、次いで「県の政策・取り組みをより詳しく紹介する」が35.6%、「県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する」が34.1%となっている。

《 総合 》



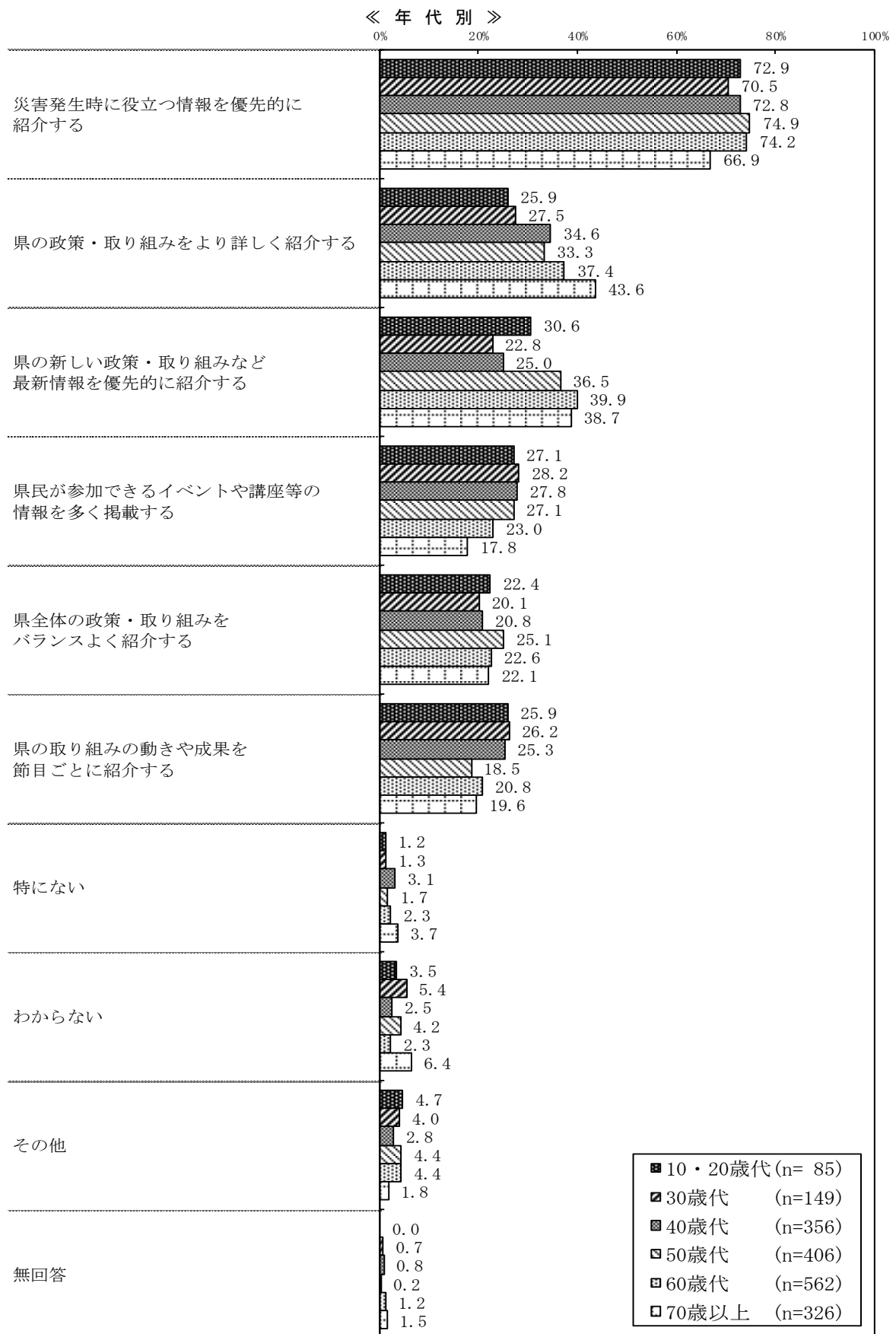
【性別】

最も割合の高い「災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する」は男性69.7%・女性74.6%で女性の方がやや割合が高く、「県の政策・取り組みをより詳しく紹介する」「県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する」は男性の方が約5ポイント高くなっている。



【年代別】

60歳代以上では、「県の政策・取り組みをより詳しく紹介する」と「県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する」が約40%と、年齢が低い層と比べて割合が高くなっている。



【職業別】

学生は、「県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する」が50.0%と、他の職業区分と比べ高くなっている。また、「災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する」は、学生77.3%が最も高く、最も低い漁業54.5%と比べて22.8ポイント高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する	県の政策・取り組みをより詳しく紹介する	県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する	県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する	県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する	県の取り組みの動きや成果を節目ごとに紹介する	特になし	わからない	その他	無回答
農林業 (107人)	75.7	44.9	43.0	12.1	26.2	16.8	0.9	2.8	3.7	0.9
漁業 (22人)	54.5	31.8	22.7	27.3	9.1	22.7	-	13.6	4.5	9.1
商工サービス業自営 (137人)	75.2	34.3	40.1	23.4	24.1	16.8	4.4	1.5	2.9	0.7
会社員・公務員 (591人)	74.8	32.5	30.6	27.6	24.7	24.0	1.9	3.0	4.4	0.2
自由業 (46人)	73.9	41.3	41.3	23.9	28.3	23.9	-	2.2	-	2.2
主婦・主夫 (227人)	72.7	37.4	33.9	22.9	25.1	21.6	3.5	3.5	1.8	-
パート・アルバイト (255人)	75.7	34.1	29.4	30.2	18.0	24.3	1.6	4.3	1.6	0.4
学生 (22人)	77.3	36.4	50.0	27.3	18.2	27.3	-	-	4.5	-
無職 (352人)	67.6	38.6	38.1	18.2	19.0	16.8	4.3	4.8	5.1	2.3
その他 (120人)	65.8	33.3	35.8	30.8	25.0	26.7	0.8	5.0	5.8	0.8

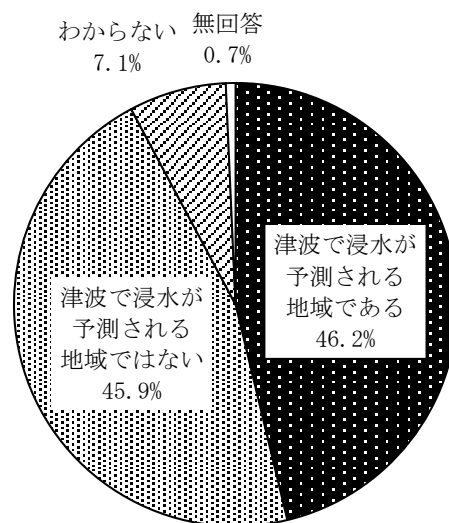
(2) 津波避難対策について

問9 津波で浸水が予測される地域かどうか

問9 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(ひとつだけ○)

津波で浸水が予測される地域かどうかについては、「津波で浸水が予測される地域である」が46.2%、「津波で浸水が予測される地域ではない」が45.9%となっており、大部分の人が、自宅がどのような地域か、把握はできていると考えられるものの、「わからない」が7.1%となっており、引き続きハザードマップなどによる周知が必要である。

《 総合 》



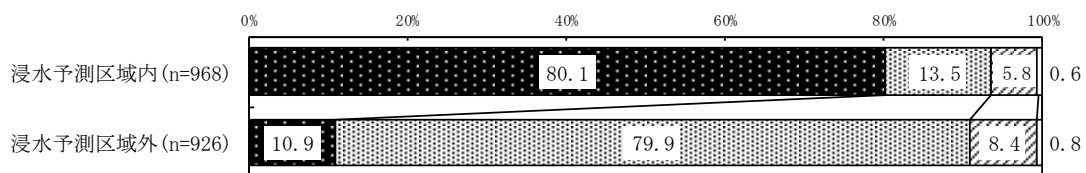
(n=1,898)

【浸水予測区域別】

浸水予測区域内、区域外ともに、約90%は自宅がどのような地域か把握はできていると考えられる。一方「わからない」は、浸水予測区域内で5.8%、浸水予測区域外で8.4%となっており、引き続きハザードマップなどによる周知が必要である。

《 浸水予測区域別 》

■ 津波で浸水が予測される地域である ■ 津波で浸水が予測される地域ではない ■ わからない □ 無回答



※浸水区域については、県の被害想定により2m以上の浸水が想定されている字のうち人家が概ね半分以上ある区域としています。このため、一部の地域では実際の浸水予測区域と異なる場合があります。

【前回比較】

「わからない」の割合は、平成27年度10.7%、平成30年度7.1%で、平成30年度調査の割合がやや低くなっている。

【性別】

「総合」と同じ傾向で、性別による違いはほとんどみられない。

【年代別】

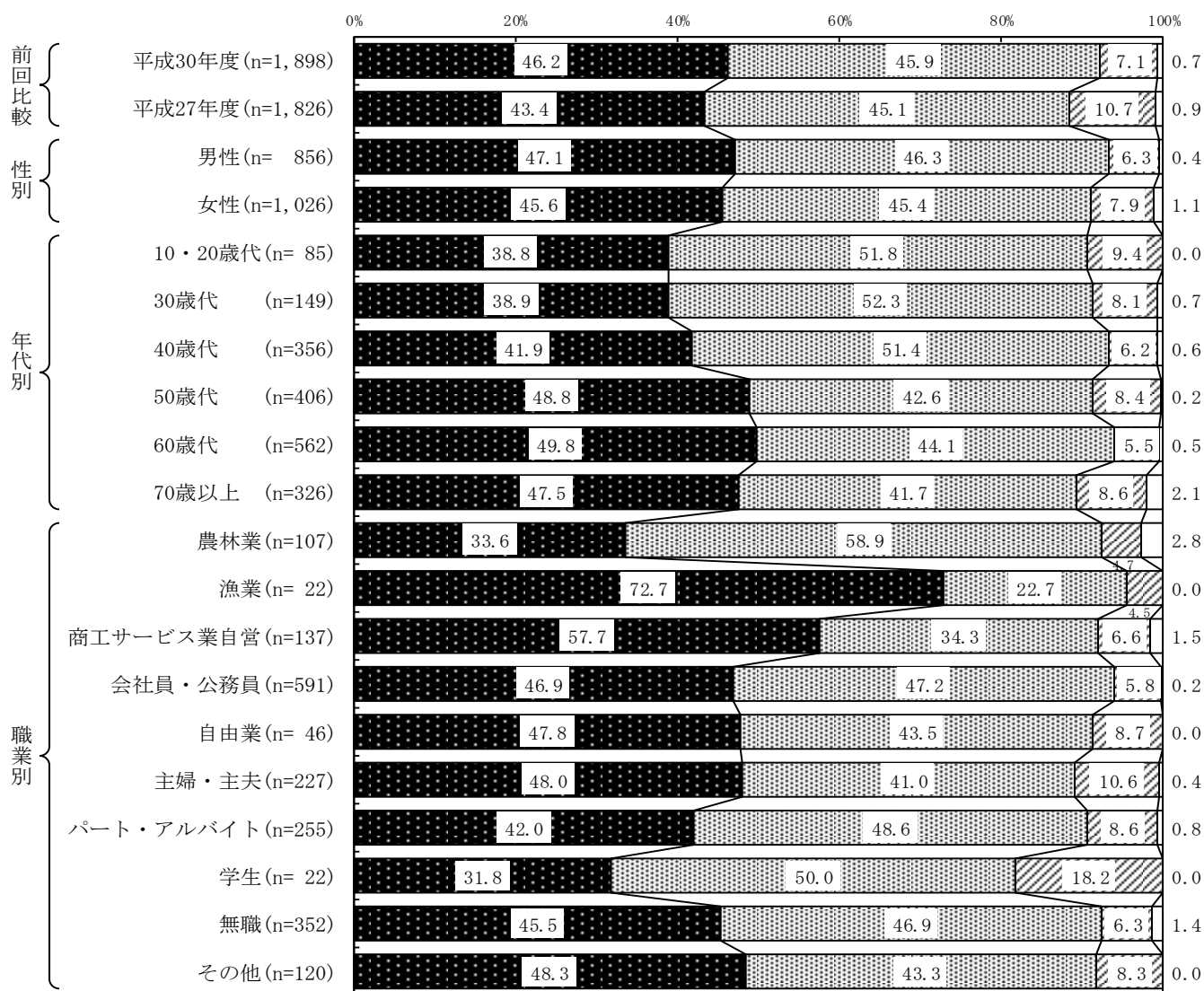
50歳代以上では、「津波で浸水が予測される地域である」が約50%で「津波で浸水が予測される地域ではない」よりも割合が高くなっている。

【職業別】

漁業と商工サービス業自営では「津波で浸水が予測される地域である」が、それぞれ72.7%、57.7%を占めおり、農林業と学生では「津波で浸水が予測される地域ではない」が、それぞれ58.9%、50.0%を占めている。「わからない」の割合は、学生で18.2%、主婦・主夫で10.6%と比較的高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

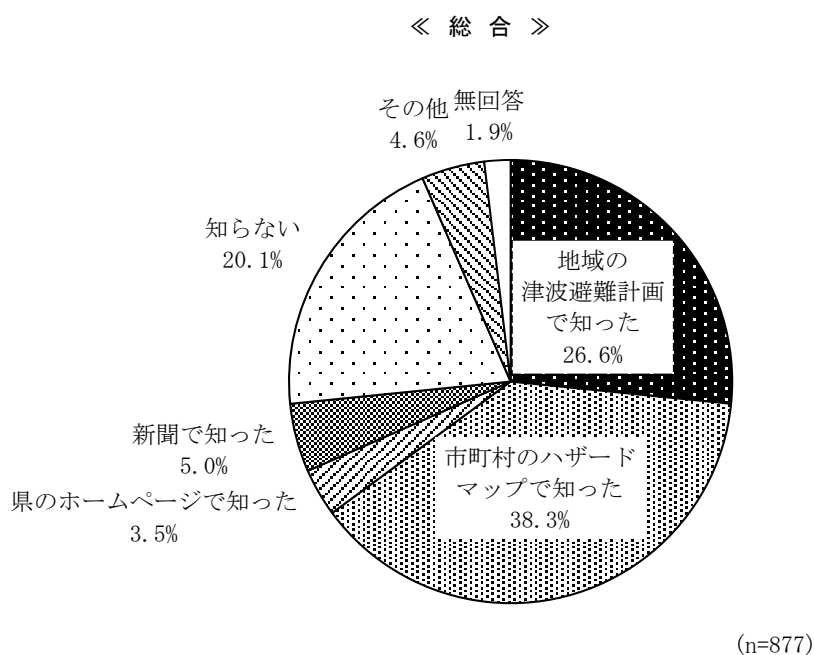
■津波で浸水が予測される地域である □津波で浸水が予測される地域ではない ▨わからない □無回答



問10 津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか

問10 問9で「1. 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。あなたのお宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。(ひとつだけ○)

津波が到達する時間や浸水する深さを知っているかについては、「市町村のハザードマップで知った」が38.3%で最も高く、次いで「地域の津波避難計画で知った」が26.6%となっている。70%以上の人は、津波が到達する時間や浸水する深さを知っているものとみられるが、「知らない」と回答した割合も20.1%を占めており、地域津波避難計画やハザードマップへの関心をより高めるための取り組みが必要である。



【前回比較】

平成27年度よりも、「地域の津波避難計画で知った」「市町村のハザードマップで知った」の割合がやや高くなっており、「知らない」が平成27年度23.6%・平成30年度20.1%と、平成30年度は3.5ポイント低くなっている。

【性別】

「知らない」の割合は男女ともに約20%となっている。

【年代別】

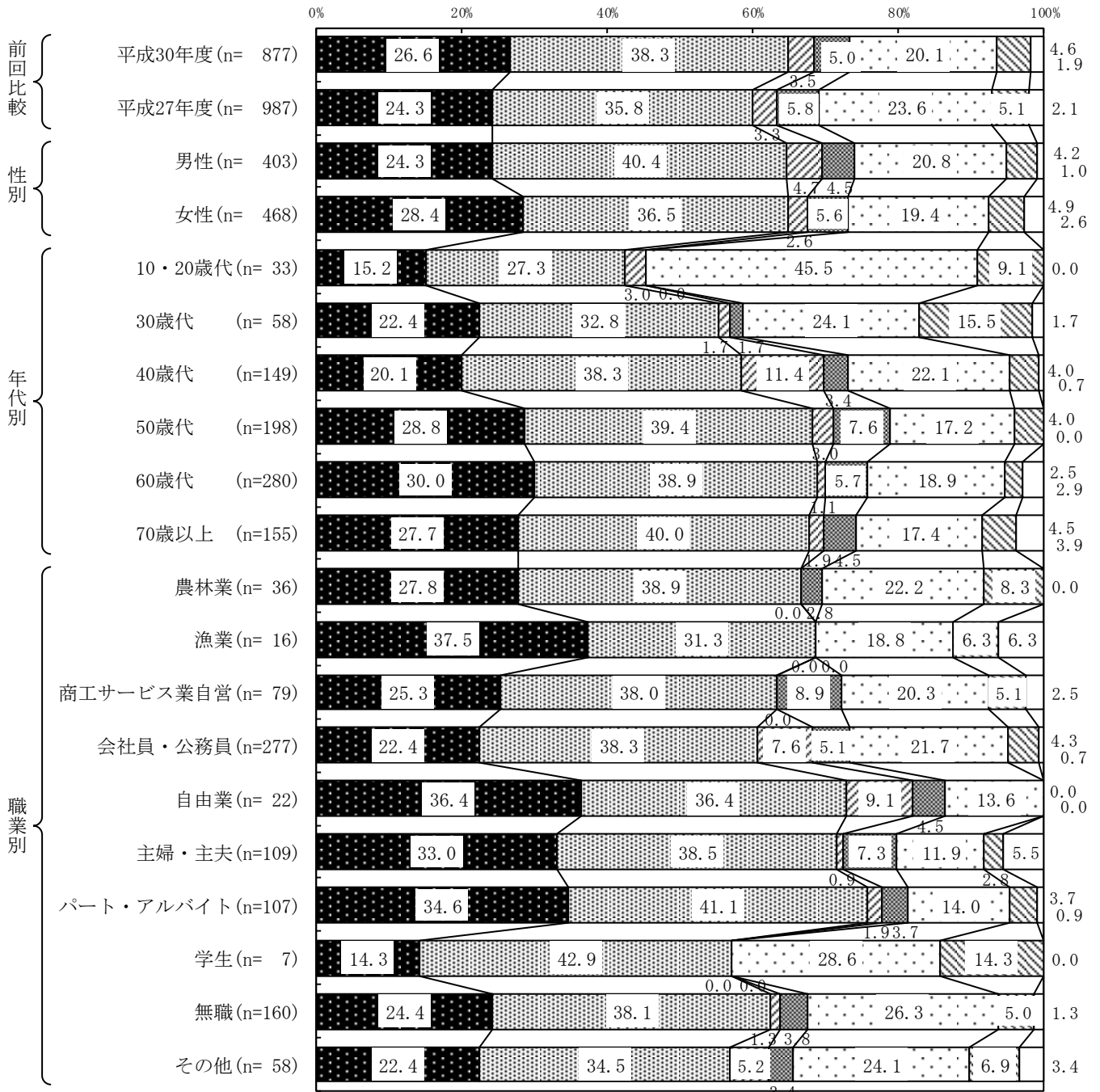
40歳代以下では、「地域の津波避難計画で知った」が50歳代以上と比べて低い。また、10・20歳代は「市町村のハザードマップで知った」も30%未満と低く、「知らない」が45.5%を占めている。

【職業別】

「知らない」の割合は、農林業、商工サービス業自営、会社員・公務員、学生、無職、その他で20%を超えている。また、「地域の津波避難計画で知った」の割合は漁業、自由業、主婦・主夫、パート・アルバイトで30%を超えている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

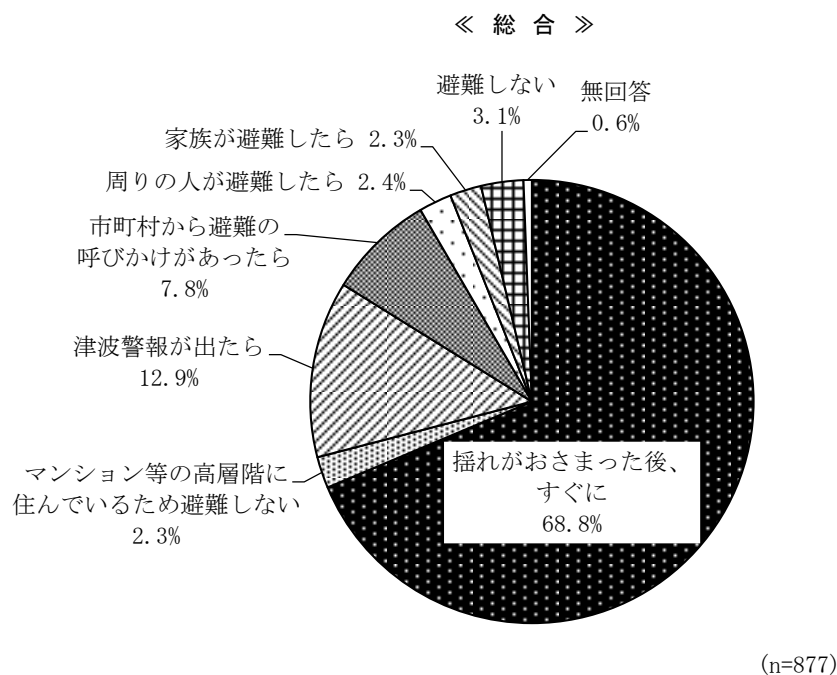
- 地域の津波避難計画で知った
- ▣ 市のホームページで知った
- 知らない
- 無回答
- ▤ 市町村のハザードマップで知った
- 新聞で知った
- ▨ その他



問 11 いつ避難するか

問 11 あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。(ひとつだけ○)

津波からの避難については、「揺れがおさまった後、すぐに」が68.8%で最も高くなっている。一方、「津波警報が出たら」が12.9%、「市町村から避難の呼びかけがあったら」が7.8%などとなっており、早期避難について引き続き啓発が必要である。



【前回比較】

「揺れがおさまった後、すぐに」は平成27年度で68.6%、平成30年度で68.8%とほとんど変化がみられない。

【性別】

男女ともに、「揺れがおさまった後、すぐに」が約70%となっている。

【年代別】

70歳以上は、「揺れがおさまった後、すぐに」が63.2%とやや低く、「市町村から避難の呼びかけがあったら」が12.9%となっている。

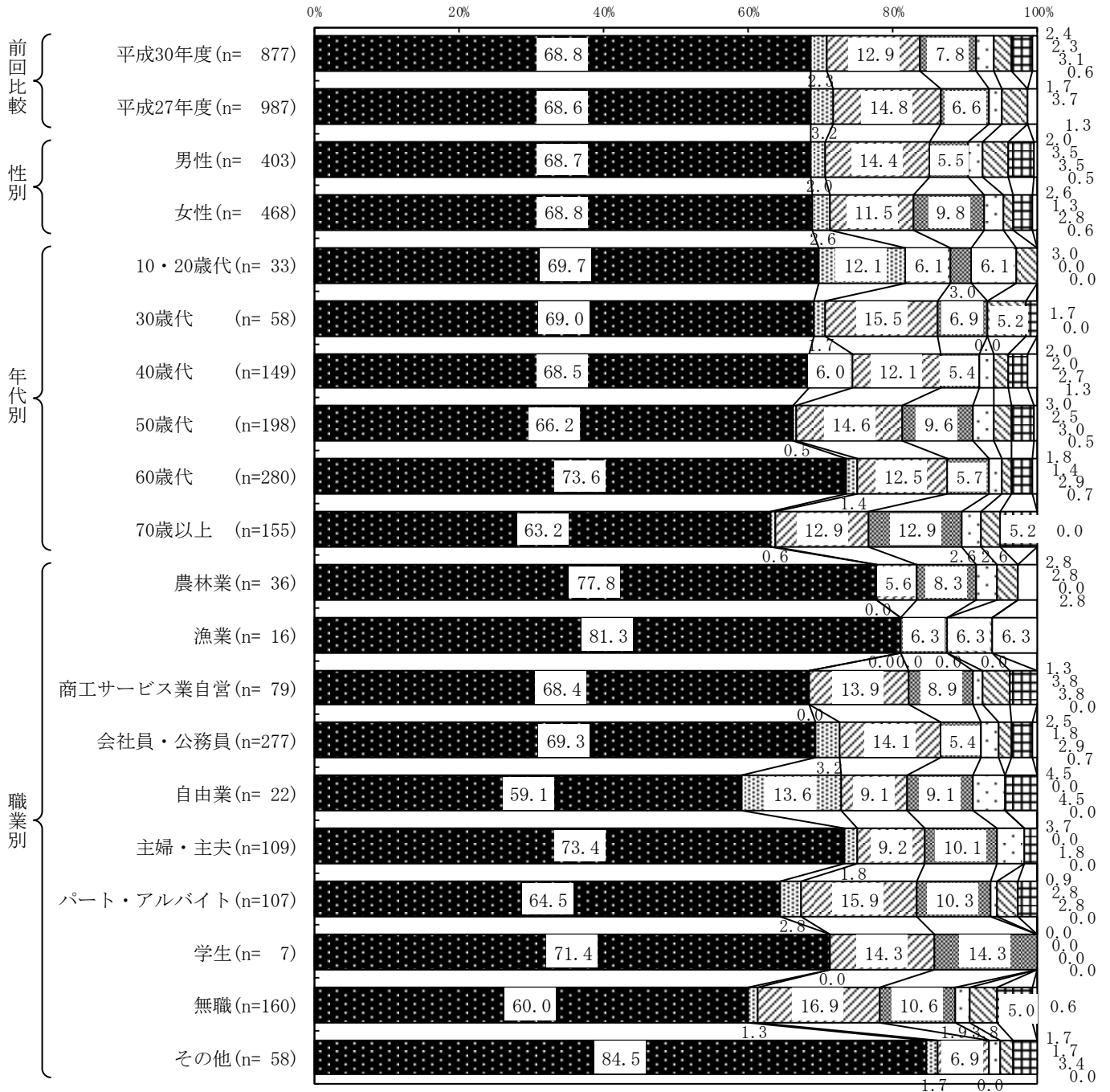
【職業別】

すべての職業区分で「揺れがおさまった後、すぐに」が最も高く、特に農林業、漁業、その他では約80%と高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 揺れがおさまった後、すぐに
- 津波警報が出たら
- 周りの人が避難したら
- 避難しない

- マンション等の高層階に住んでいるため避難しない
- 市町村から避難の呼びかけがあったら
- 家族が避難したら
- 無回答



※1 「避難しない」は、平成30年度調査のみの項目

※2 「周りの人が避難したら」は、平成27年度調査では「近所の人が避難したら」

問3 × 問11 危機意識と早期避難意識とのクロス分析

「自宅や地域にどのような危険があるか」という質問に対して「津波」と回答した方でも、「揺れがおさまった後、すぐに」避難すると回答した方は70.5%にとどまっている。

このことから、津波のリスクを認識しているものの、必ずしも行動（早期避難）につながっていないことが考えられる。

上段：人数
下段：%

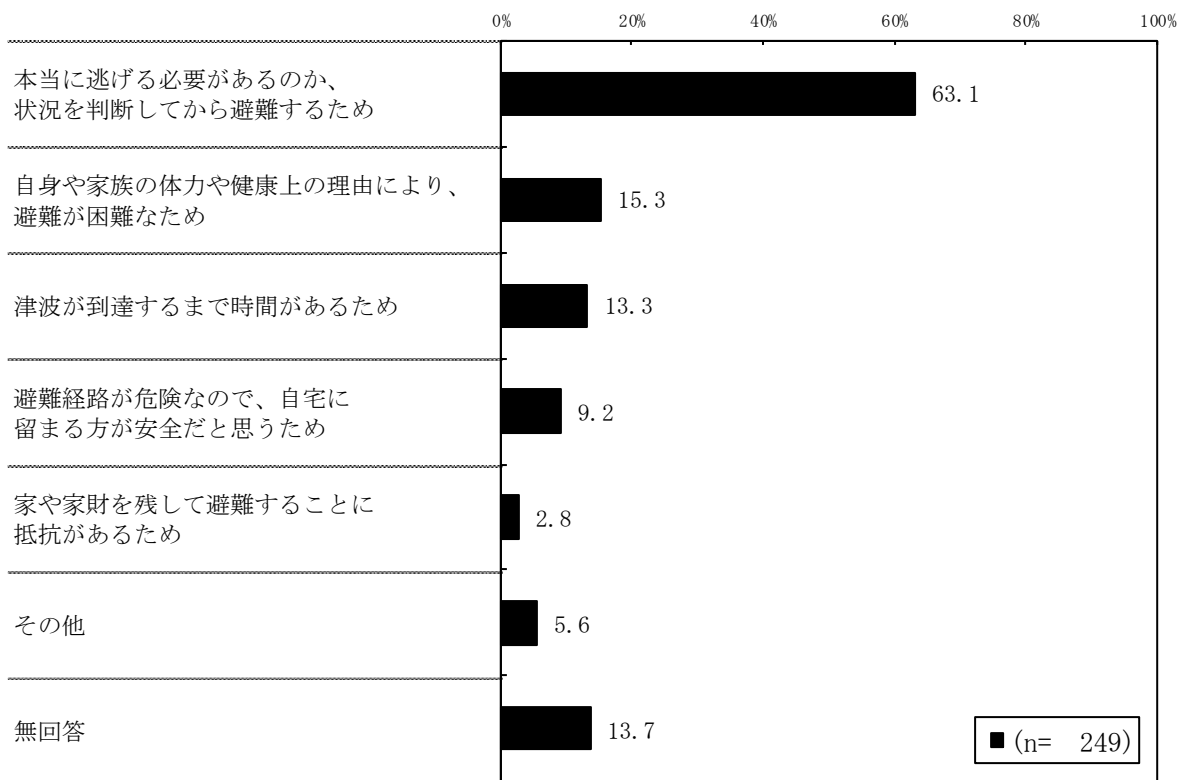
		問11							
		揺れがおさまった後、すぐに	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	津波警報が出たら	市町村から避難の呼びかけがあつたら	周りの人が避難したら	家族が避難したら	避難しない	無回答
問3	揺れで、建物に被害が出る	515 70.0	16 2.2	96 13.0	57 7.7	17 2.3	17 2.3	16 2.2	2 0.3
	揺れで、家具が転倒する	469 68.8	16 2.3	93 13.6	50 7.3	19 2.8	15 2.2	16 2.3	4 0.6
	火災	253 69.1	11 3.0	47 12.8	29 7.9	9 2.5	9 2.5	7 1.9	1 0.3
	津波	513 70.5	17 2.3	97 13.3	50 6.9	15 2.1	17 2.3	17 2.3	2 0.3
	山崩れ、がけ崩れ	137 69.9	1 0.5	21 10.7	20 10.2	4 2.0	7 3.6	4 2.0	2 1.0
	危険はない	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	その他	33 71.7	4 8.7	4 8.7	1 2.2	2 4.3	1 2.2	1 2.2	- -
	無回答	2 66.7	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -

問 12 すぐに避難しない理由はなにか

問 12 問 11 で「3. 津波警報が出たら」～「7. 避難しない」と回答した人におたずねします。すぐに避難しない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

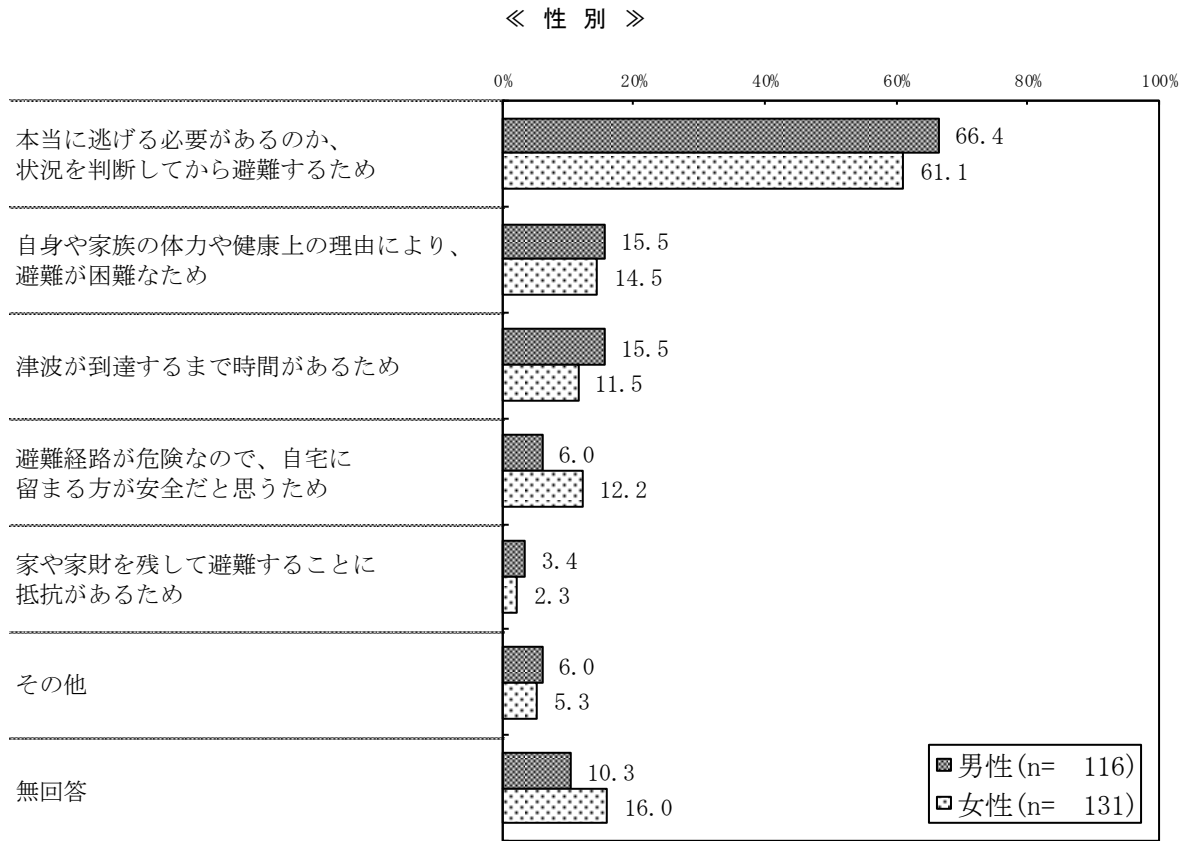
すぐに避難しない理由は、「本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため」が63.1%で最も高く、次いで「自身や家族の体力や健康上の理由により、避難が困難なため」が15.3%、「津波が到達するまで時間があるため」が13.3%となっている。避難判断の遅れは被害の拡大につながることから、自ら迷わず率先して避難行動をとる意識を啓発していく必要がある。

《 総 合 》



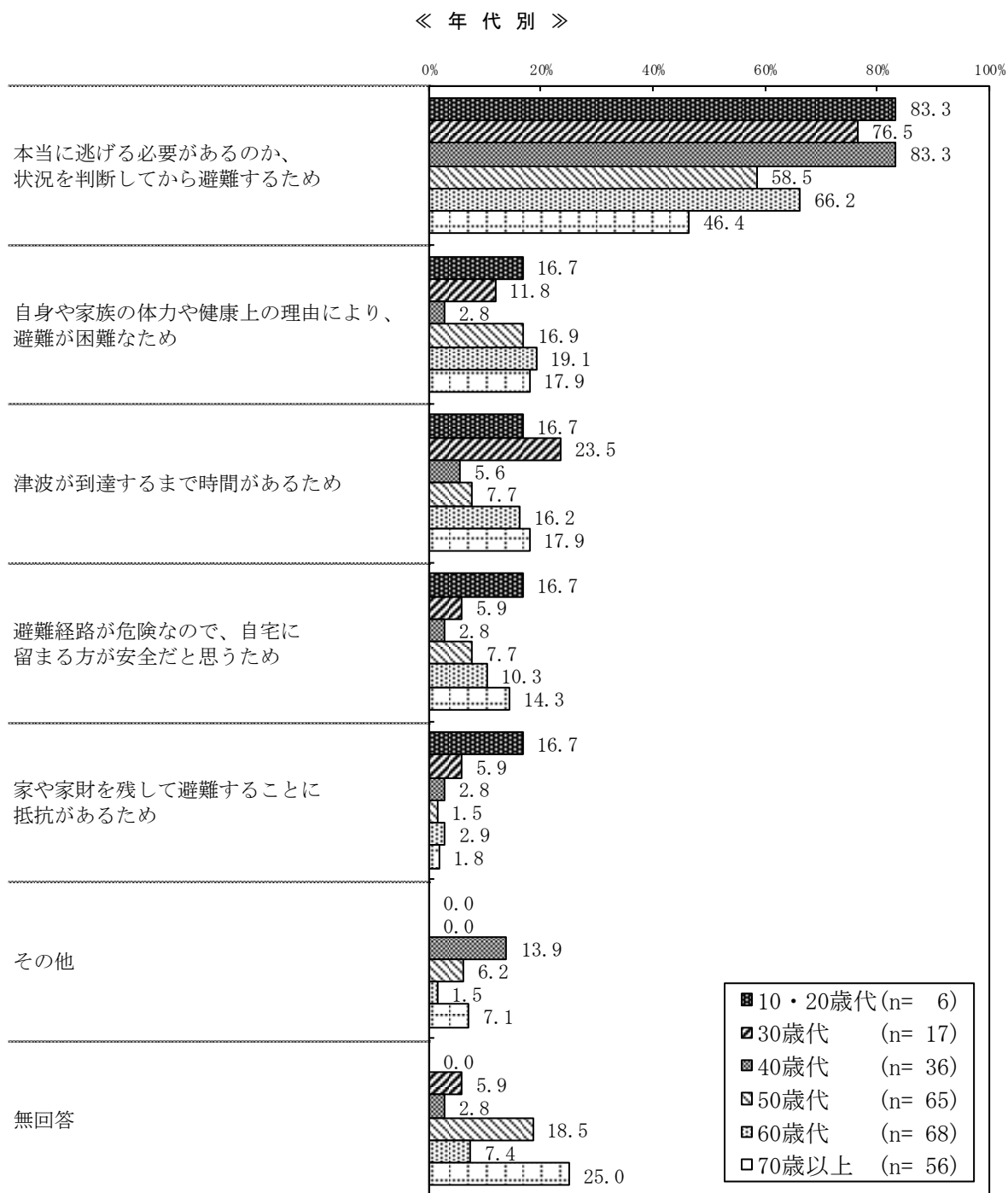
【性別】

男性は、「本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため」「津波が到達するまで時間があるため」が女性よりも約5ポイント高くなっている。対して、「避難経路が危険なので、自宅に留まる方が安全だと思うため」が女性の方が約5ポイント高くなっている。



【年代別】

「本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため」は、年代が低い層で特に割合が高く、10・20歳代と40歳代では80%以上、30歳代でも70%以上となっている。



【職業別】

会社員・公務員では「本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため」が82.4%と高くなっている。

(参考) 漁師では「津波が到達するまで時間があるため」が最も高い。(母数2)

◀ 職業別 ▶

(単位：%)

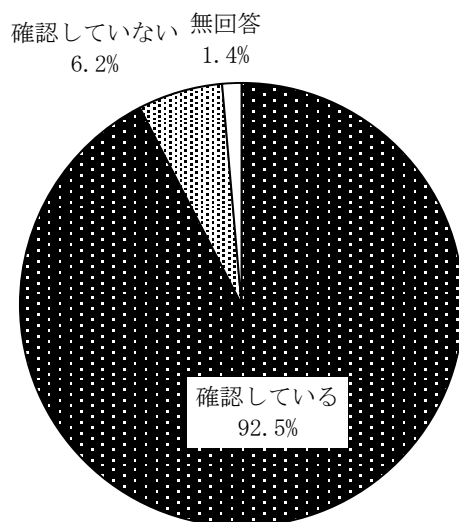
	本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため	自身や家族の体力や健康上の理由により、避難が困難なため	津波が到達するまで時間があるため	避難経路が危険なので、自宅に留まる方が安全だと思われるため	家や家財を残して避難することに抵抗があるため	その他	無回答
農林業 (7人)	57.1	-	14.3	-	14.3	-	42.9
漁業 (2人)	-	-	50.0	-	-	-	50.0
商工サービス業自営 (25人)	60.0	24.0	24.0	8.0	4.0	-	16.0
会社員・公務員 (74人)	82.4	14.9	10.8	5.4	1.4	6.8	4.1
自由業 (6人)	66.7	-	-	16.7	16.7	-	16.7
主婦・主夫 (27人)	63.0	18.5	11.1	18.5	3.7	-	18.5
パート・アルバイト (35人)	68.6	2.9	14.3	8.6	-	8.6	5.7
学生 (2人)	100.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-
無職 (61人)	44.3	21.3	9.8	9.8	1.6	9.8	19.7
その他 (8人)	37.5	12.5	25.0	12.5	-	-	25.0

問 13 津波からの避難場所の確認をしているか

問 13 津波からの避難場所を確認していますか。(ひとつだけ○)

津波からの避難場所の確認については、「確認している」が92.5%を占める一方、「確認していない」が6.2%となっており、引き続き避難場所の周知が必要である。

《 総 合 》



(n=877)

【前回比較】

「確認していない」は平成27年度の17.2%に対し、平成30年度は6.2%と11.0ポイント低くなっている。

【性別】

男女ともに「確認していない」は10%未満となっている。

【年代別】

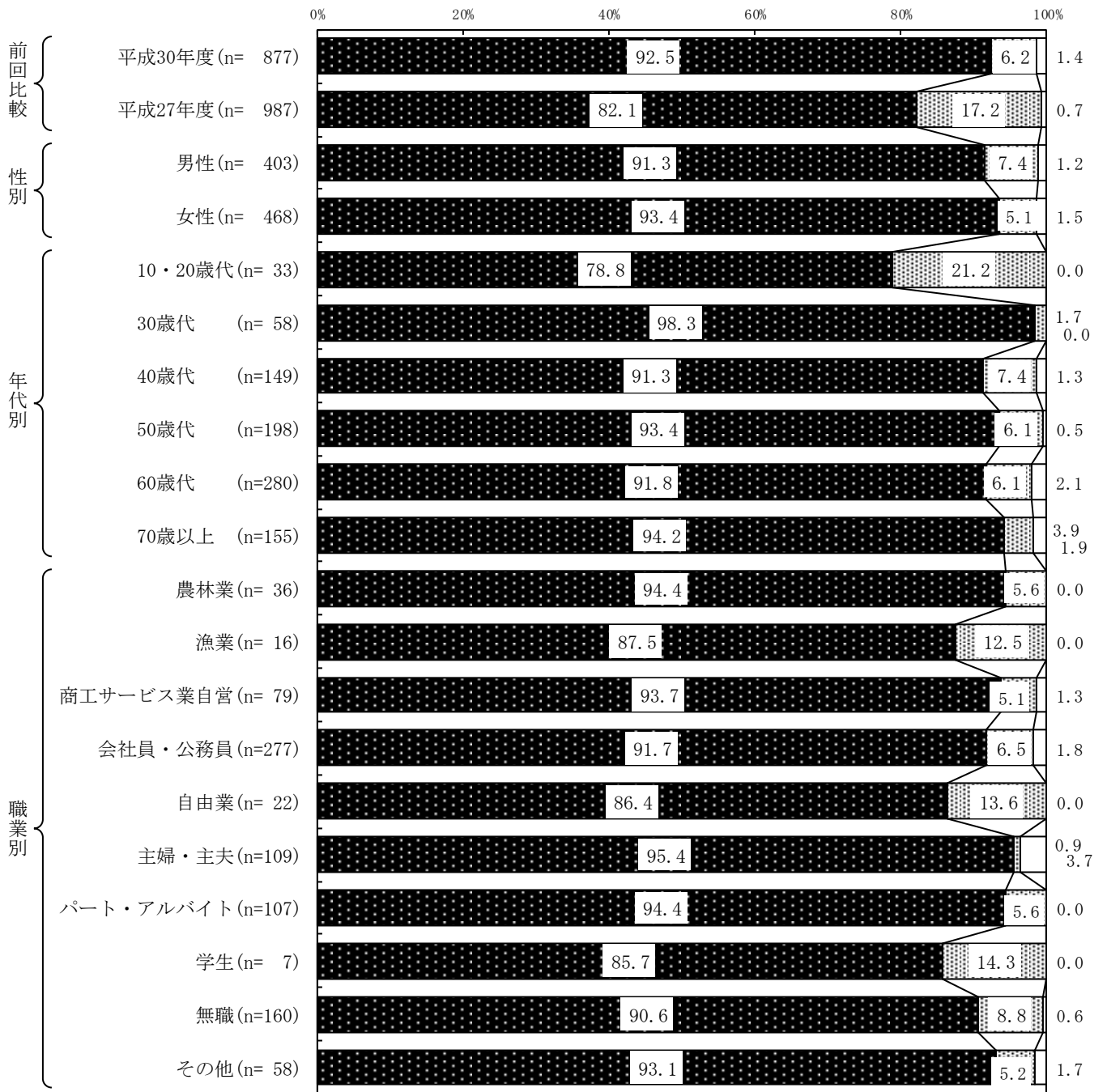
10・20歳代は「確認していない」が21.2%と、他の年代と比べて高くなっている。

【職業別】

漁業、自由業、学生では「確認していない」が10%を超えている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■ 確認している □ 確認していない □ 無回答



問 1-④×問 13 家族構成でのクロス分析

「確認している」は独居世帯で87.2%、家族あり世帯で92.9%と、家族あり世帯の方が割合が高く、独居世帯では「確認していない」が10%を超えている。

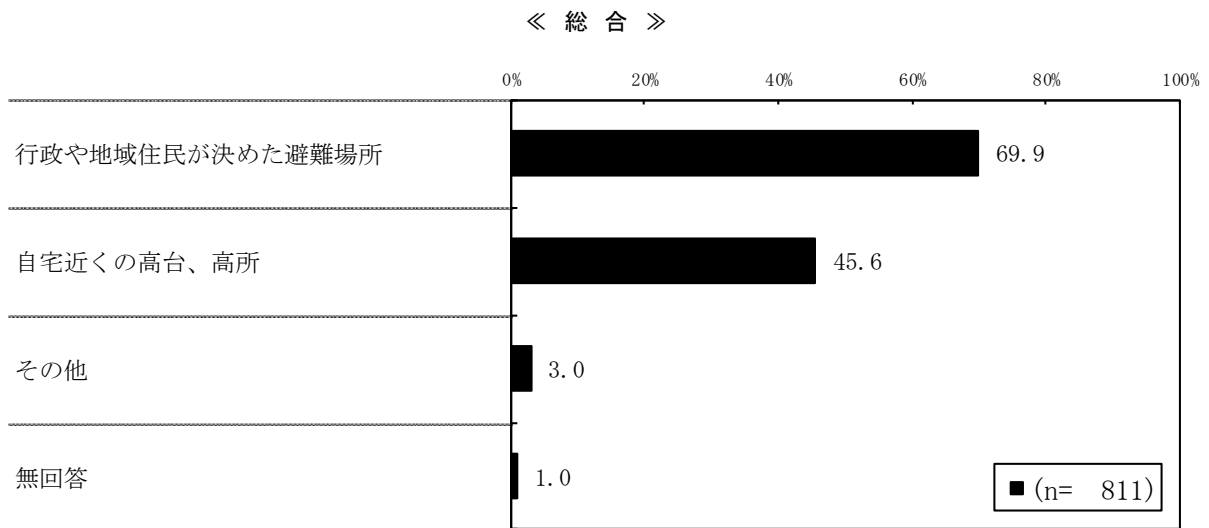
		問 13		
		確認している	確認していない	無回答
問 1 ↓ ④	0人（独居）	68 87.2	8 10.3	2 2.6
	家族あり	738 92.9	46 5.8	10 1.3
	無回答	5 100.0	- -	- -

上段：人数
下段：%

問 14 どこに避難するか

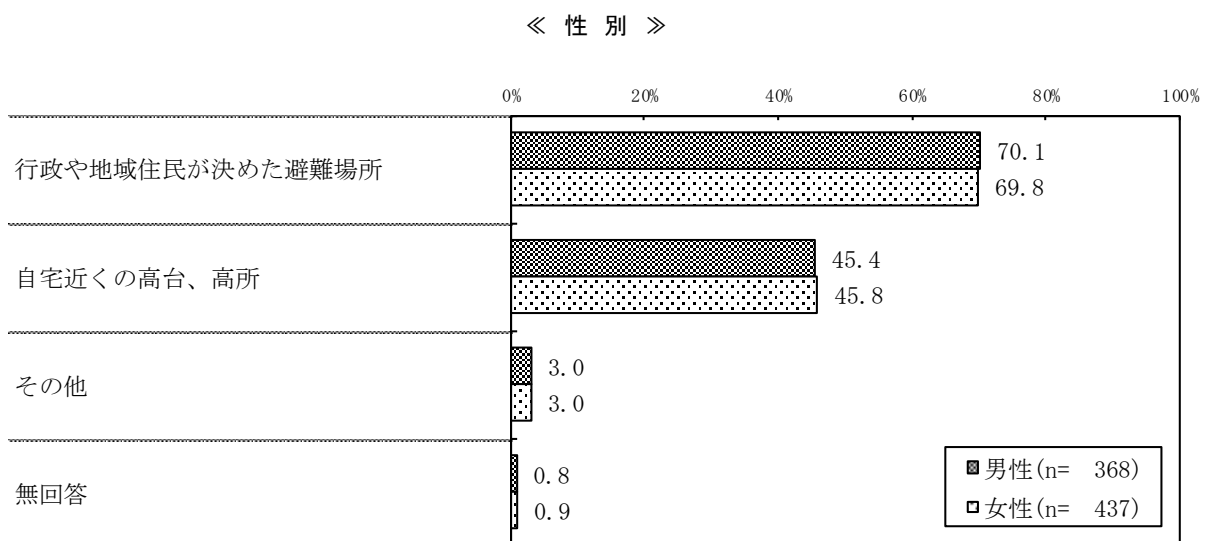
問 14 問 13 で「1. 確認している」と回答した人におたずねします。あなたはどこに避難しますか。(当てはまるものすべてに○)

避難する場所は、「行政や地域住民が決めた避難場所」が69.9%、自宅近くの高台、高所」が45.6%となっている。



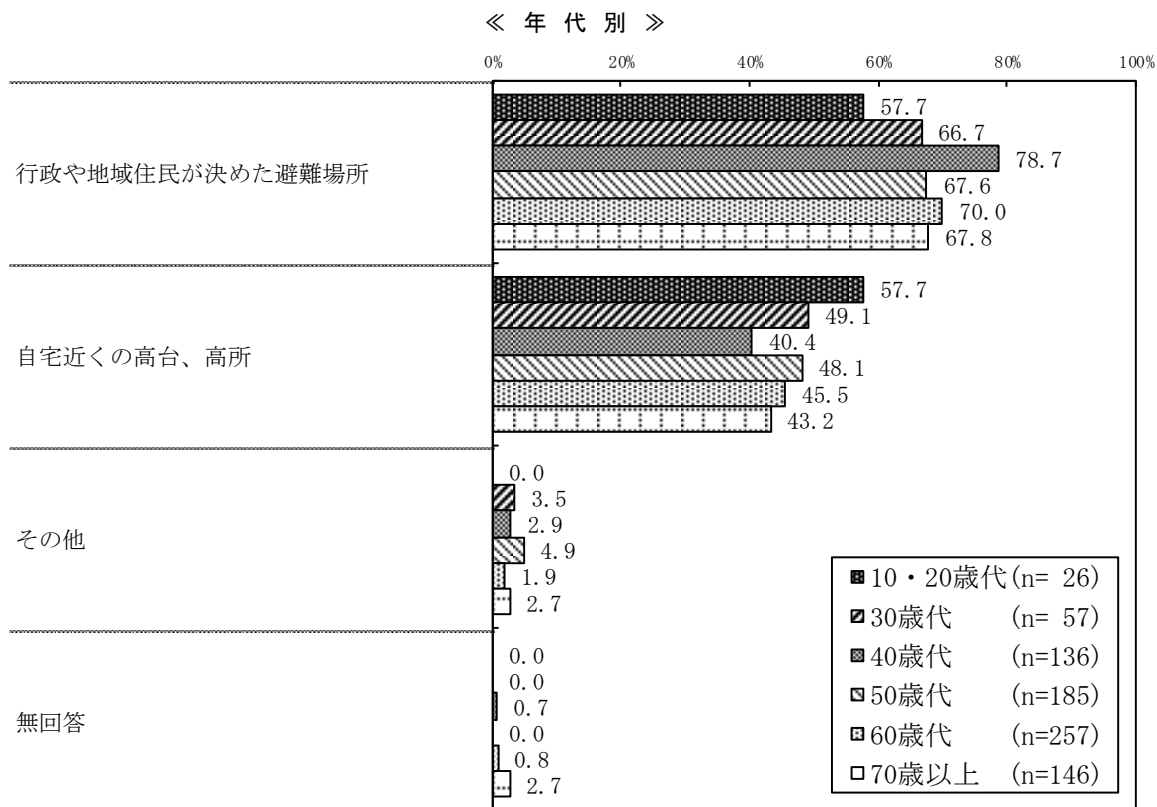
【性別】

男女とも、「行政や地域住民が決めた避難場所」が約70%を占め、性別による違いはほとんどみられない。



【年代別】

10・20歳代は、「自宅近くの高台、高所」が他の年代層よりも高く、「行政や地域住民が決めた避難場所」とともに最も割合の高い項目となっている。30歳代以上の年代層はいずれも「行政や地域住民が決めた避難場所」の割合が最も高く、特に40歳代では78.7%と高い。



【職業別】

いずれの職業区分でも、「行政や地域住民が決めた避難場所」の割合が最も高いが、自由業、主婦・主夫は「自宅近くの高台、高所」との差が小さくなっている。

《 職業別 》

(単位：%)

	行政や地域住民が決めた避難場所	自宅近くの高台、高所	その他	無回答
農林業(34人)	67.6	47.1	2.9	-
漁業(14人)	71.4	35.7	-	-
商工サービス業自営(74人)	66.2	50.0	2.7	-
会社員・公務員(254人)	74.8	42.9	3.1	-
自由業(19人)	63.2	57.9	5.3	-
主婦・主夫(104人)	61.5	55.8	1.9	2.9
パート・アルバイト(101人)	71.3	44.6	3.0	-
学生(6人)	83.3	50.0	-	-
無職(145人)	67.6	42.1	3.4	2.8
その他(54人)	74.1	40.7	3.7	-

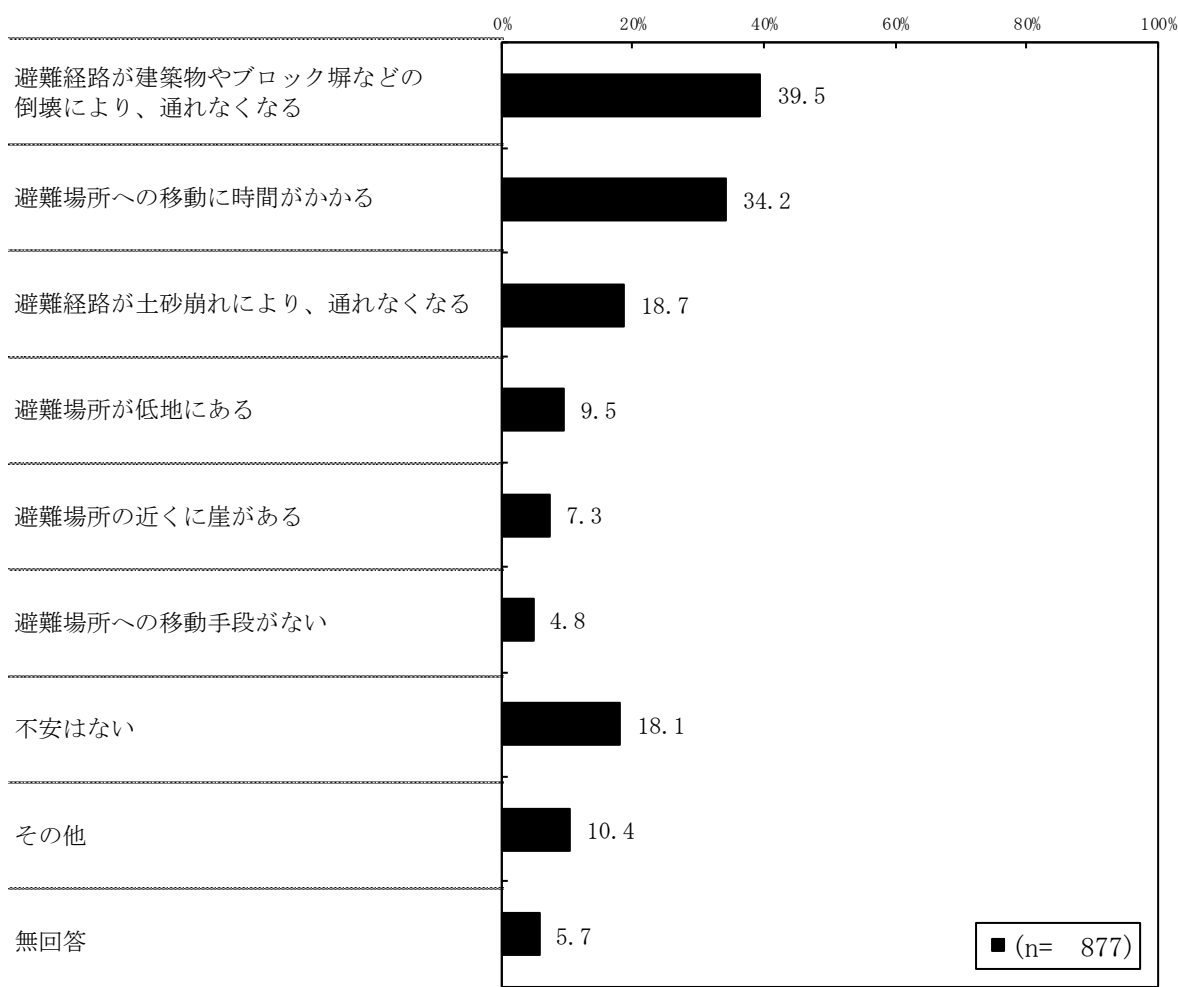
問 15 避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか

問 15 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。(当てはまるものすべてに○)

避難経路に対する不安は、「避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる」が39.5%で最も高く、次いで「避難場所への移動に時間がかかる」が34.2%、「避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる」が18.7%となっている。また、避難場所については、「避難場所が低地にある」が9.5%、「避難場所の近くに崖がある」が7.3%となっている。

避難場所や避難経路に不安を感じている方が多く「不安はない」は18.1%にとどまるため、避難場所の見直しや避難経路の改善が必要である。

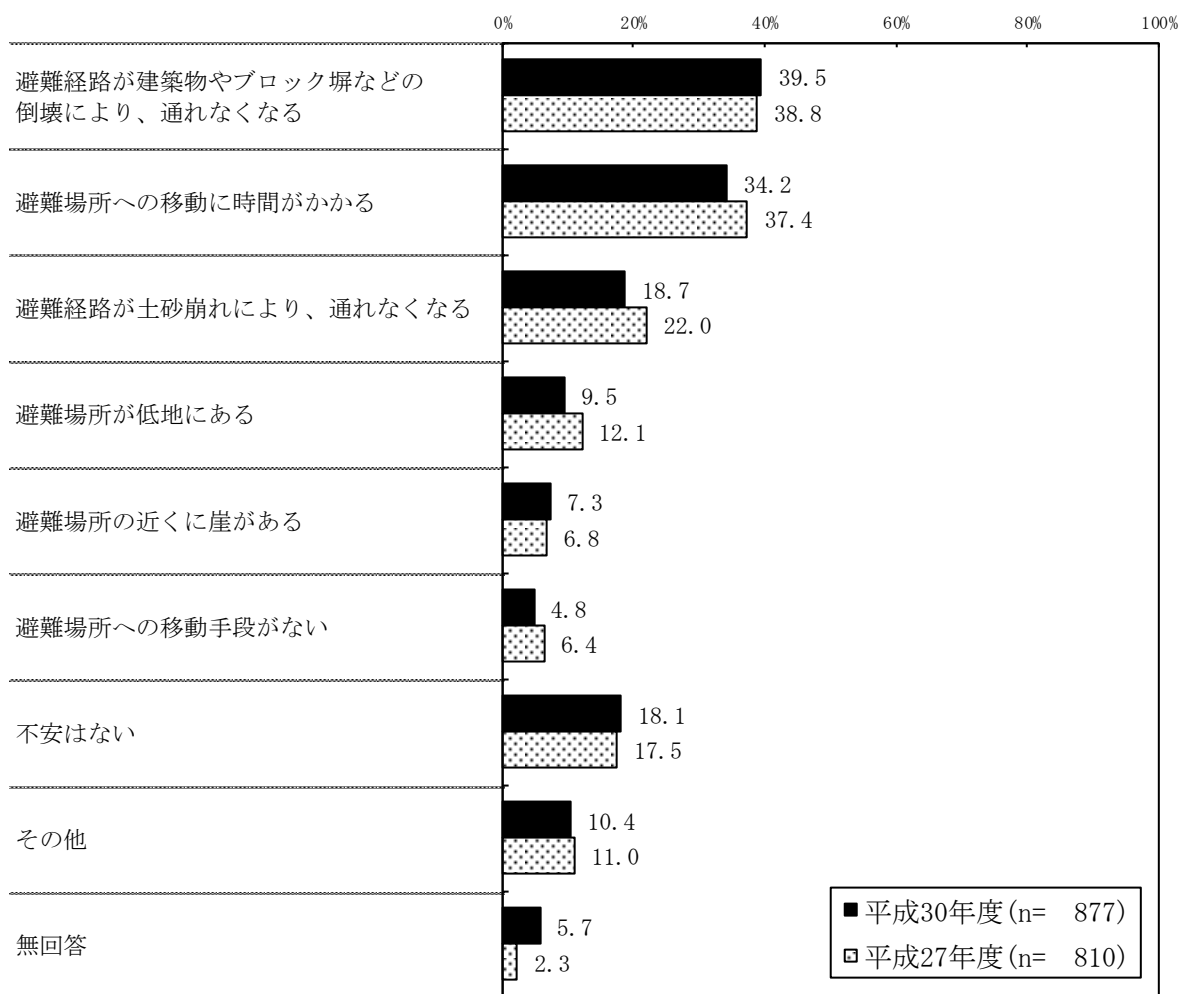
《 総合 》



【前回比較】

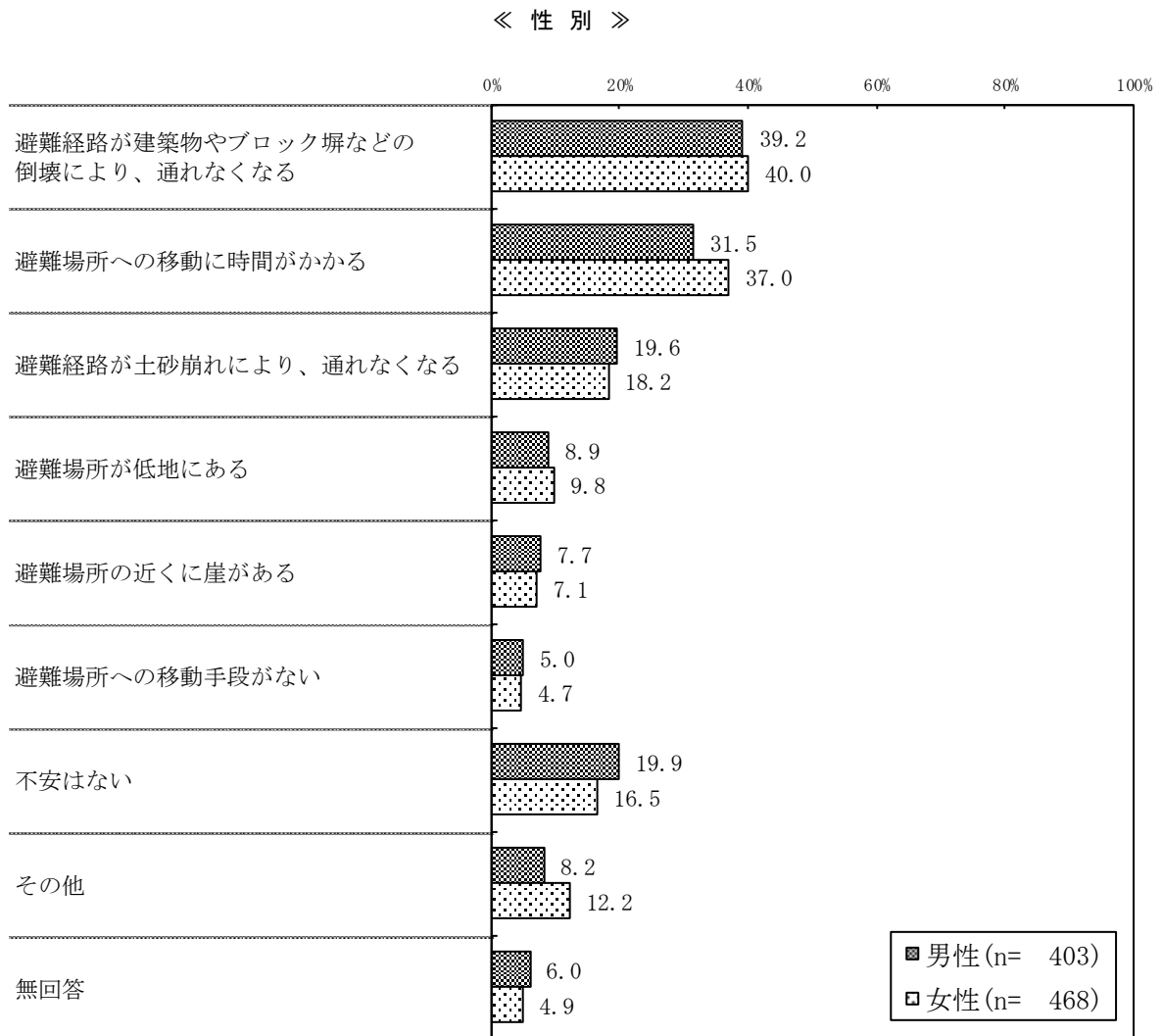
平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、差はほとんどない。

◀ 前回比較 ▶



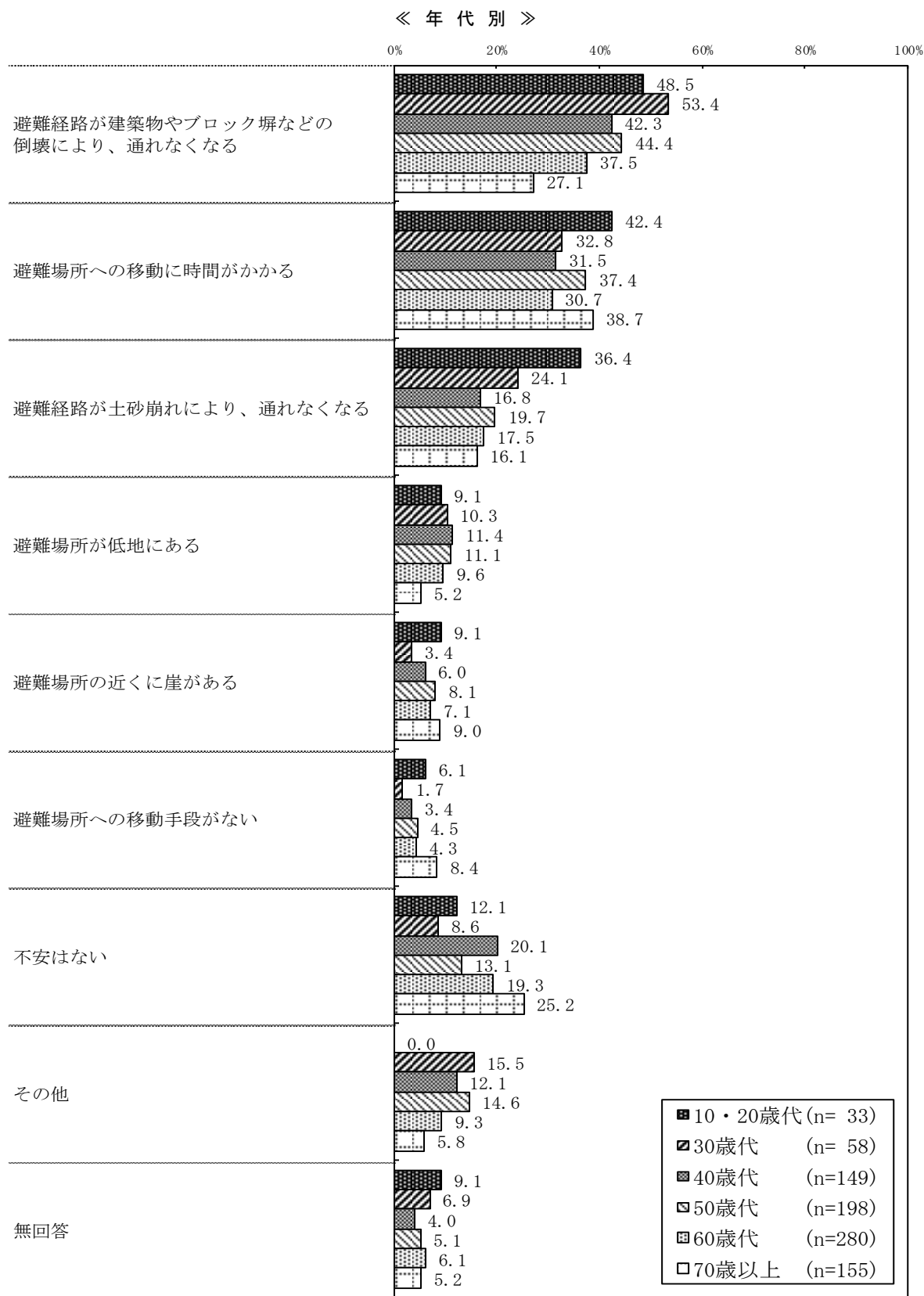
【性別】

「避難場所への移動に時間がかかる」は男性31.5%・女性37.0%となっており、女性の方が5.5ポイント高い。



【年代別】

10・20歳代と30歳代は、40歳代以上と比べて「避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる」と「避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる」の割合が高くなっている。70歳以上は他の年代よりも「避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる」の割合が低く、「避難場所への移動に時間がかかる」の割合が最も高くなっている。



【職業別】

いずれの職業区分でも、「避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる」の割合が最も高く、加えて、漁業では「避難場所の近くに崖がある」、学生では「不安はない」の割合も高い。

《 職 業 別 》

(単位：%)

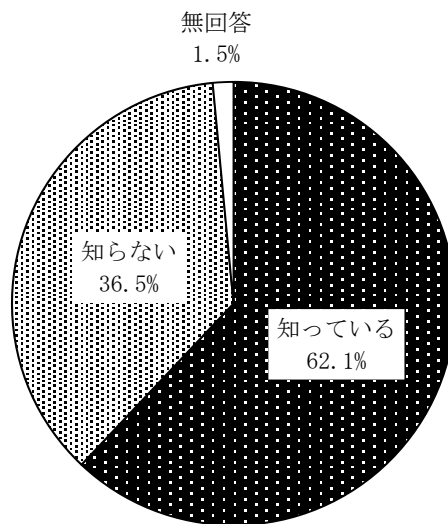
	避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる	避難場所への移動に時間がかかる	避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる	避難場所が低地にある	避難場所の近くに崖がある	避難場所への移動手段がない	不安はない	その他	無回答
農林業 (36人)	44.4	38.9	25.0	16.7	2.8	-	11.1	8.3	2.8
漁業 (16人)	37.5	18.8	31.3	6.3	25.0	-	12.5	6.3	12.5
商工サービス業 自営 (79人)	36.7	31.6	15.2	6.3	8.9	5.1	20.3	7.6	8.9
会社員・公務員 (277人)	39.7	36.5	18.4	10.1	5.4	3.2	18.8	11.2	5.8
自由業 (22人)	40.9	31.8	18.2	9.1	9.1	13.6	13.6	13.6	9.1
主婦・主夫 (109人)	34.9	33.9	17.4	4.6	12.8	4.6	21.1	7.3	7.3
パート・アルバイト (107人)	43.0	36.4	21.5	11.2	5.6	5.6	11.2	10.3	4.7
学生 (7人)	42.9	28.6	28.6	-	-	-	42.9	-	-
無職 (160人)	38.8	35.0	17.5	10.0	7.5	6.9	18.8	10.0	3.8
その他 (58人)	41.4	25.9	19.0	13.8	5.2	6.9	22.4	20.7	3.4

問 16 避難場所と避難所は役割が違うことを知っているか

問 16 避難場所と避難所は役割が違うことはご存知ですか。(ひとつだけ○)

避難場所と避難所の役割の違いについては、「知っている」が62.1%、「知らない」が36.5%となっており、引き続き周知が必要である。

《 総 合 》

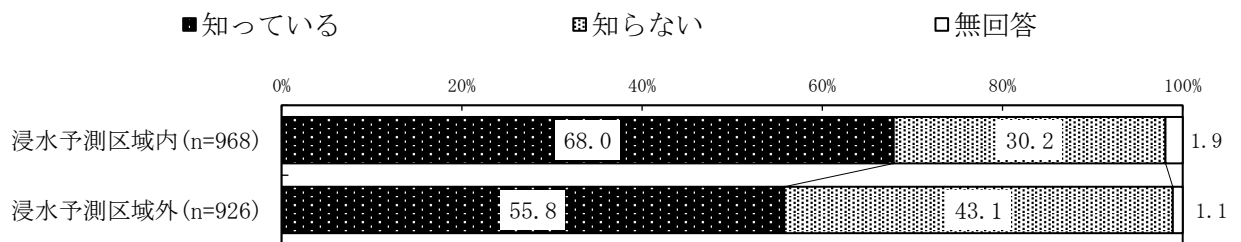


(n=1,898)

【浸水予測区域別】

「知っている」の割合は、浸水予測区域内で68.0%、浸水予測区域外で55.8%となっている。

《 浸水予測区域別 》



【性別】

男女ともに、「知っている」が60%以上となっており、性別による違いは小さい。

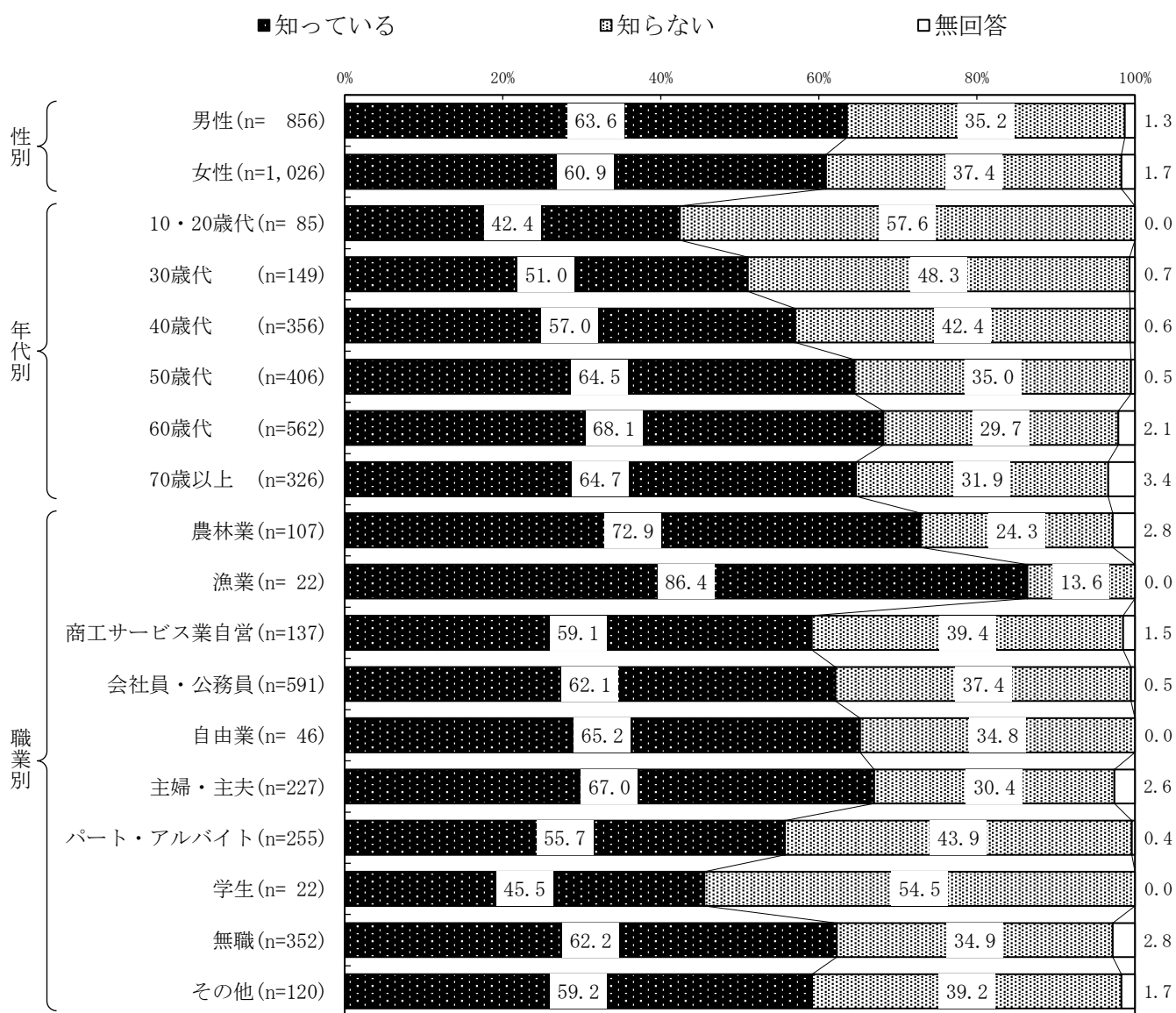
【年代別】

「知らない」の割合は年齢が低い層ほど高くなる傾向があり、10・20歳代では57.6%、30歳代では48.3%となっている。

【職業別】

農林業と漁業では、「知っている」がそれぞれ72.9%、86.4%と高い。一方、パート・アルバイトと学生は「知らない」がそれぞれ43.9%、54.5%と高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

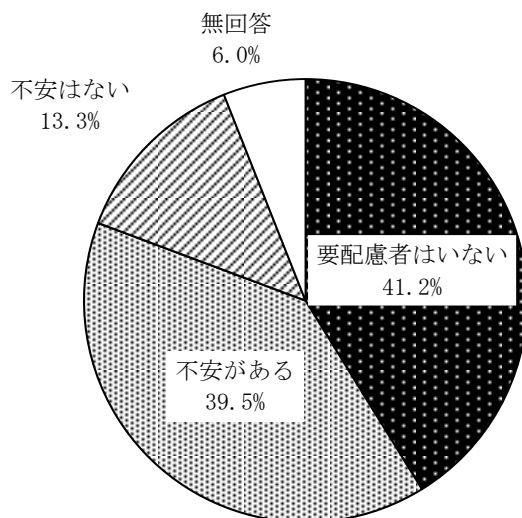


問 17 要配慮者がいる場合に避難について不安があるか

問 17 同居するご家族の中に（ご自分を含む）、要配慮者がいらっしゃる場合、避難場所までの避難について不安がありますか。（ひとつだけ○）

「不安がある」が39.5%と、「不安はない」の13.3%よりも26.2ポイント上回っている。災害時における要配慮者の支援体制を確立し、不安を少しでも取り除くことが必要である。

《 総 合 》



(n=1,898)

【前回比較】

「不安はない」は平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、差はほとんどないが、「不安がある」は平成27年度46.9%・平成30年度39.5%と、平成30年度が7.4ポイント低くなっている。

【性別】

男女ともに「不安がある」が約40%となっている。

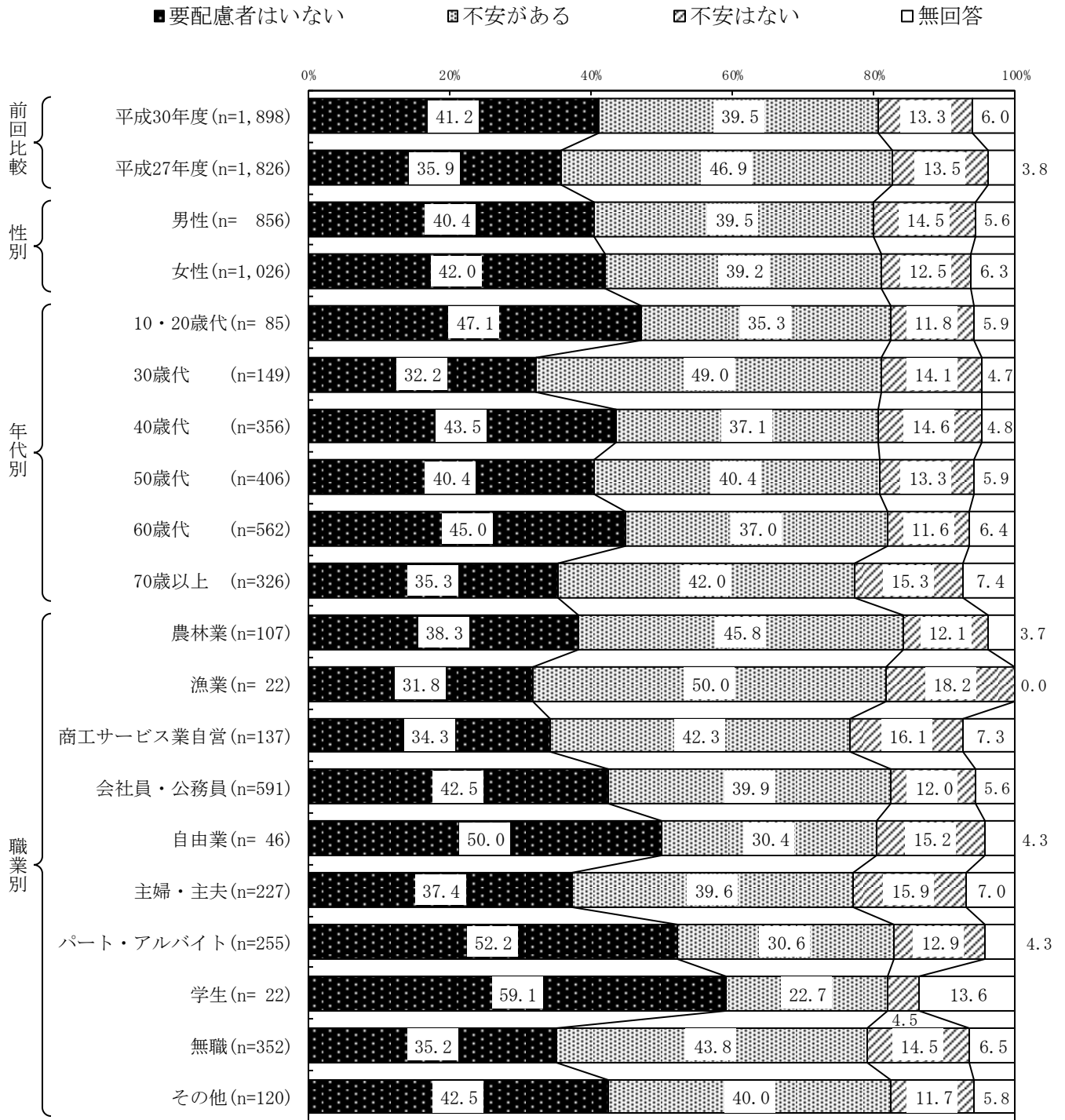
【年代別】

30歳代は「不安がある」が49.0%と高い。

【職業別】

農林業、漁業、商工サービス業自営、主婦・主夫、無職では「不安がある」が約40%～50%と高い。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



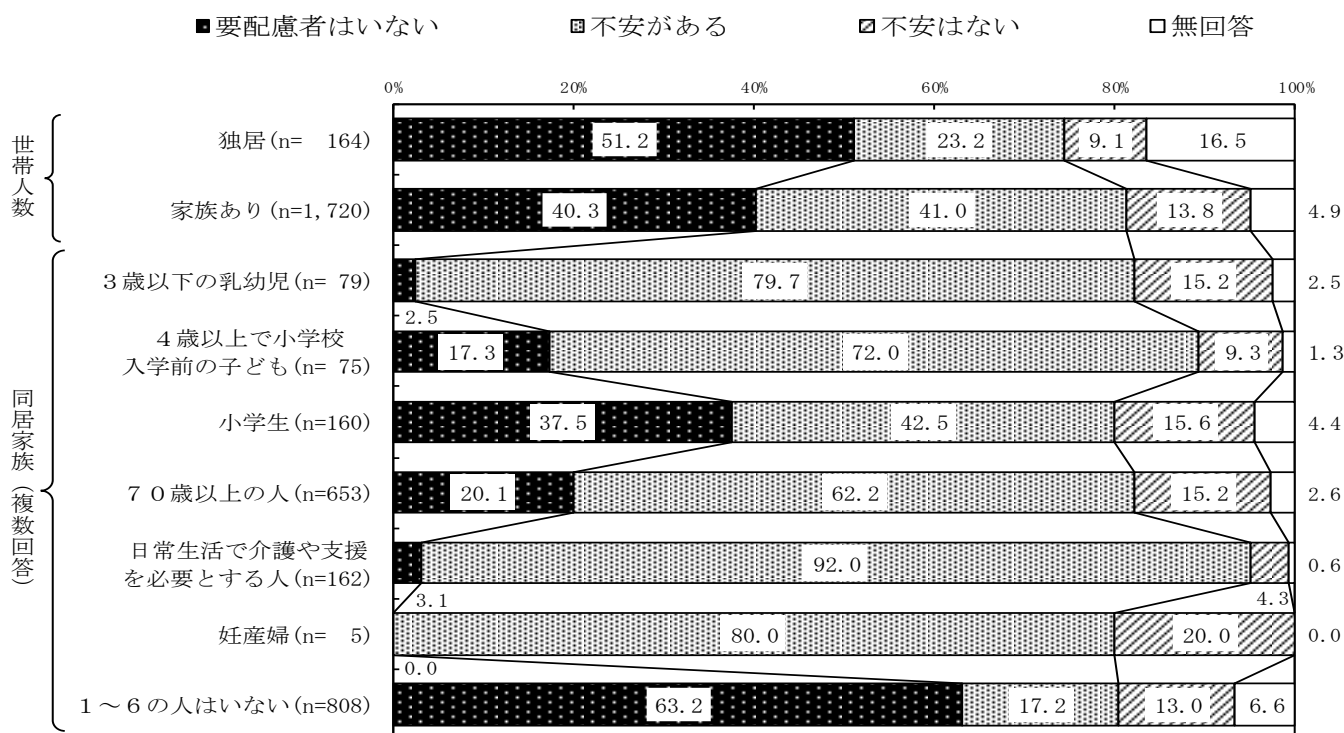
【世帯人数別】

家族ありの世帯では、「不安がある」が41.0%となっている。

【同居家族別】

「3歳以下の乳幼児」、「日常生活で介護や支援を必要とする人」、「妊産婦」では「不安がある」が約80～90%を占めている。

《世帯人数別・同居家族別》

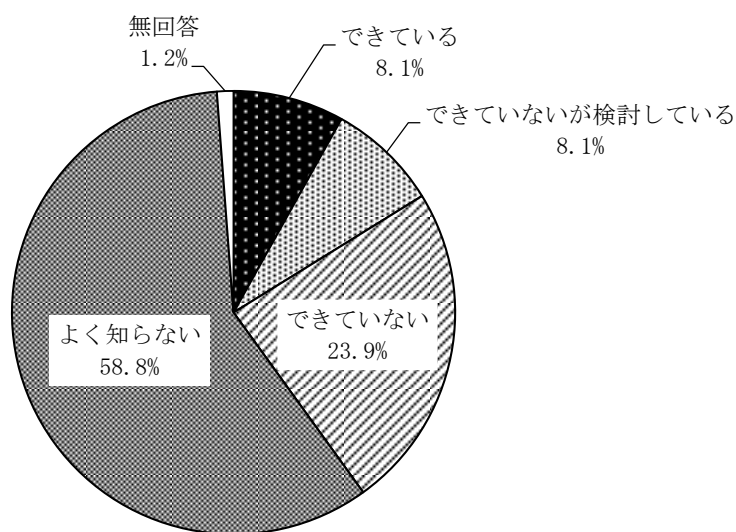


問 18 要配慮者の避難を支援する体制ができているか

問 18 あなたがお住まいの地域では、要配慮者の避難を地域として支援する体制（一人ひとりの避難計画や避難後の対策等）ができていますか。（ひとつだけ○）

要配慮者の避難を支援する体制の整備については、「よく知らない」が58.8%で最も高く、次いで「できていない」が23.9%となっている。「できている」は8.1%と低く、要配慮者を支援する体制の整備や周知が必要である。

《 総合 》



(n=1,898)

【前回比較】

「よく知らない」は平成27年度の65.3%が平成30年度には58.8%と6.5ポイント低くなっているものの、「できている」の割合は平成27年度8.0%、平成30年度8.1%とほとんど違いがみられず、「できていない」と「できていないが検討している」の割合が平成27年度よりも高くなっている。

【性別】

「よく知らない」は男性55.3%・女性61.9%で女性の方が6.6ポイント高くなっている。

【年代別】

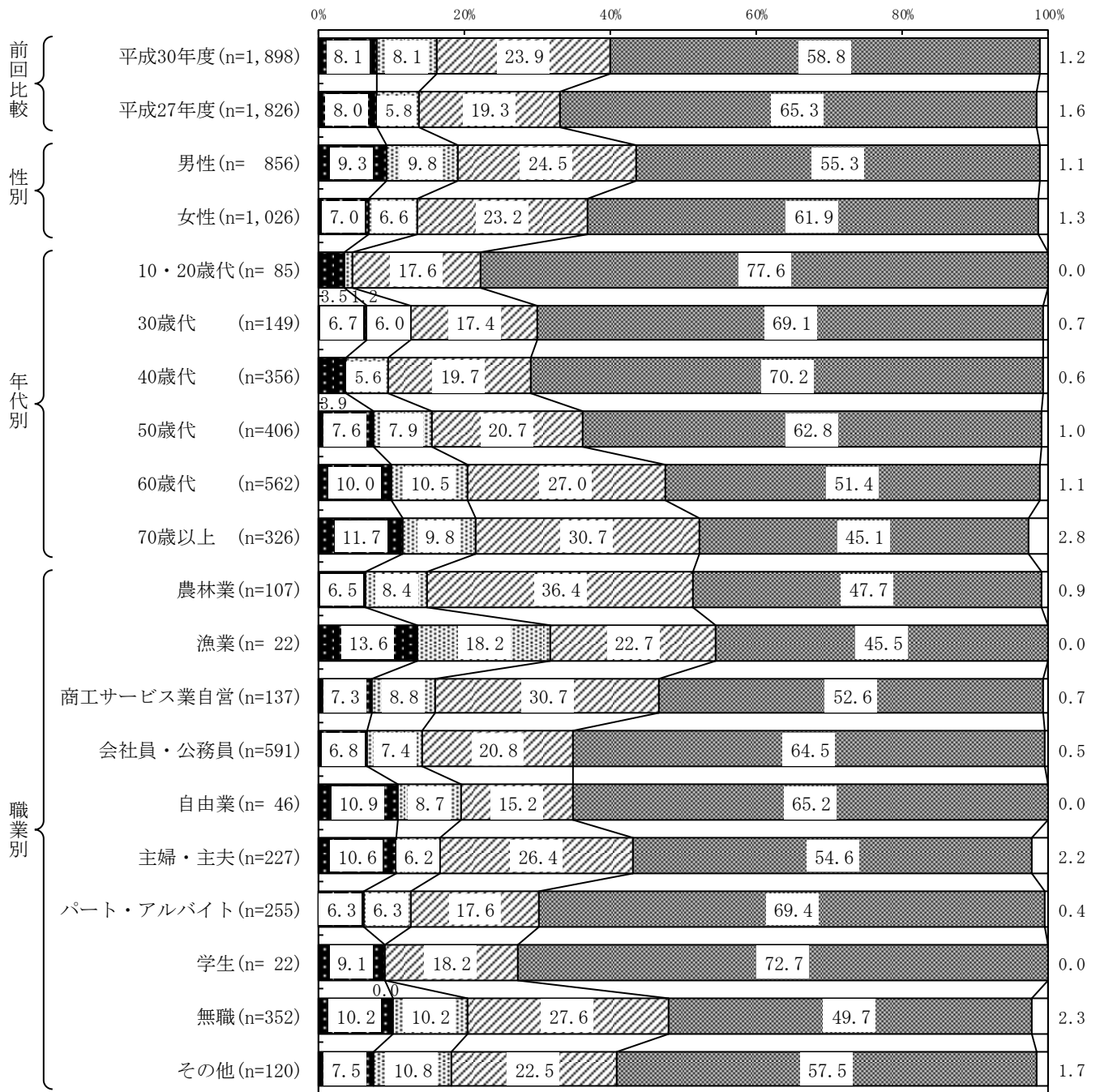
年齢が低い層ほど「よく知らない」の割合が高く、40歳代以下では約70～80%を占めている。60歳代以上では、「よく知らない」は50歳代以下と比べ低くなっているが、「できていない」が約30%と高くなっている。

【職業別】

農林業と商工サービス業自営では「できていない」が30%以上となっている。「よく知らない」は、パート・アルバイトと学生で約70%と特に高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■できている ▨できていないが検討している ▩できていない ■よく知らない □無回答

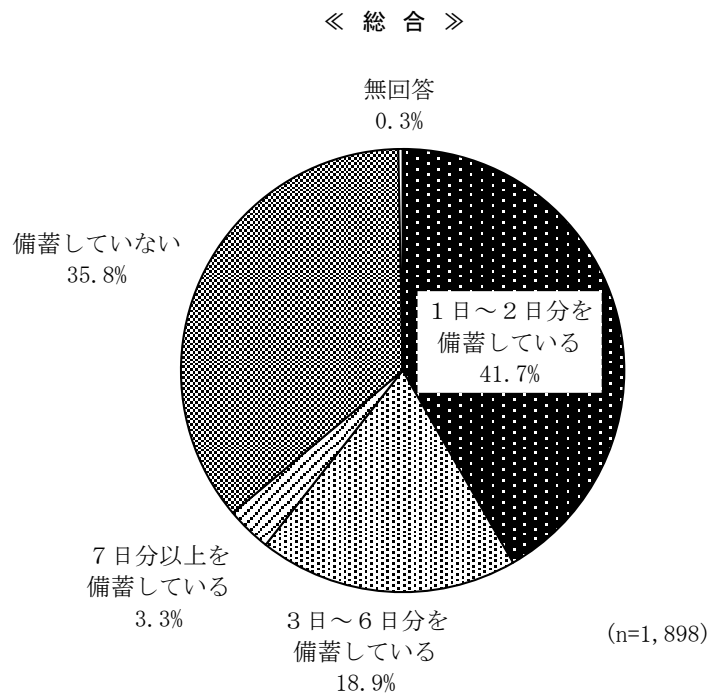


(3) 家庭での備えについて

問 19 食料の備蓄状況

問 19 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)(ひとつだけ○)

食料の備蓄状況は、「1日～2日分を備蓄している」が41.7%で最も高く、次いで「備蓄していない」が35.8%、「3日～6日分を備蓄している」が18.9%となっている。必要とされる3日以上分の備蓄がある人は22.2%にとどまり、引き続き啓発が必要である。

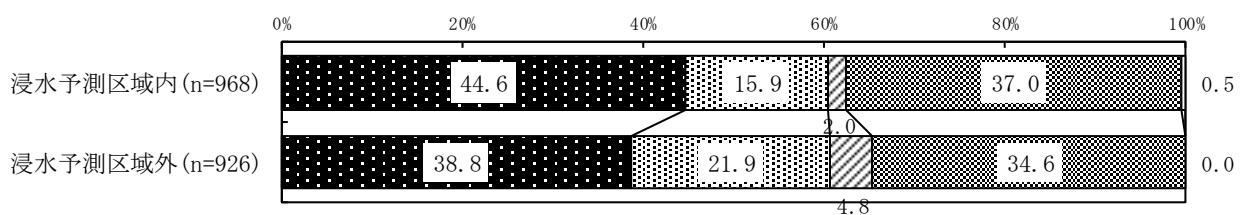


【浸水予測区域別】

「備蓄していない」の割合は区域による違いはみられないが、3日以上分備蓄している人は、浸水予測区域内17.9%・浸水予測区域外26.7%となっている。これは、津波で避難する際に多くの食料を持って避難することが困難な場合もあるため、3日以上分の食料の備蓄の割合が低いと考えられる。

《浸水予測区域別》

- 1日～2日分を備蓄している
- ▨ 3日～6日分を備蓄している
- ▩ 7日分以上を備蓄している
- 備蓄していない
- 無回答



【前回比較】

「備蓄していない」は、平成27年度の46.5%が、平成30年度には35.8%と10.7ポイント低くなっている。

【性別】

「備蓄していない」の割合は、男性38.7%・女性33.5%と男性の方が5.2ポイント高くなっている。

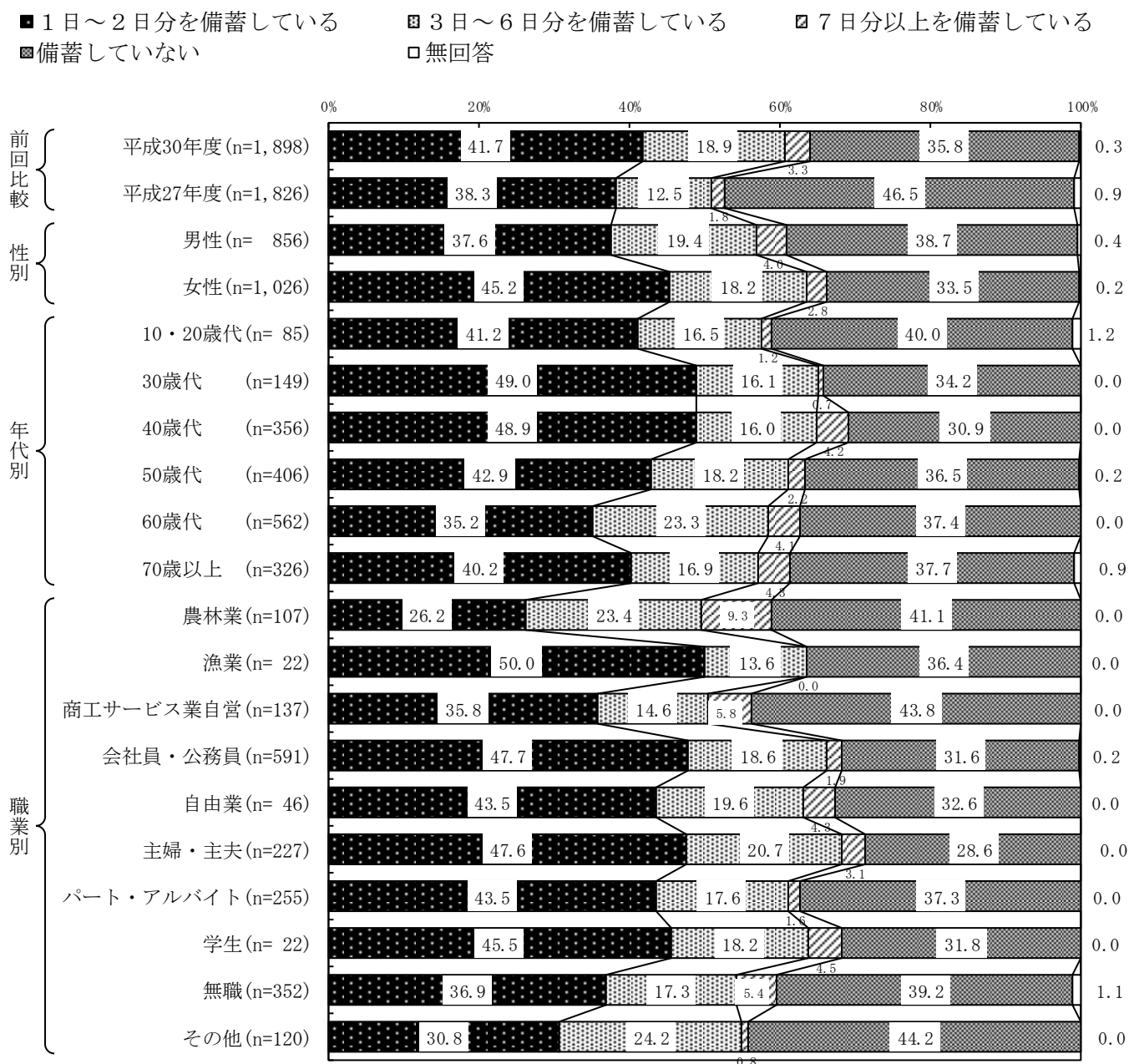
【年代別】

10・20歳代は「備蓄していない」が40.0%と全年代の中で最も高い。

【職業別】

主婦・主夫は備蓄している人の合計が71.4%と高くなっている。また、会社員・公務員と学生、自由業でも食糧を備蓄している人の割合高い。一方、その他、商工サービス業自営、農林業、無職では「備蓄していない」が約40%となっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



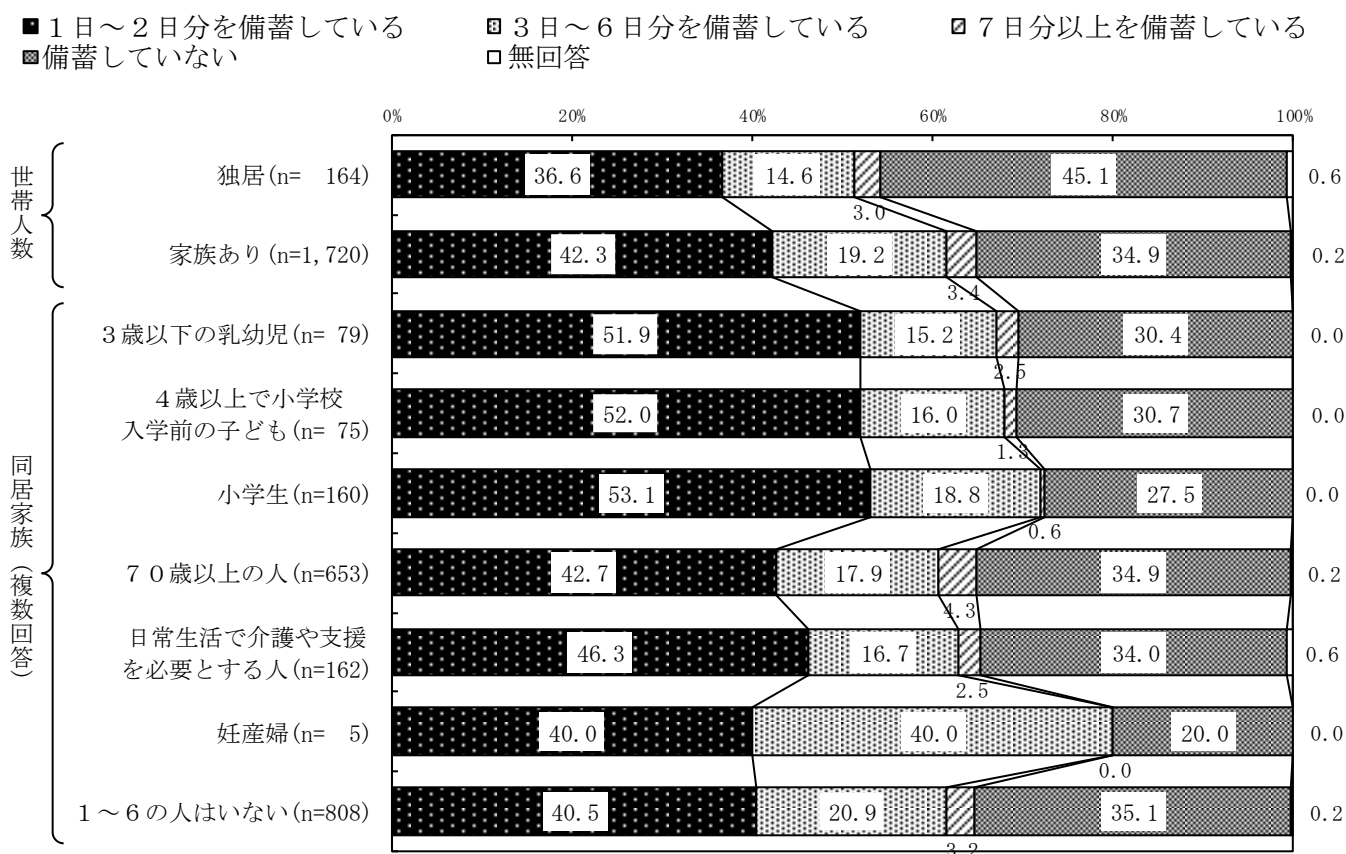
【世帯人数別】

独居世帯では、「備蓄していない」が45.1%と、家族ありの世帯の34.9%よりも10.2ポイント高くなっている。

【同居家族別】

「70歳以上の人」、「日常生活で介護や支援を必要とする人」、「1～6の人はいない」では、「備蓄していない」が約35%となっている。

《世帯人数別・同居家族別》



問 1-④×問 19 家族構成でのクロス分析

独居世帯では、「備蓄していない」が45.1%と、家族ありの世帯の34.9%よりも10.2ポイント高くなっている。

上段：人数

下段：%

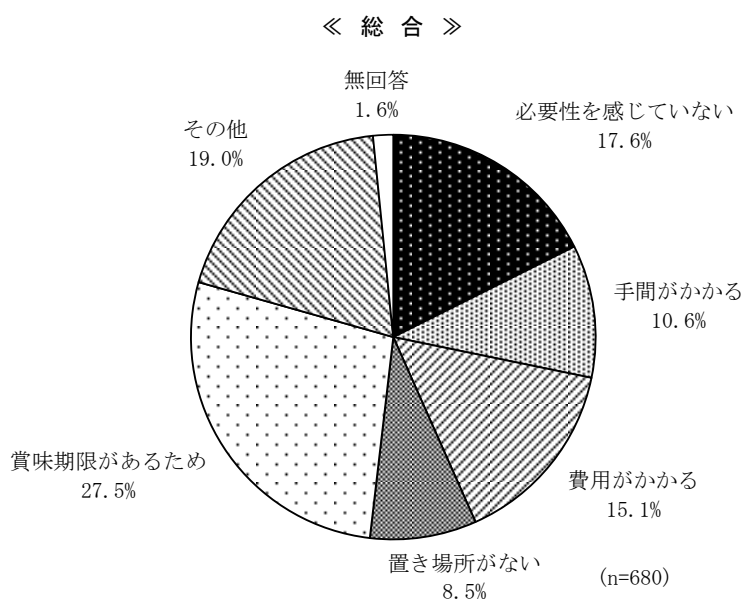
		問 19				
		1日～2日分を備蓄している	3日～6日分を備蓄している	7日分以上を備蓄している	備蓄していない	無回答
問 1 - ④	0人（独居）	60 36.6	24 14.6	5 3.0	74 45.1	1 0.6
	家族あり	727 42.3	330 19.2	58 3.4	601 34.9	4 0.2
	無回答	5 35.7	4 28.6	- -	5 35.7	- -

問 20 備蓄していない理由

問 20 問 19 で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

食糧を備蓄していない理由は、「賞味期限があるため」が27.5%で最も高く、次いで「その他」が19.0%、「必要性を感じていない」が17.6%、「費用がかかる」が15.1%、「手間がかかる」が10.6%、「置き場がない」が8.5%となっている。

「その他」の記入内容を見ると、「必要性は感じているが、行動に移せていない」「賞味期限がきた後、補充していない」「海が近いため、持って逃げれない」などとなっている。



【前回比較】

平成27年度は「費用がかかる」(23.4%)、平成30年度は新規項目の「賞味期限があるため」(27.5%)の割合が最も高くなっている。

【性別】

男性は「必要性を感じていない」が24.5%で、女性の11.0%より13.5ポイント高くなっており、女性は、男性よりも「賞味期限があるため」、「その他」が5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】

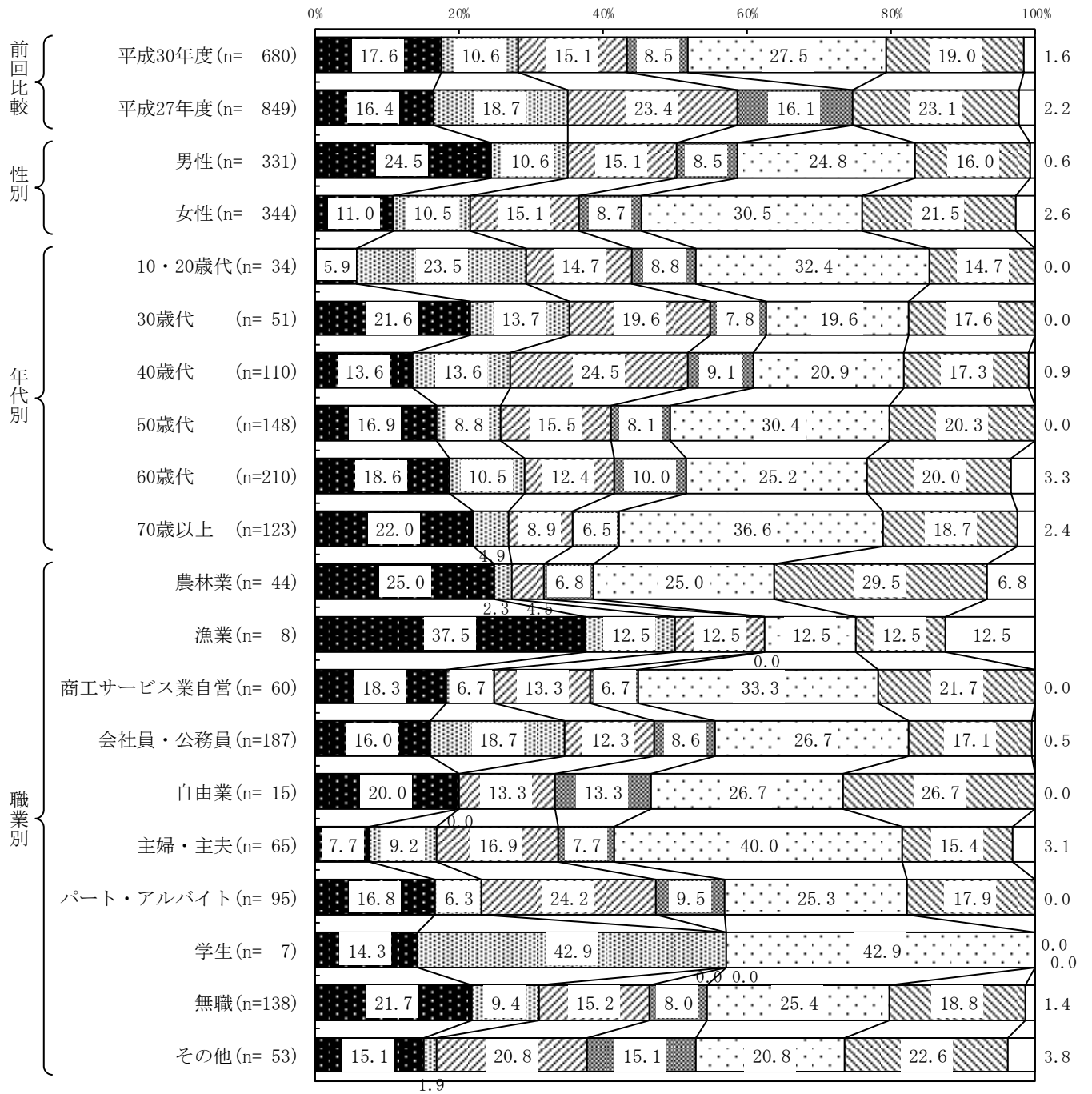
10・20歳代と50歳代以上では、「賞味期限があるため」、30歳代では「必要性を感じていない」、40歳代では「費用がかかる」の割合がそれぞれ最も高い。また、10・20歳代は他の年代と比べて「手間がかかる」の割合が高い。

【職業別】

多くの職業区分では、「賞味期限があるため」の割合が最も高くなっている。また、漁業では「必要性を感じていない」が37.5%と、他の職業区分と比べて高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 必要性を感じていない
- ▨ 手間がかかる
- ▩ 費用がかかる
- 置き場所がない
- 賞味期限があるため
- ▨ その他
- 無回答

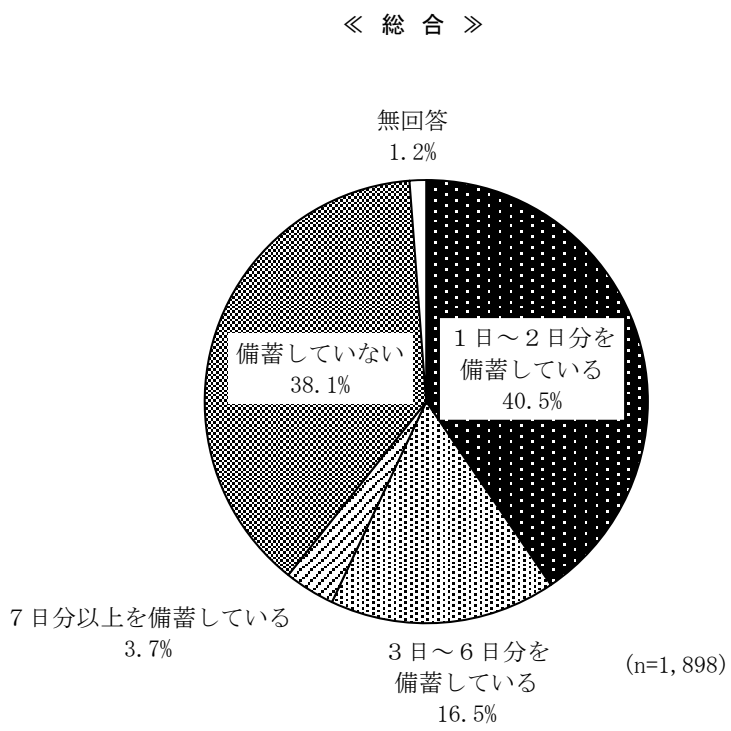


※「賞味期限があるため」は、平成30年度調査のみの項目

問 21 飲料水の備蓄状況

問 21 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。(ひとつだけ○)

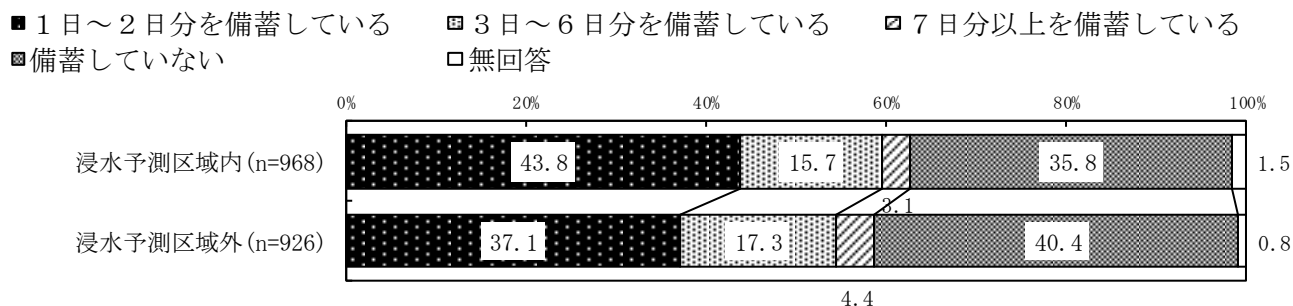
飲料水の備蓄状況は、食料の備蓄と同じ傾向で「1日～2日分を備蓄している」が40.5%で最も高く、次いで「備蓄していない」が38.1%、「3日～6日分を備蓄している」が16.5%となっており、引き続き啓発が必要である。



【浸水予測区域別】

「備蓄していない」は浸水予測区域内35.8%・浸水予測区域外40.4%となっており、浸水予測区域内の方が飲料水を備蓄している割合が高い。備蓄量の内訳をみると、浸水予測区域内では「1日～2日分を備蓄している」が43.8%と高く、浸水予測区域外と比べて備蓄量が少ない傾向がある。これは、津波で避難する際に多くの飲料水を持って避難することが困難な場合もあるため、3日以上分の飲料水の備蓄の割合が低いと考えられる。

《浸水予測区域別》



【前回比較】

「備蓄していない」は、平成27年度の45.9%が、平成30年度には38.1%と、7.8ポイント低くなっている。

【性別】

「備蓄していない」は、男性41.4%・女性35.4%で、男性の方が6.0ポイント高くなっている。

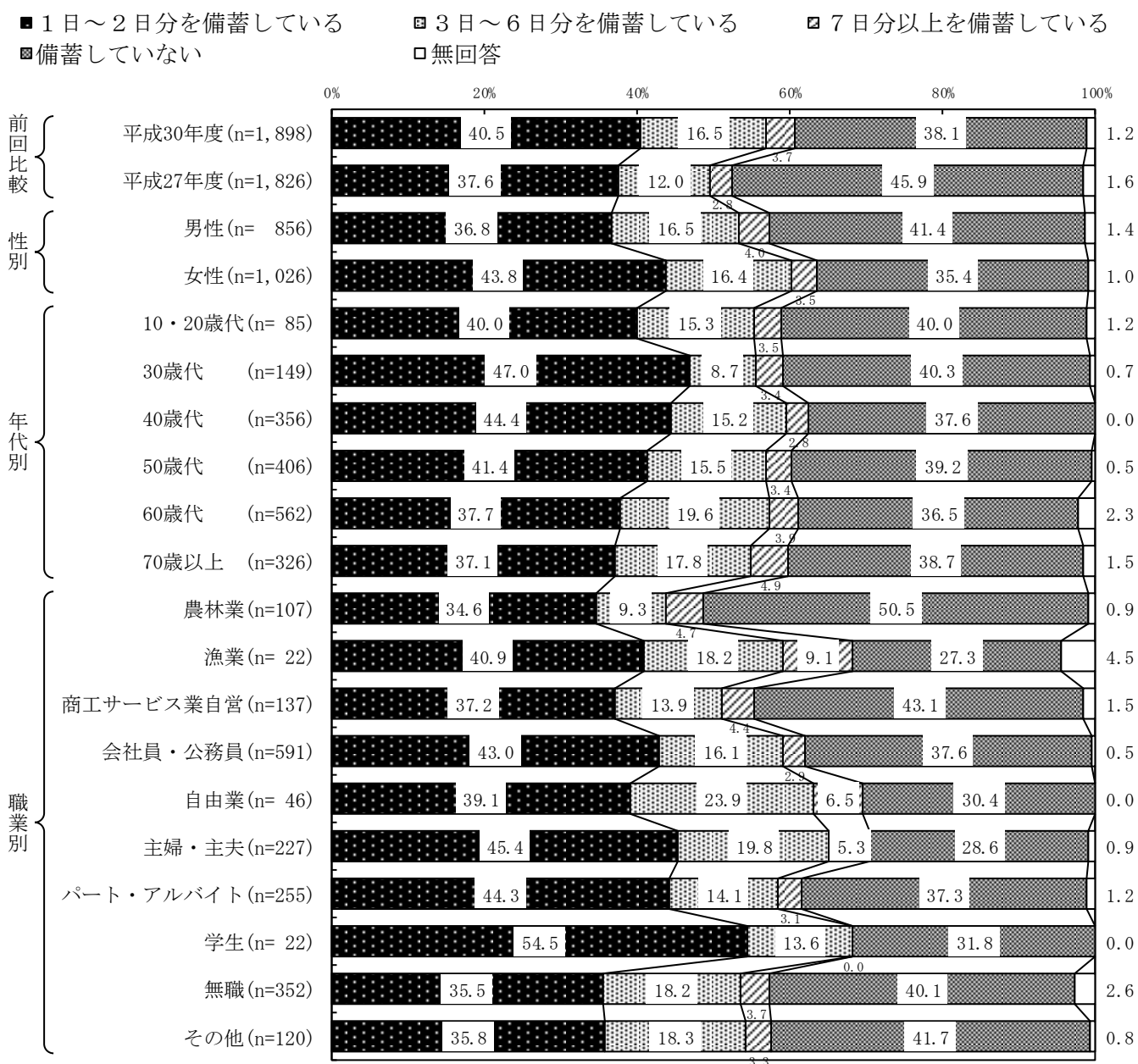
【年代別】

「備蓄していない」の割合は、年代による大きな違いはみられないが、「1日～2日分を備蓄している」の割合は30歳代で47.0%、40歳代で44.4%となっており、年齢が低い層で備蓄日数がやや短い傾向がみられる。

【職業別】

農林業では「備蓄していない」が50%を超えている。飲料水を備蓄している人は、漁業、自由業、主婦・主夫、学生で約70%と高い。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



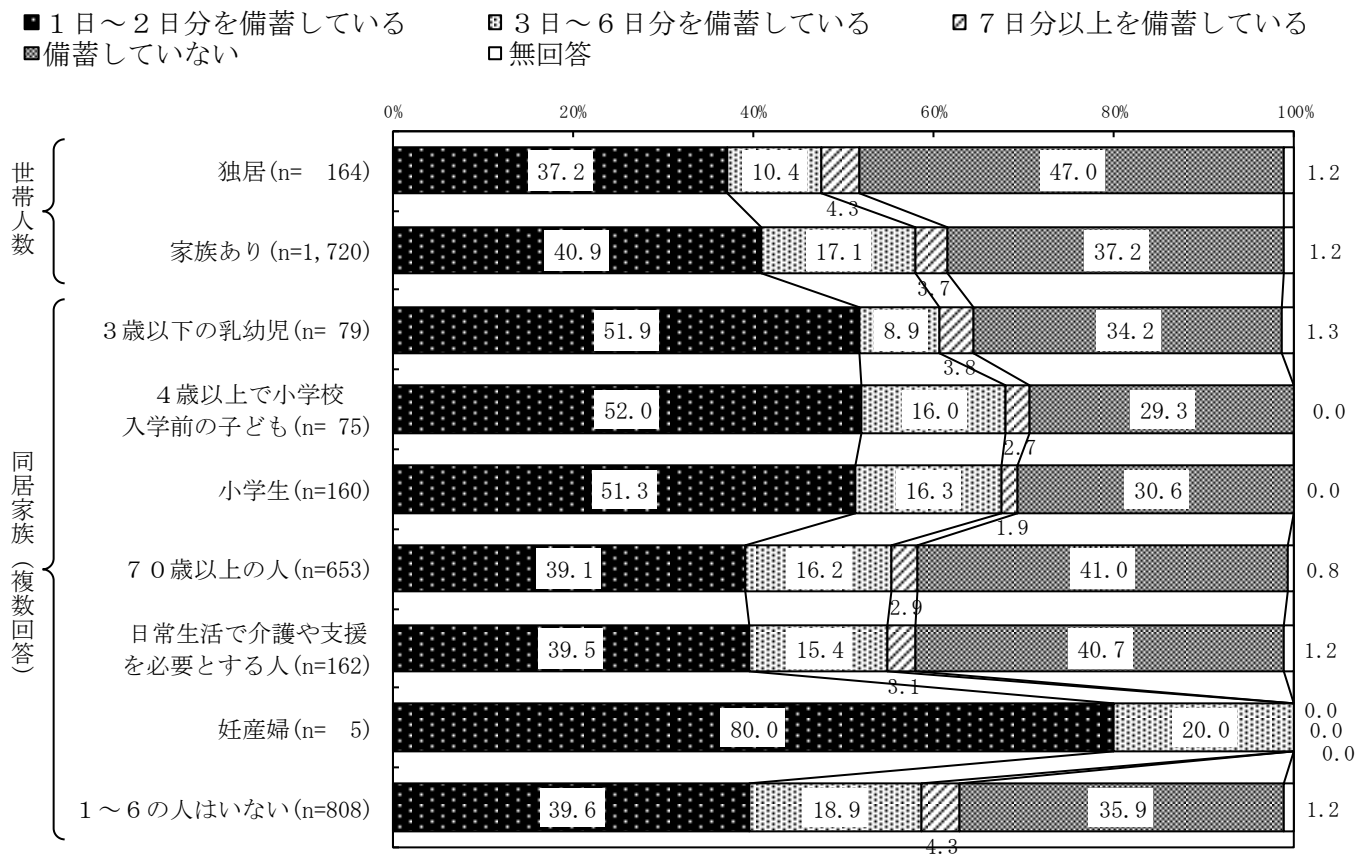
【世帯人数別】

独居世帯では「備蓄していない」が47.0%となっており、家族ありの世帯の37.2%よりも9.8ポイント高くなっている。

【同居家族別】

「70歳以上の人」と「日常生活で介護や支援を必要とする人」で「備蓄していない」が40%を超えている。

《世帯人数別・同居家族別》



問 1-④×問 21 家族構成でのクロス分析

独居世帯では「備蓄していない」が47.0%となっており、家族ありの世帯の37.2%よりも9.8ポイント高くなっている。

上段：人数

下段：%

		問 21				
		1日～2日分を備蓄している	3日～6日分を備蓄している	7日以上を備蓄している	備蓄していない	無回答
問 1-④	0人（独居）	61 37.2	17 10.4	7 4.3	77 47.0	2 1.2
	家族あり	703 40.9	294 17.1	63 3.7	640 37.2	20 1.2
	無回答	4 28.6	2 14.3	1 7.1	7 50.0	- -

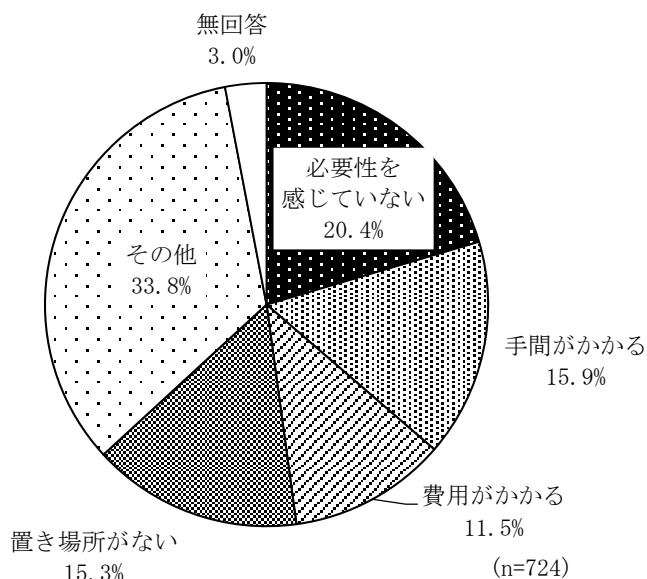
問 22 備蓄していない理由

問 22 問 21 で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

飲料水を備蓄していない理由は、「その他」が33.8%で最も高く、次いで「必要性を感じていない」が20.4%、「手間がかかる」が15.9%、「置き場所がない」が15.3%、「費用がかかる」が11.5%となっている。

「その他」の記入内容を分析すると、「井戸、地下水、山水を使う」が80件と全体の11%を占めている。他の理由としては、「賞味期限があるため」が31件(3.8%)、「必要性は感じているが、実行できていない」が25件(3.5%)となっている。

《 総 合 》



【前回比較】

平成30年度は、平成27年度より「費用がかかる」と「置き場所がない」の割合がやや低く、「その他」が平成27年度26.1%・平成30年度33.8%と、7.7ポイント高くなっている。

【性別】

「必要性を感じていない」は男性26.0%・女性14.9%と、男性の方が11.1ポイント高くなっている。

【年代別】

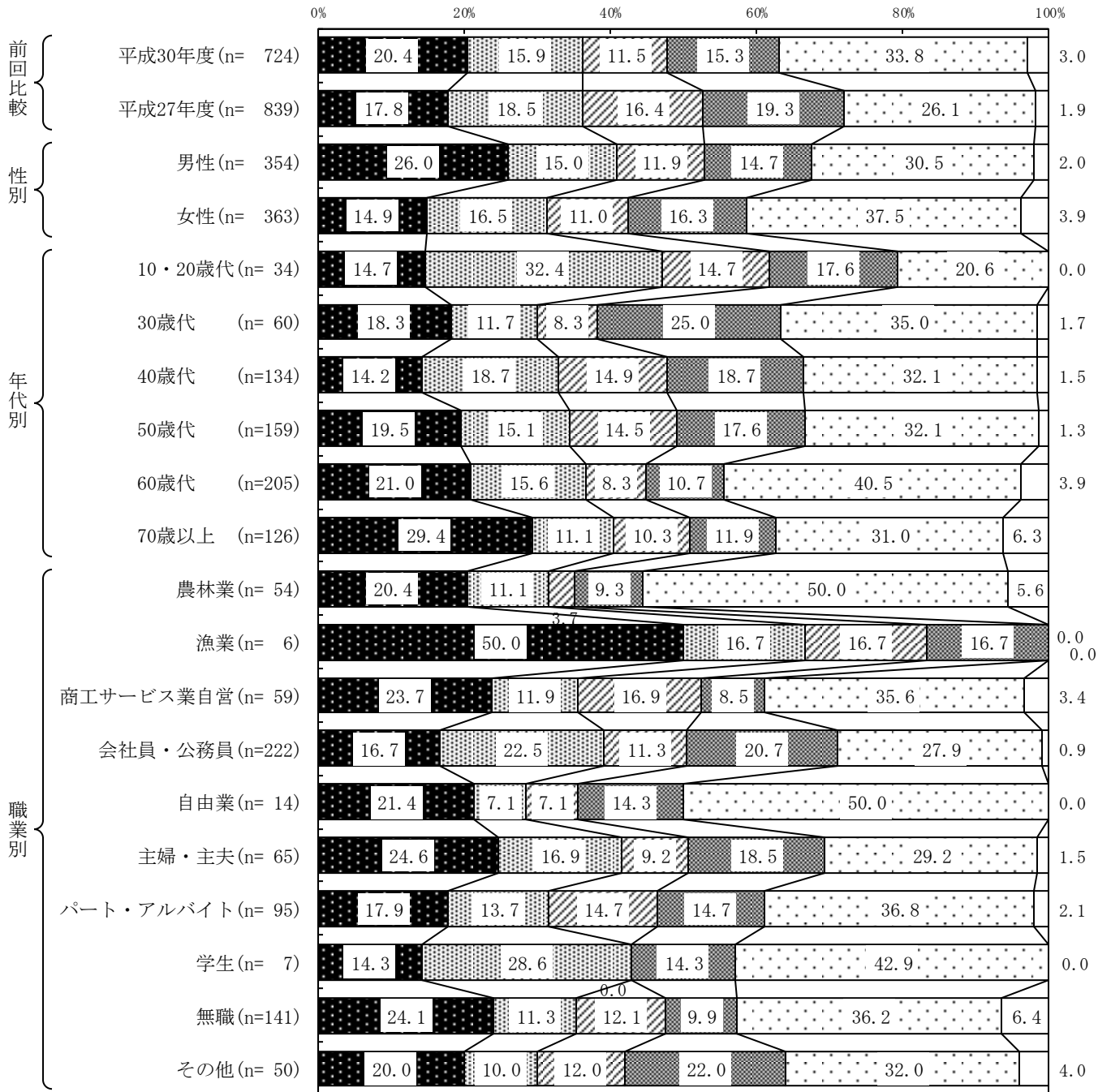
10・20歳代は「手間がかかる」の割合が最も高くなっている。10・20歳代以外の年代層はいずれも「その他」の割合が最も高くなっている。

【職業別】

漁業では「必要性を感じていない」、漁業以外の職業区分では「その他」が最も高くなっている。また、学生では「手間がかかる」が28.6%と約3割を占めている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

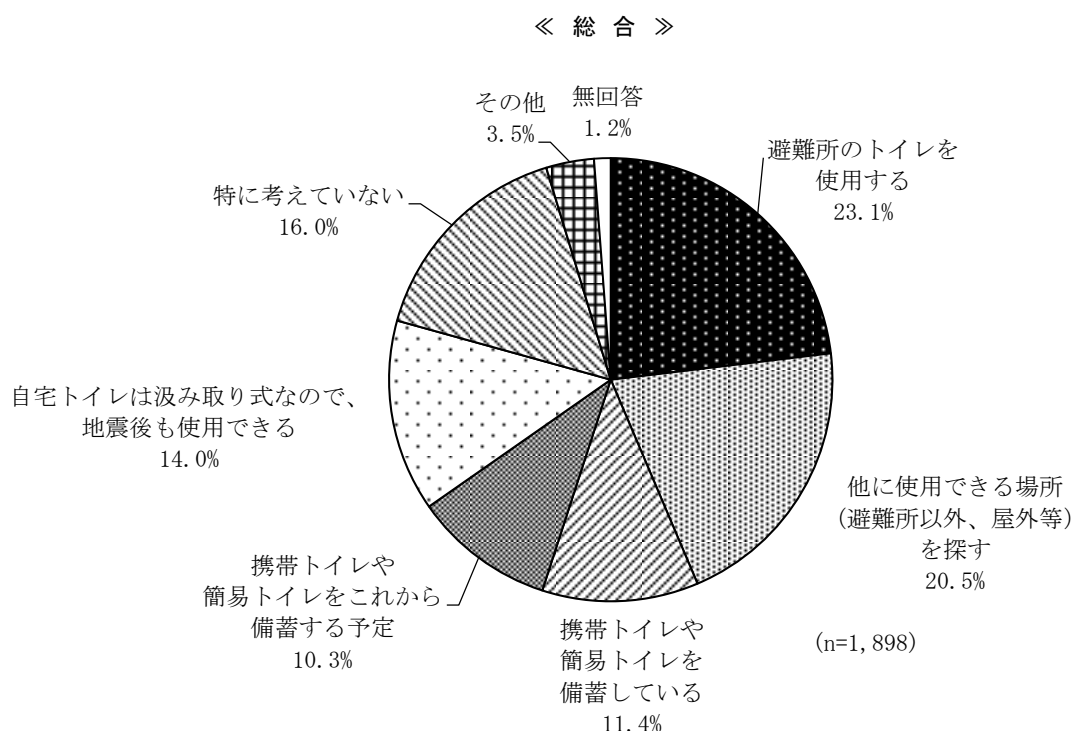
■ 必要性を感じていない ■ 手間がかかる ■ 費用がかかる ■ 置き場所がない □ その他 □ 無回答



問 23 地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について

問 23 あなたは南海トラフ地震で自宅のトイレが使えなくなったら、どのように対応しますか。(ひとつだけ○)

地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応については、「避難所のトイレを使用する」が23.1%で最も高く、次いで「他に使用できる場所（避難所以外、屋外等）を探す」が20.5%、「特に考えていない」が16.0%、「自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる」が14.0%、「携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」が11.4%、「携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定」が10.3%となっている。

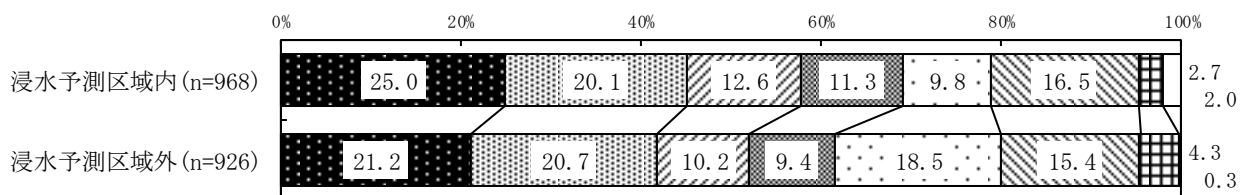


【浸水予測区域別】

「自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる」は浸水予測区域内では9.8%となっており、浸水予測区域外の18.5%よりも、8.7ポイント低くなっている。

《浸水予測区域別》

- 避難所のトイレを使用する
- ▣ 他に使用できる場所（避難所以外、屋外等）を探す
- ▨ 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している
- 携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定
- 自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる
- ▨ 特に考えていない
- ▣ その他
- 無回答



【性別】

男性は「他に使用できる場所（避難所以外、屋外等）を探す」が25.0%で、女性の17.0%より8.0ポイント高い。女性は、男性よりも「携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」、「携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定」が5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】

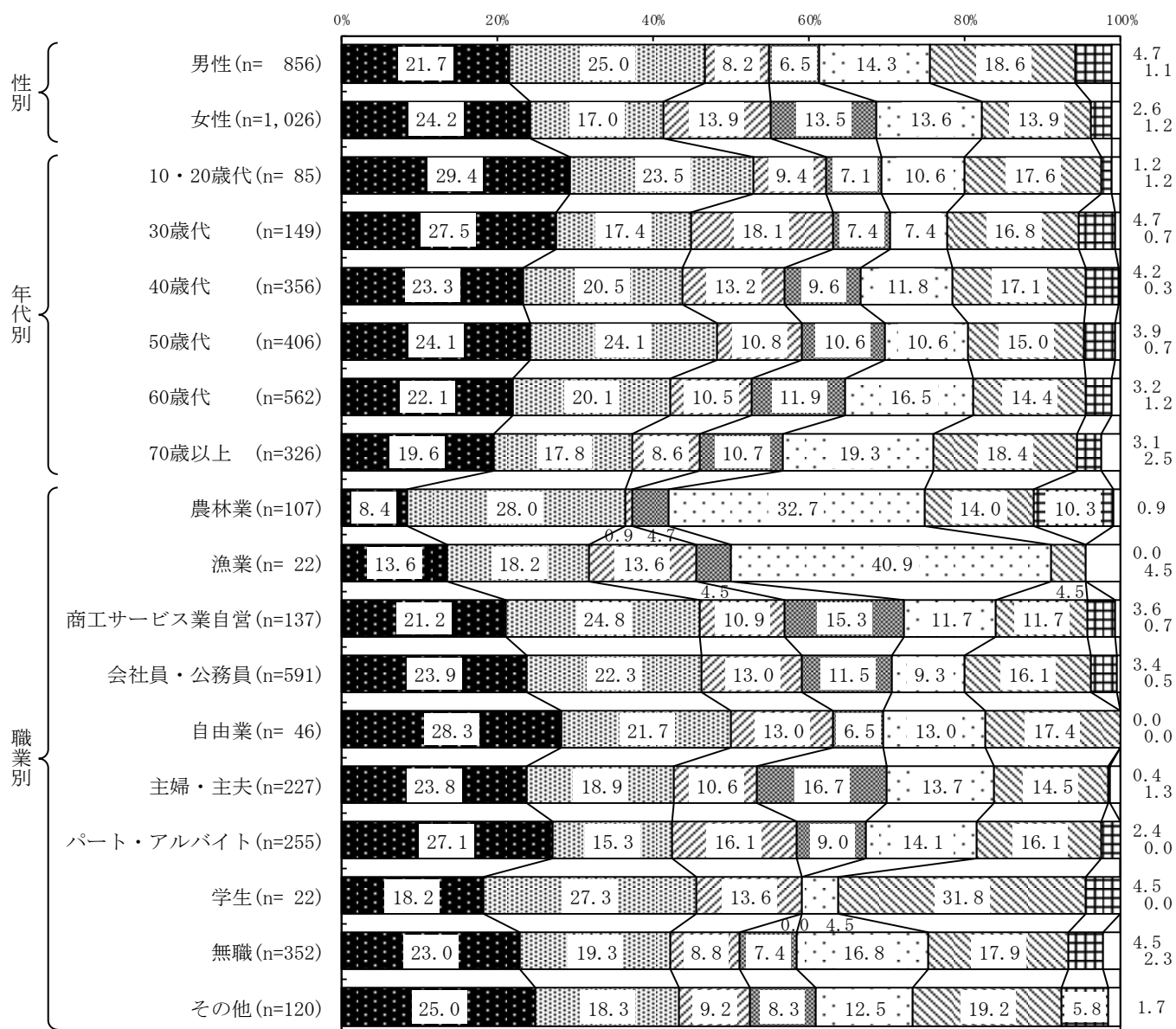
「避難所のトイレを使用する」は10・20歳代で29.4%と特に高くなっている。30歳代は、「携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」が18.1%と他の年代より高い。

【職業別】

農林業と漁業では「自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる」の割合が、それぞれ32.7%、40.9%で最も高くなっている。学生は、「特に考えていない」が31.8%で最も高い。

《性別・年代別・職業別》

- 避難所のトイレを使用する
- ▣ 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している
- 自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる
- ▣ その他
- ▣ 他に使用できる場所（避難所以外、屋外等）を探す
- ▣ 携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定
- ▣ 特に考えていない
- 無回答



問1-④×問23 家族構成でのクロス分析

独居世帯は、家族あり世帯と比べて、「避難所のトイレを使用する」と「自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる」が、それぞれ約5ポイント高くなっている。

上段：人数

下段：%

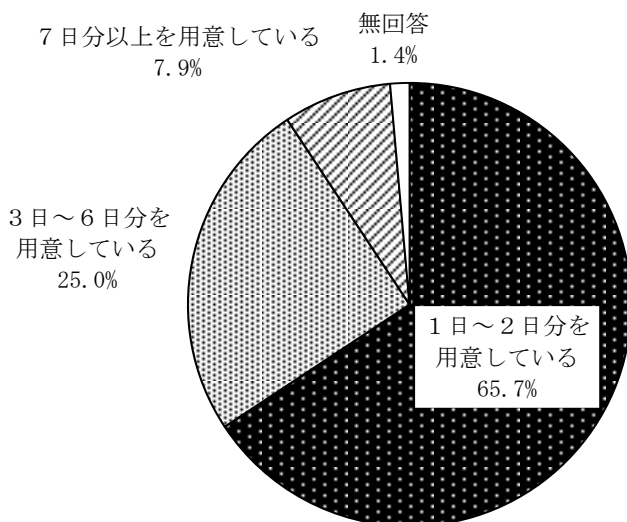
		問23							
		避難所のトイレを使用する	等に（避難所以外、屋外等）を探す	他に使用できる場所	携帯トイレや簡易トイレを備蓄している	携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定	自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる	特に考えていない	その他
問1-④	0人（独居）	46 28.0	22 13.4	12 7.3	17 10.4	30 18.3	29 17.7	5 3.0	3 1.8
	家族あり	389 22.6	366 21.3	202 11.7	177 10.3	233 13.5	274 15.9	62 3.6	17 1.0
	無回答	3 21.4	1 7.1	2 14.3	2 14.3	3 21.4	1 7.1	- -	2 14.3

問 24 携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況

問 24 問 23 で「3. 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」と回答した人におたずねします。どのくらい備蓄していますか。(ひとつだけ○)

携帯トイレや簡易トイレの備蓄量は、「1日～2日分を用意している」が65.7%で最も高く、次いで「3日～6日分を用意している」が25.0%、「7日以上分を用意している」が7.9%となっている。

《 総 合 》



(n=216)

【性別】

「1日～2日分を用意している」は、男性60.0%・女性69.2%と、女性の方が9.2ポイント高い。

【年代別】

「1日～2日分を用意している」は30歳代で77.8%、40歳代で72.3%と高くなっている。

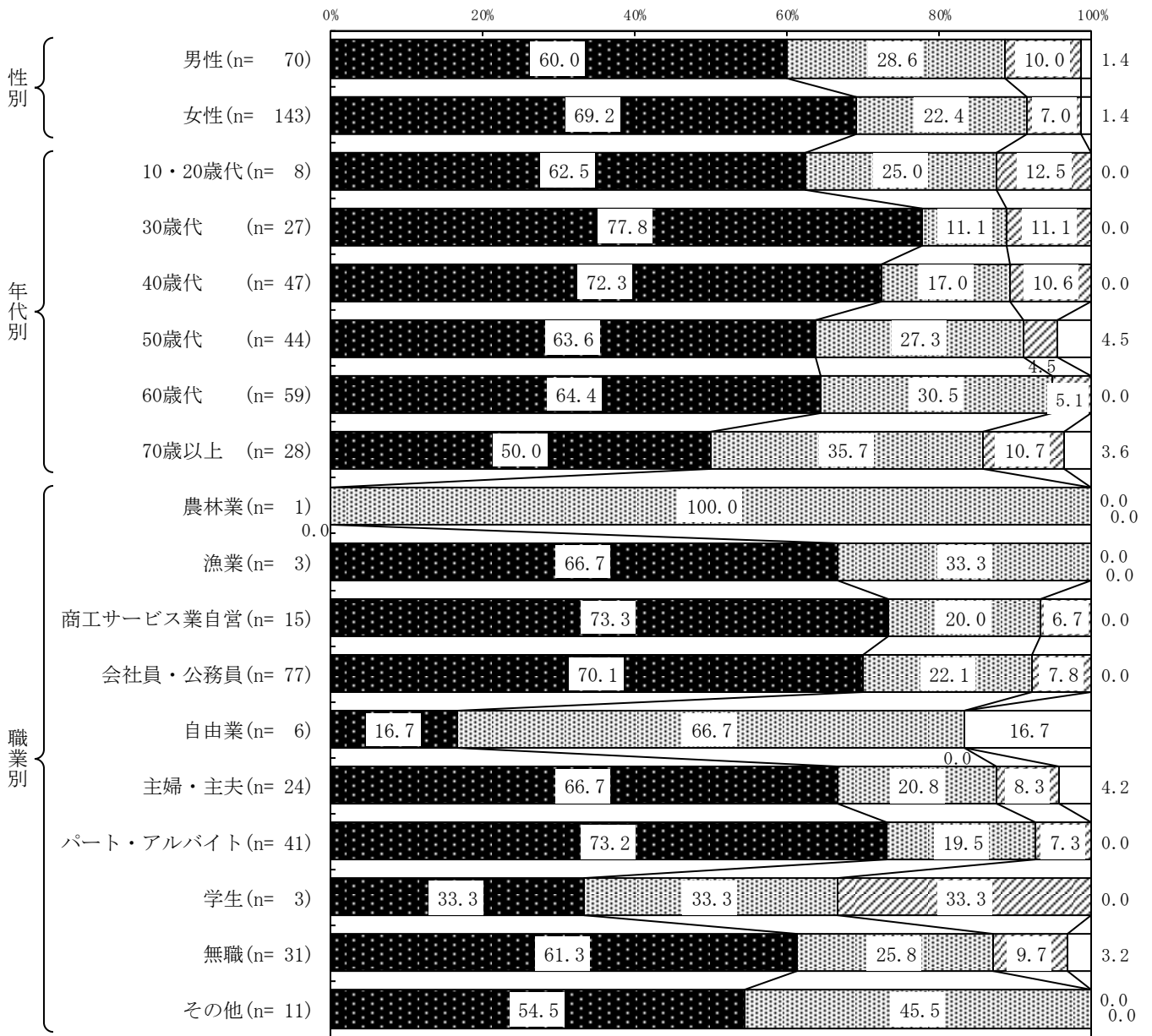
【職業別】

商工サービス業自営、会社員・公務員、パート・アルバイトでは、「1日～2日分を用意している」が70%以上となっている。

(参考) 自由業では「3日～6日分を用意している」、学生では「7日以上分を用意している」が他の職業と比べて最も高い。(自由業：母数6、学生：母数3)

《性別・年代別・職業別》

■ 1日～2日分を用意している □ 3日～6日分を用意している ▨ 7日分以上を用意している □ 無回答



問 25 南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか

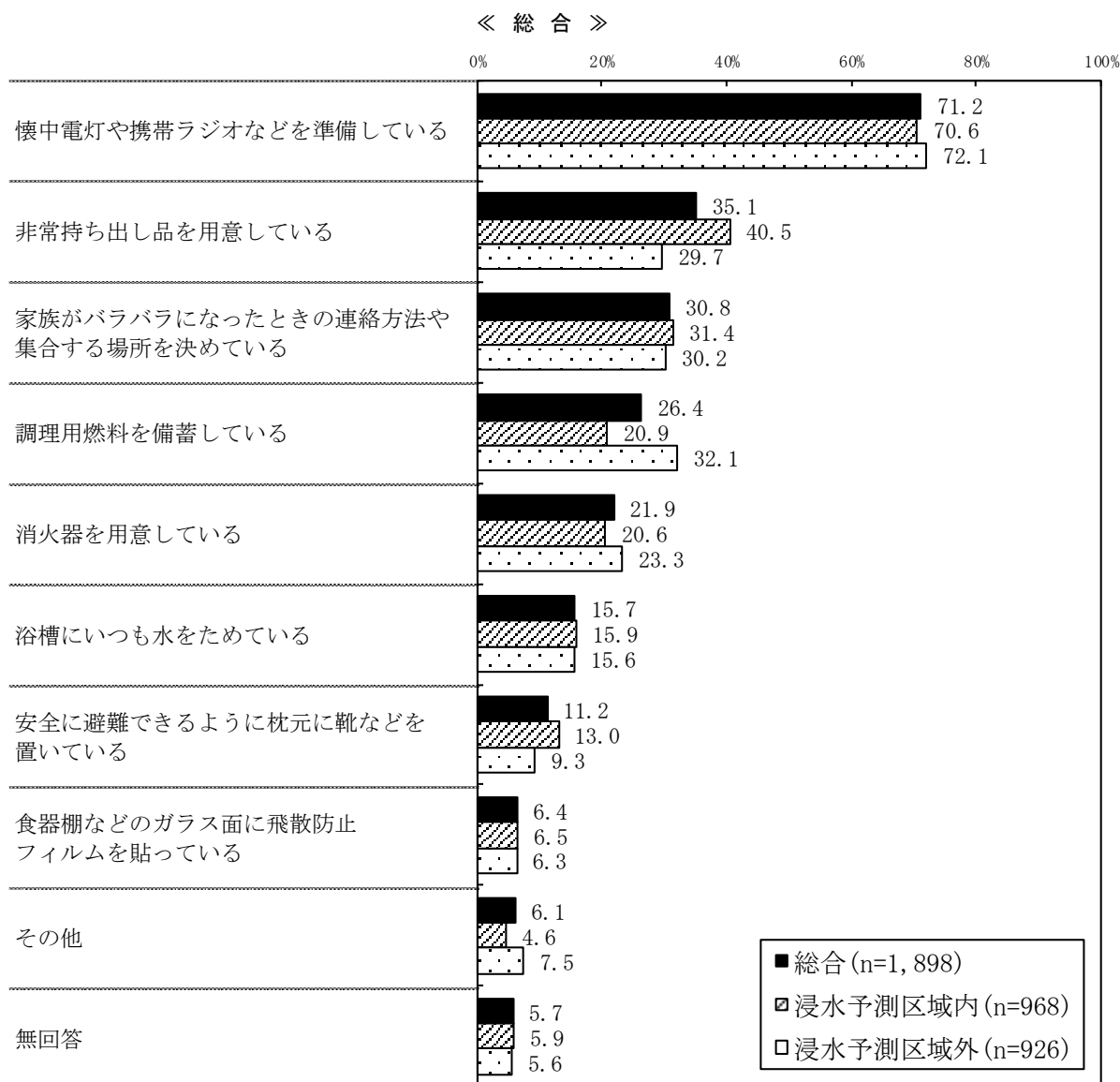
問 25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

南海トラフ地震などへの備えとしては、「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が71.2%で最も高く、次いで「非常持ち出し品を用意している」が35.1%、「家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている」が30.8%となっている。

一方、「食器棚などのガラス面に飛散防止フィルムを貼っている」は6.4%と低く、また、「安全に避難できるように枕元に靴などを置いている」は11.2%、「浴槽にいつも水をためている」は15.7%となっており、引き続き啓発が必要である。

【浸水予測区域別】

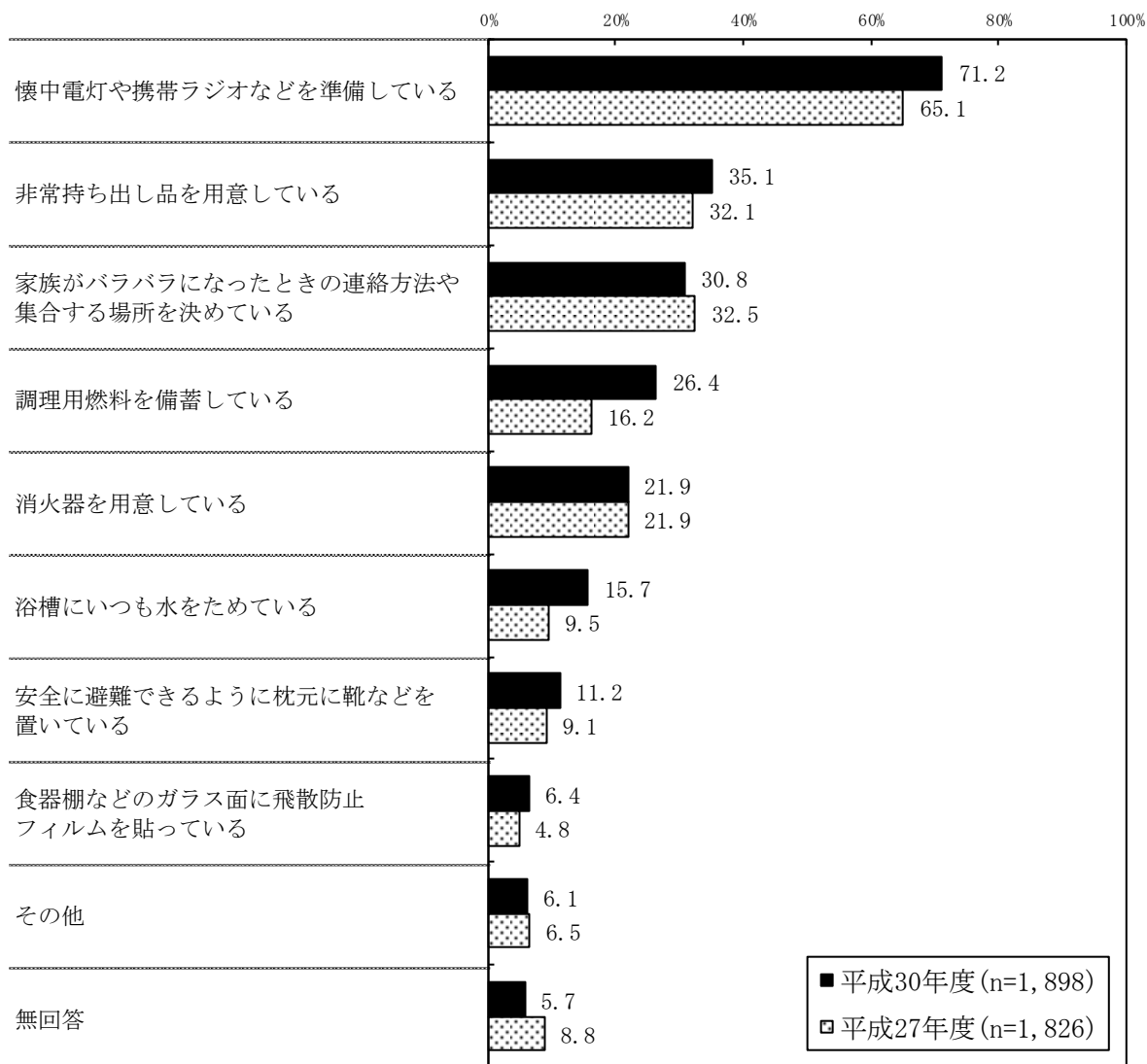
「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」は、どちらの区域でも約70%と高く、これに次いで、浸水予測区域内では「非常持ち出し品を用意している」が40.5%、浸水予測区域外では「調理用燃料を備蓄している」が32.1%となっている。



【前回比較】

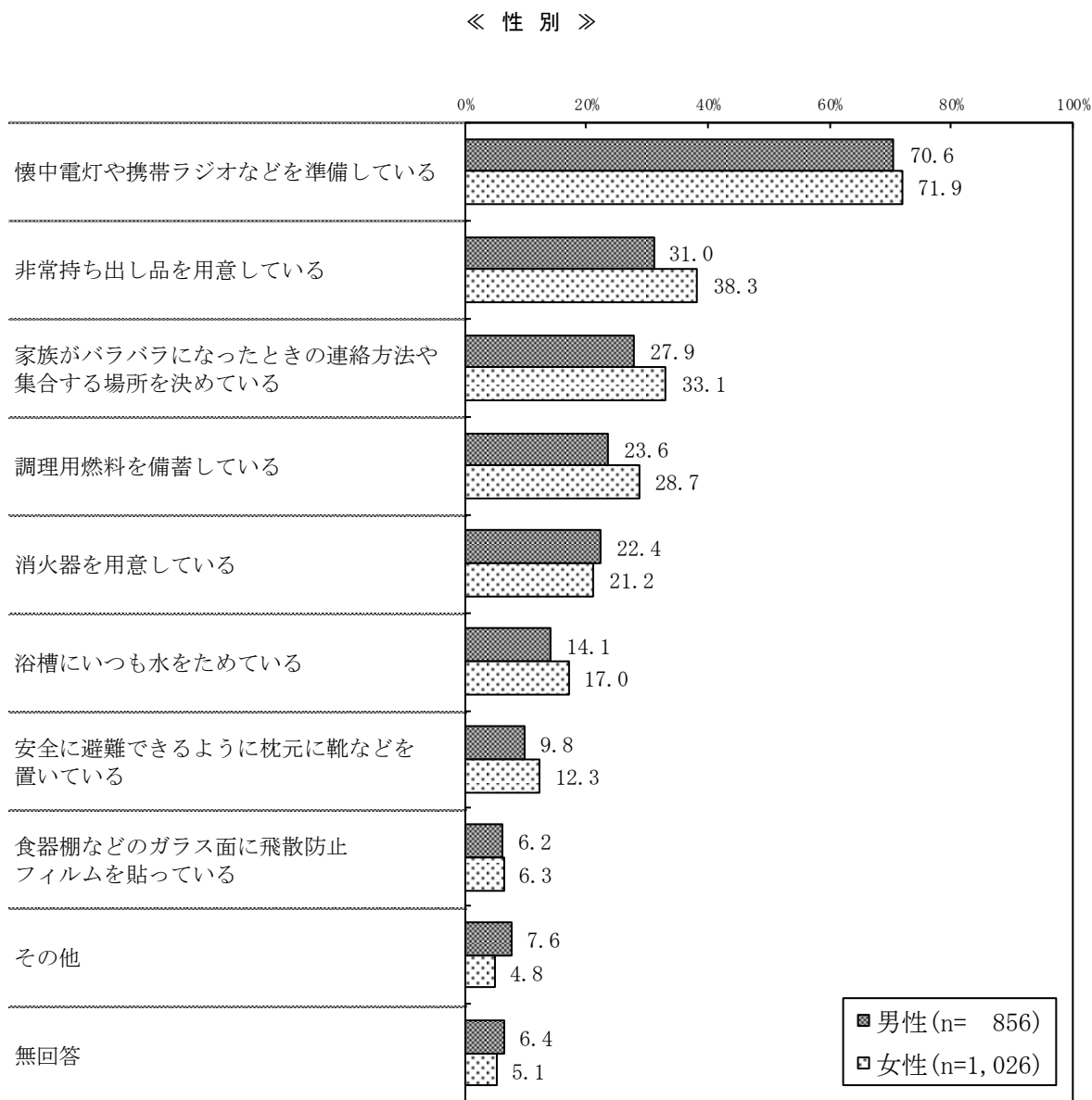
平成27年度と比べ平成30年度は、「調理用燃料を備蓄している」が約10ポイント、「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」と「浴槽にいつも水をためている」が約5ポイント、高くなっている。

◀ 前回比較 ▶



【性別】

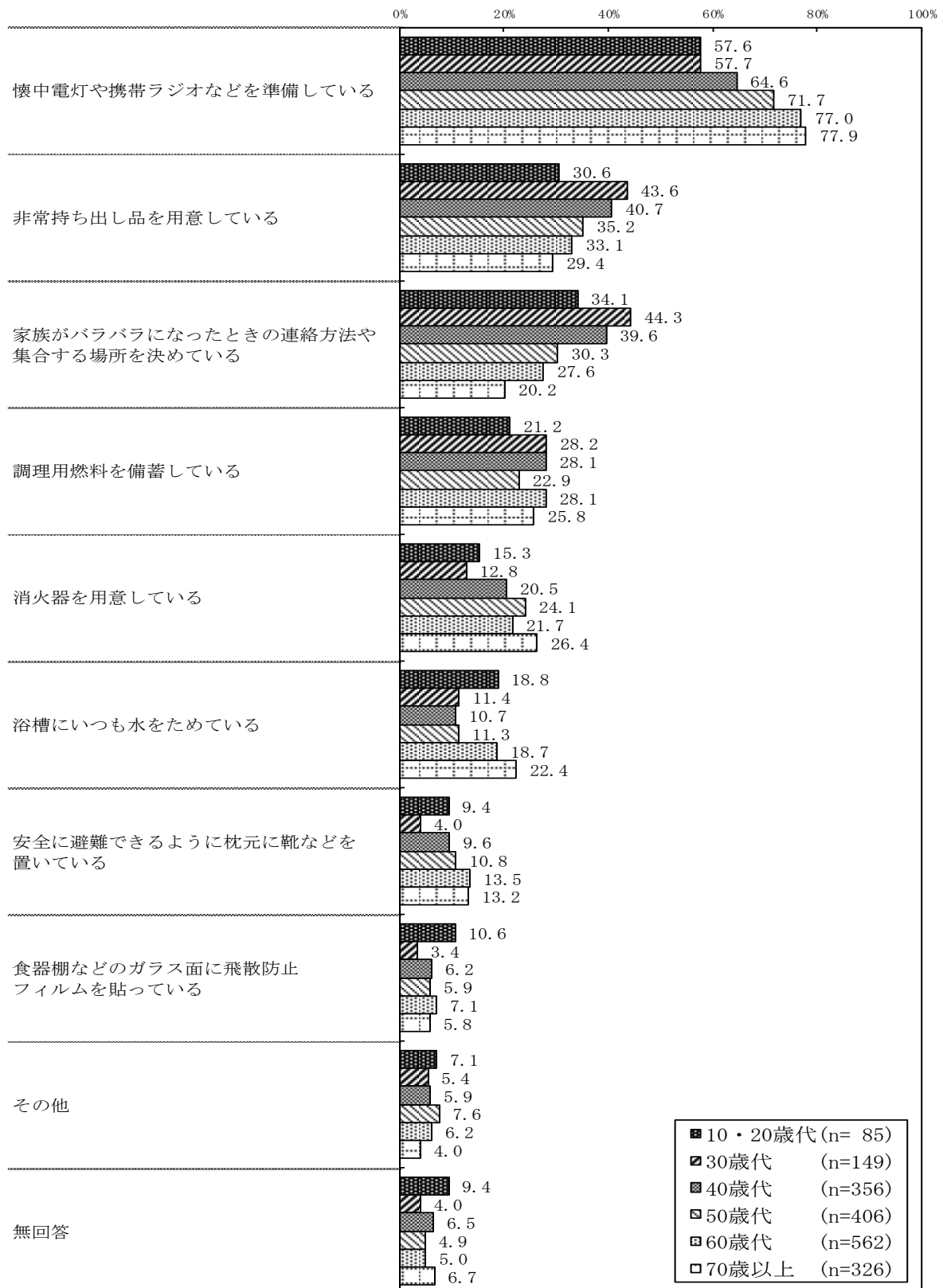
男女ともに、「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が約70%で最も高くなっている。「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」に次いで高い「非常持ち出し品を用意している」「家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている」「調理用燃料を備蓄している」の3項目は、いずれも女性の方が割合が高くなっている。



【年代別】

いずれの年代層でも「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が最も高いが、特に年齢が高い層で割合が高く、60歳代以上では約80%となっている。30歳代と40歳代は「非常持ち出し品を用意している」「家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている」が約40%と他の年代よりも高くなっている。

《 年代別 》



【職業別】

いずれの職業区分でも「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」の割合が高い。農林業の「消火器を用意している」と「調理用燃料を備蓄している」、自由業の「消火器を用意している」、主婦・主夫の「調理用燃料を備蓄している」は、いずれも30%以上と他の職業区分よりも割合が高くなっている。学生は「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」の割合が他の職業区分よりも低く、続く「家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている」が50.0%と高い。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	非常持ち出し品を用意している	家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている	調理用燃料を備蓄している	消火器を用意している	浴槽にいつも水をためている	安全に避難できるように枕元に靴などを置いている	食器棚などのガラス面に飛散防止フィルムを貼っている	その他	無回答
農林業 (107人)	74.8	28.0	29.0	37.4	35.5	15.0	9.3	7.5	5.6	5.6
漁業 (22人)	81.8	36.4	36.4	13.6	22.7	18.2	-	4.5	-	13.6
商工サービス業自営 (137人)	66.4	29.2	32.1	27.0	16.8	16.1	13.9	6.6	8.0	6.6
会社員・公務員 (591人)	67.9	38.2	34.2	23.7	19.6	11.7	9.5	5.8	5.4	3.9
自由業 (46人)	73.9	41.3	37.0	21.7	34.8	23.9	10.9	8.7	8.7	2.2
主婦・主夫 (227人)	82.8	37.9	29.1	37.0	27.8	22.9	12.8	8.4	2.6	1.8
パート・アルバイト (255人)	69.0	41.2	36.9	26.3	19.6	12.9	12.5	3.5	7.1	5.5
学生 (22人)	59.1	31.8	50.0	27.3	13.6	18.2	13.6	9.1	13.6	-
無職 (352人)	73.6	30.1	20.2	23.6	20.7	17.9	12.8	7.7	7.7	9.9
その他 (120人)	66.7	28.3	31.7	20.0	20.8	15.8	9.2	5.0	5.0	9.2

【世帯人数別】

上位7項目はいずれも、独居世帯での割合が家族ありの世帯と比べて低くなっている。

【同居家族別】

「3歳以下の乳幼児」「4歳以上で小学校入学前の子ども」「小学生」では、「非常持ち出し品を用意している」が約50%、「家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている」が約40～50%と「総合」と比べて高くなっている。

《世帯人数別・同居家族別》

(単位：%)

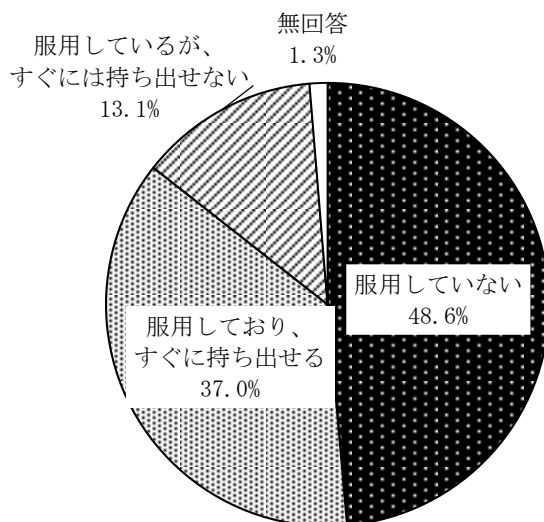
	懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	非常持ち出し品を用意している	家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている	調理用燃料を備蓄している	消火器を用意している	浴槽にいつも水をためている	枕元に靴などを置いておく	安全に避難できるように	飛散防止フィルムを貼っている	食器棚などのガラス面に	その他	無回答
独居 (164人)	65.2	26.2	11.0	20.1	12.2	11.0	9.8	6.7	7.9	14.0		
家族あり (1720人)	71.8	36.0	32.8	26.9	22.8	16.0	11.3	6.3	5.9	4.9		
3歳以下の乳幼児 (79人)	65.8	50.6	43.0	34.2	12.7	12.7	1.3	1.3	5.1	6.3		
4歳以上で小学校 入学前の子ども (75人)	56.0	49.3	49.3	29.3	13.3	5.3	12.0	8.0	5.3	4.0		
小学生 (160人)	66.3	48.8	53.8	33.8	16.9	10.0	13.1	3.1	3.8	3.8		
70歳以上の人 (653人)	74.4	34.2	25.0	25.6	26.6	17.5	13.0	6.4	5.2	5.7		
日常生活で介護や 支援を必要とする人 (162人)	79.6	28.4	27.8	20.4	16.0	17.3	9.9	4.3	4.9	6.2		
妊産婦 (5人)	60.0	40.0	80.0	80.0	-	-	-	-	-	-		
1～6の人はいない (808人)	70.3	35.1	35.3	26.0	22.3	16.7	10.3	6.6	7.1	4.6		

問 26 普段から医師に処方された薬を服用しているか、また持ち出せるか

問 26 普段から医師により処方された薬を服用していますか。また、服用している場合、南海トラフ地震が起きたら、すぐに持ち出せますか（外出時も含める）。（ひとつだけ○）

処方薬は、約半数の人が服用しており、「服用しており、すぐに持ち出せる」が37.0%、「服用しているが、すぐには持ち出せない」が13.1%となっている。

《 総 合 》



(n=1,898)

【性別】

性別による大きな違いはみられず、男女ともに処方薬を服用している人が約半数を占めている。

【年代別】

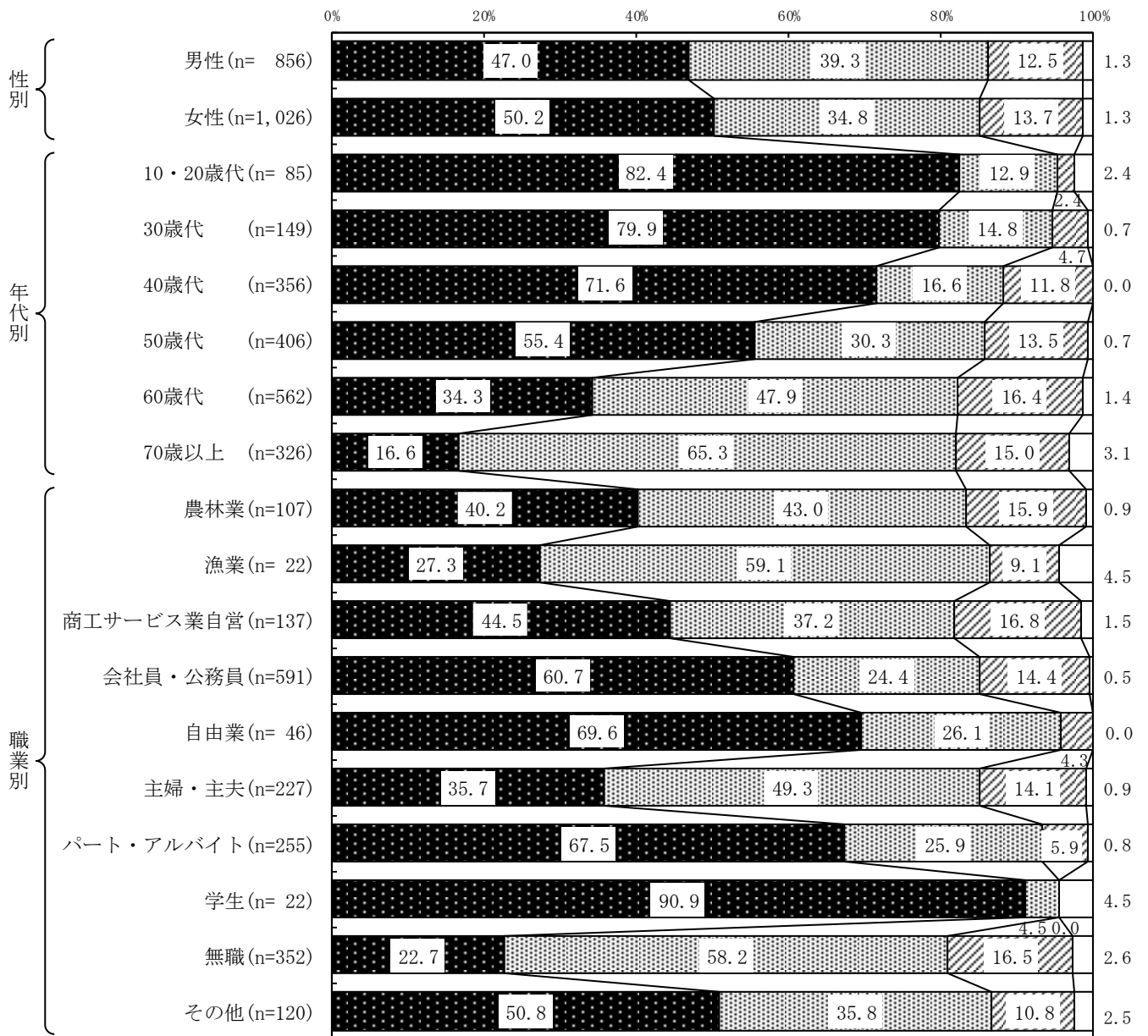
年齢が高いほど、処方薬を服用している人の割合も高くなり、60歳代では64.3%、70歳以上では80.3%が服薬している。「服用しているが、すぐには持ち出せない」の割合は40歳代以上ではいずれも10%台となっている。

【職業別】

農林業、漁業、商工サービス業自営、主婦・主夫、無職では、処方薬を服用している人が半数以上を占めている。

《性別・年代別・職業別》

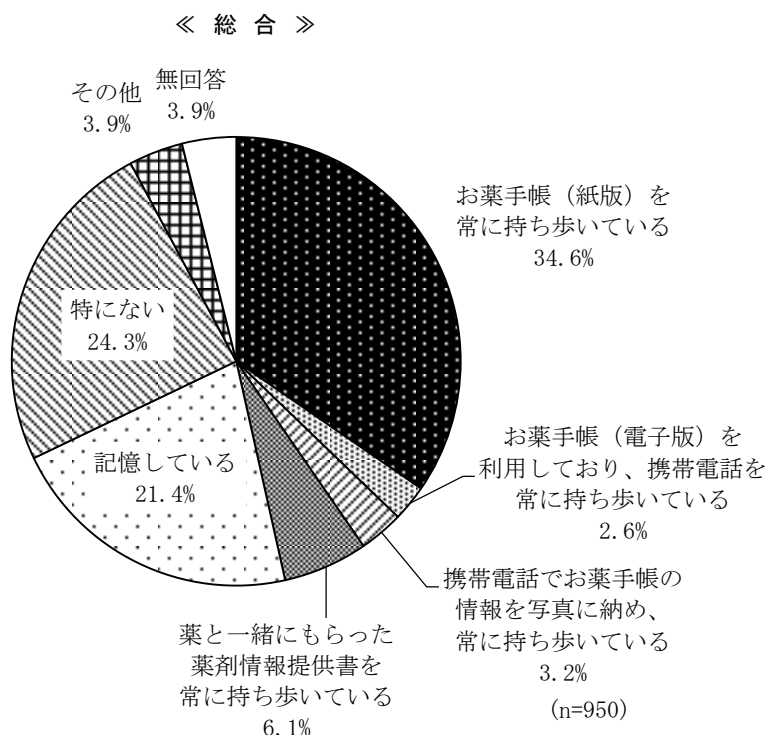
■服用していない □服用しており、すぐに持ち出せる □服用しているが、すぐには持ち出せない □無回答



問 27 現在服用中の薬を避難所等で確認できる手段

問 27 問 26 で「2 服用しており、すぐに持ち出せる」、「3 服用しているが、すぐには持ち出せない」と回答した人におたずねします。あなたが現在服用しているお薬を避難所等で確認できる手段はありますか。(ひとつだけ○)

服用中の処方薬を確認する手段は、「お薬手帳（紙版）を常に持ち歩いている」が34.6%で最も高く、次いで「特にない」が24.3%、「記憶している」が21.4%となっている。



【性別】

男性は「特にない」が29.8%で、女性の19.5%より10.3ポイント高くなっており、女性は「お薬手帳（紙版）を常に持ち歩いている」が39.0%で、男性の30.0%より9.0ポイント高くなっている。

【年代別】

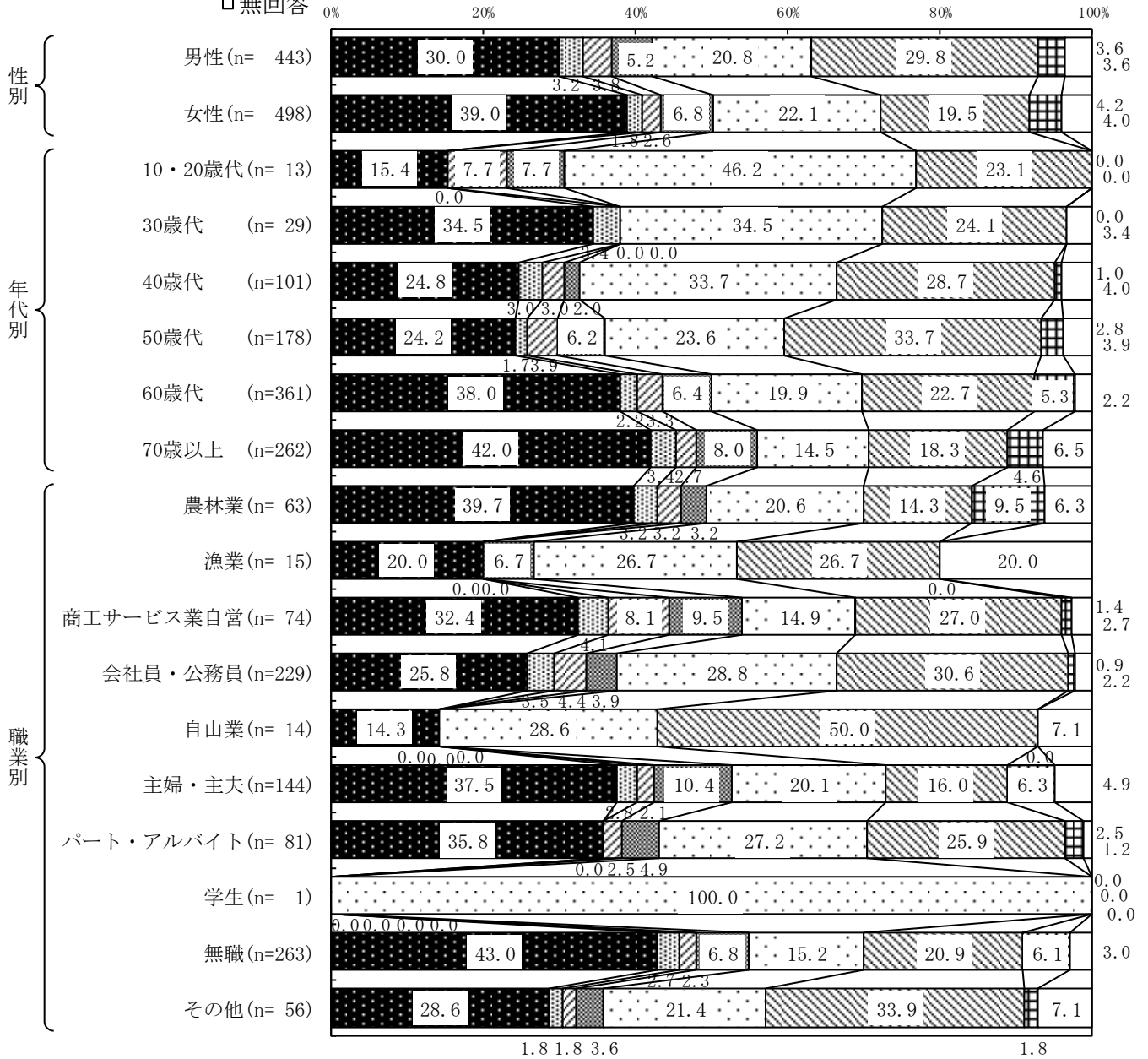
年代が低い層ほど「記憶している」の割合が高く、10・20歳代では46.2%を占めている。40・50歳代は「特にない」が他の年代層よりも高く、50歳代では最も割合の高い項目となっている。60歳代以上は、「お薬手帳（紙版）を常に持ち歩いている」が最も高い。

【職業別】

「お薬手帳（紙版）を常に持ち歩いている」は、農林業、無職で約40%を占めている。また、「特にない」は、会社員・公務員、自由業、その他では30%以上となっており、特に自由業で50.0%と最も高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

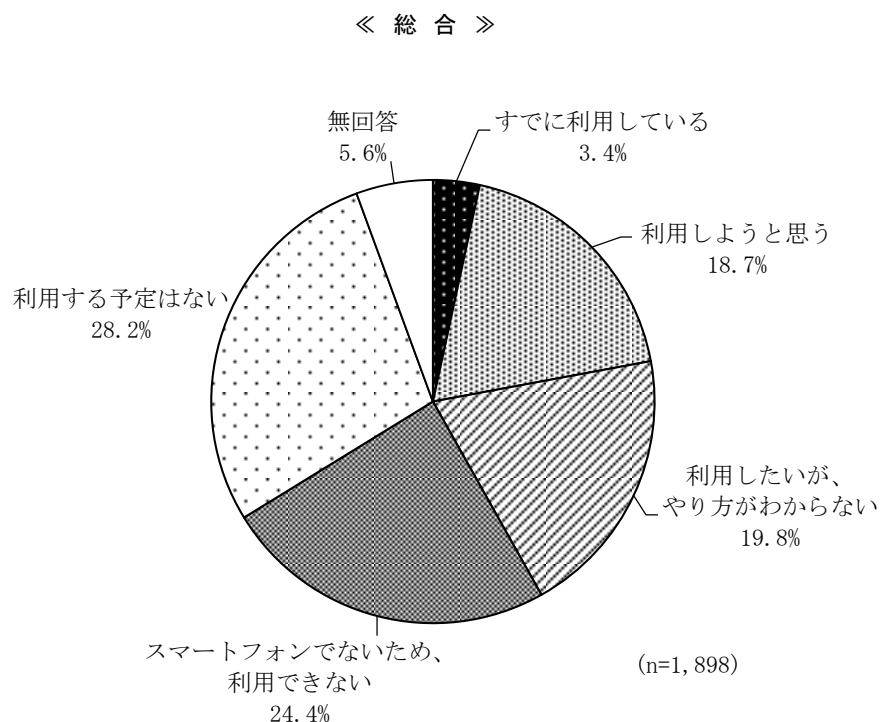
- お薬手帳（紙版）を常に持ち歩いている
- ▣ お薬手帳（電子版）を利用しており、携帯電話を常に持ち歩いている
- ▤ 携帯電話でお薬手帳の情報を写真に納め、常に持ち歩いている
- ▥ 薬と一緒にもらった薬剤情報提供書を常に持ち歩いている
- 記憶している
- ▧ 特にない
- ▨ その他
- 無回答



問 28 スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用したいか

問 28 お薬手帳（電子版）は、災害時においては大変有用なツールとなりますが、あなたは利用したいと思いませんか。（ひとつだけ○）

電子お薬手帳の利用意向は、「利用する予定はない」（28.2%）と「スマートフォンでないため、利用できない」（24.4%）が合わせて約50%を占め、「利用したいが、やり方がわからない」は19.8%、「利用しようと思う」は18.7%となっている。



【性別】

性別による違いはほとんどみられず、男女ともに「利用する予定はない」の割合が最も高い。

【年代別】

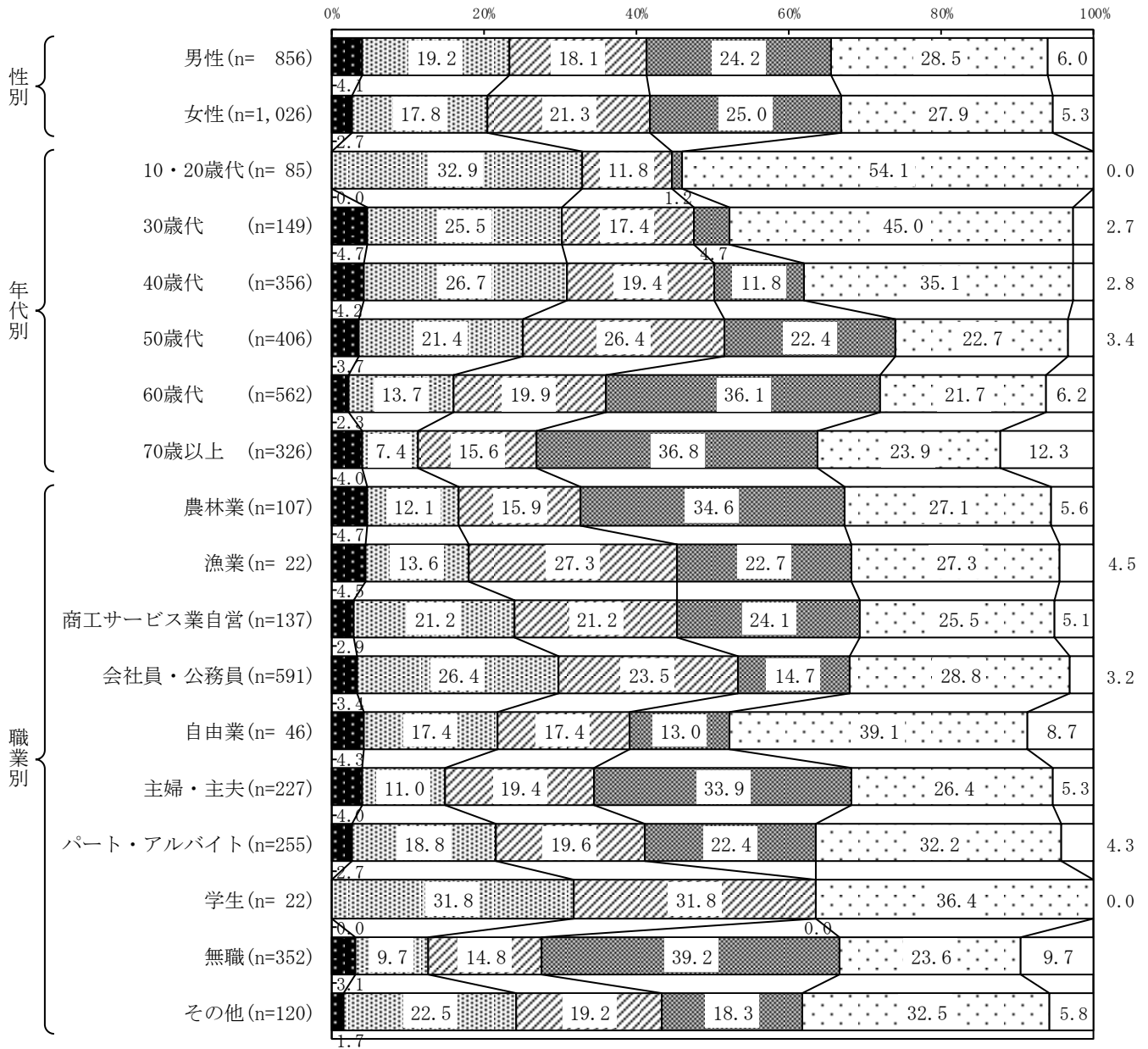
40歳代以下では、「利用する予定はない」が最も高く、次いで「利用しようと思う」となっており、「スマートフォンでないため、利用できない」の割合は極めて低い。50歳代は、「利用したいが、やり方がわからない」の割合が最も高くなっている。60歳代以上では「スマートフォンでないため、利用できない」の割合が最も高い。

【職業別】

学生は「利用しようと思う」の割合が最も高く、農林業、主婦・主夫、無職は「スマートフォンでないため、利用できない」の割合が最も高い。

《性別・年代別・職業別》

- すでに利用している
- 利用したいが、やり方がわからない
- 利用する予定はない
- ▣利用しようと思う
- ▤スマートフォンでないため、利用できない
- 無回答

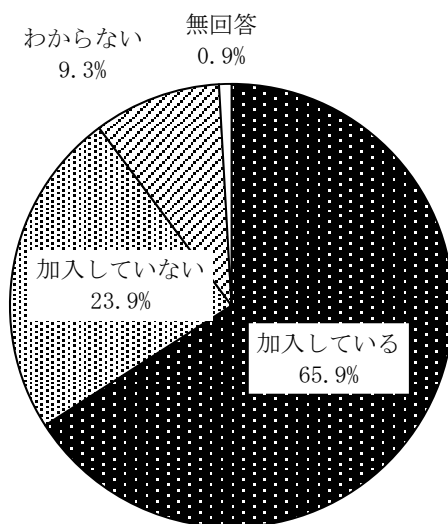


問 29 地震に備えるための保険や共済などに加入しているか

問 29 あなたのお宅は地震に備えるための保険や共済などに加入していますか。(ひとつだけ○)

地震に備えるための保険や共済などについては、「加入している」が65.9%、「加入していない」が23.9%となっており、引き続き啓発が必要である。

《 総合 》



(n=1,898)

【前回比較】

「加入している」は平成27年度の52.1%に対し平成30年度は65.9%と13.8ポイント高くなっている。

【性別】

「加入している」は男性63.3%・女性67.8%で、女性の方が4.5ポイント高い。

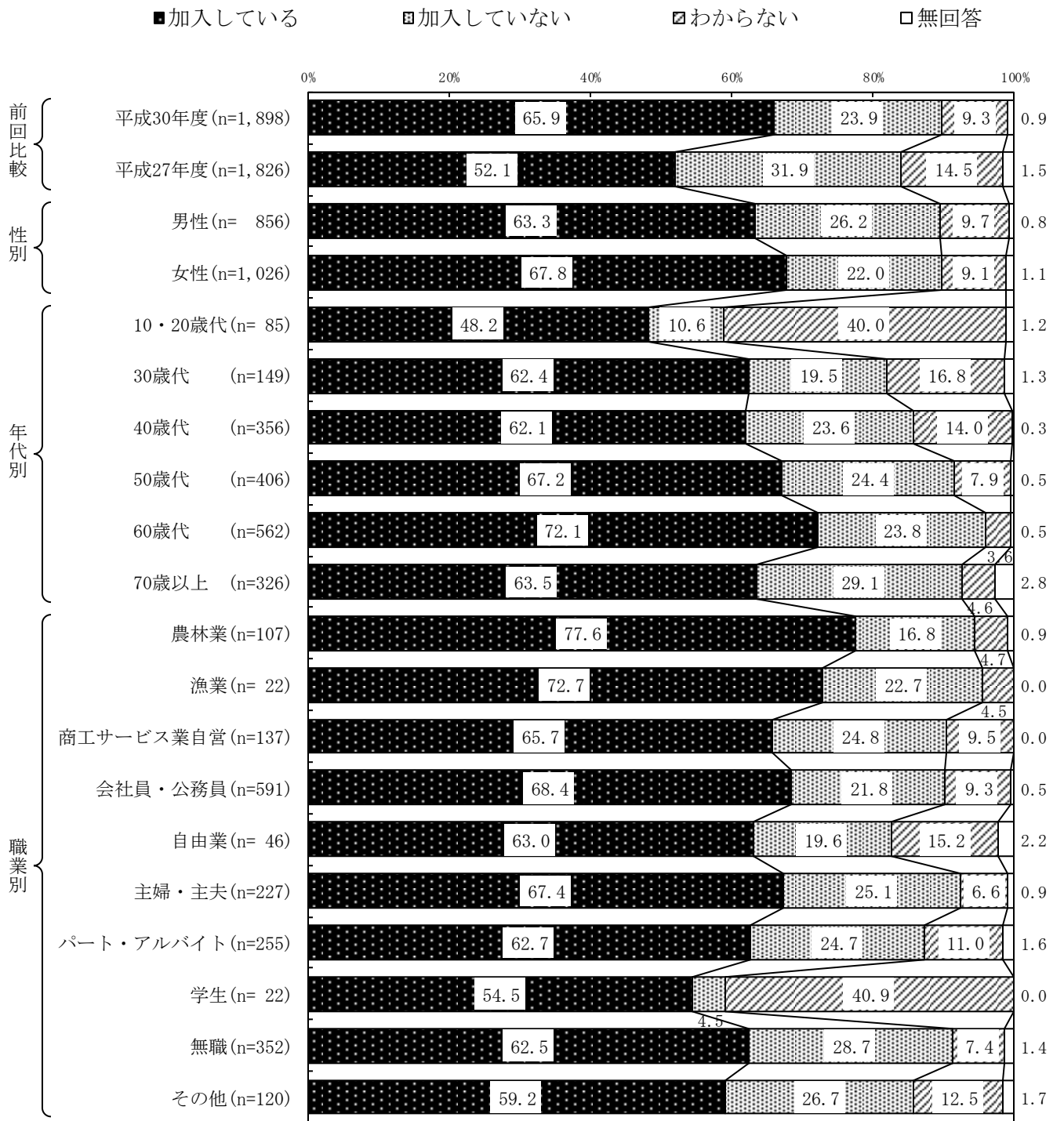
【年代別】

10・20歳代は「わからない」が40.0%と他の年代との差が大きい。「加入している」の割合は、60歳代で72.1%、50歳代で67.2%と高くなっている。

【職業別】

いずれの職業区分でも「加入している」の割合が最も高いが、特に農林業では77.6%、漁業では72.7%と高くなっている。学生は「加入している」「加入していない」が他の職業区分より低く、「わからない」が40.9%と高い。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

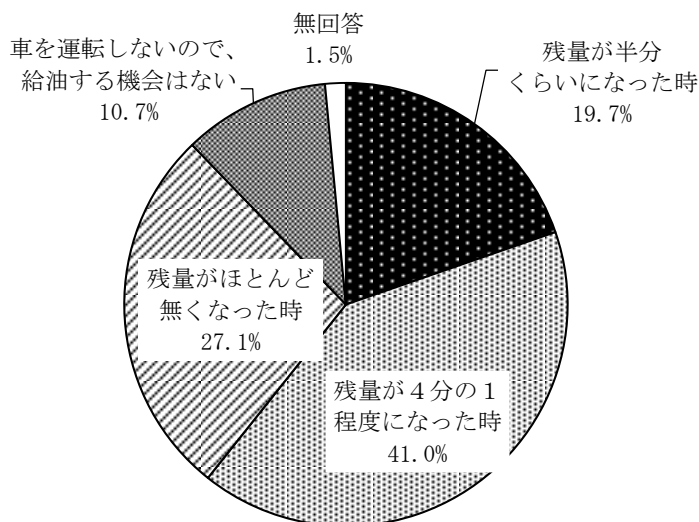


問 30 車にガソリンを給油するタイミング

問 30 普段、車に給油するためにガソリンスタンドに行くのは、燃料タンクの残量がどれくらいになった時ですか。(ひとつだけ○)

車にガソリンを給油するタイミングは、「残量が4分の1程度になった時」が41.0%で最も高く、次いで「残量がほとんど無くなった時」が27.1%、「残量が半分くらいになった時」が19.7%となっている。

《 総 合 》



(n=1,898)

【性別】

男女ともに「残量が4分の1程度になった時」の割合が最も高く、次いで「残量がほとんど無くなった時」の割合が高くなっており、性別による大きな違いはみられない。

残量が4分の1程度以下で給油する割合が過半数強を占めた一方、「残量が半分くらいになった時」の割合は約20%となっている。

【年代別】

いずれの年代でも、「残量が4分の1程度になった時」の割合が最も高いが、30歳代と40歳代では「残量がほとんど無くなった時」の割合が他の年代層と比べて高くなっている。

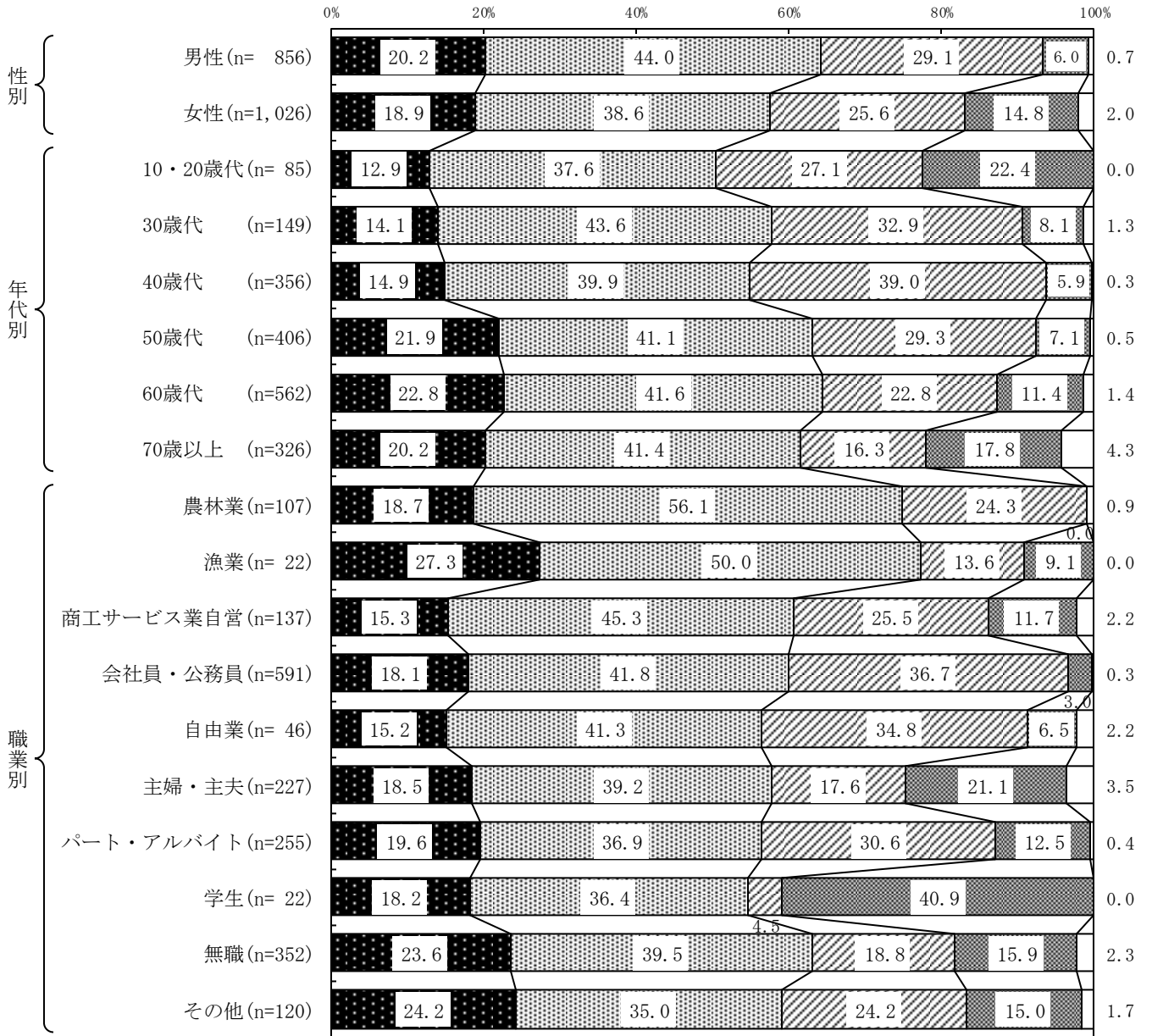
「残量が半分くらいになった時」の割合は、年代が高いほど高くなる傾向がみられた。

【職業別】

給油するタイミングは、いずれの職業区分も「残量が4分の1程度になった時」の割合が最も高く、特に農林業と漁業では過半数を占めている。

《性別・年代別・職業別》

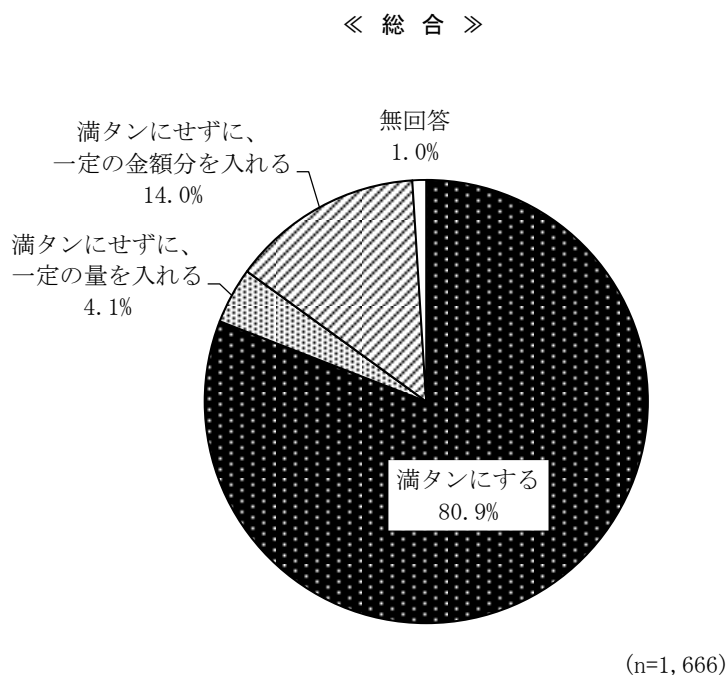
- 残量が半分くらいになった時
- ▨ 残量が4分の1程度になった時
- 残量がほとんど無くなった時
- 車を運転しないので、給油する機会はない
- 無回答



問 31 ガソリンの給油量

問 31 問 30 で「1 残量が半分くらいになった時」、「2 残量が4分の1程度になった時」、「3 残量がほとんど無くなった時」と回答した人におたずねします。普段、ガソリンスタンドで車に給油する時は、どれくらいの量を入れますか。(ひとつだけ○)

ガソリンの給油量は、「満タンにする」が80.9%を占め、次いで「満タンにせずに、一定の金額分を入れる」が14.0%となっている。



【性別】

男女ともに「満タンにする」の割合が大多数を占めており、性別による大きな違いはみられない。

【年代別】

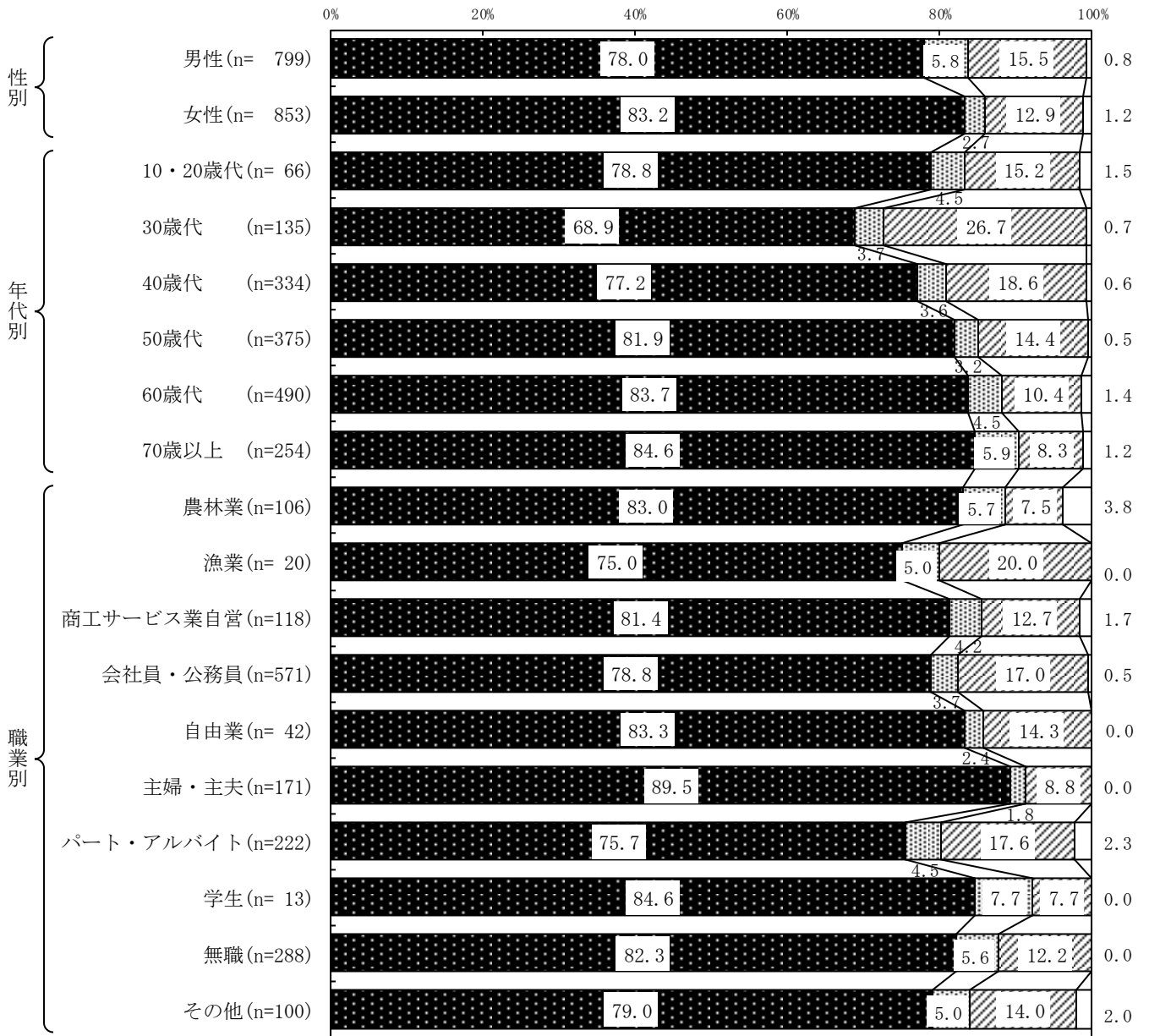
各年代とも「満タンにする」の割合が最も高いが、30歳代では「満タンにせずに、一定の金額分を入れる」の割合が比較的高くなっている。

【職業別】

「満タンにする」の割合は主婦・主夫（89.5%）、学生（84.6%）で特に高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

■満タンにする □満タンにせずに、一定の量を入れる ▨満タンにせずに、一定の金額分を入れる □無回答

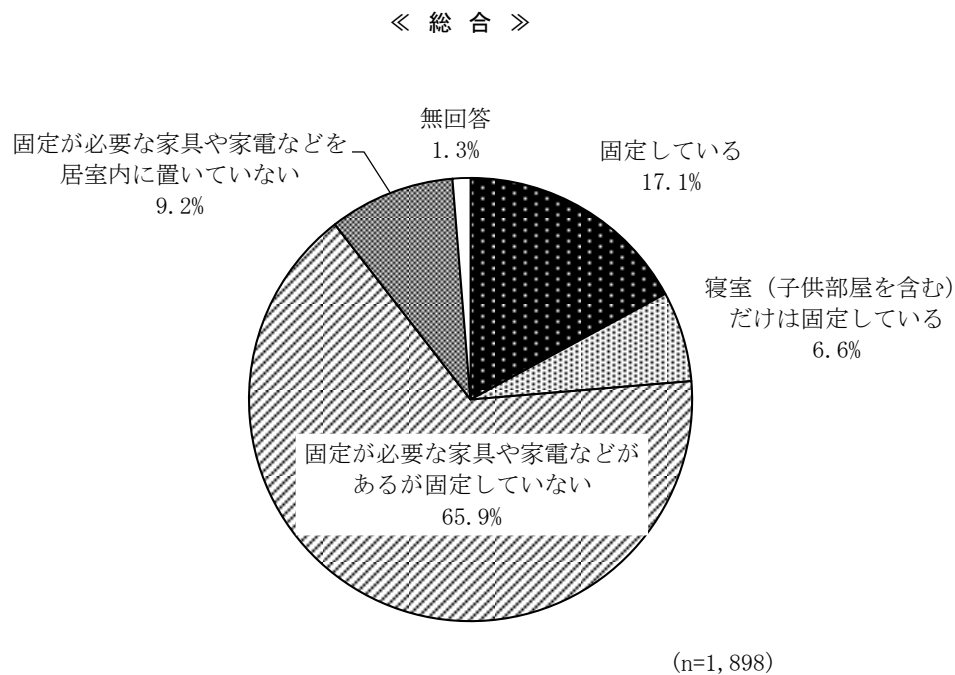


(4) 地震の揺れ対策について

問 32 家具や家電などを固定しているか

問 32 あなたのお宅では家具や家電などの固定をしていますか。(ひとつだけ○)

家具や家電の固定状況は、「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が65.9%で最も高く、次いで「固定している」が17.1%となっている。家具や家電の固定に対する意識が低く、引き続き必要性を周知していく必要がある。



【前回比較】

「固定している」は平成27年度の13.2%に対し、平成30年度は17.1%と、3.9ポイント高くなっている。

【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いはほとんどみられない。

【年代別】

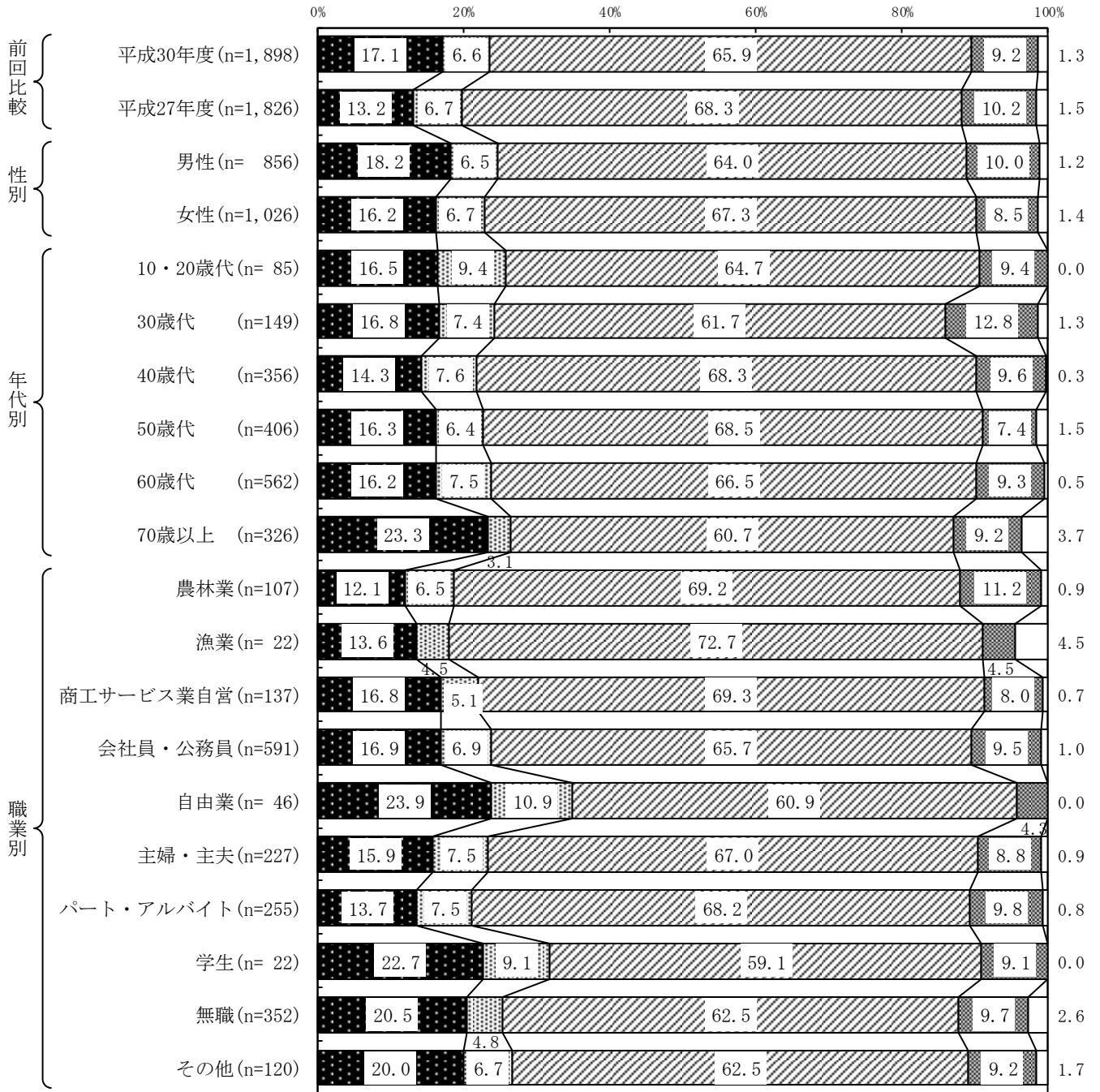
「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」は、いずれの年代層でも割合が高く、50歳代では68.5%、40歳代では68.3%となっている。70歳以上は他の年代と比べて「固定している」の割合が高く、「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が全年代の中で最も低くなっている。

【職業別】

「固定している」は、自由業、学生、無職、その他では20%を超えている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 固定している
- ▣ 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している
- ▨ 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない
- 固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない
- 無回答



【世帯人数別】

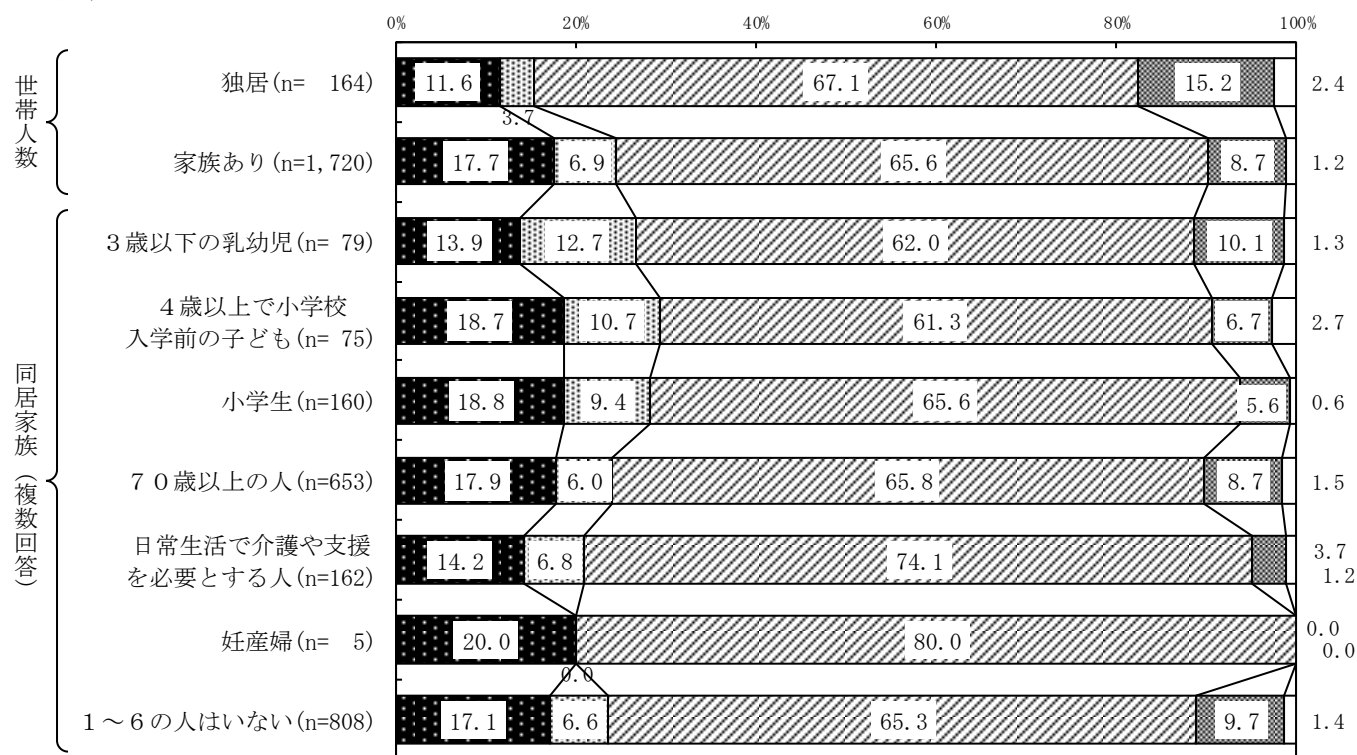
「固定している」と「寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」の合計は、独居世帯では15.3%、家族ありの世帯では、24.6%となっており、独居世帯で割合が低くなっている。

【同居家族別】

「4歳以上で小学校入学前の子ども」と「小学生」では、「固定している」と「寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」が合わせて約30%と比較的高くなっている。

《世帯人数別・同居家族別》

- 固定している
- ▣ 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している
- ▤ 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない
- ▥ 固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない
- 無回答



問 1-④×問 32 家族構成でのクロス分析

「固定している」と「寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」の合計は、独居世帯では15.3%、家族ありの世帯では、24.6%となっており、独居世帯で割合が低くなっている。

上段：人数
下段：%

		問 32				
		固定している	寝室（子供部屋を含む）だけは固定している	固定が必要ないが家電などがあるが固定していない	固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない	無回答
問 1-④	0人（独居）	19 11.6	6 3.7	110 67.1	25 15.2	4 2.4
	家族あり	304 17.7	119 6.9	1128 65.6	149 8.7	20 1.2
	無回答	1 7.1	- -	13 92.9	- -	- -

問3 × 問32 危機意識と家具等の固定とのクロス分析

「自宅や地域にどのような危険があるか」という質問に対して、「揺れで、家具が転倒する」と回答している方のうち、「固定している」と回答した方は15.3%にとどまっている。

このことから、家具が転倒する危険性を感じながらも、対策が後回しになっている方が少なくないと考えられる。

上段：人数

下段：%

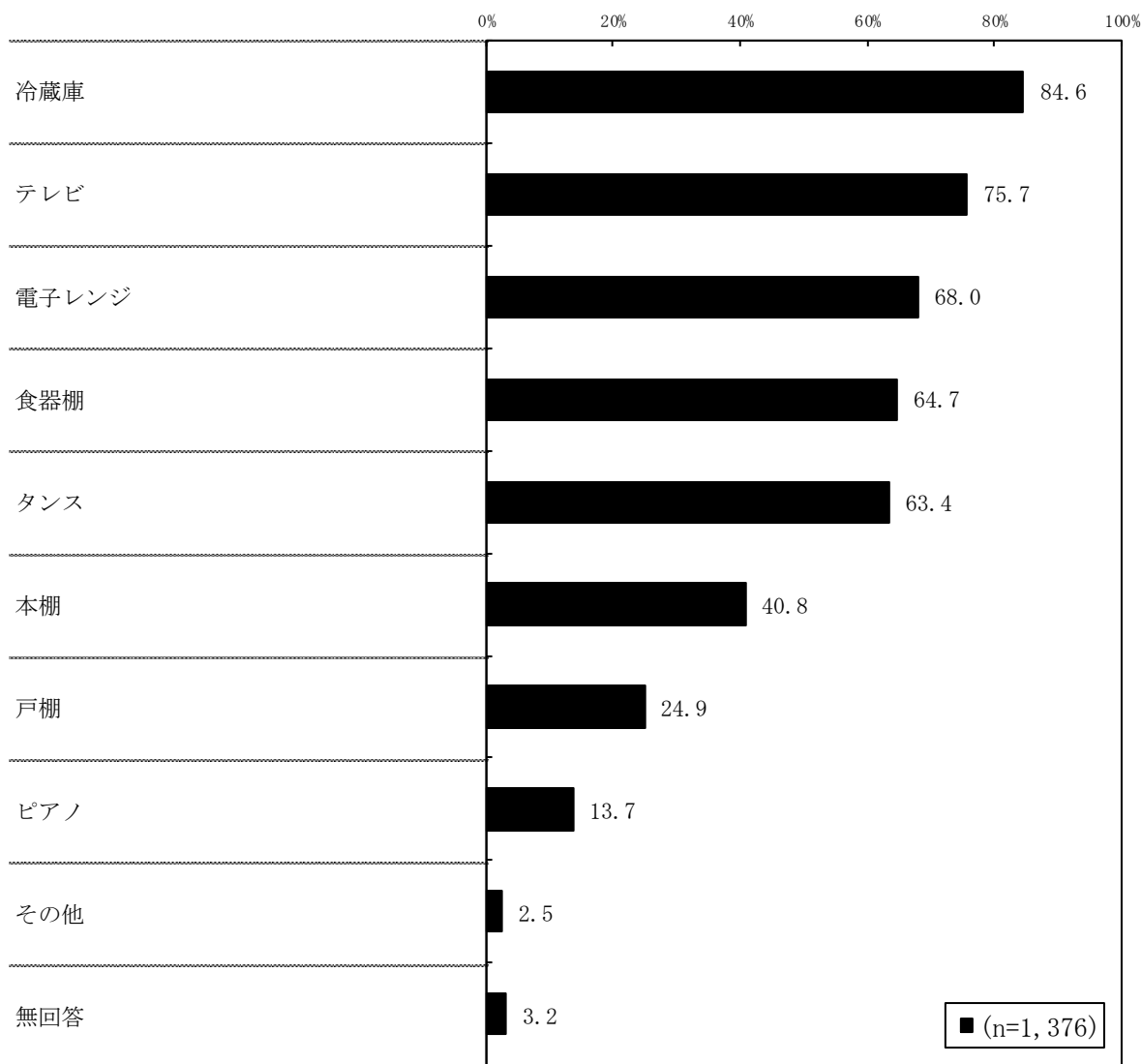
		問32				
		固定している	寝室（子供部屋を含む）だけは固定している	家電などがあるが固定していない	固定が必要な家具や置いていない	固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない
問3	揺れで、建物に被害が出る	268 16.7	107 6.7	1069 66.6	139 8.7	22 1.4
	揺れで、家具が転倒する	231 15.3	104 6.9	1045 69.1	115 7.6	17 1.1
	火災	128 15.9	59 7.3	555 69.1	53 6.6	8 1.0
	津波	150 17.5	61 7.1	570 66.4	68 7.9	10 1.2
	山崩れ、がけ崩れ	108 16.2	44 6.6	458 68.7	49 7.3	8 1.2
	危険はない	5 35.7	- -	9 64.3	- -	- -
	その他	13 15.1	8 9.3	53 61.6	11 12.8	1 1.2
	無回答	- -	- -	5 71.4	1 14.3	1 14.3

問 33 固定していない家具や家電などは何か

問 33 問 32 で「2 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。固定していない家具や家電などとは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

固定していない家具や家電は、「冷蔵庫」が84.6%で最も高く、次いで「テレビ」が75.7%、「電子レンジ」が68.0%、「食器棚」が64.7%、「タンス」が63.4%となっている。「冷蔵庫」、「タンス」に関しては本体が大きく、重量もあり固定する必要性は高いので、引き続き啓発が必要である。

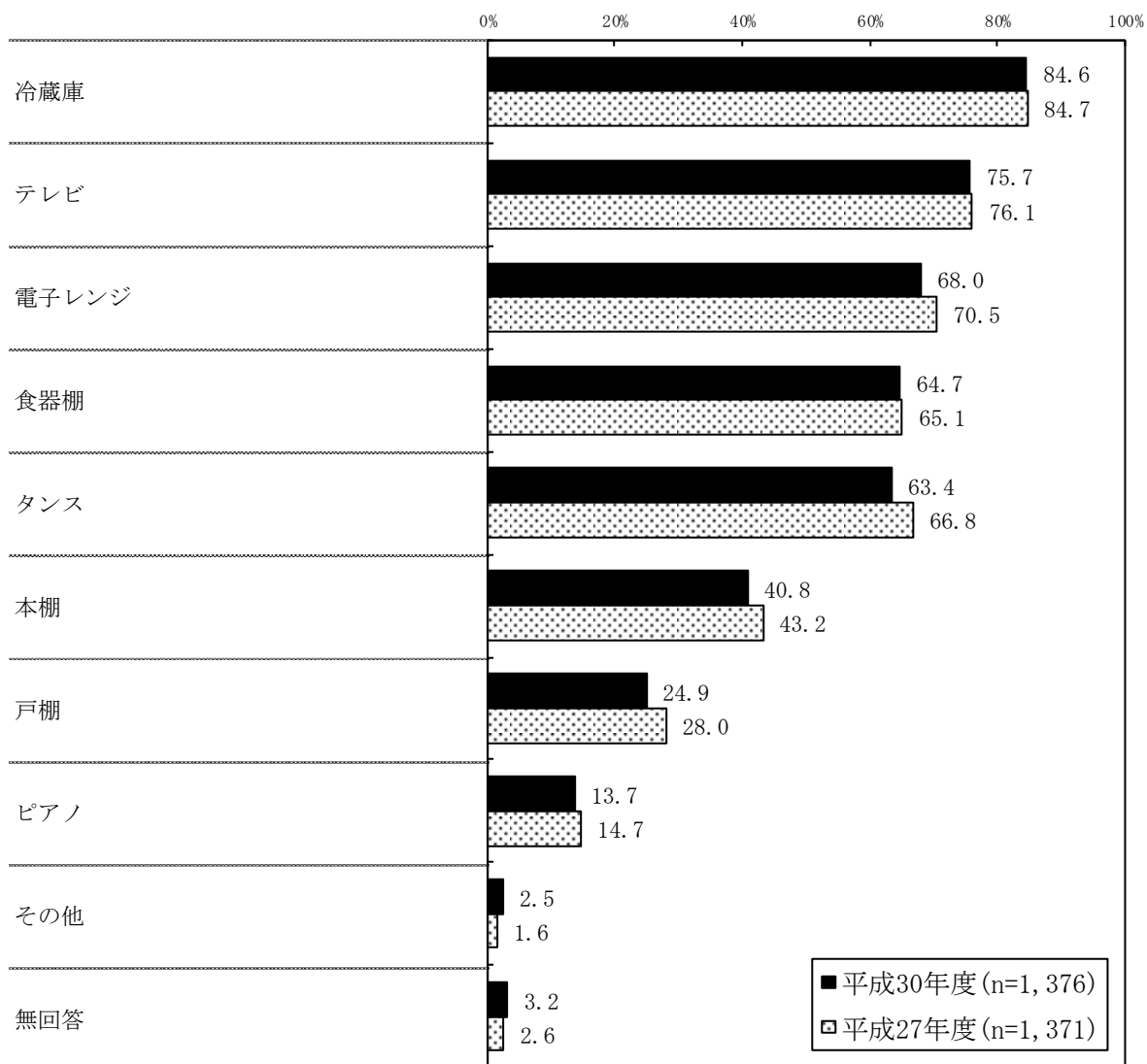
《 総 合 》



【前回比較】

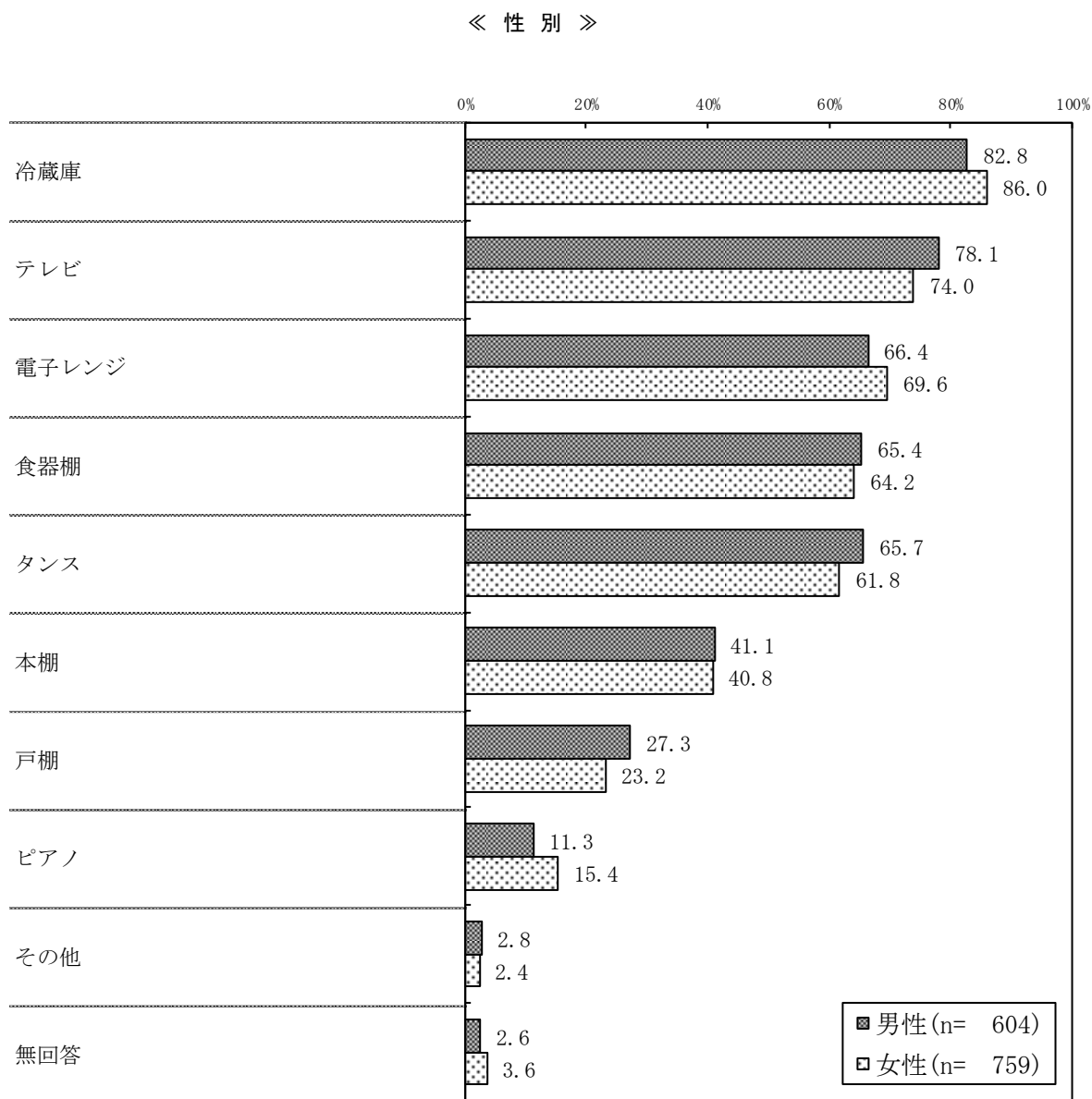
平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向となっており、違いはほとんどみられない。

◀ 前回比較 ▶



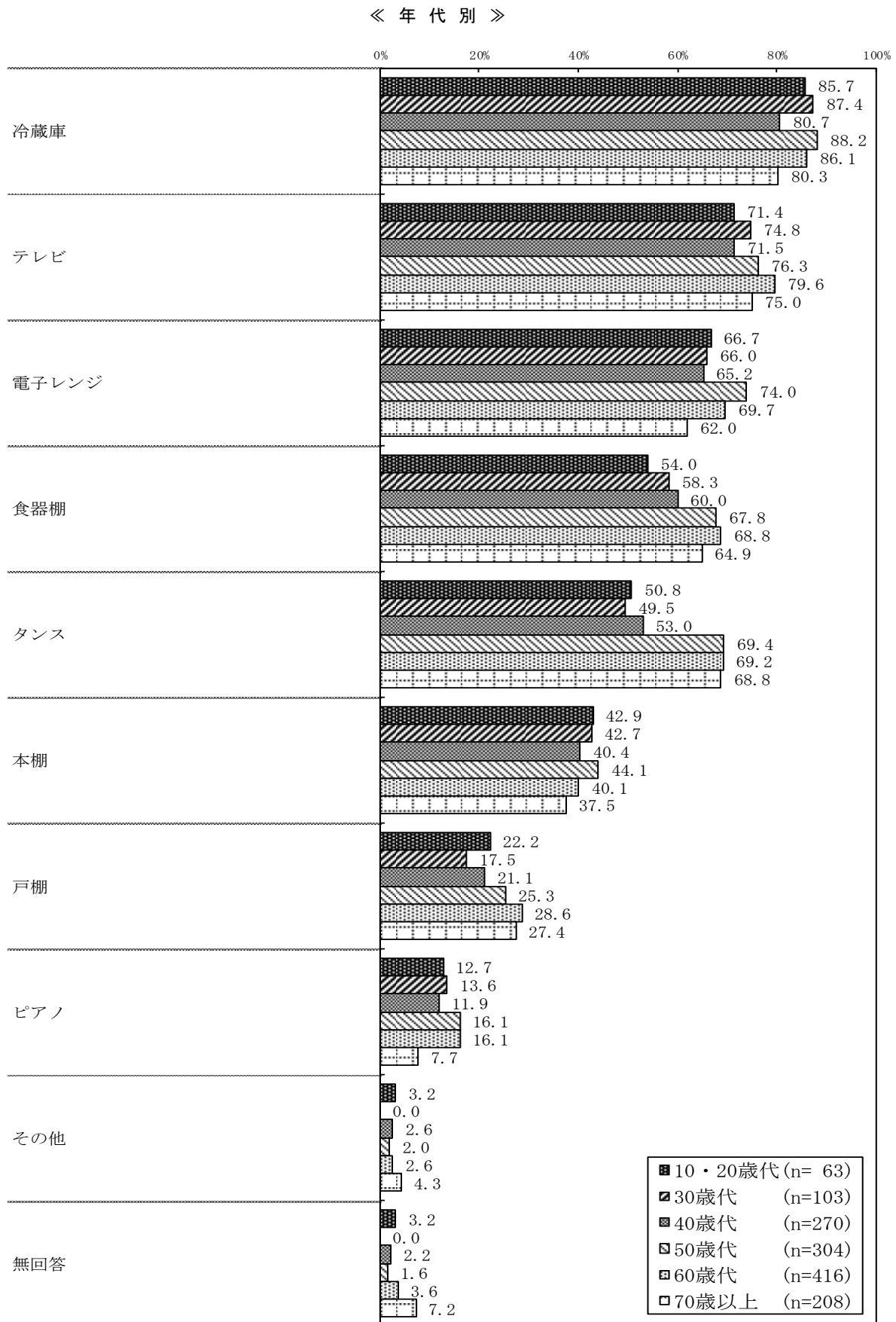
【性別】

男女ともに「総合」に近い傾向となっているが、「テレビ」「ダンス」「戸棚」は男性の方が、「冷蔵庫」「電子レンジ」「ピアノ」は女性の方がやや高くなっている。



【年代別】

いずれの年代でも「冷蔵庫」の割合が最も高く、50歳代では88.2%、30歳代では87.4%などとなっている。50歳代以上では「食器棚」と「タンス」の割合が40歳代以下と比べて高くなっている。



【職業別】

漁業では、「冷蔵庫」「テレビ」「食器棚」「タンス」がいずれも75%以上と高く、また「戸棚」が他の職業区分よりも高くなっている。自由業では「電子レンジ」「戸棚」「ピアノ」で他の職業区分との差が大きい。

《 職 業 別 》

(単位：%)

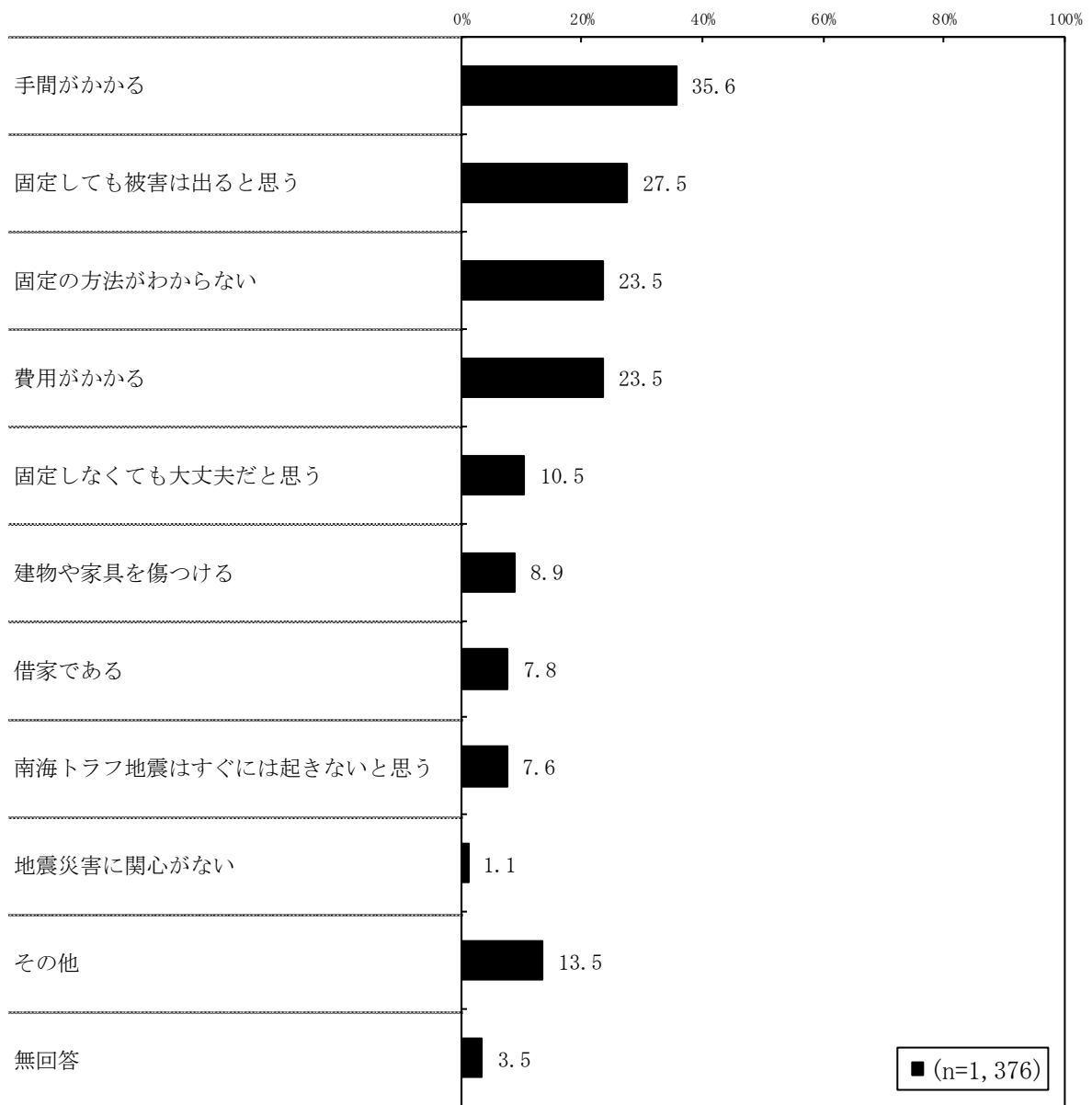
	冷蔵庫	テレビ	電子レンジ	食器棚	タンス	本棚	戸棚	ピアノ	その他	無回答
農林業 (81人)	84.0	76.5	60.5	72.8	64.2	37.0	33.3	12.3	1.2	2.5
漁業 (17人)	88.2	88.2	70.6	82.4	76.5	29.4	47.1	5.9	-	5.9
商工サービス業自営 (102人)	86.3	75.5	60.8	64.7	65.7	41.2	35.3	9.8	2.9	2.0
会社員・公務員 (429人)	83.9	76.0	69.2	64.6	59.2	42.2	23.3	14.2	2.1	2.6
自由業 (33人)	81.8	72.7	78.8	66.7	66.7	48.5	45.5	27.3	-	6.1
主婦・主夫 (169人)	84.0	74.6	69.8	59.8	59.2	40.8	18.9	14.2	3.0	4.7
パート・アルバイト (193人)	87.0	74.6	65.8	62.2	66.3	40.4	18.7	16.6	2.1	2.1
学生 (15人)	93.3	66.7	73.3	40.0	40.0	40.0	6.7	13.3	-	-
無職 (237人)	81.9	76.4	66.7	65.0	70.5	42.2	26.2	11.4	4.2	4.6
その他 (83人)	86.7	77.1	78.3	74.7	67.5	38.6	27.7	10.8	3.6	3.6

問 34 固定していない理由

問 34 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

家具や家電などを固定していない理由は、「手間がかかる」が35.6%で最も高く、次いで「固定しても被害は出ると思う」が27.5%、「固定の方法がわからない」と「費用がかかる」がともに23.5%となっている。

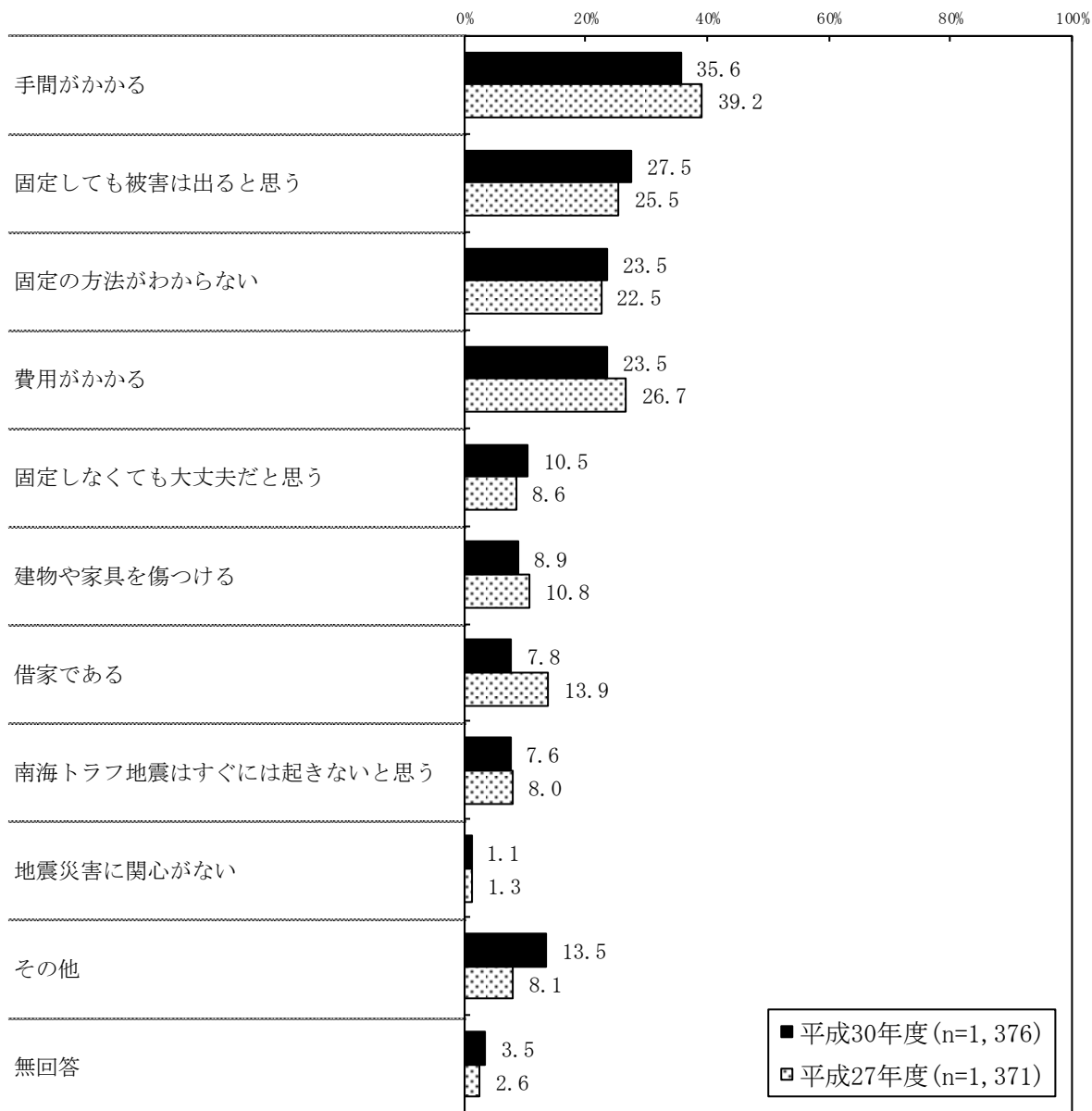
《 総合 》



【前回比較】

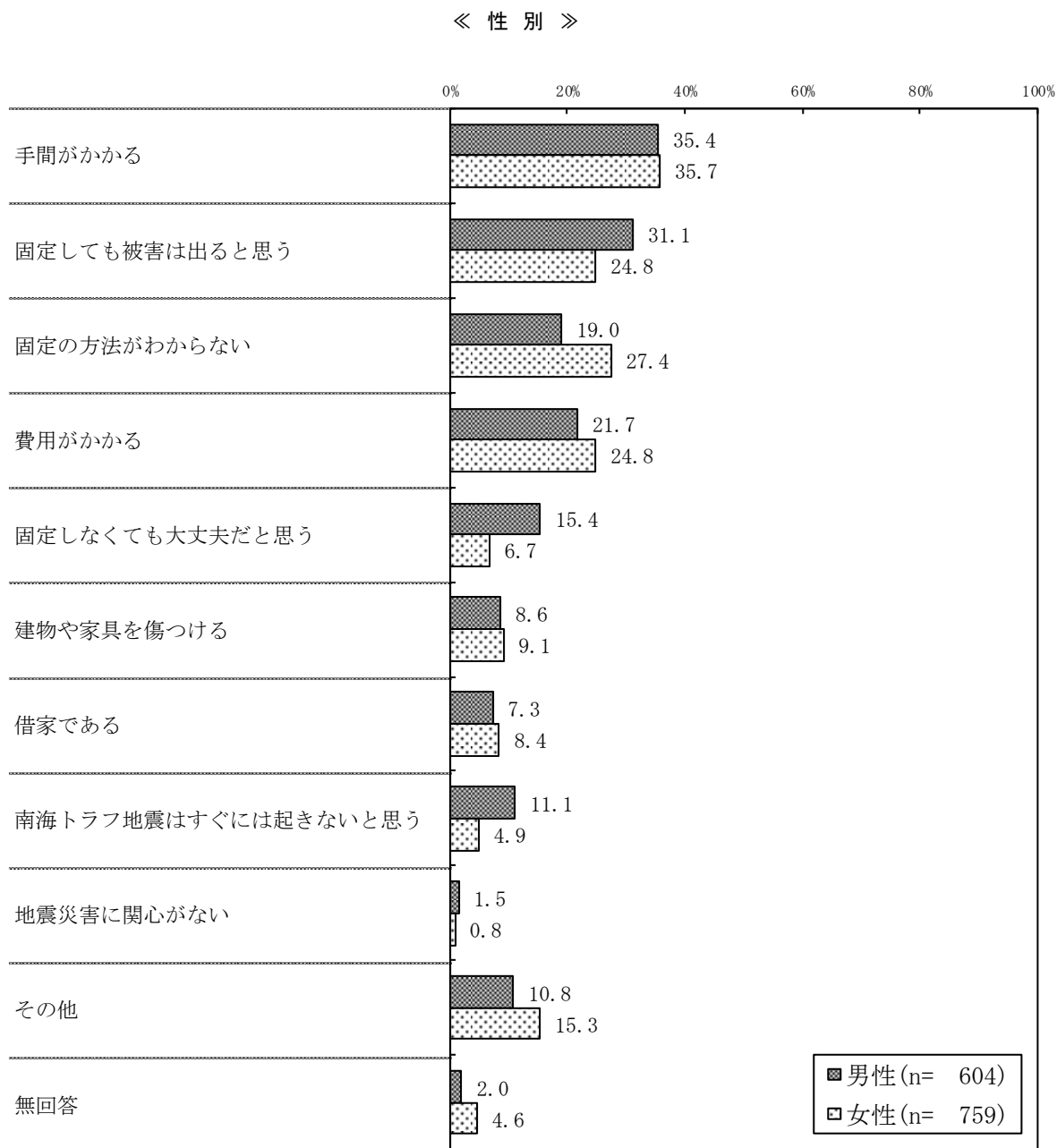
上位4項目は平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、違いはほとんどみられないが、「借家である」は平成27年度の13.9%が、平成30年度には7.8%と6.1ポイント低くなっている。

◀ 前回比較 ▶



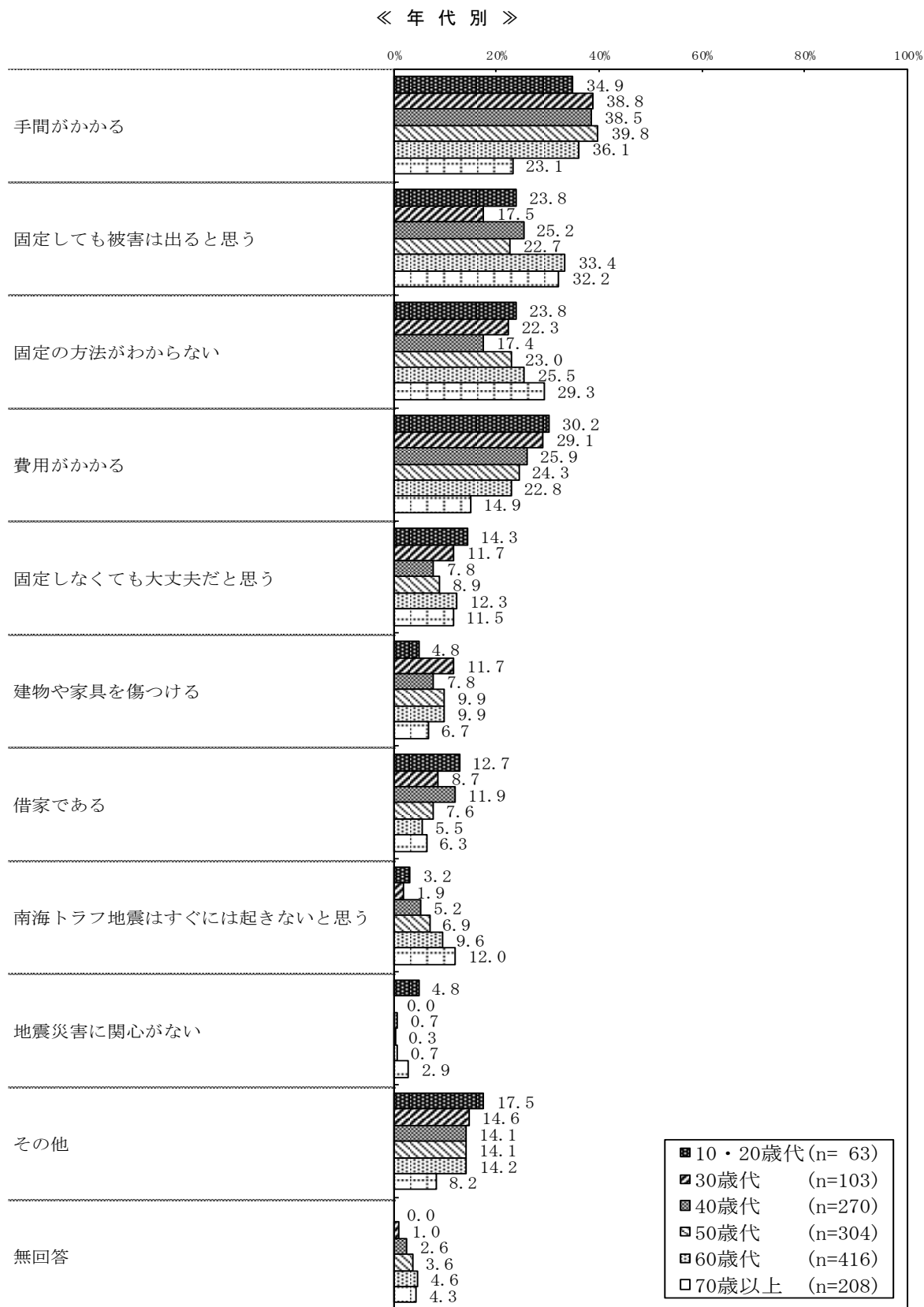
【性別】

男女とも「手間がかかる」が最も高く、次いで、男性は「固定しても被害は出ると思う」(31.1%)、女性は「固定の方法がわからない」(27.4%)の割合が高くなっている。また、男性は女性よりも「固定しなくても大丈夫だと思う」「南海トラフ地震はすぐには起きないと思う」が5ポイント以上高くなっている。



【年代別】

60歳代以下の年代層では「手間がかかる」、70歳以上では「固定しても被害は出ると思う」の割合が最も高い。また、20・30歳代は「費用がかかる」が約30%、70歳以上は「固定の方法がわからない」が約30%となっている。



【職業別】

農林業では、「手間がかかる」と「固定しても被害は出ると思う」の両方、自由業と無職では「固定しても被害は出ると思う」、主婦・主夫では「固定の方法がわからない」、それ以外の職業区分では「手間がかかる」の割合が高くなっている。また、漁業では「固定の方法がわからない」、学生では「費用がかかる」とともに「固定しなくても大丈夫だと思う」が他の職業区分と比べて高くなっている。

《 職 業 別 》

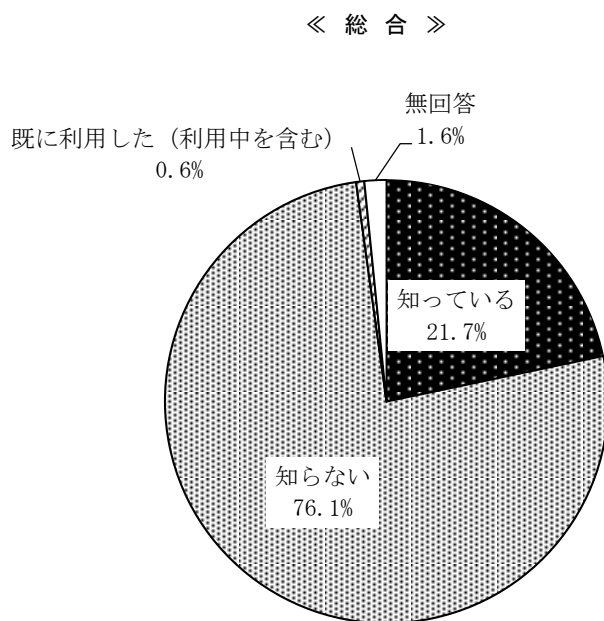
(単位：%)

	手間がかかる	固定しても被害は出ると思う	固定の方法がわからない	費用がかかる	固定しなくても大丈夫だと思う	建物や家具を傷つける	借家である	南海トラフ地震はすぐには起きないと思う	地震災害に関心がない	その他	無回答
農林業 (81人)	35.8	35.8	23.5	14.8	12.3	8.6	4.9	12.3	4.9	9.9	3.7
漁業 (17人)	52.9	23.5	41.2	29.4	17.6	-	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9
商工サービス業自営 (102人)	35.3	26.5	28.4	19.6	12.7	11.8	7.8	10.8	-	10.8	2.0
会社員・公務員 (429人)	39.2	27.5	19.3	24.9	9.6	8.4	9.1	7.0	0.7	13.3	2.1
自由業 (33人)	36.4	39.4	21.2	27.3	9.1	3.0	3.0	12.1	-	9.1	12.1
主婦・主夫 (169人)	30.8	27.2	32.5	18.9	8.9	10.1	3.0	6.5	1.2	18.9	4.7
パート・アルバイト (193人)	37.3	24.4	24.9	28.5	7.8	13.0	11.4	5.2	0.5	15.0	2.1
学生 (15人)	53.3	20.0	26.7	33.3	33.3	6.7	-	13.3	-	20.0	-
無職 (237人)	30.8	32.5	20.3	23.6	13.1	6.3	6.3	9.7	1.3	11.4	3.4
その他 (83人)	30.1	12.0	26.5	22.9	9.6	6.0	15.7	1.2	1.2	15.7	7.2

問 35 補助制度を知っているか

問 35 家具や家電などの固定について、取付け工賃等の補助制度があることをご存知ですか。(ひとつだけ○)

家具固定の補助制度については、「知らない」が76.1%を占めており、補助制度の十分な周知ができていない。また、「既に利用した（利用中を含む）」は0.6%にとどまっており、情報の提供方法の改善が必要である。



(n=1,898)

【前回比較】

「知っている」は、平成27年度の16.3%が、平成30年度には21.7%と、5.4ポイント高くなっている。

【性別】

「知っている」は男性23.4%・女性19.9%で、男性の方がわずかながら高くなっている。

【年代別】

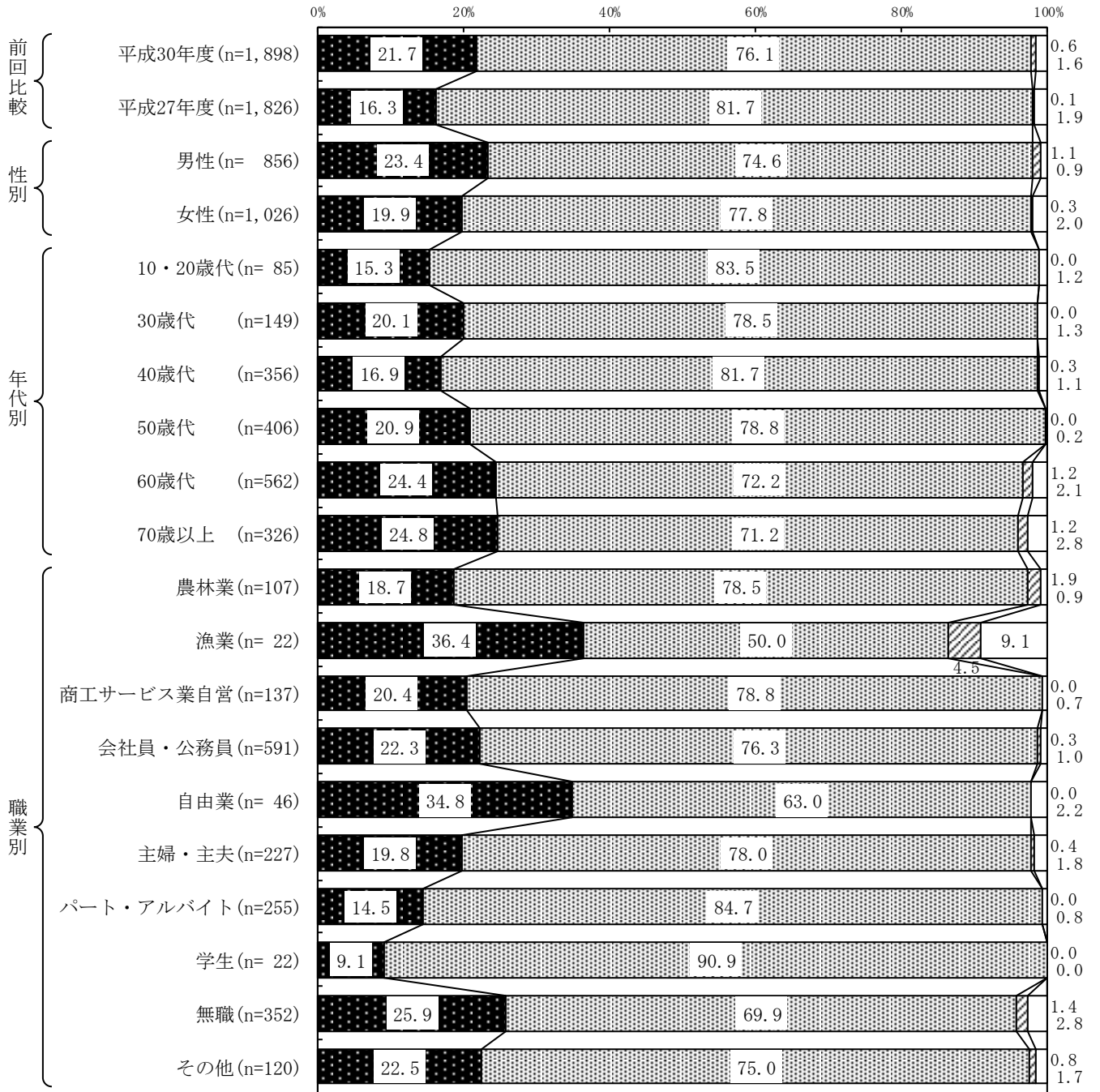
いずれの年代でも「知らない」が70%以上を占めており、特に10・20歳代、40歳代では80%以上と高い。年齢が高い層では比較的「知っている」の割合が高く、60歳代で24.4%、70歳以上で24.8%となっている。

【職業別】

漁業と自由業は、「知っている」が30%以上と、他の職業区分と比べ高くなっている。パート・アルバイトと学生は「知らない」の割合が特に高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■知っている □知らない ▣既に利用した（利用中を含む） □無回答



問 34×問 35 家具等を固定していない理由と補助制度の認知度とのクロス分析

「家具を固定していない理由」という質問に対して、「費用がかかる」と回答している方のうち、補助制度を「知らない」と回答した方は83.0%となっており、補助制度の周知が必要である。

上段：人数

下段：%

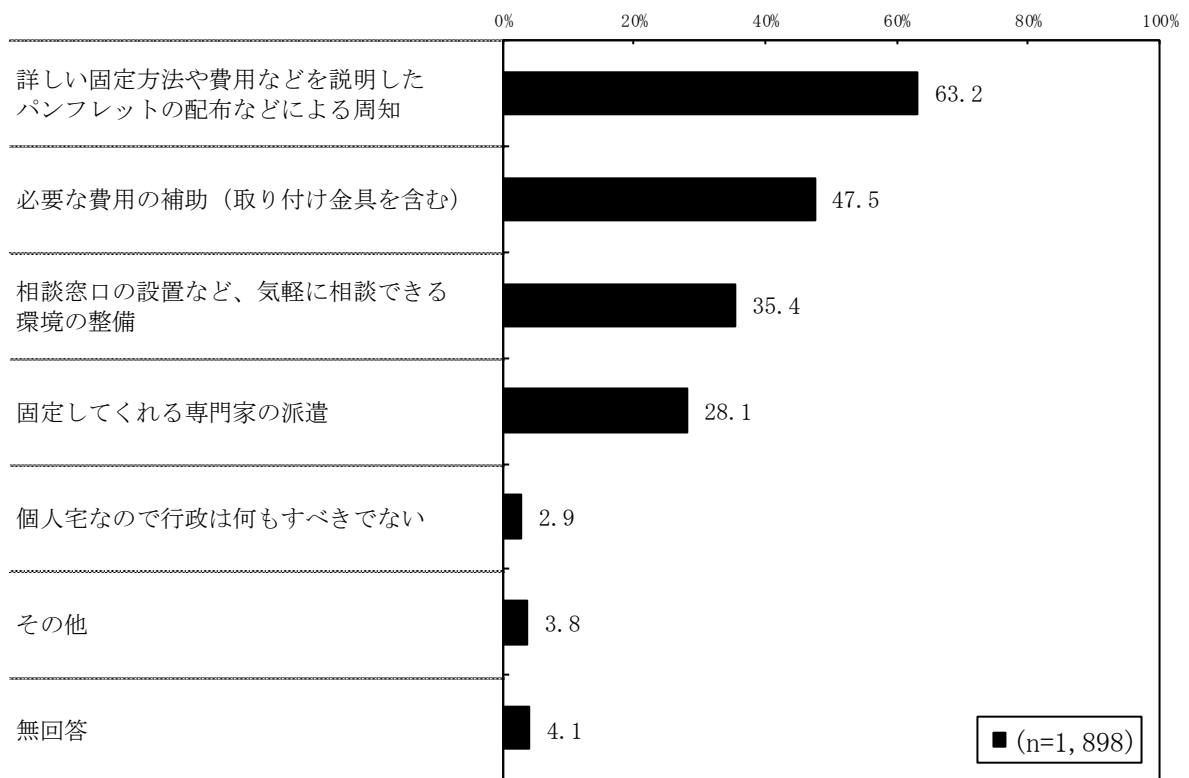
		問 35			
		知っている	知らない	既に利用した (利用 中を含む)	無回答
問 34	建物や家具を傷つける	25 20.5	97 79.5	- -	- -
	固定の方法がわからない	47 14.5	272 84.0	- -	5 1.5
	借家である	21 19.4	86 79.6	- -	1 0.9
	費用がかかる	51 15.8	268 83.0	- -	4 1.2
	手間がかかる	86 17.6	400 81.6	- -	4 0.8
	固定しなくても 大丈夫だと思う	30 20.8	110 76.4	- -	4 2.8
	固定しても 被害は出ると思う	81 21.4	295 78.0	- -	2 0.5
	南海トラフ地震は すぐには起きないと思う	16 15.2	88 83.8	- -	1 1.0
	地震災害に関心がない	- -	15 100.0	- -	- -
	その他	49 26.3	136 73.1	- -	1 0.5
	無回答	13 27.1	31 64.6	- -	4 8.3

問 36 固定を促進するために県や市町村では何をすべきか

問 36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

家具固定を促進するために県や市町村がすべきことは、「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」が63.2%で最も高く、次いで「必要な費用の補助（取り付け金具を含む）」が47.5%、「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が35.4%となっている。

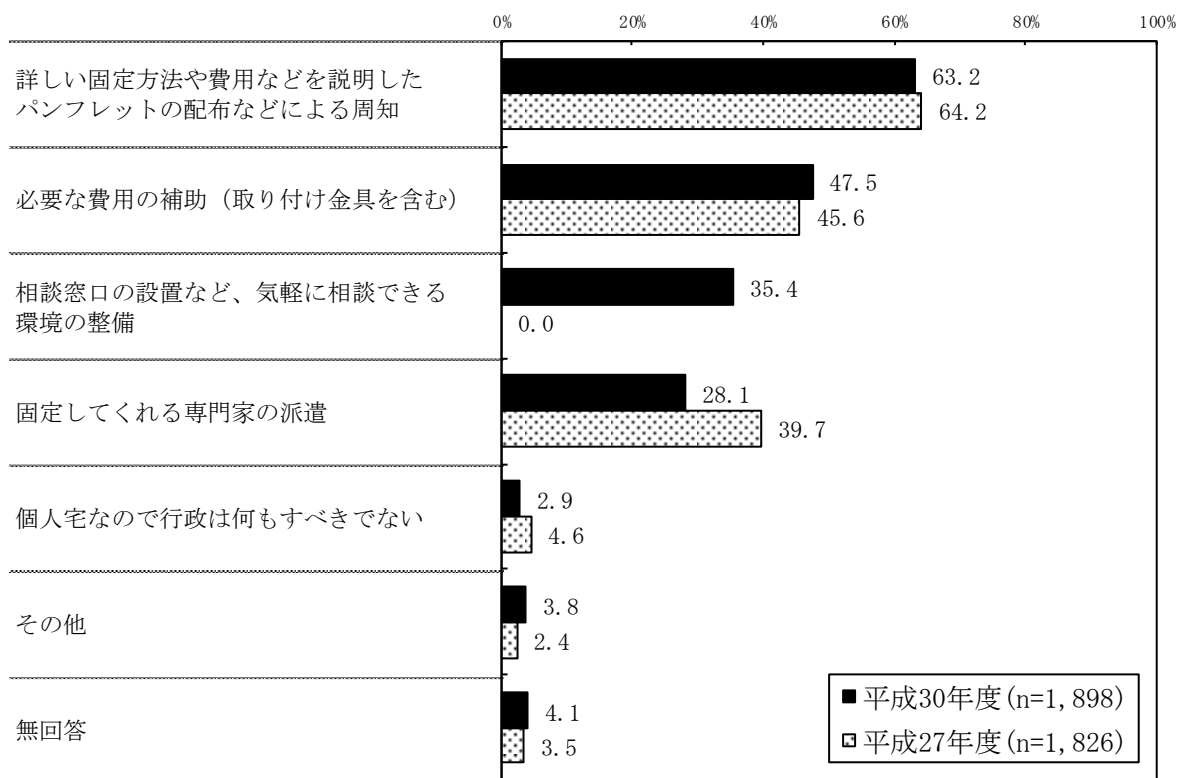
《 総合 》



【前回比較】

上位2項目は、平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、ほとんど違いはみられない。「固定してくれる専門家の派遣」は、平成27年度の「無料で固定してくれる専門家の派遣」(39.7%)よりも、11.6ポイント低くなっている。

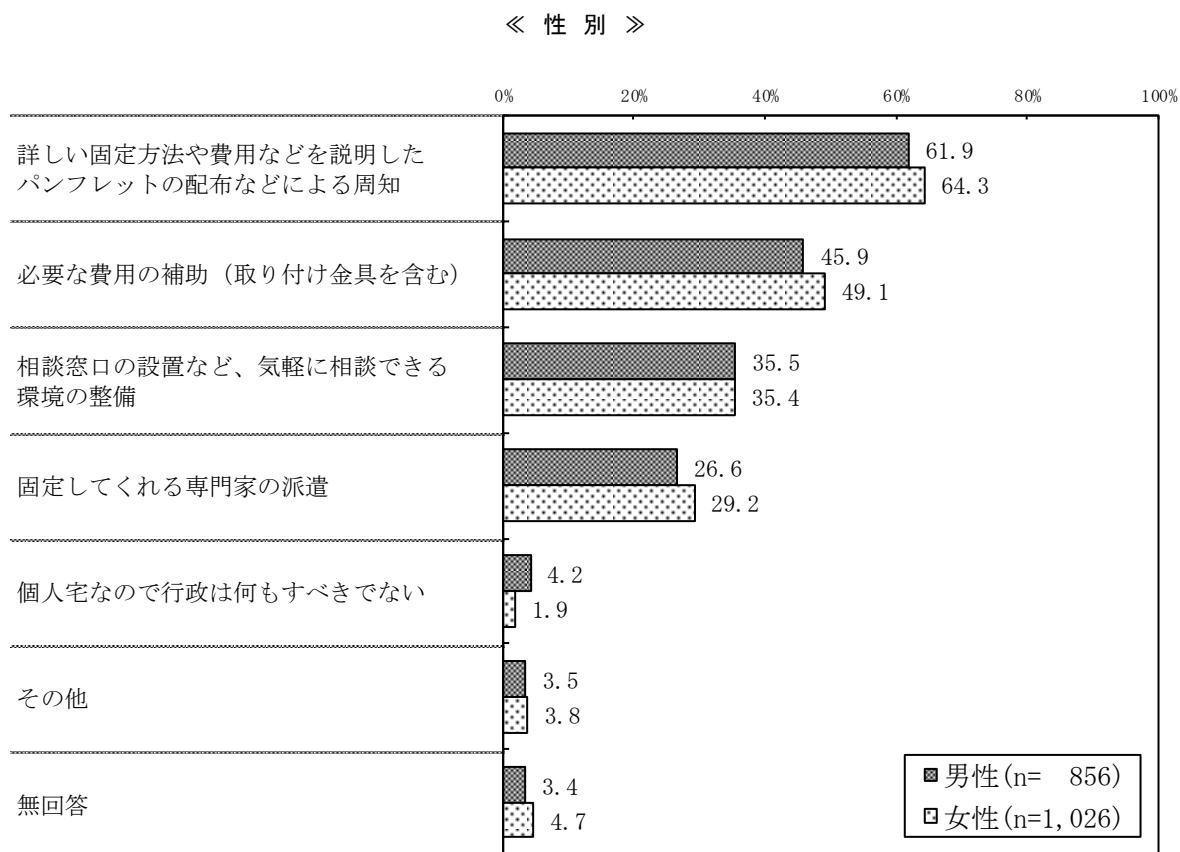
◀ 前回比較 ▶



- ※1 「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」は、平成30年度調査のみの項目
- ※2 「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」は、平成27年度調査では「詳しく方法や費用の広報」
- ※3 「固定してくれる専門家の派遣」は、平成27年度調査では「無料で固定してくれる専門家の派遣」

【性別】

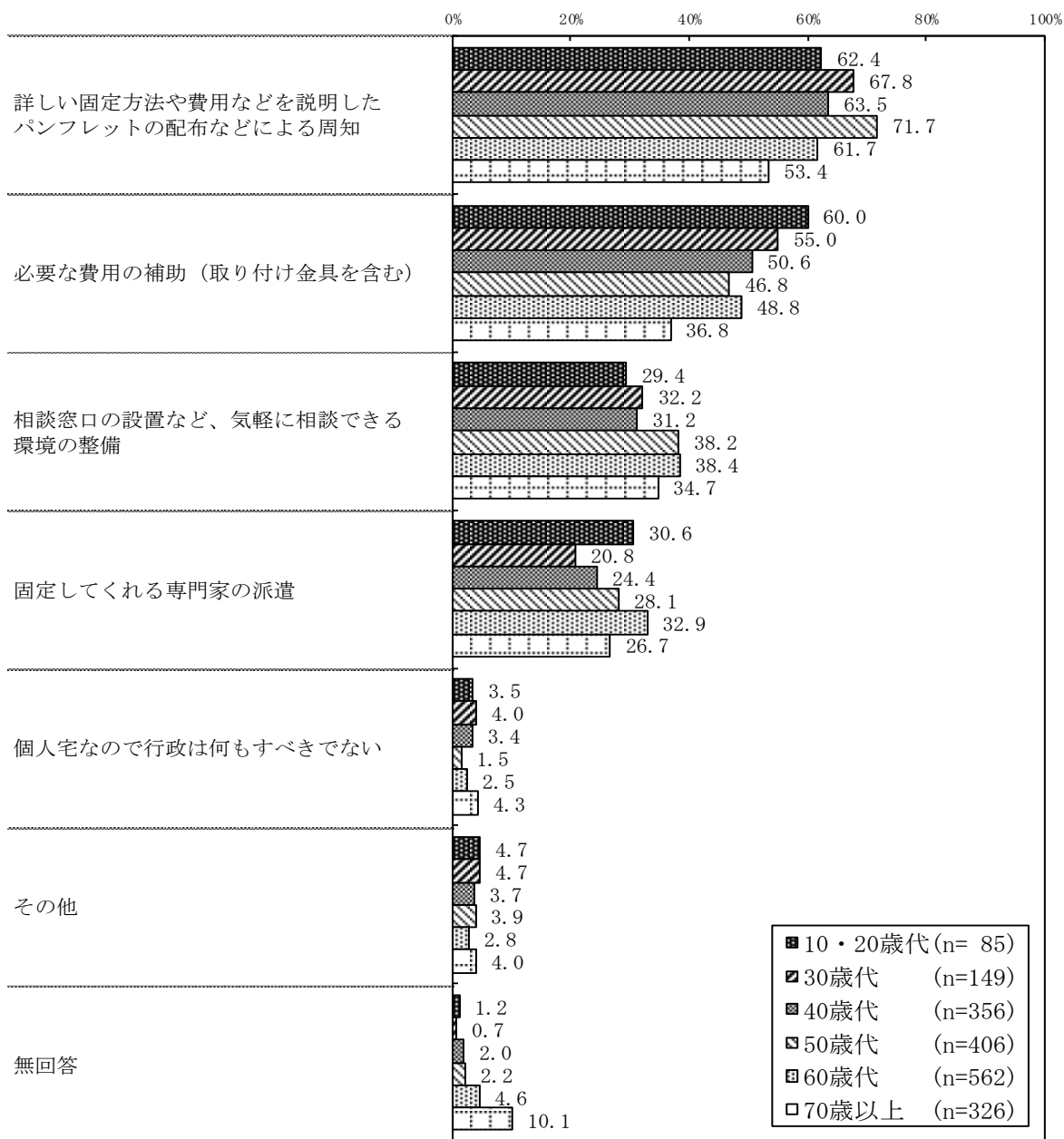
男女ともに「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いはほとんどみられない。



【年代別】

いずれの年代でも「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」の割合が最も高く、60歳代以下では60%を超えている。次いで割合の高い「必要な費用の補助（取り付け金具を含む）」は、特に年齢が低い層で割合が高く10・20歳代では60.0%となっている。

《 年代別 》



【職業別】

漁業と学生以外では、「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」の割合が最も高い。漁業は「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」とともに「必要な費用の補助（取り付け金具を含む）」が50.0%で最も高く、次いで「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が45.5%となっている。学生は、「必要な費用の補助（取り付け金具を含む）」が72.7%を占め最も高い。

《 職 業 別 》

(単位：%)

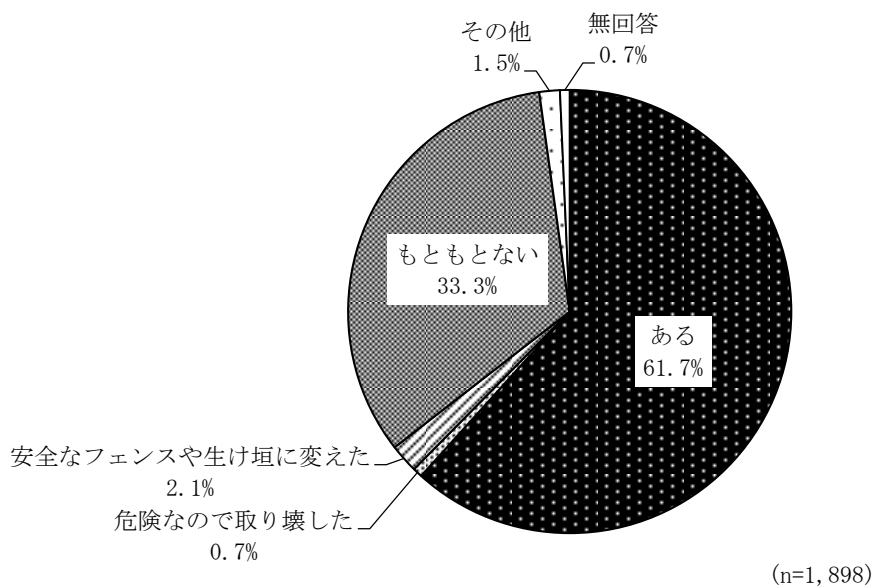
	詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知	必要な費用の補助（取り付け金具を含む）	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	固定してくれる専門家の派遣	個人宅なので行政は何もすべきでない	その他	無回答
農林業 (107人)	54.2	40.2	29.9	29.9	7.5	5.6	4.7
漁業 (22人)	50.0	50.0	45.5	36.4	-	-	22.7
商工サービス業自営 (137人)	65.0	44.5	33.6	24.1	3.6	3.6	1.5
会社員・公務員 (591人)	67.0	52.3	33.7	28.3	2.9	4.2	1.0
自由業 (46人)	63.0	45.7	43.5	34.8	8.7	4.3	2.2
主婦・主夫 (227人)	62.6	41.4	38.3	30.4	2.2	1.3	7.5
パート・アルバイト (255人)	69.4	56.9	34.5	25.9	1.2	2.4	2.4
学生 (22人)	59.1	72.7	40.9	31.8	-	4.5	-
無職 (352人)	57.4	40.6	35.8	28.7	3.4	4.8	8.5
その他 (120人)	60.0	45.0	42.5	24.2	0.8	4.2	3.3

問 37 自宅の敷地内にブロック塀や石塀、門柱などがあるか

問 37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(ひとつだけ○)

ブロック塀や石塀、門柱の有無については、「ある」が61.7%で最も高く、次いで「もともとない」が33.3%となっている。また、「危険なので取り壊した」は0.7%、「安全なフェンスや生け垣に変えた」は2.1%となっている。

《 総合 》



【前回比較】

平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向で、違いはほとんどみられない。

【性別】

「ある」は男性64.6%・女性59.6%で、男性の方が5.0ポイント高くなっている。

【年代別】

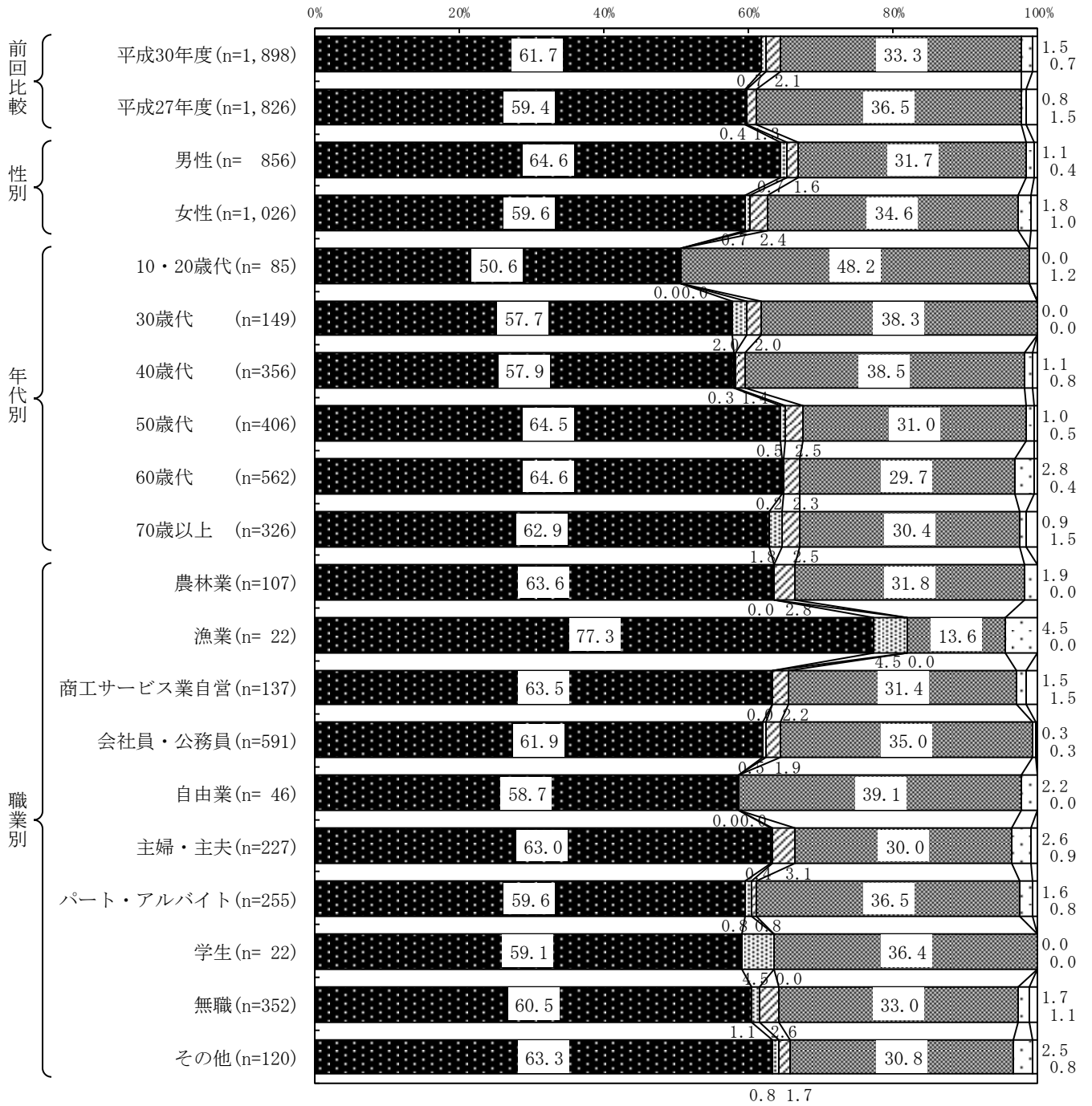
10・20歳代から50歳代にかけては、年代が高くなるにつれて「ある」の割合が高くなる傾向がみられる。

【職業別】

漁業では「ある」が77.3%と高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■ある □危険なので取り壊した □安全なフェンスや生け垣に変えた ■もともとない □その他 □無回答

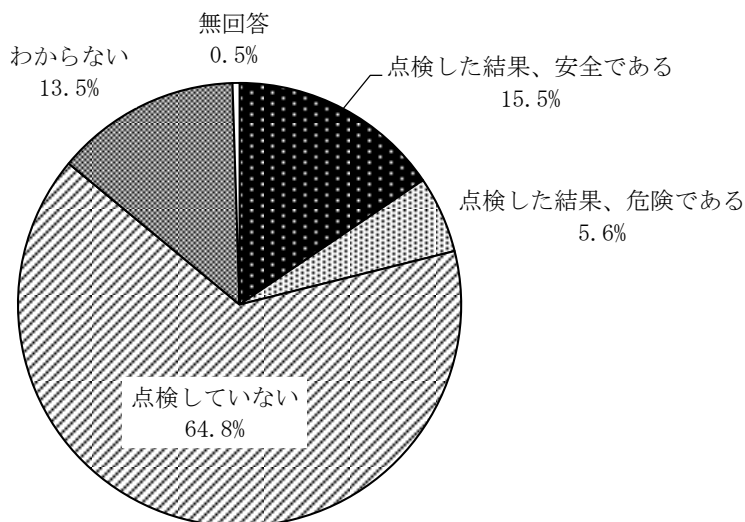


問 38 安全性の点検の実施状況

問 38 問 37 で「1. ある」と回答した人におたずねします。ブロック塀や石塀、門柱などの地震時の安全性を点検しましたか。(ひとつだけ○)

ブロック塀や石塀、門柱などの点検実施状況は、「点検していない」が64.8%を占めており、ブロック塀や石塀、門柱などの安全性に対する意識が低くなっている。

《 総 合 》



(n=1,172)

【前回比較】

「点検した結果、安全である」は平成27年度11.8%・平成30年度15.5%、「点検した結果、危険である」は、平成27年度4.9%・平成30年度5.6%と、点検を実施した人の割合は平成30年度が4.4ポイント高くなっている。

【性別】

「点検した結果、安全である」は男性18.3%・女性13.3%で、男性の方が5.0ポイント高くなっている。

【年代別】

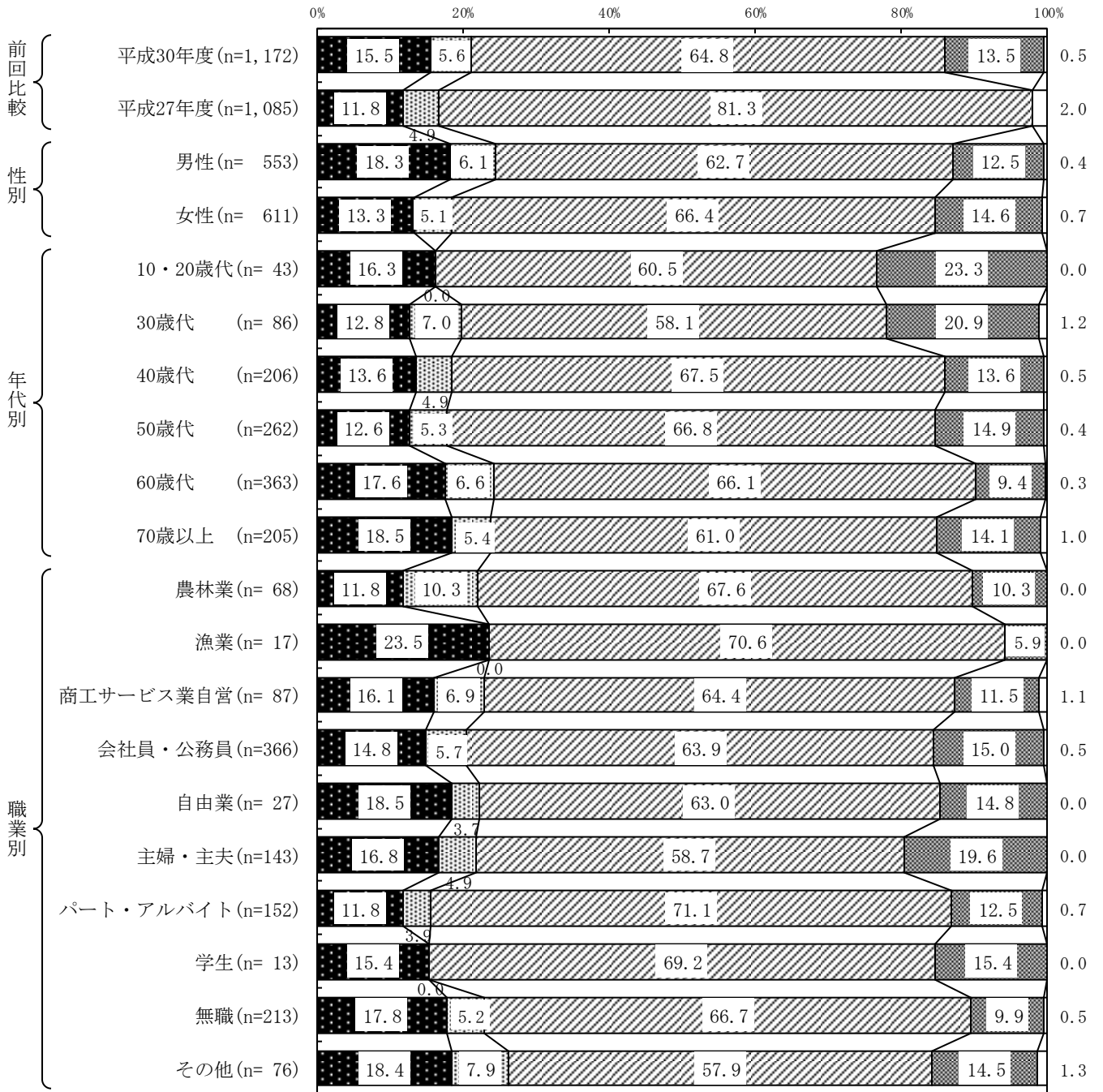
10・20歳代と30歳代では「わからない」が20%以上となっている。

【職業別】

「点検していない」は漁業、パート・アルバイト、学生で約70%と特に高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■点検した結果、安全である ▨点検した結果、危険である □点検していない ■わからない □無回答



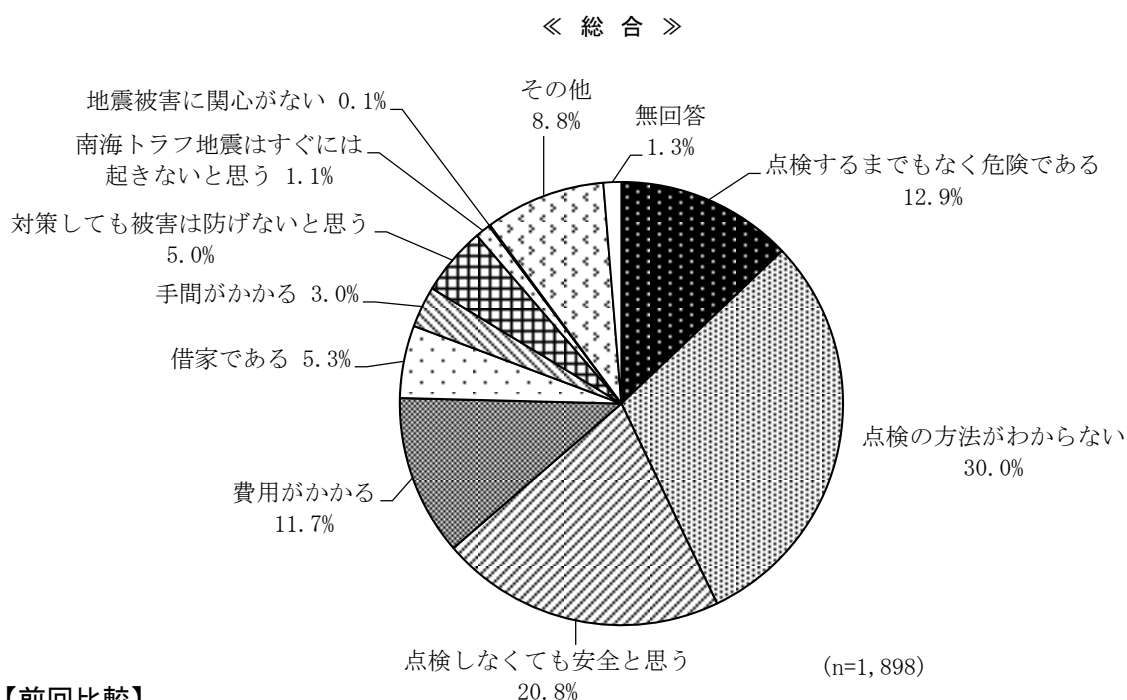
※「わからない」は、平成30年度調査のみの項目

問 39 点検していない理由

問 39 問 38 で「3. 点検していない」と回答した人におたずねします。安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

ブロック塀や石塀、門柱などの点検をしていない理由は、「点検の方法がわからない」が30.0%で最も高く、次いで「点検しなくても安全と思う」が20.8%、「点検するまでもなく危険である」が12.9%、「費用がかかる」が11.7%となっている。

「点検の方法がわからない」については、まず点検表（方法）をどこで入手できるかを知らせることが必要である。また、「点検しなくても安全と思う」では、実際は危険なものも含まれている可能性があるため啓発が必要である。



【前回比較】

「点検の方法がわからない」は平成27年度・平成30年度ともに最も高いが、平成30年度は平成27年度より5.5ポイント低く、二番目に高い「点検しなくても安全と思う」が平成27年度より5.7ポイント高くなっている。

【性別】

男女ともに、「点検の方法がわからない」が最も高く、次いで「点検しなくても安全と思う」の割合が高くなっているが、「点検の方法がわからない」は女性の方が、「点検しなくても安全と思う」は男性の方が、それぞれ5ポイント以上高くなっている。

【年代別】

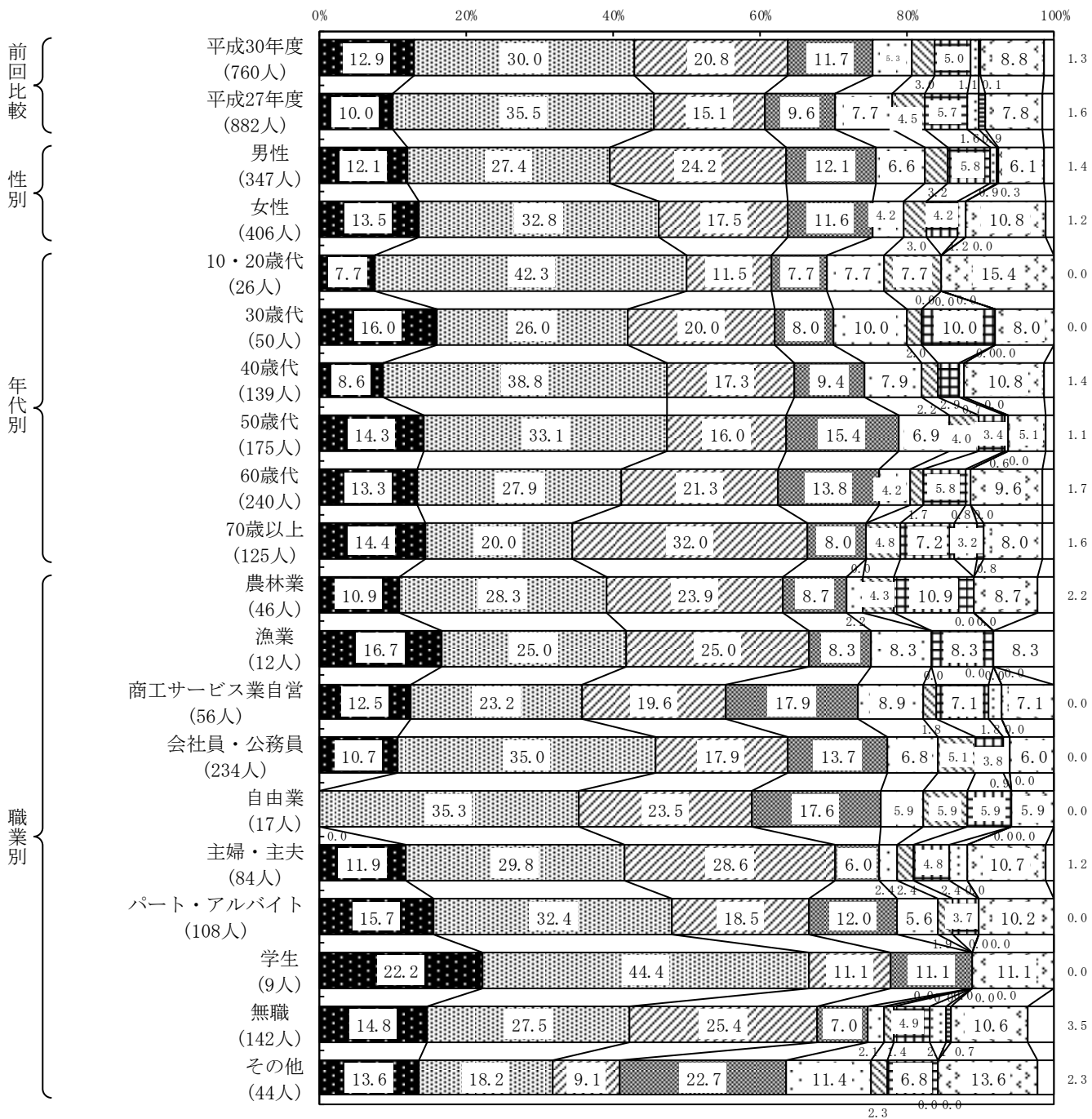
「点検の方法がわからない」は60歳代以下の年齢層で最も高く、特に10・20歳代と40歳代では約40%となっている。70歳以上では「点検しなくても安全と思う」が32.0%で最も高くなっている。

【職業別】

その他以外の職業区分ではいずれも「点検の方法がわからない」の割合が最も高い。また、漁業では「点検しなくても安全と思う」も同率で高くなっており、その他では「費用がかかる」の割合が最も高い。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 点検するまでもなく危険である
- 点検しなくても安全と思う
- 借家である
- 対策しても被害は防げないと思う
- 地震被害に関心がない
- 無回答
- 点検の方法がわからない
- 費用がかかる
- 手間がかかる
- 南海トラフ地震はすぐには起きないと思う
- その他

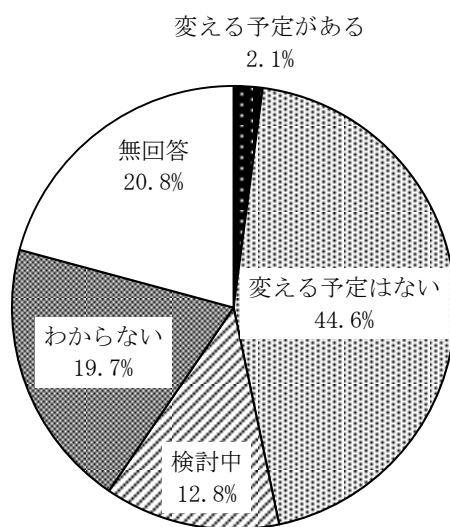


問 40 危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに変える予定はあるか

問 40 問 38 で「2 点検した結果、危険である」、「3 点検していない」と回答した人におたずねします。今後、危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを安全なフェンスや生け垣などに変える予定はありますか。(ひとつだけ○)

危険性の高いブロック塀や石塀、門柱の安全対策については、「変える予定はない」が44.6%で最も高く、次いで「わからない」が19.7%となっている。「変える予定がある」は2.1%、「検討中」は12.8%にとどまり、ブロック塀や石塀、門柱の安全対策を具体的に考えている人は少ない。

《 総合 》



(n=826)

【前回比較】

「検討中」は平成27年度の5.9%が、平成30年度には12.8%と、6.9ポイント高くなっている。

【性別】

男性は「変える予定はない」が50.9%で、女性の38.9%より12.0ポイント高くなっており、女性は男性よりも「わからない」の割合が高くなっている。

【年代別】

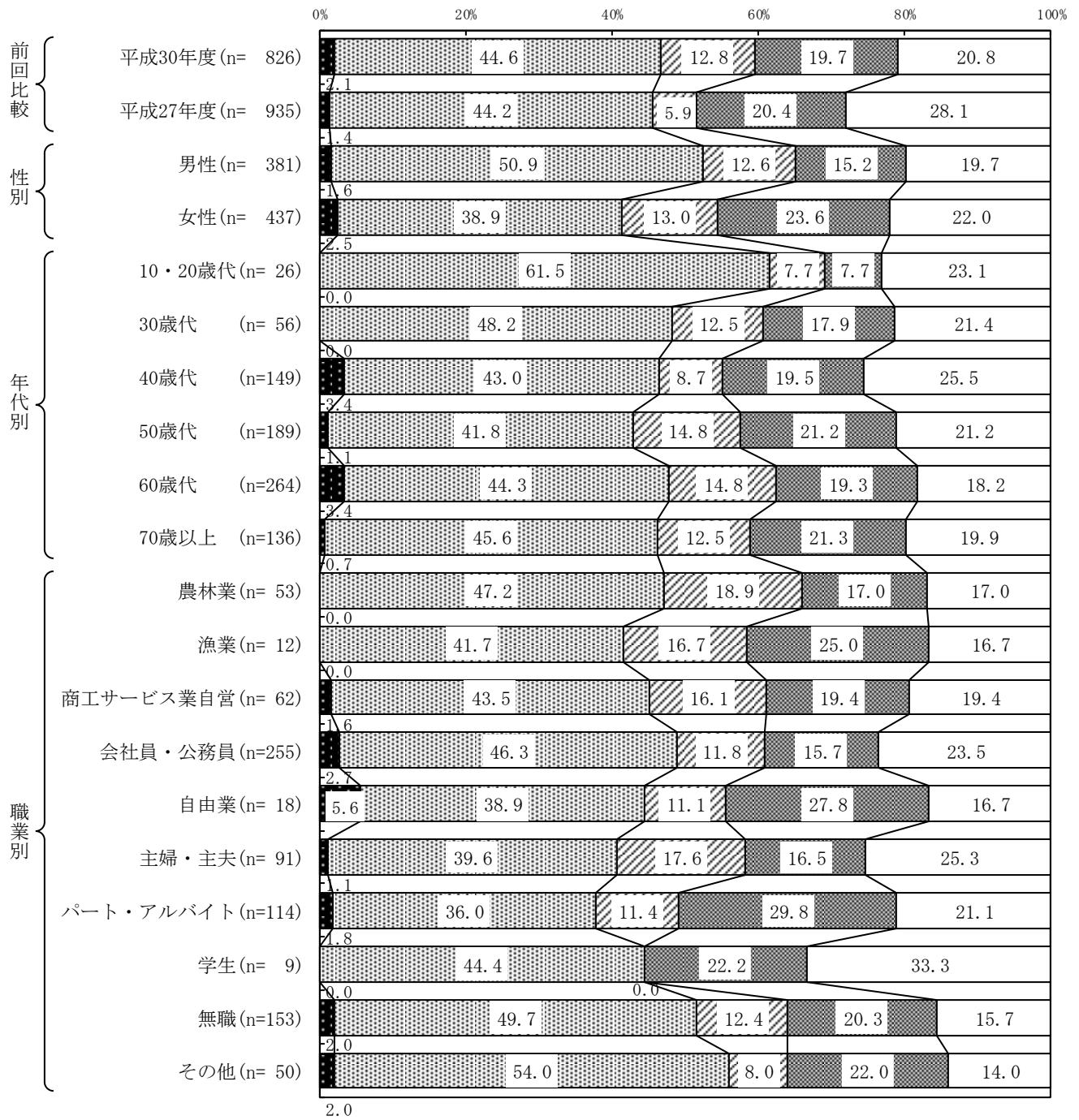
10・20歳代と30歳代は、「変える予定はない」がそれぞれ61.5%、48.2%と特に高く、「変える予定がある」が0.0%となっている。

【職業別】

いずれの職業区分でも「変える予定がある」は0～5%程度にとどまっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

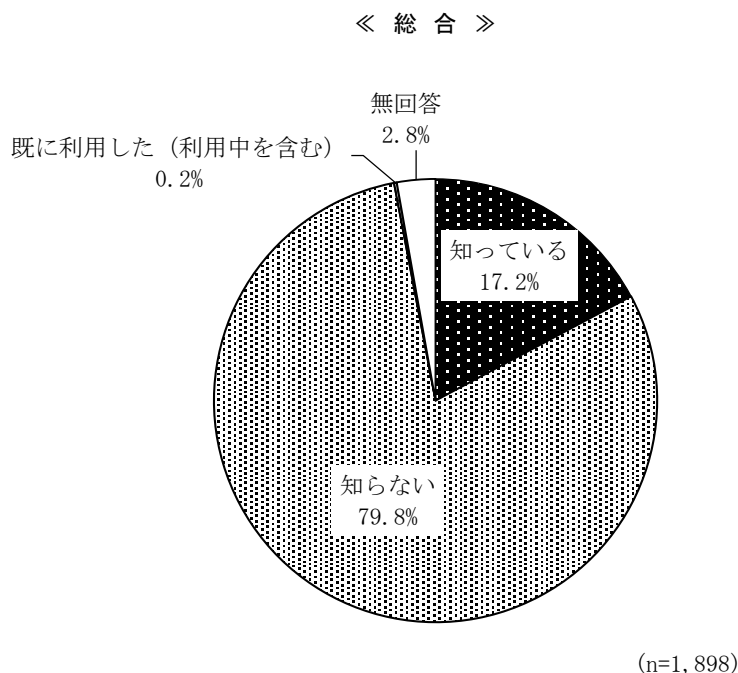
■ 変える予定がある ▨ 変える予定はない ▩ 検討中 ■ わからない □ 無回答



問 41 補助制度を知っているか

問 41 市町村が緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助をしていますか。 (ひとつだけ○)

緊急輸送路または避難路に面している危険性の高いブロック塀などへの安全対策のための補助制度は、「知らない」が79.8%を占め、「知っている」は17.2%となっている。さらに、「既に利用した（利用中を含む）」では0.2%となっており、補助制度が活用されるよう、情報の提供方法等を改善していく必要がある。



【前回比較】

「知っている」は平成27年度の10.6%が、平成30年度には17.2%と、6.6ポイント高くなっている。

【性別】

「知っている」は男性19.7%・女性15.1%で、男性の方がやや高い。

【年代別】

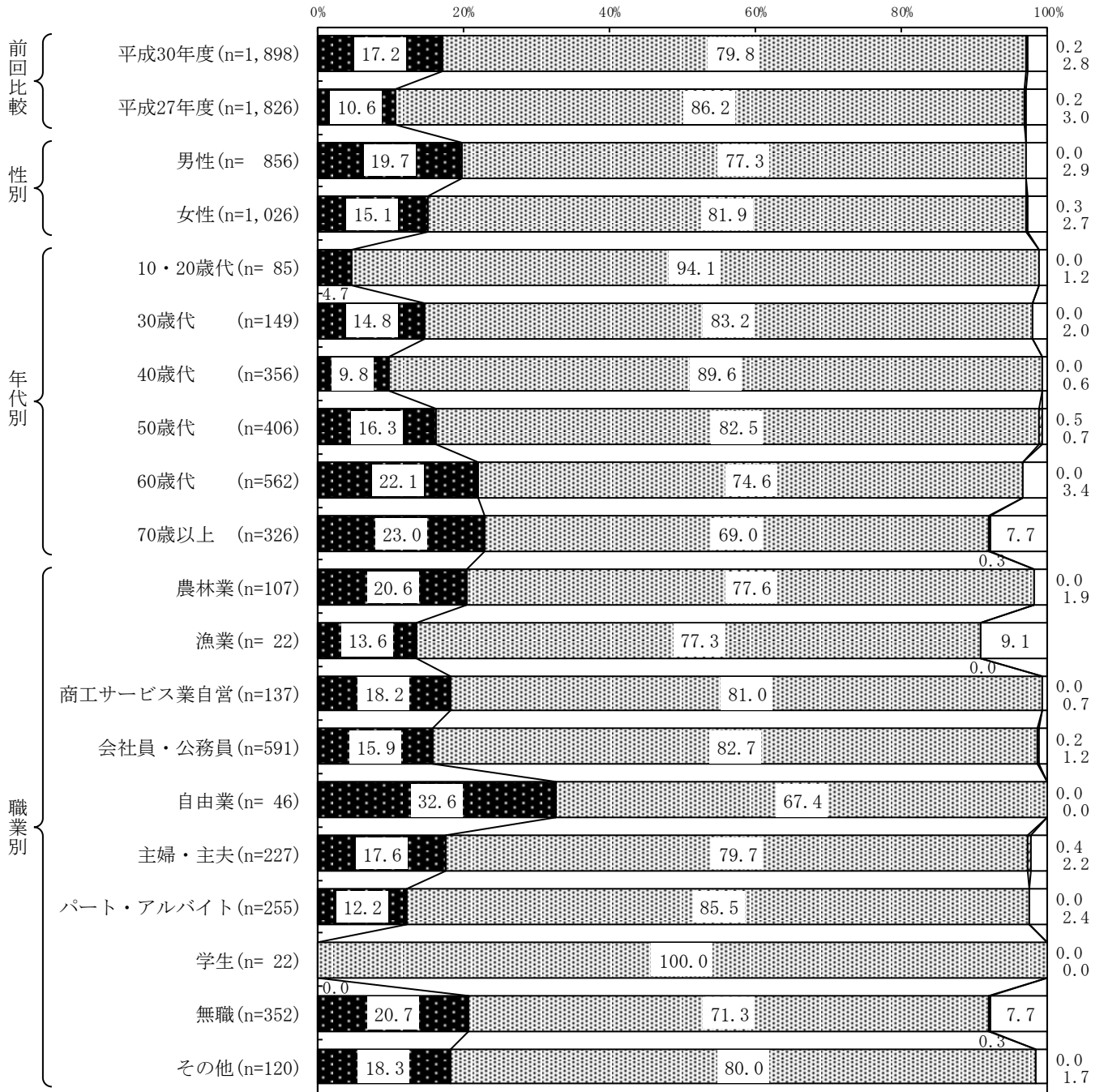
年齢が低い層で特に「知らない」の割合が高くなっており、10・20歳代では94.1%、30～50歳代でも80%以上が「知らない」と回答している。

【職業別】

自由業は「知っている」が32.6%と、他の職業区分と比べて高くなっている。学生は、全員が「知らない」と回答している。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■知っている □知らない ▣既に利用した（利用中を含む） □無回答

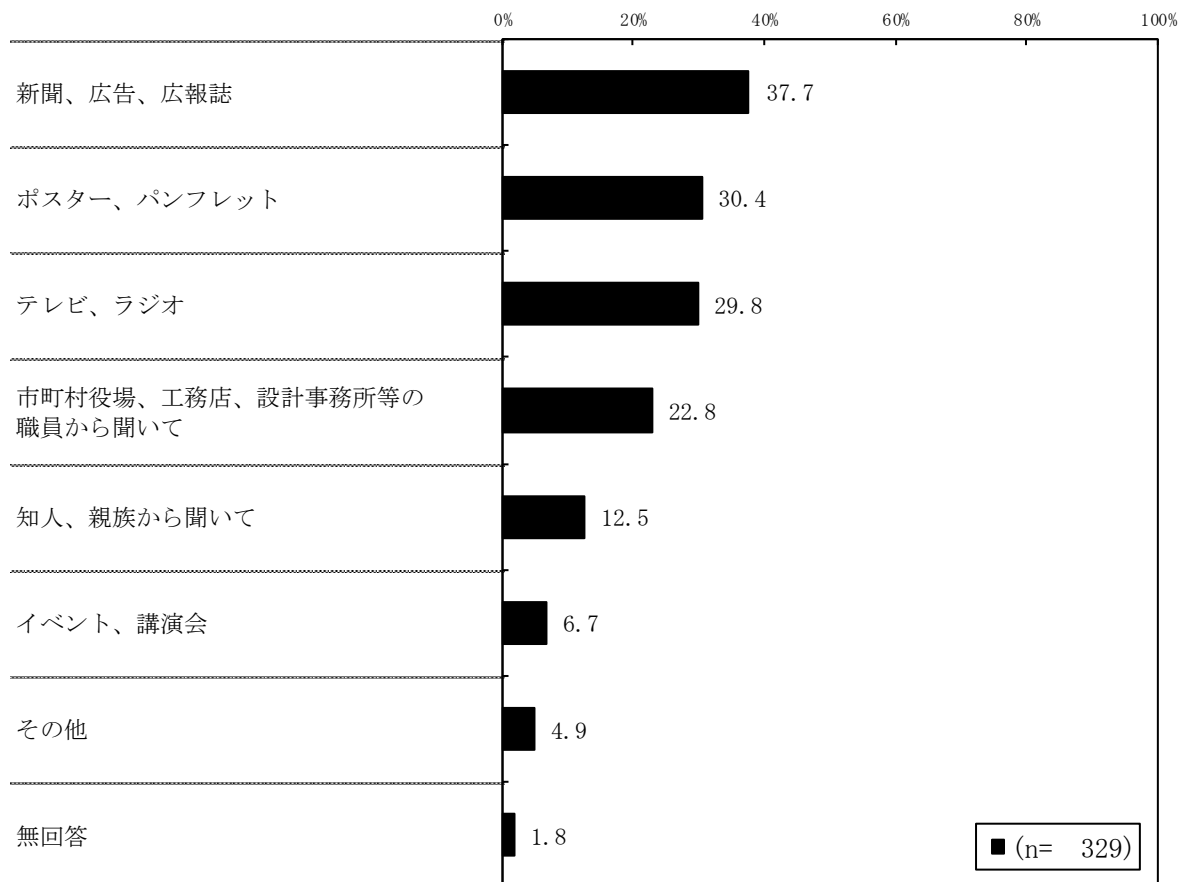


問 42 どのようにして知ったか

問 42 問 41 で「1 知っている」、「3 すでに利用した（利用中を含む）」と回答した人におたずねします。どのようにして、この補助金制度を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

どのように補助金制度を知ったかについては、「新聞、広告、広報誌」が37.7%で最も高く、次いで「ポスター、パンフレット」が30.4%、「テレビ、ラジオ」が29.8%となっている。

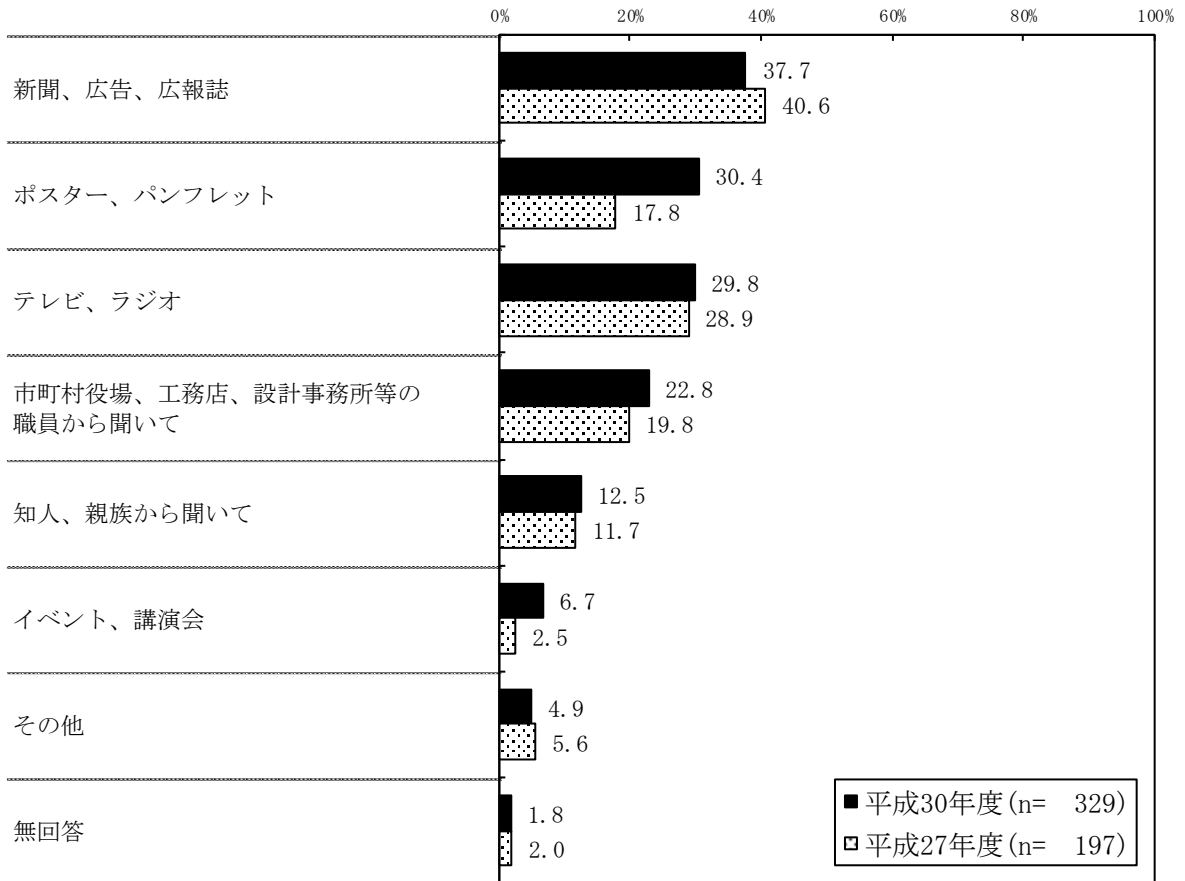
《 総 合 》



【前回比較】

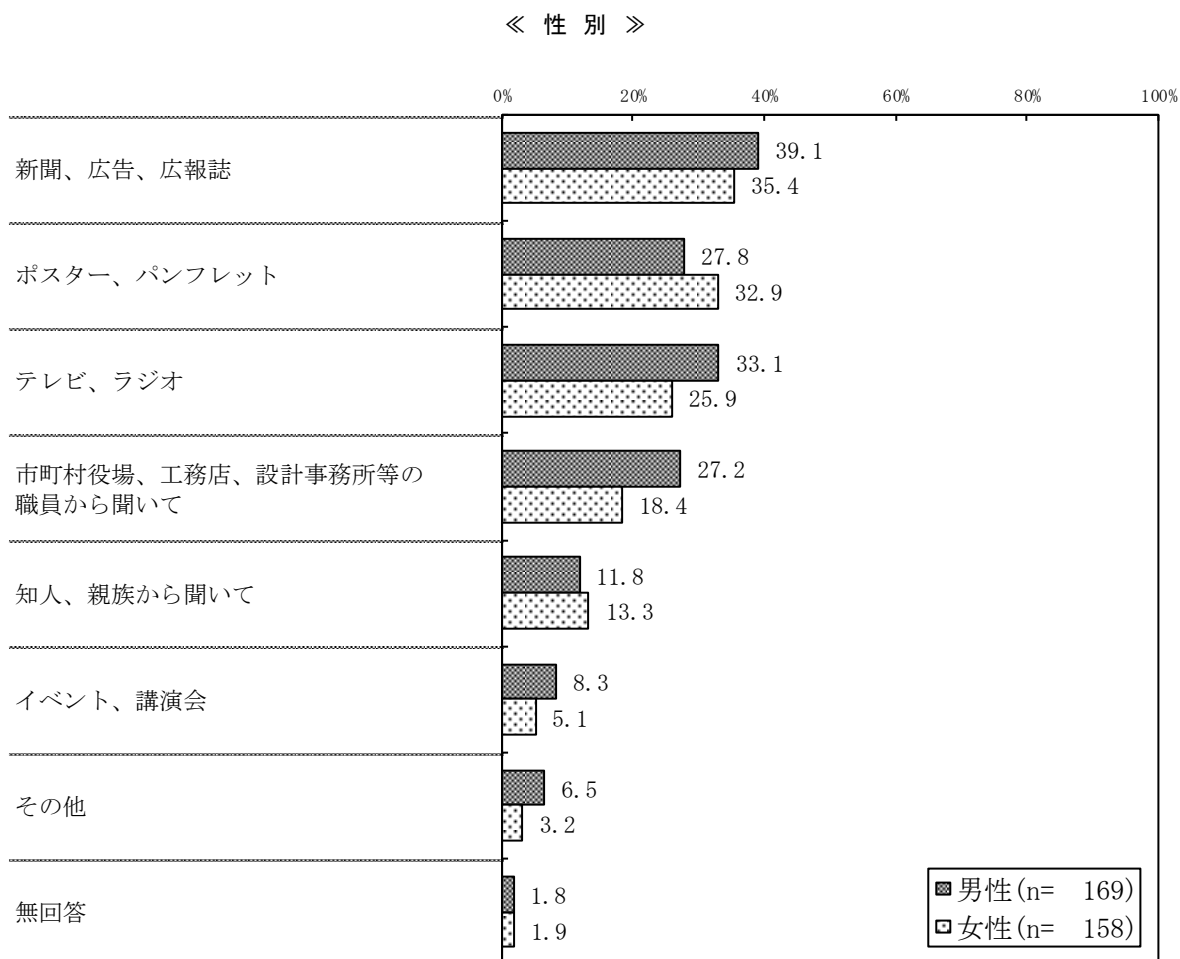
「ポスター、パンフレット」は、平成27年度では17.8%にとどまっていたが、平成30年度では30.4%となっており「新聞、広告、広報誌」に次いで割合の高い項目となっている。

◀ 前回比較 ▶



【性別】

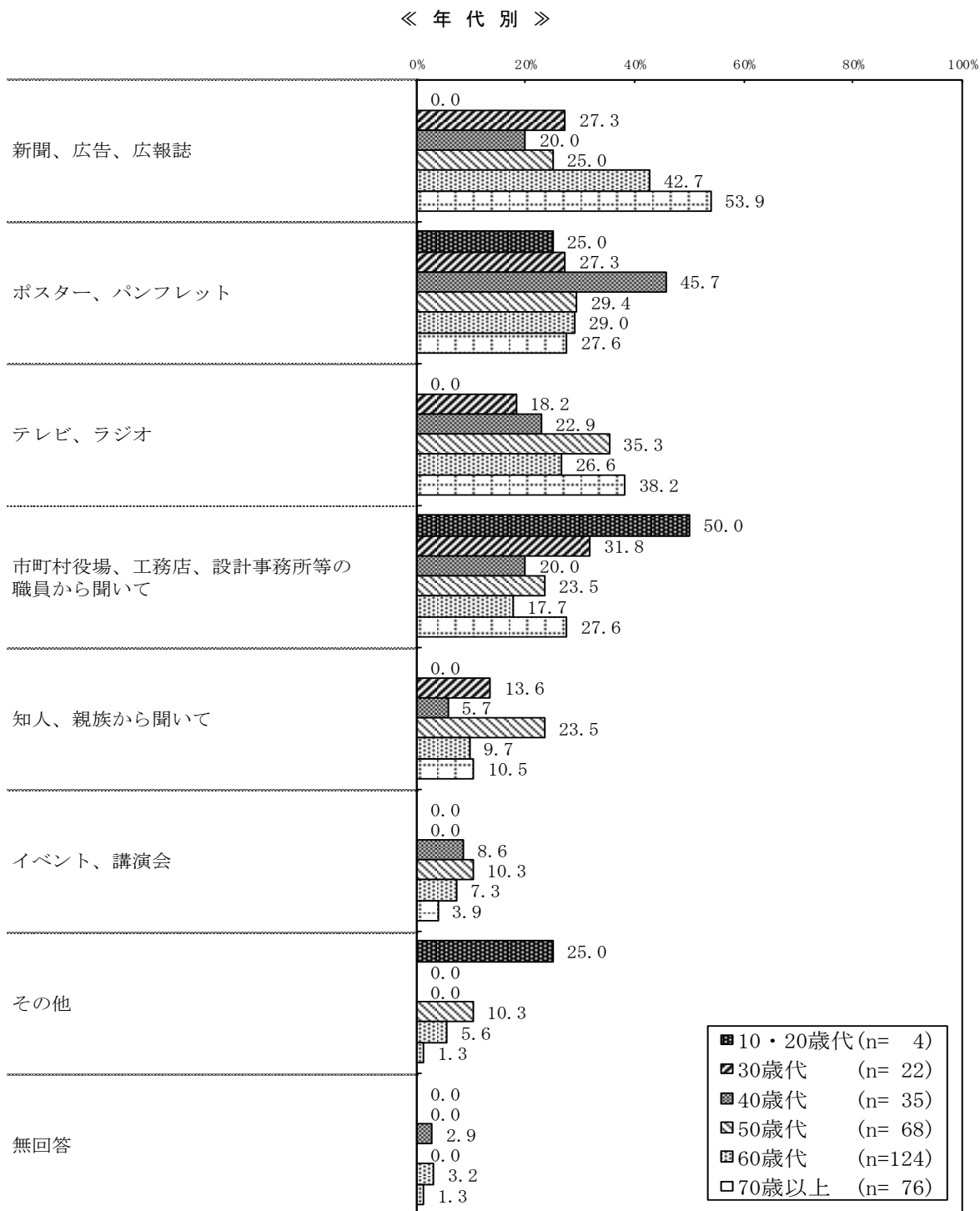
男性は、女性よりも「テレビ、ラジオ」、「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」が5ポイント以上高くなっている。女性は「ポスター、パンフレット」が男性より約5ポイント高くなっている。



【年代別】

40歳代は、「ポスター、パンフレット」が45.7%で最も高くなっている。50歳代は、「テレビ、ラジオ」が35.3%で最も高く、また「知人、親族から聞いて」が23.5%と他の年代層と比べて高い。60歳代以上では、「新聞、広告、広報誌」が最も高く、60歳代で42.7%、70歳以上で53.9%となっている。

(参考) 10・20歳代は「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」が最も高い。(母数4)



【職業別】

農林業は「ポスター、パンフレット」「テレビ、ラジオ」がともに最も高くなっている。会社員・公務員とパート・アルバイトでは、「ポスター、パンフレット」が最も高くなっており、無職は「新聞、広告、広報誌」が最も高くなっている。

(参考) 漁業は「知人、親族から聞いて」が最も高い。(母数3)

《 職 業 別 》

(単位：%)

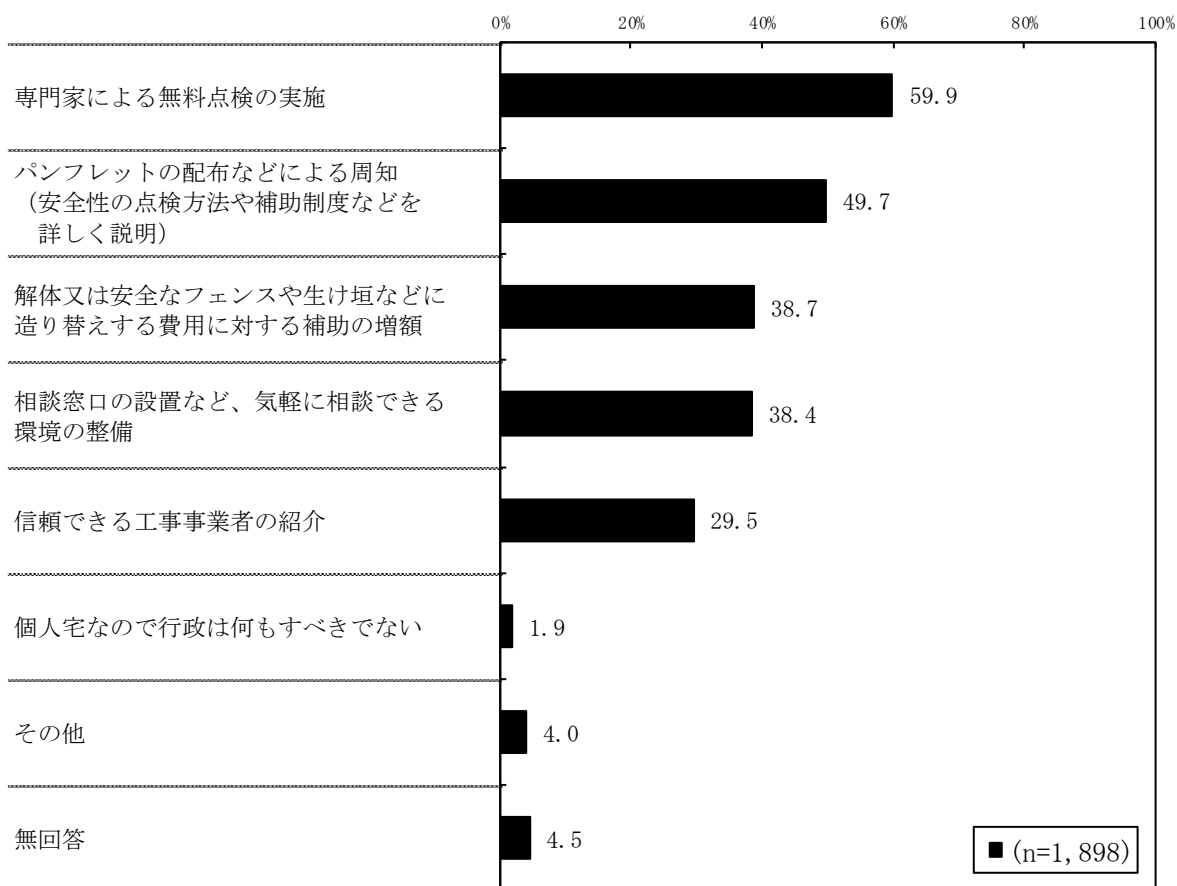
	新聞、 広告、 広報誌	ポスター、 パンフレット	テレビ、 ラジオ	市町村役場、 工務店、 設計事務所 等の職員から 聞いて	知人、 親族から 聞いて	イベント、 講演会	その他	無回答
農林業 (22人)	36.4	40.9	40.9	22.7	22.7	4.5	-	-
漁業 (3人)	-	33.3	-	-	66.7	33.3	-	-
商工サービス業 自営 (25人)	32.0	24.0	28.0	20.0	12.0	-	8.0	-
会社員・公務員 (95人)	27.4	36.8	27.4	28.4	16.8	12.6	1.1	1.1
自由業 (15人)	33.3	20.0	33.3	20.0	20.0	6.7	20.0	6.7
主婦・主夫 (41人)	48.8	24.4	39.0	19.5	9.8	2.4	4.9	2.4
パート・アルバイト (31人)	32.3	41.9	29.0	12.9	6.5	6.5	3.2	3.2
学生 (0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
無職 (74人)	51.4	23.0	24.3	18.9	5.4	4.1	8.1	2.7
その他 (22人)	40.9	27.3	36.4	36.4	9.1	4.5	4.5	-

問 43 倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか

問 43 今後、ブロック塀や石塀、門柱などの倒壊防止を促進するために、県や市町村は、何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

ブロック塀などの倒壊防止のために県や市町村がすべきことは、「専門家による無料点検の実施」が59.9%で最も高く、次いで「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」が49.7%、「解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額」が38.7%、「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が38.4%となっている。

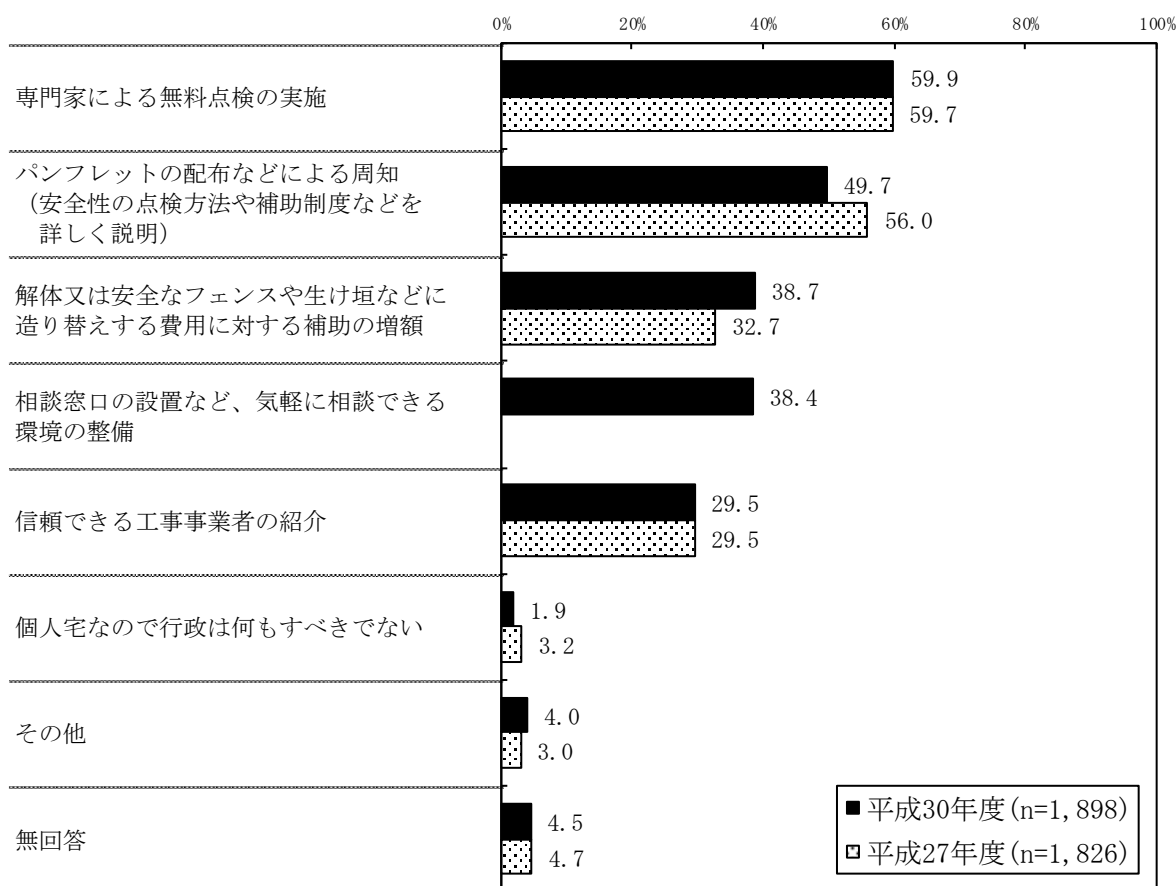
《 総 合 》



【前回比較】

「専門家による無料点検の実施」は平成27年度・平成30年度ともに約60%で最も高い。次いで、平成30年度では「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」が49.7%で続いているが、平成27年度の「安全性の点検方法や解体、改修方法などを詳しく説明したパンフレットの配布」の56.0%より割合が6.3ポイント低くなっている。一方、「解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額」は平成27年度32.7%・平成30年度38.7%と、平成30年度が6.0ポイント高くなっている。

◀ 前回比較 ▶

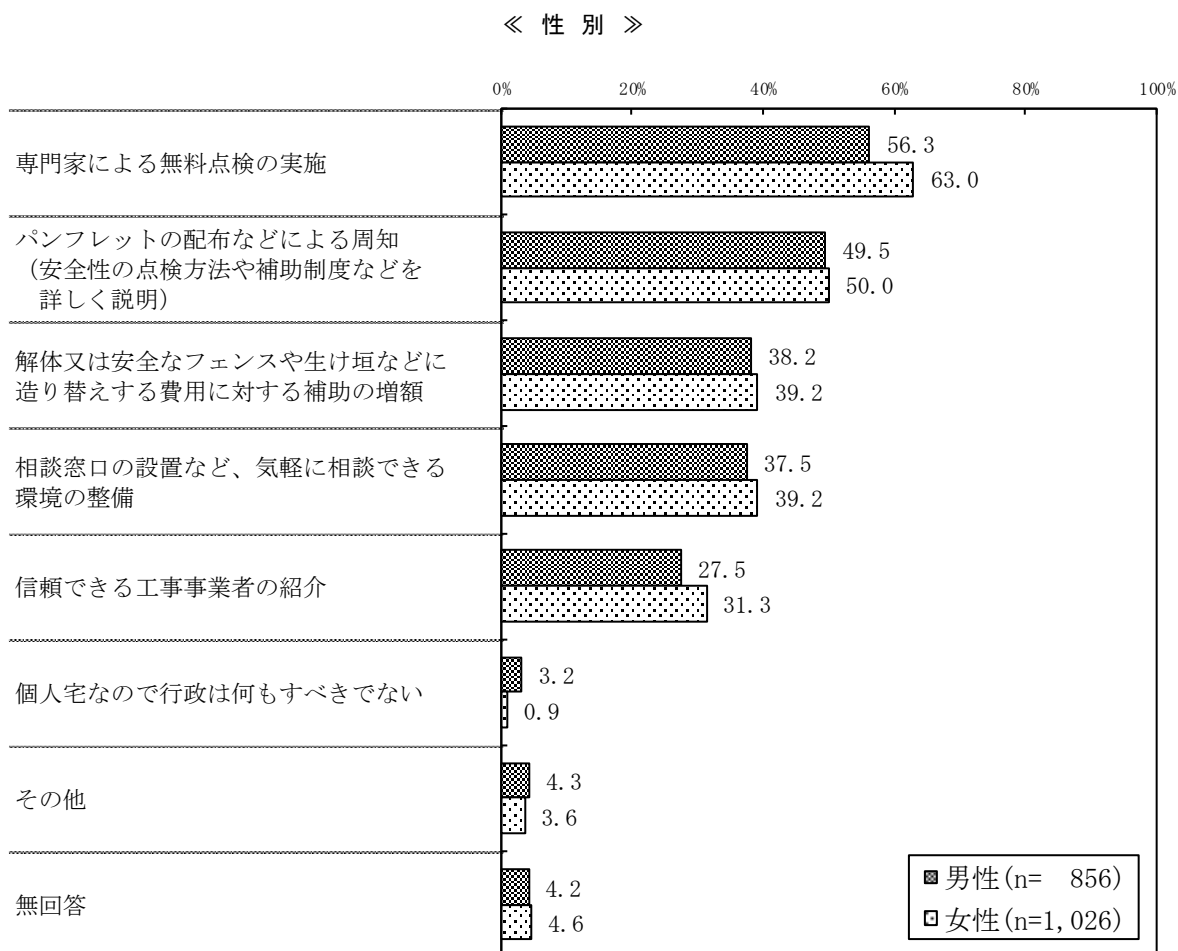


※1 「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」は、平成30年度調査のみの項目

※2 「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」は、平成27年度調査では「安全性の点検方法や解体、改修方法などを詳しく説明したパンフレットの配布」

【性別】

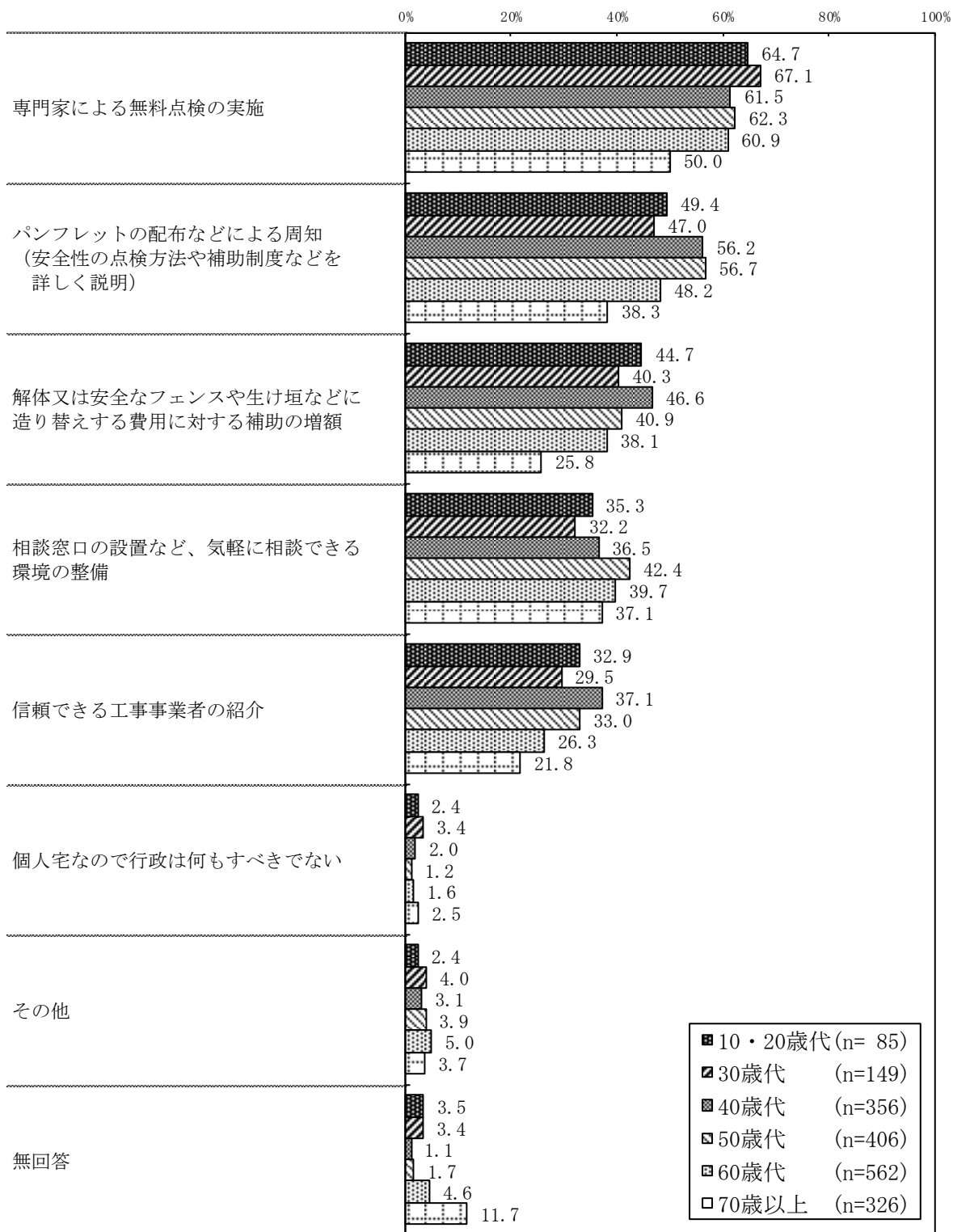
最も割合の高い「専門家による無料点検の実施」は男性56.3%・女性63.0%で、女性の方が6.7ポイント高くなっている。



【年代別】

いずれの年代層でも、「専門家による無料点検の実施」の割合が最も高く、次いで「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」が高い。上位5項目のうち「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」を除いた4項目では、年齢が高い層よりも低い層で割合が高い傾向がみられる。

《 年 代 別 》



【職業別】

農林業では、「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」、農林業以外の職業区分では、「専門家による無料点検の実施」の割合が最も高い。自由業では、「解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額」が56.5%と他の職業区分と比べ高くなっている。

《 職 業 別 》

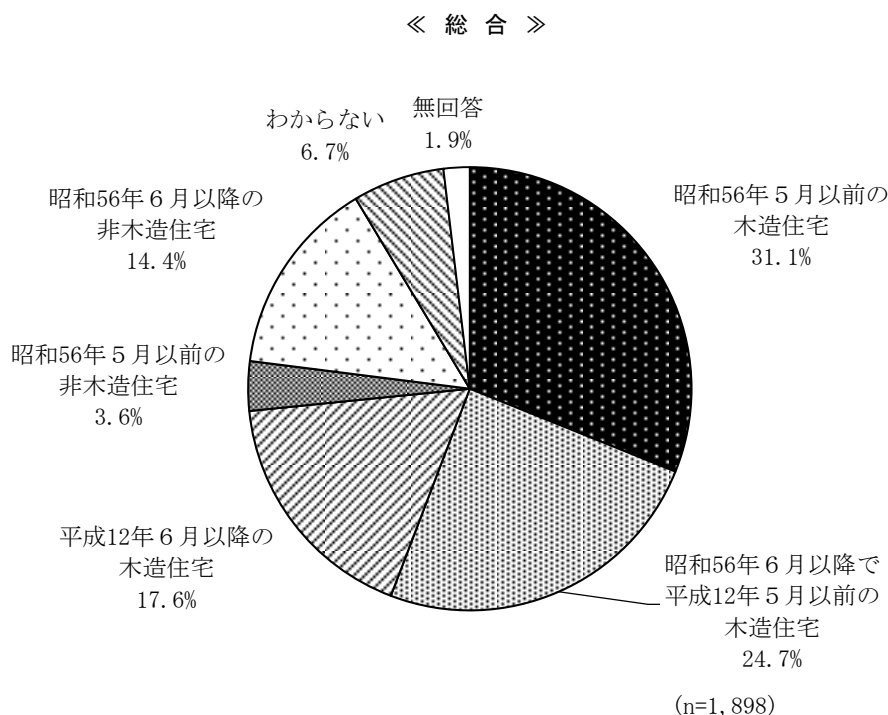
(単位：%)

	専門家による無料点検の実施	パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）	解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	信頼できる工事事業者の紹介	個人宅なので行政は何もすべきでない	その他	無回答
農林業 (107人)	49.5	55.1	31.8	34.6	23.4	2.8	7.5	2.8
漁業 (22人)	54.5	31.8	36.4	27.3	22.7	-	4.5	18.2
商工サービス業自営 (137人)	56.9	45.3	27.0	41.6	25.5	1.5	5.1	2.2
会社員・公務員 (591人)	63.3	53.0	45.5	37.4	33.2	2.4	2.9	1.9
自由業 (46人)	60.9	58.7	56.5	43.5	30.4	6.5	2.2	-
主婦・主夫 (227人)	55.9	52.4	32.6	38.3	27.3	1.8	2.6	6.2
パート・アルバイト (255人)	67.1	56.9	45.1	40.4	32.2	0.8	2.7	2.0
学生 (22人)	81.8	68.2	50.0	45.5	40.9	-	-	-
無職 (352人)	57.4	38.1	29.8	37.2	22.7	2.3	5.7	10.8
その他 (120人)	55.8	48.3	40.8	42.5	40.0	-	5.8	2.5

問 44 お住まいの築年数と構造について

問 44 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（ひとつだけ○）

住まいの建築年と構造は、「昭和56年5月以前の木造住宅」が31.1%で最も高く、次いで「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅」が24.7%、「平成12年6月以降の木造住宅」が17.6%、「昭和56年6月以降の非木造住宅」が14.4%となっている。



【性別】

男女ともに「総合」と同じ傾向となっており、性別による大きな違いはみられない。

【年代別】

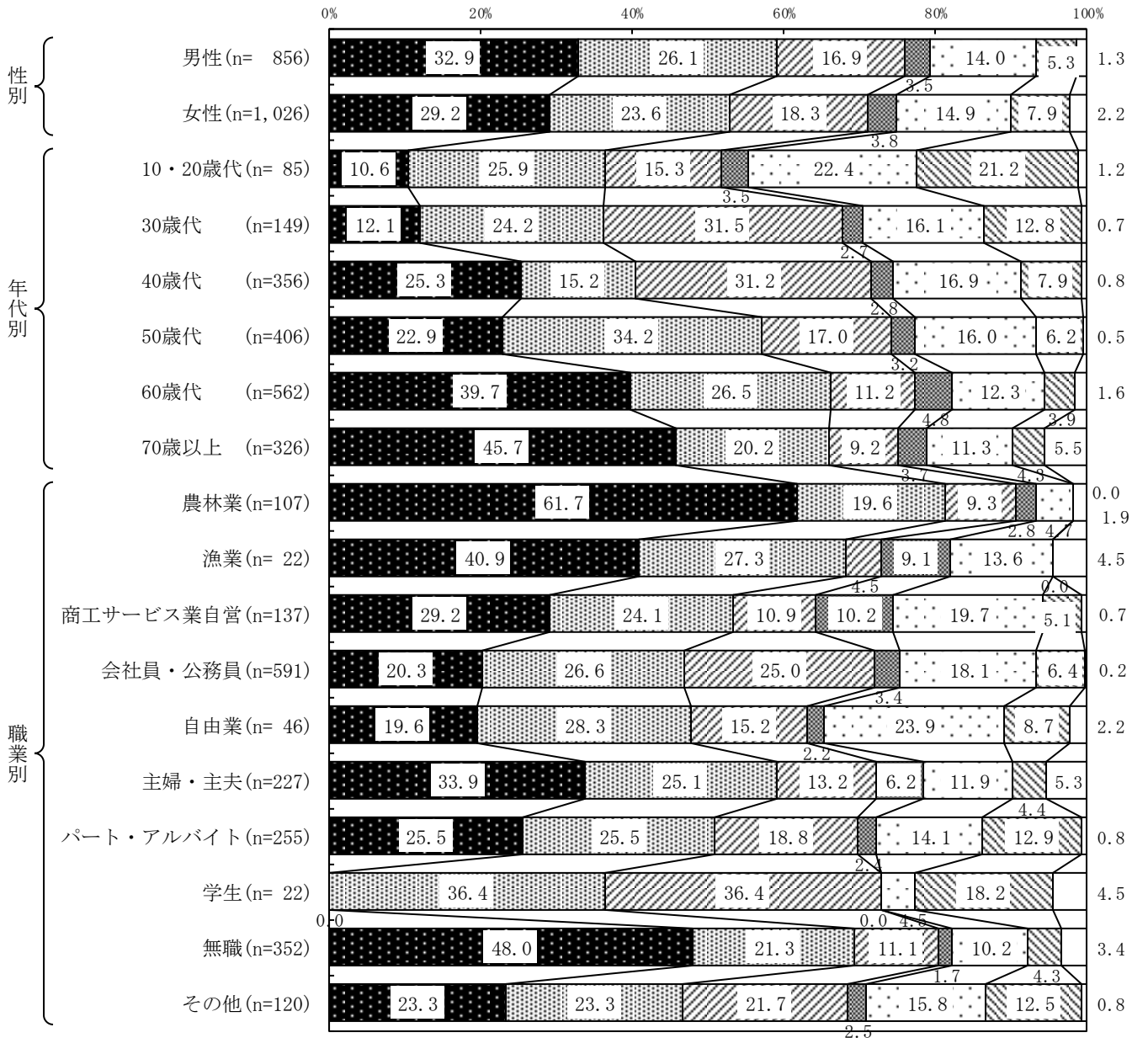
10・20歳代と50歳代は、「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅」の割合が最も高く、また、10・20歳代は「昭和56年6月以降の非木造住宅」「わからない」が他の年代と比べて高い。30歳代と40歳代は、「平成12年6月以降の木造住宅」の割合が最も高い。60歳代と70歳以上では「昭和56年5月以前の木造住宅」の割合が最も高い。

【職業別】

農林業、無職、漁業では、「昭和56年5月以前の木造住宅」が40%以上となっている。また、学生では「平成12年6月以降の木造住宅」とともに「わからない」の割合が他の職業と比べて高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

- 昭和56年5月以前の木造住宅
- ▣ 昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅
- ▤ 平成12年6月以降の木造住宅
- ▥ 昭和56年5月以前の非木造住宅
- 昭和56年6月以降の非木造住宅
- 無回答
- わからない



問 37×問 44 ブロック塀の有無とお住まいの築年数

自宅内の敷地内にあるブロック塀や石塀、門柱について、「ある」と回答した方の住まいは、「昭和56年5月以前の木造住宅」が34.8%で最も高く、次いで「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅」が26.8%を占めている。

上段：人数
下段：%

		問44						
		の昭和 木造 住宅 5 月 以前	前で昭 の平成 木造 住宅 2 年 6 月 以降	の平成 木造 住宅 6 月 以降	の昭和 非和 木造 住宅 5 月 以前	の昭和 非和 木造 住宅 6 月 以降	わ か ら な い	無 回 答
問 37	ある	408 34.8	314 26.8	177 15.1	41 3.5	151 12.9	66 5.6	15 1.3
	危険なので取り壊した	7 53.8	1 7.7	1 7.7	-	2 15.4	1 7.7	1 7.7
	安全なフェンスや生け垣に変えた	12 30.8	8 20.5	10 25.6	1 2.6	7 17.9	1 2.6	- -
	もともとない	154 24.4	138 21.8	141 22.3	25 4	108 17.1	52 8.2	14 2.2
	その他	7 25	6 21.4	4 14.3	2 7.1	4 14.3	3 10.7	2 7.1
	無回答	2 14.3	1 7.1	1 7.1	-	2 14.3	4 28.6	4 28.6

問 38×問 44 住宅の建築時期と危険なブロック塀の有無のクロス分析

自宅内の敷地内にあるブロック塀や石塀、門柱について、「点検した結果、危険である」と回答した方の住まいは、「昭和56年5月以前の木造住宅」が45.5%を占めている。

上段：人数
下段：%

		問 44						
		昭和56年5月以前 の木造住宅	昭和56年6月以降 で平成12年5月以 前の木造住宅	平成12年6月以降 の木造住宅	昭和56年5月以前 の非木造住宅	昭和56年6月以降 の非木造住宅	わからない	無回答
問 38	点検した結果、安全である	47 25.8	47 25.8	38 20.9	7 3.8	37 20.3	4 2.2	2 1.1
	点検した結果、危険である	30 45.5	16 24.2	7 10.6	2 3.0	6 9.1	3 4.5	2 3.0
	点検していない	293 38.6	209 27.5	104 13.7	24 3.2	81 10.7	41 5.4	8 1.1
	わからない	38 24.1	39 24.7	27 17.1	8 5.1	25 15.8	18 11.4	3 1.9
	無回答	- -	3 50.0	1 16.7	- -	2 33.3	- -	- -

問 41×問 44 ブロック塀解体費用や回収費用の周知とお住まいの構築年数のクロス分析

市町村が国、県の支援を受けて緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は、安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助（上限20.5万円）をしている事への認知度をみると、「知っている」は「昭和56年5月以前の木造住宅」が34.4%と最も高くなっている。

上段：人数
下段：%

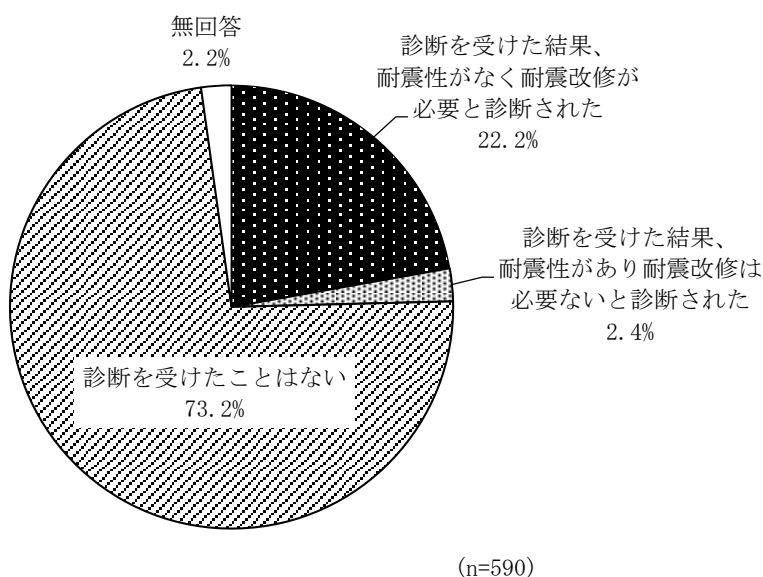
		問44						
		の昭和56年5月以前	前で昭和56年5月以降	の平成16年6月以降	の昭和56年5月以前	の昭和56年6月以降	わからない	無回答
問41	知っている	112 34.4	77 23.6	53 16.3	9 2.8	49 15	18 5.5	8 2.5
	知らない	456 30.1	383 25.3	277 18.3	57 3.8	221 14.6	103 6.8	18 1.2
	既に利用した（利用中を含む）	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-
	無回答	20 37.0	8 14.8	3 5.6	3 5.6	4 7.4	6 11.1	10 18.5

問 45 専門家による耐震診断を受けたことがあるか

問 45 問 44 で「1 昭和 56 年 5 月以前の木造住宅」と回答した人におたずねします。専門家による耐震診断（地震の揺れに対する建物の強さの診断）を受けたことがありますか。また、その結果はどうでしたか。（ひとつだけ○）

旧耐震基準（昭和56年5月以前）の木造住宅に住む人の耐震診断実施状況は、「診断を受けたことはない」が73.2%を占め、次いで「診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」が22.2%、「診断を受けた結果、耐震性があり耐震改修は必要ないと診断された」が2.4%となっている。

《 総 合 》



【性別】

男女ともに「総合」と同じ傾向となっており、性別による大きな違いはみられない。

【年代別】

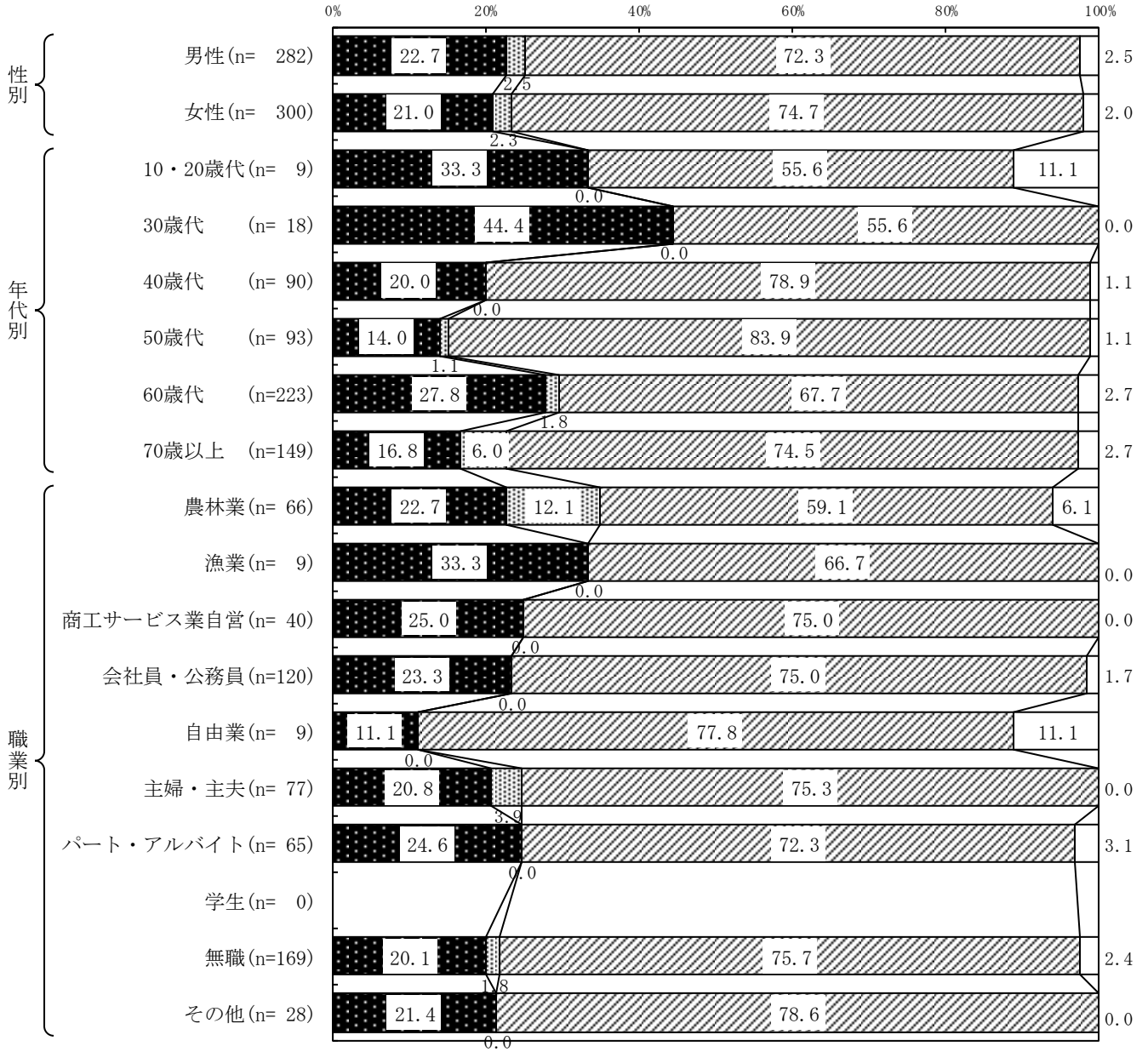
10・20歳代と30歳代では、「診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」が30%以上となっている。40歳代と50歳代は「診断を受けたことはない」が約80%と高くなっている。

【職業別】

農林業と漁業で、診断を受けた人の割合が高くなっており、漁業では「診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」割合が33.3%と他の職業に比べて高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

- 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された
- ▨ 診断を受けた結果、耐震性があり耐震改修は必要ないと診断された
- 診断を受けたことはない
- 無回答



問3×問45 危機意識と耐震診断とのクロス分析

「自宅や地域にどのような危険があるか」という質問に対して、「揺れで、建物に被害が出る」と回答しているにもかかわらず、「診断を受けたことはない」と回答した方は72.9%にのぼっている。

このことから、揺れにより建物に被害が出るという意識はあるものの、必ずしも行動（耐震診断）につながっていないことが考えられる。

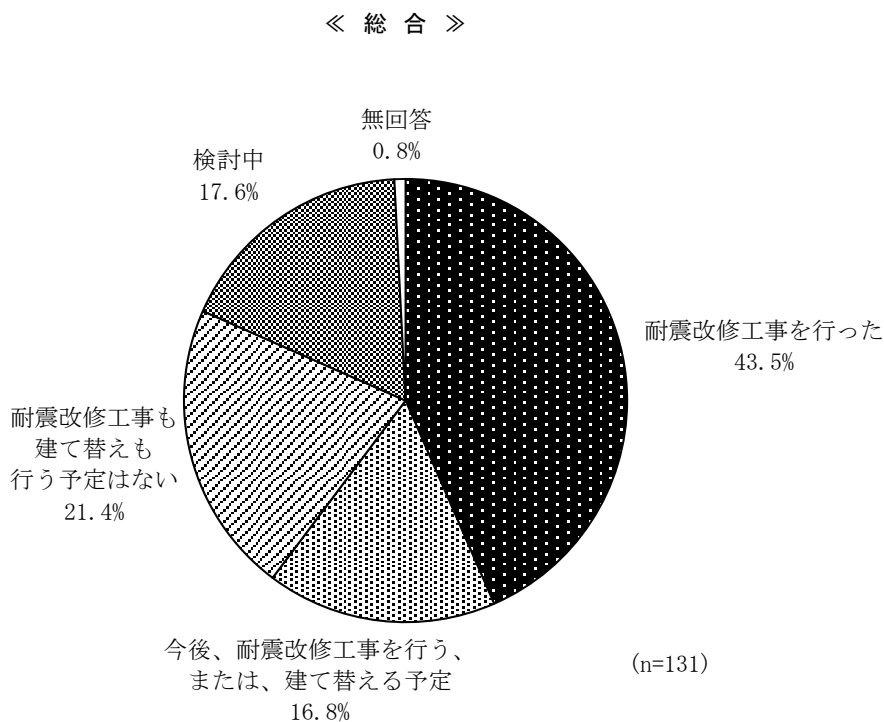
上段：人数
下段：%

		問45			
		要 性 診 断 が な く 耐 震 改 修 が 必 要 と 診 断 さ れ た	診 断 を 受 け た 結 果 、 耐 震 性 が あ り 耐 震 改 修 は 必 要 な い と 診 断 さ れ た	い 診 断 を 受 け た こ と は な い	無 回 答
問 3	揺れで、建物に 被害が出る	120 22.6	12 2.3	388 72.9	12 2.3
	揺れで、家具が 転倒する	107 23.5	12 2.6	327 71.9	9 2.0
	火災	51 22.9	8 3.6	162 72.6	2 0.9
	津波	63 26.3	8 3.3	164 68.3	5 2.1
	山崩れ、がけ崩れ	38 16.5	7 3.0	183 79.6	2 0.9
	危険はない	- -	- -	1 100.0	- -
	その他	5 20.0	- -	20 80.0	- -
	無回答	- -	- -	3 100.0	- -

問 46 耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか

問 46 問 45 で「1 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」と回答した人におたずねします。耐震改修工事を行いましたか。また、建て替えなどを予定していますか。(ひとつだけ○)

耐震診断により改修が必要と診断された人の対応は、「耐震改修工事を行った」が43.5%で最も高く、次いで「耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」が21.4%、「検討中」が17.6%、「今後、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定」が16.8%となっている。



【性別】

「耐震改修工事を行った」は男性40.6%・女性46.0%で、女性の割合が高くなっている。

【年代別】

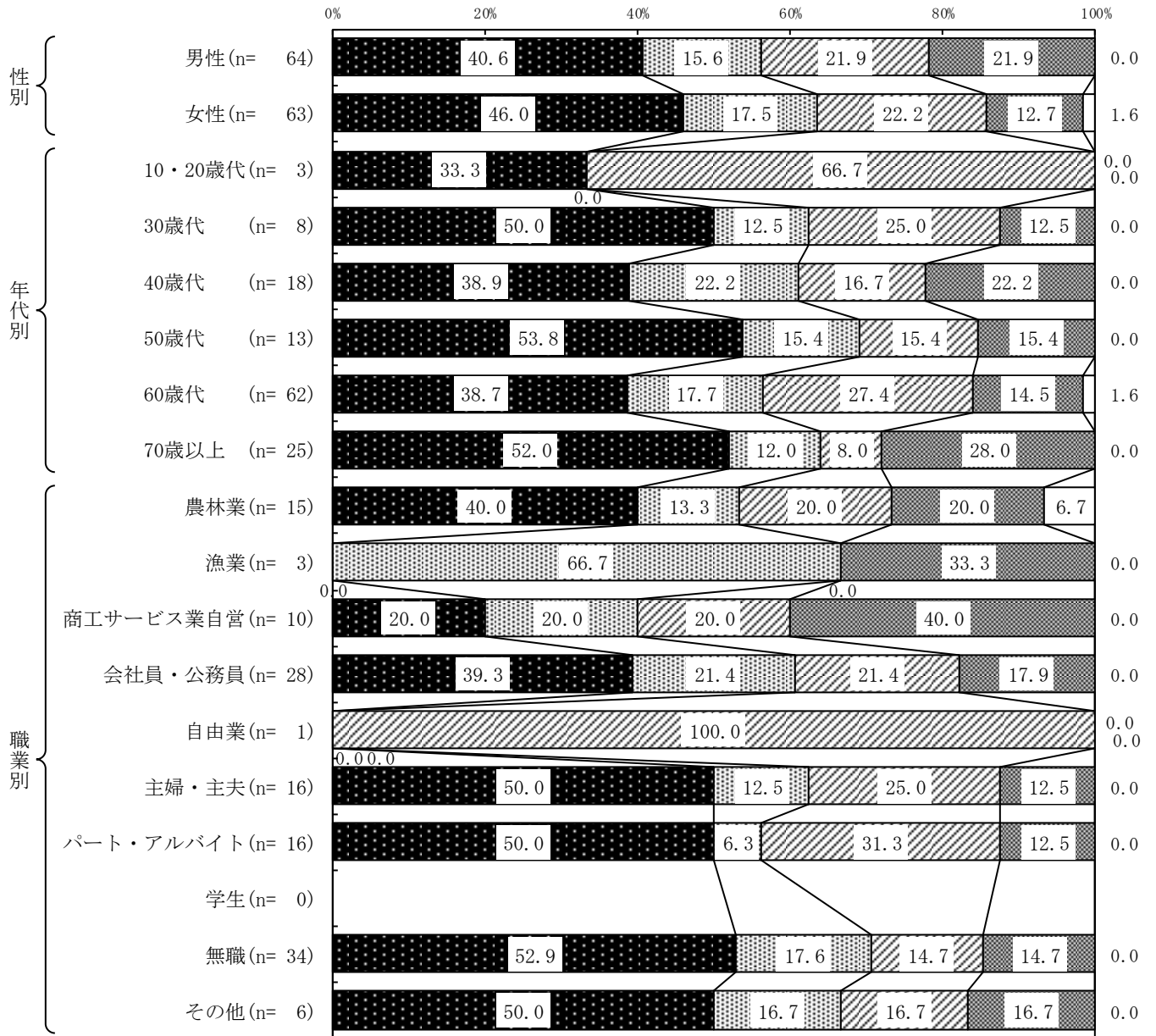
10・20歳代以外の年代ではいずれも、「耐震改修工事を行った」の割合が最も高くなっている。

【職業別】

主婦・主夫、パート・アルバイト、無職、その他では、「耐震改修工事を行った」が50%以上となっている。

《性別・年代別・職業別》

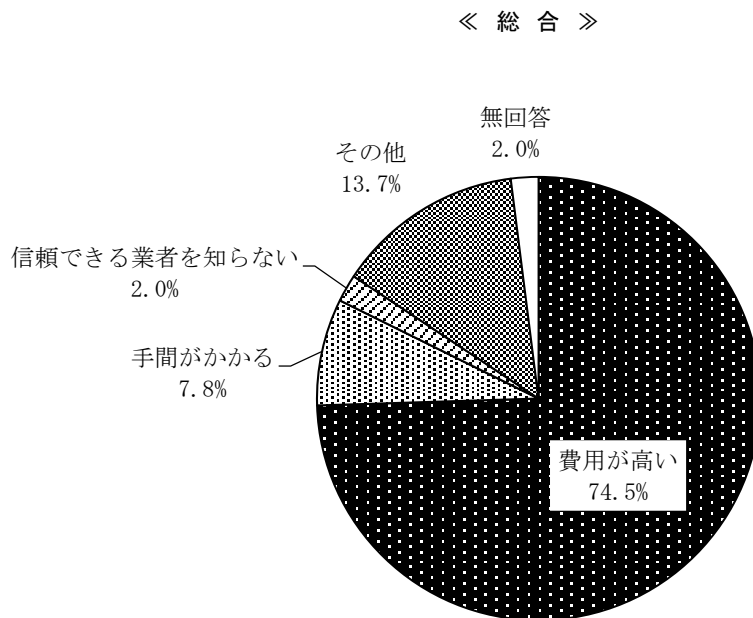
- 耐震改修工事を行った
- 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない
- 無回答
- ▨ 今後、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定
- 検討中



問 47 耐震改修工事をしない理由

問 47 問 46 で「3 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」、「4 検討中」と回答した人におたずねします。耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

改修が必要と診断されても工事をしない理由は、「費用が高い」が74.5%で最も高く、次いで「その他」が13.7%、「手間がかかる」が7.8%となっている。



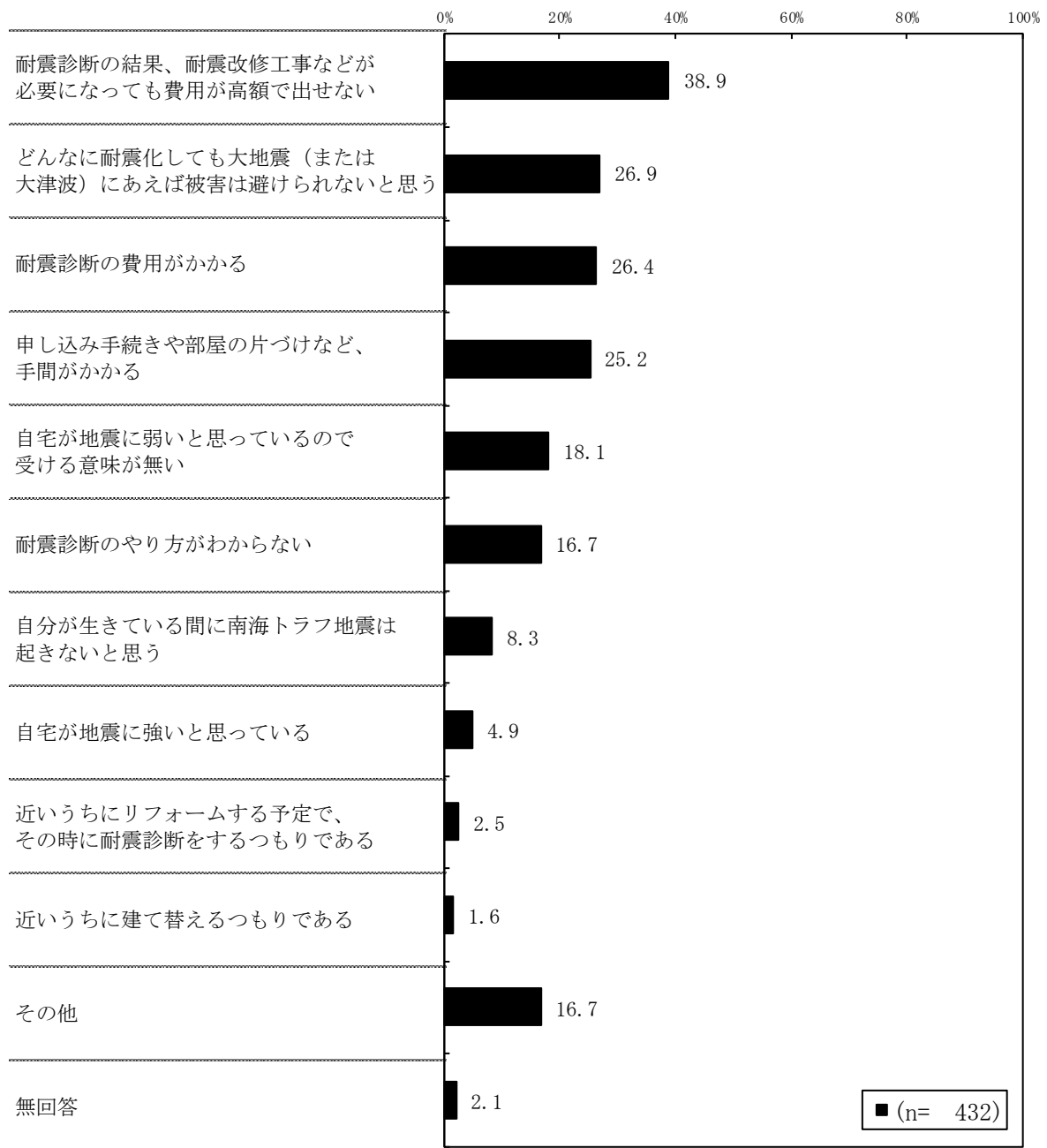
(n=51)

問 48 耐震診断を受けない理由

問 48 問 45 で「3 診断を受けたことはない」と回答した人におたずねします。耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。(当てはまるものすべてに○)

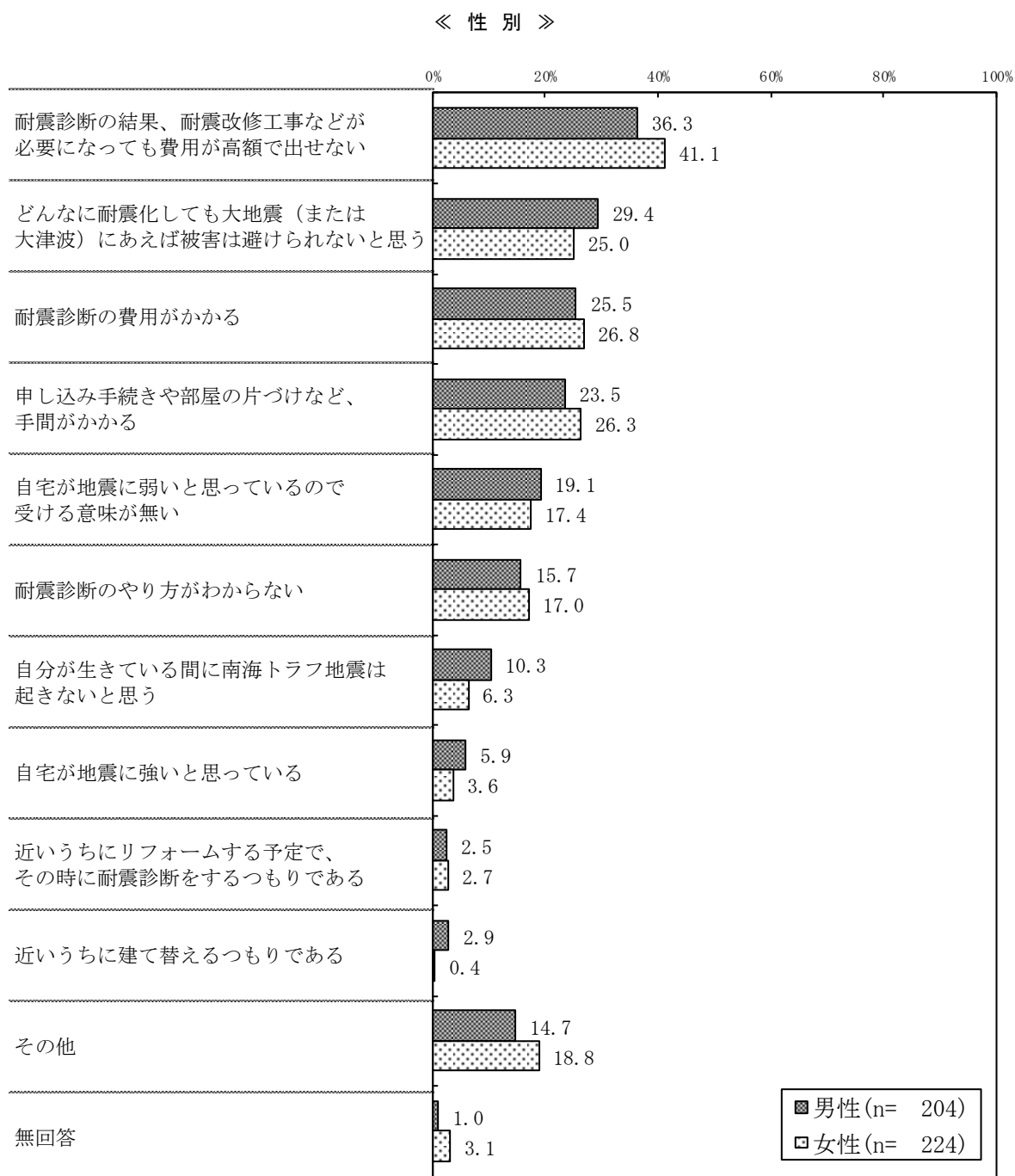
耐震診断を受けていない理由は、「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」が38.9%で最も高く、次いで「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」が26.9%、「耐震診断の費用がかかる」が26.4%、「申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる」が25.2%となっている。

《 総 合 》



【性別】

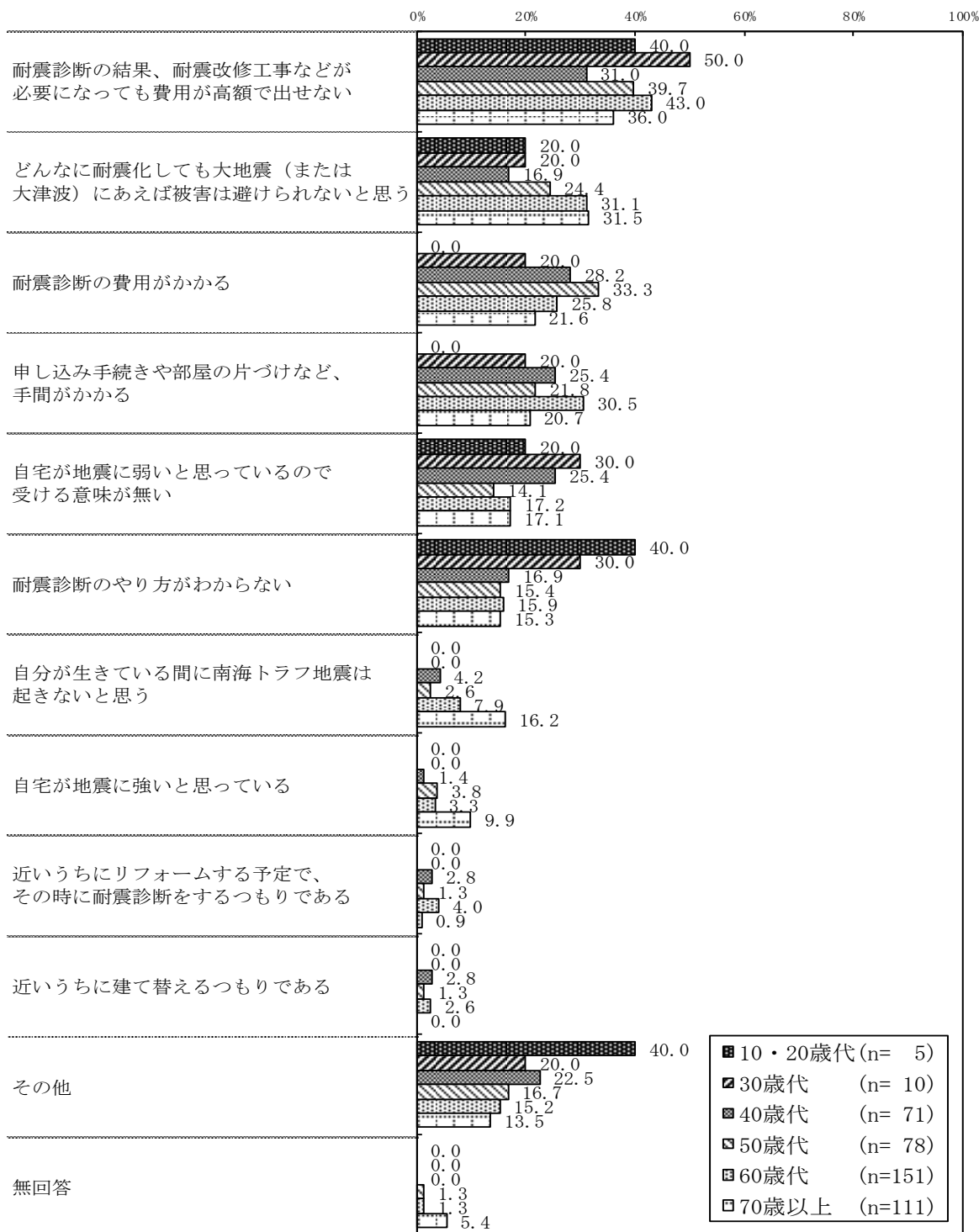
男女とも、概ね「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いは小さい。



【年代別】

いずれの年代でも「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」の割合が最も高く、また、10・20歳代は「耐震診断のやり方がわからない」「その他」も同率で最も高くなっている。

《 年代別 》



【職業別】

多くの職業区分で「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」の割合が最も高く、特に自由業では71.4%、パート・アルバイトでは59.6%と割合が高い。商工サービス業自営では、他の職業区分よりも「耐震診断の費用がかかる」とともに「申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる」の割合が高くなっており、漁業では「耐震診断のやり方がわからない」の割合が高くなっている。

《 職 業 別 》

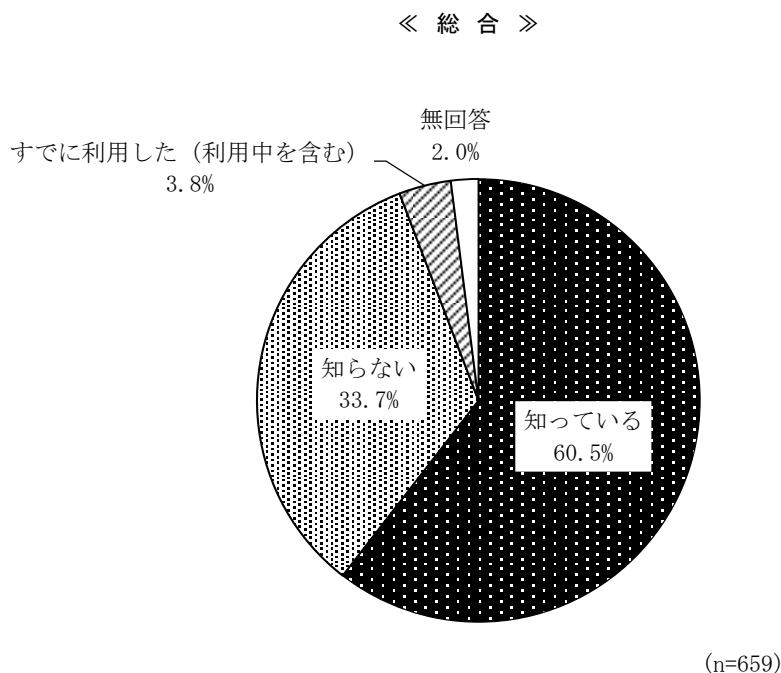
(単位：%)

	耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない	どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う	耐震診断の費用がかかる	申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる	自宅が地震に弱いと知っているので受ける意味が無い	耐震診断のやり方がわからない	自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	自宅が地震に強いと知っている	近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである	近いうちに建て替えるつもりである	その他	無回答
農林業 (39人)	38.5	17.9	20.5	30.8	28.2	12.8	17.9	10.3	2.6	2.6	5.1	2.6
漁業 (6人)	16.7	33.3	-	16.7	-	33.3	-	-	16.7	16.7	-	16.7
商工サービス業自営 (30人)	46.7	30.0	46.7	40.0	10.0	13.3	10.0	6.7	3.3	6.7	10.0	-
会社員・公務員 (90人)	37.8	24.4	30.0	24.4	22.2	15.6	1.1	3.3	3.3	2.2	22.2	1.1
自由業 (7人)	71.4	14.3	28.6	28.6	-	14.3	-	-	-	-	28.6	-
主婦・主夫 (58人)	31.0	31.0	20.7	25.9	15.5	19.0	5.2	5.2	3.4	-	15.5	6.9
パート・アルバイト (47人)	59.6	23.4	29.8	19.1	14.9	21.3	4.3	2.1	-	-	21.3	-
学生 (0人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無職 (128人)	35.9	28.1	21.1	23.4	18.8	12.5	12.5	6.3	2.3	0.8	16.4	1.6
その他 (22人)	27.3	31.8	40.9	22.7	13.6	36.4	13.6	-	-	-	22.7	-

問 49 補助制度を知っているか

問 49 県や市町村が昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますがご存知ですか。(ひとつだけ○)

旧耐震基準（昭和56年5月以前）の住宅に住む人の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工事補助事業の認知状況は、「知っている」が60.5%、「知らない」が33.7%、「すでに利用した（利用中を含む）」が3.8%となっている。依然として「知らない」が3分の1を占めており、情報の提供方法の改善が必要である。



【前回比較】

平成27年度では、「知らない」(52.7%)が、「知っている」(42.7%)よりも高かったが、平成30年度では「知っている」が60.5%を占めている。

【性別】

男女ともに「知っている」が約60%を占めており、性別による大きな違いはみられない。

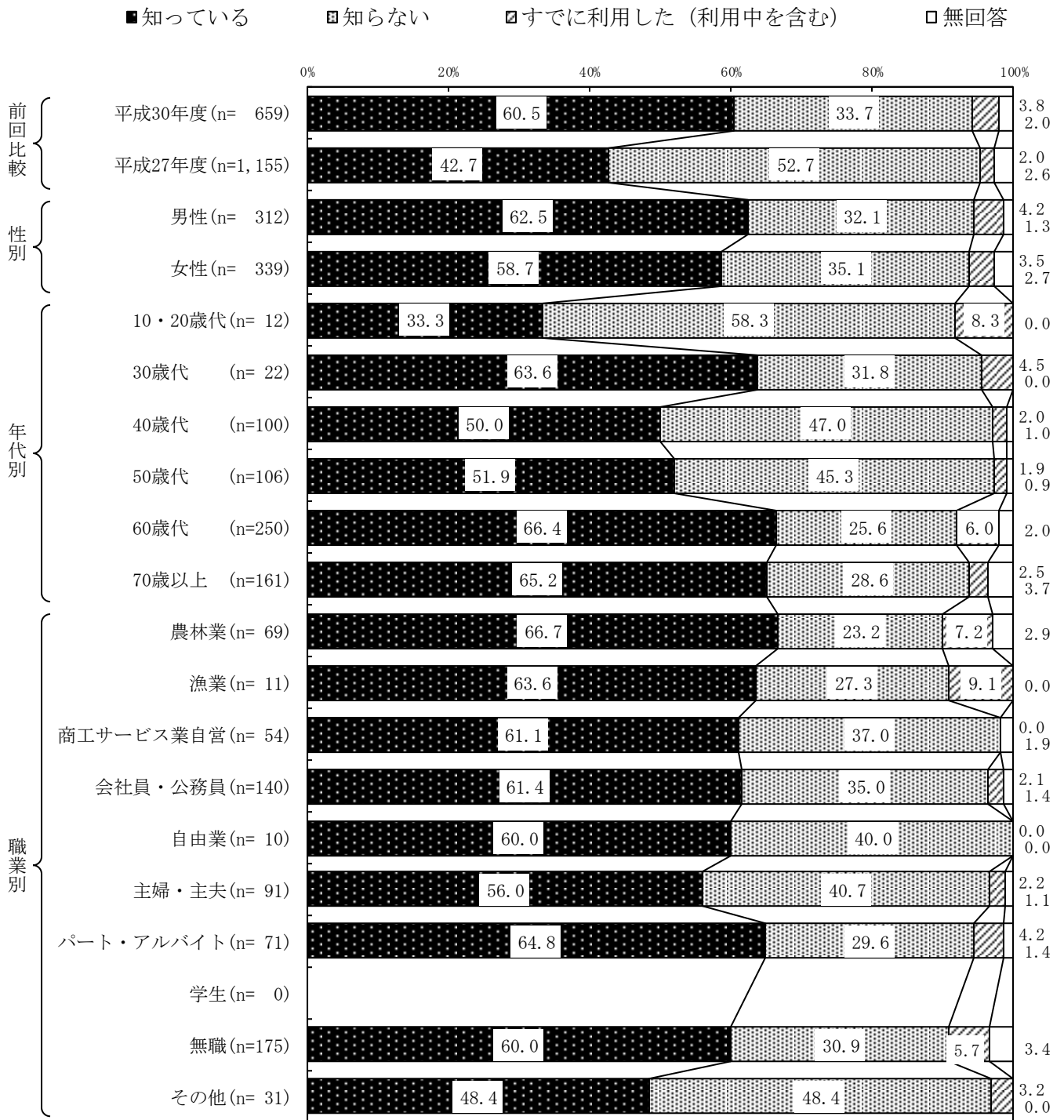
【年代別】

10・20歳代と40歳代、50歳代で「知らない」の割合が高く、10・20歳代では「知っている」よりも「知らない」の割合が高くなっている。

【職業別】

自由業、主婦・主夫、その他では「知らない」が40%以上となっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



※平成27年度調査は、「木造」の「持ち家」に居住している人、平成30年度調査は昭和56年5月以前の住宅に居住している人

問 48×問 49 耐震診断を受けていない理由と補助制度の認知度とのクロス分析

「耐震診断を受けていない理由」という質問に対して、「耐震診断の費用がかかる」と回答している方のうち、補助制度を「知らない」と回答した方は50.9%と、「知っている」の49.1%を上回っており、引き続き制度の周知が必要である。

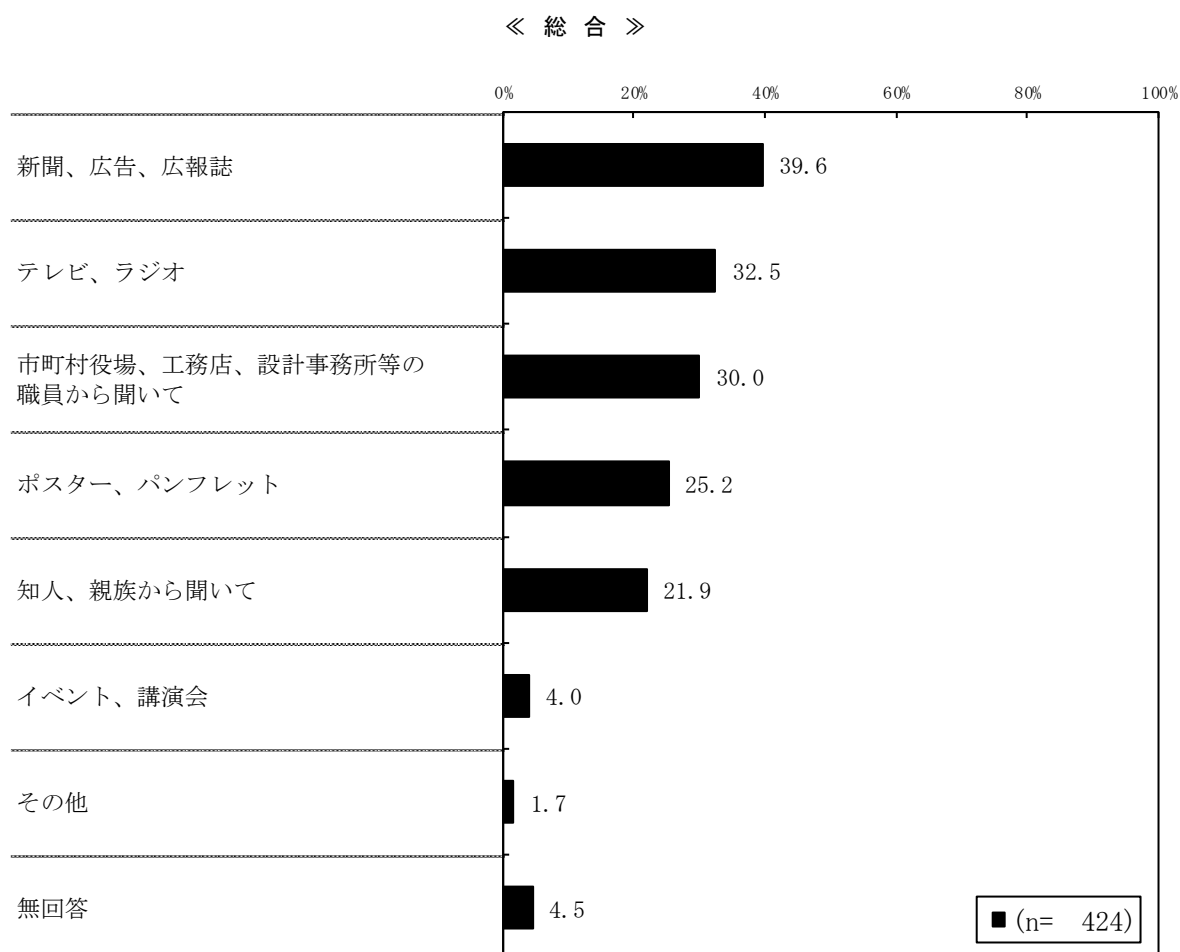
上段：人数
下段：%

		問 49			
		知っている	知らない	すでに利用した(利用中を含む)	無回答
問 48	自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	16 44.4	18 50.0	- -	2 5.6
	自宅が地震に強いと思っている	16 76.2	5 23.8	- -	- -
	自宅が地震に弱いと思っているので受ける意味が無い	49 62.8	27 34.6	- -	2 2.6
	申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる	61 56.0	47 43.1	- -	1 0.9
	耐震診断の費用がかかる	56 49.1	58 50.9	- -	- -
	耐震診断のやり方がわからない	21 29.2	49 68.1	- -	2 2.8
	近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである	9 81.8	2 18.2	- -	- -
	近いうちに建て替えるつもりである	6 85.7	1 14.3	- -	- -
	耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない	104 61.9	63 37.5	- -	1 0.6
	どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う	73 62.9	41 35.3	- -	2 1.7
	その他	43 59.7	27 37.5	- -	2 2.8
	無回答	2 22.2	4 44.4	- -	3 33.3

問 50 どのようにして知ったか

問 50 問 49 で「1 知っている」、「3 すでに利用した（利用中を含む）」と回答した人におたずねします。どのようにしてこの補助制度を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

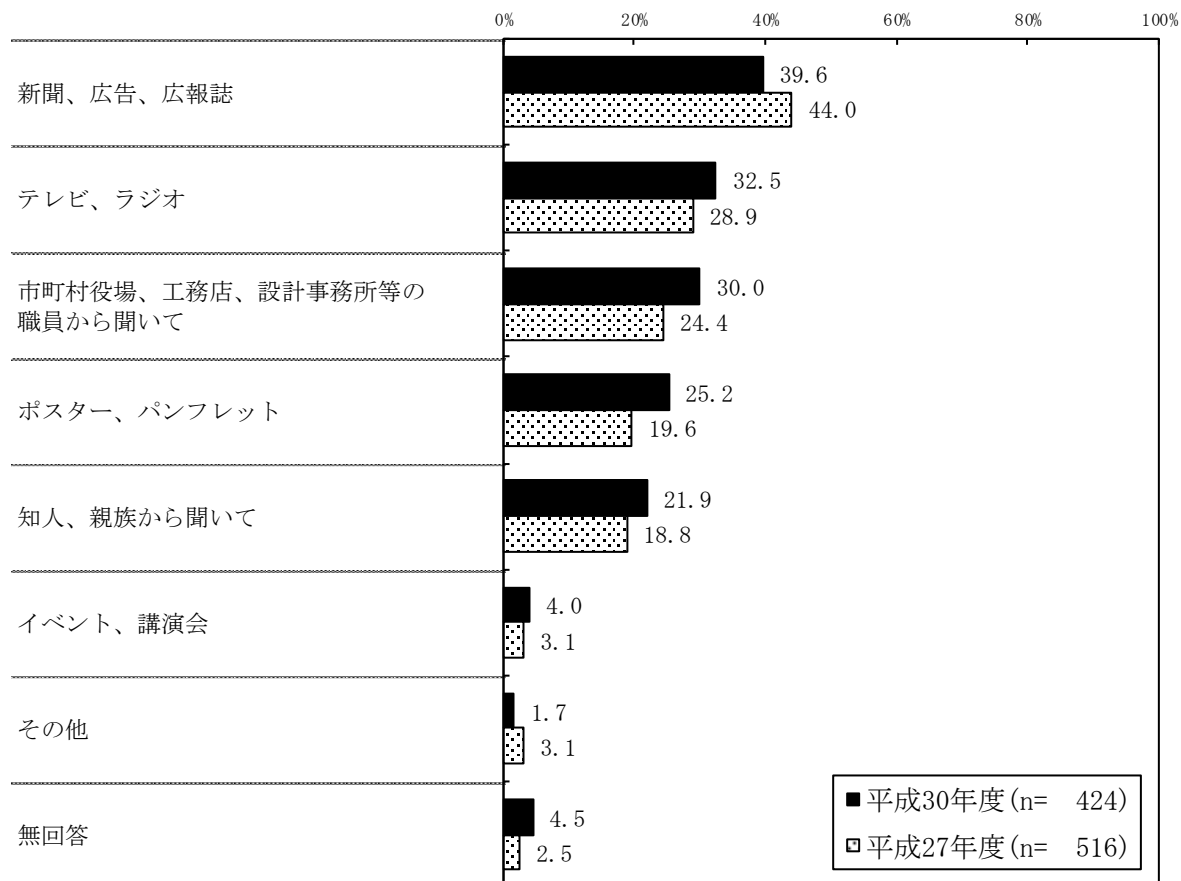
どのように補助制度を知ったかについては、「新聞、広告、広報誌」が39.6%で最も高く、次いで「テレビ、ラジオ」が32.5%、「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」が30.0%、「ポスター、パンフレット」が25.2%、「知人、親族から聞いて」が21.9%となっている。



【前回比較】

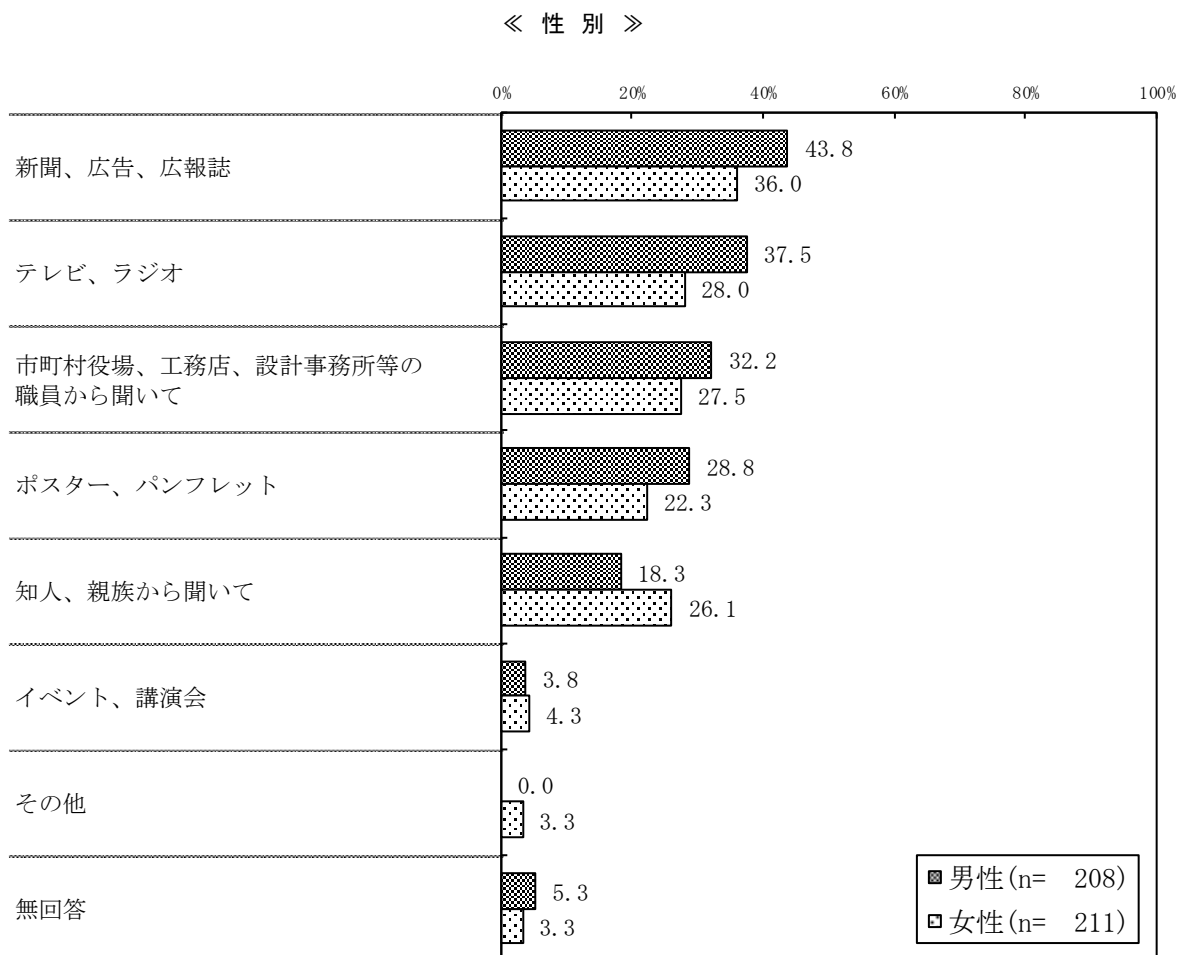
平成27年度・平成30年度ともに最も高い「新聞、広告、広報誌」は平成27年度より4.4ポイント低くなっているが、続く4項目はいずれも平成27年度より割合が高くなっている。

◀ 前回比較 ▶



【性別】

上位4項目の「新聞、広告、広報誌」「テレビ、ラジオ」「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」「ポスター、パンフレット」はいずれも男性の方が約5~10ポイント高くなっている。「知人、親族から聞いて」については、男性18.3%・女性26.1%で、女性の方が7.8ポイント高くなっている。

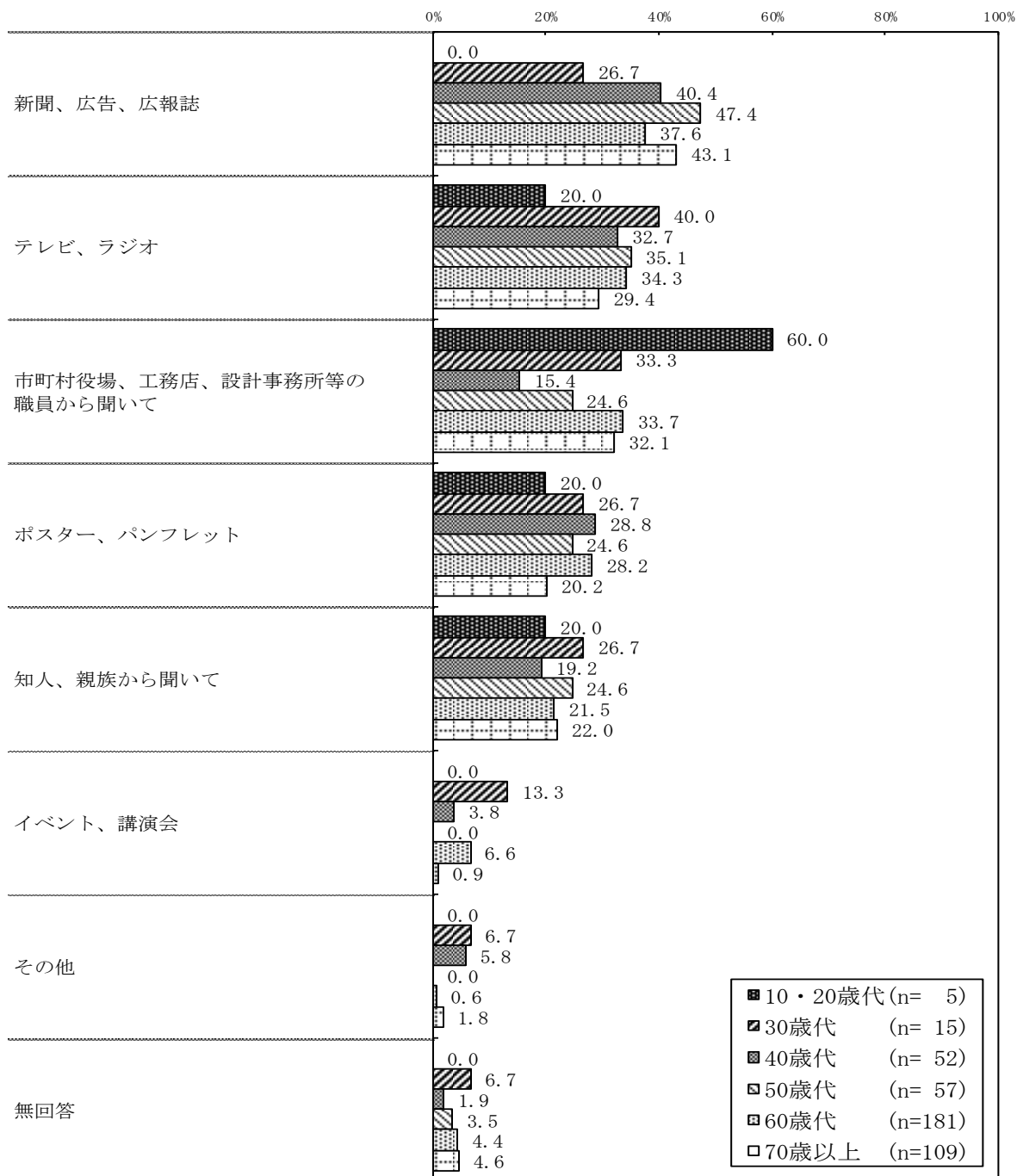


【年代別】

30歳代では「テレビ、ラジオ」、40歳代以上では「新聞、広告、広報誌」の割合が最も高い。

(参考) 10・20歳代は「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」が最も高い。(母数5)

《 年代別 》



【職業別】

農林業とその他では「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」がそれぞれ45.1%、50.0%で最も高い。漁業と自由業では「知人、親族から聞いて」が60%以上で最も高く、主婦・主夫と無職では「新聞、広告、広報誌」が40%以上で最も高くなっている。

《 職 業 別 》

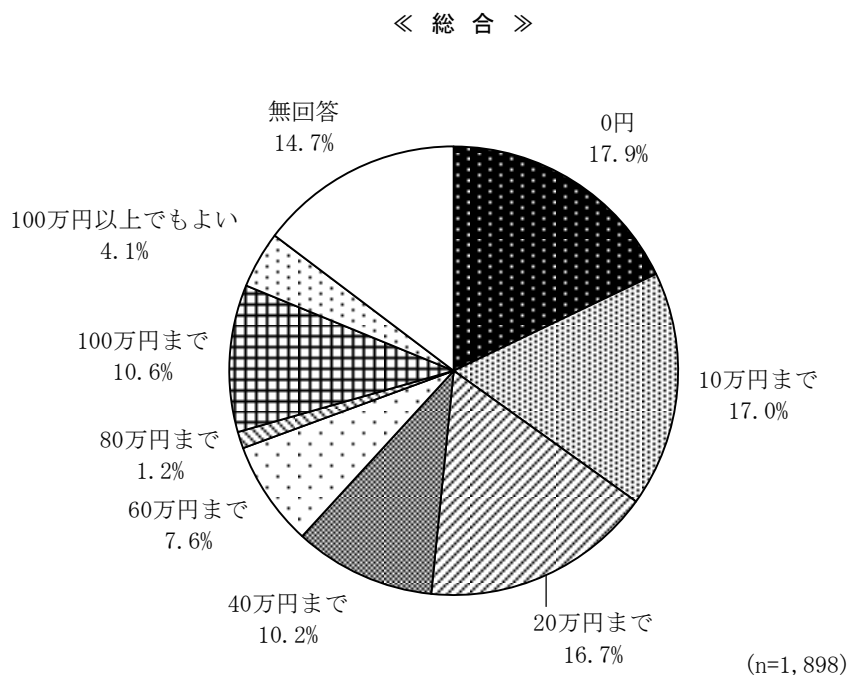
(単位：%)

	新聞、 広告、 広報誌	テレビ、 ラジオ	市町村役場、 工務店、 設計 事務所等 の職員 から聞 いて	ポスター、 パンフレット	知人、 親族 から 聞いて	イベント、 講演会	その他	無回答
農林業 (51人)	31.4	33.3	45.1	35.3	17.6	2.0	-	3.9
漁業 (8人)	12.5	-	37.5	25.0	62.5	12.5	-	-
商工サービス業 自営 (33人)	39.4	45.5	21.2	33.3	15.2	-	-	12.1
会社員・公務員 (89人)	38.2	37.1	21.3	25.8	28.1	6.7	-	4.5
自由業 (6人)	33.3	-	33.3	33.3	66.7	-	-	-
主婦・主夫 (53人)	47.2	22.6	26.4	15.1	20.8	1.9	7.5	5.7
パート・アルバイト (49人)	36.7	34.7	22.4	20.4	28.6	10.2	4.1	-
学生 (0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
無職 (115人)	46.1	33.9	33.9	22.6	13.0	2.6	0.9	4.3
その他 (16人)	37.5	31.3	50.0	31.3	25.0	-	-	6.3

問 51 耐震改修工事や設計の自己負担許容額

問 51 耐震改修工事と耐震改修設計について、自己負担が合わせてどのくらいの金額までなら工事してもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

耐震改修工事や設計の自己負担許容額は、「0円」が17.9%で最も高く、次いで「10万円まで」が17.0%、「20万円まで」が16.7%となっており、20万円以下の回答が約半数を占めている。



【前回比較】

「0円」から「20万円まで」の合計は平成27年度47.4%・平成30年度51.6%と、平成30年度の割合が高くなっている。

【性別】

男性は「0円」が21.8%で、女性の14.2%より7.6ポイント高くなっている。

【年代別】

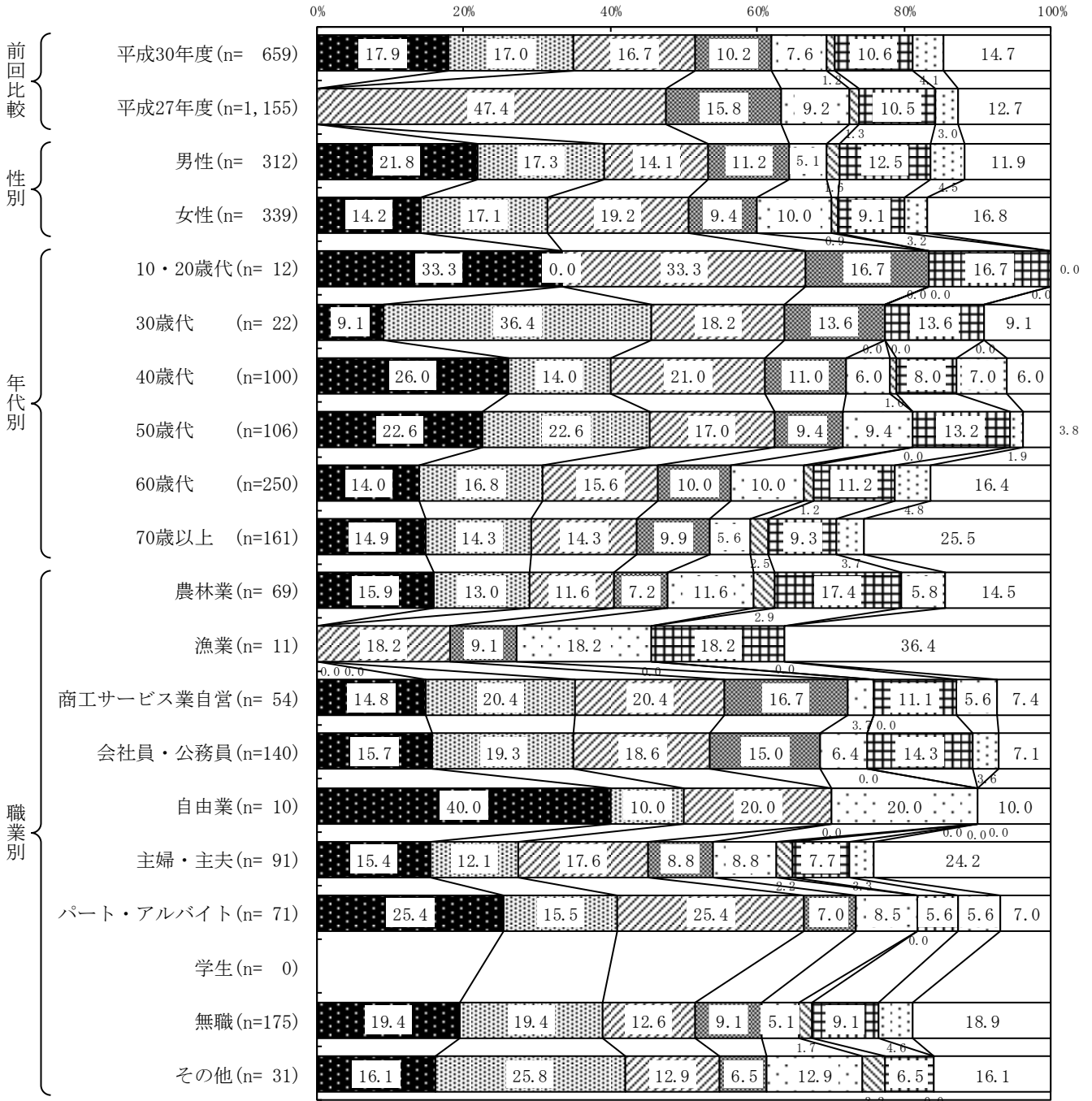
50歳代以下では、いずれも「0円」から「20万円まで」の合計が60%を超えている。

【職業別】

「0円」から「20万円まで」の合計は自由業で70.0%、パート・アルバイトで66.3%と高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 0円
- 10万円まで
- 20万円まで
- 40万円まで
- 60万円まで
- 80万円まで
- 100万円まで
- 100万円以上でもよい
- 無回答



※「0円」「10万円まで」は、平成30年度調査のみの項目

問 44×問 51 住宅の建築時期と耐震改修工事と設計の自己負担額許容額のクロス分析

住宅の建築時期が、「昭和56年5月以前の木造住宅」の人では、耐震改修工事と耐震改修設計の自己負担額が「0円」、「昭和56年5月以前の非木造住宅」の人では、「20万円まで」の割合が最も高い。

上段：人数

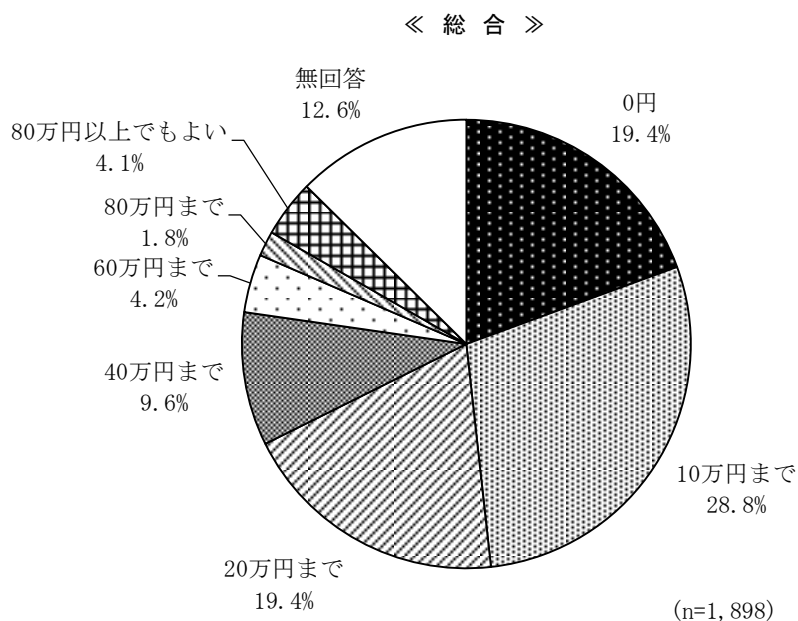
下段：%

		問51								
		0円	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	100万円まで	100万円以上でもよい	無回答
問 44	昭和56年5月以前の木造住宅	111 18.8	99 16.8	89 15.1	62 10.5	44 7.5	8 1.4	62 10.5	25 4.2	90 15.3
	昭和56年5月以前の非木造住宅	7 10.1	13 18.8	21 30.4	5 7.2	6 8.7	0	8 11.6	2 2.9	7 10.1

問 52 部分的な耐震対策を行う場合の自己負担許容額

問 52 住宅全体ではなく寝室や居間などの特定の居室だけは安全性を確保するよう、耐震シェルターや耐震ベッドの設置、または部分的な耐震対策を行う場合、自己負担がどのくらいの金額までなら実施してもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

部分的な耐震対策を行う場合の自己負担許容額は、「10万円まで」が28.8%で最も高く、次いで「0円」と「20万円まで」がともに19.4%となっており、10万円までの回答が約半数となっている。



【前回比較】

「0円」から「20万円まで」の合計は平成27年度69.3%・平成30年度67.6%と、ほとんど違いはみられない。

【性別】

男性は「0円」が25.0%で、女性の14.2%より10.8ポイント高くなっている。

【年代別】

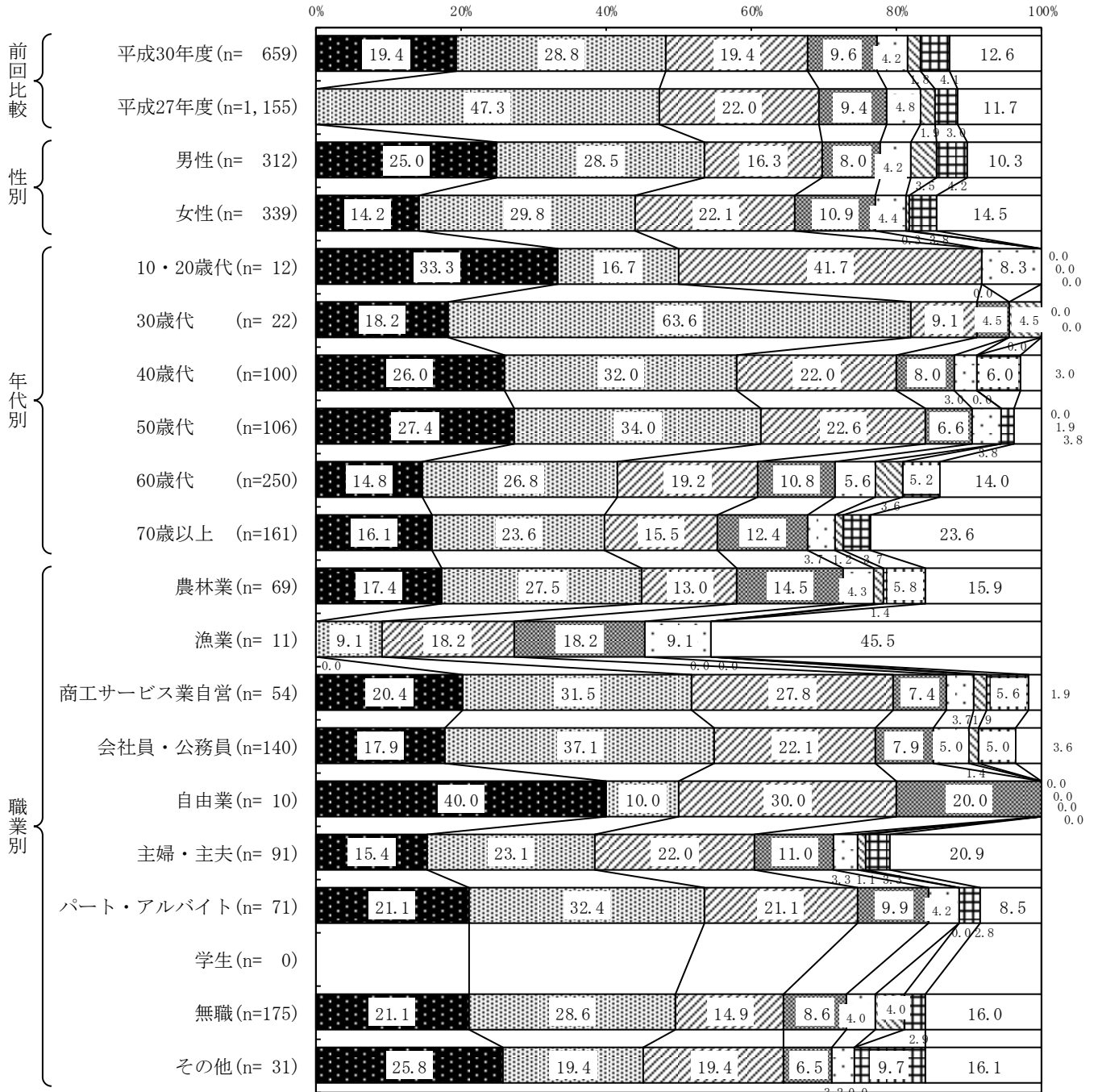
10・20歳代は「20万円まで」が41.7%で最も高く、20万円以上の回答は少ない。30歳代以上では、いずれも「10万円まで」の割合が最も高くなっている。

【職業別】

商工サービス業自営、会社員・公務員、自由業、パート・アルバイトでは「0円」から「20万円まで」の合計が約70～80%を占めている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

■0円
□60万円まで
▨10万円まで
▩80万円まで
▧20万円まで
▦80万円以上でもよい
■40万円まで
□無回答



※「0円」は、平成30年度調査のみの項目

問 44×問 52 住宅の建築時期と自己負担許容額のクロス分析

住宅の建築時期が「昭和56年5月以前の木造住宅」の人では「10万円まで」、「昭和56年5月以前の非木造住宅」の人では「20万円まで」の割合が最も高い。

上段：人数

下段：%

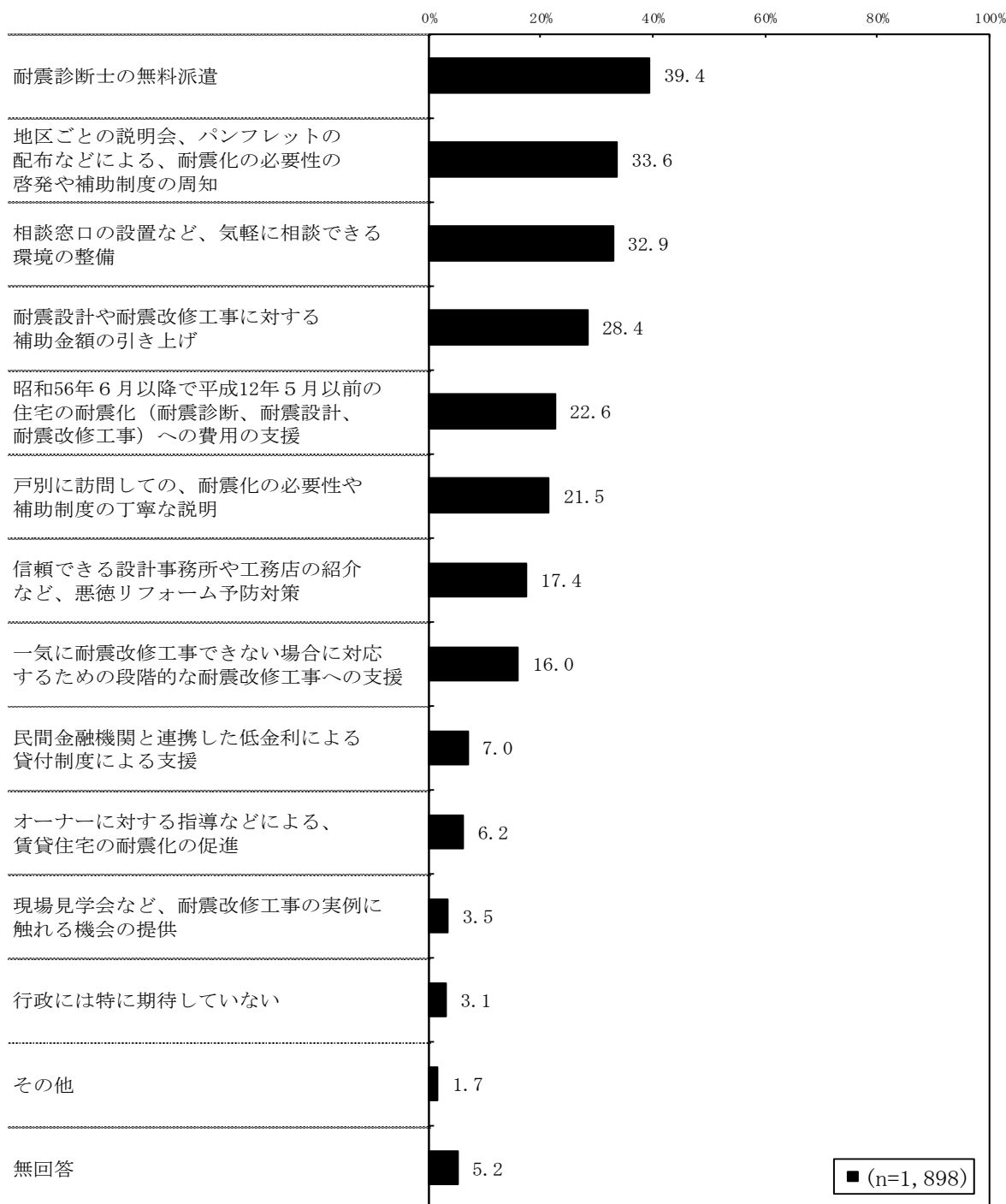
		問 52							無回答
		0円	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	い 80万円以上でもよ	
問 44	昭和 56 年 5 月 以前 の 木 造 住宅	117 19.8	172 29.2	108 18.3	57 9.7	25 4.2	12 2.0	24 4.1	75 12.7
	昭和 56 年 5 月 以前 の 非 木 造 住宅	11 15.9	18 26.1	20 29.0	6 8.7	3 4.3	- -	3 4.3	8 11.6

問 53 耐震化を促進するために県が市町村等と協力して行う施策で特に力を入れるものは何か

問 53 今後、耐震化を促進するために、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○)

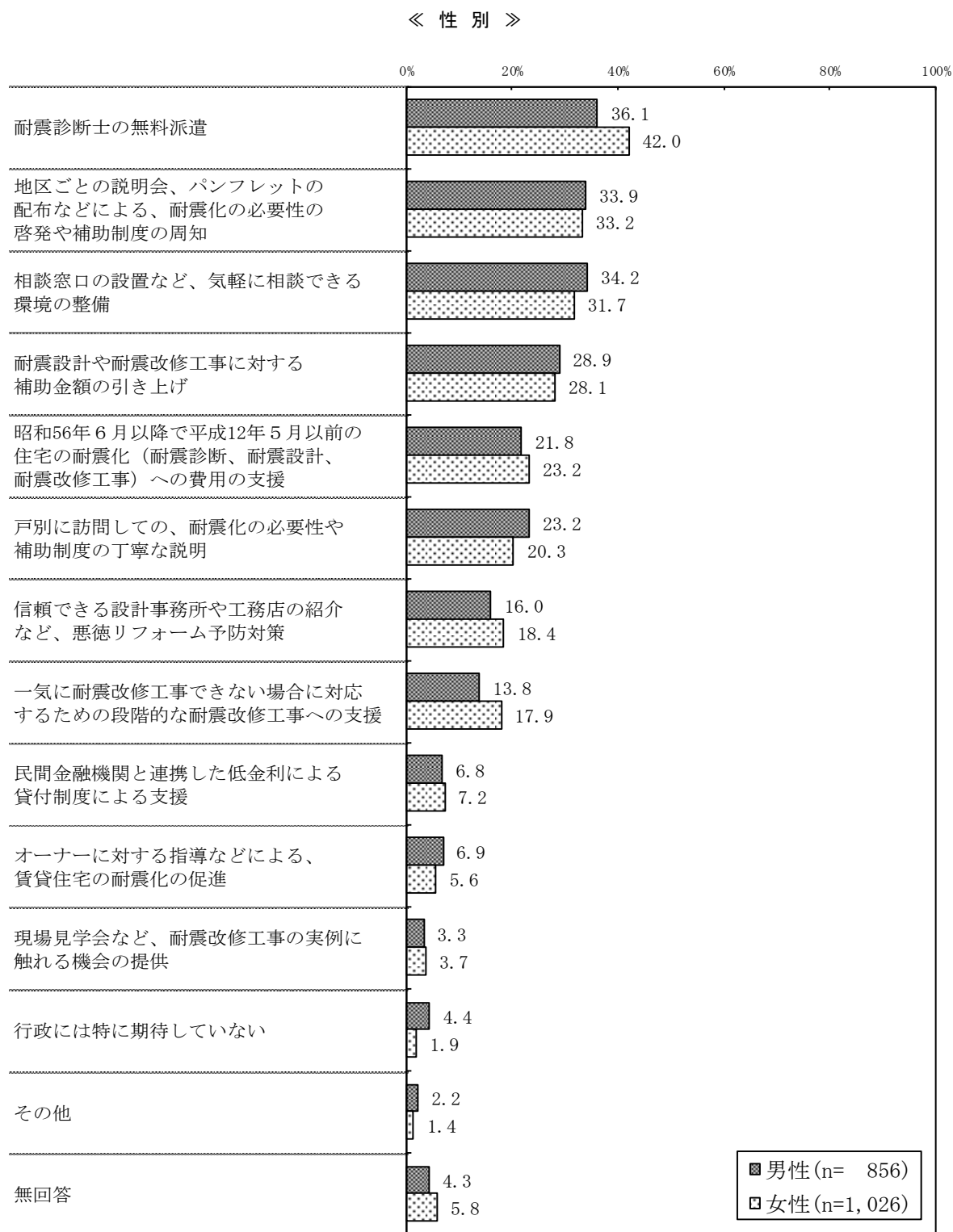
耐震化を促進するために県や市町村がすべきことは、「耐震診断士の無料派遣」が39.4%で最も高く、次いで「地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知」が33.6%、「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が32.9%、「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」が28.4%となっている。

《 総 合 》



【性別】

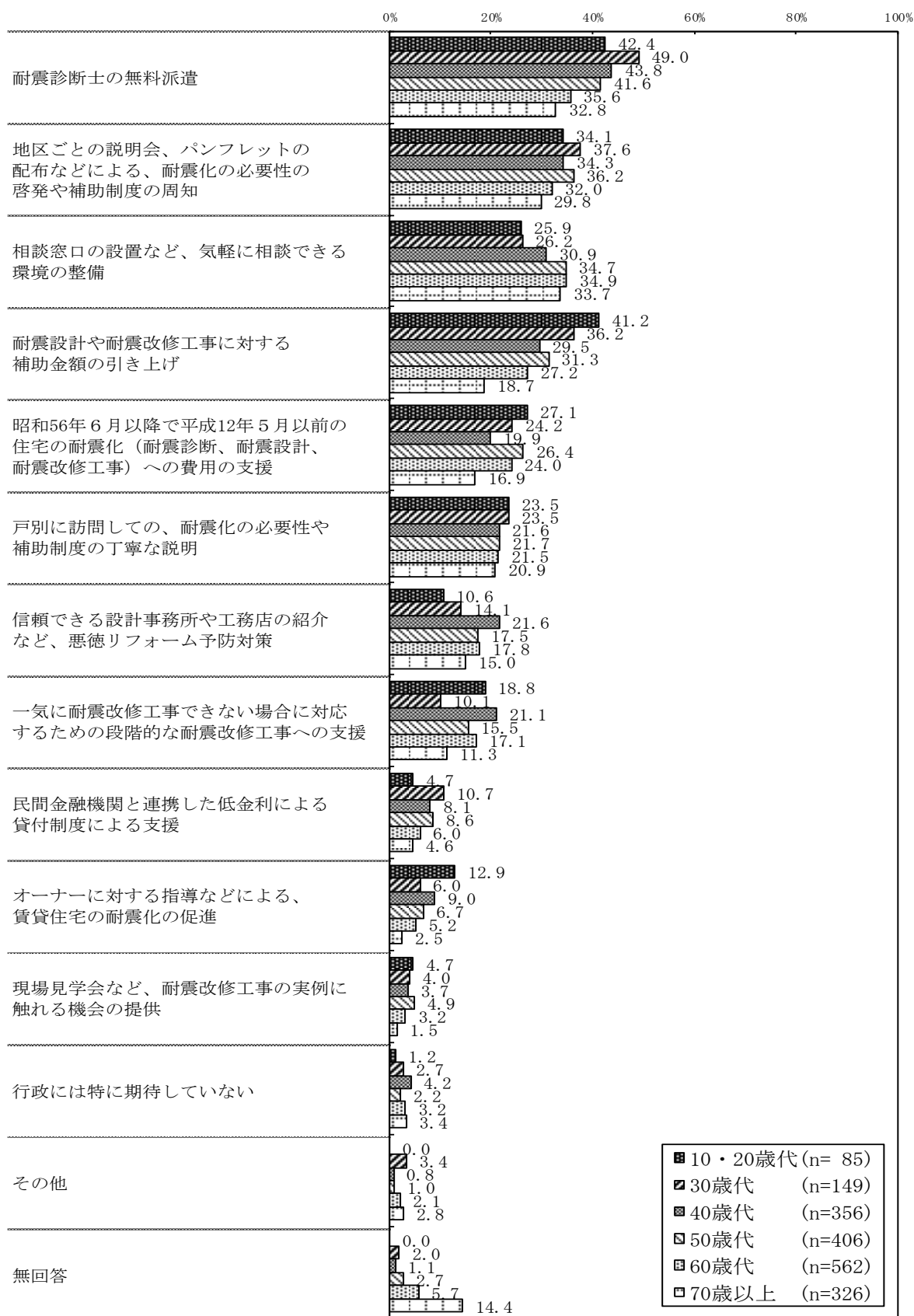
最も割合の高い「耐震診断士の無料派遣」は男性36.1%・女性42.0%で、女性の方が5.9ポイント高くなっている。また、「一気に耐震改修工事でできない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援」も女性の方がやや割合が高くなっている。



【年代別】

「耐震診断士の無料派遣」「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」「オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進」では年齢が低い層ほど割合が高くなる傾向がみられる。

《 年代別 》



【職業別】

農林業と自由業では、「地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知」が40%以上で最も高く、「耐震診断士の無料派遣」は30%未満と比較的低い。漁業と学生では、「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」が40%以上で最も高くなっている。また学生では「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の住宅の耐震化（耐震診断、耐震設計、耐震改修工事）への費用の支援」が40.9%と、他の職業と比べて高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	耐震診断士の無料派遣	地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ	昭和56年6月以降で平成12年5月以前の住宅の耐震化（耐震診断、耐震設計、耐震改修工事）への費用の支援	説明 戸別に訪問しての、耐震化の必要性や補助制度の丁寧な	信頼できる設計事務所や工務店の紹介など、悪徳リフォーム予対策	一気に耐震改修工事できない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援	民間金融機関と連携した低金利による貸付制度による支援	促進 オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の	現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会の提供	行政には特に期待していない	その他	無回答
農林業 (107人)	26.2	42.1	27.1	21.5	19.6	20.6	19.6	22.4	7.5	1.9	2.8	2.8	4.7	5.6
漁業 (22人)	36.4	31.8	31.8	40.9	18.2	27.3	4.5	4.5	4.5	-	-	-	4.5	18.2
商工サービス業自営 (137人)	37.2	35.0	37.2	22.6	19.7	17.5	16.1	18.2	8.8	10.9	5.1	2.9	0.7	2.9
会社員・公務員 (591人)	43.5	32.1	29.9	34.7	25.9	23.0	18.6	16.8	10.0	6.9	4.1	2.9	1.4	1.9
自由業 (46人)	28.3	47.8	39.1	28.3	30.4	17.4	23.9	8.7	8.7	10.9	4.3	2.2	-	2.2
主婦・主夫 (227人)	35.2	34.8	37.0	23.8	17.2	21.1	18.9	17.2	4.0	3.1	5.7	1.8	0.4	7.0
パート・アルバイト (255人)	43.5	33.7	32.9	30.2	27.1	23.1	16.9	19.6	7.1	6.7	3.1	3.1	0.8	2.7
学生 (22人)	40.9	31.8	27.3	50.0	40.9	36.4	9.1	4.5	9.1	13.6	4.5	-	-	-
無職 (352人)	37.5	30.7	34.4	24.4	19.6	19.6	13.6	11.4	3.7	3.1	1.4	4.8	2.8	11.1
その他 (120人)	44.2	32.5	34.2	20.8	18.3	23.3	20.8	15.8	5.8	12.5	2.5	2.5	4.2	5.8

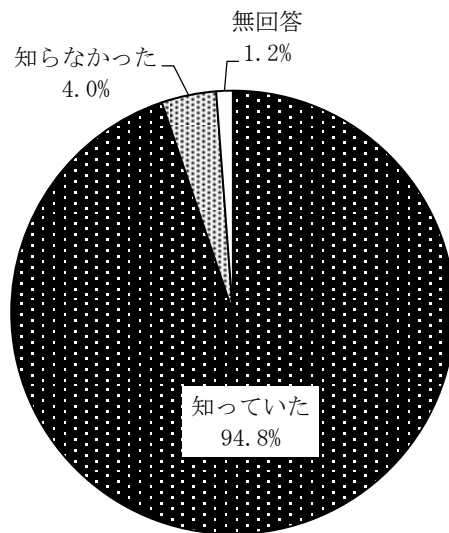
(5) 地震火災対策について

問 54 地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか

問 54 地震時の火災は、大規模火災に発展する可能性があることを知っていましたか。(ひとつだけ○)

地震時の火災が大規模火災に発展する可能性については、「知っていた」が94.8%を占めている。

《 総合 》



(n=1,898)

【前回比較】

平成27年度・平成30年度ともに「知っていた」が90%以上を占めている。

【性別】

男女ともに「知っていた」が90%以上を占めており、性別による違いはみられない。

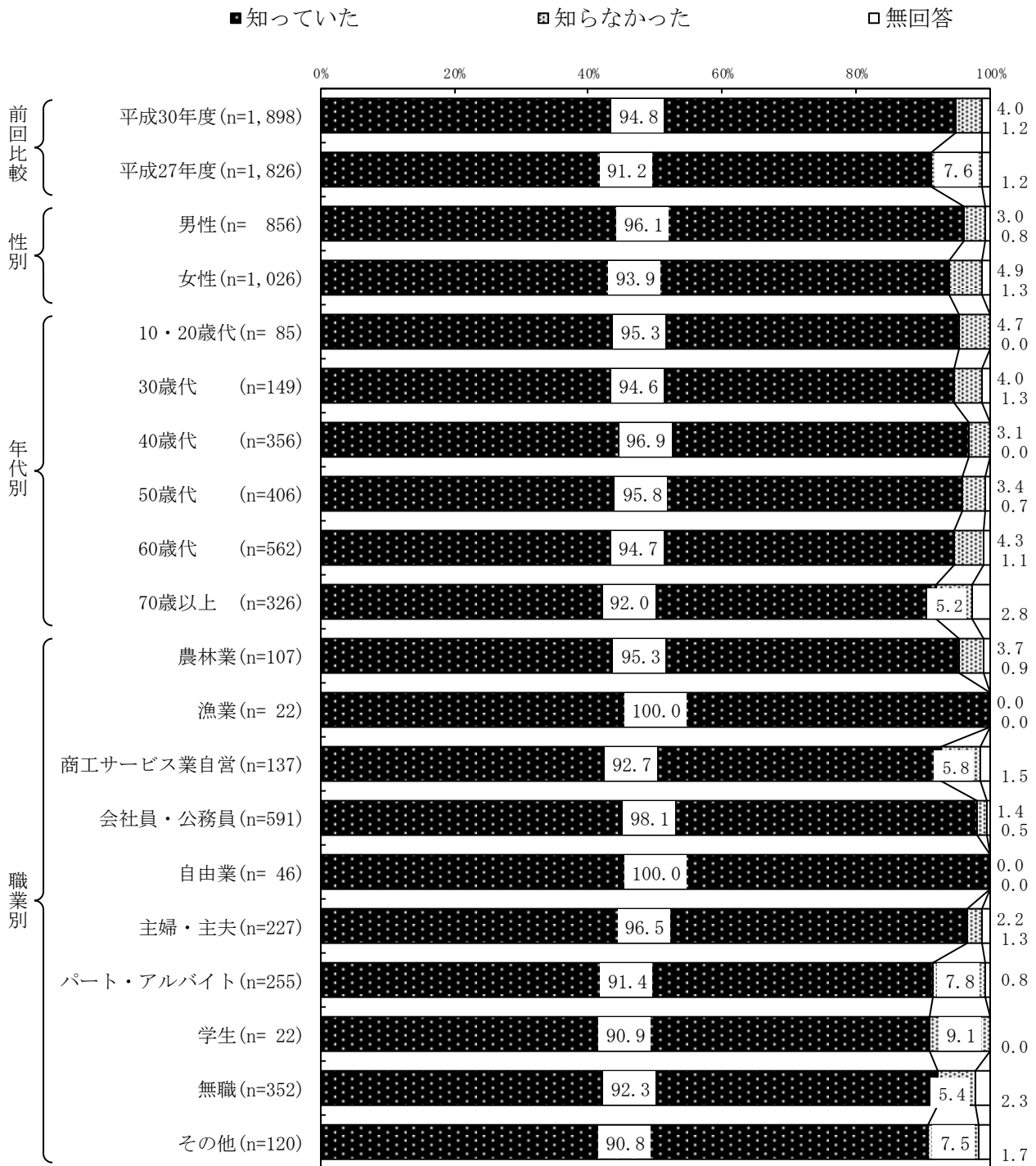
【年代別】

いずれの年代でも「知っていた」が90%以上を占めている。

【職業別】

いずれの職業区分でも「知っていた」が多数を占めているが、パート・アルバイト、学生、その他では、他の職業区分よりもやや「知らなかった」の割合が高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

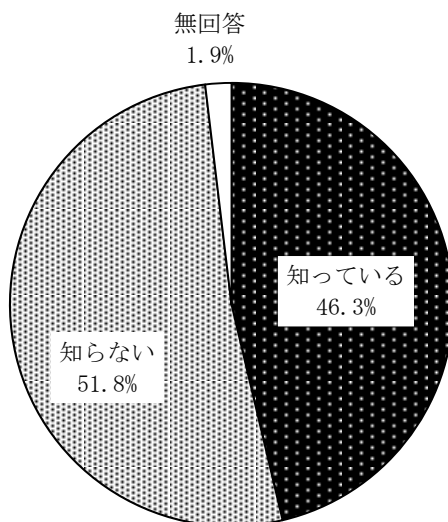


問 55 感震ブレーカーを知っているか

問 55 電気器具類からの出火対策に有効といわれている「感震ブレーカー」を知っていますか。(ひとつだけ○)

感震ブレーカーについては、「知っている」(46.3%)よりも「知らない」(51.8%)の割合が高くなっており、引き続き啓発が必要である。

《 総 合 》



(n=1,898)

【前回比較】

「知っている」は平成27年度の35.7%に対し、平成30年度は46.3%と10.6ポイント高くなっている。

【性別】

「知っている」は男性53.9%・女性39.9%で、男性の方が14.0ポイント高くなっている。

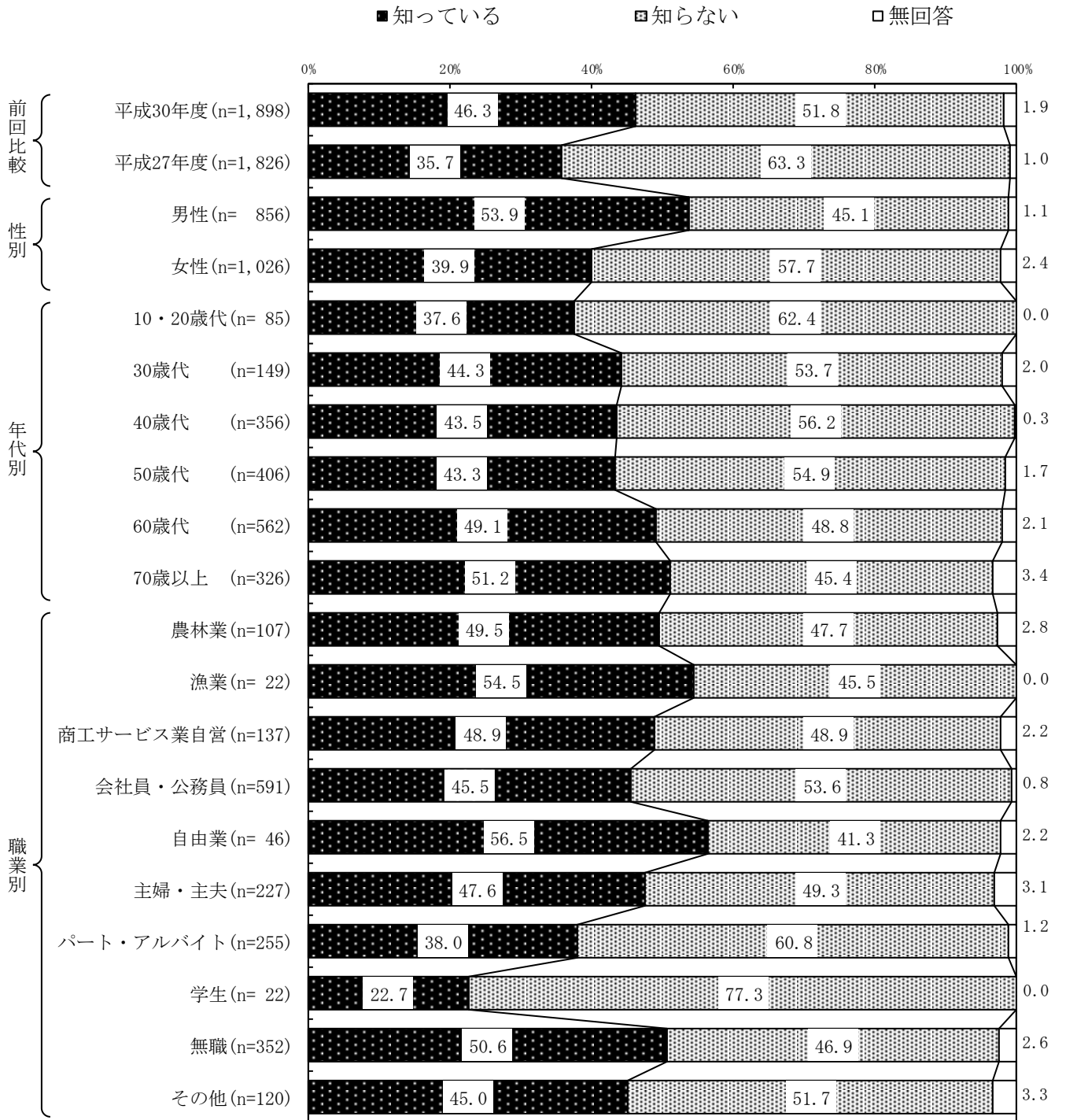
【年代別】

年代が低い層ほど「知らない」の割合が高い傾向がみられ、10・20歳代では「知らない」が62.4%となっている。60歳代以上では、「知らない」よりも「知っている」の割合が高くなっている。

【職業別】

漁業、自由業、無職では「知らない」よりも「知っている」の割合が高くなっている。他の職業区分では「知らない」の割合が高く、学生で77.3%、パート・アルバイトで60.8%などとなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

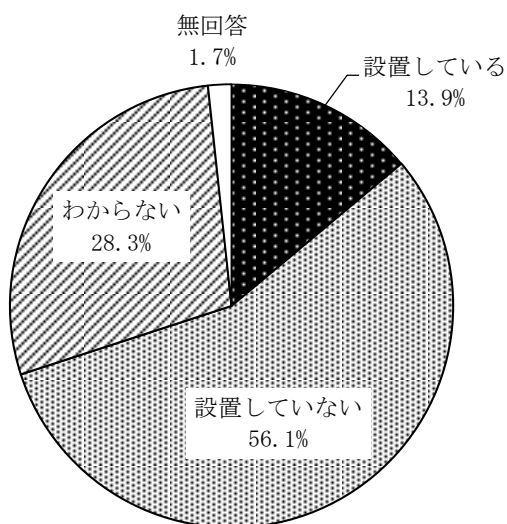


問 56 感震ブレーカーを設置しているか

問 56 ご自宅に感震ブレーカー（簡易タイプを含む）を設置していますか。（ひとつだけ○）

感震ブレーカーの設置状況については、「設置していない」が56.1%、「わからない」が28.3%と高く、「設置している」は13.9%にとどまっており、引き続き設置を促す啓発が必要である。

《 総合 》



(n=1,898)

【前回比較】

「設置している」は平成27年度12.3%・平成30年度13.9%と、違いは小さくなっている。

【性別】

「設置している」は男性14.6%・女性13.4%と、性別による違いはほとんどみられないが、「わからない」の割合は女性の方が男性よりも高くなっている。

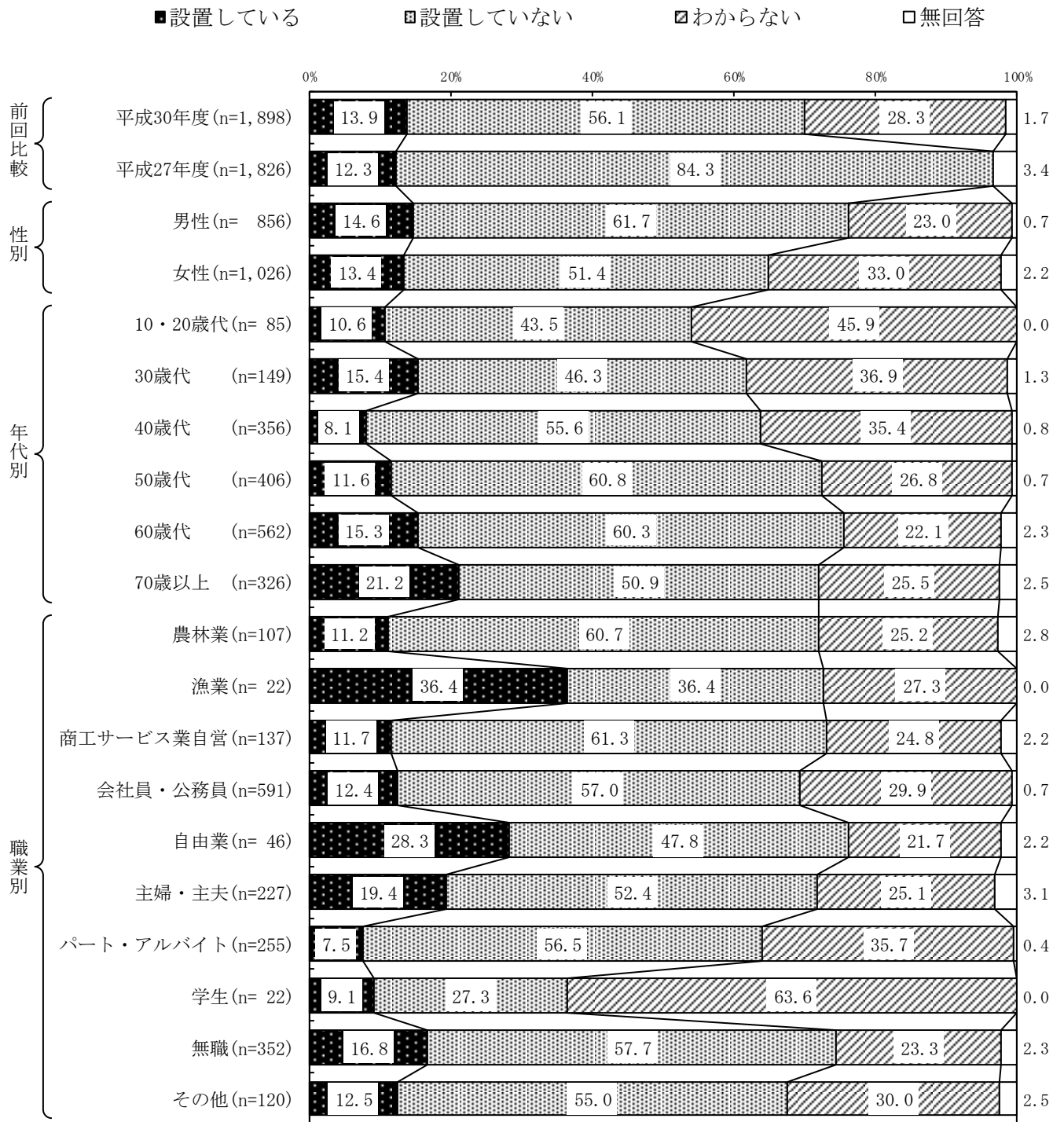
【年代別】

「設置している」は70歳以上（21.2%）、30歳代（15.4%）、60歳代（15.3%）で15%以上となっている。年齢が低い層では「わからない」の割合が高く、10・20歳代では45.9%となっている。

【職業別】

漁業では「設置している」が36.4%と高くなっている。また、自由業、主婦・主夫でも「設置している」は比較的高い。学生は、「わからない」が63.6%で最も高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



※「わからない」は、平成30年度調査のみの項目

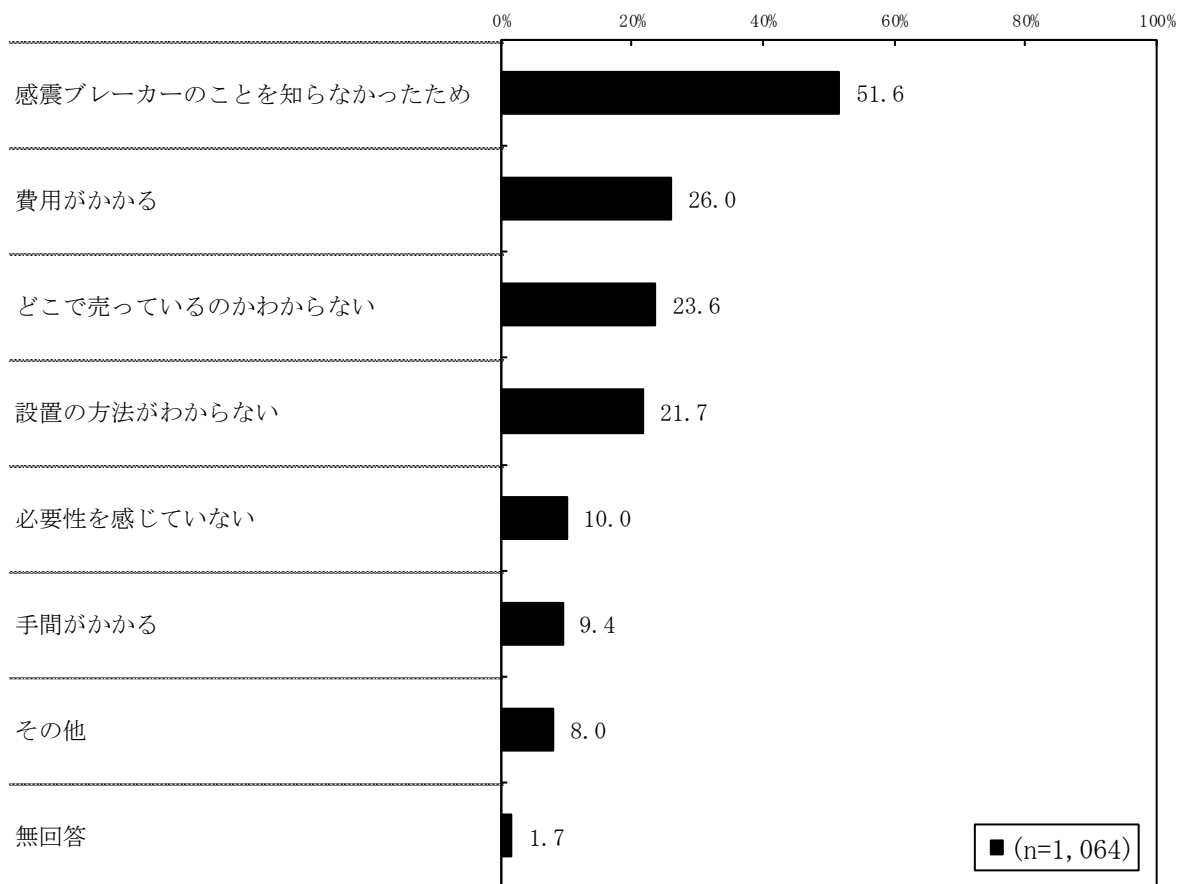
問 57 設置していない理由

問 57 問 56 で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

感震ブレーカーを設置していない理由は、「感震ブレーカーのことを知らなかったため」が51.6%で最も高く、次いで「費用がかかる」が26.0%、「どこで売っているのかわからない」が23.6%、「設置の方法がわからない」が21.7%となっている。

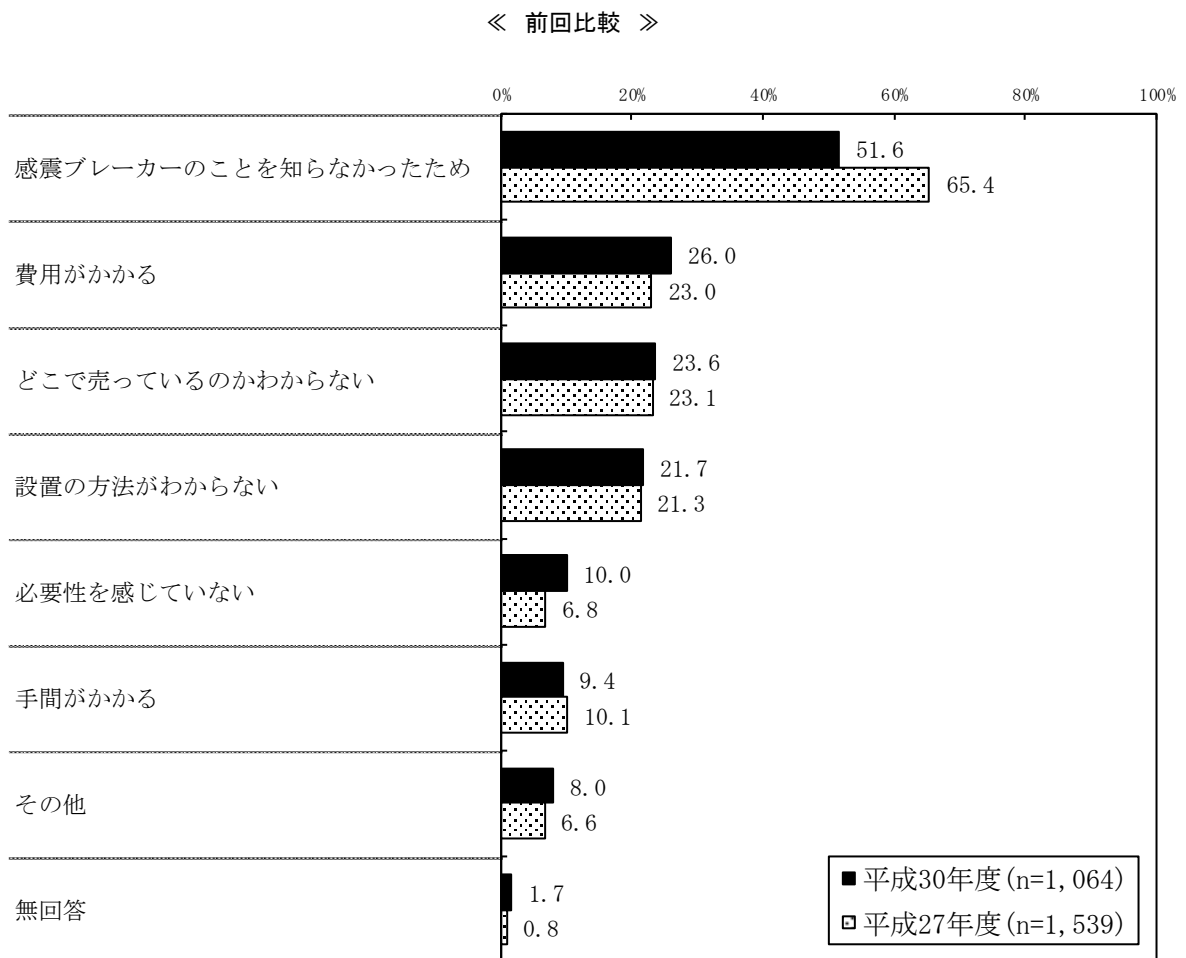
感震ブレーカーの認知度が低く、引き続き啓発が必要である。

《 総 合 》



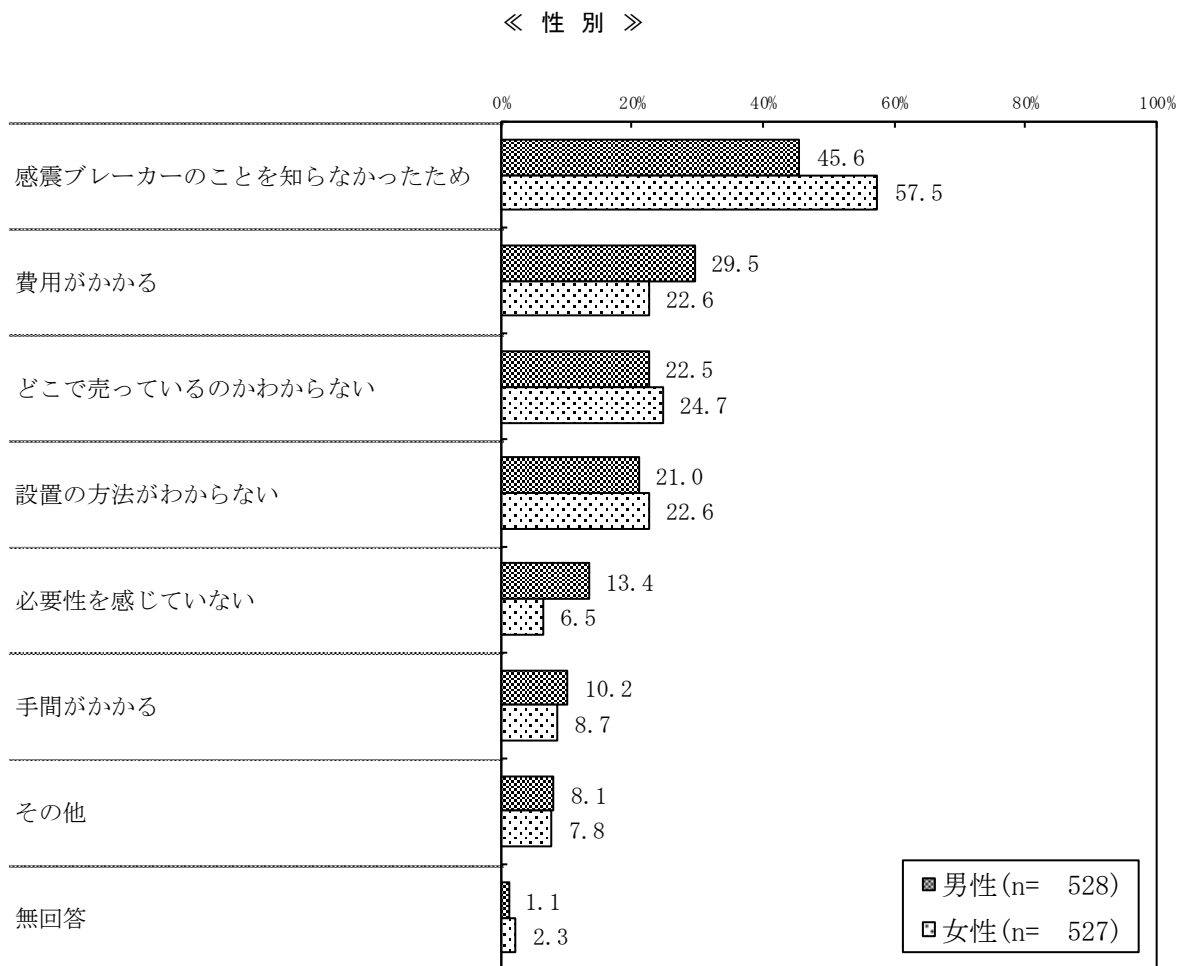
【前回比較】

「感震ブレーカーのことを知らなかったため」は平成27年度の65.4%が、平成30年度には51.6%と13.8ポイント低くなっている。



【性別】

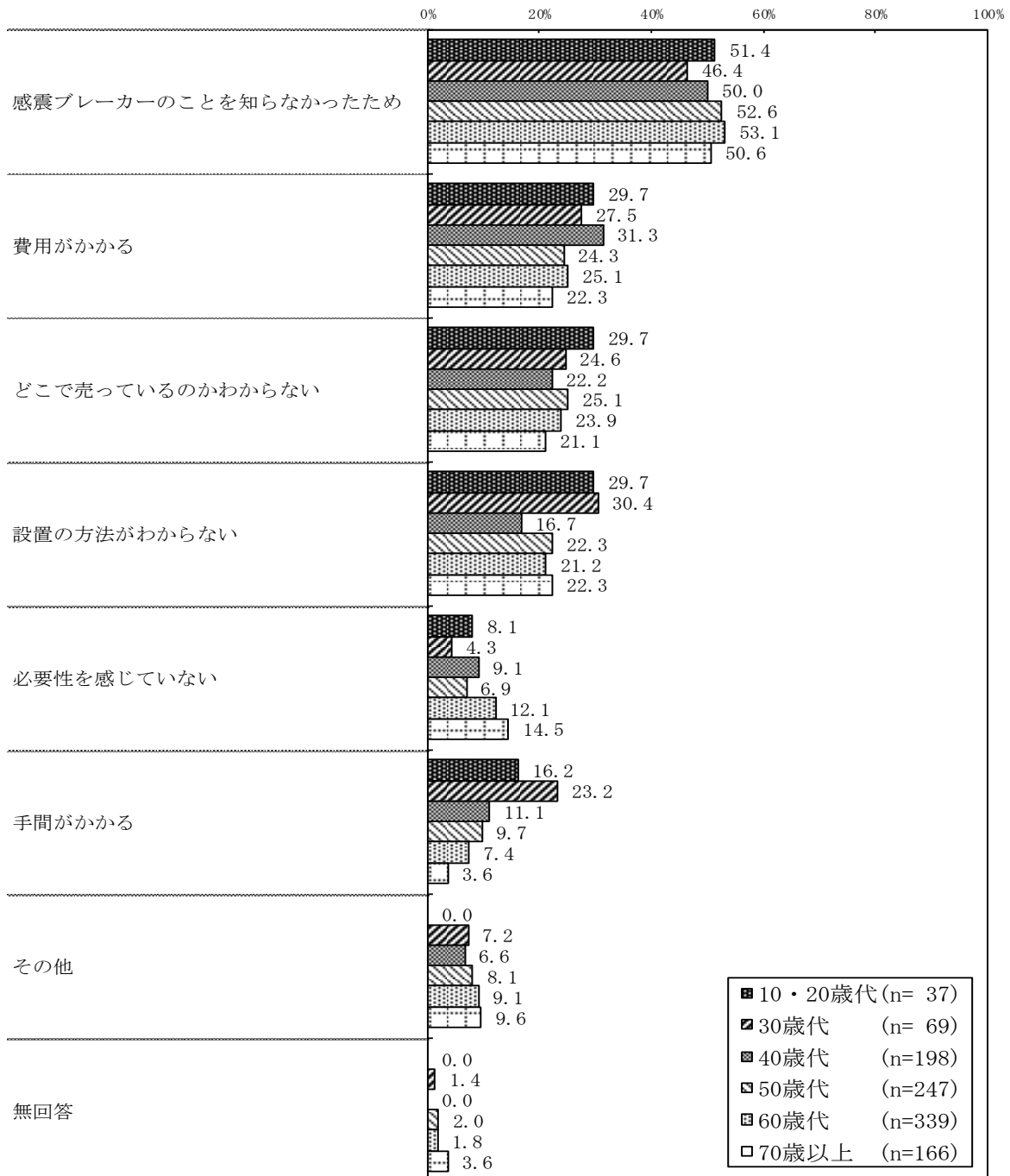
「感震ブレーカーのことを知らなかったため」は男性45.6%・女性57.5%と、女性の方が11.9ポイント高くなっている。男性は、「費用がかかる」「必要性を感じていない」がそれぞれ女性より5ポイント以上高くなっている。



【年代別】

いずれの年代層でも「感震ブレーカーのことを知らなかったため」の割合が高くなっている。10・20歳代と30歳代は、40歳代以上と比べて「設置の方法がわからない」「手間がかかる」の割合が高くなっている。

《 年代別 》



【職業別】

いずれの職業区分でも「感震ブレーカーのことを知らなかったため」の割合が最も高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

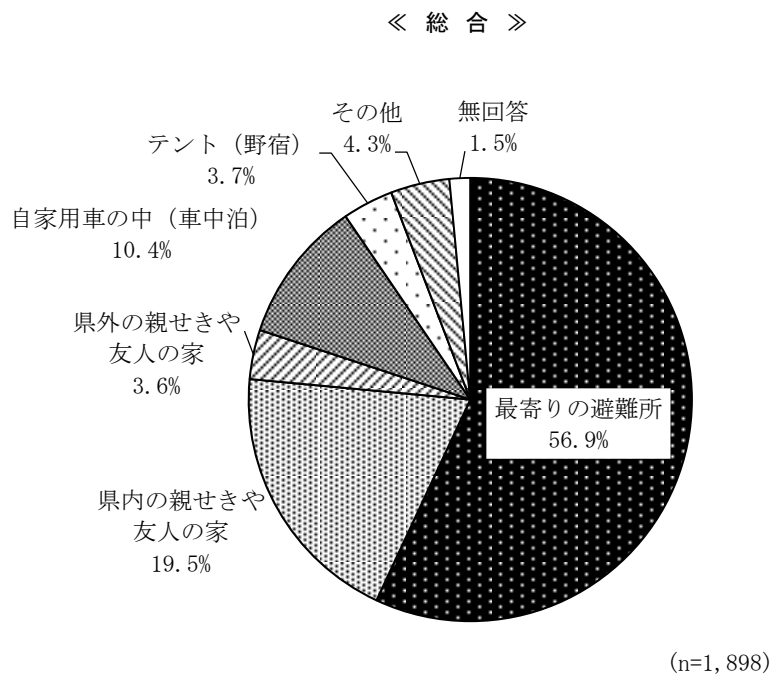
	感震ブレーカーのことを知らなかったため	費用がかかる	どこで売っているのかわからない	設置の方法がわからない	必要性を感じていない	手間がかかる	その他	無回答
農林業 (65人)	52.3	21.5	18.5	18.5	15.4	13.8	4.6	1.5
漁業 (8人)	75.0	25.0	12.5	25.0	-	12.5	12.5	-
商工サービス業自営 (84人)	52.4	26.2	23.8	23.8	10.7	6.0	6.0	1.2
会社員・公務員 (337人)	50.7	26.4	26.4	27.0	8.0	13.6	6.2	0.9
自由業 (22人)	54.5	27.3	22.7	13.6	4.5	13.6	18.2	-
主婦・主夫 (119人)	56.3	17.6	16.8	17.6	9.2	8.4	9.2	5.9
パート・アルバイト (144人)	53.5	26.4	28.5	20.1	7.6	9.0	6.9	2.8
学生 (6人)	66.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-
無職 (203人)	48.3	30.5	22.7	22.2	12.8	5.4	10.8	0.5
その他 (66人)	45.5	30.3	21.2	10.6	15.2	3.0	12.1	1.5

(6) 避難生活について

問 58 自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか

問 58 あなたの自宅が壊れて、長期間帰宅できなくなってしまった場合、どこで避難生活を送りますか。
(ひとつだけ○)

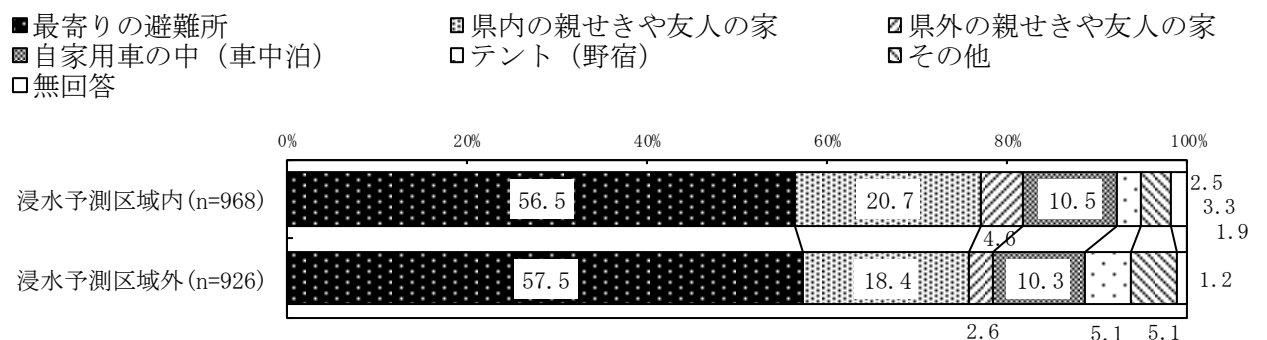
避難生活を送るときの場所は、「最寄りの避難所」が56.9%で最も高く、次いで「県内の親せきや友人の家」が19.5%、「自家用車の中（車中泊）」が10.4%となっている。



【浸水予測区域別】

浸水予測区域内、区域外ともに「最寄りの避難所」が半数以上を占めており、区域による違いは小さい。

《浸水予測区域別》



【性別】

男女ともに「最寄りの避難所」の割合が最も高く、性別による違いはみられない。

【年代別】

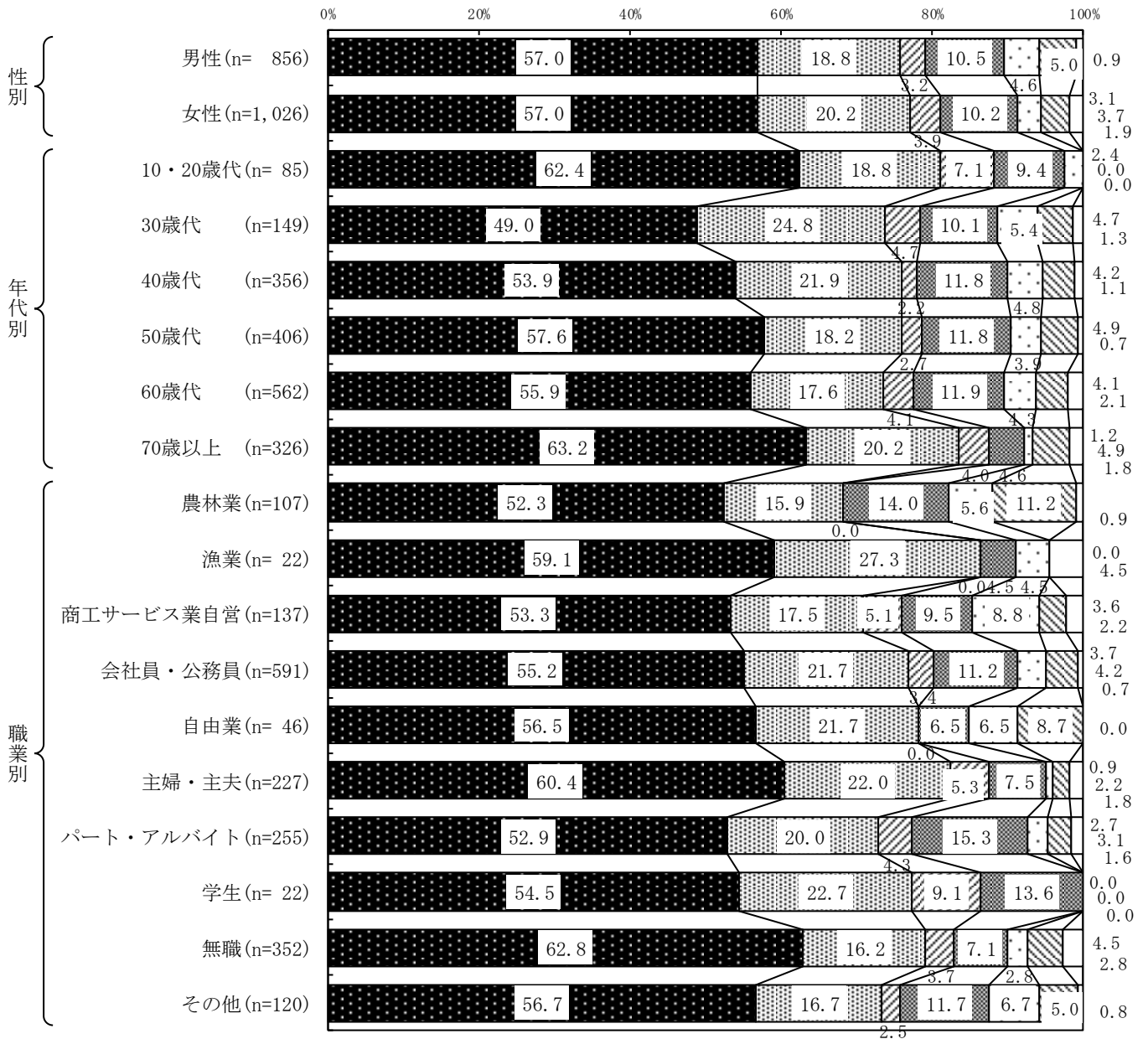
いずれの年代でも「最寄りの避難所」の割合が高く、70歳以上と10・20歳代では60%以上となっている。30歳代は「最寄りの避難所」が49.0%と比較的低く、「県内の親せきや友人の家」が24.8%となっている。

【職業別】

いずれの職業区分でも「最寄りの避難所」が約50~60%を占めている。

《性別・年代別・職業別》

- 最寄りの避難所
- ▨ 自家用車の中（車中泊）
- 無回答
- ▨ 県内の親せきや友人の家
- テント（野宿）
- ▨ 県外の親せきや友人の家
- ▨ その他



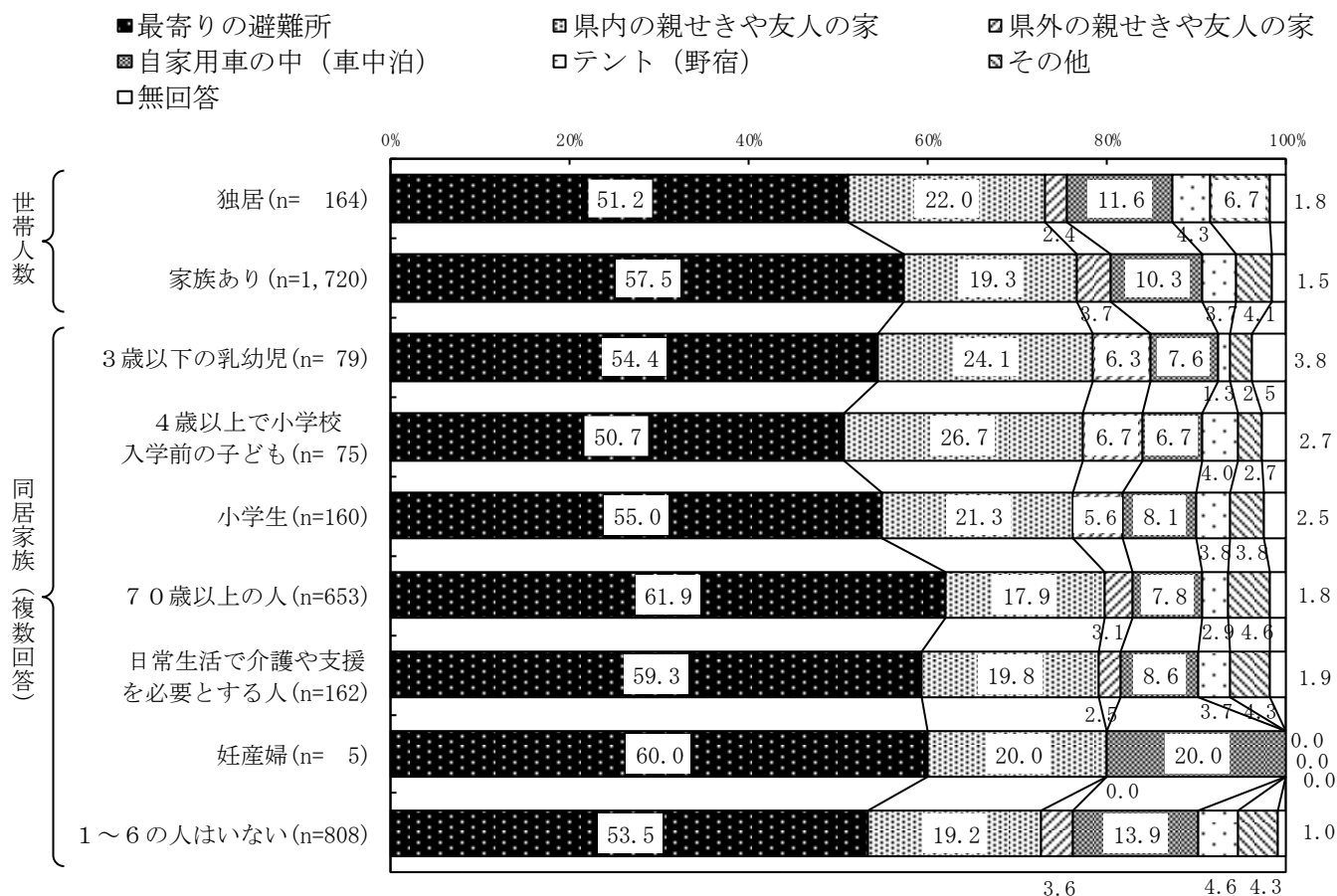
【世帯人数別】

「最寄りの避難所」は独居世帯51.2%・家族ありの世帯57.5%と、独居世帯で割合が低くなっている。

【同居家族別】

「3歳以下の乳幼児」と「4歳以上で小学校入学前の子ども」では、「県内の親せきや友人の家」が約25%となっている。

《世帯人数別・同居家族別》

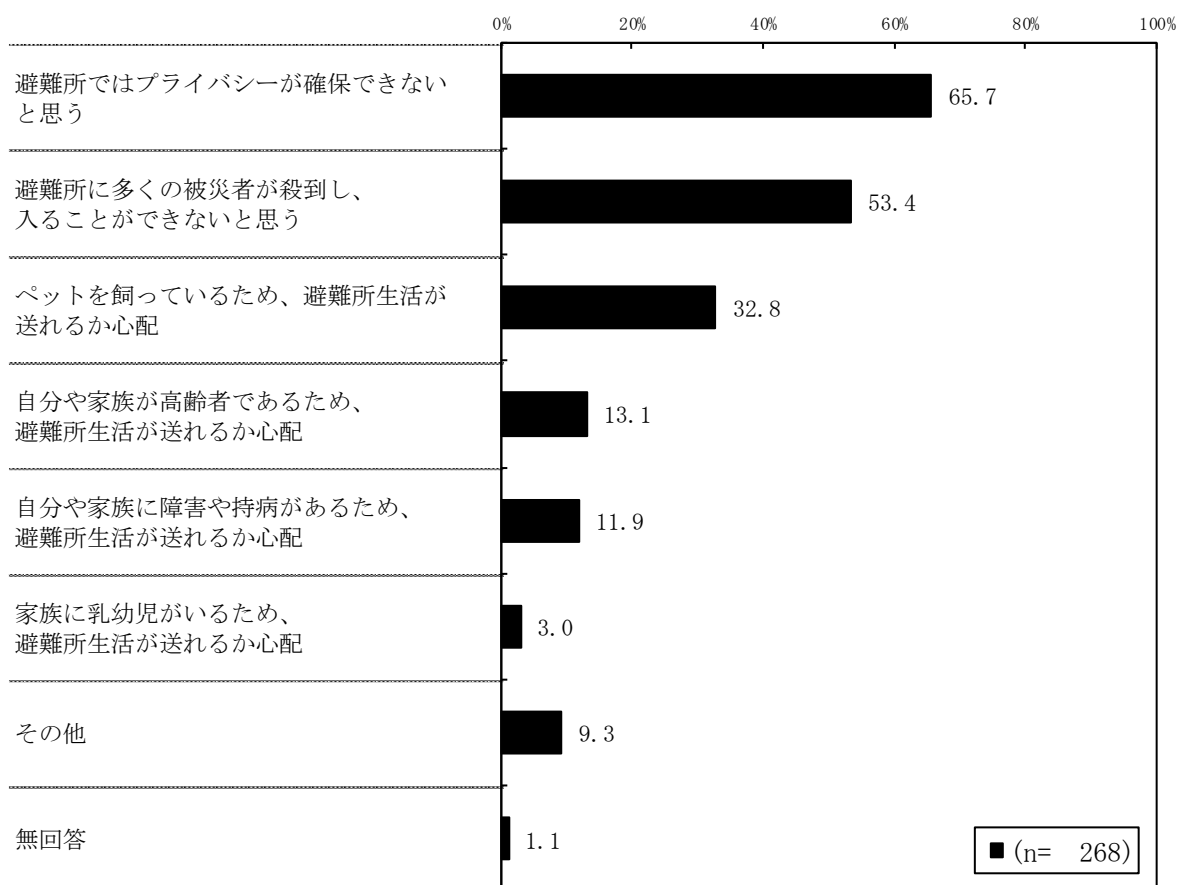


問 59 自家用車内やテントで避難生活を送る理由

問 59 問 58 で「4 自家用車の中（車中泊）」、「5 テント（野宿）」と回答した人におたずねします。
自家用車の中やテントで避難生活を送る主な理由は何ですか（3つまで○）

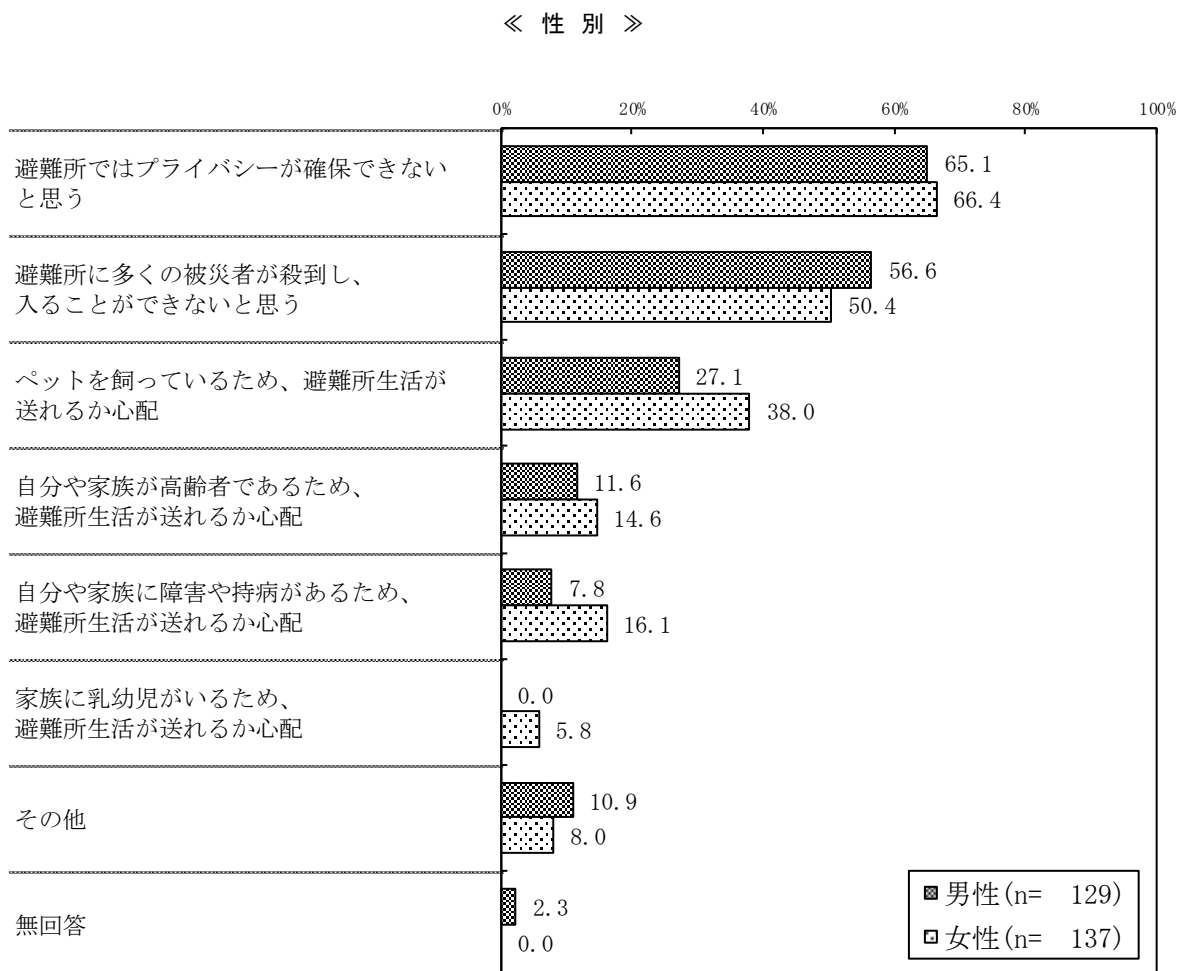
自家用車内やテントで避難生活を送る理由は、「避難所ではプライバシーが確保できないと思う」が65.7%で最も高く、次いで「避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う」が53.4%、「ペットを飼っているため、避難所生活を送れるか心配」が32.8%となっている。

《 総 合 》



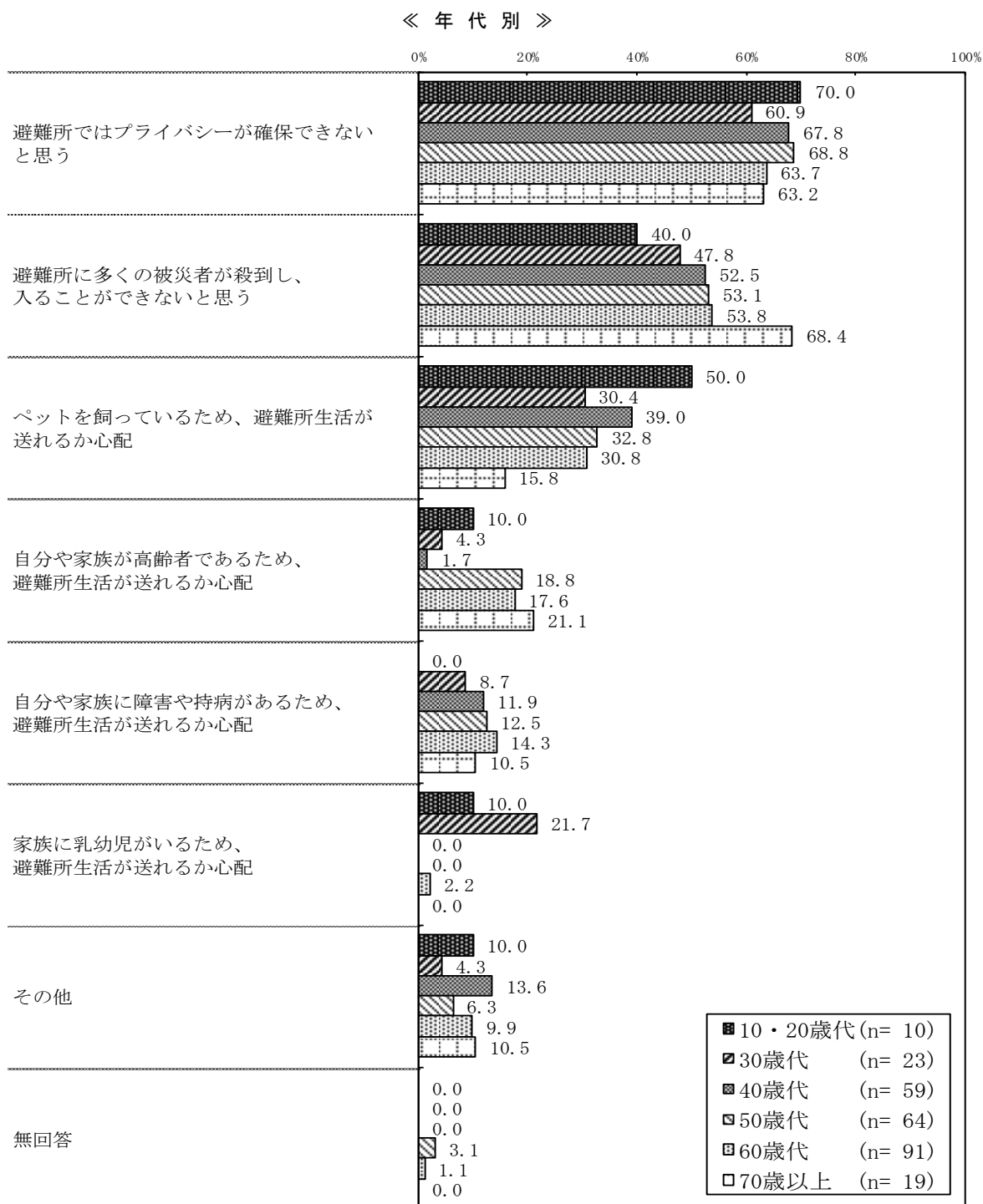
【性別】

最も割合の高い「避難所ではプライバシーが確保できないと思う」は性別による違いはみられないが、「避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う」は男性の方が、「ペットを飼っているため、避難所生活を送れるか心配」「自分や家族に障害や持病があるため、避難所生活を送れるか心配」「家族に乳幼児がいるため、避難所生活を送れるか心配」は女性の方が割合が高くなっている。



【年代別】

60歳代以下では「避難所ではプライバシーが確保できないと思う」、70歳以上では「避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う」の割合が最も高くなっている。10・20歳代は「避難所ではプライバシーが確保できないと思う」に次いで「ペットを飼っているため、避難所生活が送れるか心配」が50.0%となっている。30歳代では「家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配」が21.7%となっている。



【職業別】

漁業とその他以外の職業区分では「避難所ではプライバシーが確保できないと思う」の割合が最も高く、また、自由業では、加えて「避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う」が同率で最も高くなっており、農林業、パート・アルバイト、その他では「ペットを飼っているため、避難所生活を送れるか心配」の割合が40%を超えている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	避難所ではプライバシーが確保できないと思う	避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う	ペットを飼っているため、避難所生活を送れるか心配	自分や家族が高齢者であるため、避難所生活を送れるか心配	自分や家族に障害や持病があるため、避難所生活を送れるか心配	家族に乳幼児がいるため、避難所生活を送れるか心配	その他	無回答
農林業 (21人)	71.4	52.4	47.6	23.8	-	-	9.5	-
漁業 (2人)	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-
商工サービス業 自営 (25人)	72.0	56.0	24.0	24.0	16.0	4.0	12.0	-
会社員・公務員 (88人)	65.9	51.1	28.4	8.0	9.1	5.7	9.1	1.1
自由業 (6人)	83.3	83.3	16.7	-	-	-	16.7	-
主婦・主夫 (19人)	63.2	52.6	31.6	21.1	15.8	5.3	15.8	-
パート・アルバイト (46人)	65.2	50.0	43.5	6.5	21.7	-	4.3	-
学生 (3人)	100.0	66.7	33.3	-	-	-	-	-
無職 (35人)	65.7	51.4	25.7	20.0	14.3	-	17.1	5.7
その他 (22人)	54.5	63.6	40.9	9.1	4.5	4.5	-	-

【世帯人数別】

「3歳以下の乳幼児」と「4歳以上で小学校入学前の子ども」における「家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配」の割合はそれぞれ85.7%、62.5%、「70歳以上の人」と「日常生活で介護や支援を必要とする人」における「自分や家族が高齢者であるため、避難所生活が送れるか心配」の割合はそれぞれ38.6%、50.0%となっている。

【同居家族別】

「3歳以下の乳幼児」と「4歳以上で小学校入学前の子ども」における「家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配」の割合はそれぞれ85.7%、62.5%、「70歳以上の人」と「日常生活で介護や支援を必要とする人」における「自分や家族が高齢者であるため、避難所生活が送れるか心配」の割合はそれぞれ38.6%、50.0%となっている。

《世帯人数別・同居家族別》

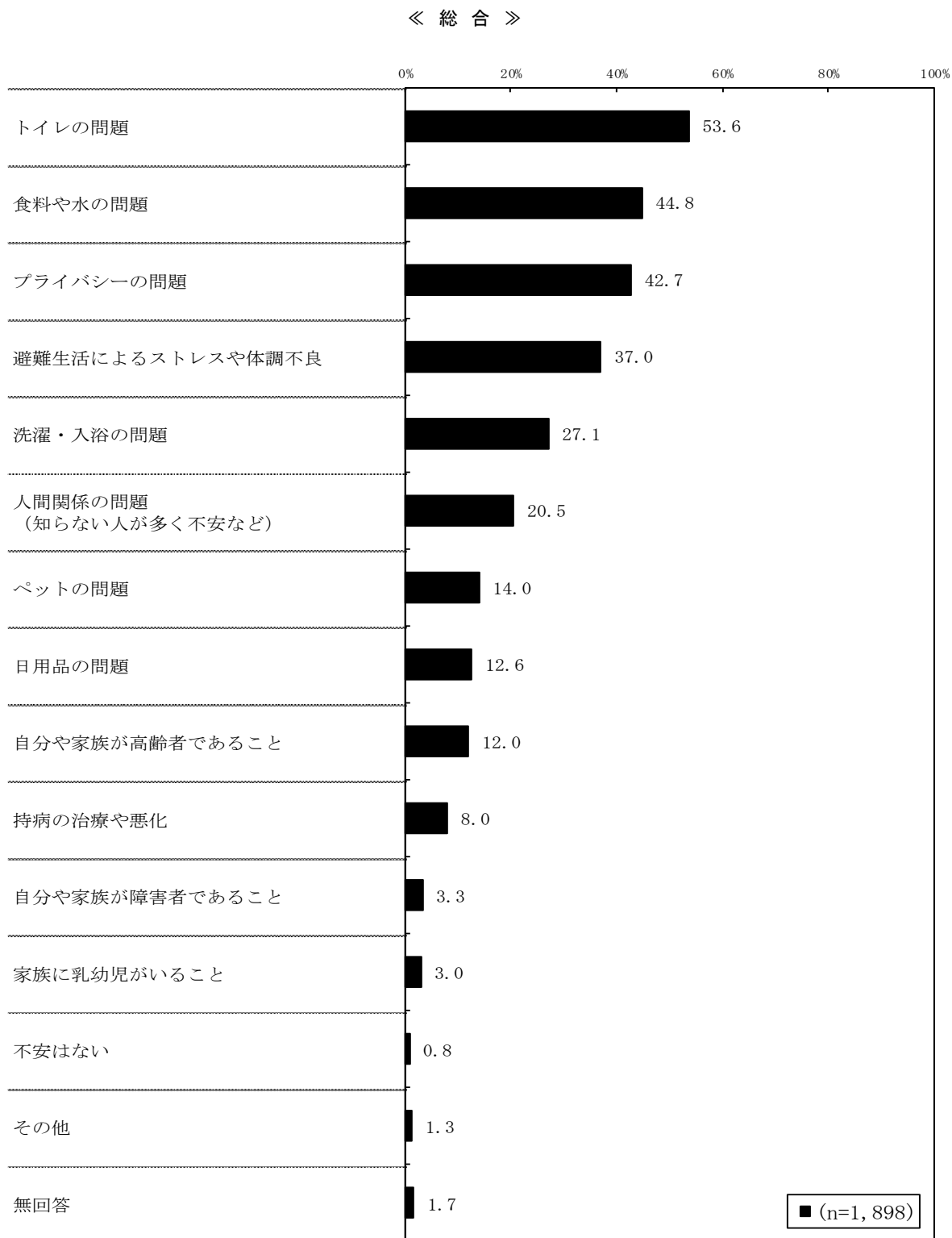
(単位：%)

	避難所ではプライバシーが確保できないと思う	避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う	ペットを飼っているため、避難所生活が送れるか心配	自分や家族が高齢者であるため、避難所生活が送れるか心配	自分や家族に障害や持病があるため、避難所生活が送れるか心配	家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配	その他	無回答
独居 (26人)	53.8	61.5	30.8	11.5	7.7	-	7.7	3.8
家族あり (241人)	67.2	52.7	32.8	13.3	12.4	3.3	9.5	0.8
3歳以下の乳幼児 (7人)	57.1	14.3	14.3	-	-	85.7	-	-
4歳以上で小学校 入学前の子ども (8人)	75.0	37.5	12.5	-	-	62.5	-	-
小学生 (19人)	63.2	52.6	10.5	10.5	15.8	10.5	15.8	-
70歳以上の人 (70人)	57.1	51.4	27.1	38.6	17.1	1.4	10.0	1.4
日常生活で介護や 支援を必要とする人 (20人)	45.0	45.0	45.0	50.0	30.0	5.0	10.0	-
妊産婦 (1人)	-	100.0	-	-	-	-	-	-
1～6の人はいない (149人)	72.5	56.4	37.6	1.3	6.7	0.7	9.4	0.7

問 60 避難所生活での不安

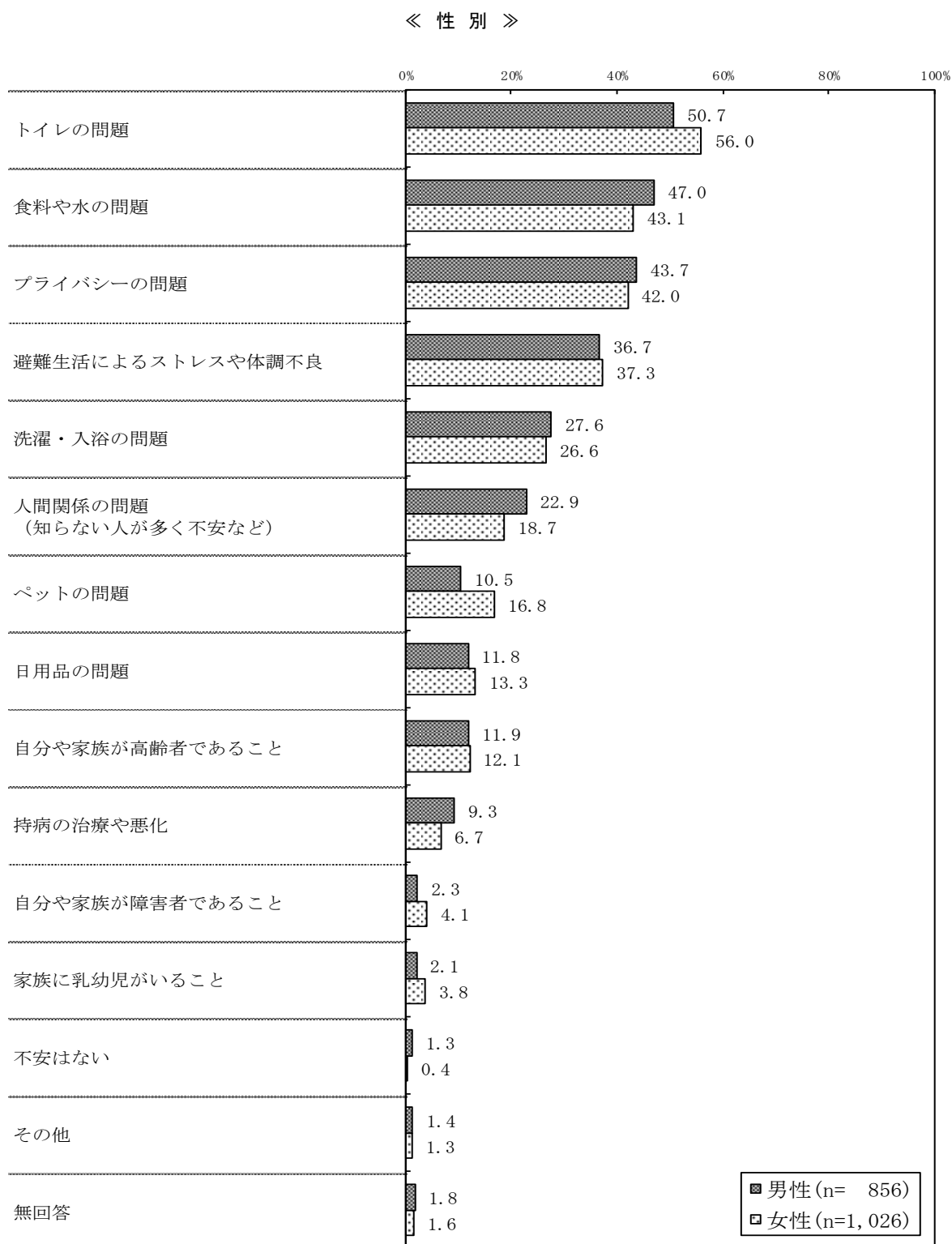
問 60 あなたが避難所生活を送ることを考えた時、特にどのようなことが不安ですか。(3つまで○)

避難所生活での不安は、「トイレの問題」が53.6%で最も高く、次いで「食料や水の問題」が44.8%、「プライバシーの問題」が42.7%、「避難生活によるストレスや体調不良」が37.0%となっている。



【性別】

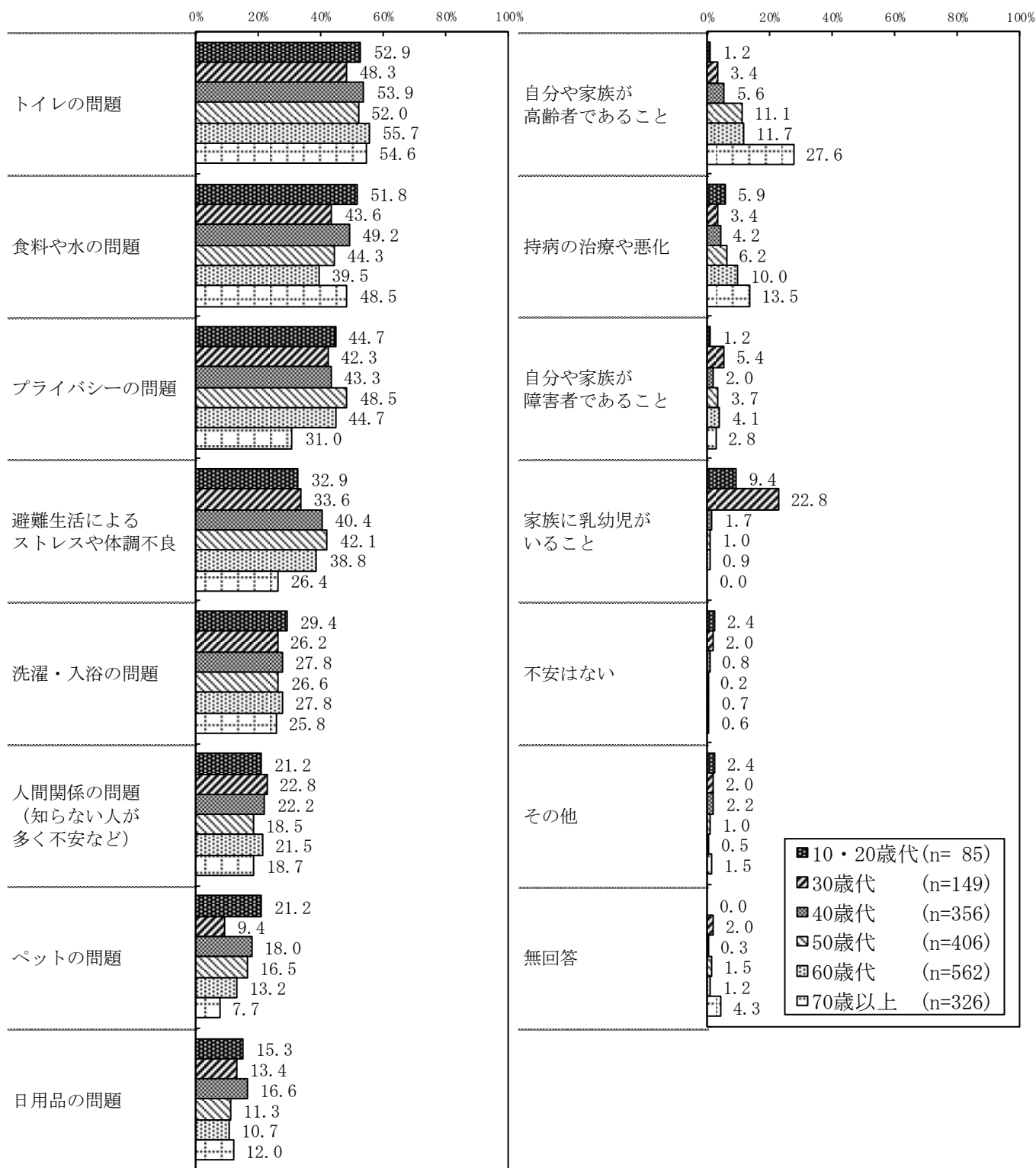
「トイレの問題」と「ペットの問題」は女性の方がやや割合が高くなっている。



【年代別】

いずれの年代でも、「トイレの問題」「食料や水の問題」「プライバシーの問題」が上位項目となっている。30歳代の「家族に乳幼児がいること」(22.8%)、70歳以上の「自分や家族が高齢者であること」(27.6%)は他の年代層との差が大きくなっている。

《 年代別 》



【職業別】

漁業は「食料や水の問題」(50.0%)、学生は「プライバシーの問題」(72.7%)が最も高く、漁業と学生以外では「トイレの問題」の割合が最も高くなっている。また、主婦・主夫では「避難生活によるストレスや体調不良」が43.6%と他の職業と比べて最も高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	トイレの問題	食料や水の問題	プライバシーの問題	避難生活によるストレスや体調不良	洗濯・入浴の問題	人間関係の問題(知らない人が多く不安など)	ペットの問題	日用品の問題	自分や家族が高齢者であること	持病の治療や悪化	自分や家族が障害者であること	家族に乳幼児がいること	不安はない	その他	無回答
農林業 (107人)	47.7	43.0	45.8	22.4	29.9	22.4	17.8	15.9	16.8	9.3	2.8	4.7	0.9	0.9	0.9
漁業 (22人)	45.5	50.0	27.3	36.4	31.8	13.6	9.1	22.7	-	9.1	-	-	-	-	4.5
商工サービス業 自営 (137人)	57.7	45.3	40.1	31.4	25.5	21.2	17.5	15.3	16.8	9.5	1.5	2.9	1.5	0.7	0.7
会社員・公務員 (591人)	53.5	48.1	45.3	39.9	26.6	21.0	12.7	12.7	7.6	5.6	2.0	5.4	1.2	1.5	1.4
自由業 (46人)	58.7	50.0	45.7	37.0	37.0	26.1	6.5	13.0	6.5	-	2.2	2.2	-	2.2	2.2
主婦・主夫 (227人)	57.7	39.6	38.3	43.6	22.0	20.3	11.0	12.3	18.1	10.1	5.7	2.6	0.4	0.4	0.4
パート・アルバイト (255人)	52.2	42.4	47.5	40.4	27.8	23.9	21.6	11.4	5.9	3.5	2.0	3.1	-	1.6	1.2
学生 (22人)	50.0	54.5	72.7	18.2	31.8	18.2	27.3	22.7	-	4.5	-	-	-	-	-
無職 (352人)	52.3	42.0	37.2	31.5	26.7	18.5	9.7	9.7	20.2	15.9	6.3	-	0.6	1.7	4.0
その他 (120人)	52.5	44.2	40.0	42.5	33.3	17.5	15.8	14.2	8.3	3.3	4.2	0.8	1.7	0.8	1.7

【世帯人数別】

家族ありの世帯では「トイレの問題」「プライバシーの問題」「避難生活によるストレスや体調不良」の割合が独居世帯よりも5ポイント以上高く、独居世帯では「食料や水の問題」の割合が最も高くなっている。

【同居家族別】

「3歳以下の乳幼児」と「4歳以上で小学校入学前の子ども」での「家族に乳幼児がいること」の割合はそれぞれ58.2%、34.7%となっている。また、「日常生活で介護や支援を必要とする人」での「自分や家族が高齢者であること」は42.0%、「自分や家族が障害者であること」は17.9%となっている。

《世帯人数別・同居家族別》

(単位：%)

	トイレの問題	食料や水の問題	プライバシーの問題	避難生活によるストレスや体調不良	洗濯・入浴の問題	人間関係の問題(知らない人が多く不安など)	ペットの問題	日用品の問題	自分や家族が高齢者であること	持病の治療や悪化	自分や家族が障害者であること	家族に乳幼児がいること	不安はない	その他	無回答
独居 (164人)	45.7	48.2	36.0	31.1	28.0	18.3	14.0	15.2	9.8	7.9	2.4	-	1.8	1.8	3.7
家族あり (1,720人)	54.4	44.4	43.3	37.6	27.0	20.8	14.0	12.4	12.2	8.0	3.4	3.3	0.7	1.2	1.5
3歳以下の乳幼児 (79人)	48.1	43.0	26.6	27.8	19.0	19.0	13.9	15.2	3.8	3.8	1.3	58.2	-	3.8	1.3
4歳以上で小学校 入学前の子ども (75人)	46.7	46.7	48.0	34.7	32.0	18.7	9.3	14.7	1.3	-	2.7	34.7	-	-	1.3
小学生 (160人)	53.8	55.6	50.6	36.9	24.4	18.8	8.1	18.8	2.5	2.5	2.5	10.6	-	1.9	0.6
70歳以上の人 (653人)	54.2	43.2	38.6	35.8	24.2	19.1	10.0	11.6	26.8	10.6	4.7	1.1	0.9	1.2	1.7
日常生活で介護や 支援を必要とする人 (162人)	51.2	37.7	32.7	30.2	20.4	13.0	13.0	8.6	42.0	14.8	17.9	1.9	1.2	2.5	1.2
妊産婦 (5人)	40.0	40.0	40.0	60.0	-	20.0	-	40.0	-	-	-	60.0	-	-	-
1～6の人はいない (808人)	55.8	43.6	46.0	40.2	30.0	23.1	19.3	11.4	2.8	6.3	1.1	0.1	0.9	1.0	1.6

問 58×問 60 避難生活を送る場所と避難所生活の不安点とのクロス分析

避難生活を送る場所を「県外の親せきや友人の家」とする人では、「避難生活によるストレスや体調不良」が49.3%で最も高く、また、「人間関係の問題（知らない人が多く不安など）」が31.9%と他の区分と比べて高い。

「自家用車の中（車中泊）」と「テント（野宿）」では、「プライバシーの問題」が約50%、「ペットの問題」が20%以上となっている。

上段：人数
下段：%

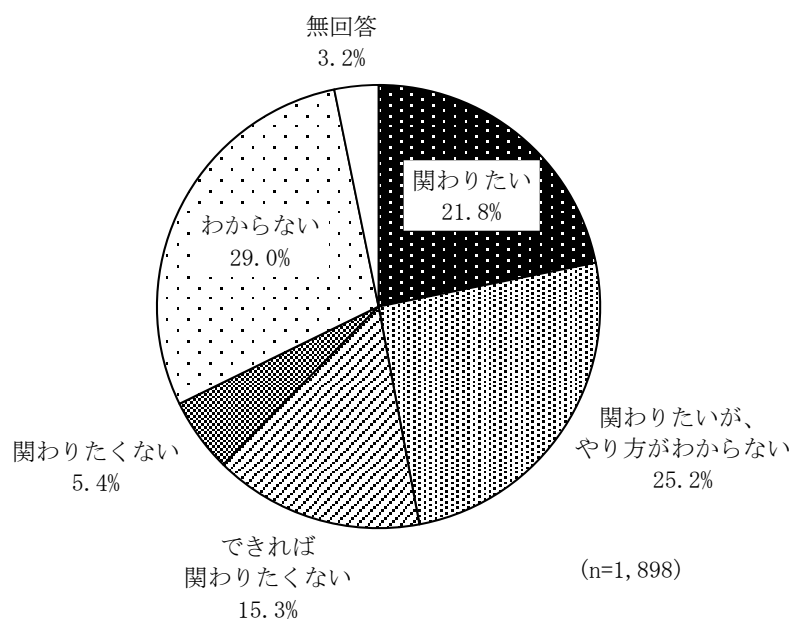
		問 60															
		食料や水の問題	日用品の問題	プライバシーの問題	人間関係の問題（知らない人が多く不安など）	トイレの問題	洗濯・入浴の問題	スヤ体調不良	避難生活によるストレス	持病の治療や悪化	自分や家族が高齢者であること	自分や家族が障害者であること	家族に乳幼児がいること	ペットの問題	不安はない	その他	無回答
問 58	最寄りの避難所	524 48.5	143 13.2	462 42.8	205 19.0	616 57.0	294 27.2	412 38.1	96 8.9	145 13.4	38 3.5	29 2.7	113 10.5	3 0.3	12 1.1	9 0.8	
	県内の親せきや友人の家	174 46.9	51 13.7	153 41.2	71 19.1	180 48.5	117 31.5	132 35.6	24 6.5	50 13.5	10 2.7	14 3.8	57 15.4	6 1.6	3 0.8	4 1.1	
	県外の親せきや友人の家	25 36.2	5 7.2	28 40.6	22 31.9	33 47.8	14 20.3	34 49.3	8 11.6	7 10.1	3 4.3	4 5.8	8 11.6	1 1.4	1 1.4	-	-
	自家用車の中（車中泊）	67 34.0	12 6.1	98 49.7	49 24.9	119 60.4	45 22.8	64 32.5	13 6.6	9 4.6	9 4.6	5 2.5	57 28.9	-	2 1.0	5 2.5	
	テント（野宿）	23 32.4	9 12.7	37 52.1	19 26.8	32 45.1	16 22.5	24 33.8	2 2.8	5 7.0	1 1.4	2 2.8	18 25.4	3 4.2	1 1.4	1 1.4	
	その他	27 33.3	14 17.3	26 32.1	18 22.2	31 38.3	25 30.9	30 37.0	6 7.4	9 11.1	2 2.5	3 3.7	9 11.1	2 2.5	6 7.4	3 3.7	
	無回答	11 37.9	5 17.2	7 24.1	6 20.7	7 24.1	3 10.3	6 20.7	2 6.9	2 6.9	-	-	3 10.3	-	-	10 34.5	

問 61 避難所の開設や運営に関わりたいか

問 61 あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。(ひとつだけ○)

避難所の開設や運営への関わりについては、「関わりたい」が21.8%、「関わりたいが、やり方がわからない」が25.2%となっており、関わりたいと考える人が合わせて47.0%となっている。「できれば関わりたくない」(15.3%)と「関わりたくない」(5.4%)の合計は20.7%、「わからない」は29.0%となっている。

《 総 合 》



【性別】

「(できれば) 関わりたくない」の割合は、男性23.7%・女性18.4%で男性の方が5.3ポイント高くなっている。

【年代別】

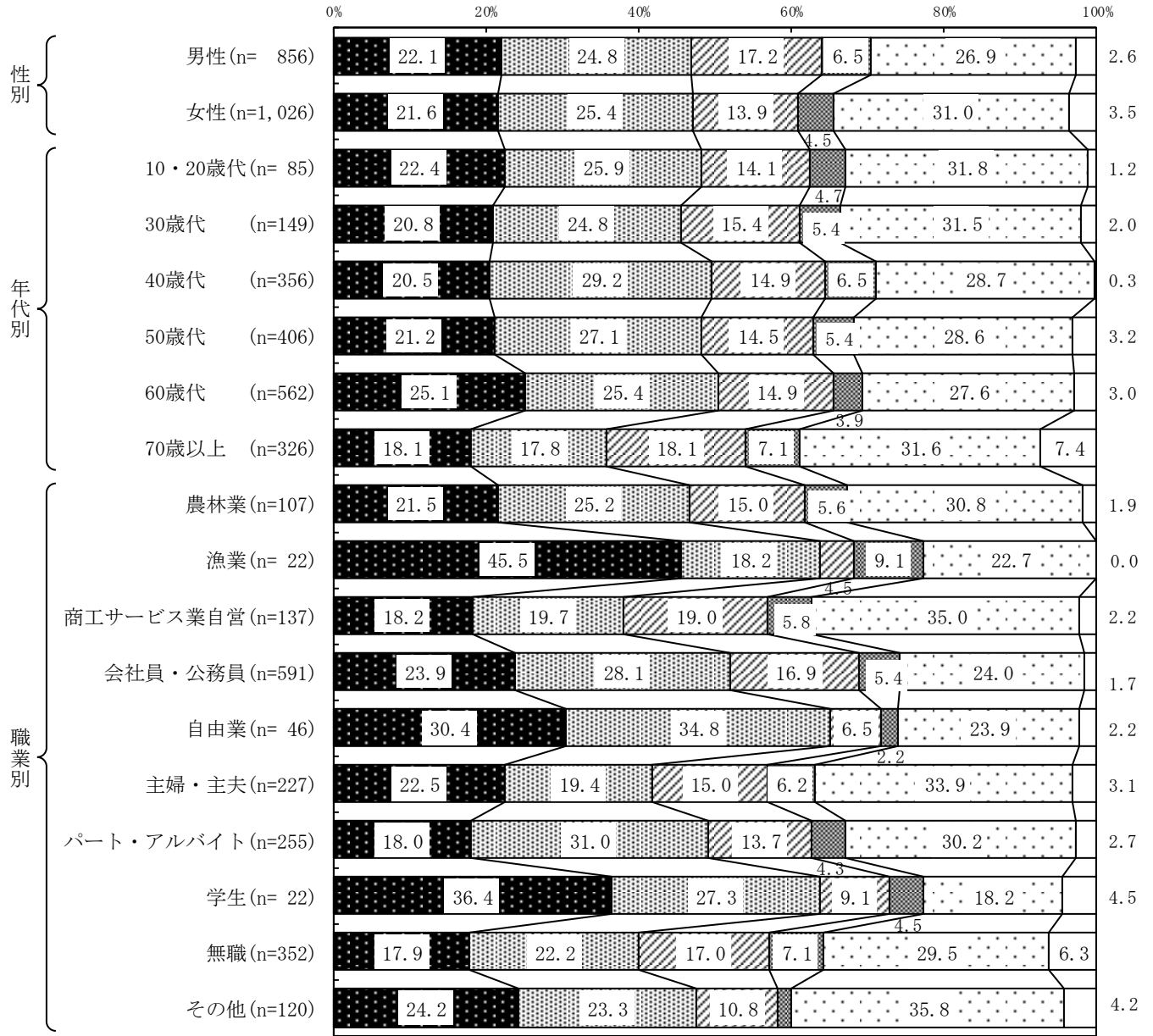
60歳代以下では年齢による違いは小さく、「関わりたい」と「関わりたいが、やり方がわからない」がそれぞれ20%台となっている。70歳以上は60歳代以下と比べ、関わりたいと考える人は少なくなっている。

【職業別】

漁業、自由業、学生は「関わりたい」の割合が他の職業区分と比べ、高くなっている。

《性別・年代別・職業別》

- 関わりたい
- ▣ できれば関わりたい
- わからない
- ▨ 関わりたいが、やり方がわからない
- ▩ 関わらない
- 無回答



1.7

(7) 自主防災組織について

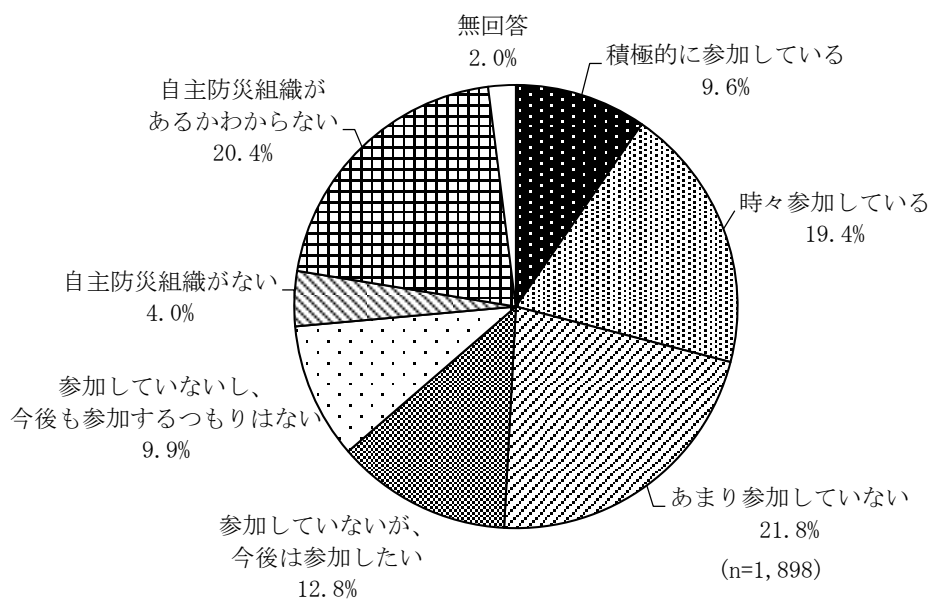
問 62 地域の自主防災組織の活動への参加状況

問 62 お住まいの地域の自主防災組織の活動（訓練、学習会、避難路の点検など）へ参加していますか。
（ひとつだけ○）

地域の自主防災組織の活動への参加状況は、「あまり参加していない」が21.8%で最も高く、次いで「自主防災組織があるかわからない」が20.4%、「時々参加している」が19.4%となっている。

自主防災組織自体に関心がない方もまだまだ多く、自主防災組織の活動を活発にし、広く参加を呼びかけることが引き続き必要である。

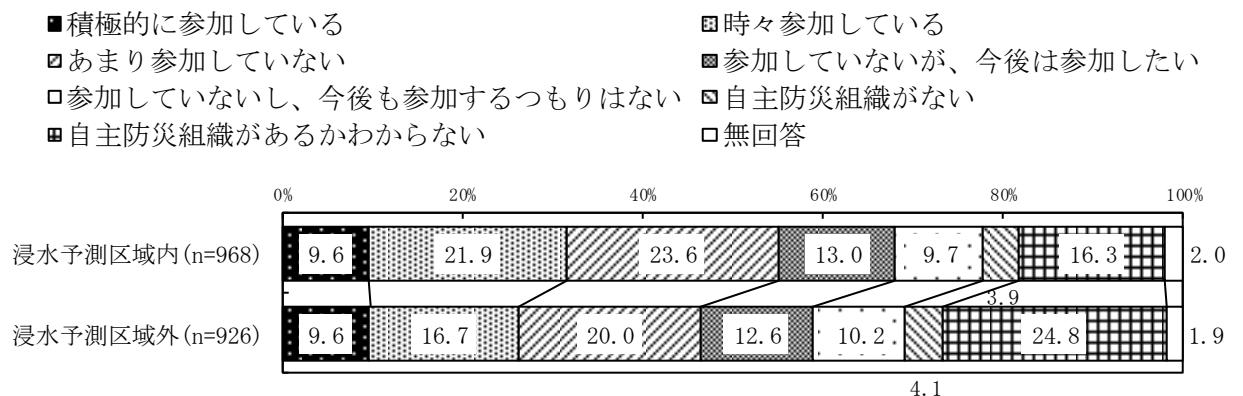
《 総 合 》



【浸水予測区域別】

「積極的に参加している」と「時々参加している」の合計は、浸水予測区域内で31.5%、浸水予測区域外で26.3%となっている。浸水予測区域外では、「自主防災組織があるかわからない」が24.8%と、浸水予測区域内の16.3%より8.5ポイント高い。

《 浸水予測区域別 》



【前回比較】

「自主防災組織があるかわからない」は平成27年度24.6%・平成30年度20.4%で、平成30年度が4.2ポイント低く、「時々参加している」と「あまり参加していない」が平成27年度より高くなっている。

【性別】

「積極的に参加している」は男性11.9%・女性7.8%と、男性の方がやや割合が高い。

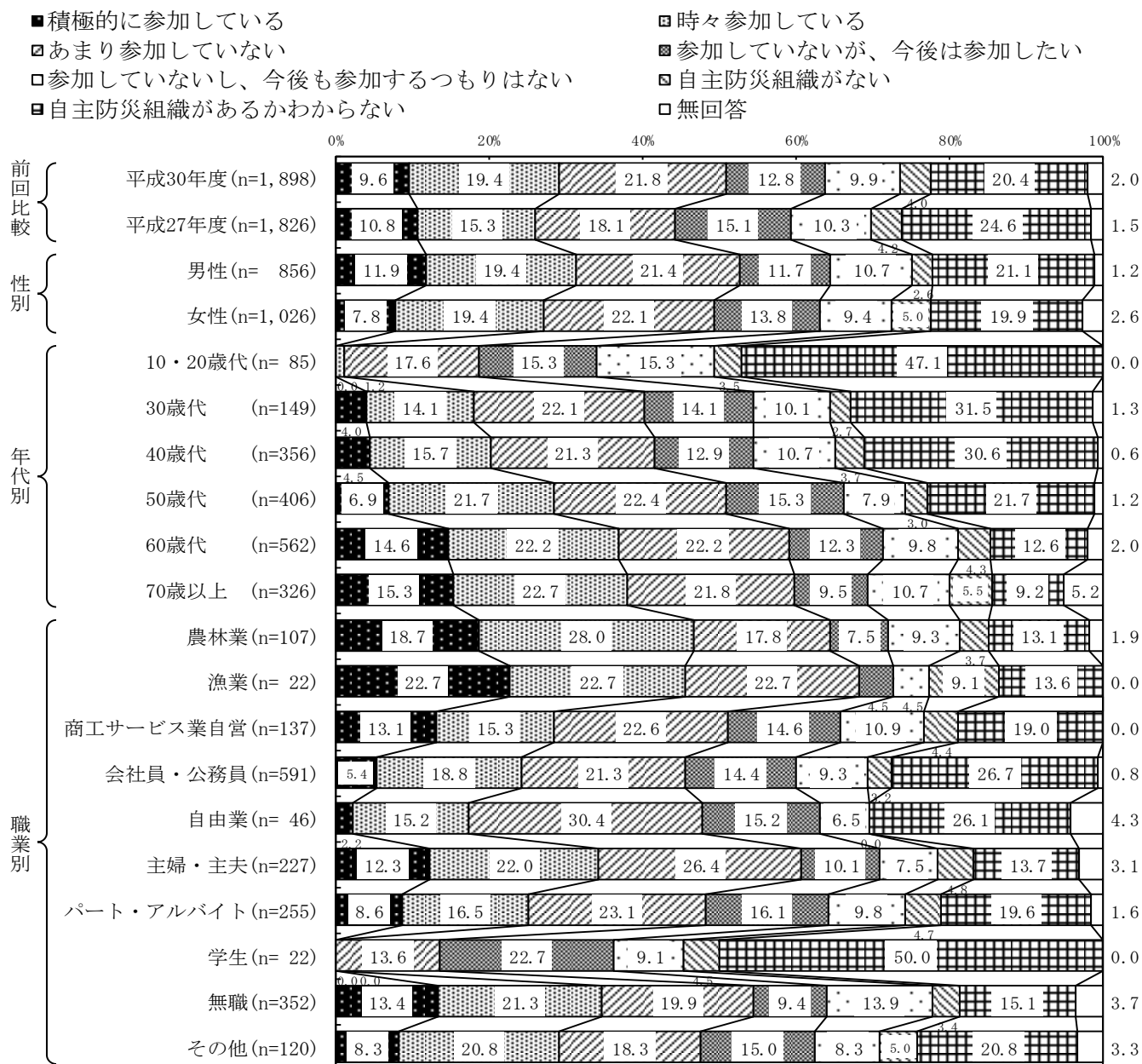
【年代別】

年齢が低い層では「自主防災組織があるかわからない」の割合が高く、積極的に参加している人が少ない。

【職業別】

「積極的に参加している」と「時々参加している」を合計した割合は農林業で46.7%、漁業で45.4%と高くなっている。学生は「積極的に参加している」もしくは「時々参加している」と回答した人がおらず、「自主防災組織があるかわからない」が50.0%となっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》



問 1-④×問 62 家族構成でのクロス分析

家族あり世帯は、独居世帯よりも「時々参加している」と「あまり参加していない」の割合がそれぞれ5ポイント以上高く、独居世帯では「参加していないが、今後は参加したい」と「参加していないし、今後も参加するつもりはない」が合わせて29.9%となっている。

上段：人数
下段：%

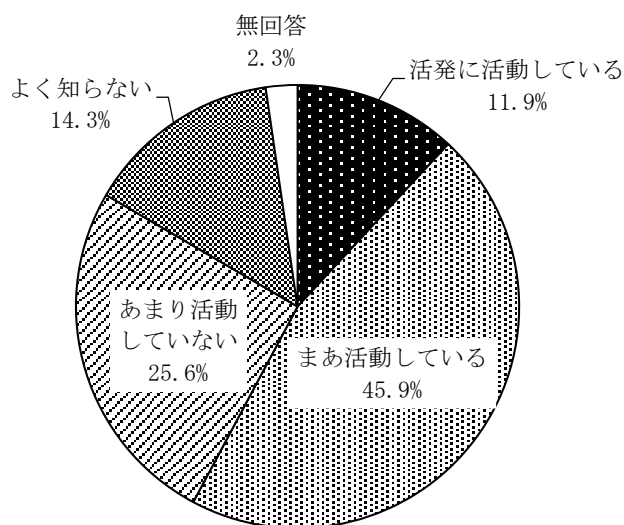
		問 62							
		積極的に参加している	時々参加している	あまり参加していない	参加していないが、今後は参加したい	参加していないし、今後も参加するつもりはない	自主防災組織がない	自主防災組織があるかわからない	無回答
問 1-④	0人（独居）	17 10.4	24 14.6	28 17.1	28 17.1	21 12.8	7 4.3	35 21.3	4 2.4
	家族あり	165 9.6	343 19.9	383 22.3	213 12.4	167 9.7	67 3.9	350 20.3	32 1.9
	無回答	1 7.1	2 14.3	2 14.3	2 14.3	- -	2 14.3	3 21.4	2 14.3

問 63 地域の自主防災組織の活動状況

問 63 問 62 で「1 積極的に参加している」、「2 時々参加している」、「3 あまり参加していない」と回答した人におたずねします。お住まいの地域の自主防災組織の活動は活発ですか。(ひとつだけ○)

地域の自主防災組織の活動状況は、「まあ活動している」が45.9%で最も高く、次いで「あまり活動していない」が25.6%、「よく知らない」が14.3%、「活発に活動している」が11.9%となっている。活発な活動をしていない自主防災組織も多くあり、自主防災組織の活性化に努めていく必要である。

《 総 合 》



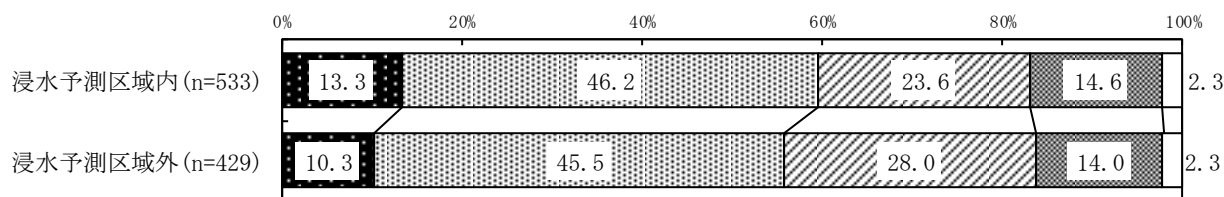
(n=965)

【浸水予測区域別】

「活発に活動している」は浸水予測区域内13.3%・浸水予測区域外10.3%と、浸水予測区域内の方がやや高くなっている。

《 浸水予測区域別 》

■活発に活動している ■まあ活動している ▨あまり活動していない ■よく知らない □無回答



【前回比較】

平成27年度、平成30年度ともに同じ傾向となっており、違いはほとんどみられない。

【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いは小さい。

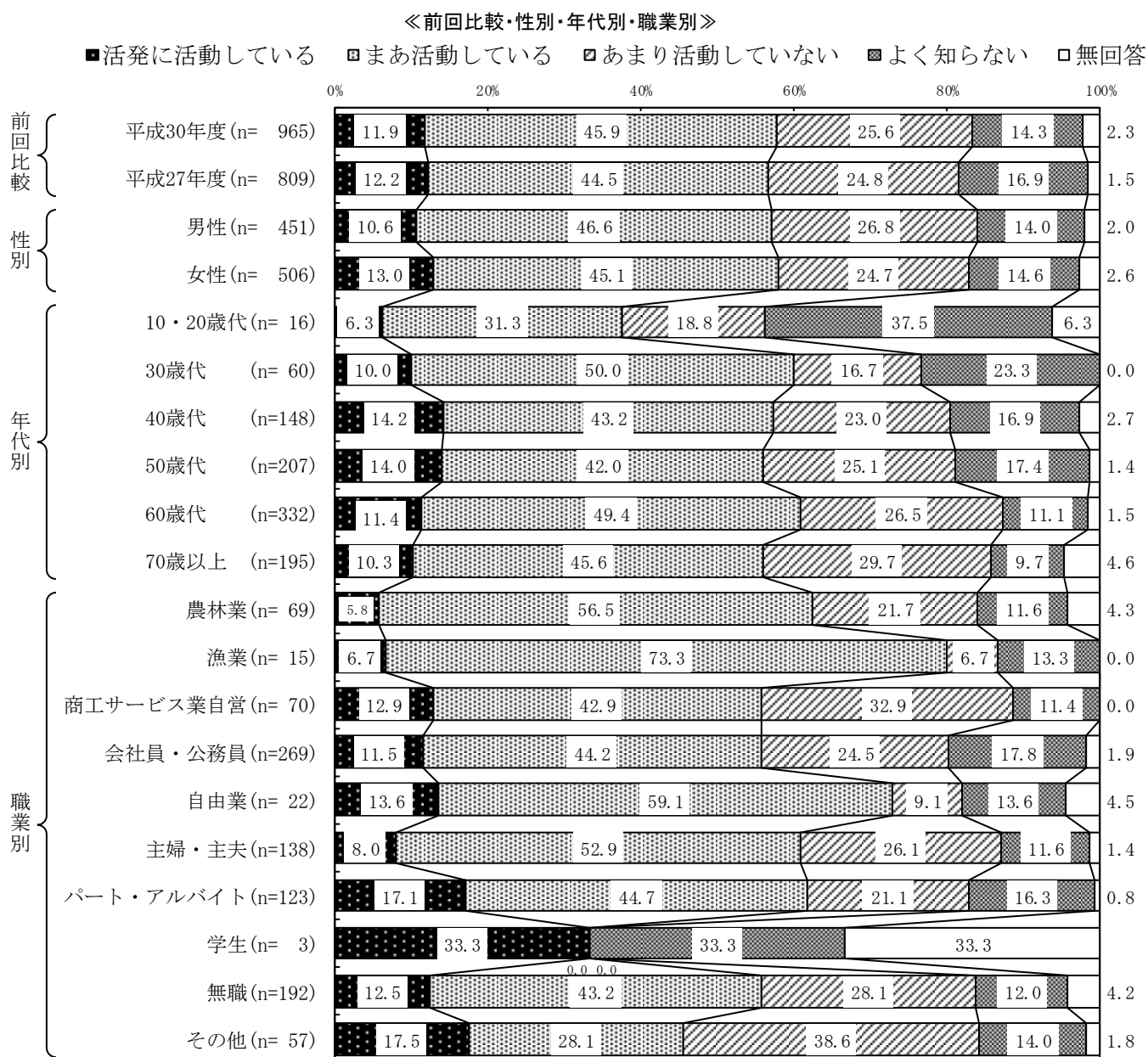
【年代別】

年齢が低い層では「よく知らない」の割合が高く、10・20歳代では「よく知らない」の割合が最も高くなっている。30歳代以上の年代層では「まあ活動している」の割合が最も高くなっている。

【職業別】

農林業、漁業、自由業、主婦・主夫では「まあ活動している」が50%以上となっている。

(参考) 学生は「活発に活動している」と「まあ活動している」がともに最も高い。(母数3)



問 64 これからどういった活動に取り組んでいけばよいか

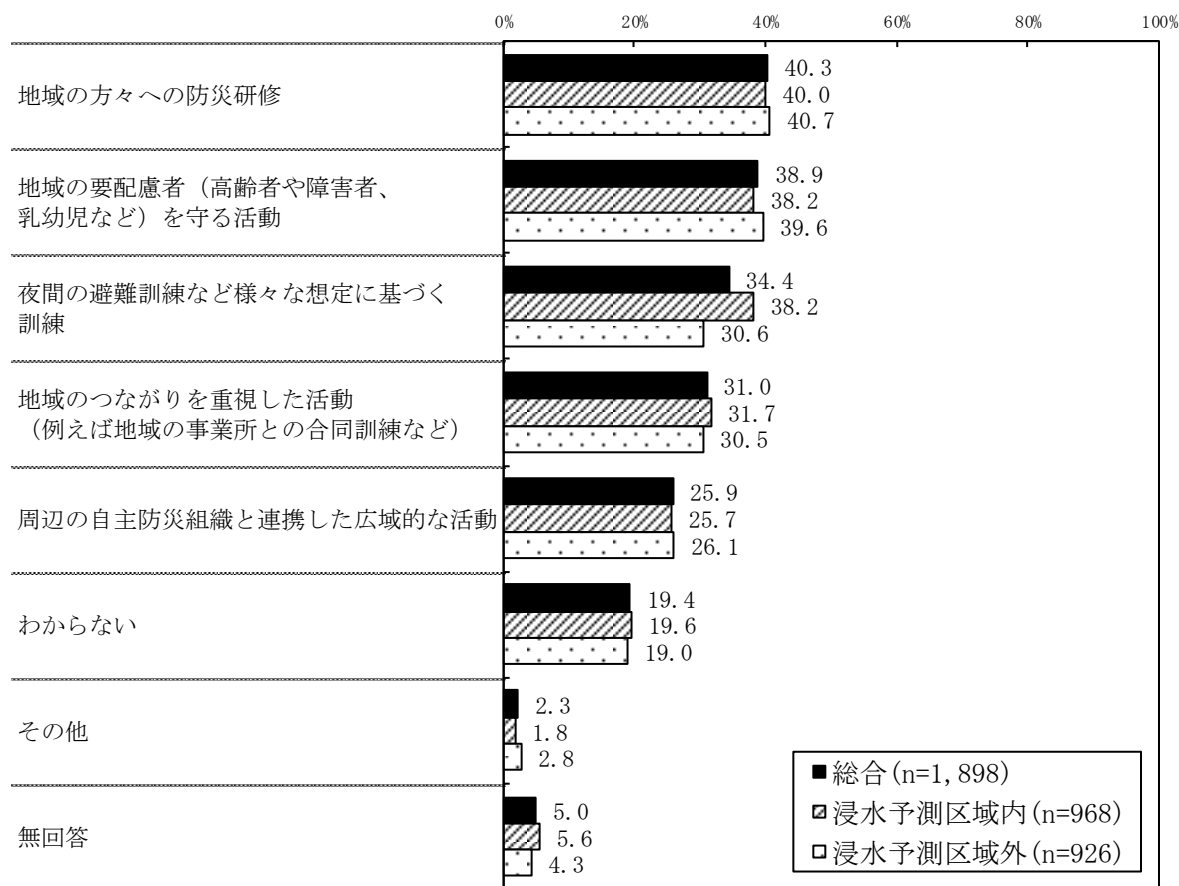
問 64 自主防災組織は、これからどういった活動に取り組んでいけばいいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

自主防災組織はこれからどういった活動に取り組んでいけばよいかについては、「地域の方々への防災研修」が40.3%で最も高く、次いで「地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動」が38.9%、「夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練」が34.4%、「地域のつながりを重視した活動（例えば地域の事業所との合同訓練など）」が31.0%となっている。

【浸水予測区域別】

「夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練」は浸水予測区域内では38.2%となっており、区域外の30.6%より7.6ポイント高くなっている。

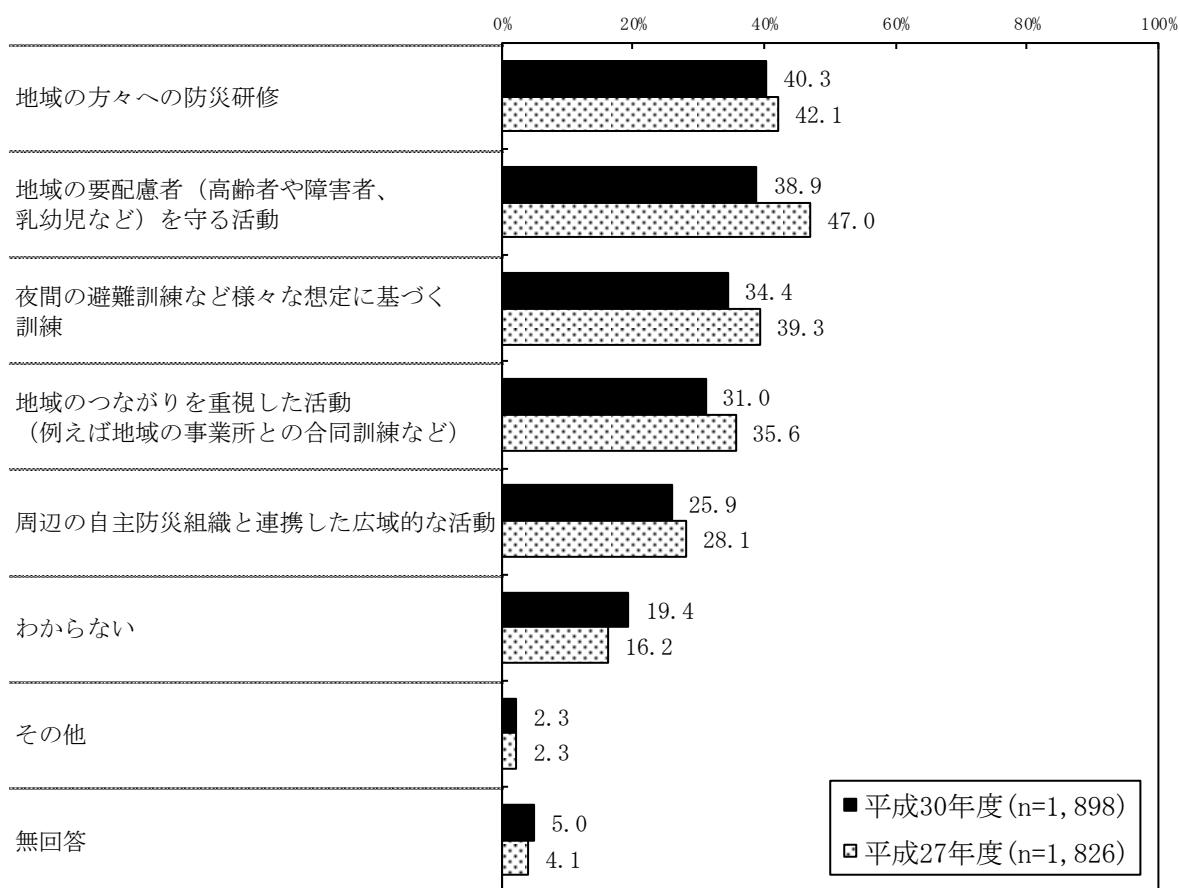
《 総 合 》



【前回比較】

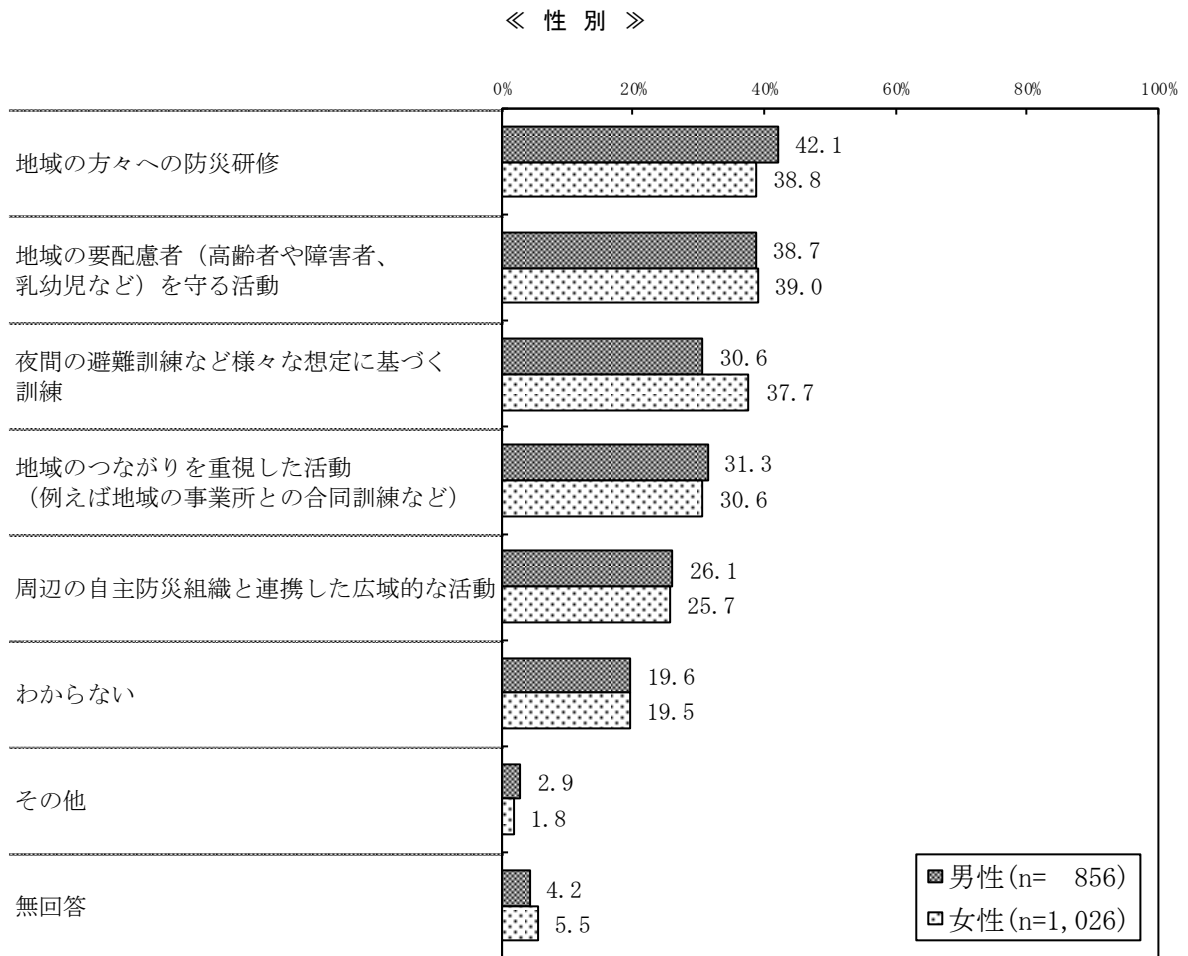
「地域の方々への防災研修」は平成27年度との違いが小さくなっているが、「地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動」「地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動」「地域のつながりを重視した活動（例えば地域の事業所との合同訓練など）」「周辺の自主防災組織と連携した広域的な活動」はいずれも平成27年度より割合が低くなっている。

◀ 前回比較 ▶



【性別】

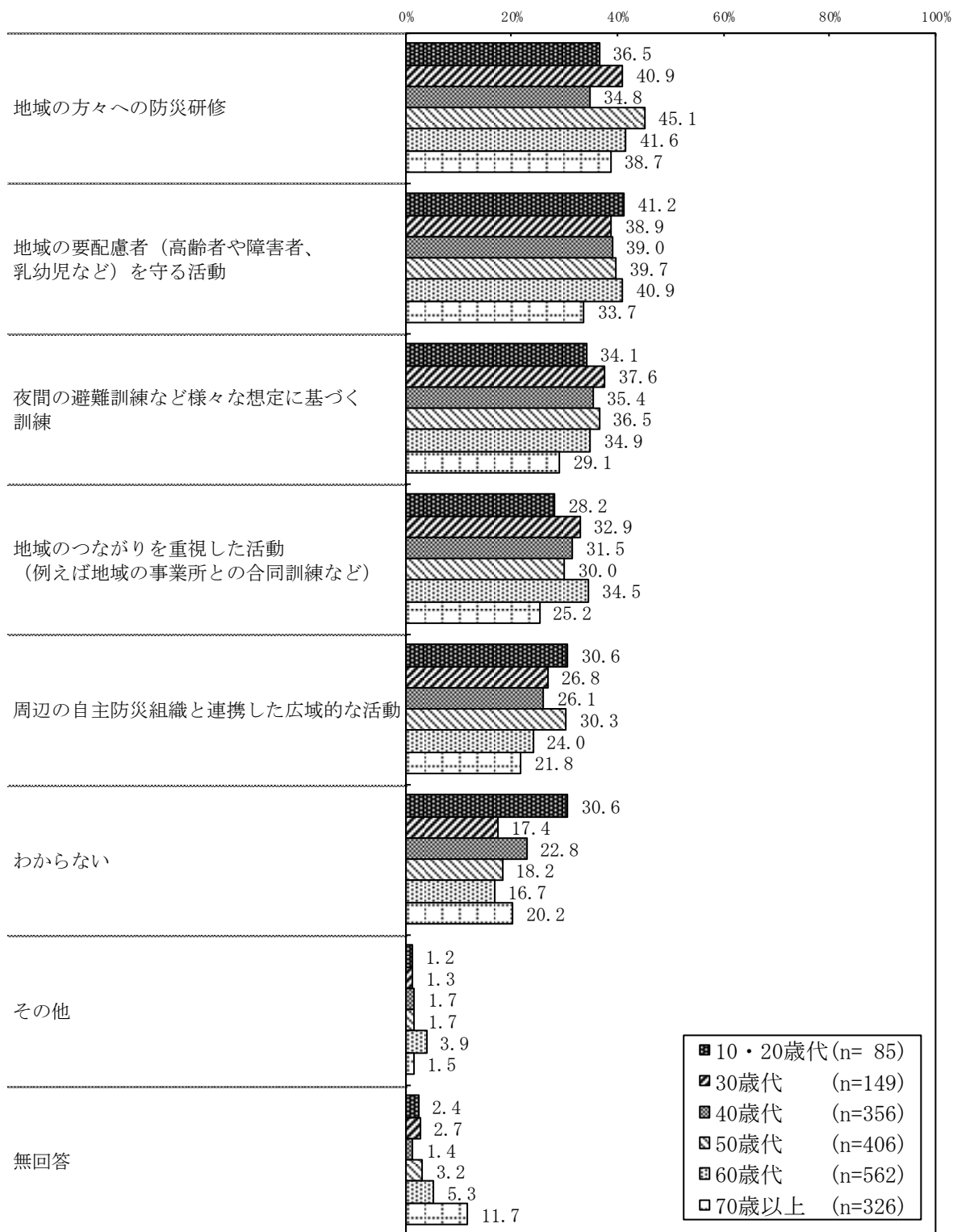
「夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練」は男性30.6%・女性37.7%で、女性の方が7.1ポイント高くなっている。



【年代別】

10・20歳代と40歳代は「地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動」、30歳代と50歳代以上では「地域の方々への防災研修」の割合が最も高い。

《 年 代 別 》



【職業別】

漁業は「地域の方々への防災研究」が50%と最も高く、学生は「地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動」とともに「周辺の自主防災組織と連携した広域的な活動」が54.5%と同率で最も高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

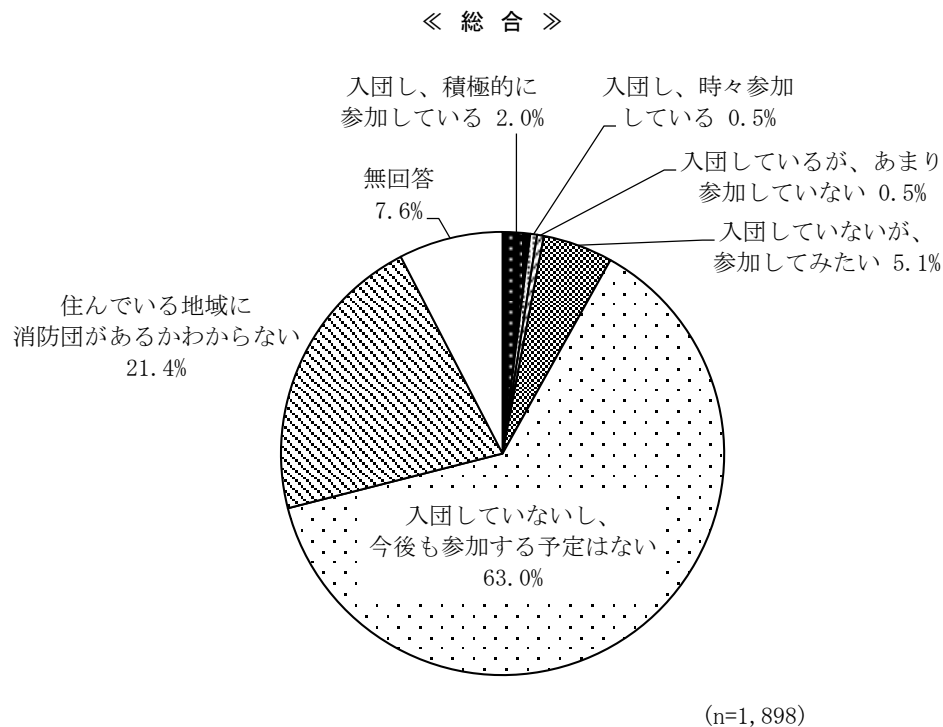
	地域の方々への防災研修	地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動	夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練	地域のつながりを重視した活動（例えば地域の事業所との合同訓練など）	周辺の自主防災組織と連携した広域的な活動	わからない	その他	無回答
農林業 (107人)	45.8	39.3	31.8	27.1	15.9	18.7	1.9	2.8
漁業 (22人)	50.0	31.8	36.4	36.4	27.3	22.7	-	9.1
商工サービス業自営 (137人)	36.5	38.7	29.9	32.8	28.5	22.6	3.6	5.8
会社員・公務員 (591人)	40.8	41.3	35.9	34.9	30.5	16.8	1.7	2.4
自由業 (46人)	45.7	37.0	26.1	30.4	43.5	10.9	4.3	4.3
主婦・主夫 (227人)	39.6	41.4	38.3	28.2	25.1	18.9	0.4	7.9
パート・アルバイト (255人)	43.5	34.9	38.8	28.6	26.3	21.2	2.0	3.5
学生 (22人)	45.5	54.5	45.5	36.4	54.5	22.7	4.5	-
無職 (352人)	37.8	36.9	27.3	25.6	17.6	21.3	3.7	8.8
その他 (120人)	35.8	36.7	40.0	39.2	23.3	23.3	3.3	4.2

(8) 消防団について

問 65 消防団に入団しているか

問 65 お住まいの地域の消防団に入団していますか。(ひとつだけ○)

消防団については、「入団していないし、今後も参加する予定はない」が63.0%で最も高く、次いで「住んでいる地域に消防団があるかわからない」が21.4%となっており、消防団に入団している人は、「入団し、積極的に参加している」(2.0%)、「入団し、時々参加している」(0.5%)、「入団しているが、あまり参加していない」(0.5%)の合計3.0%となっている。



【性別】

消防団に入団している人は、男性4.7%・女性1.6%、「入団していないが、参加してみたい」は男性5.7%・女性4.6%となっている。

【年代別】

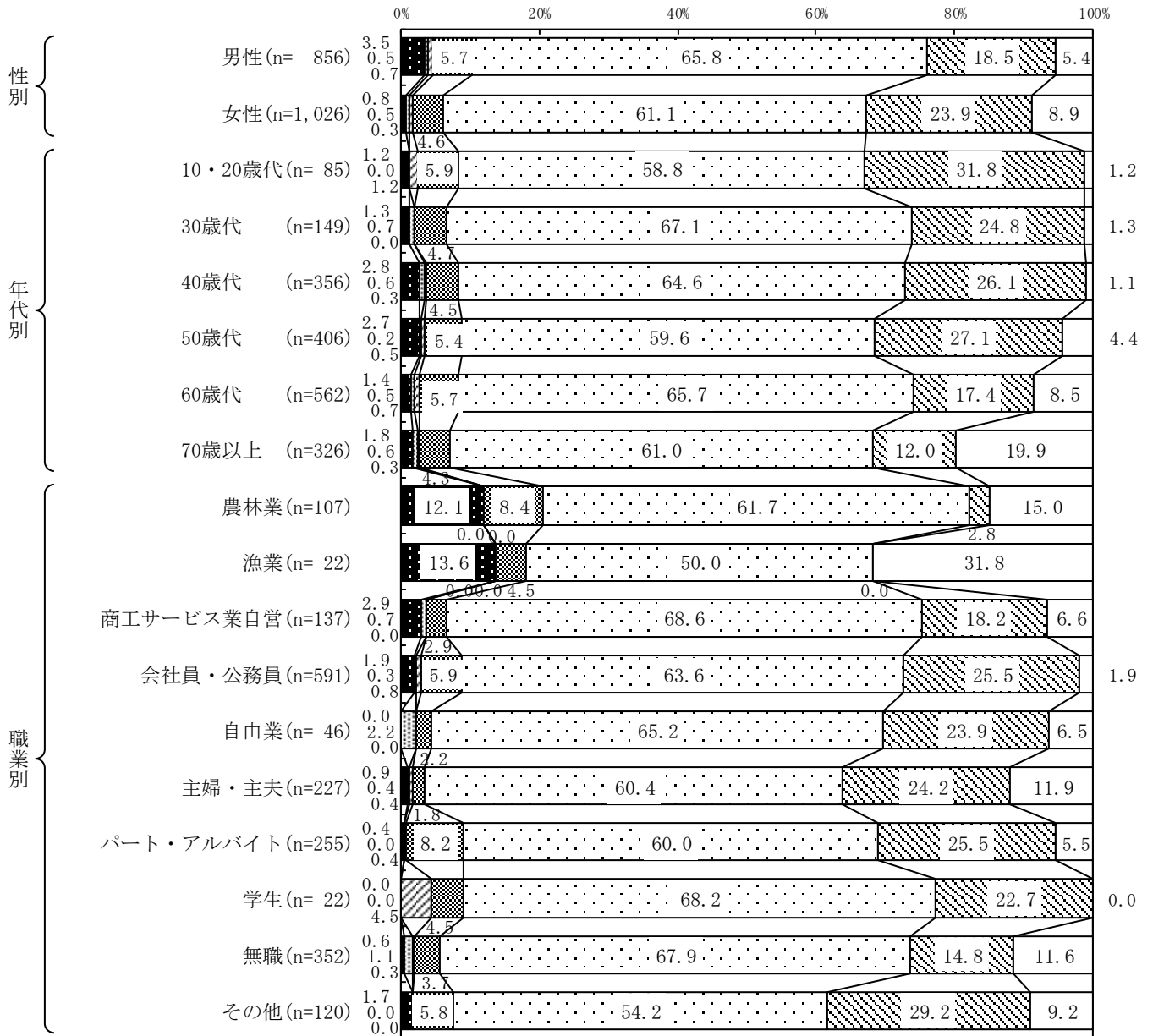
年代が低い層では「住んでいる地域に消防団があるかわからない」の割合が高く、10・20歳代では31.8%、30～50歳代では20%台となっている。

【職業別】

農林業と漁業では入団している人が10%を超えている。

《性別・年代別・職業別》

- 入団し、積極的に参加している
- ▨ 入団しているが、あまり参加していない
- 入団していないし、今後も参加する予定はない
- 無回答
- ▩ 入団し、時々参加している
- ▨ 入団していないが、参加してみたい
- 住んでいる地域に消防団があるかわからない

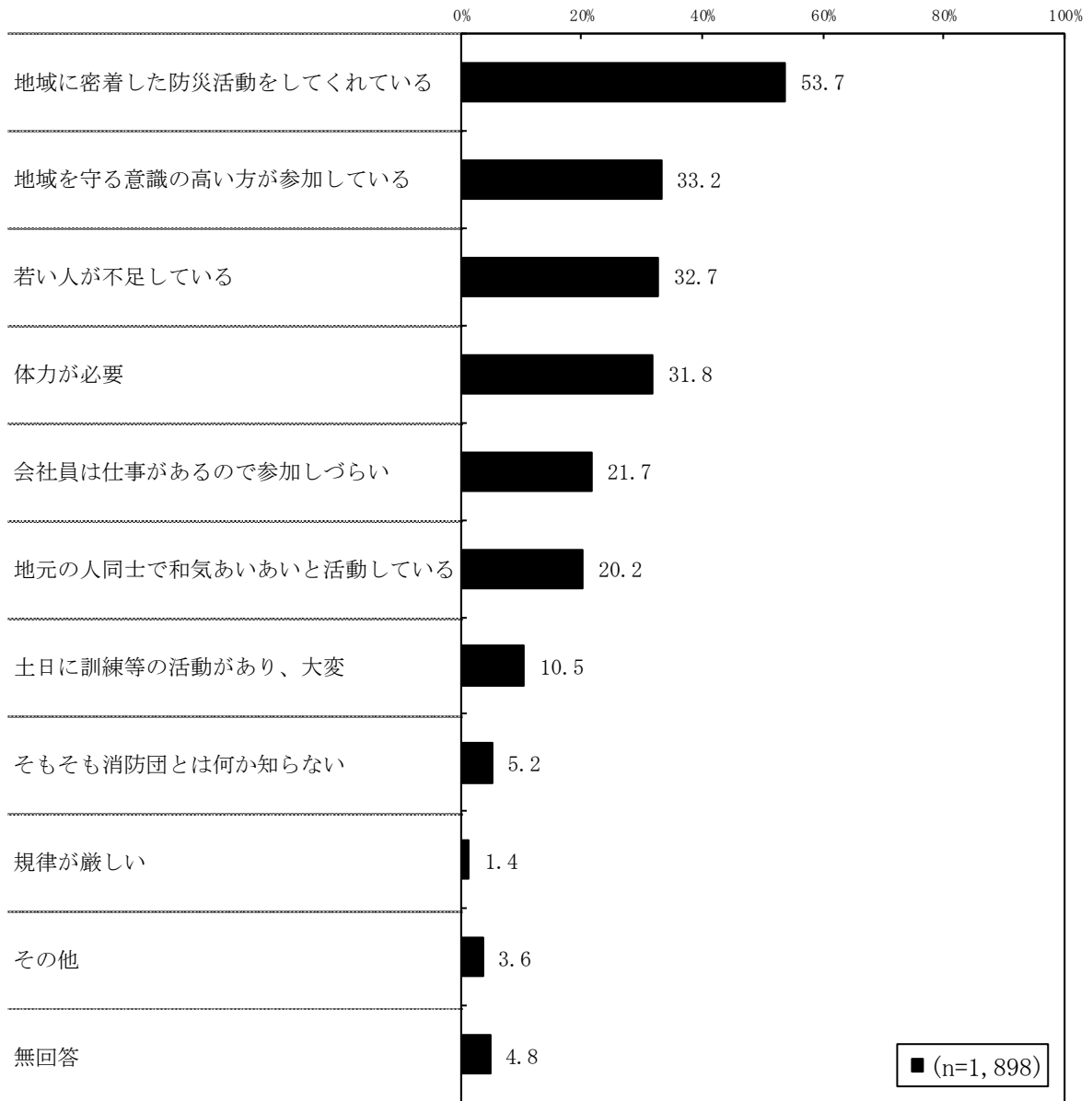


問 66 どのようなイメージを持っているか

問 66 消防団に対し、どのようなイメージを持っていますか。(3つまで○)

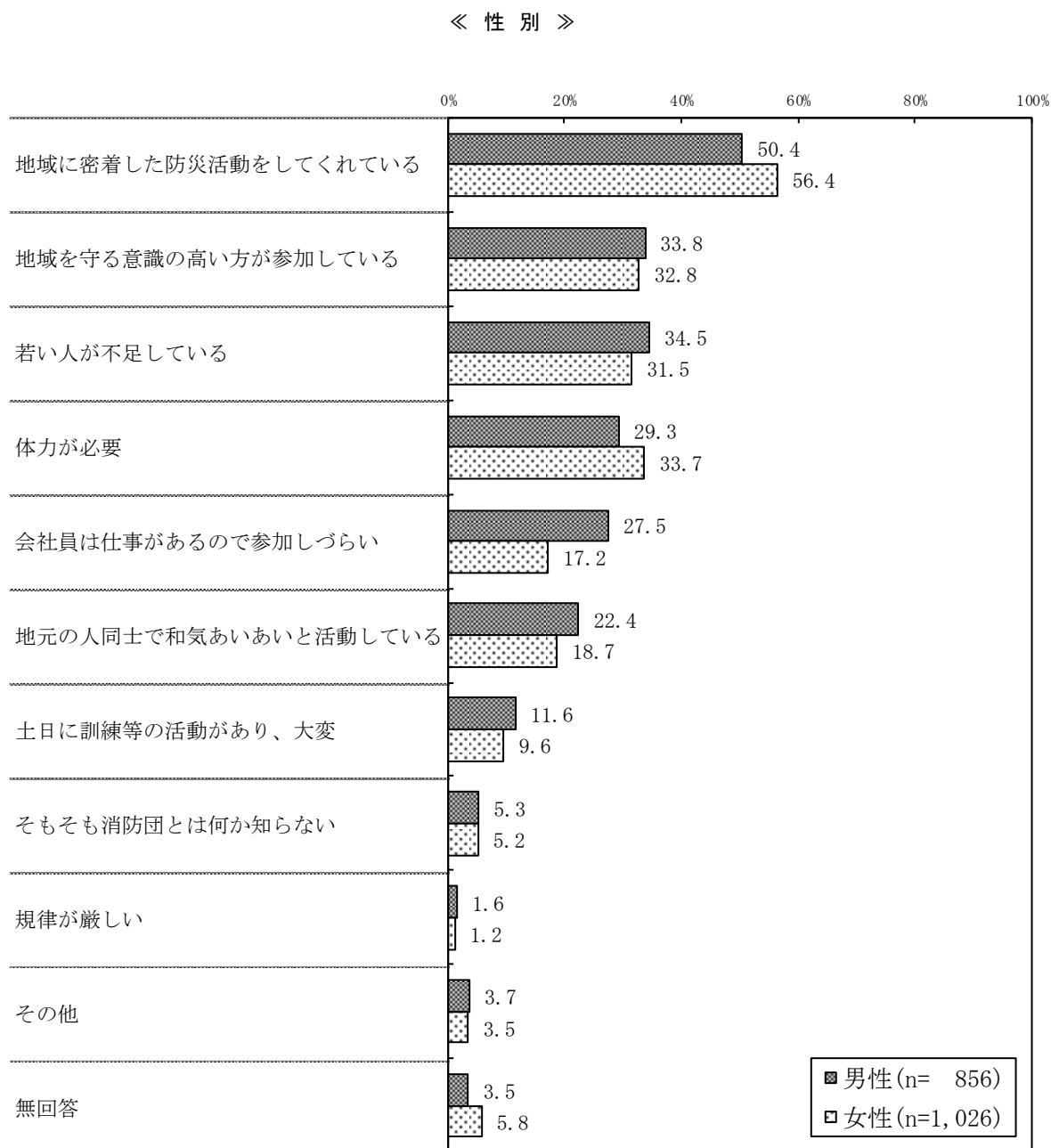
消防団のイメージは、「地域に密着した防災活動をしてきている」が53.7%で最も高く、次いで「地域を守る意識の高い方が参加している」が33.2%、「若い人が不足している」が32.7%、「体力が必要」が31.8%となっている。

《 総 合 》



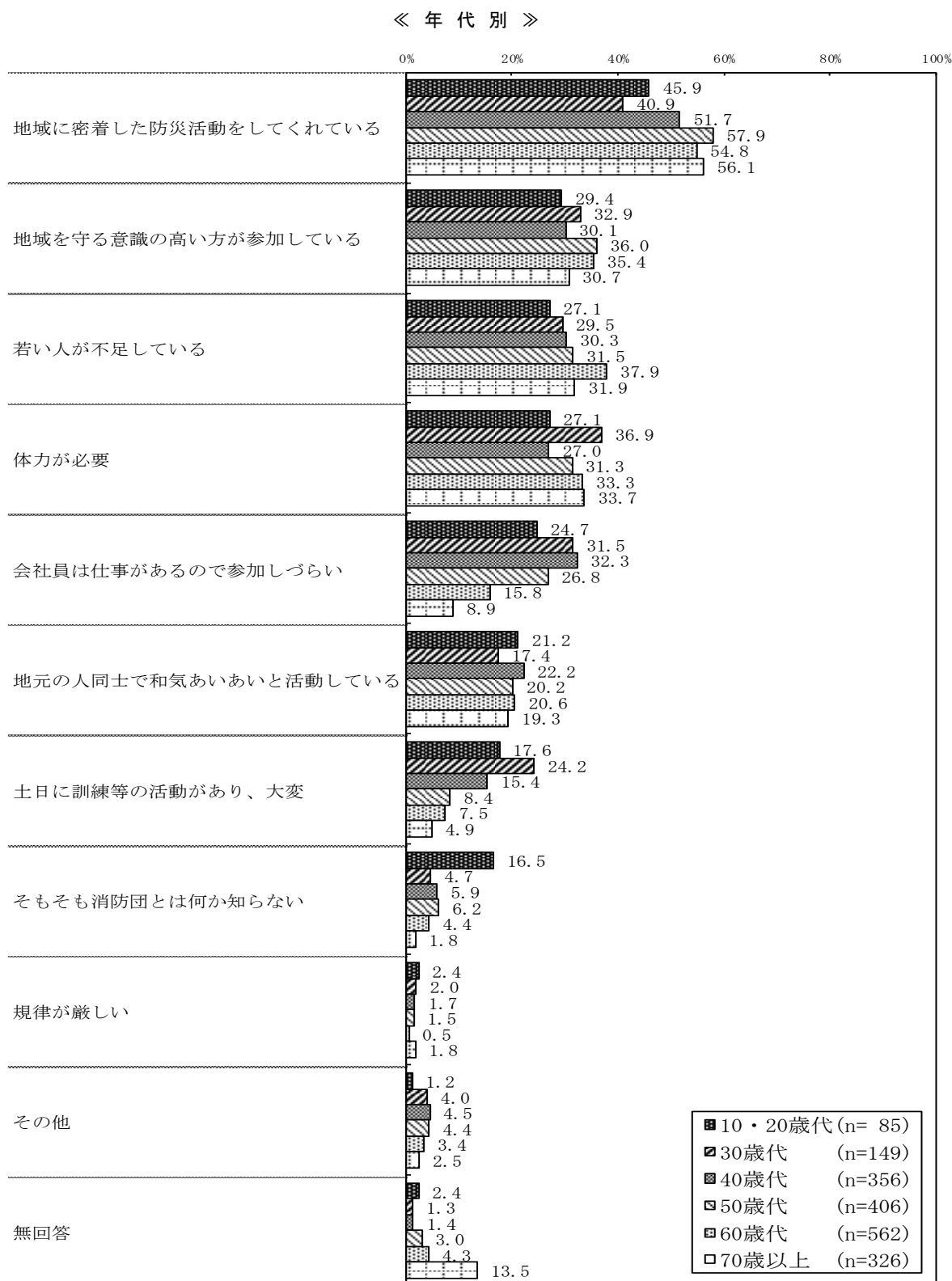
【性別】

男女ともに「地域に密着した防災活動をしてきている」が最も高く、次いで男性は「若い人が不足している」(34.5%)、女性は「体力が必要」(33.7%)の割合が高くなっている。「会社員は仕事があるので参加しづらい」は男性27.5%・女性17.2%で、男性の方が10.3ポイント高くなっている。



【年代別】

「地域に密着した防災活動をしてきている」はいずれの年代でも最も割合が高いものの、10・20歳代と30歳代では50%未満となっている。年代が低い層では「会社員は仕事があるので参加しづらい」と「土日に訓練等の活動があり、大変」が比較的高く、「会社員は仕事があるので参加しづらい」は30歳代と40歳代で30%以上、「土日に訓練等の活動があり、大変」は10～40歳代で15%以上となっている。また、10・20歳代は「そもそも消防団とは何か知らない」が16.5%となっている。



【職業別】

いずれの職業区分でも、「地域に密着した防災活動をしてきている」の割合が高い。農林業は「地域に密着した防災活動をしてきている」の63.6%に次いで、「地域を守る意識の高い方が参加している」が43.9%、「地元の人同士で和気あいあいと活動している」が32.7%と高くなっている。漁業は、「地域に密着した防災活動をしてきている」の59.1%に次いで「若い人が不足している」が54.5%と高い。また、会社員・公務員では「会社員は仕事があるので参加しづらい」が37.6%で他の職業に比べて最も高く、主婦・主夫では「体力が必要」が36.6%と高くなっている。

＜ 職 業 別 ＞

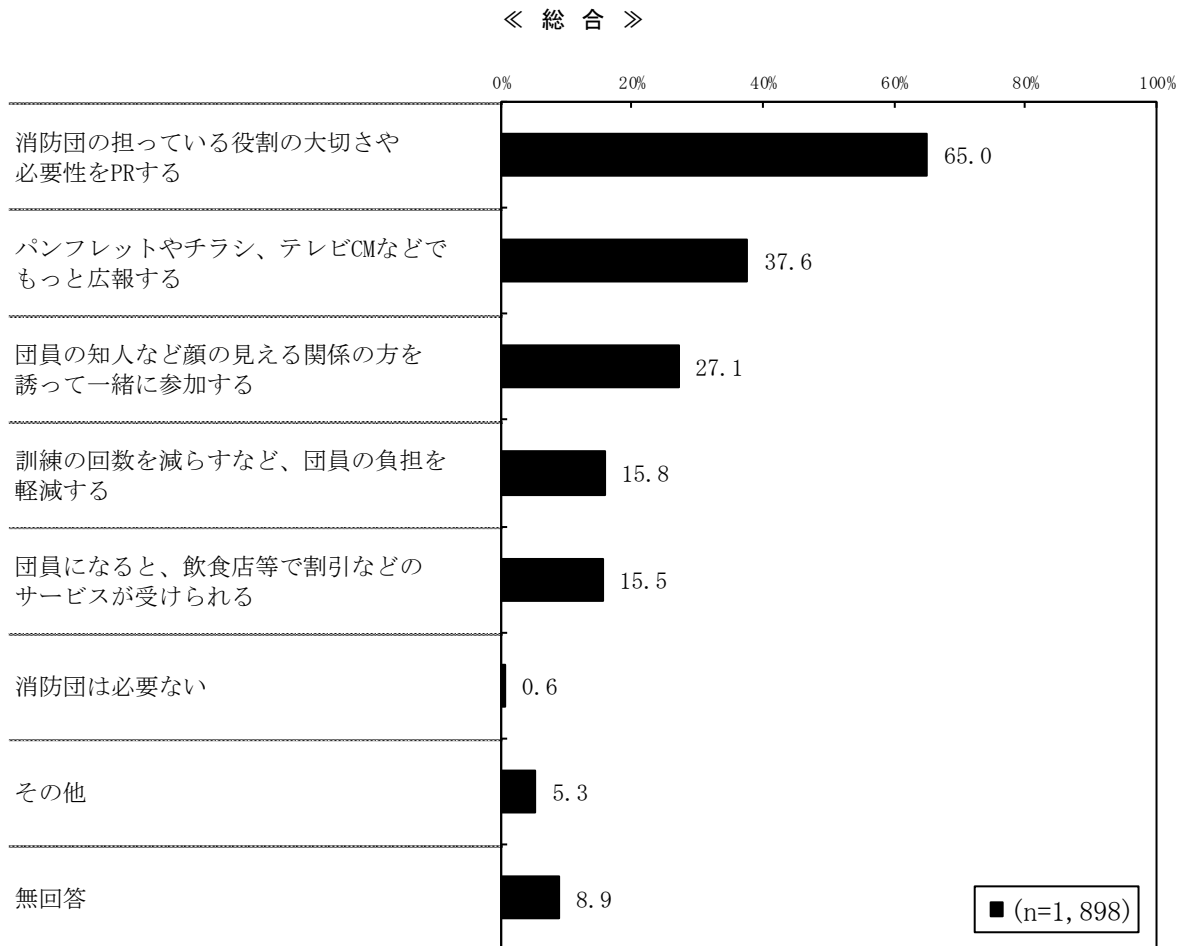
(単位：%)

	地域に密着した防災活動をしてきている	地域を守る意識の高い方が参加している	若い人が不足している	体力が必要	会社員は仕事があるので参加しづらい	地元の人同士で和気あいあいと活動している	土日に訓練等の活動があり、大変	そもそも消防団とは何か知らない	規律が厳しい	その他	無回答
農林業 (107人)	63.6	43.9	32.7	25.2	8.4	32.7	5.6	1.9	-	5.6	2.8
漁業 (22人)	59.1	40.9	54.5	13.6	9.1	18.2	4.5	4.5	-	-	9.1
商工サービス業自営 (137人)	54.0	29.9	36.5	31.4	20.4	19.7	13.1	9.5	0.7	3.6	2.2
会社員・公務員 (591人)	53.1	34.3	31.3	30.1	37.6	20.1	13.7	4.4	1.5	3.7	1.5
自由業 (46人)	50.0	32.6	32.6	28.3	17.4	19.6	17.4	10.9	4.3	6.5	6.5
主婦・主夫 (227人)	59.9	36.6	30.0	36.6	10.6	18.5	7.0	4.4	0.9	3.1	7.0
パート・アルバイト (255人)	53.7	32.5	33.7	33.7	21.6	20.0	11.0	5.9	1.2	2.4	4.3
学生 (22人)	63.6	45.5	36.4	22.7	9.1	18.2	9.1	18.2	-	-	-
無職 (352人)	50.6	30.4	33.5	32.7	11.1	19.3	8.0	3.4	1.4	4.8	9.4
その他 (120人)	43.3	24.2	35.8	35.8	18.3	18.3	8.3	7.5	3.3	1.7	6.7

問 67 どうすれば興味を持ってもらえると思うか

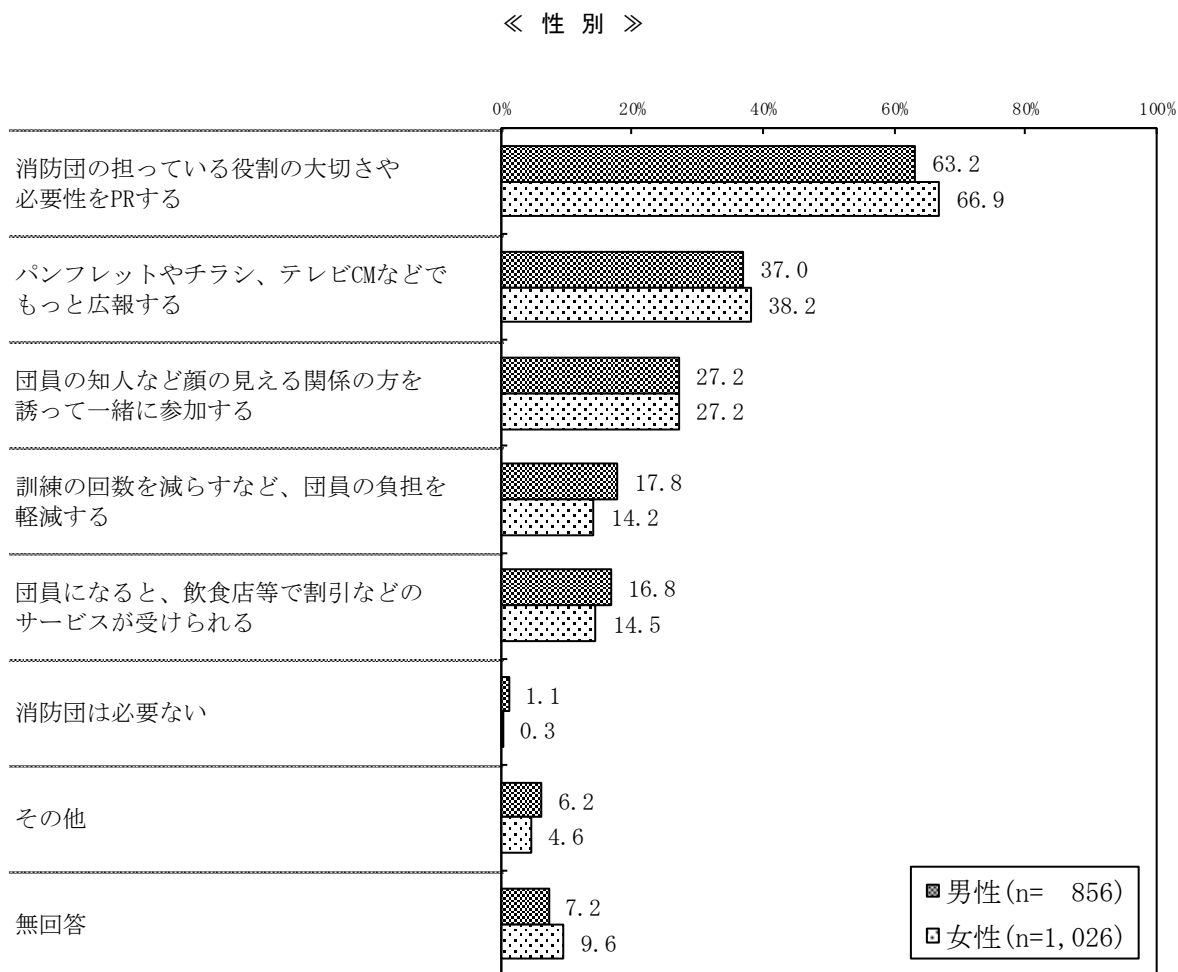
問 67 どうすれば消防団に興味を持ってもらえると思いますか。(3つまで○)

消防団に興味を持ってもらうための方法は、「消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする」が65.0%で最も高く、次いで「パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する」が37.6%、「団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する」が27.1%となっている。



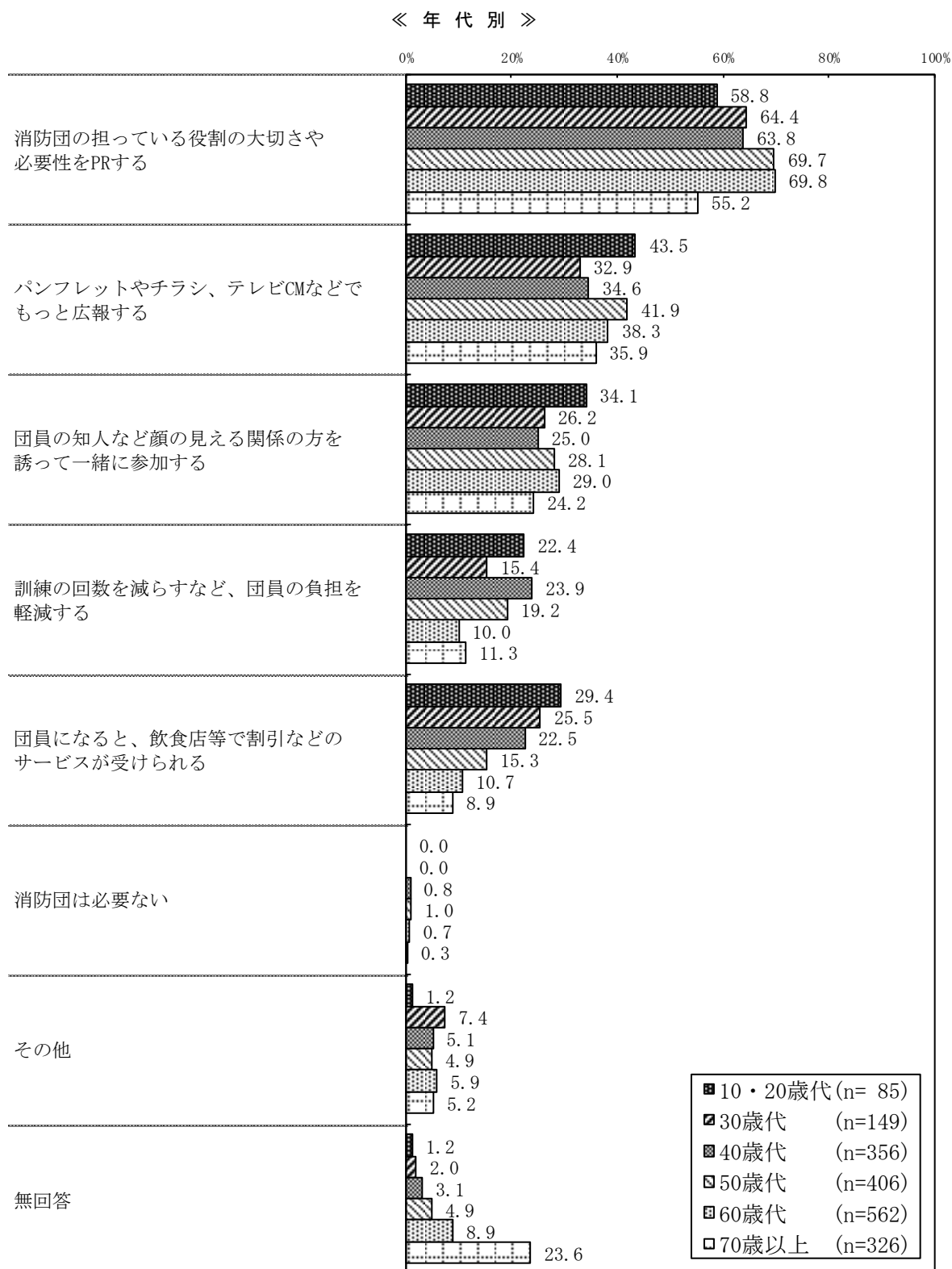
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いはほとんどみられない。



【年代別】

いずれの年代でも、「消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする」が最も高く、次いで、「パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する」、「団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する」の順となっている。「訓練の回数を減らすなど、団員の負担を軽減する」と「団員になると、飲食店等で割引などのサービスが受けられる」は年齢が高い層よりも低い層で割合が高い傾向がある。



【職業別】

いずれの職業区分でも「消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする」の割合が最も高く、学生では次いで「団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する」が50%と、他の職業に比べて高くなっている。また、農林業、漁業では、「パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する」が他の職業区分と比べて低くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする	パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する	団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する	訓練の回数を減らすなど、団員の負担を軽減する	団員になると、飲食店等で割引などのサービスが受けられる	消防団は必要ない	その他	無回答
農林業 (107人)	64.5	21.5	28.0	12.1	12.1	0.9	6.5	11.2
漁業 (22人)	59.1	13.6	18.2	9.1	9.1	4.5	4.5	31.8
商工サービス業自営 (137人)	70.8	32.8	35.0	17.5	12.4	-	5.8	3.6
会社員・公務員 (591人)	66.0	40.6	26.4	20.6	20.1	0.3	5.1	3.2
自由業 (46人)	76.1	43.5	30.4	19.6	10.9	2.2	6.5	6.5
主婦・主夫 (227人)	65.6	36.6	25.6	10.6	10.1	-	2.6	14.1
パート・アルバイト (255人)	67.1	42.4	30.2	16.1	19.2	1.6	4.7	5.5
学生 (22人)	86.4	45.5	50.0	18.2	27.3	-	-	-
無職 (352人)	59.7	37.5	22.7	11.9	10.2	0.9	7.7	17.0
その他 (120人)	60.0	38.3	30.0	14.2	19.2	-	5.0	8.3

(9) 地域の防災力について

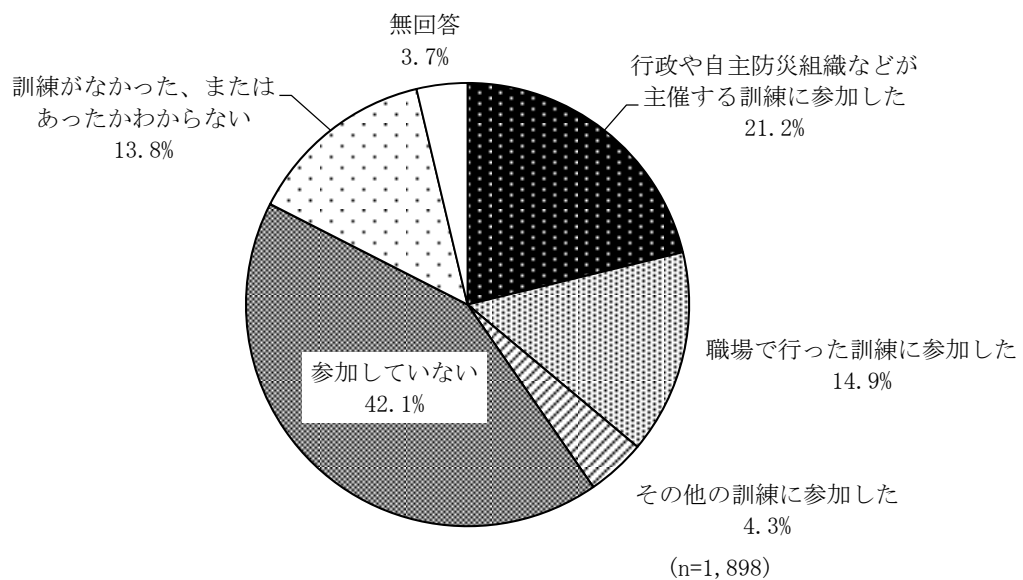
問 68 地域や職場の地震防災訓練への参加状況

問 68 過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に参加したことがありますか。(ひとつだけ○)

地震防災訓練への参加状況は、「参加していない」が42.1%で最も高く、次いで「行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」が21.2%、「職場で行った訓練に参加した」が14.9%、「訓練がなかった、またはあったかわからない」が13.8%となっている。

何かしら訓練に参加した人は合計40.4%と、「参加していない」の42.1%を下回っており、引き続き訓練への参加を呼びかける必要がある。

《 総合 》

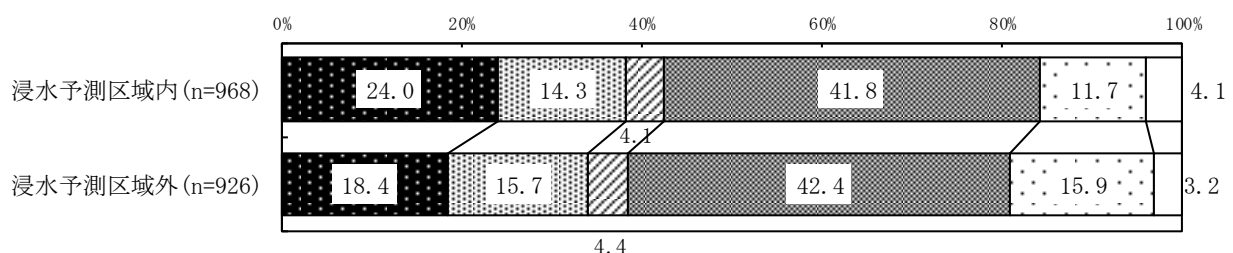


【浸水予測区域別】

浸水予測区域内は、「行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」が24.0%と、区域外の18.4%より5.6ポイント高く、区域外では「訓練がなかった、またはあったかわからない」が15.9%となっている。

《 浸水予測区域別 》

- 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した
- ▣ その他の訓練に参加した
- ▨ 職場で行った訓練に参加した
- 参加していない
- ▨ 訓練がなかった、またはあったかわからない
- 無回答



【前回比較】

平成27年度、平成30年度ともに概ね同じ傾向となっているが、「訓練がなかった、またはあったかわからない」は平成27年度17.8%・平成30年度13.8%と、平成30年度がやや低くなっている。

【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いは小さくなっている。

【年代別】

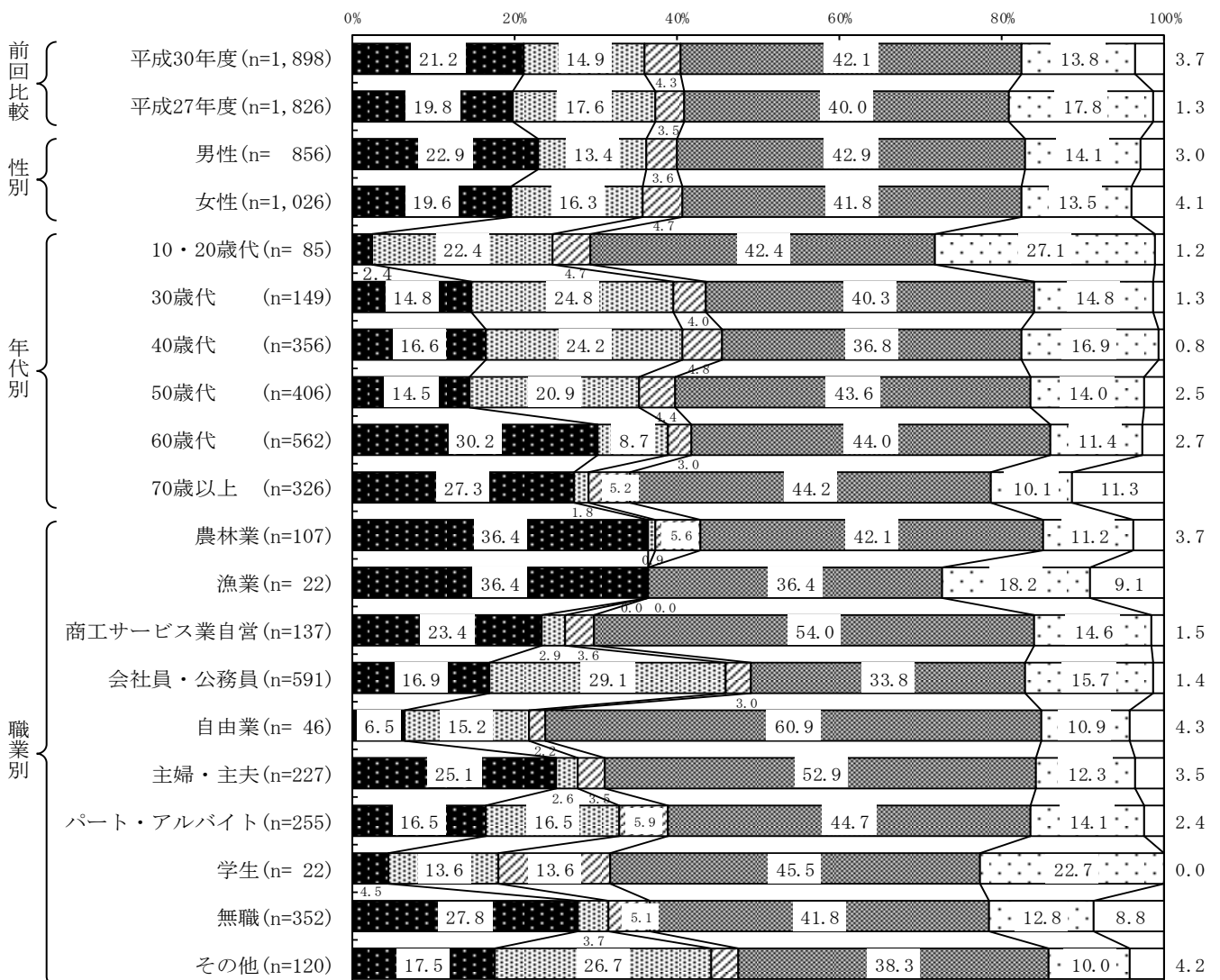
10・20歳代は、「行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」が2.4%と低く、訓練に参加したことがある人は約30%にとどまっている。また、年齢が高くなるにつれ「職場で行った訓練に参加した」割合は減少しており、60歳代以降で10%以下となっている。

【職業別】

農林業と漁業は「行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」がともに36.4%となっている。会社員・公務員とその他では「職場で行った訓練に参加した」がそれぞれ29.1%、26.7%となっている。また、自由業では「参加していない」が60.9%と最も高くなっている。

《前回比較・性別・年代別・職業別》

- 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した
- ▣ その他の訓練に参加した
- 訓練がなかった、またはあったかわからない
- ▤ 職場で行った訓練に参加した
- 参加していない
- 無回答



問 1-④×問 68 家族構成でのクロス分析

訓練に参加した人の合計は、独居世帯で31.1%、家族あり世帯で41.3%となっており、独居世帯は家族あり世帯よりも訓練に参加していない人の割合が高い。

上段：人数

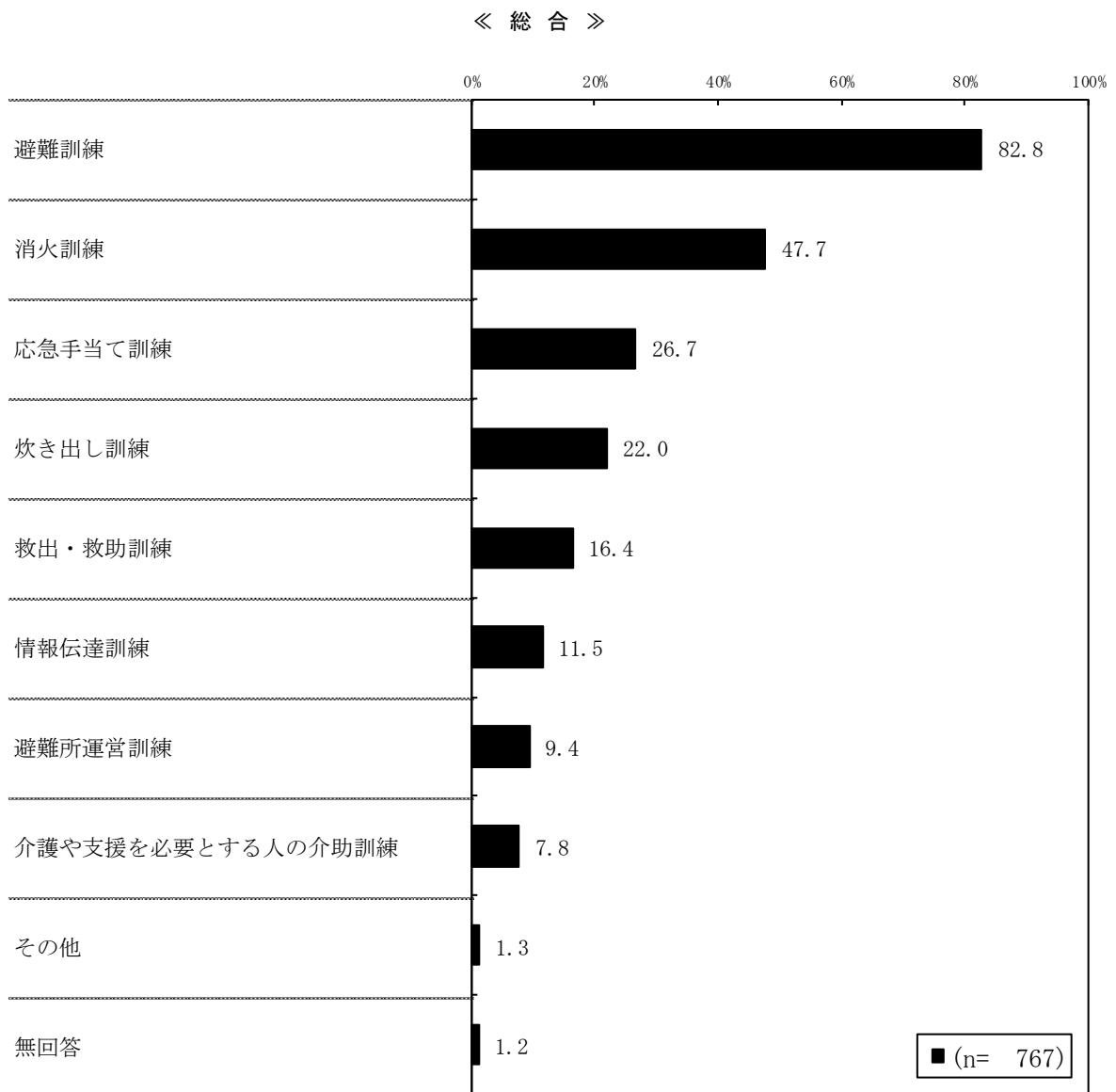
下段：%

		問 68					
		行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した	職場で行った訓練に参加した	その他の訓練に参加した	参加していない	訓練がなかった、またはあったかわからない	無回答
問 1 ④	0人(独居)	26 15.9	20 12.2	5 3.0	80 48.8	26 15.9	7 4.3
	家族あり	375 21.8	261 15.2	74 4.3	714 41.5	236 13.7	60 3.5
	無回答	2 14.3	2 14.3	2 14.3	5 35.7	- -	3 21.4

問 69 どのような訓練に参加したか

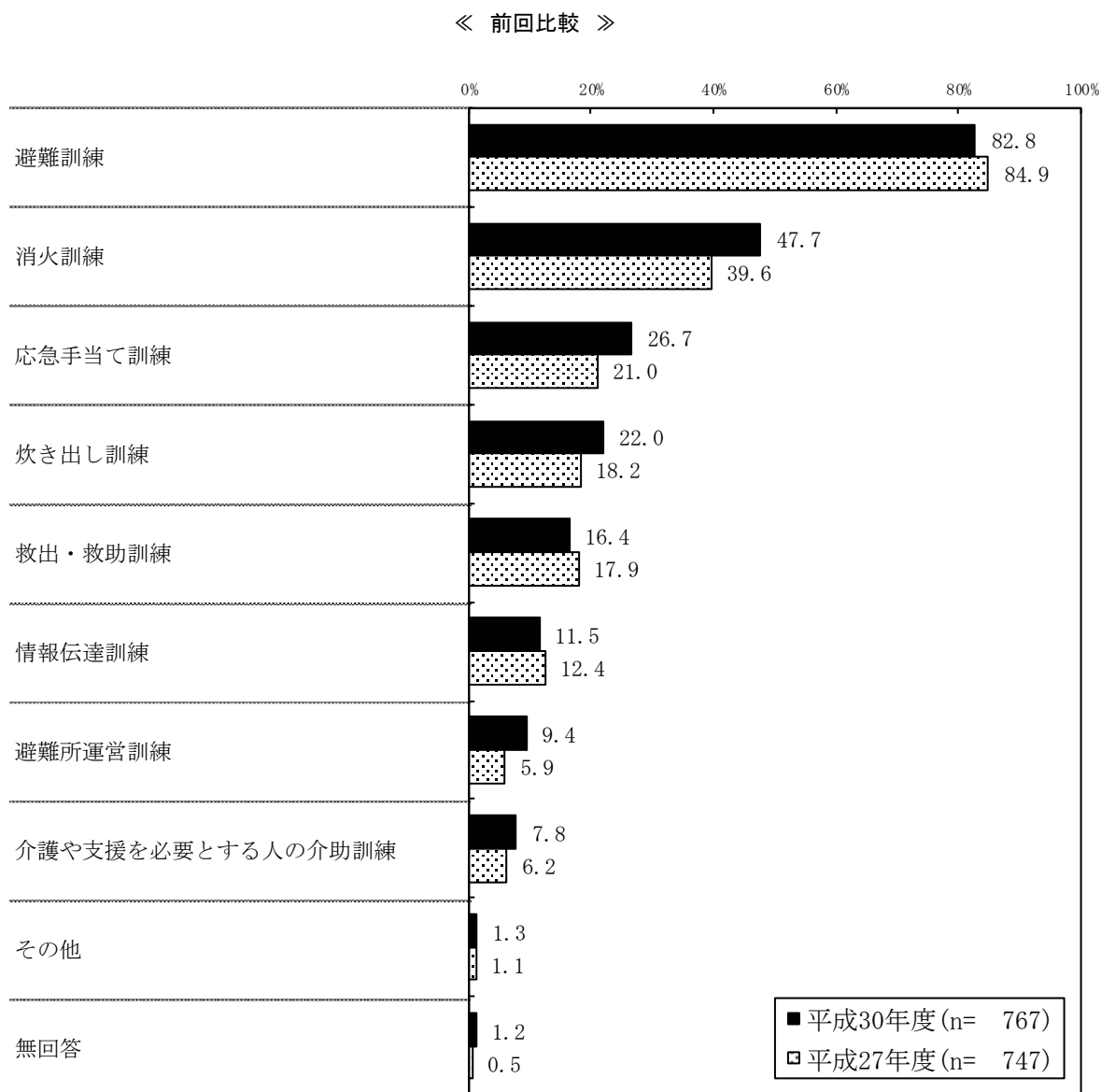
問 69 問 68 で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(当てはまるものすべてに○)

参加した訓練の内容は、「避難訓練」が82.8%で最も高く、次いで「消火訓練」が47.7%、「応急手当で訓練」が26.7%、「炊き出し訓練」が22.0%となっている。



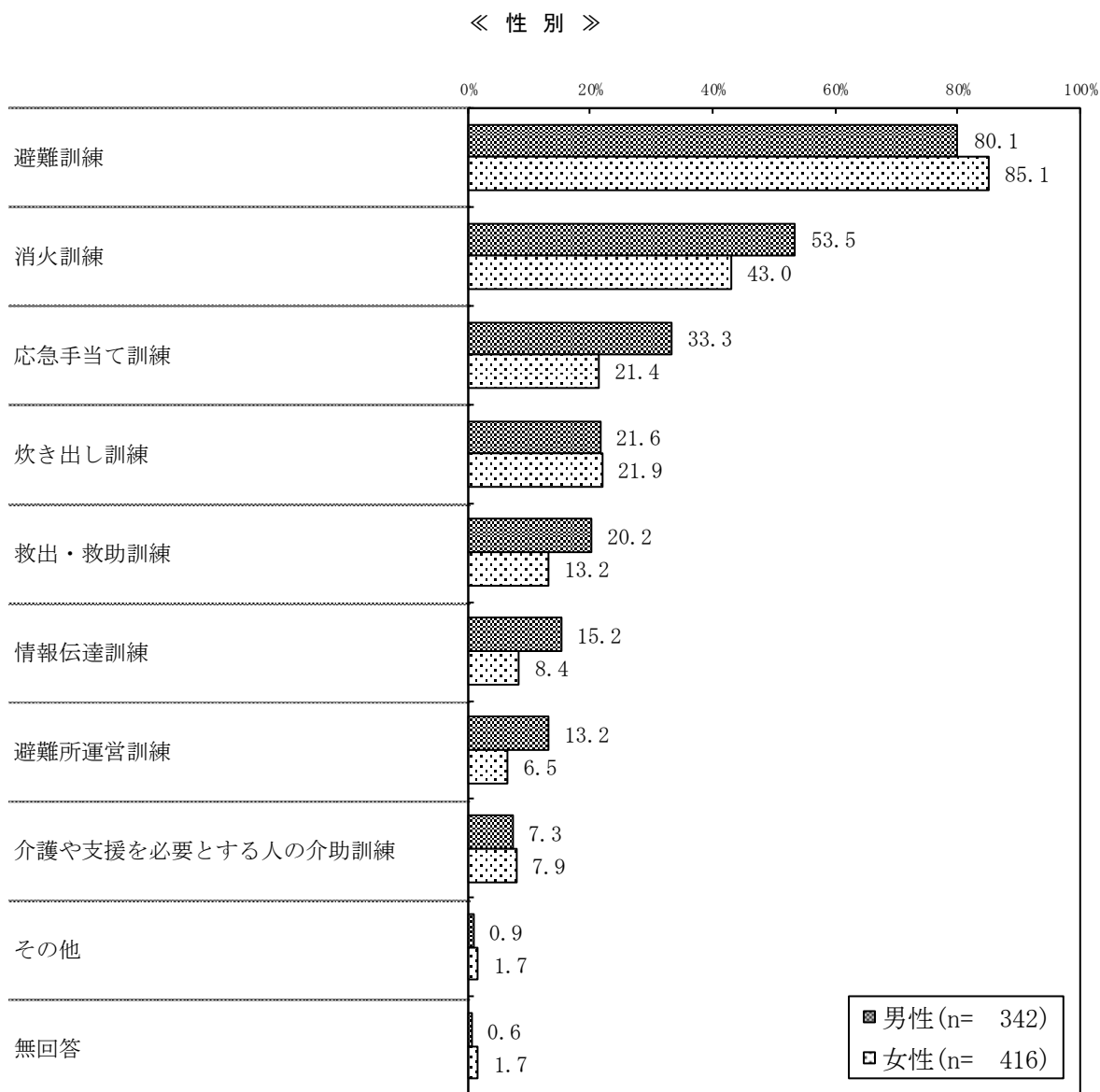
【前回比較】

「避難訓練」は平成27年度・平成30年度ともに80%以上で最も高くなっている。次いで割合の高い「消火訓練」と「応急手当訓練」は、いずれも平成30年度が5ポイント以上高くなっている。



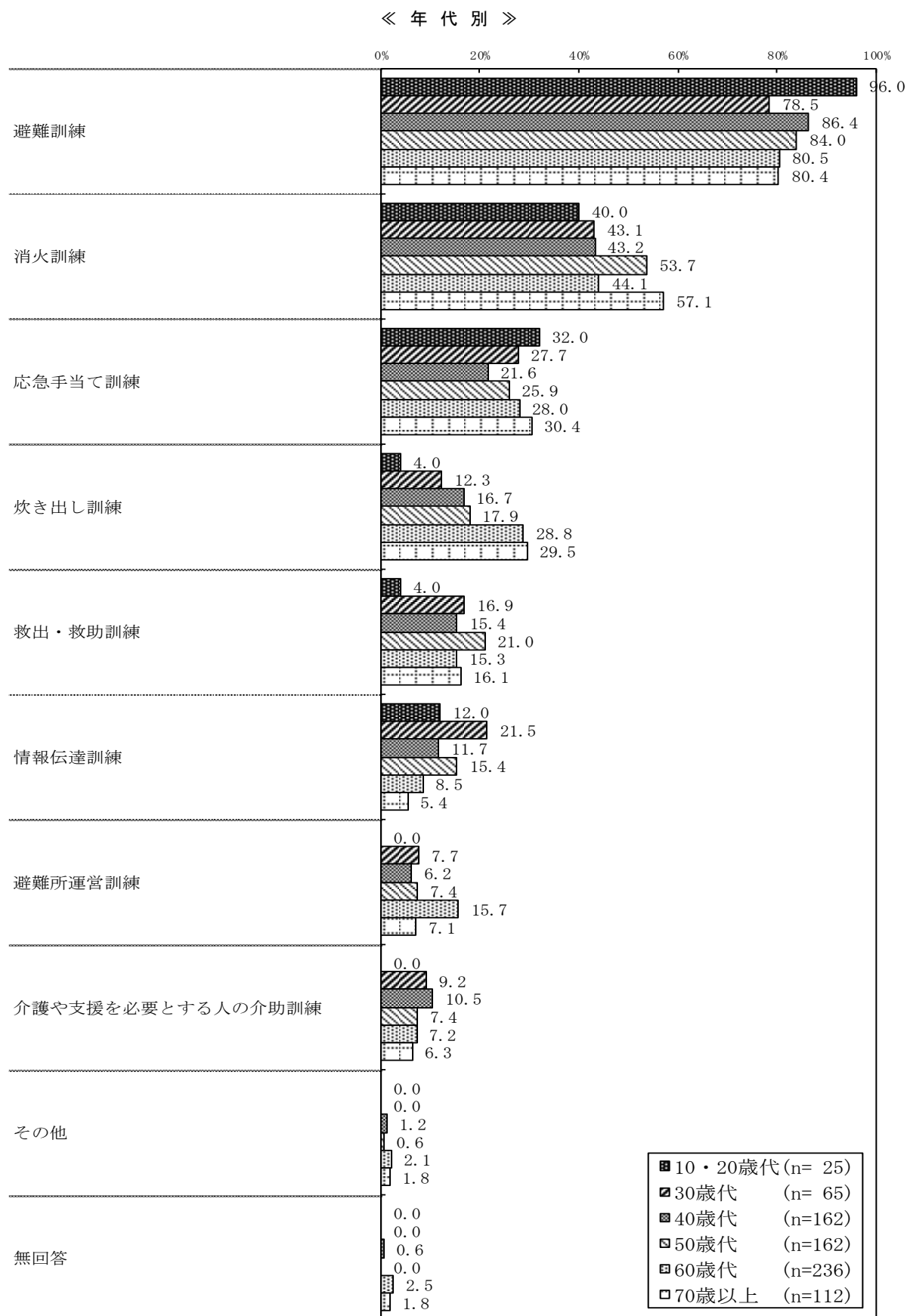
【性別】

男性は、女性よりも「消火訓練」、「応急手当で訓練」、「救出・救助訓練」、「情報伝達訓練」、「避難所運営訓練」が5.0ポイント以上高く、女性は「避難訓練」が男性より5.0ポイント高くなっている。



【年代別】

いずれの年代でも「避難訓練」の割合が最も高い。10・20歳代は「避難訓練」が96.0%と特に高く、「炊き出し訓練」「救出・救助訓練」の割合は他の年代よりも低くなっている。



【職業別】

いずれの職業区分でも、「避難訓練」が75%以上と高いが、漁業では「救出・救助訓練」(37.5%)と「応急手当て訓練」(37.5%)、自由業では「消火訓練」(63.6%)、主婦・主夫では「炊き出し訓練」(33.8%)、その他では「消火訓練」(63.2%)がそれぞれ他の職業区分よりも割合が高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	避難訓練	消火訓練	応急手当て訓練	炊き出し訓練	救出・救助訓練	情報伝達訓練	避難所運営訓練	介護や支援を必要とする人の介助訓練	その他	無回答
農林業 (46人)	80.4	41.3	19.6	21.7	19.6	4.3	15.2	4.3	-	-
漁業 (8人)	87.5	50.0	37.5	12.5	37.5	12.5	12.5	-	-	-
商工サービス業 自営 (41人)	90.2	48.8	26.8	29.3	22.0	2.4	9.8	2.4	-	2.4
会社員・公務員 (290人)	84.1	47.6	28.6	15.2	18.6	20.7	8.6	9.3	1.0	0.7
自由業 (11人)	81.8	63.6	36.4	9.1	-	9.1	9.1	9.1	-	-
主婦・主夫 (71人)	81.7	35.2	22.5	33.8	14.1	2.8	5.6	5.6	1.4	1.4
パート・アルバイト (99人)	85.9	41.4	25.3	23.2	12.1	4.0	6.1	10.1	3.0	1.0
学生 (7人)	100.0	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	-
無職 (129人)	76.7	53.5	28.7	27.9	13.2	8.5	13.2	7.0	1.6	2.3
その他 (57人)	82.5	63.2	26.3	24.6	21.1	8.8	10.5	10.5	1.8	1.8

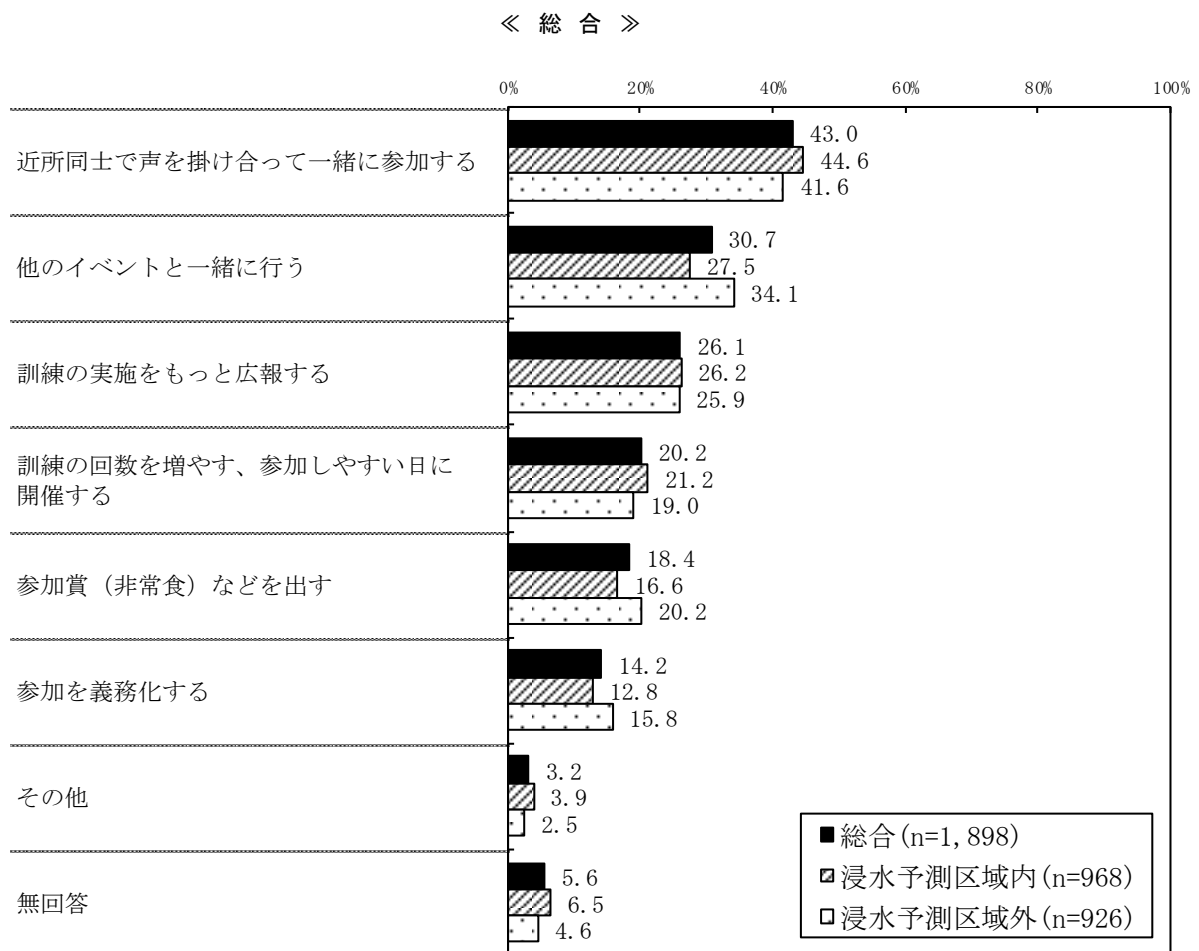
問 70 どうすれば参加人数が増えると思うか

問 70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。(2つまで
○)

防災訓練に参加する人を増やす方法は、「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」が43.0%で最も高く、次いで「他のイベントと一緒にに行く」が30.7%、「訓練の実施をもっと広報する」が26.1%となっている。

【浸水予測区域別】

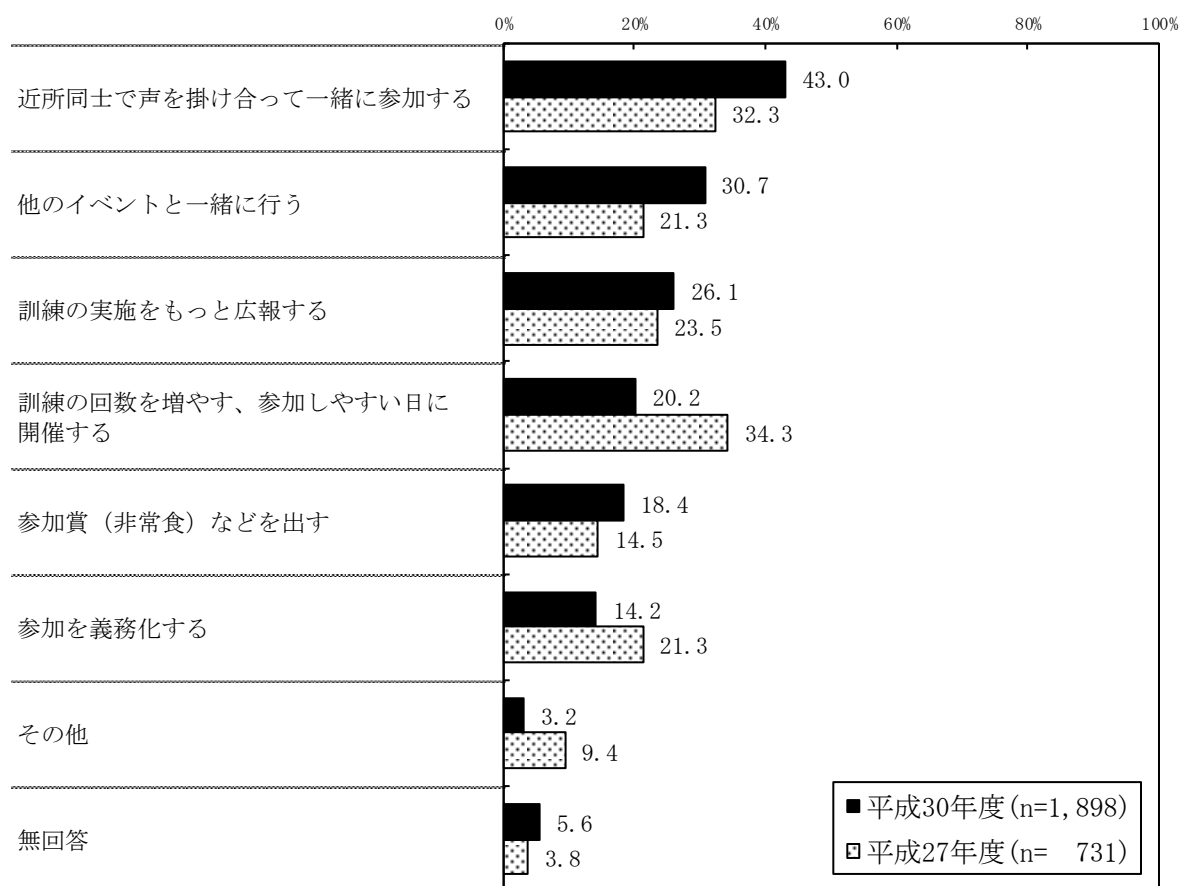
浸水予測区域外では「他のイベントと一緒にに行く」が34.1%と、区域内の27.5%よりも6.6ポイント高くなっている。



【前回比較】

過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に「参加していない」と答えた人に質問した平成27年度は、「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」が34.3%で最も高く、次いで「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」が32.3%となっている。全員に質問している平成30年度は平成27年度と比べて、「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」と「参加を義務化する」の割合が低く、「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」と「他のイベントと一緒にを行う」の割合が高くなっている。

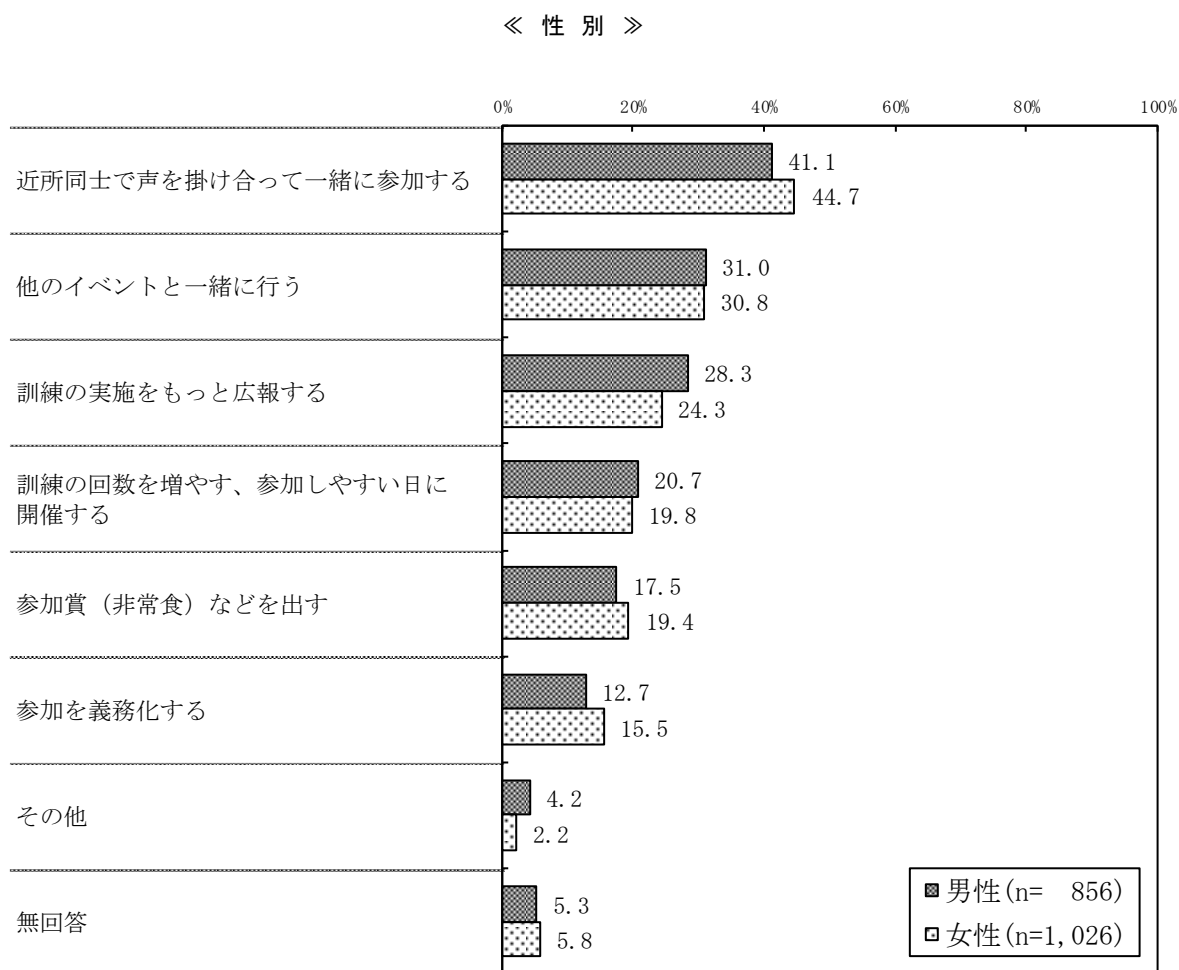
◀ 前回比較 ▶



- ※1 平成27年度は、過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に「参加していない」と答えた人の回答
- ※2 「訓練の実施をもっと広報する」は、平成27年度調査では「パンフレットやチラシ、テレビCMなどで訓練の広報を行う」
- ※3 「参加賞（非常食）などを出す」は、平成27年度調査では「非常食などを出す」

【性別】

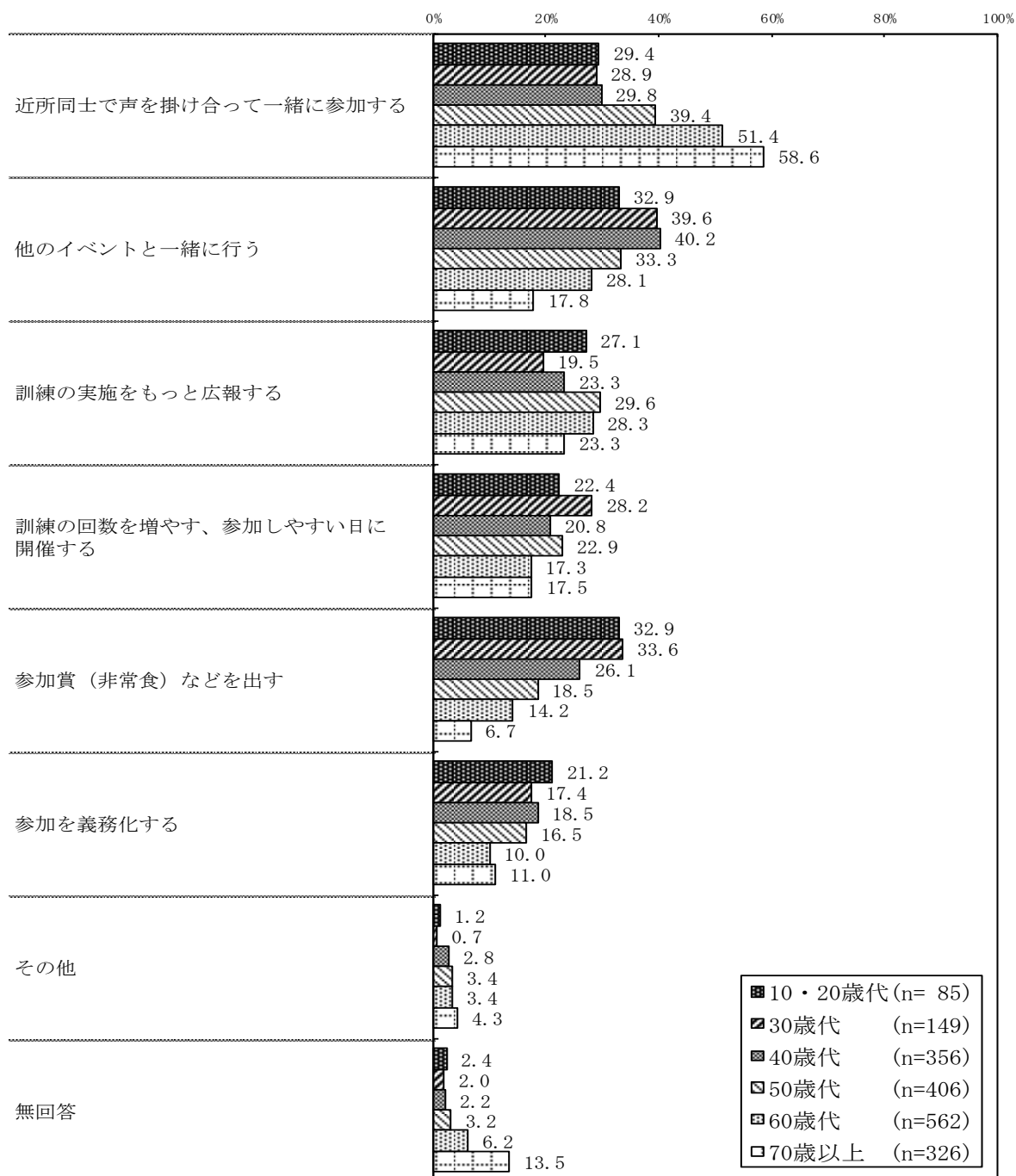
男女とも「総合」と同じ傾向となっており、性別による違いは小さくなっている。



【年代別】

「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」は50歳代以上では最も割合の高い項目になっているが、40歳代以下では30%未満にとどまっている。40歳代以下では「他のイベントと一緒にに行く」の割合が最も高い。また、40歳代以下は「参加賞（非常食）などを出す」も25%以上と高く、10・20歳代では「他のイベントと一緒にに行く」と同率で最も高くなっている。

《 年代別 》



【職業別】

農林業、主婦・主夫、無職では「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」の割合が50%を超えており、会社員・公務員と学生では「他のイベントと一緒に進む」、自由業では「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」の割合が最も高い。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	近所同士で声を掛け合って一緒に参加する	他のイベントと一緒に進む	訓練の実施をもっと広報する	訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する	参加賞（非常食）などを出す	参加を義務化する	その他	無回答
農林業 (107人)	55.1	21.5	25.2	20.6	14.0	7.5	2.8	5.6
漁業 (22人)	40.9	13.6	22.7	22.7	27.3	-	4.5	18.2
商工サービス業自営 (137人)	47.4	29.2	22.6	24.8	15.3	11.7	3.6	4.4
会社員・公務員 (591人)	34.2	37.7	28.3	23.5	22.7	16.9	2.5	2.0
自由業 (46人)	28.3	37.0	32.6	39.1	17.4	10.9	2.2	4.3
主婦・主夫 (227人)	56.4	26.0	26.0	14.1	14.1	11.5	2.6	6.2
パート・アルバイト (255人)	39.6	29.8	27.5	23.1	22.7	16.1	2.7	3.9
学生 (22人)	27.3	45.5	22.7	31.8	22.7	18.2	-	-
無職 (352人)	51.7	26.4	25.9	12.2	11.1	12.2	4.8	12.2
その他 (120人)	40.0	29.2	18.3	19.2	23.3	20.0	4.2	5.0

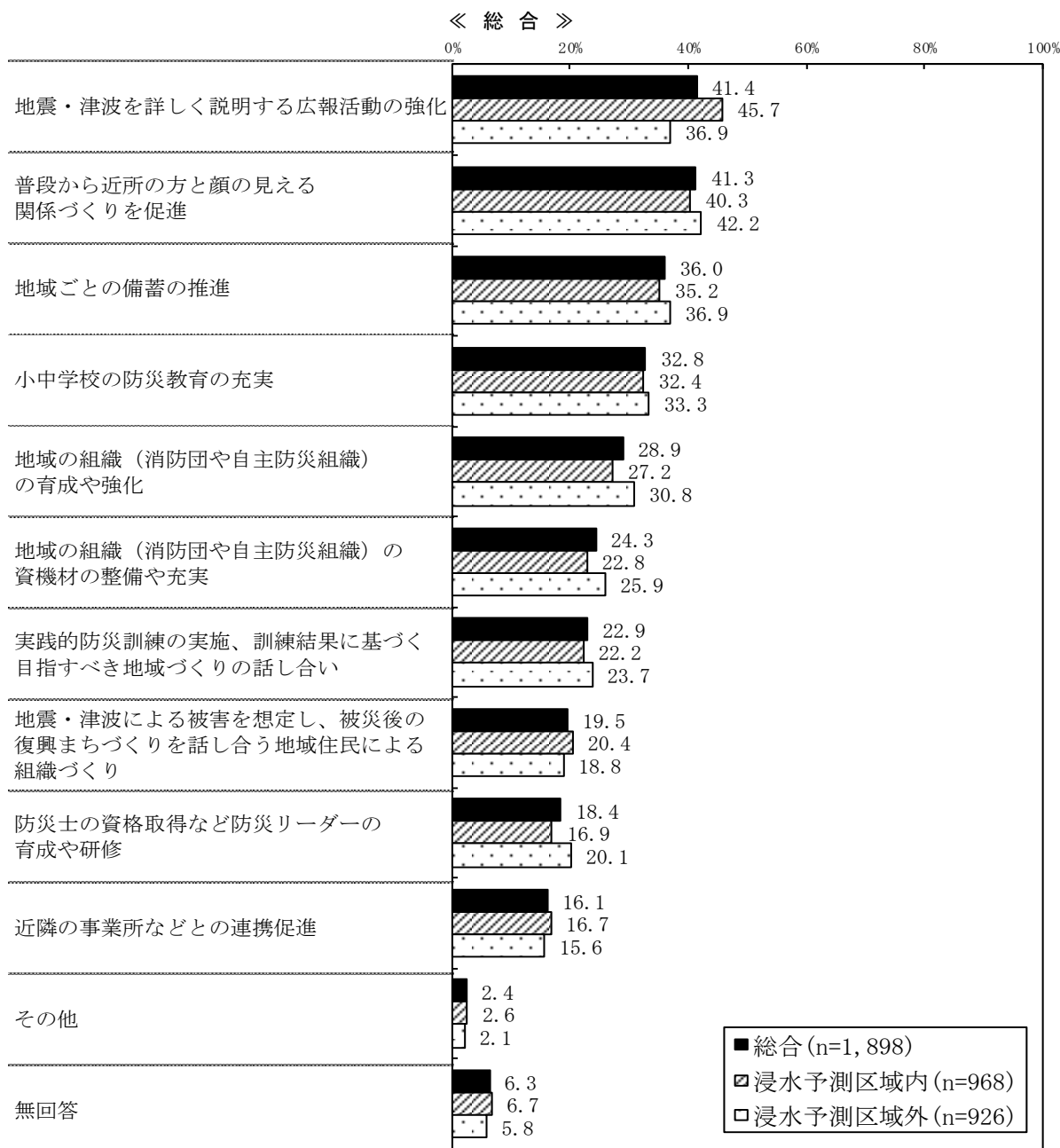
問 71 地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か

問 71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

地域の防災力を高めるためには、「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」が41.4%で最も高く、次いで「普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進」が41.3%、「地域ごとの備蓄の推進」が36.0%、「小中学校の防災教育の充実」が32.8%となっている。

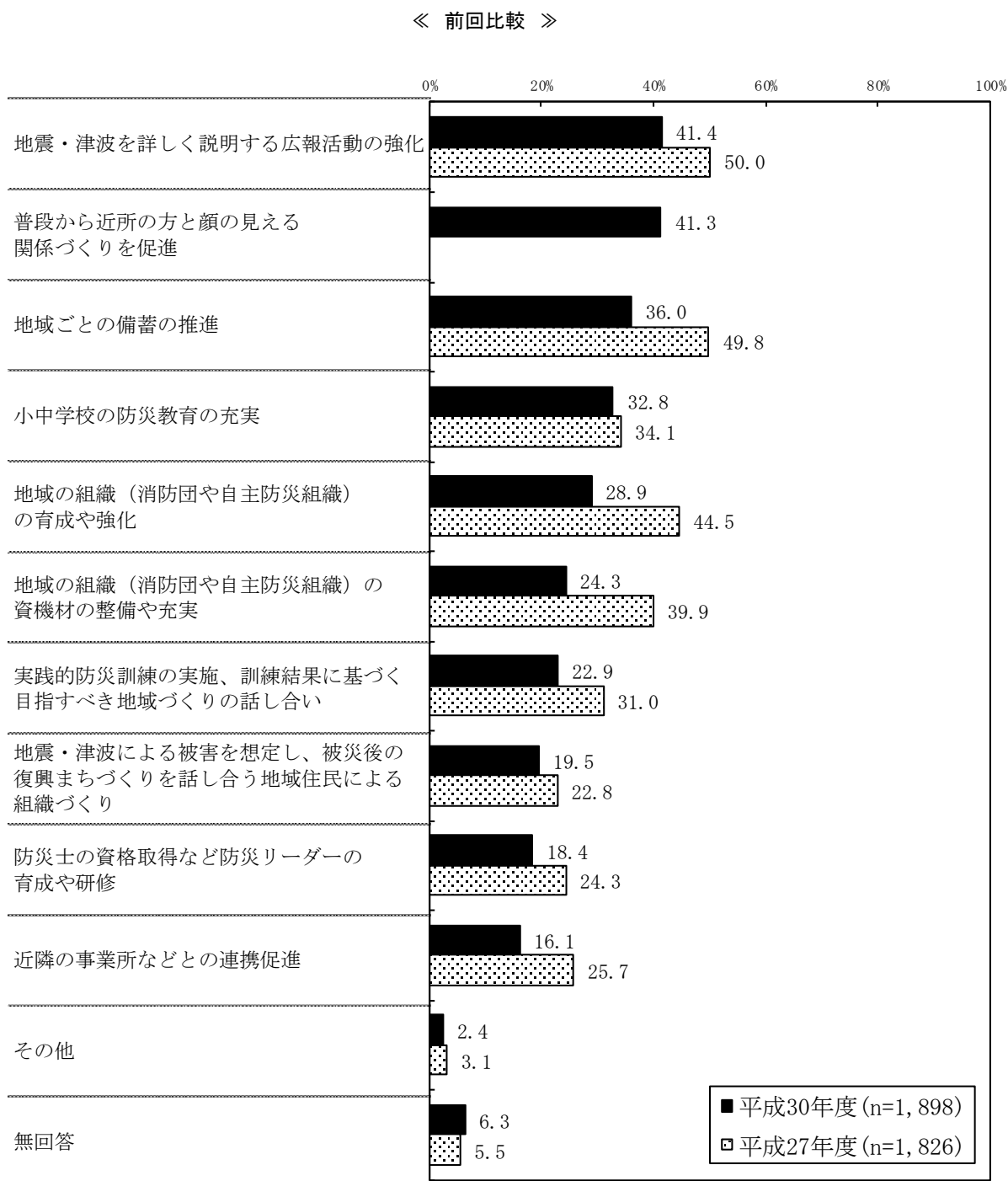
【浸水予測区域別】

「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」は浸水予測区域内45.7%・浸水予測区域外36.9%と8.8ポイントの差があり、浸水予測区域内では「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」、浸水予測区域外では「普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進」の割合が最も高くなっている。



【前回比較】

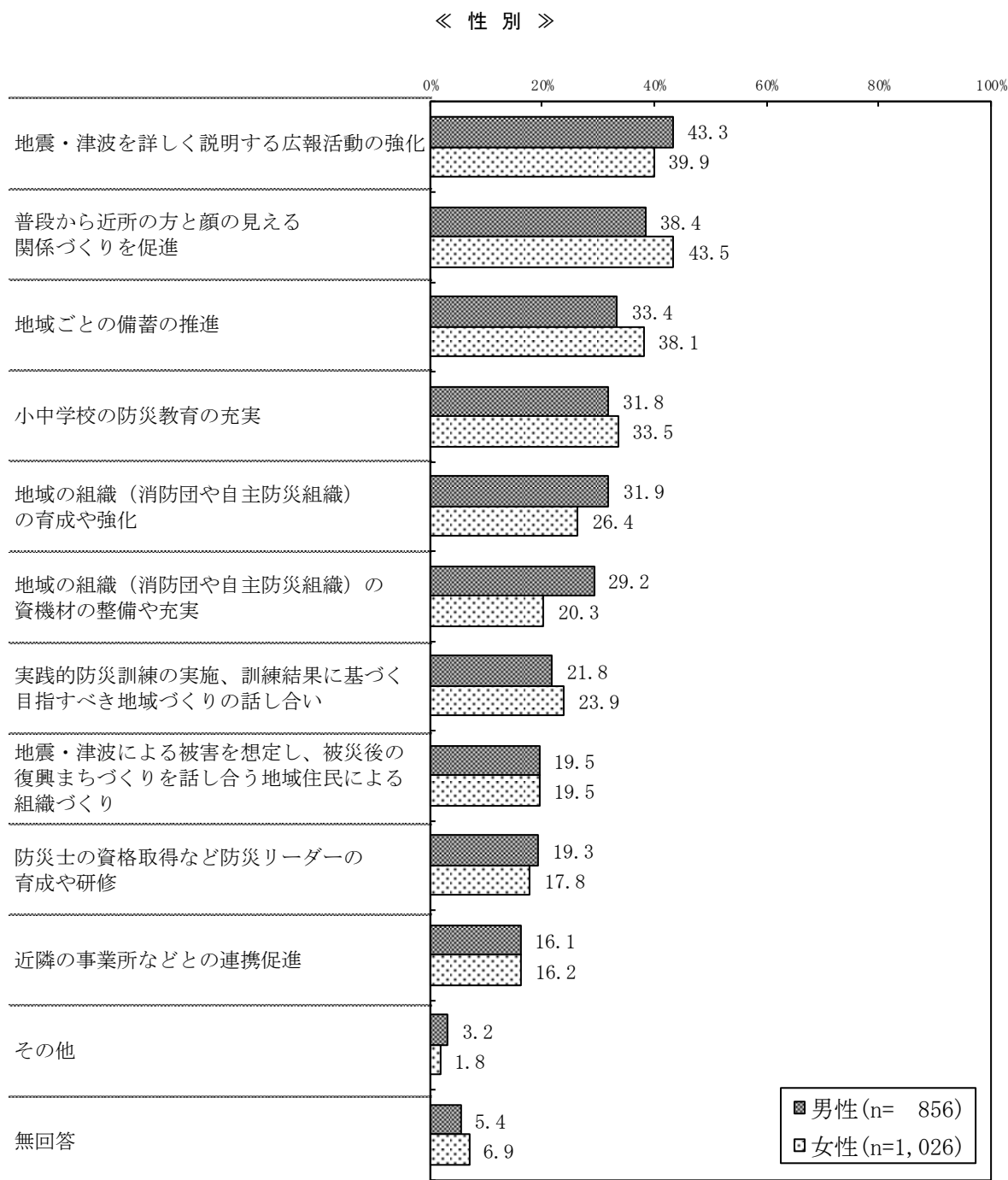
平成27年度とは選択肢の文言が変更されているため比較することは難しいが、いずれの選択肢も平成30年度は平成27年度よりも割合が低くなっている。



- ※1 「普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進」は、平成30年度調査のみの項目
- ※2 「地域ごとの備蓄の推進」は、平成27年度調査では「地域ごとの備蓄」
- ※3 「地域の組織（消防団や自主防災組織）の育成や強化」は、平成27年度調査では「自主防災組織の育成や強化」
- ※4 「地域の組織（消防団や自主防災組織）の資機材の整備や充実」は、平成27年度調査では「自主防災組織の防災資機材の整備や充実」
- ※5 「近隣の事業所などとの連携促進」は、平成27年度調査では「消防団や近隣の事業所などとの連携促進」

【性別】

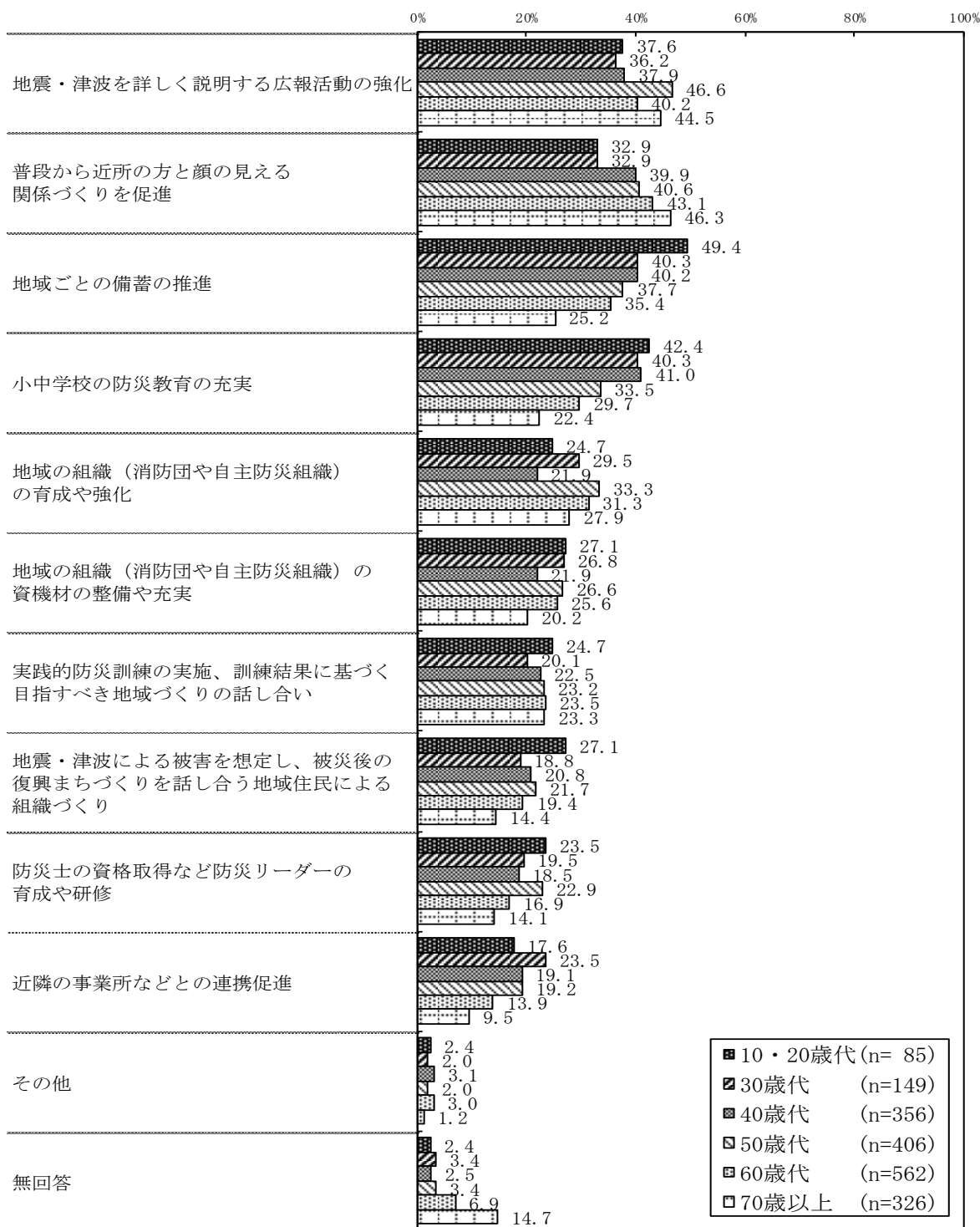
男性は、女性よりも「地域の組織（消防団や自主防災組織）の育成や強化」、「地域の組織（消防団や自主防災組織）の資機材の整備や充実」が5.0ポイント以上高くなっており、女性は「普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進」が43.5%で、男性の38.4%より5.1ポイント高くなっている。



【年代別】

40歳代以下では「地域ごとの備蓄の推進」と「小中学校の防災教育の充実」が上位2項目となっている。50歳代は「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」、60歳代以上では「普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進」の割合が最も高くなっている。

《 年代別 》



【職業別】

漁業は、「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」「地域の組織（消防団や自主防災組織）の育成や強化」「地域の組織（消防団や自主防災組織）の資機材の整備や充実」がいずれも36.4%で最も高くなっている。学生は「地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化」が63.6%と特に高いほか、6項目で40%以上となっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化	普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進	地域ごとの備蓄の推進	小中学校の防災教育の充実	地域の組織（消防団や自主防災組織）の育成や強化	地域の組織（消防団や自主防災組織）の資機材の整備や充実	実践的防災訓練の実施、訓練結果に基づく目指すべき地域づくりの話し合い	地震・津波による被害を想定し、被災後の復興まちづくりを話し合う地域住民による組織づくり	防災士の資格取得など防災リーダーの育成や研修	近隣の事業所などとの連携促進	その他	無回答
農林業 (107人)	36.4	38.3	29.0	32.7	28.0	27.1	22.4	14.0	16.8	12.1	2.8	9.3
漁業 (22人)	36.4	31.8	27.3	27.3	36.4	36.4	27.3	13.6	22.7	13.6	4.5	27.3
商工サービス業自営 (137人)	42.3	46.0	38.0	35.0	27.7	21.9	21.2	23.4	19.7	17.5	3.6	4.4
会社員・公務員 (591人)	39.9	38.4	42.5	37.1	30.3	25.7	23.0	19.1	23.0	20.8	1.5	2.5
自由業 (46人)	52.2	45.7	21.7	32.6	28.3	32.6	23.9	28.3	8.7	26.1	4.3	2.2
主婦・主夫 (227人)	45.4	48.0	35.7	28.6	30.8	18.1	19.8	15.0	14.5	12.8	0.9	7.0
パート・アルバイト (255人)	38.4	38.8	36.5	36.9	24.7	22.7	22.4	23.9	17.6	16.1	0.8	7.1
学生 (22人)	63.6	31.8	40.9	50.0	40.9	40.9	40.9	27.3	22.7	18.2	4.5	-
無職 (352人)	41.2	41.2	28.7	24.1	28.7	25.6	23.6	17.0	15.1	10.2	3.1	10.5
その他 (120人)	45.0	45.8	37.5	31.7	25.8	22.5	26.7	25.0	18.3	15.8	7.5	7.5

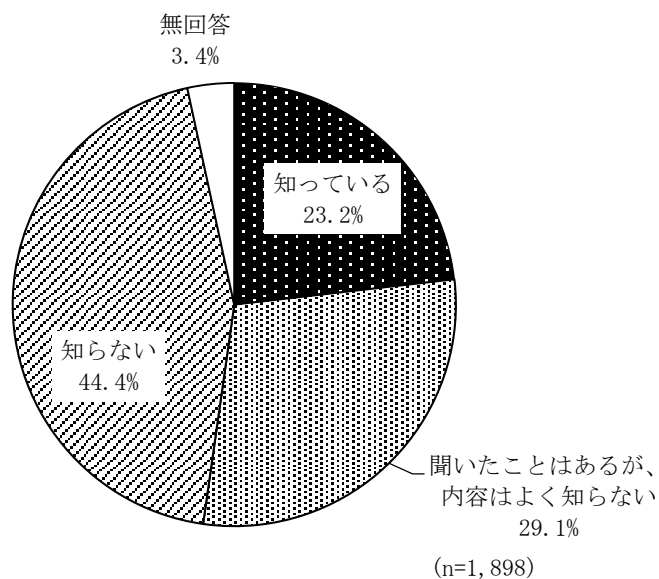
(10) 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について

問 72 南海トラフ地震に関する情報（臨時）が発表されることを知っているか

問 72 「南海トラフ地震に関する情報（臨時）」が発表されることについて、ご存知でしたか。（ひとつだけ〇）

南海トラフ地震に関する情報（臨時）については、「知らない」が44.4%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が29.1%、「知っている」が23.2%となっており、周知に努める必要がある。

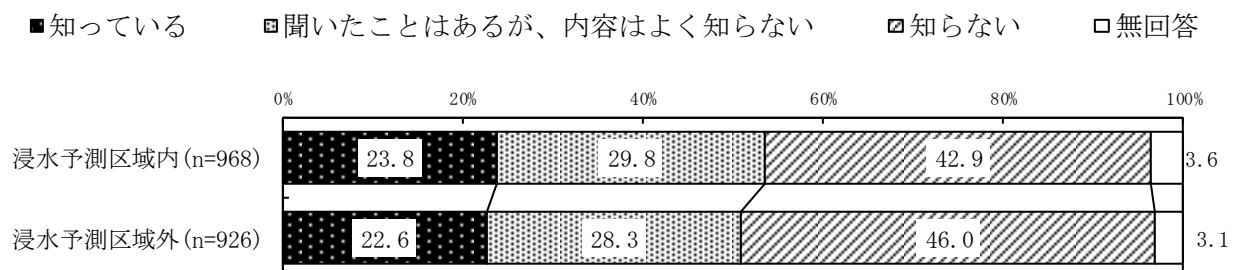
《 総合 》



【浸水予測区域別】

浸水予測区域内、区域外ともに、「総合」と同じ傾向となっており、浸水予測区域による違いは小さい。

《 浸水予測区域別 》



【性別】

「知っている」は男性25.9%・女性21.0%で、男性の方が約5ポイント高くなっている。

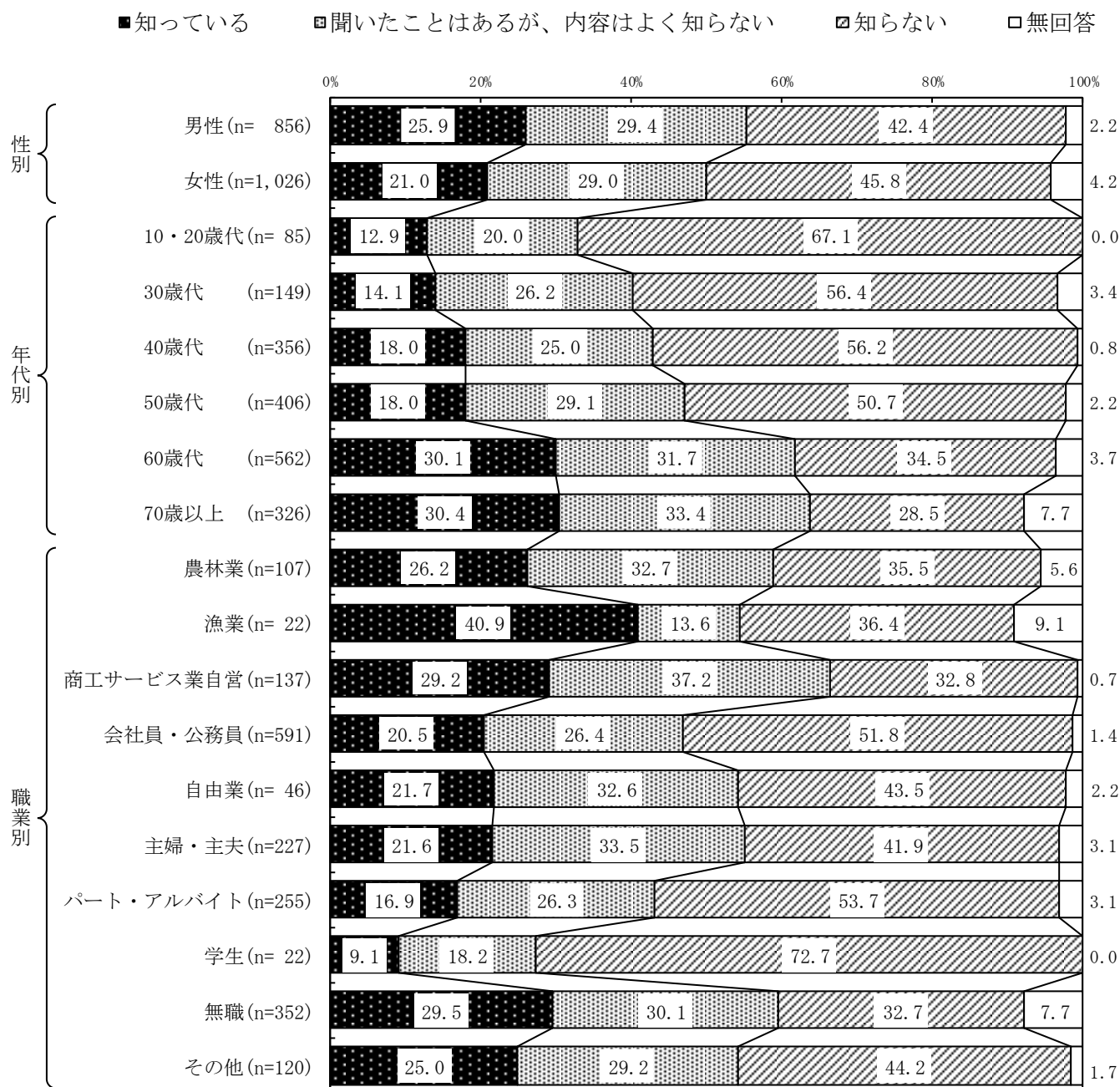
【年代別】

年代が低い層で認知率が低く、「知らない」は10・20歳代で67.1%、30～50歳代でも50%以上と高くなっている。60歳代と70歳以上では「知っている」と「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」がそれぞれ30%以上となっている。

【職業別】

漁業では、「知っている」が40.9%と高くなっている。一方、会社員・公務員、パート・アルバイト、学生では「知らない」が50%以上を占めている。

《性別・年代別・職業別》

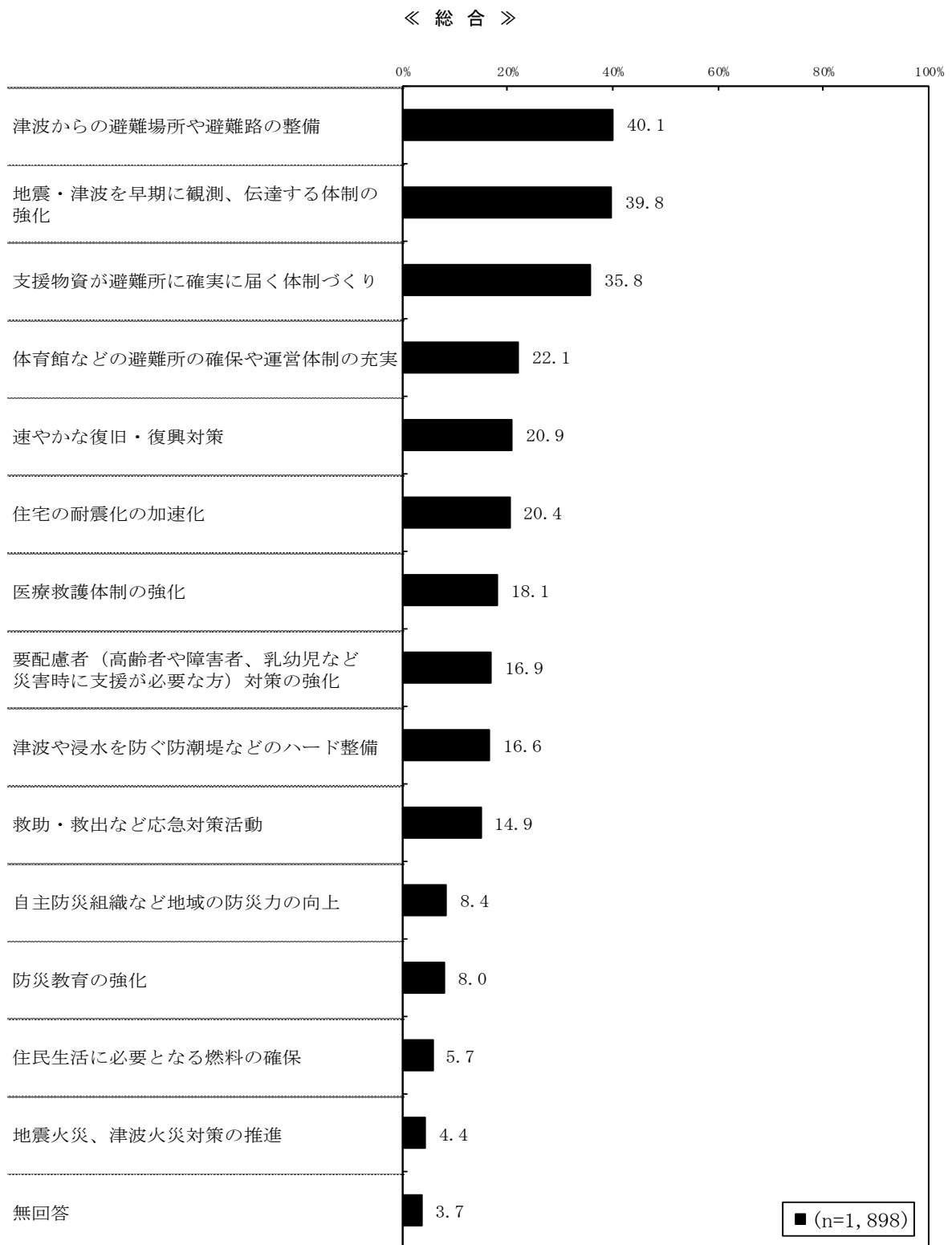


(11) 県の施策について

問 73 県が行っている施策で特に力をいれるべきもの

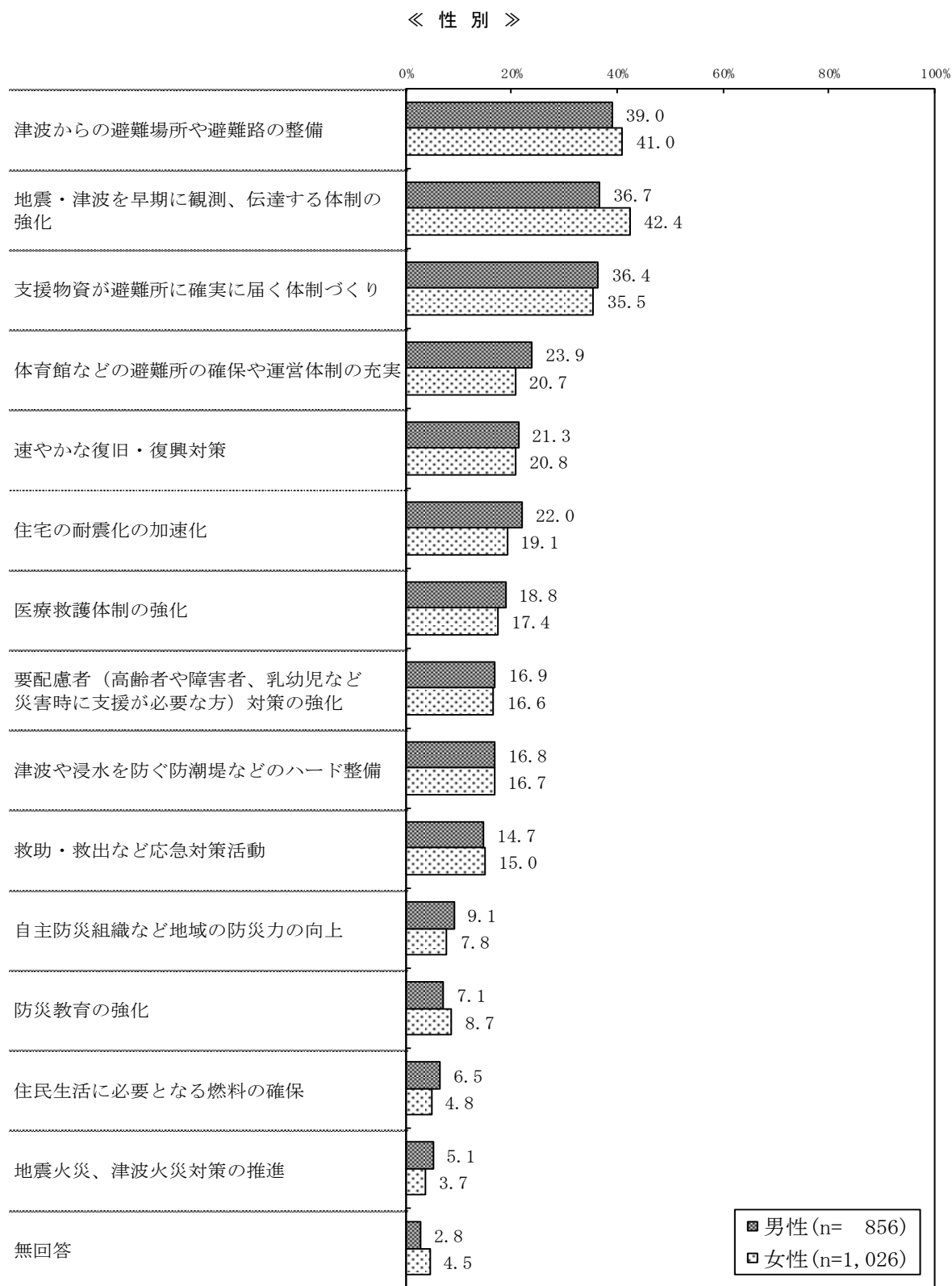
問 73 県が行っている施策のうち特に力をいれるべきものは何ですか。(3つまで○)

県が行っている施策で特に力をいれるべきものは、「津波からの避難場所や避難路の整備」(40.1%)、「地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化」(39.8%)、「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」(35.8%)の3項目の割合が高くなっている。



【性別】

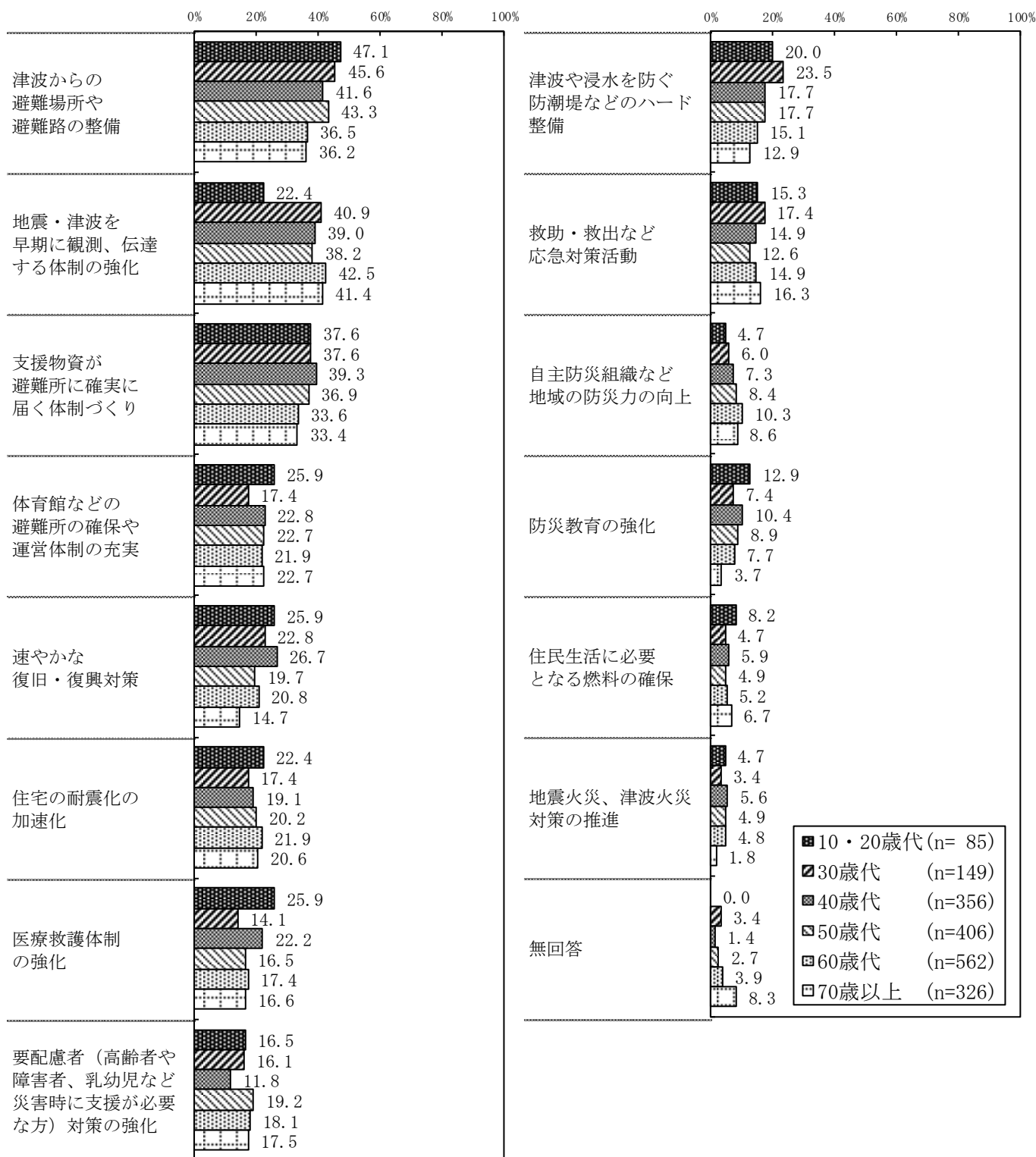
「地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化」は男性36.7%・女性42.4%と、女性の方が5.7ポイント高くなっており、女性では最も割合の高い項目となっている。



【年代別】

50歳代以下では「津波からの避難場所や避難路の整備」、60歳代以上では「地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化」の割合が最も高くなっている。

《 年 代 別 》



【職業別】

農林業、商工サービス業自営、主婦・主夫、無職では「地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化」が40%以上で最も高く、漁業、会社員・公務員、自由業、パート・アルバイト、学生、その他では、「津波からの避難場所や避難路の整備」が40%以上で最も高くなっている。また、漁業と学生では「住宅の耐震化の加速化」がそれぞれ36.4%、40.9%と他の職業区分と比べて高くなっている。

《 職 業 別 》

(単位：%)

	津波からの避難場所や避難路の整備	地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化	支援物資が避難所に確実に届く体制づくり	体育館などの避難所の確保や運営体制の充実	速やかな復旧・復興対策	住宅の耐震化の加速化	医療救護体制の強化	要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など災害時に支援が必要な方）対策の強化	津波や浸水を防ぐ防潮堤などのハード整備	救助・救出など応急対策活動	自主防災組織など地域の防災力の向上	防災教育の強化	住民生活に必要な燃料の確保	地震火災、津波火災対策の推進	無回答
農林業 (107人)	29.0	40.2	33.6	21.5	20.6	22.4	15.9	20.6	13.1	15.9	11.2	7.5	4.7	4.7	4.7
漁業 (22人)	50.0	31.8	27.3	9.1	9.1	36.4	18.2	4.5	9.1	13.6	9.1	9.1	4.5	9.1	13.6
商工サービス業自営 (137人)	35.0	41.6	34.3	26.3	26.3	19.0	22.6	18.2	11.7	16.1	8.8	7.3	5.8	4.4	2.2
会社員・公務員 (591人)	42.6	37.1	40.1	22.5	21.3	20.1	18.6	15.4	20.1	15.4	8.1	9.3	4.7	5.8	1.4
自由業 (46人)	52.2	43.5	21.7	30.4	23.9	17.4	10.9	17.4	13.0	8.7	13.0	13.0	10.9	6.5	2.2
主婦・主夫 (227人)	38.3	47.6	37.4	18.1	18.5	20.7	15.4	18.1	17.2	17.2	9.3	7.5	4.4	3.5	3.5
パート・アルバイト (255人)	44.3	41.6	36.9	20.8	24.3	18.4	16.1	14.9	18.0	13.7	4.7	9.8	5.5	3.9	4.3
学生 (22人)	59.1	27.3	31.8	22.7	9.1	40.9	22.7	18.2	13.6	9.1	4.5	13.6	13.6	9.1	-
無職 (352人)	36.1	40.9	32.4	21.6	16.8	20.5	19.3	20.2	15.1	12.2	8.8	4.0	6.3	3.7	7.4
その他 (120人)	40.0	31.7	33.3	25.8	26.7	21.7	21.7	14.2	13.3	18.3	10.0	8.3	8.3	-	3.3

VI 調査結果

[数表]

問2 南海トラフ地震について既にご存知でしたか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	知 つ て い た	な を の 調 査 票 な ど を 見 る ま で 知 ら な か つ た	無 回 答
総 合	実数	1,898	1,851	30	17
		100.0	97.5	1.6	0.9
性 別	男性	856	836	13	7
		100.0	97.7	1.5	0.8
	女性	1,026	1,000	17	9
		100.0	97.5	1.7	0.9
	その他	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	15	0	1
		100.0	93.8	0.0	6.3
年 代 別	10歳代	7	6	1	0
		100.0	85.7	14.3	0.0
	20歳代	78	77	1	0
		100.0	98.7	1.3	0.0
	30歳代	149	145	3	1
		100.0	97.3	2.0	0.7
	40歳代	356	352	3	1
		100.0	98.9	0.8	0.3
	50歳代	406	400	5	1
	100.0	98.5	1.2	0.2	
60歳代	562	551	7	4	
	100.0	98.0	1.2	0.7	
70歳以上	326	307	10	9	
	100.0	94.2	3.1	2.8	
	無回答	14	13	0	1
		100.0	92.9	0.0	7.1
職 業 別	農林業	107	107	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	漁業	22	21	0	1
		100.0	95.5	0.0	4.5
	商工サービス業自営	137	134	1	2
		100.0	97.8	0.7	1.5
	会社員、公務員	591	586	3	2
		100.0	99.2	0.5	0.3
	自由業	46	44	1	1
		100.0	95.7	2.2	2.2
	主婦・主夫	227	221	3	3
		100.0	97.4	1.3	1.3
	パート、アルバイト	255	249	5	1
	100.0	97.6	2.0	0.4	
学生	22	21	1	0	
	100.0	95.5	4.5	0.0	
無職	352	333	14	5	
	100.0	94.6	4.0	1.4	
その他	120	118	2	0	
	100.0	98.3	1.7	0.0	
	無回答	19	17	0	2
		100.0	89.5	0.0	10.5
同 居 人 数	0人(独居)	164	155	5	4
		100.0	94.5	3.0	2.4
	1人	495	484	9	2
		100.0	97.8	1.8	0.4
	2人	478	463	9	6
		100.0	96.9	1.9	1.3
	3人	397	390	5	2
		100.0	98.2	1.3	0.5
	4人	198	196	2	0
	100.0	99.0	1.0	0.0	
5人	91	90	0	1	
	100.0	98.9	0.0	1.1	
6人以上	61	60	0	1	
	100.0	98.4	0.0	1.6	
	無回答	14	13	0	1
		100.0	92.9	0.0	7.1
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	78	1	0
		100.0	98.7	1.3	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	74	1	0
		100.0	98.7	1.3	0.0
	小学生	160	157	1	2
		100.0	98.1	0.6	1.3
	70歳以上の人	653	634	12	7
		100.0	97.1	1.8	1.1
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	162	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	
妊産婦	5	5	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	795	10	3	
	100.0	98.4	1.2	0.4	
	無回答	183	171	6	6
		100.0	93.4	3.3	3.3
区 域 別	浸水予測区域内	968	946	13	9
		100.0	97.7	1.3	0.9
	浸水予測区域外	926	901	17	8
		100.0	97.3	1.8	0.9
	無回答	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

問3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	被害が 出る	揺れで、 建物に	揺れ 倒れる、 家具が	火 災	津 波	山 崩れ、 がけ 崩	危 険は ない	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,898	1,605	1,512	803	859	667	14	86	7	
			84.6	79.7	42.3	45.3	35.1	0.7	4.5	0.4	
	男性	856	720	686	374	367	280	9	34	6	
			84.1	80.1	43.7	42.9	32.7	1.1	4.0	0.7	
	女性	1,026	872	816	421	486	382	5	51	1	
		85.0	79.5	41.0	47.4	37.2	0.5	5.0	0.1		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	16	13	10	8	6	5	0	1	0	0	
		81.3	62.5	50.0	37.5	31.3	0.0	6.3	0.0	0.0	
年代別	10歳代	7	6	5	0	1	2	0	1	0	
			85.7	71.4	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	
	20歳代	78	66	72	39	31	37	0	6	1	
			84.6	92.3	50.0	39.7	47.4	0.0	7.7	1.3	
	30歳代	149	132	126	72	73	67	2	8	0	
			88.6	84.6	48.3	49.0	45.0	1.3	5.4	0.0	
	40歳代	356	303	294	167	156	130	2	18	1	
			85.1	82.6	46.9	43.8	36.5	0.6	5.1	0.3	
	50歳代	406	341	320	176	206	127	2	15	2	
		84.0	78.8	43.3	50.7	31.3	0.5	3.7	0.5		
60歳代	562	481	450	235	252	192	2	22	2		
		85.6	80.1	41.8	44.8	34.2	0.4	3.9	0.4		
70歳以上	326	264	235	107	135	107	6	15	1		
		81.0	72.1	32.8	41.4	32.8	1.8	4.6	0.3		
無回答	14	12	10	7	5	5	0	1	0		
		85.7	71.4	50.0	35.7	35.7	0.0	7.1	0.0		
職業別	農林業	107	96	85	42	39	52	0	2	0	
			89.7	79.4	39.3	36.4	48.6	0.0	1.9	0.0	
	漁業	22	18	18	10	13	15	1	1	1	
			81.8	81.8	45.5	59.1	68.2	4.5	4.5	4.5	
	商工サービス業 自己営	137	111	108	55	65	41	2	5	0	
			81.0	78.8	40.1	47.4	29.9	1.5	3.6	0.0	
	会社員、公務員	591	503	488	257	277	196	3	21	2	
			85.1	82.6	43.5	46.9	33.2	0.5	3.6	0.3	
	自由業	46	35	39	21	22	10	1	4	1	
			76.1	84.8	45.7	47.8	21.7	2.2	8.7	2.2	
	主婦・主夫	227	193	175	101	109	77	1	8	0	
			85.0	77.1	44.5	48.0	33.9	0.4	3.5	0.0	
	パート、アルバイト	255	222	216	108	120	97	0	12	1	
		87.1	84.7	42.4	47.1	38.0	0.0	4.7	0.4		
学生	22	18	20	8	6	12	0	4	0		
		81.8	90.9	36.4	27.3	54.5	0.0	18.2	0.0		
無職	352	293	260	133	145	111	6	20	1		
		83.2	73.9	37.8	41.2	31.5	1.7	5.7	0.3		
その他	120	102	89	60	57	52	0	9	0		
		85.0	74.2	50.0	47.5	43.3	0.0	7.5	0.0		
無回答	19	14	14	8	6	4	0	0	1		
		73.7	73.7	42.1	31.6	21.1	0.0	0.0	5.3		
同居人数	0人(独居)	164	138	120	65	72	56	1	7	1	
			84.1	73.2	39.6	43.9	34.1	0.6	4.3	0.6	
	1人	495	416	379	213	230	172	6	28	3	
			84.0	76.6	43.0	46.5	34.7	1.2	5.7	0.6	
	2人	478	407	391	185	204	156	3	21	2	
			85.1	81.8	38.7	42.7	32.6	0.6	4.4	0.4	
	3人	397	334	319	177	187	140	3	9	1	
			84.1	80.4	44.6	47.1	35.3	0.8	2.3	0.3	
	4人	198	169	172	87	91	77	0	15	0	
		85.4	86.9	43.9	46.0	38.9	0.0	7.6	0.0		
5人	91	78	73	38	43	37	0	3	0		
		85.7	80.2	41.8	47.3	40.7	0.0	3.3	0.0		
6人以上	61	52	48	32	27	26	1	3	0		
		85.2	78.7	52.5	44.3	42.6	1.6	4.9	0.0		
無回答	14	11	10	6	5	3	0	0	0		
		78.6	71.4	42.9	35.7	21.4	0.0	0.0	0.0		
ご家族の らに、次 に該当す る	3歳以下の乳幼児	79	68	71	41	38	29	0	5	0	
			86.1	89.9	51.9	48.1	36.7	0.0	6.3	0.0	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	66	69	43	41	26	0	4	0	
			88.0	92.0	57.3	54.7	34.7	0.0	5.3	0.0	
	小学生	160	133	129	75	82	66	0	11	0	
			83.1	80.6	46.9	51.3	41.3	0.0	6.9	0.0	
	70歳以上の人	653	573	512	259	278	236	4	27	1	
			87.7	78.4	39.7	42.6	36.1	0.6	4.1	0.2	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	148	135	73	81	45	0	12	0	
			91.4	83.3	45.1	50.0	27.8	0.0	7.4	0.0	
妊産婦	5	5	5	5	2	4	0	1	0		
		100.0	100.0	100.0	40.0	80.0	0.0	20.0	0.0		
1~6の人はいない	808	670	657	359	378	281	7	40	4		
		82.9	81.3	44.4	46.8	34.8	0.9	5.0	0.5		
無回答	183	143	129	65	74	55	3	6	2		
		78.1	70.5	35.5	40.4	30.1	1.6	3.3	1.1		
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	806	749	386	724	258	3	45	5	
			83.3	77.4	39.9	74.8	26.7	0.3	4.5	0.5	
	浸水予測区域外	926	796	760	415	134	407	11	42	2	
			86.0	82.1	44.8	14.5	44.0	1.2	4.5	0.2	
無回答	4	3	3	2	1	2	0	0	0		
		75.0	75.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0		

問4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報※をテレビなどで知ったときどうしますか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	守るなどの探して身を守る	机などの安全なところ	急いで外に出る	家族に危険を知る	何もしない	その他	無回答
総合	実数	1,898	1,295	634	1,032	49	100	9	
			68.2	33.4	54.4	2.6	5.3	0.5	
性別	男性	856	540	320	498	25	38	6	
			63.1	37.4	58.2	2.9	4.4	0.7	
	女性	1,026	743	311	524	23	60	2	
			72.4	30.3	51.1	2.2	5.8	0.2	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	12	3	10	1	2	1	
			75.0	18.8	62.5	6.3	12.5	6.3	
年代別	10歳代	7	5	0	2	2	0	0	
			71.4	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	
	20歳代	78	61	20	36	2	8	0	
			78.2	25.6	46.2	2.6	10.3	0.0	
	30歳代	149	105	50	80	4	6	0	
			70.5	33.6	53.7	2.7	4.0	0.0	
	40歳代	356	239	112	201	13	17	1	
			67.1	31.5	56.5	3.7	4.8	0.3	
	50歳代	406	276	125	221	9	24	0	
			68.0	30.8	54.4	2.2	5.9	0.0	
60歳代	562	384	206	315	9	32	5		
		68.3	36.7	56.0	1.6	5.7	0.9		
70歳以上	326	215	117	170	9	12	2		
		66.0	35.9	52.1	2.8	3.7	0.6		
	無回答	14	10	4	7	1	1	1	
			71.4	28.6	50.0	7.1	7.1	7.1	
職業別	農林業	107	65	50	59	2	4	0	
			60.7	46.7	55.1	1.9	3.7	0.0	
	漁業	22	12	6	16	0	2	2	
			54.5	27.3	72.7	0.0	9.1	9.1	
	商工サービス業自営	137	89	54	78	6	8	0	
			65.0	39.4	56.9	4.4	5.8	0.0	
	会社員、公務員	591	421	183	340	11	28	0	
			71.2	31.0	57.5	1.9	4.7	0.0	
	自由業	46	32	12	23	2	5	1	
			69.6	26.1	50.0	4.3	10.9	2.2	
	主婦・主夫	227	169	70	133	1	12	0	
			74.4	30.8	58.6	0.4	5.3	0.0	
	パート、アルバイト	255	171	79	131	11	13	1	
			67.1	31.0	51.4	4.3	5.1	0.4	
	学生	22	19	5	13	1	0	0	
			86.4	22.7	59.1	4.5	0.0	0.0	
無職	352	224	133	166	13	21	3		
		63.6	37.8	47.2	3.7	6.0	0.9		
その他	120	82	37	61	1	6	1		
		68.3	30.8	50.8	0.8	5.0	0.8		
	無回答	19	11	5	12	1	1	1	
			57.9	26.3	63.2	5.3	5.3	5.3	
同居人数	0人(独居)	164	101	67	18	10	14	4	
			61.6	40.9	11.0	6.1	8.5	2.4	
	1人	495	346	165	250	11	26	3	
			69.9	33.3	50.5	2.2	5.3	0.6	
	2人	478	323	158	262	12	19	2	
			67.6	33.1	54.8	2.5	4.0	0.4	
	3人	397	281	120	248	4	19	0	
			70.8	30.2	62.5	1.0	4.8	0.0	
	4人	198	144	61	128	8	12	0	
		72.7	30.8	64.6	4.0	6.1	0.0		
5人	91	54	32	68	2	7	0		
		59.3	35.2	74.7	2.2	7.7	0.0		
6人以上	61	37	27	49	1	2	0		
		60.7	44.3	80.3	1.6	3.3	0.0		
	無回答	14	9	4	9	1	1	0	
			64.3	28.6	64.3	7.1	7.1	0.0	
ご家族のうちに、次に該当する	3歳以下の乳幼児	79	63	18	50	1	4	0	
			79.7	22.8	63.3	1.3	5.1	0.0	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	57	25	51	0	3	0	
			76.0	33.3	68.0	0.0	4.0	0.0	
	小学生	160	116	38	114	2	9	0	
			72.5	23.8	71.3	1.3	5.6	0.0	
	70歳以上の人	653	438	228	402	16	25	1	
			67.1	34.9	61.6	2.5	3.8	0.2	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	114	47	116	4	13	0	
		70.4	29.0	71.6	2.5	8.0	0.0		
妊産婦	5	4	1	4	0	1	0		
		80.0	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0		
1～6の人はいない	808	562	268	418	19	51	4		
		69.6	33.2	51.7	2.4	6.3	0.5		
	無回答	183	110	76	37	9	9	4	
			60.1	41.5	20.2	4.9	4.9	2.2	
浸水予測	浸水予測区域内	968	678	300	508	22	54	7	
			70.0	31.0	52.5	2.3	5.6	0.7	
	浸水予測区域外	926	616	333	523	27	44	2	
			66.5	36.0	56.5	2.9	4.8	0.2	
	無回答	4	1	1	1	0	2	0	
			25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	

問5 普段、情報をよく収集するメディアはなんですか。(2つまで○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	新 聞	テ レ ビ	ラ ジ オ	マ ー ケ ー ト ン グ ン コ ン ス ト	イ ン タ ー ネ ッ ト	板 橋 街 の ポ ス タ ー 、 掲 示	そ の 他	無 回 答
総 合	実数	1,898	775 40.8	1,689 89.0	200 10.5	794 41.8	17 0.9	7 0.4	5 0.3	
性 別	男性	856	359 41.9	735 85.9	104 12.1	367 42.9	5 0.6	4 0.5	5 0.6	
	女性	1,026	410 40.0	941 91.7	94 9.2	420 40.9	11 1.1	3 0.3	0 0.0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	16	6 37.5	13 81.3	2 12.5	7 43.8	1 6.3	0 0.0	0 0.0	
年 代 別	10歳代	7	1 14.3	6 85.7	0 0.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20歳代	78	11 14.1	63 80.8	2 2.6	63 80.8	1 1.3	0 0.0	0 0.0	
	30歳代	149	22 14.8	128 85.9	9 6.0	115 77.2	2 1.3	0 0.0	0 0.0	
	40歳代	356	94 26.4	291 81.7	30 8.4	232 65.2	2 0.6	1 0.3	1 0.3	
	50歳代	406	152 37.4	359 88.4	41 10.1	190 46.8	4 1.0	2 0.5	0 0.0	
	60歳代	562	277 49.3	524 93.2	72 12.8	149 26.5	4 0.7	3 0.5	3 0.5	
	70歳以上	326	214 65.6	307 94.2	43 13.2	33 10.1	3 0.9	1 0.3	1 0.3	
	無回答	14	4 28.6	11 78.6	3 21.4	6 42.9	1 7.1	0 0.0	0 0.0	
職 業 別	農林業	107	42 39.3	102 95.3	32 29.9	23 21.5	0 0.0	1 0.9	0 0.0	
	漁業	22	8 36.4	18 81.8	2 9.1	3 13.6	3 13.6	0 0.0	2 9.1	
	商工サービス業自営	137	54 39.4	121 88.3	19 13.9	62 45.3	0 0.0	1 0.7	0 0.0	
	会社員、公務員	591	197 33.3	500 84.6	42 7.1	353 59.7	2 0.3	0 0.0	0 0.0	
	自由業	46	14 30.4	38 82.6	3 6.5	28 60.9	1 2.2	0 0.0	1 2.2	
	主婦・主夫	227	120 52.9	219 96.5	19 8.4	52 22.9	3 1.3	0 0.0	0 0.0	
	パート、アルバイト	255	87 34.1	233 91.4	20 7.8	119 46.7	4 1.6	2 0.8	0 0.0	
	学生	22	2 9.1	21 95.5	1 4.5	18 81.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無職	352	196 55.7	321 91.2	45 12.8	72 20.5	2 0.6	3 0.9	1 0.3	
	その他	120	49 40.8	101 84.2	15 12.5	56 46.7	1 0.8	0 0.0	0 0.0	
	無回答	19	6 31.6	15 78.9	2 10.5	8 42.1	1 5.3	0 0.0	1 5.3	
	同 居 人 数	0人(独居)	164	65 39.6	138 84.1	26 15.9	55 33.5	0 0.0	1 0.6	2 1.2
1人		495	235 47.5	451 91.1	45 9.1	165 33.3	4 0.8	4 0.8	1 0.2	
2人		478	197 41.2	419 87.7	47 9.8	205 42.9	4 0.8	0 0.0	2 0.4	
3人		397	152 38.3	356 89.7	35 8.8	188 47.4	5 1.3	2 0.5	0 0.0	
4人		198	72 36.4	179 90.4	21 10.6	98 49.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	
5人		91	27 29.7	82 90.1	15 16.5	48 52.7	2 2.2	0 0.0	0 0.0	
6人以上		61	23 37.7	53 86.9	10 16.4	28 45.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答		14	4 28.6	11 78.6	1 7.1	7 50.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	18 22.8	71 89.9	5 6.3	51 64.6	1 1.3	0 0.0	0 0.0	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	17 22.7	70 93.3	7 9.3	45 60.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	
	小学生	160	51 31.9	135 84.4	12 7.5	99 61.9	3 1.9	0 0.0	0 0.0	
	70歳以上の人	653	295 45.2	592 90.7	70 10.7	236 36.1	5 0.8	1 0.2	1 0.2	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	79 48.8	142 87.7	17 10.5	65 40.1	1 0.6	0 0.0	0 0.0	
	妊産婦	5	1 20.0	4 80.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	1〜6の人はいない	808	322 39.9	714 88.4	84 10.4	357 44.2	7 0.9	5 0.6	1 0.1	
	無回答	183	76 41.5	161 88.0	21 11.5	56 30.6	1 0.5	1 0.5	3 1.6	
区 域 別	浸水予測区域内	968	404 41.7	853 88.1	102 10.5	396 40.9	8 0.8	3 0.3	4 0.4	
	浸水予測区域外	926	370 40.0	834 90.1	97 10.5	395 42.7	9 1.0	4 0.4	1 0.1	
	無回答	4	1 25.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

問6 高知県では、様々な手段で南海トラフ地震対策の啓発を行っています。これまで、ご覧になったり、お聞きになったりしたことがあるものはどれですか。(3つまで○)

		サ ン プ ル	組 策 南 海 ト ラ フ 地 震 対 策 啓 発 テ レ ビ C M	組 策 南 海 ト ラ フ 地 震 対 策 啓 発 ラ ジ オ C M	新 聞 廣 告	路 面 電 車 、 路 線 バ ス の 吊 り 廣 告	県 の ホ ー ム ペ ー ジ	啓 発 冊 子 「 南 海 ト ラ フ 地 震 に 備 え よ き 」	験 を 含 む ブ ー ス (起 震 車 体)	イ ベ ン ト 等 に 出 展 し て い る 高 知 県 体	そ の 他
総 合	実数	1,898	1,700	346	813	40	120	1,019	139	43	
		89.6	89.6	18.2	42.8	2.1	6.3	53.7	7.3	2.3	
性 別	男性	856	768	203	376	14	65	387	56	17	
	女性	1,026	919	142	432	26	54	623	80	26	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	16	13	1	5	0	1	9	3	0	
年 代 別	10歳代	7	5	0	2	0	0	3	0	2	
	20歳代	78	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	28.6	
	30歳代	149	69	6	18	6	8	32	8	2	
	40歳代	356	88.5	7.7	23.1	7.7	10.3	41.0	10.3	2.6	
	50歳代	406	136	16	40	7	11	69	22	1	
	60歳代	562	91.3	10.7	26.8	4.7	7.4	46.3	14.8	0.7	
	70歳以上	326	305	54	111	10	33	192	40	9	
	無回答	14	85.7	15.2	31.2	2.8	9.3	53.9	11.2	2.5	
	職 業 別	農林業	107	358	92	178	11	26	227	26	16
漁業		22	88.2	22.7	43.8	2.7	6.4	55.9	6.4	3.9	
商工サービス業自営		137	512	113	276	5	25	343	29	6	
会社員、公務員		591	91.1	20.1	49.1	0.9	4.4	61.0	5.2	1.1	
自由業		46	304	64	186	1	16	145	12	7	
主婦・主夫		227	93.3	19.6	57.1	0.3	4.9	44.5	3.7	2.1	
パート、アルバイト		255	11	1	2	0	1	8	2	0	
学生		22	78.6	7.1	14.3	0.0	7.1	57.1	14.3	0.0	
無職		352	96	41	39	0	5	51	7	3	
その他		120	89.7	38.3	36.4	0.0	4.7	47.7	6.5	2.8	
無回答		19	20	3	9	0	1	8	1	2	
同 居 人 数		0人(独居)	164	129	35	61	3	9	71	7	2
	1人	495	94.2	25.5	44.5	2.2	6.6	51.8	5.1	1.5	
	2人	478	527	99	235	17	70	309	58	11	
	3人	397	89.2	16.8	39.8	2.9	11.8	52.3	9.8	1.9	
	4人	198	42	6	16	1	0	24	4	2	
	5人	91	91.3	13.0	34.8	2.2	0.0	52.2	8.7	4.3	
	6人以上	61	209	24	112	3	8	144	17	1	
	無回答	14	92.1	10.6	49.3	1.3	3.5	63.4	7.5	0.4	
	ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す る	3歳以下の乳幼児	79	223	39	108	6	4	160	19	5
4歳以上で小学校入学前の子ども		75	87.5	15.3	42.4	2.4	1.6	62.7	7.5	2.0	
小学生		160	20	1	9	2	1	10	4	2	
70歳以上の人		653	90.9	4.5	40.9	9.1	4.5	45.5	18.2	9.1	
日常生活で介護や支援を必要とする人		162	316	70	175	5	15	172	12	7	
妊産婦		5	89.8	19.9	49.7	1.4	4.3	48.9	3.4	2.0	
1～6の人はいない		808	103	25	44	2	5	60	9	7	
無回答		183	85.8	20.8	36.7	1.7	4.2	50.0	7.5	5.8	
区 域 別		浸水予測区域内	968	15	3	5	1	2	10	1	1
		浸水予測区域外	926	78.9	15.8	26.3	5.3	10.5	52.6	5.3	5.3
	無回答	4	144	29	62	3	13	87	8	5	
			87.8	17.7	37.8	1.8	7.9	53.0	4.9	3.0	

問7 啓発テレビ番組、テレビCMを魅力的で分かりやすくするには、どうすれば良いと思いますか。(3つまで○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	目を引くようなデザインを工夫する	変えたい表現、分かりやすく	専門用語など、分かりやすく	もどめ、メッセー、ジ、性、い、こ、と、な	協民に伝えたいこと	県民に伝えたいこと	手など、有名なスポーツ選手	タレントやスポーツ選手	するマンガやアニメで制作	特に変える必要はない	わからない	その他	無回答		
総合	突数	1,898	627 33.0	1,029 54.2	1,228 64.7	244 12.9	332 17.5	190 10.0	88 4.6	79 4.2	25 1.3						
性別	男性	856	286 33.4	441 51.5	530 61.9	137 16.0	141 16.5	101 11.8	41 4.8	39 4.6	12 1.4						
	女性	1,026	334 32.6	582 56.7	689 67.2	105 10.2	186 18.1	88 8.6	47 4.6	40 3.9	11 1.1						
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
	無回答	16	7 43.8	6 37.5	9 56.3	2 12.5	5 31.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	2 12.5						
年代別	10歳代	7	2 28.6	4 57.1	5 71.4	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
	20歳代	78	35 44.9	40 51.3	51 65.4	17 21.8	21 26.9	4 5.1	2 2.6	2 2.6	0 0.0						
	30歳代	149	53 35.6	69 46.3	83 55.7	27 18.1	35 23.5	13 8.7	9 6.0	8 5.4	0 0.0						
	40歳代	356	97 27.2	180 50.6	221 62.1	68 19.1	63 17.7	37 10.4	10 2.8	19 5.3	3 0.8						
	50歳代	406	143 35.2	223 54.9	259 63.8	61 15.0	80 19.7	41 10.1	18 4.4	17 4.2	1 0.2						
	60歳代	562	178 31.7	327 58.2	404 71.9	46 8.2	83 14.8	55 9.8	23 4.1	23 4.1	11 2.0						
	70歳以上	326	114 35.0	183 56.1	197 60.4	23 7.1	42 12.9	39 12.0	26 8.0	9 2.8	8 2.5						
	無回答	14	5 35.7	3 21.4	8 57.1	2 14.3	6 42.9	1 7.1	0 0.0	1 7.1	2 14.3						
	職業別	農林業	107	40 37.4	56 52.3	71 66.4	12 11.2	14 13.1	13 12.1	4 3.7	1 0.9	2 1.9					
漁業		22	5 22.7	11 50.0	13 59.1	4 18.2	4 18.2	3 13.6	1 4.5	1 4.5	2 9.1						
商工サービス業自営		137	44 32.1	78 56.9	90 65.7	13 9.5	25 18.2	11 8.0	5 3.6	10 7.3	2 1.5						
会社員、公務員		591	196 33.2	313 53.0	390 66.0	104 17.6	115 19.5	57 9.6	12 2.0	25 4.2	4 0.7						
自由業		46	20 43.5	24 52.2	32 69.6	8 17.4	6 13.0	5 10.9	1 2.2	1 2.2	1 2.2						
主婦・主夫		227	74 32.6	132 58.1	154 67.8	20 8.8	35 15.4	18 7.9	13 5.7	6 2.6	2 0.9						
パート、アルバイト		255	83 32.5	132 51.8	182 71.8	27 10.6	58 22.7	29 11.4	17 6.7	6 2.4	0 0.0						
学生		22	8 36.4	17 77.3	19 86.4	4 18.2	6 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
無職		352	113 32.1	195 55.4	220 62.5	37 10.5	40 11.4	40 11.4	25 7.1	18 5.1	8 2.3						
その他		120	39 32.5	66 55.0	69 57.5	12 10.0	23 19.2	12 10.0	9 7.5	10 8.3	2 1.7						
無回答		19	5 26.3	5 26.3	8 42.1	3 15.8	6 31.6	2 10.5	1 5.3	1 5.3	2 10.5						
同居人数		0人(独居)	164	52 31.7	89 54.3	103 62.8	17 10.4	23 14.0	20 12.2	11 6.7	7 4.3	3 1.8					
		1人	495	157 31.7	273 55.2	325 65.7	51 10.3	74 14.9	56 11.3	28 5.7	20 4.0	6 1.2					
	2人	478	156 32.6	246 51.5	303 63.4	68 14.2	80 16.7	47 9.8	29 6.1	16 3.3	9 1.9						
	3人	397	136 34.3	228 57.4	263 66.2	65 16.4	72 18.1	39 9.8	10 2.5	13 3.3	1 0.3						
	4人	198	72 36.4	109 55.1	129 65.2	19 9.6	40 20.2	16 8.1	6 3.0	13 6.6	3 1.5						
	5人	91	27 29.7	48 52.7	56 61.5	11 12.1	23 25.3	7 7.7	2 2.2	7 7.7	1 1.1						
	6人以上	61	21 34.4	31 50.8	40 65.6	11 18.0	15 24.6	5 8.2	2 3.3	3 4.9	1 1.6						
	無回答	14	6 42.9	5 35.7	9 64.3	2 14.3	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1						
	ご家族の中に、次に該当する	3歳以下の乳幼児	79	29 36.7	42 53.2	51 64.6	12 15.2	11 13.9	9 11.4	2 2.5	6 7.6	0 0.0					
4歳以上で小学校入学前の子ども		75	24 32.0	33 44.0	49 65.3	12 16.0	22 29.3	4 5.3	3 4.0	0 0.0							
小学生		160	53 33.1	87 54.4	104 65.0	26 16.3	36 22.5	14 8.8	3 1.9	11 6.9	0 0.0						
70歳以上の人		653	194 29.7	373 57.1	416 63.7	87 13.3	111 17.0	64 9.8	35 5.4	24 3.7	8 1.2						
日常生活で介護や支援を必要とする人		162	51 31.5	88 54.3	112 69.1	21 13.0	33 20.4	11 6.8	5 3.1	6 3.7	2 1.2						
妊産婦		5	1 20.0	2 40.0	4 80.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
1~6の人はいない		808	281 34.8	428 53.0	535 66.2	101 12.5	138 17.1	87 10.8	32 4.0	34 4.2	10 1.2						
無回答		183	62 33.9	94 51.4	109 59.6	20 10.9	27 14.8	20 10.9	13 7.1	5 2.7	7 3.8						
浸水予測		浸水予測区域内	968	319 33.0	529 54.6	621 64.2	119 12.3	155 16.0	106 11.0	44 4.5	44 4.5	15 1.5					
		浸水予測区域外	926	308 33.3	500 54.0	607 65.6	125 13.5	177 19.1	81 8.7	44 4.8	34 3.7	10 1.1					
	無回答	4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 25.0						

問9 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	あ 測 津 波 さ れ る 浸 水 地 域 が 予 測 さ れ る	は 測 津 波 な い れ る 浸 水 地 域 が 予 測 さ れ る	わ か ら な い	無 回 答
総合	実数	1,898	877	872	135	14
		100.0	46.2	45.9	7.1	0.7
性別	男性	856	403	396	54	3
		100.0	47.1	46.3	6.3	0.4
	女性	1,026	468	466	81	11
		100.0	45.6	45.4	7.9	1.1
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	6	10	0	0
		100.0	37.5	62.5	0.0	0.0
年代別	10歳代	7	2	4	1	0
		100.0	28.6	57.1	14.3	0.0
	20歳代	78	31	40	7	0
		100.0	39.7	51.3	9.0	0.0
	30歳代	149	58	78	12	1
		100.0	38.9	52.3	8.1	0.7
	40歳代	356	149	183	22	2
		100.0	41.9	51.4	6.2	0.6
	50歳代	406	198	173	34	1
		100.0	48.8	42.6	8.4	0.2
60歳代	562	280	248	31	3	
	100.0	49.8	44.1	5.5	0.5	
70歳以上	326	155	136	28	7	
	100.0	47.5	41.7	8.6	2.1	
	無回答	14	4	10	0	0
		100.0	28.6	71.4	0.0	0.0
職業別	農林業	107	36	63	5	3
		100.0	33.6	58.9	4.7	2.8
	漁業	22	16	5	1	0
		100.0	72.7	22.7	4.5	0.0
	商工サービス業自営	137	79	47	9	2
		100.0	57.7	34.3	6.6	1.5
	会社員、公務員	591	277	279	34	1
		100.0	46.9	47.2	5.8	0.2
	自由業	46	22	20	4	0
		100.0	47.8	43.5	8.7	0.0
	主婦・主夫	227	109	93	24	1
		100.0	48.0	41.0	10.6	0.4
	パート、アルバイト	255	107	124	22	2
		100.0	42.0	48.6	8.6	0.8
学生	22	7	11	4	0	
	100.0	31.8	50.0	18.2	0.0	
無職	352	160	165	22	5	
	100.0	45.5	46.9	6.3	1.4	
その他	120	58	52	10	0	
	100.0	48.3	43.3	8.3	0.0	
	無回答	19	6	13	0	0
		100.0	31.6	68.4	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	164	78	69	16	1
		100.0	47.6	42.1	9.8	0.6
	1人	495	243	219	28	5
		100.0	49.1	44.2	5.7	1.0
	2人	478	203	234	37	4
		100.0	42.5	49.0	7.7	0.8
	3人	397	182	186	28	1
		100.0	45.8	46.9	7.1	0.3
	4人	198	107	74	17	0
		100.0	54.0	37.4	8.6	0.0
5人	91	35	48	7	1	
	100.0	38.5	52.7	7.7	1.1	
6人以上	61	24	34	2	1	
	100.0	39.3	55.7	3.3	1.6	
	無回答	14	5	8	0	1
		100.0	35.7	57.1	0.0	7.1
ご家族のうちに、次に該当するか	3歳以下の乳幼児	79	34	41	3	1
		100.0	43.0	51.9	3.8	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	31	40	3	1
		100.0	41.3	53.3	4.0	1.3
	小学生	160	70	80	9	1
		100.0	43.8	50.0	5.6	0.6
	70歳以上の入	653	291	303	55	4
		100.0	44.6	46.4	8.4	0.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	85	62	13	2
		100.0	52.5	38.3	8.0	1.2
妊産婦	5	1	4	0	0	
	100.0	20.0	80.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	389	360	53	6	
	100.0	48.1	44.6	6.6	0.7	
	無回答	183	82	86	14	1
		100.0	44.8	47.0	7.7	0.5
浸水予測区域別	浸水予測区域内	968	775	131	56	6
		100.0	80.1	13.5	5.8	0.6
	浸水予測区域外	926	101	740	78	7
		100.0	10.9	79.9	8.4	0.8
	無回答	4	1	1	1	1
		100.0	25.0	25.0	25.0	25.0

問10 問9で「1. 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。
 あなたのお宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン プル	画 域 で 知 っ た 津 波 避 難 計	市 町 村 の ハ ザ ー ド	で 知 っ た ホ ー ム ペ ー ジ	新 聞 で 知 っ た	知 ら な い	そ の 他	無 回 答
総合	実数	877	233	336	31	44	176	40	17
		100.0	26.6	38.3	3.5	5.0	20.1	4.6	1.9
性別	男性	403	98	163	19	18	84	17	4
		100.0	24.3	40.4	4.7	4.5	20.8	4.2	1.0
	女性	468	133	171	12	26	91	23	12
		100.0	28.4	36.5	2.6	5.6	19.4	4.9	2.6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	6	2	2	0	0	1	0	1
		100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
年代別	10歳代	2	0	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20歳代	31	5	8	1	0	14	3	0
		100.0	16.1	25.8	3.2	0.0	45.2	9.7	0.0
	30歳代	58	13	19	1	1	14	9	1
		100.0	22.4	32.8	1.7	1.7	24.1	15.5	1.7
	40歳代	149	30	57	17	5	33	6	1
		100.0	20.1	38.3	11.4	3.4	22.1	4.0	0.7
	50歳代	198	57	78	6	15	34	8	0
	100.0	28.8	39.4	3.0	7.6	17.2	4.0	0.0	
60歳代	280	84	109	3	16	53	7	8	
	100.0	30.0	38.9	1.1	5.7	18.9	2.5	2.9	
70歳以上	155	43	62	3	7	27	7	6	
	100.0	27.7	40.0	1.9	4.5	17.4	4.5	3.9	
	無回答	4	1	2	0	0	0	0	1
		100.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
職業別	農林業	36	10	14	0	1	8	3	0
		100.0	27.8	38.9	0.0	2.8	22.2	8.3	0.0
	漁業	16	6	5	0	0	3	1	1
		100.0	37.5	31.3	0.0	0.0	18.8	6.3	6.3
	商工サービス業自営	79	20	30	0	7	16	4	2
		100.0	25.3	38.0	0.0	8.9	20.3	5.1	2.5
	会社員、公務員	277	62	106	21	14	60	12	2
		100.0	22.4	38.3	7.6	5.1	21.7	4.3	0.7
	自由業	22	8	8	2	1	3	0	0
		100.0	36.4	36.4	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0
	主婦・主夫	109	36	42	1	8	13	3	6
		100.0	33.0	38.5	0.9	7.3	11.9	2.8	5.5
	パート、アルバイト	107	37	44	2	4	15	4	1
	100.0	34.6	41.1	1.9	3.7	14.0	3.7	0.9	
学生	7	1	3	0	0	2	1	0	
	100.0	14.3	42.9	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	
無職	160	39	61	2	6	42	8	2	
	100.0	24.4	38.1	1.3	3.8	26.3	5.0	1.3	
その他	58	13	20	3	2	14	4	2	
	100.0	22.4	34.5	5.2	3.4	24.1	6.9	3.4	
	無回答	6	1	3	0	1	0	0	1
		100.0	16.7	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7
同居人数	0人(独居)	78	18	22	2	4	22	6	4
		100.0	23.1	28.2	2.6	5.1	28.2	7.7	5.1
	1人	243	71	94	6	15	44	9	4
		100.0	29.2	38.7	2.5	6.2	18.1	3.7	1.6
	2人	203	47	88	11	8	44	3	2
		100.0	23.2	43.3	5.4	3.9	21.7	1.5	1.0
	3人	182	53	63	6	11	35	10	4
		100.0	29.1	34.6	3.3	6.0	19.2	5.5	2.2
	4人	107	29	46	2	5	20	4	1
	100.0	27.1	43.0	1.9	4.7	18.7	3.7	0.9	
5人	35	9	12	3	1	5	5	0	
	100.0	25.7	34.3	8.6	2.9	14.3	14.3	0.0	
6人以上	24	5	8	1	0	6	3	1	
	100.0	20.8	33.3	4.2	0.0	25.0	12.5	4.2	
	無回答	5	1	3	0	0	0	0	1
		100.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
ご家族のらつし、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	34	6	14	0	1	8	4	1
		100.0	17.6	41.2	0.0	2.9	23.5	11.8	2.9
	4歳以上で小学校入学前の子ども	31	7	10	3	1	6	3	1
		100.0	22.6	32.3	9.7	3.2	19.4	9.7	3.2
	小学生	70	16	29	2	0	13	9	1
		100.0	22.9	41.4	2.9	0.0	18.6	12.9	1.4
	70歳以上の人	291	74	116	11	15	60	8	7
		100.0	25.4	39.9	3.8	5.2	20.6	2.7	2.4
	日常生活で介護や支援を必要とする人	85	25	26	2	9	19	2	2
		100.0	29.4	30.6	2.4	10.6	22.4	2.4	2.4
妊産婦	1	0	1	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	389	112	155	14	18	70	16	4	
	100.0	28.8	39.8	3.6	4.6	18.0	4.1	1.0	
	無回答	82	18	24	2	6	23	5	4
		100.0	22.0	29.3	2.4	7.3	28.0	6.1	4.9
浸水予測区域別	浸水予測区域内	775	217	288	27	38	157	36	12
		100.0	28.0	37.2	3.5	4.9	20.3	4.6	1.5
	浸水予測区域外	101	16	47	4	6	19	4	5
	100.0	15.8	46.5	4.0	5.9	18.8	4.0	5.0	
	無回答	1	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問11 あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン	後	た	津	ら	市	た	家	避	無
		プル	揺	層	波	呼	呼	周	族	難	回
			れ	マ	警	び	び	り	が	し	答
			が	ン	報	か	村	の	避	な	
			お	シ	が	け	か	人	難	い	
			さ	ョ	出	ら	ら	が	し		
			ま	ン	た	あ	避	避	ら		
			つ	等	ら	っ	難	し	ら		
			た	の	ら	た	の	た	ら		
総合	突数	877 100.0	603 68.8	20 2.3	113 12.9	68 7.8	21 2.4	20 2.3	27 3.1	5 0.6	
性別	男性	403 100.0	277 68.7	8 2.0	58 14.4	22 5.5	8 2.0	14 3.5	14 3.5	2 0.5	
	女性	468 100.0	322 68.8	12 2.6	54 11.5	46 9.8	12 2.6	6 1.3	13 2.8	3 0.6	
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	6 100.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	年 代 別	10歳代	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳代	31 100.0	22 71.0	4 12.9	1 3.2	1 3.2	2 6.5	1 3.2	0 0.0	0 0.0	
	30歳代	58 100.0	40 69.0	1 1.7	9 15.5	4 6.9	0 0.0	3 5.2	1 1.7	0 0.0	
	40歳代	149 100.0	102 68.5	9 6.0	18 12.1	8 5.4	3 2.0	3 2.0	4 2.7	2 1.3	
	50歳代	198 100.0	131 66.2	1 0.5	29 14.6	19 9.6	6 3.0	5 2.5	6 3.0	1 0.5	
	60歳代	280 100.0	206 73.6	4 1.4	35 12.5	16 5.7	5 1.8	4 1.4	8 2.9	2 0.7	
	70歳以上	155 100.0	98 63.2	1 0.6	20 12.9	20 12.9	4 2.6	4 2.6	8 5.2	0 0.0	
	無回答	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
職 業 別	農林業	36 100.0	28 77.8	0 0.0	2 5.6	3 8.3	1 2.8	1 2.8	0 0.0	1 2.8	
	漁業	16 100.0	13 81.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	
	商工サービス業自営	79 100.0	54 68.4	0 0.0	11 13.9	7 8.9	1 1.3	3 3.8	3 3.8	0 0.0	
	会社員、公務員	277 100.0	192 69.3	9 3.2	39 14.1	15 5.4	7 2.5	5 1.8	8 2.9	2 0.7	
	自由業	22 100.0	13 59.1	3 13.6	2 9.1	2 9.1	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	
	主婦・主夫	109 100.0	80 73.4	2 1.8	10 9.2	11 10.1	4 3.7	0 0.0	2 1.8	0 0.0	
	パート、アルバイト	107 100.0	69 64.5	3 2.8	17 15.9	11 10.3	1 0.9	3 2.8	3 2.8	0 0.0	
	学生	7 100.0	5 71.4	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無職	160 100.0	96 60.0	2 1.3	27 16.9	17 10.6	3 1.9	6 3.8	8 5.0	1 0.6	
	その他	58 100.0	49 84.5	1 1.7	4 6.9	0 0.0	1 1.7	1 1.7	2 3.4	0 0.0	
	無回答	6 100.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	同 居 人 数	0人(独居)	78 100.0	49 62.8	1 1.3	9 11.5	10 12.8	2 2.6	0 0.0	6 7.7	1 1.3
		1人	243 100.0	156 64.2	6 2.5	33 13.6	22 9.1	8 3.3	6 2.5	12 4.9	0 0.0
		2人	203 100.0	145 71.4	6 3.0	23 11.3	14 6.9	4 2.0	4 2.0	6 3.0	1 0.5
3人		182 100.0	136 74.7	7 3.8	23 12.6	8 4.4	3 1.6	3 1.6	0 0.0	2 1.1	
4人		107 100.0	71 66.4	0 0.0	16 15.0	11 10.3	2 1.9	5 4.7	2 1.9	0 0.0	
5人		35 100.0	28 80.0	0 0.0	6 17.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	0 0.0	
6人以上		24 100.0	15 62.5	0 0.0	3 12.5	3 12.5	0 0.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	
無回答		5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
ご 家 族 の ら っ し や 次 に 該 す る		3歳以下の乳幼児	34 100.0	23 67.6	4 11.8	5 14.7	1 2.9	0 0.0	0 0.0	1 2.9	0 0.0
		4歳以上で小学校入学前の子ども	31 100.0	19 61.3	1 3.2	6 19.4	4 12.9	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0
	小学生	70 100.0	54 77.1	3 4.3	7 10.0	2 2.9	0 0.0	2 2.9	1 1.4	1 1.4	
	70歳以上の人	291 100.0	200 68.7	2 0.7	38 13.1	25 8.6	7 2.4	8 2.7	8 2.7	3 1.0	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	85 100.0	54 63.5	1 1.2	15 17.6	9 10.6	3 3.5	2 2.4	1 1.2	0 0.0	
	妊産婦	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	1~6の人はいない	389 100.0	267 68.6	10 2.6	50 12.9	28 7.2	9 2.3	10 2.6	14 3.6	1 0.3	
	無回答	82 100.0	54 65.9	2 2.4	11 13.4	6 7.3	4 4.9	0 0.0	4 4.9	1 1.2	
	区 域 別	浸水予測区域内	775 100.0	541 69.8	19 2.5	99 12.8	57 7.4	17 2.2	18 2.3	21 2.7	3 0.4
		浸水予測区域外	101 100.0	62 61.4	1 1.0	13 12.9	11 10.9	4 4.0	2 2.0	6 5.9	2 2.0
無回答		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

問12 問11で「3. 津波警報が出たら」～「7. 避難しない」と回答した人におたずねします。
 すぐに避難しない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
 下段：%

		サンプル	津波が到達するまで	断るから避難する	本当に逃げる必要が	が、安全だと思える	で、自宅に危険な	めり、健康上の理由	自身や家族の体力	あるため	家財を残して	その他	無回答
総合	実数	249	33	157	23	38	7	14	34				
			13.3	63.1	9.2	15.3	2.8	5.6	13.7				
性別	男性	116	18	77	7	18	4	7	12				
			15.5	66.4	6.0	15.5	3.4	6.0	10.3				
	女性	131	15	80	16	19	3	7	21				
			11.5	61.1	12.2	14.5	2.3	5.3	16.0				
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0				
	無回答	2	0	0	0	1	0	0	1				
			0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0				
年代別	10歳代	1	1	1	1	0	0	0	0				
			100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	20歳代	5	0	4	0	1	1	0	0				
			0.0	80.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0				
	30歳代	17	4	13	1	2	1	0	1				
			23.5	76.5	5.9	11.8	5.9	0.0	5.9				
	40歳代	36	2	30	1	1	1	5	1				
			5.6	83.3	2.8	2.8	2.8	13.9	2.8				
50歳代	65	5	38	5	11	1	4	12					
		7.7	58.5	7.7	16.9	1.5	6.2	18.5					
60歳代	68	11	45	7	13	2	1	5					
		16.2	66.2	10.3	19.1	2.9	1.5	7.4					
70歳以上	56	10	26	8	10	1	4	14					
		17.9	46.4	14.3	17.9	1.8	7.1	25.0					
	無回答	1	0	0	0	0	0	1	1				
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0				
職業別	農林業	7	1	4	0	0	1	0	3				
			14.3	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9				
	漁業	2	1	0	0	0	0	0	1				
			50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0				
	商工サービス業自営	25	6	15	2	6	1	0	4				
			24.0	60.0	8.0	24.0	4.0	0.0	16.0				
	会社員、公務員	74	8	61	4	11	1	5	3				
			10.8	82.4	5.4	14.9	1.4	6.8	4.1				
	自由業	6	0	4	1	0	1	0	1				
			0.0	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7				
	主婦・主夫	27	3	17	5	5	1	0	5				
			11.1	63.0	18.5	18.5	3.7	0.0	18.5				
パート、アルバイト	35	5	24	3	1	0	3	2					
		14.3	68.6	8.6	2.9	0.0	8.6	5.7					
学生	2	1	2	1	0	1	0	0					
		50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0					
無職	61	6	27	6	13	1	6	12					
		9.8	44.3	9.8	21.3	1.6	9.8	19.7					
その他	8	2	3	1	1	0	0	2					
		25.0	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0					
	無回答	2	0	0	0	1	0	1	1				
			0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0				
同居人数	0人(独居)	27	2	17	1	3	1	3	3				
			7.4	63.0	3.7	11.1	3.7	11.1	11.1				
	1人	81	7	45	8	13	4	3	18				
			8.6	55.6	9.9	16.0	4.9	3.7	22.2				
	2人	51	8	34	6	5	0	6	4				
			15.7	66.7	11.8	9.8	0.0	11.8	7.8				
	3人	37	6	26	3	9	1	1	1				
			16.2	70.3	8.1	24.3	2.7	2.7	2.7				
	4人	36	8	25	3	4	1	1	5				
		22.2	69.4	8.3	11.1	2.8	2.8	13.9					
5人	7	0	6	1	2	0	0	0					
		0.0	85.7	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0					
6人以上	8	2	4	1	1	0	0	2					
		25.0	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0					
	無回答	2	0	0	0	1	0	1	1				
			0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0				
ご家族の らに、 やに、 次に 該当 する	3歳以下の乳幼児	7	0	4	1	2	0	1	0				
			0.0	57.1	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0				
	4歳以上で小学校入学前の子ども	11	3	7	0	4	0	0	1				
			27.3	63.6	0.0	36.4	0.0	0.0	9.1				
	小学生	12	3	7	1	1	0	0	1				
			25.0	58.3	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3				
	70歳以上の人	86	12	47	11	21	1	3	12				
			14.0	54.7	12.8	24.4	1.2	3.5	14.0				
	日常生活で介護や支援を必要とする人	30	4	15	4	17	2	0	3				
			13.3	50.0	13.3	56.7	6.7	0.0	10.0				
妊産婦	1	0	0	1	0	0	0	0					
		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
1～6の人はいない	111	14	79	8	6	5	8	15					
		12.6	71.2	7.2	5.4	4.5	7.2	13.5					
	無回答	25	4	17	1	0	3	3					
			16.0	68.0	4.0	0.0	0.0	12.0	12.0				
区 域 別	浸水予測区域内	212	24	135	18	32	5	9	30				
			11.3	63.7	8.5	15.1	2.4	4.2	14.2				
	浸水予測区域外	36	9	21	4	5	2	5	4				
		25.0	58.3	11.1	13.9	5.6	13.9	11.1					
	無回答	1	0	1	1	1	0	0	0				
			0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0				

問13 津波からの避難場所※を確認していますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	確 認 し て い る	い 確 認 し て い な	無 回 答
総 合	実数	877	811	54	12
		100.0	92.5	6.2	1.4
性 別	男性	403	368	30	5
		100.0	91.3	7.4	1.2
	女性	468	437	24	7
		100.0	93.4	5.1	1.5
	その他	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	6	6	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
年 代 別	10歳代	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	20歳代	31	24	7	0
		100.0	77.4	22.6	0.0
	30歳代	58	57	1	0
		100.0	98.3	1.7	0.0
	40歳代	149	136	11	2
		100.0	91.3	7.4	1.3
	50歳代	198	185	12	1
	100.0	93.4	6.1	0.5	
60歳代	280	257	17	6	
	100.0	91.8	6.1	2.1	
70歳以上	155	146	6	3	
	100.0	94.2	3.9	1.9	
	無回答	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
職 業 別	農林業	36	34	2	0
		100.0	94.4	5.6	0.0
	漁業	16	14	2	0
		100.0	87.5	12.5	0.0
	商工サービス業自営	79	74	4	1
		100.0	93.7	5.1	1.3
	会社員、公務員	277	254	18	5
		100.0	91.7	6.5	1.8
	自由業	22	19	3	0
		100.0	86.4	13.6	0.0
	主婦・主夫	109	104	1	4
		100.0	95.4	0.9	3.7
	パート、アルバイト	107	101	6	0
	100.0	94.4	5.6	0.0	
学生	7	6	1	0	
	100.0	85.7	14.3	0.0	
無職	160	145	14	1	
	100.0	90.6	8.8	0.6	
その他	58	54	3	1	
	100.0	93.1	5.2	1.7	
	無回答	6	6	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	78	68	8	2
		100.0	87.2	10.3	2.6
	1人	243	228	12	3
		100.0	93.8	4.9	1.2
	2人	203	184	16	3
		100.0	90.6	7.9	1.5
	3人	182	166	12	4
		100.0	91.2	6.6	2.2
	4人	107	103	4	0
	100.0	96.3	3.7	0.0	
5人	35	33	2	0	
	100.0	94.3	5.7	0.0	
6人以上	24	24	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
	無回答	5	5	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 し や 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	34	34	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	31	31	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	小学生	70	68	2	0
		100.0	97.1	2.9	0.0
	70歳以上の人	291	269	18	4
		100.0	92.4	6.2	1.4
	日常生活で介護や支援を必要とする人	85	81	2	2
		100.0	95.3	2.4	2.4
妊産婦	1	1	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	389	358	26	5	
	100.0	92.0	6.7	1.3	
	無回答	82	72	8	2
		100.0	87.8	9.8	2.4
浸 水 予 測	浸水予測区域内	775	725	41	9
		100.0	93.5	5.3	1.2
	浸水予測区域外	101	85	13	3
		100.0	84.2	12.9	3.0
	無回答	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

問14 問13で「1. 確認している」と回答した人におたずねします。
 あなたはどこに避難しますか。(当てはまるものすべてに○)

		サ ン プ ル	難 民 行 政 場 所 決 め た 地 域 避 住	台 自 宅 高 近 く の 高	そ の 他	無 回 答
総 合	実数	811	567	370	24	8
			69.9	45.6	3.0	1.0
性 別	男性	368	258	167	11	3
			70.1	45.4	3.0	0.8
	女性	437	305	200	13	4
			69.8	45.8	3.0	0.9
	その他	0	0	0	0	0
	無回答	6	4	3	0	1
			66.7	50.0	0.0	16.7
年 代 別	10歳代	2	2	2	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0
	20歳代	24	13	13	0	0
			54.2	54.2	0.0	0.0
	30歳代	57	38	28	2	0
			66.7	49.1	3.5	0.0
	40歳代	136	107	55	4	1
			78.7	40.4	2.9	0.7
	50歳代	185	125	89	9	0
		67.6	48.1	4.9	0.0	
60歳代	257	180	117	5	2	
		70.0	45.5	1.9	0.8	
70歳以上	146	99	63	4	4	
		67.8	43.2	2.7	2.7	
	無回答	4	3	3	0	1
			75.0	75.0	0.0	25.0
職 業 別	農林業	34	23	16	1	0
			67.6	47.1	2.9	0.0
	漁業	14	10	5	0	0
			71.4	35.7	0.0	0.0
	商工サービス業自営	74	49	37	2	0
			66.2	50.0	2.7	0.0
	会社員、公務員	254	190	109	8	0
			74.8	42.9	3.1	0.0
	自由業	19	12	11	1	0
			63.2	57.9	5.3	0.0
	主婦・主夫	104	64	58	2	3
			61.5	55.8	1.9	2.9
	パート、アルバイト	101	72	45	3	0
			71.3	44.6	3.0	0.0
学生	6	5	3	0	0	
		83.3	50.0	0.0	0.0	
無職	145	98	61	5	4	
		67.6	42.1	3.4	2.8	
その他	54	40	22	2	0	
		74.1	40.7	3.7	0.0	
	無回答	6	4	3	0	1
			66.7	50.0	0.0	16.7
同 居 人 数	0人(独居)	68	48	23	5	1
			70.6	33.8	7.4	1.5
	1人	228	159	100	5	4
			69.7	43.9	2.2	1.8
	2人	184	127	90	7	2
			69.0	48.9	3.8	1.1
	3人	166	123	78	3	0
			74.1	47.0	1.8	0.0
	4人	103	72	49	2	0
		69.9	47.6	1.9	0.0	
5人	33	22	16	2	0	
		66.7	48.5	6.1	0.0	
6人以上	24	13	12	0	0	
		54.2	50.0	0.0	0.0	
	無回答	5	3	2	0	1
			60.0	40.0	0.0	20.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	34	28	12	1	0
			82.4	35.3	2.9	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	31	23	11	1	0
			74.2	35.5	3.2	0.0
	小学生	68	48	28	1	0
			70.6	41.2	1.5	0.0
	70歳以上の人	269	195	117	6	4
			72.5	43.5	2.2	1.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	81	60	38	1	1
		74.1	46.9	1.2	1.2	
妊産婦	1	1	0	0	0	
		100.0	0.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	358	240	178	14	2	
		67.0	49.7	3.9	0.6	
無回答	72	50	28	3	1	
		69.4	38.9	4.2	1.4	
浸 水 予 測 区 域 別	浸水予測区域内	725	506	332	21	6
			69.8	45.8	2.9	0.8
	浸水予測区域外	85	61	38	2	2
			71.8	44.7	2.4	2.4
	無回答	1	0	0	1	0
			0.0	0.0	100.0	0.0

問15 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。(当てはまるものすべてに○)

		サンプル	避難場所への移動にかかる時間	避難場所への移動手段	避難経路が土砂崩れなどにより通れなくなる	避難経路が建物や倒壊により通れなくなる	避難場所が低地にある	避難場所の近くに崖がある	不安はない	その他	上段：人数 下段：%	
											無回答	その他
総合	実数	877	300	42	164	346	83	64	159	91	50	
			34.2	4.8	18.7	39.5	9.5	7.3	18.1	10.4	5.7	
性別	男性	403	127	20	79	158	36	31	80	33	24	
			31.5	5.0	19.6	39.2	8.9	7.7	19.9	8.2	6.0	
	女性	468	173	22	85	187	46	33	77	57	23	
			37.0	4.7	18.2	40.0	9.8	7.1	16.5	12.2	4.9	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	6	0	0	0	1	0	0	2	1	3	
			0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	50.0	
年代別	10歳代	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
			0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
	20歳代	31	14	2	12	15	3	3	3	0	3	
			45.2	6.5	38.7	48.4	9.7	9.7	9.7	0.0	9.7	
	30歳代	58	19	1	14	31	6	2	5	9	4	
			32.8	1.7	24.1	53.4	10.3	3.4	8.6	15.5	6.9	
	40歳代	149	47	5	25	63	17	9	30	18	6	
			31.5	3.4	16.8	42.3	11.4	6.0	20.1	12.1	4.0	
	50歳代	198	74	9	39	88	22	16	26	29	10	
		37.4	4.5	19.7	44.4	11.1	8.1	13.1	14.6	5.1		
60歳代	280	86	12	49	105	27	20	54	26	17		
		30.7	4.3	17.5	37.5	9.6	7.1	19.3	9.3	6.1		
70歳以上	155	60	13	25	42	8	14	39	9	8		
		38.7	8.4	16.1	27.1	5.2	9.0	25.2	5.8	5.2		
	無回答	4	0	0	0	1	0	0	1	0	2	
			0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	
職業別	農林業	36	14	0	9	16	6	1	4	3	1	
			38.9	0.0	25.0	44.4	16.7	2.8	11.1	8.3	2.8	
	漁業	16	3	0	5	6	1	4	2	1	2	
			18.8	0.0	31.3	37.5	6.3	25.0	12.5	6.3	12.5	
	商工サービス業自営	79	25	4	12	29	5	7	16	6	7	
			31.6	5.1	15.2	36.7	6.3	8.9	20.3	7.6	8.9	
	会社員、公務員	277	101	9	51	110	28	15	52	31	16	
			36.5	3.2	18.4	39.7	10.1	5.4	18.8	11.2	5.8	
	自由業	22	7	3	4	9	2	2	3	3	2	
			31.8	13.6	18.2	40.9	9.1	9.1	13.6	13.6	9.1	
	主婦・主夫	109	37	5	19	38	5	14	23	8	8	
			33.9	4.6	17.4	34.9	4.6	12.8	21.1	7.3	7.3	
	パート、アルバイト	107	39	6	23	46	12	6	12	11	5	
		36.4	5.6	21.5	43.0	11.2	5.6	11.2	10.3	4.7		
学生	7	2	0	2	3	0	0	3	0	0		
		28.6	0.0	28.6	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0		
無職	160	56	11	28	62	16	12	30	16	6		
		35.0	6.9	17.5	38.8	10.0	7.5	18.8	10.0	3.8		
その他	58	15	4	11	24	8	3	13	12	2		
		25.9	6.9	19.0	41.4	13.8	5.2	22.4	20.7	3.4		
	無回答	6	1	0	0	3	0	0	1	0	1	
			16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	
同居人数	0人(独居)	78	26	6	10	27	5	4	16	7	7	
			33.3	7.7	12.8	34.6	6.4	5.1	20.5	9.0	9.0	
	1人	243	73	12	44	86	18	23	49	26	11	
			30.0	4.9	18.1	35.4	7.4	9.5	20.2	10.7	4.5	
	2人	203	77	8	37	83	20	13	38	18	11	
			37.9	3.9	18.2	40.9	9.9	6.4	18.7	8.9	5.4	
	3人	182	59	8	39	69	20	17	33	18	12	
			32.4	4.4	21.4	37.9	11.0	9.3	18.1	9.9	6.6	
	4人	107	44	7	20	51	11	4	15	12	6	
		41.1	6.5	18.7	47.7	10.3	3.7	14.0	11.2	5.6		
5人	35	13	1	8	16	4	2	3	7	2		
		37.1	2.9	22.9	45.7	11.4	5.7	8.6	20.0	5.7		
6人以上	24	8	0	6	11	5	1	4	3	0		
		33.3	0.0	25.0	45.8	20.8	4.2	16.7	12.5	0.0		
	無回答	5	0	0	0	3	0	0	1	0	1	
			0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	
ご家族のいらっしゃる方に該当するか	3歳以下の乳幼児	34	11	0	6	10	4	2	7	4	4	
			32.4	0.0	17.6	29.4	11.8	5.9	20.6	11.8	11.8	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	31	12	1	5	12	5	2	6	3	2	
			38.7	3.2	16.1	38.7	16.1	6.5	19.4	9.7	6.5	
	小学生	70	18	1	19	30	12	4	8	9	3	
			25.7	1.4	27.1	42.9	17.1	5.7	11.4	12.9	4.3	
	70歳以上の人	291	115	17	51	117	30	26	44	30	13	
			39.5	5.8	17.5	40.2	10.3	8.9	15.1	10.3	4.5	
日常生活で介護や支援を必要とする人	85	42	7	10	35	12	5	13	13	0		
		49.4	8.2	11.8	41.2	14.1	5.9	15.3	15.3	0.0		
妊産婦	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0		
		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
1~6の人はいない	389	127	17	74	157	28	26	79	41	20		
		32.6	4.4	19.0	40.4	7.2	6.7	20.3	10.5	5.1		
	無回答	82	23	6	15	28	6	4	17	5	11	
			28.0	7.3	18.3	34.1	7.3	4.9	20.7	6.1	13.4	
区域別	浸水予測区域内	775	260	40	151	315	72	59	139	79	38	
			33.5	5.2	19.5	40.6	9.3	7.6	17.9	10.2	4.9	
	浸水予測区域外	101	39	2	12	31	11	5	20	11	12	
		38.6	2.0	11.9	30.7	10.9	5.0	19.8	10.9	11.9		
	無回答	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	
			100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

問16 避難場所と避難所は役割が違うことはご存知ですか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サ ン プ ル	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
総 合	実数	1,898	1,178	692	28
		100.0	62.1	36.5	1.5
性 別	男性	856	544	301	11
		100.0	63.6	35.2	1.3
	女性	1,026	625	384	17
		100.0	60.9	37.4	1.7
	その他	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	9	7	0
		100.0	56.3	43.8	0.0
年 代 別	10歳代	7	3	4	0
		100.0	42.9	57.1	0.0
	20歳代	78	33	45	0
		100.0	42.3	57.7	0.0
	30歳代	149	76	72	1
		100.0	51.0	48.3	0.7
	40歳代	356	203	151	2
		100.0	57.0	42.4	0.6
	50歳代	406	262	142	2
		100.0	64.5	35.0	0.5
60歳代	562	383	167	12	
	100.0	68.1	29.7	2.1	
70歳以上	326	211	104	11	
	100.0	64.7	31.9	3.4	
	無回答	14	7	7	0
		100.0	50.0	50.0	0.0
職 業 別	農林業	107	78	26	3
		100.0	72.9	24.3	2.8
	漁業	22	19	3	0
		100.0	86.4	13.6	0.0
	商工サービス業自営	137	81	54	2
		100.0	59.1	39.4	1.5
	会社員、公務員	591	367	221	3
		100.0	62.1	37.4	0.5
	自由業	46	30	16	0
		100.0	65.2	34.8	0.0
	主婦・主夫	227	152	69	6
		100.0	67.0	30.4	2.6
	パート、アルバイト	255	142	112	1
		100.0	55.7	43.9	0.4
学生	22	10	12	0	
	100.0	45.5	54.5	0.0	
無職	352	219	123	10	
	100.0	62.2	34.9	2.8	
その他	120	71	47	2	
	100.0	59.2	39.2	1.7	
	無回答	19	9	9	1
		100.0	47.4	47.4	5.3
同 居 人 数	0人(独居)	164	95	64	5
		100.0	57.9	39.0	3.0
	1人	495	337	154	4
		100.0	68.1	31.1	0.8
	2人	478	295	171	12
		100.0	61.7	35.8	2.5
	3人	397	243	150	4
		100.0	61.2	37.8	1.0
	4人	198	101	95	2
		100.0	51.0	48.0	1.0
	5人	91	59	32	0
	100.0	64.8	35.2	0.0	
6人以上	81	40	20	1	
	100.0	65.6	32.8	1.6	
	無回答	14	8	6	0
		100.0	57.1	42.9	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	53	26	0
		100.0	67.1	32.9	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	41	34	0
		100.0	54.7	45.3	0.0
	小学生	160	93	66	1
		100.0	58.1	41.3	0.6
	70歳以上の人	653	420	223	10
		100.0	64.3	34.2	1.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	97	63	2
		100.0	59.9	38.9	1.2
	妊産婦	5	2	3	0
	100.0	40.0	60.0	0.0	
1～6の人はいない	808	509	288	11	
	100.0	63.0	35.6	1.4	
	無回答	183	106	71	6
		100.0	57.9	38.8	3.3
区 域 別	浸水予測区域内	968	658	292	18
		100.0	68.0	30.2	1.9
	浸水予測区域外	926	517	399	10
		100.0	55.8	43.1	1.1
	無回答	4	3	1	0
		100.0	75.0	25.0	0.0

問17 同居するご家族の中に(ご自分を含む)、要配慮者がいらっしゃる場合、避難場所までの避難について不安がありますか。(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%				
		サ ン プ ル	な い 要 配 慮 者 は い	不 安 が あ る	不 安 は な い	無 回 答
総合	実数	1,898	782	749	253	114
		100.0	41.2	39.5	13.3	6.0
性別	男性	856	346	338	124	48
		100.0	40.4	39.5	14.5	5.6
	女性	1,026	431	402	128	65
		100.0	42.0	39.2	12.5	6.3
	その他	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	16	5	9	1	1
		100.0	31.3	56.3	6.3	6.3
年代別	10歳代	7	4	2	1	0
		100.0	57.1	28.6	14.3	0.0
	20歳代	78	36	28	9	5
		100.0	46.2	35.9	11.5	6.4
	30歳代	149	48	73	21	7
		100.0	32.2	49.0	14.1	4.7
	40歳代	356	155	132	52	17
		100.0	43.5	37.1	14.6	4.8
	50歳代	406	164	164	54	24
	100.0	40.4	40.4	13.3	5.9	
60歳代	562	253	208	65	36	
	100.0	45.0	37.0	11.6	6.4	
70歳以上	326	115	137	50	24	
	100.0	35.3	42.0	15.3	7.4	
	無回答	14	7	5	1	1
		100.0	50.0	35.7	7.1	7.1
職業別	農林業	107	41	49	13	4
		100.0	38.3	45.8	12.1	3.7
	漁業	22	7	11	4	0
		100.0	31.8	50.0	18.2	0.0
	商工サービス業自営	137	47	58	22	10
		100.0	34.3	42.3	16.1	7.3
	会社員、公務員	591	251	236	71	33
		100.0	42.5	39.9	12.0	5.6
	自由業	46	23	14	7	2
		100.0	50.0	30.4	15.2	4.3
	主婦・主夫	227	85	90	36	16
		100.0	37.4	39.6	15.9	7.0
	パート、アルバイト	255	133	78	33	11
	100.0	52.2	30.6	12.9	4.3	
学生	22	13	5	1	3	
	100.0	59.1	22.7	4.5	13.6	
無職	352	124	154	51	23	
	100.0	35.2	43.8	14.5	6.5	
その他	120	51	48	14	7	
	100.0	42.5	40.0	11.7	5.8	
	無回答	19	7	6	1	5
		100.0	36.8	31.6	5.3	26.3
同居人数	0人(独居)	164	84	38	15	27
		100.0	51.2	23.2	9.1	16.5
	1人	495	235	169	63	28
		100.0	47.5	34.1	12.7	5.7
	2人	478	208	177	71	22
		100.0	43.5	37.0	14.9	4.6
	3人	397	156	174	49	18
		100.0	39.3	43.8	12.3	4.5
	4人	198	62	94	30	12
		100.0	31.3	47.5	15.2	6.1
5人	91	18	60	11	2	
	100.0	19.8	65.9	12.1	2.2	
6人以上	81	14	31	14	2	
	100.0	23.0	50.8	23.0	3.3	
	無回答	14	5	6	0	3
		100.0	35.7	42.9	0.0	21.4
ご家族のらつしやに該当する	3歳以下の乳幼児	79	2	63	12	2
		100.0	2.5	79.7	15.2	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	13	54	7	1
		100.0	17.3	72.0	9.3	1.3
	小学生	160	60	68	25	7
		100.0	37.5	42.5	15.6	4.4
	70歳以上の人	653	131	406	99	17
		100.0	20.1	62.2	15.2	2.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	5	149	7	1
		100.0	3.1	92.0	4.3	0.6
	妊産婦	5	0	4	1	0
	100.0	0.0	80.0	20.0	0.0	
1~6の人はいない	808	511	139	105	53	
	100.0	63.2	17.2	13.0	6.6	
無回答	183	83	43	21	36	
	100.0	45.4	23.5	11.5	19.7	
区域別	浸水予測区域内	968	394	402	116	56
		100.0	40.7	41.5	12.0	5.8
	浸水予測区域外	926	387	345	136	58
	100.0	41.8	37.3	14.7	6.3	
	無回答	4	1	2	1	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0

問18 あなたがお住まいの地域では、要配慮者の避難を地域として支援する体制
(一人ひとりの避難計画や避難後の対策等)ができていますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	で き て い る	で き て い ない	で き て い ない	よ く 知 ら ない	無 回 答
総合	実数	1,898	153	154	453	1,116	22
		100.0	8.1	8.1	23.9	58.8	1.2
性別	男性	856	80	84	210	473	9
		100.0	9.3	9.8	24.5	55.3	1.1
	女性	1,026	72	68	238	635	13
		100.0	7.0	6.6	23.2	61.9	1.3
	その他	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	16	1	2	5	8	0
		100.0	6.3	12.5	31.3	50.0	0.0
年代別	10歳代	7	0	0	1	6	0
		100.0	0.0	0.0	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	3	1	14	60	0
		100.0	3.8	1.3	17.9	76.9	0.0
	30歳代	149	10	9	26	103	1
		100.0	6.7	6.0	17.4	69.1	0.7
	40歳代	356	14	20	70	250	2
		100.0	3.9	5.6	19.7	70.2	0.6
	50歳代	406	31	32	84	255	4
	100.0	7.6	7.9	20.7	62.8	1.0	
60歳代	562	56	59	152	289	6	
	100.0	10.0	10.5	27.0	51.4	1.1	
70歳以上	326	38	32	100	147	9	
	100.0	11.7	9.8	30.7	45.1	2.8	
	無回答	14	1	1	6	6	0
		100.0	7.1	7.1	42.9	42.9	0.0
職業別	農林業	107	7	9	39	51	1
		100.0	6.5	8.4	36.4	47.7	0.9
	漁業	22	3	4	5	10	0
		100.0	13.6	18.2	22.7	45.5	0.0
	商工サービス業自営	137	10	12	42	72	1
		100.0	7.3	8.8	30.7	52.6	0.7
	会社員、公務員	591	40	44	123	381	3
		100.0	6.8	7.4	20.8	64.5	0.5
	自由業	46	5	4	7	30	0
		100.0	10.9	8.7	15.2	65.2	0.0
	主婦・主夫	227	24	14	60	124	5
		100.0	10.6	6.2	26.4	54.6	2.2
	パート、アルバイト	255	16	16	45	177	1
	100.0	6.3	6.3	17.6	69.4	0.4	
学生	22	2	0	4	16	0	
	100.0	9.1	0.0	18.2	72.7	0.0	
無職	352	36	36	97	175	8	
	100.0	10.2	10.2	27.6	49.7	2.3	
その他	120	9	13	27	69	2	
	100.0	7.5	10.8	22.5	57.5	1.7	
	無回答	19	1	2	4	11	1
		100.0	5.3	10.5	21.1	57.9	5.3
同居人数	0人(独居)	164	16	8	49	86	5
		100.0	9.8	4.9	29.9	52.4	3.0
	1人	495	52	43	99	295	6
		100.0	10.5	8.7	20.0	59.6	1.2
	2人	478	32	33	126	282	5
		100.0	6.7	6.9	26.4	59.0	1.0
	3人	397	24	44	82	244	3
		100.0	6.0	11.1	20.7	61.5	0.8
	4人	198	17	11	45	123	2
	100.0	8.6	5.6	22.7	62.1	1.0	
5人	91	4	5	31	51	0	
	100.0	4.4	5.5	34.1	56.0	0.0	
6人以上	61	6	8	18	28	1	
	100.0	9.8	13.1	29.5	45.9	1.6	
	無回答	14	2	2	3	7	0
		100.0	14.3	14.3	21.4	50.0	0.0
ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	79	7	3	14	54	1
		100.0	8.9	3.8	17.7	68.4	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	5	5	15	50	0
		100.0	6.7	6.7	20.0	66.7	0.0
	小学生	160	10	10	30	110	0
		100.0	6.3	6.3	18.8	68.8	0.0
	70歳以上の人	653	53	69	187	336	8
		100.0	8.1	10.6	28.6	51.5	1.2
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	10	16	62	72	2
		100.0	6.2	9.9	38.3	44.4	1.2
妊産婦	5	0	0	0	5	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
1~6の人はいない	808	59	61	162	521	5	
	100.0	7.3	7.5	20.0	64.5	0.6	
	無回答	183	22	12	47	94	8
		100.0	12.0	6.6	25.7	51.4	4.4
浸水予測	浸水予測区域内	968	78	82	235	562	11
		100.0	8.1	8.5	24.3	58.1	1.1
	浸水予測区域外	926	75	72	217	551	11
		100.0	8.1	7.8	23.4	59.5	1.2
	無回答	4	0	0	3	0	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0

問19 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。
 (備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン プ ル	るを1 備日 蓄し 2日 て日 い分	るを3 備日 蓄し 6日 て日 い分	備7 蓄日 し分 して 以上 るを	い備 蓄し て い な	無 回 答	
総合	実数	1,898	792	358	63	680	5	
		100.0	41.7	18.9	3.3	35.8	0.3	
	男性	856	322	166	34	331	3	
		100.0	37.6	19.4	4.0	38.7	0.4	
性別	女性	1,026	464	187	29	344	2	
		100.0	45.2	18.2	2.8	33.5	0.2	
	その他	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	6	5	0	5	0	
		100.0	37.5	31.3	0.0	31.3	0.0	
	年代別	10歳代	7	3	1	0	3	0
			100.0	42.9	14.3	0.0	42.9	0.0
20歳代		78	32	13	1	31	1	
		100.0	41.0	16.7	1.3	39.7	1.3	
30歳代		149	73	24	1	51	0	
		100.0	49.0	16.1	0.7	34.2	0.0	
40歳代		356	174	57	15	110	0	
		100.0	48.9	16.0	4.2	30.9	0.0	
50歳代		406	174	74	9	148	1	
	100.0	42.9	18.2	2.2	36.5	0.2		
	60歳代	562	198	131	23	210	0	
		100.0	35.2	23.3	4.1	37.4	0.0	
	70歳以上	326	131	55	14	123	3	
		100.0	40.2	16.9	4.3	37.7	0.9	
	無回答	14	7	3	0	4	0	
		100.0	50.0	21.4	0.0	28.6	0.0	
	職業別	農林業	107	28	25	10	44	0
			100.0	26.2	23.4	9.3	41.1	0.0
漁業		22	11	3	0	8	0	
		100.0	50.0	13.6	0.0	36.4	0.0	
商工サービス業自営		137	49	20	8	60	0	
		100.0	35.8	14.6	5.8	43.8	0.0	
会社員、公務員		591	282	110	11	187	1	
		100.0	47.7	18.6	1.9	31.6	0.2	
自由業		46	20	9	2	15	0	
		100.0	43.5	19.6	4.3	32.6	0.0	
主婦・主夫		227	108	47	7	65	0	
		100.0	47.6	20.7	3.1	28.6	0.0	
パート、アルバイト		255	111	45	4	95	0	
		100.0	43.5	17.6	1.6	37.3	0.0	
	学生	22	10	4	1	7	0	
		100.0	45.5	18.2	4.5	31.8	0.0	
	無職	352	130	61	19	138	4	
		100.0	36.9	17.3	5.4	39.2	1.1	
	その他	120	37	29	1	53	0	
		100.0	30.8	24.2	0.8	44.2	0.0	
	無回答	19	6	5	0	8	0	
		100.0	31.6	26.3	0.0	42.1	0.0	
	同居人数	0人(独居)	164	60	24	5	74	1
		100.0	36.6	14.6	3.0	45.1	0.6	
1人		495	196	106	19	173	1	
		100.0	39.6	21.4	3.8	34.9	0.2	
2人		478	198	96	18	164	2	
		100.0	41.4	20.1	3.8	34.3	0.4	
3人		397	178	72	8	139	0	
		100.0	44.8	18.1	2.0	35.0	0.0	
4人		198	87	34	9	67	1	
		100.0	43.9	17.2	4.5	33.8	0.5	
	5人	91	45	9	1	36	0	
		100.0	49.5	9.9	1.1	39.6	0.0	
	6人以上	61	23	13	3	22	0	
		100.0	37.7	21.3	4.9	36.1	0.0	
	無回答	14	5	4	0	5	0	
		100.0	35.7	28.6	0.0	35.7	0.0	
	ご家族の らっし やに 該当 する	3歳以下の乳幼児	79	41	12	2	24	0
			100.0	51.9	15.2	2.5	30.4	0.0
		4歳以上で小学校入学前の子ども	75	39	12	1	23	0
		100.0	52.0	16.0	1.3	30.7	0.0	
小学生		160	85	30	1	44	0	
		100.0	53.1	18.8	0.6	27.5	0.0	
70歳以上の人		653	279	117	28	228	1	
		100.0	42.7	17.9	4.3	34.9	0.2	
日常生活で介護や支援を必要とする人		162	75	27	4	55	1	
		100.0	46.3	16.7	2.5	34.0	0.6	
妊産婦		5	2	2	0	1	0	
	100.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0		
1~6の人はいない	808	327	169	26	284	2		
	100.0	40.5	20.9	3.2	35.1	0.2		
無回答	183	57	30	6	88	2		
	100.0	31.1	16.4	3.3	48.1	1.1		
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	432	154	19	358	5	
		100.0	44.6	15.9	2.0	37.0	0.5	
	浸水予測区域外	926	359	203	44	320	0	
		100.0	38.8	21.9	4.8	34.6	0.0	
無回答	4	1	1	0	2	0		
	100.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0		

問20 問19で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	て 必 要 性 を 感 じ	手 間 が か か る	費 用 が か か る	い 置 き 場 所 が な	る 賞 味 期 限 が あ	そ の 他	無 回 答
総合	実数	680	120	72	103	58	187	129	11
		100.0	17.6	10.6	15.1	8.5	27.5	19.0	1.6
性別	男性	331	81	35	50	28	82	53	2
		100.0	24.5	10.6	15.1	8.5	24.8	16.0	0.6
	女性	344	38	36	52	30	105	74	9
		100.0	11.0	10.5	15.1	8.7	30.5	21.5	2.6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	5	1	1	1	0	0	2	0
		100.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
年 代 別	10歳代	3	0	2	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	20歳代	31	2	6	5	3	10	5	0
		100.0	6.5	19.4	16.1	9.7	32.3	16.1	0.0
	30歳代	51	11	7	10	4	10	9	0
		100.0	21.6	13.7	19.6	7.8	19.6	17.6	0.0
	40歳代	110	15	15	27	10	23	19	1
		100.0	13.6	13.6	24.5	9.1	20.9	17.3	0.9
	50歳代	148	25	13	23	12	45	30	0
	100.0	16.9	8.8	15.5	8.1	30.4	20.3	0.0	
60歳代	210	39	22	26	21	53	42	7	
	100.0	18.6	10.5	12.4	10.0	25.2	20.0	3.3	
70歳以上	123	27	6	11	8	45	23	3	
	100.0	22.0	4.9	8.9	6.5	36.6	18.7	2.4	
	無回答	4	1	1	1	0	0	1	0
		100.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
職 業 別	農林業	44	11	1	2	3	11	13	3
		100.0	25.0	2.3	4.5	6.8	25.0	29.5	6.8
	漁業	8	3	1	1	0	1	1	1
		100.0	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5
	商工サービス業自営	60	11	4	8	4	20	13	0
		100.0	18.3	6.7	13.3	6.7	33.3	21.7	0.0
	会社員、公務員	187	30	35	23	16	50	32	1
		100.0	16.0	18.7	12.3	8.6	26.7	17.1	0.5
	自由業	15	3	0	2	2	4	4	0
		100.0	20.0	0.0	13.3	13.3	26.7	26.7	0.0
	主婦・主夫	65	5	6	11	5	26	10	2
		100.0	7.7	9.2	16.9	7.7	40.0	15.4	3.1
	パート、アルバイト	95	16	6	23	9	24	17	0
	100.0	16.8	6.3	24.2	9.5	25.3	17.9	0.0	
学生	7	1	3	0	0	3	0	0	
	100.0	14.3	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	
無職	138	30	13	21	11	35	26	2	
	100.0	21.7	9.4	15.2	8.0	25.4	18.8	1.4	
その他	53	8	1	11	8	11	12	2	
	100.0	15.1	1.9	20.8	15.1	20.8	22.6	3.8	
	無回答	8	2	2	1	0	2	1	0
		100.0	25.0	25.0	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	74	15	10	14	5	13	13	4
		100.0	20.3	13.5	18.9	6.8	17.6	17.6	5.4
	1人	173	39	13	24	10	47	38	2
		100.0	22.5	7.5	13.9	5.8	27.2	22.0	1.2
	2人	164	33	21	17	16	52	22	3
		100.0	20.1	12.8	10.4	9.8	31.7	13.4	1.8
	3人	139	18	18	30	17	31	24	1
		100.0	12.9	12.9	21.6	12.2	22.3	17.3	0.7
	4人	67	6	4	8	6	24	18	1
		100.0	9.0	6.0	11.9	9.0	35.8	26.9	1.5
5人	36	4	2	7	4	12	7	0	
	100.0	11.1	5.6	19.4	11.1	33.3	19.4	0.0	
6人以上	22	3	3	2	0	8	6	0	
	100.0	13.6	13.6	9.1	0.0	36.4	27.3	0.0	
	無回答	5	2	1	1	0	0	1	0
		100.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	24	4	5	1	5	3	6	0
		100.0	16.7	20.8	4.2	20.8	12.5	25.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	23	3	4	4	2	6	4	0
		100.0	13.0	17.4	17.4	8.7	26.1	17.4	0.0
	小学生	44	4	4	10	3	14	9	0
		100.0	9.1	9.1	22.7	6.8	31.8	20.5	0.0
	70歳以上の人	228	40	18	31	15	78	43	3
		100.0	17.5	7.9	13.6	6.6	34.2	18.9	1.3
	日常生活で介護や支援を必要とする人	55	5	6	7	9	16	12	0
		100.0	9.1	10.9	12.7	16.4	29.1	21.8	0.0
	妊産婦	1	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
1～6の人はいない	284	50	37	45	25	71	52	4	
	100.0	17.6	13.0	15.8	8.8	25.0	18.3	1.4	
	無回答	88	21	6	17	5	18	17	4
		100.0	23.9	6.8	19.3	5.7	20.5	19.3	4.5
区 域 別	浸水予測区域内	358	49	37	57	33	95	80	7
		100.0	13.7	10.3	15.9	9.2	26.5	22.3	2.0
	浸水予測区域外	320	70	35	45	25	92	49	4
		100.0	21.9	10.9	14.1	7.8	28.8	15.3	1.3
	無回答	2	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問21 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。
(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	備 蓄 し て い る 2 日 分 を	備 蓄 し て い る 6 日 分 を	蓄 7 日 分 以 上 を 備	備 蓄 し て い な い	無 回 答
総 合	実数	1,898	768	313	71	724	22
		100.0	40.5	16.5	3.7	38.1	1.2
性 別	男性	856	315	141	34	354	12
		100.0	36.8	16.5	4.0	41.4	1.4
	女性	1,026	449	168	36	363	10
		100.0	43.8	16.4	3.5	35.4	1.0
	その他	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	16	4	4	1	7	0
		100.0	25.0	25.0	6.3	43.8	0.0
年 代 別	10歳代	7	3	0	0	4	0
		100.0	42.9	0.0	0.0	57.1	0.0
	20歳代	78	31	13	3	30	1
		100.0	39.7	16.7	3.8	38.5	1.3
	30歳代	149	70	13	5	60	1
		100.0	47.0	8.7	3.4	40.3	0.7
	40歳代	356	158	54	10	134	0
		100.0	44.4	15.2	2.8	37.6	0.0
	50歳代	406	168	63	14	159	2
	100.0	41.4	15.5	3.4	39.2	0.5	
60歳代	562	212	110	22	205	13	
	100.0	37.7	19.6	3.9	36.5	2.3	
70歳以上	326	121	58	16	126	5	
	100.0	37.1	17.8	4.9	38.7	1.5	
	無回答	14	5	2	1	6	0
		100.0	35.7	14.3	7.1	42.9	0.0
職 業 別	農林業	107	37	10	5	54	1
		100.0	34.6	9.3	4.7	50.5	0.9
	漁業	22	9	4	2	6	1
		100.0	40.9	18.2	9.1	27.3	4.5
	商工サービス業 自営	137	51	19	6	59	2
		100.0	37.2	13.9	4.4	43.1	1.5
	会社員、公務員	591	254	95	17	222	3
		100.0	43.0	16.1	2.9	37.6	0.5
	自由業	46	18	11	3	14	0
		100.0	39.1	23.9	6.5	30.4	0.0
	主婦・主夫	227	103	45	12	65	2
		100.0	45.4	19.8	5.3	28.6	0.9
	パート、アルバイト	255	113	36	8	95	3
	100.0	44.3	14.1	3.1	37.3	1.2	
学生	22	12	3	0	7	0	
	100.0	54.5	13.6	0.0	31.8	0.0	
無職	352	125	64	13	141	9	
	100.0	35.5	18.2	3.7	40.1	2.6	
その他	120	43	22	4	50	1	
	100.0	35.8	18.3	3.3	41.7	0.8	
	無回答	19	3	4	1	11	0
		100.0	15.8	21.1	5.3	57.9	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	164	61	17	7	77	2
		100.0	37.2	10.4	4.3	47.0	1.2
	1人	495	193	92	20	180	10
		100.0	39.0	18.6	4.0	36.4	2.0
	2人	478	185	90	21	176	6
		100.0	38.7	18.8	4.4	36.8	1.3
	3人	397	168	69	10	149	1
		100.0	42.3	17.4	2.5	37.5	0.3
	4人	198	94	27	6	68	3
	100.0	47.5	13.6	3.0	34.3	1.5	
5人	91	40	8	3	40	0	
	100.0	44.0	8.8	3.3	44.0	0.0	
6人以上	61	23	8	3	27	0	
	100.0	37.7	13.1	4.9	44.3	0.0	
	無回答	14	4	2	1	7	0
		100.0	28.6	14.3	7.1	50.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	41	7	3	27	1
		100.0	51.9	8.9	3.8	34.2	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	39	12	2	22	0
		100.0	52.0	16.0	2.7	29.3	0.0
	小学生	160	82	26	3	49	0
		100.0	51.3	16.3	1.9	30.6	0.0
	70歳以上の人	653	255	106	19	268	5
		100.0	39.1	16.2	2.9	41.0	0.8
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	64	25	5	66	2
		100.0	39.5	15.4	3.1	40.7	1.2
妊産婦	5	4	1	0	0	0	
	100.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	320	153	35	290	10	
	100.0	39.6	18.9	4.3	35.9	1.2	
	無回答	183	65	20	10	82	6
		100.0	35.5	10.9	5.5	44.8	3.3
区 域 別	浸水予測区域内	968	424	152	30	347	15
		100.0	43.8	15.7	3.1	35.8	1.5
	浸水予測区域外	926	344	160	41	374	7
		100.0	37.1	17.3	4.4	40.4	0.8
	無回答	4	0	1	0	3	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0

問22 問21で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
 備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン プル	て 必 要 性 を 感 じ	手 間 が か か る	費 用 が か か る	い 置 き 場 所 が な	そ の 他	無 回 答
総 合	実数	724	148	115	83	111	245	22
		100.0	20.4	15.9	11.5	15.3	33.8	3.0
性 別	男性	354	92	53	42	52	108	7
		100.0	26.0	15.0	11.9	14.7	30.5	2.0
	女性	363	54	60	40	59	136	14
		100.0	14.9	16.5	11.0	16.3	37.5	3.9
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	7	2	2	1	0	1	1
		100.0	28.6	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3
年 代 別	10歳代	4	0	1	0	1	2	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0
	20歳代	30	5	10	5	5	5	0
		100.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0
	30歳代	60	11	7	5	15	21	1
		100.0	18.3	11.7	8.3	25.0	35.0	1.7
	40歳代	134	19	25	20	25	43	2
		100.0	14.2	18.7	14.9	18.7	32.1	1.5
	50歳代	159	31	24	23	28	51	2
	100.0	19.5	15.1	14.5	17.6	32.1	1.3	
60歳代	205	43	32	17	22	83	8	
	100.0	21.0	15.6	8.3	10.7	40.5	3.9	
70歳以上	126	37	14	13	15	39	8	
	100.0	29.4	11.1	10.3	11.9	31.0	6.3	
	無回答	6	2	2	0	0	1	1
		100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
職 業 別	農林業	54	11	6	2	5	27	3
		100.0	20.4	11.1	3.7	9.3	50.0	5.6
	漁業	6	3	1	1	1	0	0
		100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0
	商工サービス業自営	59	14	7	10	5	21	2
		100.0	23.7	11.9	16.9	8.5	35.6	3.4
	会社員、公務員	222	37	50	25	46	82	2
		100.0	16.7	22.5	11.3	20.7	27.9	0.9
	自由業	14	3	1	1	2	7	0
		100.0	21.4	7.1	7.1	14.3	50.0	0.0
	主婦・主夫	65	16	11	6	12	19	1
		100.0	24.6	16.9	9.2	18.5	29.2	1.5
	パート、アルバイト	95	17	13	14	14	35	2
	100.0	17.9	13.7	14.7	14.7	36.8	2.1	
学生	7	1	2	0	1	3	0	
	100.0	14.3	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	
無職	141	34	16	17	14	51	9	
	100.0	24.1	11.3	12.1	9.9	36.2	6.4	
その他	50	10	5	6	11	16	2	
	100.0	20.0	10.0	12.0	22.0	32.0	4.0	
	無回答	11	2	3	1	0	4	1
		100.0	18.2	27.3	9.1	0.0	36.4	9.1
同 居 人 数	0人(独居)	77	17	10	15	7	23	5
		100.0	22.1	13.0	19.5	9.1	29.9	6.5
	1人	180	44	24	20	20	64	8
		100.0	24.4	13.3	11.1	11.1	35.6	4.4
	2人	176	38	34	13	29	57	5
		100.0	21.6	19.3	7.4	16.5	32.4	2.8
	3人	149	27	25	19	27	50	1
		100.0	18.1	16.8	12.8	18.1	33.6	0.7
	4人	68	9	13	10	16	18	2
		100.0	13.2	19.1	14.7	23.5	26.5	2.9
5人	40	6	3	3	9	18	1	
	100.0	15.0	7.5	7.5	22.5	45.0	2.5	
6人以上	27	5	4	2	2	14	0	
	100.0	18.5	14.8	7.4	7.4	51.9	0.0	
	無回答	7	2	2	1	1	0	
		100.0	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	27	4	7	0	6	10	0
		100.0	14.8	25.9	0.0	22.2	37.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	22	2	9	2	3	6	0
		100.0	9.1	40.9	9.1	13.6	27.3	0.0
	小学生	49	4	13	6	10	15	1
		100.0	8.2	26.5	12.2	20.4	30.6	2.0
	70歳以上の人	268	61	35	30	31	103	8
		100.0	22.8	13.1	11.2	11.6	38.4	3.0
	日常生活で介護や支援を必要とする人	66	7	9	8	15	27	0
		100.0	10.6	13.6	12.1	22.7	40.9	0.0
妊産婦	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	290	59	52	29	47	97	6	
	100.0	20.3	17.9	10.0	16.2	33.4	2.1	
	無回答	82	19	10	16	10	20	7
		100.0	23.2	12.2	19.5	12.2	24.4	8.5
浸 水 予 測 区 域 別	浸水予測区域内	347	82	67	44	55	108	11
		100.0	17.9	19.3	12.7	15.9	31.1	3.2
	浸水予測区域外	374	85	48	39	55	136	11
	100.0	22.7	12.8	10.4	14.7	36.4	2.9	
	無回答	3	1	0	0	1	1	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

問23 あなたは南海トラフ地震で自宅のトイレが使えなくなったら、どのように対応しますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	用 避 難 所 の ト イ レ を 使 用 す る	等 へ 避 難 所 を 探 す	他 に 使 用 可 能 な 場 所 を 探 す	携 帯 ト イ レ を 備 蓄 し て い る	携 帯 ト イ レ を こ れ か ら 簡 易 ト イ レ を 予 定 す る	携 帯 ト イ レ や 簡 易 ト イ レ を こ れ か ら 簡 易 ト イ レ を 予 定 す る	も り 自 宅 ト イ レ は 使 用 可 能 な か ら 地 震 後 取 り 替 え を 考 え て い ない	特 に 考 え て い ない	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,898	438	389	216	196	266	304	67	22		
		100.0	23.1	20.5	11.4	10.3	14.0	16.0	3.5	1.2		
性別	男性	856	186	214	70	56	122	159	40	9		
		100.0	21.7	25.0	8.2	6.5	14.3	18.6	4.7	1.1		
	女性	1,026	248	174	143	139	140	143	27	12		
		100.0	24.2	17.0	13.9	13.5	13.6	13.9	2.6	1.2		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	無回答	16	4	1	3	4	4	2	0	1		
		100.0	25.0	6.3	18.8	6.3	25.0	12.5	0.0	6.3		
年代別	10歳代	7	1	1	1	0	1	3	0	0		
		100.0	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	0.0	0.0		
	20歳代	78	24	19	7	6	8	12	1	1		
		100.0	30.8	24.4	9.0	7.7	10.3	15.4	1.3	1.3		
	30歳代	149	41	26	27	11	11	25	7	1		
		100.0	27.5	17.4	18.1	7.4	7.4	16.8	4.7	0.7		
	40歳代	356	83	73	47	34	42	61	15	1		
		100.0	23.3	20.5	13.2	9.6	11.8	17.1	4.2	0.3		
50歳代	406	98	98	44	43	43	61	16	3			
	100.0	24.1	24.1	10.8	10.6	10.6	15.0	3.9	0.7			
60歳代	562	124	113	59	67	93	81	18	7			
	100.0	22.1	20.1	10.5	11.9	16.5	14.4	3.2	1.2			
70歳以上	326	64	58	28	35	63	60	10	8			
	100.0	19.6	17.8	8.6	10.7	19.3	18.4	3.1	2.5			
	無回答	14	3	1	3	0	5	1	0	1		
		100.0	21.4	7.1	21.4	0.0	35.7	7.1	0.0	7.1		
職業別	農林業	107	9	30	1	5	35	15	11	1		
		100.0	8.4	28.0	0.9	4.7	32.7	14.0	10.3	0.9		
	漁業	22	3	4	3	1	9	1	0	1		
		100.0	13.6	18.2	13.6	4.5	40.9	4.5	0.0	4.5		
	商工サービス業自営	137	29	34	15	21	16	16	5	1		
		100.0	21.2	24.8	10.9	15.3	11.7	11.7	3.6	0.7		
	会社員、公務員	591	141	132	77	68	55	95	20	3		
		100.0	23.9	22.3	13.0	11.5	9.3	16.1	3.4	0.5		
	自由業	46	13	10	6	3	6	8	0	0		
		100.0	28.3	21.7	13.0	6.5	13.0	17.4	0.0	0.0		
	主婦・主夫	227	54	43	24	38	31	33	1	3		
		100.0	23.8	18.9	10.6	16.7	13.7	14.5	0.4	1.3		
パート、アルバイト	255	69	39	41	23	36	41	6	0			
	100.0	27.1	15.3	16.1	9.0	14.1	16.1	2.4	0.0			
学生	22	4	6	3	0	1	7	1	0			
	100.0	18.2	27.3	13.6	0.0	4.5	31.8	4.5	0.0			
無職	352	81	68	31	26	59	63	16	8			
	100.0	23.0	19.3	8.8	7.4	16.8	17.9	4.5	2.3			
その他	120	30	22	11	10	15	23	7	2			
	100.0	25.0	18.3	9.2	8.3	12.5	19.2	5.8	1.7			
	無回答	19	5	1	4	1	3	2	0	3		
		100.0	26.3	5.3	21.1	5.3	15.8	10.5	0.0	15.8		
同居人数	0人(独居)	164	46	22	12	17	30	29	5	3		
		100.0	28.0	13.4	7.3	10.4	18.3	17.7	3.0	1.8		
	1人	495	101	122	51	52	78	72	15	4		
		100.0	20.4	24.6	10.3	10.5	15.8	14.5	3.0	0.8		
	2人	478	103	92	59	48	71	89	11	5		
		100.0	21.5	19.2	12.3	10.0	14.9	18.6	2.3	1.0		
	3人	397	98	88	44	44	41	59	19	4		
		100.0	24.7	22.2	11.1	11.1	10.3	14.9	4.8	1.0		
	4人	198	53	36	25	17	21	34	9	3		
	100.0	26.8	18.2	12.6	8.6	10.6	17.2	4.5	1.5			
5人	91	21	16	17	8	12	14	3	0			
	100.0	23.1	17.6	18.7	8.8	13.2	15.4	3.3	0.0			
6人以上	61	13	12	6	8	10	6	5	1			
	100.0	21.3	19.7	9.8	13.1	16.4	9.8	8.2	1.6			
	無回答	14	3	1	2	2	3	1	0	2		
		100.0	21.4	7.1	14.3	14.3	21.4	7.1	0.0	14.3		
ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	79	25	13	13	6	8	9	4	1		
		100.0	31.6	16.5	16.5	7.6	10.1	11.4	5.1	1.3		
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	23	11	12	10	5	8	6	0		
		100.0	30.7	14.7	16.0	13.3	6.7	10.7	8.0	0.0		
	小学生	160	40	26	33	15	12	21	12	1		
		100.0	25.0	16.3	20.6	9.4	7.5	13.1	7.5	0.6		
	70歳以上の人	653	138	135	67	59	111	111	26	6		
		100.0	21.1	20.7	10.3	9.0	17.0	17.0	4.0	0.9		
日常生活で介護や支援を必要とする人	162	33	35	18	19	26	22	7	2			
	100.0	20.4	21.6	11.1	11.7	16.0	13.6	4.3	1.2			
妊産婦	5	1	0	2	0	1	1	0	0			
	100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0			
1~6の人はいない	808	188	177	88	95	101	129	21	9			
	100.0	23.3	21.9	10.9	11.8	12.5	16.0	2.6	1.1			
	無回答	183	46	32	18	16	29	32	4	6		
		100.0	25.1	17.5	9.8	8.7	15.8	17.5	2.2	3.3		
浸水予測	浸水予測区域内	968	242	195	122	109	95	160	26	19		
		100.0	25.0	20.1	12.6	11.3	9.8	16.5	2.7	2.0		
	浸水予測区域外	926	196	192	94	87	171	143	40	3		
	100.0	21.2	20.7	10.2	9.4	18.5	15.4	4.3	0.3			
	無回答	4	0	2	0	0	0	1	0	0		
		100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0		

問24 問23で「3. 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」と回答した人におたずねします。
どのくらい備蓄していますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	用 意 し て い る 2 日 分 を	用 意 し て い る 3 日 以 上 6 日 分 を	用 意 し て い る 7 日 分 以 上 を 用	無 回 答
総 合	実数	216	142	54	17	3
		100.0	65.7	25.0	7.9	1.4
性 別	男性	70	42	20	7	1
		100.0	60.0	28.6	10.0	1.4
	女性	143	99	32	10	2
		100.0	69.2	22.4	7.0	1.4
	その他	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	3	1	2	0	0
		100.0	33.3	66.7	0.0	0.0
年 代 別	10歳代	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20歳代	7	5	2	0	0
		100.0	71.4	28.6	0.0	0.0
	30歳代	27	21	3	3	0
		100.0	77.8	11.1	11.1	0.0
	40歳代	47	34	8	5	0
		100.0	72.3	17.0	10.6	0.0
	50歳代	44	28	12	2	2
	100.0	63.6	27.3	4.5	4.5	
60歳代	59	38	18	3	0	
	100.0	64.4	30.5	5.1	0.0	
70歳以上	28	14	10	3	1	
	100.0	50.0	35.7	10.7	3.6	
	無回答	3	2	1	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0
職 業 別	農林業	1	0	1	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	漁業	3	2	1	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	商工サービス業自営	15	11	3	1	0
		100.0	73.3	20.0	6.7	0.0
	会社員、公務員	77	54	17	6	0
		100.0	70.1	22.1	7.8	0.0
	自由業	6	1	4	0	1
		100.0	16.7	66.7	0.0	16.7
	主婦・主夫	24	16	5	2	1
		100.0	66.7	20.8	8.3	4.2
	パート、アルバイト	41	30	8	3	0
	100.0	73.2	19.5	7.3	0.0	
学生	3	1	1	1	0	
	100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	
無職	31	19	8	3	1	
	100.0	61.3	25.8	9.7	3.2	
その他	11	6	5	0	0	
	100.0	54.5	45.5	0.0	0.0	
	無回答	4	2	1	1	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	12	7	4	1	0
		100.0	58.3	33.3	8.3	0.0
	1人	51	31	16	3	1
		100.0	60.8	31.4	5.9	2.0
	2人	59	40	12	6	1
		100.0	67.8	20.3	10.2	1.7
	3人	44	27	11	6	0
		100.0	61.4	25.0	13.6	0.0
	4人	25	19	6	0	0
		100.0	76.0	24.0	0.0	0.0
5人	17	13	3	1	0	
	100.0	76.5	17.6	5.9	0.0	
6人以上	6	4	1	0	1	
	100.0	66.7	16.7	0.0	16.7	
	無回答	2	1	1	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	13	13	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	12	10	2	0	0
		100.0	83.3	16.7	0.0	0.0
	小学生	33	27	5	1	0
		100.0	81.8	15.2	3.0	0.0
	70歳以上の人	67	44	17	5	1
		100.0	65.7	25.4	7.5	1.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	18	14	3	1	0
		100.0	77.8	16.7	5.6	0.0
妊産婦	2	1	1	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	88	49	28	9	2	
	100.0	55.7	31.8	10.2	2.3	
	無回答	18	12	4	2	0
		100.0	66.7	22.2	11.1	0.0
区 域 別	浸水予測区域内	122	85	27	8	2
		100.0	69.7	22.1	6.6	1.6
	浸水予測区域外	94	57	27	9	1
		100.0	60.6	28.7	9.6	1.1
	無回答	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。
 (当てはまるものすべてに○)

上段：人数
 下段：%

		サン プル	決 め て い る 場 所 を	法 や 集 合 す る 場 所 を	家 族 が バ ラ バ ラ に	面 に 貼 っ て い る	食 器 棚 な ど の ガ ラ ス	置 い て い る 靴 な ど を	安 全 に 避 難 で き る よ	意 非 常 持 ち 出 し 品 を 用	め 浴 槽 に い つ も 水 を た	消 火 器 を 用 意 し て い	オ ン ド を 準 備 し て い	懐 中 電 灯 や 携 帯 ラ ジ	調 理 用 燃 料 を 備 蓄 し	そ の 他	無 回 答	
総合	実数	1,898	585 30.8	121 6.4	212 11.2	667 35.1	298 15.7	415 21.9	1,352 71.2	501 26.4	115 6.1	109 5.7						
性別	男性	856	239 27.9	53 6.2	84 9.8	265 31.0	121 14.1	192 22.4	604 70.6	202 23.6	65 7.6	55 6.4						
	女性	1,026	340 33.1	65 6.3	126 12.3	393 38.3	174 17.0	218 21.2	738 71.9	294 28.7	49 4.8	52 5.1						
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
	無回答	16	6 37.5	3 18.8	2 12.5	9 56.3	3 18.8	5 31.3	10 62.5	5 31.3	1 6.3	2 12.5						
年代別	10歳代	7	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3	3 42.9	0 0.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	1 14.3						
	20歳代	78	27 34.6	8 10.3	8 10.3	25 32.1	13 16.7	13 16.7	45 57.7	16 20.5	6 7.7	7 9.0						
	30歳代	149	66 44.3	5 3.4	6 4.0	65 43.6	17 11.4	19 12.8	86 57.7	42 28.2	8 5.4	6 4.0						
	40歳代	356	141 39.6	22 6.2	34 9.6	145 40.7	38 10.7	73 20.5	230 64.6	100 28.1	21 5.9	23 6.5						
	50歳代	406	123 30.3	24 5.9	44 10.8	143 35.2	46 11.3	98 24.1	291 71.7	93 22.9	31 7.6	20 4.9						
	60歳代	562	155 27.6	40 7.1	76 13.5	186 33.1	105 18.7	122 21.7	433 77.0	158 28.1	35 6.2	28 5.0						
	70歳以上	326	66 20.2	19 5.8	43 13.2	96 29.4	73 22.4	86 26.4	254 77.9	84 25.8	13 4.0	22 6.7						
	無回答	14	5 35.7	2 14.3	1 7.1	6 42.9	3 21.4	4 28.6	9 64.3	6 42.9	1 7.1	2 14.3						
職業別	農林業	107	31 29.0	8 7.5	10 9.3	30 28.0	16 15.0	38 35.5	80 74.8	40 37.4	6 5.6	6 5.6						
	漁業	22	8 36.4	1 4.5	0 0.0	8 36.4	4 18.2	5 22.7	18 81.8	3 13.6	0 0.0	3 13.6						
	商工サービス業自営	137	44 32.1	9 6.6	19 13.9	40 29.2	22 16.1	23 16.8	91 66.4	37 27.0	11 8.0	9 6.6						
	会社員、公務員	591	202 34.2	34 5.8	56 9.5	226 38.2	69 11.7	116 19.6	401 67.9	140 23.7	32 5.4	23 3.9						
	自由業	46	17 37.0	4 8.7	5 10.9	19 41.3	11 23.9	16 34.8	34 73.9	10 21.7	4 8.7	1 2.2						
	主婦・主夫	227	66 29.1	19 8.4	29 12.8	86 37.9	52 22.9	63 27.8	188 82.8	84 37.0	6 2.6	4 1.8						
	パート、アルバイト	255	94 36.9	9 3.5	32 12.5	105 41.2	33 12.9	50 19.6	176 69.0	67 26.3	18 7.1	14 5.5						
	学生	22	11 50.0	2 9.1	3 13.6	7 31.8	4 18.2	3 13.6	13 59.1	6 27.3	3 13.6	0 0.0						
	無職	352	71 20.2	27 7.7	45 12.8	106 30.1	63 17.9	73 20.7	259 73.6	83 23.6	27 7.7	35 9.9						
	その他	120	38 31.7	6 5.0	11 9.2	34 28.3	19 15.8	25 20.8	80 66.7	24 20.0	6 5.0	11 9.2						
	無回答	19	3 15.8	2 10.5	2 10.5	6 31.6	5 26.3	3 15.8	12 63.2	7 36.8	2 10.5	3 15.8						
	同居人数	0人(独居)	164	18 11.0	11 6.7	16 9.8	43 26.2	18 11.0	20 12.2	107 65.2	33 20.1	13 7.9	23 14.0					
1人		495	131 26.5	30 6.1	62 12.5	173 34.9	91 18.4	127 25.7	378 76.4	139 28.1	30 6.1	21 4.2						
2人		478	155 32.4	35 7.3	62 13.0	158 33.1	74 15.5	110 23.0	345 72.2	137 28.7	21 4.4	30 6.3						
3人		397	129 32.5	22 5.5	36 9.1	162 40.8	58 14.6	91 22.9	277 69.8	88 22.2	27 6.8	17 4.3						
4人		198	83 41.9	11 5.6	18 9.1	70 35.4	35 17.7	29 14.6	127 64.1	47 23.7	14 7.1	10 5.1						
5人		91	37 40.7	6 6.6	13 14.3	36 39.6	11 12.1	18 19.8	65 71.4	34 37.4	7 7.7	3 3.3						
6人以上		61	29 47.5	4 6.6	3 4.9	20 32.8	7 11.5	17 27.9	43 70.5	18 29.5	2 3.3	3 4.9						
無回答		14	3 21.4	2 14.3	2 14.3	5 35.7	4 28.6	3 21.4	10 71.4	5 35.7	1 7.1	2 14.3						
ご家族の らに、 つし、 次に 該当 する		3歳以下の乳幼児	79	34 43.0	1 1.3	1 1.3	40 50.6	10 12.7	10 12.7	52 65.8	27 34.2	4 5.1	5 6.3					
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	37 49.3	6 8.0	9 12.0	37 49.3	4 5.3	10 13.3	42 56.0	22 29.3	4 5.3	4 5.3						
	小学生	160	86 53.8	5 3.1	21 13.1	78 48.8	16 10.0	27 16.9	106 66.3	54 33.8	6 3.8	6 3.8						
	70歳以上の人	653	163 25.0	42 6.4	85 13.0	223 34.2	114 17.5	174 26.6	486 74.4	167 25.6	34 5.2	37 5.7						
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	45 27.8	7 4.3	16 9.9	46 28.4	28 17.3	26 16.0	129 79.6	33 20.4	8 4.9	10 6.2						
	妊産婦	5	4 80.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0						
	1~6の人はいない	808	285 35.3	53 6.6	83 10.3	284 35.1	135 16.7	180 22.3	568 70.3	210 26.0	57 7.1	37 4.6						
無回答	183	28 15.3	16 8.7	21 11.5	46 25.1	23 12.6	28 15.3	122 66.7	39 21.3	14 7.7	23 12.6							
区域別 浸水予測	浸水予測区域内	968	304 31.4	63 6.5	126 13.0	392 40.5	154 15.9	199 20.6	683 70.6	202 20.9	45 4.6	57 5.9						
	浸水予測区域外	926	280 30.2	58 6.3	86 9.3	275 29.7	144 15.6	216 23.3	668 72.1	297 32.1	69 7.5	52 5.6						
	無回答	4	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0						

問26 普段から医師により処方された薬を服用していますか。また、服用している場合、南海トラフ地震が起きたら、すぐに持ち出せますか(外出時も含める)。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サ ン プ ル	服 用 し て い な い	る す 服 用 に し て お 出 り せ 、	ち が 服 用 し て お 出 し な い に は る 持	無 回 答
総 合	実数	1,898	923	702	248	25
		100.0	48.6	37.0	13.1	1.3
性 別	男性	856	402	336	107	11
		100.0	47.0	39.3	12.5	1.3
	女性	1,026	515	357	141	13
		100.0	50.2	34.8	13.7	1.3
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	6	9	0	1
		100.0	37.5	56.3	0.0	6.3
年 代 別	10歳代	7	7	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	78	63	11	2	2
		100.0	80.8	14.1	2.6	2.6
	30歳代	149	119	22	7	1
		100.0	79.9	14.8	4.7	0.7
	40歳代	356	255	59	42	0
		100.0	71.6	16.6	11.8	0.0
	50歳代	406	225	123	55	3
		100.0	55.4	30.3	13.5	0.7
60歳代	562	193	269	92	8	
	100.0	34.3	47.9	16.4	1.4	
70歳以上	326	54	213	49	10	
	100.0	16.6	65.3	15.0	3.1	
	無回答	14	7	5	1	1
		100.0	50.0	35.7	7.1	7.1
職 業 別	農林業	107	43	46	17	1
		100.0	40.2	43.0	15.9	0.9
	漁業	22	6	13	2	1
		100.0	27.3	59.1	9.1	4.5
	商工サービス業自営	137	61	51	23	2
		100.0	44.5	37.2	16.8	1.5
	会社員、公務員	591	359	144	85	3
		100.0	60.7	24.4	14.4	0.5
	自由業	46	32	12	2	0
		100.0	69.6	26.1	4.3	0.0
	主婦・主夫	227	81	112	32	2
		100.0	35.7	49.3	14.1	0.9
	パート、アルバイト	255	172	66	15	2
		100.0	67.5	25.9	5.9	0.8
学生	22	20	1	0	1	
	100.0	90.9	4.5	0.0	4.5	
無職	352	80	205	58	9	
	100.0	22.7	58.2	16.5	2.6	
その他	120	61	43	13	3	
	100.0	50.8	35.8	10.8	2.5	
	無回答	19	8	9	1	1
		100.0	42.1	47.4	5.3	5.3
同 居 人 数	0人(独居)	164	77	65	19	3
		100.0	47.0	39.6	11.6	1.8
	1人	495	212	204	73	6
		100.0	42.8	41.2	14.7	1.2
	2人	478	229	179	62	8
		100.0	47.9	37.4	13.0	1.7
	3人	397	209	135	52	1
		100.0	52.6	34.0	13.1	0.3
	4人	198	109	56	31	2
		100.0	55.1	28.3	15.7	1.0
	5人	91	49	35	5	2
	100.0	53.8	38.5	5.5	2.2	
6人以上	61	32	22	5	2	
	100.0	52.5	36.1	8.2	3.3	
	無回答	14	6	6	1	1
		100.0	42.9	42.9	7.1	7.1
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	51	16	10	2
		100.0	64.6	20.3	12.7	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	53	15	6	1
		100.0	70.7	20.0	8.0	1.3
	小学生	160	112	30	17	1
		100.0	70.0	18.8	10.6	0.6
	70歳以上の人	653	252	309	86	6
		100.0	38.6	47.3	13.2	0.9
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	52	80	28	2
		100.0	32.1	49.4	17.3	1.2
	妊産婦	5	3	1	1	0
	100.0	60.0	20.0	20.0	0.0	
1~6の人はいない	808	440	253	104	11	
	100.0	54.5	31.3	12.9	1.4	
	無回答	183	78	73	26	6
		100.0	42.6	39.9	14.2	3.3
区 域 別	浸水予測区域内	968	456	359	136	17
		100.0	47.1	37.1	14.0	1.8
	浸水予測区域外	926	466	341	111	8
		100.0	50.3	36.8	12.0	0.9
	無回答	4	1	2	1	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0

問27 問26で「2 服用しており、すぐに持ち出せる」、「3 服用しているが、すぐには持ち出せない」と回答した人におたずねします。
 あなたが現在服用しているお薬を避難所等で確認できる手段はありますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サンプル	常に薬を持ち歩いている	お薬を利用している（携帯）	お薬を手帳（電子版）に持ち歩いている	携帯情報端末（スマートフォン）に写真で納めている	薬と情報提供を常備している	薬と情報提供を常備している	記憶している	特にない	その他	無回答
総合	実数	950	329	25	30	58	203	231	37	37		
		100.0	34.6	2.6	3.2	6.1	21.4	24.3	3.9	3.9		
性別	男性	443	133	14	17	23	92	132	16	16		
		100.0	30.0	3.2	3.8	5.2	20.8	29.8	3.6	3.6		
	女性	498	194	9	13	34	110	97	21	20		
		100.0	39.0	1.8	2.6	6.8	22.1	19.5	4.2	4.0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	無回答	9	2	2	0	1	1	2	0	1		
		100.0	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1		
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	20歳代	13	2	0	1	1	6	3	0	0		
		100.0	15.4	0.0	7.7	7.7	46.2	23.1	0.0	0.0		
	30歳代	29	10	1	0	0	10	7	0	1		
		100.0	34.5	3.4	0.0	0.0	34.5	24.1	0.0	3.4		
	40歳代	101	25	3	3	2	34	29	1	4		
		100.0	24.8	3.0	3.0	2.0	33.7	28.7	1.0	4.0		
	50歳代	178	43	3	7	11	42	60	5	7		
	100.0	24.2	1.7	3.9	6.2	23.6	33.7	2.8	3.9			
60歳代	361	137	8	12	23	72	82	19	8			
	100.0	38.0	2.2	3.3	6.4	19.9	22.7	5.3	2.2			
70歳以上	262	110	9	7	21	38	48	12	17			
	100.0	42.0	3.4	2.7	8.0	14.5	18.3	4.6	6.5			
	無回答	6	2	1	0	0	1	2	0	0		
		100.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0		
職業別	農林業	63	25	2	2	2	13	9	6	4		
		100.0	39.7	3.2	3.2	3.2	20.6	14.3	9.5	6.3		
	漁業	15	3	0	0	1	4	4	0	3		
		100.0	20.0	0.0	0.0	6.7	26.7	26.7	0.0	20.0		
	商工サービス業自営	74	24	3	6	7	11	20	1	2		
		100.0	32.4	4.1	8.1	9.5	14.9	27.0	1.4	2.7		
	会社員、公務員	229	59	8	10	9	66	70	2	5		
		100.0	25.8	3.5	4.4	3.9	28.8	30.6	0.9	2.2		
	自由業	14	2	0	0	0	4	7	0	1		
		100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	50.0	0.0	7.1		
	主婦・主夫	144	54	4	3	15	29	23	9	7		
		100.0	37.5	2.8	2.1	10.4	20.1	16.0	6.3	4.9		
	パート、アルバイト	81	29	0	2	4	22	21	2	1		
	100.0	35.8	0.0	2.5	4.9	27.2	25.9	2.5	1.2			
学生	1	0	0	0	0	1	0	0	0			
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0			
無職	263	113	7	6	18	40	55	16	8			
	100.0	43.0	2.7	2.3	6.8	15.2	20.9	6.1	3.0			
その他	56	16	1	1	2	12	19	1	4			
	100.0	28.6	1.8	1.8	3.6	21.4	33.9	1.8	7.1			
	無回答	10	4	0	0	0	1	3	0	2		
		100.0	40.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0	20.0		
同居人数	0人(独居)	84	33	2	1	5	16	22	0	5		
		100.0	39.3	2.4	1.2	6.0	19.0	26.2	0.0	6.0		
	1人	277	94	8	8	23	55	64	15	10		
		100.0	33.9	2.9	2.9	8.3	19.9	23.1	5.4	3.6		
	2人	241	85	5	8	15	47	61	10	10		
		100.0	35.3	2.1	3.3	6.2	19.5	25.3	4.1	4.1		
	3人	187	65	6	5	5	55	39	5	7		
		100.0	34.8	3.2	2.7	2.7	29.4	20.9	2.7	3.7		
	4人	87	28	2	5	6	15	26	3	2		
	100.0	32.2	2.3	5.7	6.9	17.2	29.9	3.4	2.3			
5人	40	11	2	0	2	10	11	2	2			
	100.0	27.5	5.0	0.0	5.0	25.0	27.5	5.0	5.0			
6人以上	27	11	0	3	1	4	6	2	0			
	100.0	40.7	0.0	11.1	3.7	14.8	22.2	7.4	0.0			
	無回答	7	2	0	0	1	1	2	0	1		
		100.0	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3		
ご家族のうちに、やいますか	3歳以下の乳幼児	26	7	0	1	1	11	5	1	0		
		100.0	26.9	0.0	3.8	3.8	42.3	19.2	3.8	0.0		
	4歳以上で小学校入学前の子ども	21	4	0	1	1	11	4	0	0		
		100.0	19.0	0.0	4.8	4.8	52.4	19.0	0.0	0.0		
	小学生	47	12	0	2	3	16	10	2	2		
		100.0	25.5	0.0	4.3	6.4	34.0	21.3	4.3	4.3		
	70歳以上の人	395	157	11	12	26	67	81	22	19		
		100.0	39.7	2.8	3.0	6.6	17.0	20.5	5.6	4.8		
	日常生活で介護や支援を必要とする人	108	33	0	4	8	29	25	8	1		
		100.0	30.6	0.0	3.7	7.4	26.9	23.1	7.4	0.9		
妊産婦	2	0	0	1	0	1	0	0	0			
	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0			
1~6の人はいない	357	113	12	12	18	83	101	11	7			
	100.0	31.7	3.4	3.4	5.0	23.2	28.3	3.1	2.0			
	無回答	99	30	2	1	6	21	28	2	9		
		100.0	30.3	2.0	1.0	6.1	21.2	28.3	2.0	9.1		
区域別	浸水予測区域内	495	164	16	19	38	105	114	19	20		
		100.0	33.1	3.2	3.8	7.7	21.2	23.0	3.8	4.0		
	浸水予測区域外	452	165	9	11	20	97	116	18	16		
	100.0	36.5	2.0	2.4	4.4	21.5	25.7	4.0	3.5			
	無回答	3	0	0	0	0	1	1	0	1		
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3		

問28 お薬手帳(電子版)は、災害時には大変有用なツールとなりますが、あなたは利用したいと思いますか。
(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%						
		サ ン プ ル	い す で に 利 用 し て	う 利 用 し よ う と 思	な や 利 用 し た い が ら、	用 で な い た め 、 利 用	な 利 用 す る 予 定 は	無 回 答
総合	実数	1,898	64	354	375	464	535	106
		100.0	3.4	18.7	19.8	24.4	28.2	5.6
性別	男性	856	35	164	155	207	244	51
		100.0	4.1	19.2	18.1	24.2	28.5	6.0
	女性	1,026	28	183	219	256	286	54
		100.0	2.7	17.8	21.3	25.0	27.9	5.3
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	1	7	1	1	5	1
		100.0	6.3	43.8	6.3	6.3	31.3	6.3
年代別	10歳代	7	0	0	3	0	4	0
		100.0	0.0	0.0	42.9	0.0	57.1	0.0
	20歳代	78	0	28	7	1	42	0
		100.0	0.0	35.9	9.0	1.3	53.8	0.0
	30歳代	149	7	38	26	7	67	4
		100.0	4.7	25.5	17.4	4.7	45.0	2.7
	40歳代	356	15	95	69	42	125	10
		100.0	4.2	26.7	19.4	11.8	35.1	2.8
	50歳代	406	15	87	107	91	92	14
	100.0	3.7	21.4	26.4	22.4	22.7	3.4	
60歳代	562	13	77	112	203	122	35	
	100.0	2.3	13.7	19.9	36.1	21.7	6.2	
70歳以上	326	13	24	51	120	78	40	
	100.0	4.0	7.4	15.6	36.8	23.9	12.3	
	無回答	14	1	5	0	0	5	3
		100.0	7.1	35.7	0.0	0.0	35.7	21.4
職業別	農林業	107	5	13	17	37	29	6
		100.0	4.7	12.1	15.9	34.6	27.1	5.6
	漁業	22	1	3	6	5	6	1
		100.0	4.5	13.6	27.3	22.7	27.3	4.5
	商工サービス業自営	137	4	29	29	33	35	7
		100.0	2.9	21.2	21.2	24.1	25.5	5.1
	会社員、公務員	591	20	156	139	87	170	19
		100.0	3.4	26.4	23.5	14.7	28.8	3.2
	自由業	46	2	8	8	6	18	4
		100.0	4.3	17.4	17.4	13.0	39.1	8.7
	主婦・主夫	227	9	25	44	77	60	12
		100.0	4.0	11.0	19.4	33.9	26.4	5.3
	パート、アルバイト	255	7	48	50	57	82	11
		100.0	2.7	18.8	19.6	22.4	32.2	4.3
学生	22	0	7	7	0	8	0	
	100.0	0.0	31.8	31.8	0.0	36.4	0.0	
無職	352	11	34	52	138	83	34	
	100.0	3.1	9.7	14.8	39.2	23.6	9.7	
その他	120	2	27	23	22	39	7	
	100.0	1.7	22.5	19.2	18.3	32.5	5.8	
	無回答	19	3	4	0	2	5	5
		100.0	15.8	21.1	0.0	10.5	26.3	26.3
同居人数	0人(独居)	164	4	22	20	44	62	12
		100.0	2.4	13.4	12.2	26.8	37.8	7.3
	1人	495	15	73	102	148	126	31
		100.0	3.0	14.7	20.6	29.9	25.5	6.3
	2人	478	15	77	92	129	132	33
		100.0	3.1	16.1	19.2	27.0	27.6	6.9
	3人	397	16	96	78	85	109	13
		100.0	4.0	24.2	19.6	21.4	27.5	3.3
	4人	198	10	52	38	28	59	11
		100.0	5.1	26.3	19.2	14.1	29.8	5.6
5人	91	1	22	32	10	24	2	
	100.0	1.1	24.2	35.2	11.0	26.4	2.2	
6人以上	61	1	9	13	18	18	2	
	100.0	1.6	14.8	21.3	29.5	29.5	3.3	
	無回答	14	2	3	0	2	5	2
		100.0	14.3	21.4	0.0	14.3	35.7	14.3
ご家族の らに、次 に該当 する	3歳以下の乳幼児	79	3	20	12	7	34	3
		100.0	3.8	25.3	15.2	8.9	43.0	3.8
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	3	21	17	8	24	2
		100.0	4.0	28.0	22.7	10.7	32.0	2.7
	小学生	160	2	37	34	22	63	2
		100.0	1.3	23.1	21.3	13.8	39.4	1.3
	70歳以上の人	653	25	108	135	184	158	43
		100.0	3.8	16.5	20.7	28.2	24.2	6.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	5	29	47	47	30	4
		100.0	3.1	17.9	29.0	29.0	18.5	2.5
妊産婦	5	0	0	2	0	3	0	
	100.0	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	
1~6の人はいない	808	25	159	169	193	225	37	
	100.0	3.1	19.7	20.9	23.9	27.8	4.6	
	無回答	183	8	29	18	47	62	19
		100.0	4.4	15.8	9.8	25.7	33.9	10.4
区域別 浸水予測	浸水予測区域内	968	40	178	184	236	272	58
		100.0	4.1	18.4	19.0	24.4	28.1	6.0
	浸水予測区域外	926	23	176	190	227	262	48
		100.0	2.5	19.0	20.5	24.5	28.3	5.2
	無回答	4	1	0	1	1	1	0
		100.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0

問29 あなたのお宅は地震に備えるための保険や共済などに加入していますか。
(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	加 入 し て い る	い 加 入 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
総合	実数	1,898	1,250	454	176	18
		100.0	65.9	23.9	9.3	0.9
性別	男性	856	542	224	83	7
		100.0	63.3	26.2	9.7	0.8
	女性	1,026	696	226	93	11
		100.0	67.8	22.0	9.1	1.1
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	12	4	0	0
		100.0	75.0	25.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	7	2	0	4	1
		100.0	28.6	0.0	57.1	14.3
	20歳代	78	39	9	30	0
		100.0	50.0	11.5	38.5	0.0
	30歳代	149	93	29	25	2
		100.0	62.4	19.5	16.8	1.3
	40歳代	356	221	84	50	1
		100.0	62.1	23.6	14.0	0.3
	50歳代	406	273	99	32	2
	100.0	67.2	24.4	7.9	0.5	
60歳代	562	405	134	20	3	
	100.0	72.1	23.8	3.6	0.5	
70歳以上	326	207	95	15	9	
	100.0	63.5	29.1	4.6	2.8	
	無回答	14	10	4	0	0
		100.0	71.4	28.6	0.0	0.0
職業別	農林業	107	83	18	5	1
		100.0	77.6	16.8	4.7	0.9
	漁業	22	16	5	1	0
		100.0	72.7	22.7	4.5	0.0
	商工サービス業自営	137	90	34	13	0
		100.0	65.7	24.8	9.5	0.0
	会社員、公務員	591	404	129	55	3
		100.0	68.4	21.8	9.3	0.5
	自由業	46	29	9	7	1
		100.0	63.0	19.6	15.2	2.2
	主婦・主夫	227	153	57	15	2
		100.0	67.4	25.1	6.6	0.9
	パート、アルバイト	255	160	63	28	4
	100.0	62.7	24.7	11.0	1.6	
学生	22	12	1	9	0	
	100.0	54.5	4.5	40.9	0.0	
無職	352	220	101	26	5	
	100.0	62.5	28.7	7.4	1.4	
その他	120	71	32	15	2	
	100.0	59.2	26.7	12.5	1.7	
	無回答	19	12	5	2	0
		100.0	63.2	26.3	10.5	0.0
同居人数	0人(独居)	164	82	62	17	3
		100.0	50.0	37.8	10.4	1.8
	1人	495	319	134	37	5
		100.0	64.4	27.1	7.5	1.0
	2人	478	321	106	45	6
		100.0	67.2	22.2	9.4	1.3
	3人	397	285	78	33	1
		100.0	71.8	19.6	8.3	0.3
	4人	198	132	39	25	2
	100.0	66.7	19.7	12.6	1.0	
5人	91	61	19	11	0	
	100.0	67.0	20.9	12.1	0.0	
6人以上	61	41	11	8	1	
	100.0	67.2	18.0	13.1	1.6	
	無回答	14	9	5	0	0
		100.0	64.3	35.7	0.0	0.0
ご家族の らに、 つし、 次に います か	3歳以下の乳幼児	79	50	15	12	2
		100.0	63.3	19.0	15.2	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	59	7	9	0
		100.0	78.7	9.3	12.0	0.0
	小学生	160	110	38	12	0
		100.0	68.8	23.8	7.5	0.0
	70歳以上の人	653	433	142	71	7
		100.0	66.3	21.7	10.9	1.1
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	103	43	15	1
		100.0	63.6	26.5	9.3	0.6
妊産婦	5	4	0	1	0	
	100.0	80.0	0.0	20.0	0.0	
1~6の人はいない	808	548	183	71	6	
	100.0	67.8	22.6	8.8	0.7	
	無回答	183	101	66	13	3
		100.0	55.2	36.1	7.1	1.6
区 域 別	浸水予測区域内	968	656	227	78	7
		100.0	67.8	23.5	8.1	0.7
	浸水予測区域外	926	592	225	98	11
		100.0	63.9	24.3	10.6	1.2
	無回答	4	2	2	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0

問30 普段、車に給油するためにガソリンスタンドに行くのは、燃料タンクの残量がどれくらいになった時ですか。
(ひとつだけ○)

		上段：人数						下段：%
		サンプル	残量が半分くら	残量が4分の1	残量がほとんど	機会の車は、給油しない	無回答	
総合	実数	1,898	373	778	515	203	29	
		100.0	19.7	41.0	27.1	10.7	1.5	
性別	男性	856	173	377	249	51	6	
		100.0	20.2	44.0	29.1	6.0	0.7	
	女性	1,026	194	396	263	152	21	
		100.0	18.9	38.6	25.6	14.8	2.0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	無回答	16	6	5	3	0	2	
		100.0	37.5	31.3	18.8	0.0	12.5	
年代別	10歳代	7	0	3	0	4	0	
		100.0	0.0	42.9	0.0	57.1	0.0	
	20歳代	78	11	29	23	15	0	
		100.0	14.1	37.2	29.5	19.2	0.0	
	30歳代	149	21	65	49	12	2	
		100.0	14.1	43.6	32.9	8.1	1.3	
	40歳代	356	53	142	139	21	1	
		100.0	14.9	39.9	39.0	5.9	0.3	
	50歳代	406	89	167	119	29	2	
	100.0	21.9	41.1	29.3	7.1	0.5		
60歳代	562	128	234	128	64	8		
	100.0	22.8	41.6	22.8	11.4	1.4		
70歳以上	326	66	135	53	58	14		
	100.0	20.2	41.4	16.3	17.8	4.3		
	無回答	14	5	3	4	0	2	
		100.0	35.7	21.4	28.6	0.0	14.3	
職業別	農林業	107	20	60	26	0	1	
		100.0	18.7	56.1	24.3	0.0	0.9	
	漁業	22	6	11	3	2	0	
		100.0	27.3	50.0	13.6	9.1	0.0	
	商工サービス業自営	137	21	62	35	16	3	
		100.0	15.3	45.3	25.5	11.7	2.2	
	会社員、公務員	591	107	247	217	18	2	
		100.0	18.1	41.8	36.7	3.0	0.3	
	自由業	46	7	19	16	3	1	
		100.0	15.2	41.3	34.8	6.5	2.2	
	主婦・主夫	227	42	89	40	48	8	
		100.0	18.5	39.2	17.6	21.1	3.5	
	パート、アルバイト	255	50	94	78	32	1	
		100.0	19.6	36.9	30.6	12.5	0.4	
学生	22	4	8	1	9	0		
	100.0	18.2	36.4	4.5	40.9	0.0		
無職	352	83	139	66	56	8		
	100.0	23.6	39.5	18.8	15.9	2.3		
その他	120	29	42	29	18	2		
	100.0	24.2	35.0	24.2	15.0	1.7		
	無回答	19	4	7	4	1	3	
		100.0	21.1	36.8	21.1	5.3	15.8	
同居人数	0人(独居)	164	47	38	32	42	5	
		100.0	28.7	23.2	19.5	25.6	3.0	
	1人	495	101	218	118	52	6	
		100.0	20.4	44.0	23.8	10.5	1.2	
	2人	478	91	216	114	47	10	
		100.0	19.0	45.2	23.8	9.8	2.1	
	3人	397	71	154	131	38	3	
		100.0	17.9	38.8	33.0	9.6	0.8	
	4人	198	35	79	69	13	2	
		100.0	17.7	39.9	34.8	6.6	1.0	
5人	91	12	41	32	6	0		
	100.0	13.2	45.1	35.2	6.6	0.0		
6人以上	61	12	30	16	3	0		
	100.0	19.7	49.2	26.2	4.9	0.0		
	無回答	14	4	2	3	2	3	
		100.0	28.6	14.3	21.4	14.3	21.4	
ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	79	11	36	29	2	1	
		100.0	13.9	45.6	36.7	2.5	1.3	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	7	34	32	2	0	
		100.0	9.3	45.3	42.7	2.7	0.0	
	小学生	160	23	68	67	2	0	
		100.0	14.4	42.5	41.9	1.3	0.0	
	70歳以上の人	653	129	280	154	78	12	
		100.0	19.8	42.9	23.6	11.9	1.8	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	22	70	39	28	3	
		100.0	13.6	43.2	24.1	17.3	1.9	
妊産婦	5	1	2	2	0	0		
	100.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0		
1~6の人はいない	808	158	333	235	72	10		
	100.0	19.6	41.2	29.1	8.9	1.2		
	無回答	183	54	49	37	38	5	
		100.0	29.5	26.8	20.2	20.8	2.7	
区域別	浸水予測区域内	968	180	395	248	126	19	
		100.0	18.6	40.8	25.6	13.0	2.0	
	浸水予測区域外	926	193	382	264	77	10	
		100.0	20.8	41.3	28.5	8.3	1.1	
	無回答	4	0	1	3	0	0	
		100.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	

問31 問30で「1 残量が半分くらいになった時」、「2 残量が4分の1程度になった時」、「3 残量がほとんど無くなった時」と回答した人におたずねします。
 普段、ガソリンスタンドで車に給油する時は、どれくらいの量を入れますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン ブル	満 タ ン に す る	入 に 満 れ 、 タ ン に 定 に の せ 量 を	分 に 満 を 、 タ ン に 定 に の せ 金 額	無 回 答
総合	実数	1,666	1,347	69	234	16
		100.0	80.9	4.1	14.0	1.0
性別	男性	799	623	46	124	6
		100.0	78.0	5.8	15.5	0.8
	女性	853	710	23	110	10
		100.0	83.2	2.7	12.9	1.2
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	14	14	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	3	2	0	1	0
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	20歳代	83	50	3	9	1
		100.0	79.4	4.8	14.3	1.6
	30歳代	135	93	5	36	1
		100.0	68.9	3.7	26.7	0.7
	40歳代	334	258	12	62	2
		100.0	77.2	3.6	18.6	0.6
	50歳代	375	307	12	54	2
		100.0	81.9	3.2	14.4	0.5
60歳代	490	410	22	51	7	
	100.0	83.7	4.5	10.4	1.4	
70歳以上	254	215	15	21	3	
	100.0	84.6	5.9	8.3	1.2	
	無回答	12	12	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	106	88	6	8	4
		100.0	83.0	5.7	7.5	3.8
	漁業	20	15	1	4	0
		100.0	75.0	5.0	20.0	0.0
	商工サービス業自営	118	96	5	15	2
		100.0	81.4	4.2	12.7	1.7
	会社員、公務員	571	450	21	97	3
		100.0	78.8	3.7	17.0	0.5
	自由業	42	35	1	6	0
		100.0	83.3	2.4	14.3	0.0
	主婦・主夫	171	153	3	15	0
		100.0	89.5	1.8	8.8	0.0
	パート、アルバイト	222	168	10	39	5
		100.0	75.7	4.5	17.6	2.3
学生	13	11	1	1	0	
	100.0	84.6	7.7	7.7	0.0	
無職	288	237	16	35	0	
	100.0	82.3	5.6	12.2	0.0	
その他	100	79	5	14	2	
	100.0	79.0	5.0	14.0	2.0	
	無回答	15	15	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	117	91	5	20	1
		100.0	77.8	4.3	17.1	0.9
	1人	437	375	18	41	3
		100.0	85.8	4.1	9.4	0.7
	2人	421	339	24	54	4
		100.0	80.5	5.7	12.8	1.0
	3人	356	296	8	50	2
		100.0	83.1	2.2	14.0	0.6
	4人	183	129	9	40	5
		100.0	70.5	4.9	21.9	2.7
	5人	85	66	2	16	1
	100.0	77.6	2.4	18.8	1.2	
6人以上	58	42	3	13	0	
	100.0	72.4	5.2	22.4	0.0	
	無回答	9	9	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ご家族の らつし、 次に います か	3歳以下の乳幼児	76	59	3	13	1
		100.0	77.6	3.9	17.1	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	73	49	2	20	2
		100.0	67.1	2.7	27.4	2.7
	小学生	158	119	4	33	2
		100.0	75.3	2.5	20.9	1.3
	70歳以上の人	563	479	21	61	2
		100.0	85.1	3.7	10.8	0.4
	日常生活で介護や支援を必要とする人	131	108	7	16	0
		100.0	82.4	5.3	12.2	0.0
	妊産婦	5	3	0	2	0
	100.0	60.0	0.0	40.0	0.0	
1~6の人はいない	726	582	28	108	8	
	100.0	80.2	3.9	14.9	1.1	
	無回答	140	108	11	19	2
		100.0	77.1	7.9	13.6	1.4
区 域 別	浸水予測区域内	823	678	32	106	7
		100.0	82.4	3.9	12.9	0.9
	浸水予測区域外	839	666	36	128	9
		100.0	79.4	4.3	15.3	1.1
	無回答	4	3	1	0	0
		100.0	75.0	25.0	0.0	0.0

問32 あなたのお宅では家具や家電などの固定をしていますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	固定している	いる(むむ)だけ(むむ)は子供部屋を固定している	家電などがいるが家具や	固定が必要ない居室に	置電など必要な家具や	固定が必要ない居室に	無回答
総合	実数	1,898	324	125	1,251	174	24		
		100.0	17.1	6.6	65.9	9.2	1.3		
性別	男性	856	156	56	548	86	10		
		100.0	18.2	6.5	64.0	10.0	1.2		
	女性	1,026	166	69	690	87	14		
		100.0	16.2	6.7	67.3	8.5	1.4		
	その他	0	0	0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	無回答	16	2	0	13	1	0		
		100.0	12.5	0.0	81.3	6.3	0.0		
年代別	10歳代	7	0	1	6	0	0		
		100.0	0.0	14.3	85.7	0.0	0.0		
	20歳代	78	14	7	49	8	0		
		100.0	17.9	9.0	62.8	10.3	0.0		
	30歳代	149	25	11	92	19	2		
		100.0	16.8	7.4	61.7	12.8	1.3		
	40歳代	356	51	27	243	34	1		
		100.0	14.3	7.6	68.3	9.6	0.3		
50歳代	406	66	26	278	30	6			
	100.0	16.3	6.4	68.5	7.4	1.5			
60歳代	562	91	42	374	52	3			
	100.0	16.2	7.5	66.5	9.3	0.5			
70歳以上	326	76	10	198	30	12			
	100.0	23.3	3.1	60.7	9.2	3.7			
	無回答	14	1	1	11	1	0		
		100.0	7.1	7.1	78.6	7.1	0.0		
職業別	農林業	107	13	7	74	12	1		
		100.0	12.1	6.5	69.2	11.2	0.9		
	漁業	22	3	1	16	1	1		
		100.0	13.6	4.5	72.7	4.5	4.5		
	商工サービス業自営	137	23	7	95	11	1		
		100.0	16.8	5.1	69.3	8.0	0.7		
	会社員、公務員	591	100	41	388	56	6		
		100.0	16.9	6.9	65.7	9.5	1.0		
	自由業	46	11	5	28	2	0		
		100.0	23.9	10.9	60.9	4.3	0.0		
	主婦・主夫	227	36	17	152	20	2		
		100.0	15.9	7.5	67.0	8.8	0.9		
	パート、アルバイト	255	35	19	174	25	2		
	100.0	13.7	7.5	68.2	9.8	0.8			
学生	22	5	2	13	2	0			
	100.0	22.7	9.1	59.1	9.1	0.0			
無職	352	72	17	220	34	9			
	100.0	20.5	4.8	62.5	9.7	2.6			
その他	120	24	8	75	11	2			
	100.0	20.0	6.7	62.5	9.2	1.7			
	無回答	19	2	1	16	0	0		
		100.0	10.5	5.3	84.2	0.0	0.0		
同居人数	0人(独居)	164	19	6	110	25	4		
		100.0	11.6	3.7	67.1	15.2	2.4		
	1人	495	85	34	322	49	5		
		100.0	17.2	6.9	65.1	9.9	1.0		
	2人	478	89	23	310	48	8		
		100.0	18.6	4.8	64.9	10.0	1.7		
	3人	397	68	41	262	23	3		
		100.0	17.1	10.3	66.0	5.8	0.8		
	4人	198	39	14	128	15	2		
		100.0	19.7	7.1	64.6	7.6	1.0		
5人	91	10	5	67	8	1			
	100.0	11.0	5.5	73.6	8.8	1.1			
6人以上	61	13	2	39	6	1			
	100.0	21.3	3.3	63.9	9.8	1.6			
	無回答	14	1	0	13	0	0		
		100.0	7.1	0.0	92.9	0.0	0.0		
ご家族のらつし、やに該当する	3歳以下の乳幼児	79	11	10	49	8	1		
		100.0	13.9	12.7	62.0	10.1	1.3		
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	14	8	46	5	2		
		100.0	18.7	10.7	61.3	6.7	2.7		
	小学生	160	30	15	105	9	1		
		100.0	18.8	9.4	65.6	5.6	0.6		
	70歳以上の人	653	117	39	430	57	10		
		100.0	17.9	6.0	65.8	8.7	1.5		
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	23	11	120	6	2		
		100.0	14.2	6.8	74.1	3.7	1.2		
妊産婦	5	1	0	4	0	0			
	100.0	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0			
1~6の人はいない	808	138	53	528	78	11			
	100.0	17.1	6.6	65.3	9.7	1.4			
	無回答	183	27	8	125	22	1		
		100.0	14.8	4.4	68.3	12.0	0.5		
区域別	浸水予測区域内	968	162	64	643	86	13		
		100.0	16.7	6.6	66.4	8.9	1.3		
	浸水予測区域外	926	162	61	604	88	11		
		100.0	17.5	6.6	65.2	9.5	1.2		
	無回答	4	0	0	4	0	0		
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		

問33 問32で「2 寝室(子供部屋を含む)だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。固定していない家具や家電などとは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	タ ン ス	本 棚	食 器 棚	戸 棚	冷 蔵 庫	電 子 レ ン ジ	テ レ ビ	ピ ア ノ	そ の 他	無 回 答	
総合	実数	1,376	873 63.4	561 40.8	890 64.7	342 24.9	1,164 84.6	936 68.0	1,041 75.7	188 13.7	35 2.5	44 3.2	
性別	男性	604	397 65.7	248 41.1	395 65.4	165 27.3	500 82.8	401 66.4	472 78.1	68 11.3	17 2.8	16 2.6	
	女性	759	469 61.8	310 40.8	487 64.2	176 23.2	653 86.0	528 69.6	562 74.0	117 15.4	18 2.4	27 3.6	
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	13	7 53.8	3 23.1	8 61.5	1 7.7	11 84.6	7 53.8	7 53.8	3 23.1	0 0.0	1 7.7	
年代別	10歳代	7	3 42.9	3 42.9	4 57.1	1 14.3	7 100.0	7 100.0	6 85.7	2 28.6	0 0.0	0 0.0	
	20歳代	56	29 51.8	24 42.9	30 53.6	13 23.2	47 83.9	35 62.5	39 69.6	6 10.7	2 3.6	2 3.6	
	30歳代	103	51 49.5	44 42.7	60 58.3	18 17.5	90 87.4	68 66.0	77 74.8	14 13.6	0 0.0	0 0.0	
	40歳代	270	143 53.0	109 40.4	162 60.0	57 21.1	218 80.7	176 65.2	193 71.5	32 11.9	7 2.6	6 2.2	
	50歳代	304	211 69.4	134 44.1	206 67.8	77 25.3	268 88.2	225 74.0	232 76.3	49 16.1	6 2.0	5 1.6	
	60歳代	416	288 69.2	167 40.1	286 68.8	119 28.6	358 86.1	290 69.7	331 79.6	67 16.1	11 2.6	15 3.6	
	70歳以上	208	143 68.8	78 37.5	135 64.9	57 27.4	167 80.3	129 62.0	156 75.0	16 7.7	9 4.3	15 7.2	
	無回答	12	5 41.7	2 16.7	7 58.3	0 0.0	9 75.0	6 50.0	7 58.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3	
	職業別	農林業	81	52 64.2	30 37.0	59 72.8	27 33.3	68 84.0	49 60.5	62 76.5	10 12.3	1 1.2	2 2.5
漁業		17	13 76.5	5 29.4	14 82.4	8 47.1	15 88.2	12 70.6	15 88.2	1 5.9	0 0.0	1 5.9	
商工サービス業自営		102	67 65.7	42 41.2	66 64.7	36 35.3	88 86.3	62 60.8	77 75.5	10 9.8	3 2.9	2 2.0	
会社員、公務員		429	254 59.2	181 42.2	277 64.6	100 23.3	360 83.9	297 69.2	326 76.0	61 14.2	9 2.1	11 2.6	
自由業		33	22 66.7	16 48.5	22 66.7	15 45.5	27 81.8	26 78.8	24 72.7	9 27.3	0 0.0	2 6.1	
主婦・主夫		169	100 59.2	69 40.8	101 59.8	32 18.9	142 84.0	118 69.8	126 74.6	24 14.2	5 3.0	8 4.7	
パート、アルバイト		193	128 66.3	78 40.4	120 62.2	36 18.7	168 87.0	127 65.8	144 74.6	32 16.6	4 2.1	4 2.1	
学生		15	6 40.0	6 40.0	6 40.0	1 6.7	14 93.3	11 73.3	10 66.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0	
無職		237	167 70.5	100 42.2	154 65.0	62 26.2	194 81.9	158 66.7	181 76.4	27 11.4	10 4.2	11 4.6	
その他		83	56 67.5	32 38.6	62 74.7	23 27.7	72 86.7	65 78.3	64 77.1	9 10.8	3 3.6	3 3.6	
無回答		17	8 47.1	2 11.8	9 52.9	2 11.8	16 94.1	11 64.7	12 70.6	3 17.6	0 0.0	0 0.0	
同居人数		0人(独居)	116	71 61.2	36 31.0	68 58.6	26 22.4	100 86.2	74 63.8	89 76.7	6 5.2	6 5.2	7 6.0
		1人	356	226 63.5	144 40.4	232 65.2	87 24.4	292 82.0	240 67.4	277 77.8	37 10.4	9 2.5	14 3.9
	2人	333	221 66.4	139 41.7	239 71.8	90 27.0	291 87.4	231 69.4	245 73.6	44 13.2	10 3.0	10 3.0	
	3人	303	189 62.4	129 42.6	184 60.7	70 23.1	254 83.8	207 68.3	227 74.9	42 13.9	4 1.3	3 1.0	
	4人	142	90 63.4	65 45.8	89 62.7	33 23.2	117 82.4	96 67.6	109 76.8	27 19.0	2 1.4	7 4.9	
	5人	72	46 63.9	31 43.1	45 62.5	20 27.8	61 84.7	52 72.2	53 73.6	18 25.0	2 2.8	3 4.2	
	6人以上	41	25 61.0	16 39.0	27 65.9	15 36.6	37 90.2	28 68.3	32 78.0	11 26.8	2 4.9	0 0.0	
	無回答	13	5 38.5	1 7.7	6 46.2	1 7.7	12 92.3	8 61.5	9 69.2	3 23.1	0 0.0	0 0.0	
	ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	59	22 37.3	17 28.8	32 54.2	9 15.3	52 88.1	42 71.2	47 79.7	7 11.9	0 0.0	1 1.7
4歳以上で小学校入学前の子ども		54	25 46.3	24 44.4	25 46.3	11 20.4	46 85.2	41 75.9	42 77.8	12 22.2	1 1.9	1 1.9	
小学生		120	58 48.3	49 40.8	66 55.0	21 17.5	103 85.8	85 70.8	94 78.3	33 27.5	2 1.7	2 1.7	
70歳以上の人		469	332 70.8	216 46.1	309 65.9	135 28.8	388 82.7	306 65.2	347 74.0	70 14.9	14 3.0	17 3.6	
日常生活で介護や支援を必要とする人		131	89 67.9	58 44.3	88 67.2	37 28.2	108 82.4	94 71.8	97 74.0	19 14.5	3 2.3	5 3.8	
妊産婦		4	1 25.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	4 100.0	3 75.0	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
1~6の人はいない		581	366 63.0	232 39.9	390 67.1	143 24.6	504 86.7	408 70.2	451 77.6	77 13.3	10 1.7	14 2.4	
無回答		133	79 59.4	41 30.8	78 58.6	29 21.8	110 82.7	87 65.4	95 71.4	10 7.5	7 5.3	7 5.3	
浸水予測	浸水予測区域内	707	449 63.5	280 39.6	455 64.4	170 24.0	589 83.3	476 67.3	544 76.9	94 13.3	18 2.5	25 3.5	
	浸水予測区域外	665	421 63.3	280 42.1	432 65.0	171 25.7	571 85.9	458 68.9	494 74.3	93 14.0	15 2.3	19 2.9	
	無回答	4	3 75.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	

問34 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	る 建 物 や 家 具 を 備 つ け	な い 固 定 の 方 法 が わ か ら	借 家 で あ る	費 用 が か か る	手 間 が か か る	夫 だ と 思 う 固 定 し な く て も 大 丈	固 定 し て も 被 害 は 出 る と 思 う	う ぐ 南 海 ト ラ フ 地 震 は す ら い に は 起 き な い と 思 う	い 地 震 災 害 に 関 心 が な	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,376	122 8.9	324 23.5	108 7.8	323 23.5	490 35.6	144 10.5	378 27.5	105 7.6	15 1.1	186 13.5	48 3.5
性別	男性	604	52 8.6	115 19.0	44 7.3	131 21.7	214 35.4	93 15.4	188 31.1	67 11.1	9 1.5	65 10.8	12 2.0
	女性	759	69 9.1	208 27.4	64 8.4	188 24.8	271 35.7	51 6.7	188 24.8	37 4.9	6 0.8	116 15.3	35 4.6
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	13	1 7.7	1 7.7	0 0.0	4 30.8	5 38.5	0 0.0	2 15.4	1 7.7	0 0.0	5 38.5	1 7.7
年代別	10歳代	7	1 14.3	2 28.6	1 14.3	3 42.9	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0
	20歳代	56	2 3.6	13 23.2	7 12.5	16 28.6	19 33.9	7 12.5	14 25.0	0 0.0	3 5.4	10 17.9	0 0.0
	30歳代	103	12 11.7	23 22.3	9 8.7	30 29.1	40 38.8	12 11.7	18 17.5	2 1.9	0 0.0	15 14.6	1 1.0
	40歳代	270	21 7.8	47 17.4	32 11.9	70 25.9	104 38.5	21 7.8	68 25.2	14 5.2	2 0.7	38 14.1	7 2.6
	50歳代	304	30 9.9	70 23.0	23 7.6	74 24.3	121 39.8	27 8.9	69 22.7	21 6.9	1 0.3	43 14.1	11 3.6
	60歳代	416	41 9.9	106 25.5	23 5.5	95 22.8	150 36.1	51 12.3	139 33.4	40 9.6	3 0.7	59 14.2	19 4.6
	70歳以上	208	14 6.7	61 29.3	13 6.3	31 14.9	48 23.1	24 11.5	67 32.2	25 12.0	6 2.9	17 8.2	9 4.3
	無回答	12	1 8.3	2 16.7	0 0.0	4 33.3	5 41.7	0 0.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	3 25.0	1 8.3
職業別	農林業	81	7 8.6	19 23.5	4 4.9	12 14.8	29 35.8	10 12.3	29 35.8	10 12.3	4 4.9	8 9.9	3 3.7
	漁業	17	0 0.0	7 41.2	1 5.9	5 29.4	9 52.9	3 17.6	4 23.5	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9
	商工サービス業自営	102	12 11.8	29 28.4	8 7.8	20 19.6	36 35.3	13 12.7	27 26.5	11 10.8	0 0.0	11 10.8	2 2.0
	会社員、公務員	429	36 8.4	83 19.3	39 9.1	107 24.9	168 39.2	41 9.6	118 27.5	30 7.0	3 0.7	57 13.3	9 2.1
	自由業	33	1 3.0	7 21.2	1 3.0	9 27.3	12 36.4	3 9.1	13 39.4	4 12.1	0 0.0	3 9.1	4 12.1
	主婦・主夫	169	17 10.1	55 32.5	5 3.0	32 18.9	52 30.8	15 8.9	46 27.2	11 6.5	2 1.2	32 18.9	8 4.7
	パート、アルバイト	193	25 13.0	48 24.9	22 11.4	55 28.5	72 37.3	15 7.8	47 24.4	10 5.2	1 0.5	29 15.0	4 2.1
	学生	15	1 6.7	4 26.7	0 0.0	5 33.3	8 53.3	5 33.3	3 20.0	2 13.3	0 0.0	3 20.0	0 0.0
	無職	237	15 6.3	48 20.3	15 6.3	56 23.6	73 30.8	31 13.1	77 32.5	23 9.7	3 1.3	27 11.4	8 3.4
	その他	83	5 6.0	22 26.5	13 15.7	19 22.9	25 30.1	8 9.6	10 12.0	1 1.2	1 1.2	13 15.7	6 7.2
	無回答	17	3 17.6	2 11.8	0 0.0	3 17.6	6 35.3	0 0.0	4 23.5	2 11.8	0 0.0	2 11.8	3 17.6
	同居人数	0人(独居)	116	9 7.8	30 25.9	22 19.0	25 21.6	31 26.7	12 10.3	33 28.4	11 9.5	2 1.7	14 12.1
1人		356	34 9.6	92 25.8	40 11.2	66 18.5	119 33.4	36 10.1	94 26.4	35 9.8	5 1.4	42 11.8	15 4.2
2人		333	28 8.4	75 22.5	21 6.3	77 23.1	128 38.4	39 11.7	98 29.4	29 8.7	4 1.2	46 13.8	12 3.6
3人		303	22 7.3	68 22.4	10 3.3	72 23.8	121 39.9	31 10.2	90 29.7	15 5.0	2 0.7	44 14.5	6 2.0
4人		142	16 11.3	34 23.9	8 5.6	51 35.9	45 31.7	11 7.7	33 23.2	9 6.3	2 1.4	19 13.4	7 4.9
5人		72	8 11.1	17 23.6	5 6.9	18 25.0	28 38.9	6 8.3	12 16.7	2 2.8	0 0.0	11 15.3	3 4.2
6人以上		41	2 4.9	7 17.1	1 2.4	11 26.8	14 34.1	8 19.5	15 36.6	2 4.9	0 0.0	9 22.0	1 2.4
無回答		13	3 23.1	1 7.7	1 7.7	3 23.1	4 30.8	1 7.7	3 23.1	2 15.4	0 0.0	1 7.7	2 15.4
ご家族の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	59	4 6.8	13 22.0	4 6.8	16 27.1	20 33.9	7 11.9	10 16.9	1 1.7	0 0.0	11 18.6	0 0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	54	8 14.8	11 20.4	1 1.9	9 16.7	26 48.1	7 13.0	13 24.1	1 1.9	0 0.0	9 16.7	1 1.9
	小学生	120	15 12.5	22 18.3	7 5.8	38 31.7	47 39.2	12 10.0	28 23.3	4 3.3	1 0.8	22 18.3	4 3.3
	70歳以上の人	469	34 7.2	129 27.5	15 3.2	98 20.9	170 36.2	51 10.9	139 29.6	41 8.7	8 1.7	58 12.4	20 4.3
	日常生活で介護や支援を必要とする人	131	9 6.9	29 22.1	7 5.3	33 25.2	55 42.0	11 8.4	41 31.3	8 6.1	1 0.8	23 17.6	5 3.8
	妊産婦	4	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	1~6の人はいない	581	60 10.3	128 22.0	59 10.2	143 24.6	219 37.7	61 10.5	160 27.5	49 8.4	3 0.5	79 13.6	18 3.1
	無回答	133	10 7.5	30 22.6	19 14.3	28 21.1	34 25.6	14 10.5	36 27.1	10 7.5	3 2.3	13 9.8	8 6.0
区 域 別	浸水予測区域内	707	68 9.6	157 22.2	64 9.1	162 22.9	241 34.1	64 9.1	198 28.0	52 7.4	3 0.4	103 14.6	30 4.2
	浸水予測区域外	665	53 8.0	167 25.1	43 6.5	161 24.2	248 37.3	79 11.9	179 26.9	52 7.8	12 1.8	82 12.3	18 2.7
	無回答	4	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0

問35 家具や家電などの固定について、取付け工賃等の補助制度があることをご存知ですか。(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%				
		サ ン プ ル	知 っ て い る	知 ら な い	用 既 中 を を 利 用 し た （ 利	無 回 答
総合	実数	1,898	411	1,445	12	30
		100.0	21.7	76.1	0.6	1.6
性別	男性	856	200	639	9	8
		100.0	23.4	74.6	1.1	0.9
	女性	1,026	204	798	3	21
		100.0	19.9	77.8	0.3	2.0
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	7	8	0	1
		100.0	43.8	50.0	0.0	6.3
年代別	10歳代	7	1	6	0	0
		100.0	14.3	85.7	0.0	0.0
	20歳代	78	12	65	0	1
		100.0	15.4	83.3	0.0	1.3
	30歳代	149	30	117	0	2
		100.0	20.1	78.5	0.0	1.3
	40歳代	356	60	291	1	4
		100.0	16.9	81.7	0.3	1.1
	50歳代	406	85	320	0	1
		100.0	20.9	78.8	0.0	0.2
60歳代	562	137	406	7	12	
	100.0	24.4	72.2	1.2	2.1	
70歳以上	326	81	232	4	9	
	100.0	24.8	71.2	1.2	2.8	
	無回答	14	5	8	0	1
		100.0	35.7	57.1	0.0	7.1
職業別	農林業	107	20	84	2	1
		100.0	18.7	78.5	1.9	0.9
	漁業	22	8	11	1	2
		100.0	36.4	50.0	4.5	9.1
	商工サービス業自営	137	28	108	0	1
		100.0	20.4	78.8	0.0	0.7
	会社員、公務員	591	132	451	2	6
		100.0	22.3	76.3	0.3	1.0
	自由業	46	16	29	0	1
		100.0	34.8	63.0	0.0	2.2
	主婦・主夫	227	45	177	1	4
		100.0	19.8	78.0	0.4	1.8
	パート、アルバイト	255	37	216	0	2
		100.0	14.5	84.7	0.0	0.8
学生	22	2	20	0	0	
	100.0	9.1	90.9	0.0	0.0	
無職	352	91	246	5	10	
	100.0	25.9	69.9	1.4	2.8	
その他	120	27	90	1	2	
	100.0	22.5	75.0	0.8	1.7	
	無回答	19	5	13	0	1
		100.0	26.3	68.4	0.0	5.3
同居人数	0人(独居)	164	43	119	1	1
		100.0	26.2	72.6	0.6	0.6
	1人	495	94	390	2	9
		100.0	19.0	78.8	0.4	1.8
	2人	478	111	357	3	7
		100.0	23.2	74.7	0.6	1.5
	3人	397	96	289	4	8
		100.0	24.2	72.8	1.0	2.0
	4人	198	40	155	2	1
		100.0	20.2	78.3	1.0	0.5
5人	91	12	76	0	3	
	100.0	13.2	83.5	0.0	3.3	
6人以上	61	11	50	0	0	
	100.0	18.0	82.0	0.0	0.0	
	無回答	14	4	9	0	1
		100.0	28.6	64.3	0.0	7.1
ご家族の らの中に、 つし、次に やに該当 しますか	3歳以下の乳幼児	79	13	66	0	0
		100.0	16.5	83.5	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	14	59	0	2
		100.0	18.7	78.7	0.0	2.7
	小学生	160	28	129	1	2
		100.0	17.5	80.6	0.6	1.3
	70歳以上の人	653	139	498	5	11
		100.0	21.3	76.3	0.8	1.7
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	38	121	1	2
		100.0	23.5	74.7	0.6	1.2
妊産婦	5	1	4	0	0	
	100.0	20.0	80.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	175	614	6	13	
	100.0	21.7	76.0	0.7	1.6	
	無回答	183	43	137	0	3
		100.0	23.5	74.9	0.0	1.6
区域別 浸水予測	浸水予測区域内	968	225	716	7	20
		100.0	23.2	74.0	0.7	2.1
	浸水予測区域外	926	186	725	5	10
		100.0	20.1	78.3	0.5	1.1
	無回答	4	0	4	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0

問36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	環境、相 談、気 軽の 整 備	相 談 窓 口 の 設 置 な き	ど ん な レ ッ ト を 周 知 し た バ	用 意 な い 固 定 方 法 や 費	詳 しい 説 明 し た バ	家 の 派 遣 を 促 す 専 門	固 定 し て く れ る 専 門	必 要 な 付 け 金 具 を 助 成	何 も す べ き で な い	個 人 宅 な の で は 政 府	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,898	672	1,200	533	901	55	72	78					
			35.4	63.2	28.1	47.5	2.9	3.8	4.1					
性別	男性	856	304	530	228	393	36	30	29					
			35.5	61.9	26.6	45.9	4.2	3.5	3.4					
	女性	1,026	363	660	300	504	19	39	48					
			35.4	64.3	29.2	49.1	1.9	3.8	4.7					
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0					
	無回答	16	5	10	5	4	0	3	1					
			31.3	62.5	31.3	25.0	0.0	18.8	6.3					
年代別	10歳代	7	0	3	1	5	0	1	0					
			0.0	42.9	14.3	71.4	0.0	14.3	0.0					
	20歳代	78	25	50	25	46	3	3	1					
			32.1	64.1	32.1	59.0	3.8	3.8	1.3					
	30歳代	149	48	101	31	82	6	7	1					
			32.2	67.8	20.8	55.0	4.0	4.7	0.7					
	40歳代	356	111	226	87	180	12	13	7					
			31.2	63.5	24.4	50.6	3.4	3.7	2.0					
	50歳代	406	155	291	114	190	6	16	9					
			38.2	71.7	28.1	46.8	1.5	3.9	2.2					
60歳代	562	216	347	185	274	14	16	26						
		38.4	61.7	32.9	48.8	2.5	2.8	4.6						
70歳以上	326	113	174	87	120	14	13	33						
		34.7	53.4	26.7	36.8	4.3	4.0	10.1						
	無回答	14	4	8	3	4	0	3	1					
			28.6	57.1	21.4	28.6	0.0	21.4	7.1					
職業別	農林業	107	32	58	32	43	8	6	5					
			29.9	54.2	29.9	40.2	7.5	5.6	4.7					
	漁業	22	10	11	8	11	0	0	5					
			45.5	50.0	36.4	50.0	0.0	0.0	22.7					
	商工サービス業自営	137	46	89	33	61	5	5	2					
			33.6	65.0	24.1	44.5	3.6	3.6	1.5					
	会社員、公務員	591	199	396	167	309	17	25	6					
			33.7	67.0	28.3	52.3	2.9	4.2	1.0					
	自由業	46	20	29	16	21	4	2	1					
			43.5	63.0	34.8	45.7	8.7	4.3	2.2					
	主婦・主夫	227	87	142	69	94	5	3	17					
			38.3	62.6	30.4	41.4	2.2	1.3	7.5					
	パート、アルバイト	255	88	177	66	145	3	6	6					
			34.5	69.4	25.9	56.9	1.2	2.4	2.4					
学生	22	9	13	7	16	0	1	0						
		40.9	59.1	31.8	72.7	0.0	4.5	0.0						
無職	352	126	202	101	143	12	17	30						
		35.8	57.4	28.7	40.6	3.4	4.8	8.5						
その他	120	51	72	29	54	1	5	4						
		42.5	60.0	24.2	45.0	0.8	4.2	3.3						
	無回答	19	4	11	5	4	0	2	2					
			21.1	57.9	26.3	21.1	0.0	10.5	10.5					
同居人数	0人(独居)	164	50	83	47	68	7	8	12					
			30.5	50.6	28.7	41.5	4.3	4.9	7.3					
	1人	495	183	319	145	228	13	19	23					
			37.0	64.4	29.3	46.1	2.6	3.8	4.6					
	2人	478	175	302	144	222	13	13	22					
			36.6	63.2	30.1	46.4	2.7	2.7	4.6					
	3人	397	142	264	99	200	10	12	11					
			35.8	66.5	24.9	50.4	2.5	3.0	2.8					
	4人	198	75	129	63	102	7	10	2					
			37.9	65.2	31.8	51.5	3.5	5.1	1.0					
5人	91	28	54	19	52	3	5	2						
		30.8	59.3	20.9	57.1	3.3	5.5	2.2						
6人以上	61	17	41	13	26	2	3	4						
		27.9	67.2	21.3	42.6	3.3	4.9	6.6						
	無回答	14	2	8	3	3	0	2	2					
			14.3	57.1	21.4	21.4	0.0	14.3	14.3					
ご家族の らに、 つし や、 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	21	50	22	50	3	3	2					
			26.6	63.3	27.8	63.3	3.8	3.8	2.5					
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	23	42	24	41	5	2	1					
			30.7	56.0	32.0	54.7	6.7	2.7	1.3					
	小学生	160	45	108	35	82	6	7	3					
			28.1	67.5	21.9	51.3	3.8	4.4	1.9					
	70歳以上の人	653	243	412	187	303	18	18	35					
			37.2	63.1	28.6	46.4	2.8	2.8	5.4					
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	58	107	56	80	9	3	9					
			35.8	66.0	34.6	49.4	5.6	1.9	5.6					
妊産婦	5	3	5	1	3	0	1	0						
		60.0	100.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0						
1～6の人はいない	808	301	537	219	397	21	32	22						
		37.3	66.5	27.1	49.1	2.6	4.0	2.7						
	無回答	183	56	88	56	62	6	11	17					
			30.6	49.1	30.6	33.9	3.3	6.0	9.3					
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	339	598	291	445	31	25	43					
			35.0	61.8	30.1	46.0	3.2	2.6	4.4					
	浸水予測区域外	926	332	600	242	456	22	46	35					
			35.9	64.8	26.1	49.2	2.4	5.0	3.8					
	無回答	4	1	2	0	0	2	1	0					
			25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0					

問37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	あ る	し 危 険 な の で 取 り 壊	生 安 け 全 な に 変 え た ス ヤ	も と も と な い	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,898	1,172	13	39	632	28	14
		100.0	61.7	0.7	2.1	33.3	1.5	0.7
性別	男性	856	553	6	14	271	9	3
		100.0	64.6	0.7	1.6	31.7	1.1	0.4
	女性	1,026	611	7	25	355	18	10
		100.0	59.6	0.7	2.4	34.6	1.8	1.0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	8	0	0	6	1	1
		100.0	50.0	0.0	0.0	37.5	6.3	6.3
年代別	10歳代	7	3	0	0	4	0	0
		100.0	42.9	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0
	20歳代	78	40	0	0	37	0	1
		100.0	51.3	0.0	0.0	47.4	0.0	1.3
	30歳代	149	86	3	3	57	0	0
		100.0	57.7	2.0	2.0	38.3	0.0	0.0
	40歳代	356	206	1	5	137	4	3
		100.0	57.9	0.3	1.4	38.5	1.1	0.8
	50歳代	406	262	2	10	126	4	2
		100.0	64.5	0.5	2.5	31.0	1.0	0.5
60歳代	562	363	1	13	167	16	2	
	100.0	64.6	0.2	2.3	29.7	2.8	0.4	
70歳以上	326	205	6	8	99	3	5	
	100.0	62.9	1.8	2.5	30.4	0.9	1.5	
	無回答	14	7	0	0	5	1	1
		100.0	50.0	0.0	0.0	35.7	7.1	7.1
職業別	農林業	107	68	0	3	34	2	0
		100.0	63.6	0.0	2.8	31.8	1.9	0.0
	漁業	22	17	1	0	3	1	0
		100.0	77.3	4.5	0.0	13.6	4.5	0.0
	商工サービス業自営	137	87	0	3	43	2	2
		100.0	63.5	0.0	2.2	31.4	1.5	1.5
	会社員、公務員	591	366	3	11	207	2	2
		100.0	61.9	0.5	1.9	35.0	0.3	0.3
	自由業	46	27	0	0	18	1	0
		100.0	58.7	0.0	0.0	39.1	2.2	0.0
	主婦・主夫	227	143	1	7	68	6	2
		100.0	63.0	0.4	3.1	30.0	2.6	0.9
	パート、アルバイト	255	152	2	2	93	4	2
		100.0	59.6	0.8	0.8	36.5	1.6	0.8
学生	22	13	1	0	8	0	0	
	100.0	59.1	4.5	0.0	36.4	0.0	0.0	
無職	352	213	4	9	116	6	4	
	100.0	60.5	1.1	2.6	33.0	1.7	1.1	
その他	120	76	1	2	37	3	1	
	100.0	63.3	0.8	1.7	30.8	2.5	0.8	
	無回答	19	10	0	2	5	1	1
		100.0	52.6	0.0	10.5	26.3	5.3	5.3
同居人数	0人(独居)	164	88	1	4	66	4	1
		100.0	53.7	0.6	2.4	40.2	2.4	0.6
	1人	495	327	2	8	149	7	2
		100.0	66.1	0.4	1.6	30.1	1.4	0.4
	2人	478	291	5	12	158	7	5
		100.0	60.9	1.0	2.5	33.1	1.5	1.0
	3人	397	251	4	7	131	2	2
		100.0	63.2	1.0	1.8	33.0	0.5	0.5
	4人	198	116	1	4	72	4	1
		100.0	58.6	0.5	2.0	36.4	2.0	0.5
5人	91	53	0	1	32	3	2	
	100.0	58.2	0.0	1.1	35.2	3.3	2.2	
6人以上	61	41	0	1	19	0	0	
	100.0	67.2	0.0	1.6	31.1	0.0	0.0	
	無回答	14	5	0	2	5	1	1
		100.0	35.7	0.0	14.3	35.7	7.1	7.1
ご家族の らの中に、 次に来ま すか る	3歳以下の乳幼児	79	39	0	4	35	0	1
		100.0	49.4	0.0	5.1	44.3	0.0	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	42	0	1	31	0	1
		100.0	56.0	0.0	1.3	41.3	0.0	1.3
	小学生	160	92	0	0	64	2	2
		100.0	57.5	0.0	0.0	40.0	1.3	1.3
	70歳以上の人	653	435	4	15	183	9	7
		100.0	66.6	0.6	2.3	28.0	1.4	1.1
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	110	1	3	43	3	2
		100.0	67.9	0.6	1.9	26.5	1.9	1.2
	妊産婦	5	3	0	0	2	0	0
	100.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	493	6	14	278	12	5	
	100.0	61.0	0.7	1.7	34.4	1.5	0.6	
	無回答	183	102	2	5	68	5	1
		100.0	55.7	1.1	2.7	37.2	2.7	0.5
浸水予 測 別	浸水予測区域内	968	617	8	20	301	15	7
		100.0	63.7	0.8	2.1	31.1	1.5	0.7
	浸水予測区域外	926	553	5	19	329	13	7
		100.0	59.7	0.5	2.1	35.5	1.4	0.8
	無回答	4	2	0	0	2	0	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

問38 問37で「1. ある」と回答した人におたずねします。
 ブロック塀や石塀、門柱などの地震時の安全性を点検しましたか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン プ ル	安 全 で あ る 結 果 、	危 険 で あ る 結 果 、	点 検 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
総 合	実数	1,172	182	66	760	158	6
		100.0	15.5	5.6	64.8	13.5	0.5
性 別	男性	553	101	34	347	69	2
		100.0	18.3	6.1	62.7	12.5	0.4
	女性	611	81	31	406	89	4
		100.0	13.3	5.1	66.4	14.6	0.7
	その他	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	8	0	1	7	0	0
		100.0	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0
年 代 別	10歳代	3	0	0	2	1	0
		100.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	20歳代	40	7	0	24	9	0
		100.0	17.5	0.0	60.0	22.5	0.0
	30歳代	86	11	6	50	18	1
		100.0	12.8	7.0	58.1	20.9	1.2
	40歳代	206	28	10	139	28	1
		100.0	13.6	4.9	67.5	13.6	0.5
	50歳代	262	33	14	175	39	1
	100.0	12.6	5.3	66.8	14.9	0.4	
60歳代	363	64	24	240	34	1	
	100.0	17.6	6.6	66.1	9.4	0.3	
70歳以上	205	38	11	125	29	2	
	100.0	18.5	5.4	61.0	14.1	1.0	
	無回答	7	1	1	5	0	0
		100.0	14.3	14.3	71.4	0.0	0.0
職 業 別	農林業	68	8	7	46	7	0
		100.0	11.8	10.3	67.6	10.3	0.0
	漁業	17	4	0	12	1	0
		100.0	23.5	0.0	70.6	5.9	0.0
	商工サービス業自営	87	14	6	56	10	1
		100.0	16.1	6.9	64.4	11.5	1.1
	会社員、公務員	366	54	21	234	55	2
		100.0	14.8	5.7	63.9	15.0	0.5
	自由業	27	5	1	17	4	0
		100.0	18.5	3.7	63.0	14.8	0.0
	主婦・主夫	143	24	7	84	28	0
		100.0	16.8	4.9	58.7	19.6	0.0
	パート、アルバイト	152	18	6	108	19	1
		100.0	11.8	3.9	71.1	12.5	0.7
学生	13	2	0	9	2	0	
	100.0	15.4	0.0	69.2	15.4	0.0	
無職	213	38	11	142	21	1	
	100.0	17.8	5.2	66.7	9.9	0.5	
その他	76	14	6	44	11	1	
	100.0	18.4	7.9	57.9	14.5	1.3	
	無回答	10	1	1	8	0	0
		100.0	10.0	10.0	80.0	0.0	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	88	13	9	52	14	0
		100.0	14.8	10.2	59.1	15.9	0.0
	1人	327	51	20	205	49	2
		100.0	15.6	6.1	62.7	15.0	0.6
	2人	291	45	14	206	23	3
		100.0	15.5	4.8	70.8	7.9	1.0
	3人	251	43	9	160	38	1
		100.0	17.1	3.6	63.7	15.1	0.4
	4人	116	15	8	74	19	0
	100.0	12.9	6.9	63.8	16.4	0.0	
5人	53	7	3	33	10	0	
	100.0	13.2	5.7	62.3	18.9	0.0	
6人以上	41	8	3	25	5	0	
	100.0	19.5	7.3	61.0	12.2	0.0	
	無回答	5	0	0	5	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	39	7	1	23	8	0
		100.0	17.9	2.6	59.0	20.5	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	42	10	4	19	8	1
		100.0	23.8	9.5	45.2	19.0	2.4
	小学生	92	13	6	58	15	0
		100.0	14.1	6.5	63.0	16.3	0.0
	70歳以上の人	435	68	18	292	56	1
		100.0	15.6	4.1	67.1	12.9	0.2
	日常生活で介護や支援を必要とする人	110	15	6	76	12	1
	100.0	13.6	5.5	69.1	10.9	0.9	
妊産婦	3	1	0	2	0	0	
	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	
1～6の人はいない	493	79	34	312	65	3	
	100.0	16.0	6.9	63.3	13.2	0.6	
	無回答	102	16	7	64	14	1
		100.0	15.7	6.9	62.7	13.7	1.0
区 域 別	浸水予測区域内	617	90	34	408	83	2
		100.0	14.6	5.5	66.1	13.5	0.3
	浸水予測区域外	553	92	32	351	74	4
		100.0	16.6	5.8	63.5	13.4	0.7
	無回答	2	0	0	1	1	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

問39 問38で「3. 点検していない」と回答した人におたずねします。安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	危険である	点検の方法がわからない	点検しなくても安全と思う	費用がかかる	借家である	手間がかかる	対策しても被害は防げないと思う	うぐいす海には起きないと思はす	地震被害に関心がな	その他	無回答
総合	実数	760	98	228	158	89	40	23	38	8	1	67	10
		100.0	12.9	30.0	20.8	11.7	5.3	3.0	5.0	1.1	0.1	8.8	1.3
性別	男性	347	42	95	84	42	23	11	20	3	1	21	5
		100.0	12.1	27.4	24.2	12.1	6.6	3.2	5.8	0.9	0.3	6.1	1.4
	女性	406	55	133	71	47	17	12	17	5	0	44	5
		100.0	13.5	32.8	17.5	11.6	4.2	3.0	4.2	1.2	0.0	10.8	1.2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	7	1	0	3	0	0	0	1	0	0	2	0
	100.0	14.3	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0
年代別	10歳代	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	24	2	11	2	1	2	2	0	0	0	4	0
		100.0	8.3	45.8	8.3	4.2	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	30歳代	50	8	13	10	4	5	1	5	0	0	4	0
		100.0	16.0	26.0	20.0	8.0	10.0	2.0	10.0	0.0	0.0	8.0	0.0
	40歳代	139	12	54	24	13	11	3	4	1	0	15	2
		100.0	8.6	38.8	17.3	9.4	7.9	2.2	2.9	0.7	0.0	10.8	1.4
	50歳代	175	25	58	28	27	12	7	6	1	0	9	2
		100.0	14.3	33.1	16.0	15.4	6.9	4.0	3.4	0.6	0.0	5.1	1.1
60歳代	240	32	67	51	33	10	4	14	2	0	23	4	
	100.0	13.3	27.9	21.3	13.8	4.2	1.7	5.8	0.8	0.0	9.6	1.7	
70歳以上	125	18	25	40	10	0	6	9	4	1	10	2	
	100.0	14.4	20.0	32.0	8.0	0.0	4.8	7.2	3.2	0.8	8.0	1.6	
	無回答	5	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	
	100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	
職業別	農林業	46	5	13	11	4	1	2	5	0	0	4	1
		100.0	10.9	28.3	23.9	8.7	2.2	4.3	10.9	0.0	0.0	8.7	2.2
	漁業	12	2	3	3	1	1	0	1	0	0	0	1
		100.0	16.7	25.0	25.0	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
	商工サービス業自営	56	7	13	11	10	5	1	4	1	0	4	0
		100.0	12.5	23.2	19.6	17.9	8.9	1.8	7.1	1.8	0.0	7.1	0.0
	会社員、公務員	234	25	82	42	32	16	12	9	2	0	14	0
		100.0	10.7	35.0	17.9	13.7	6.8	5.1	3.8	0.9	0.0	6.0	0.0
	自由業	17	0	6	4	3	1	1	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	35.3	23.5	17.6	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0
	主婦・主夫	84	10	25	24	5	2	2	4	2	0	9	1
		100.0	11.9	29.8	28.6	6.0	2.4	2.4	4.8	2.4	0.0	10.7	1.2
	パート、アルバイト	108	17	35	20	13	6	2	4	0	0	11	0
		100.0	15.7	32.4	18.5	12.0	5.6	1.9	3.7	0.0	0.0	10.2	0.0
	学生	9	2	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	22.2	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	
無職	142	21	39	36	10	3	2	7	3	1	15	5	
	100.0	14.8	27.5	25.4	7.0	2.1	1.4	4.9	2.1	0.7	10.6	3.5	
その他	44	6	8	4	10	5	1	3	0	0	6	1	
	100.0	13.6	18.2	9.1	22.7	11.4	2.3	6.8	0.0	0.0	13.6	2.3	
	無回答	8	3	0	2	0	0	0	0	0	2	1	
	100.0	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	
同居人数	0人(独居)	52	6	13	7	9	7	1	3	1	0	5	0
		100.0	11.5	25.0	13.5	17.3	13.5	1.9	5.8	1.9	0.0	9.6	0.0
	1人	205	25	53	40	21	12	7	12	4	1	25	5
		100.0	12.2	25.9	19.5	10.2	5.9	3.4	5.9	2.0	0.5	12.2	2.4
	2人	206	27	63	47	19	8	8	13	2	0	16	3
		100.0	13.1	30.6	22.8	9.2	3.9	3.9	6.3	1.0	0.0	7.8	1.5
	3人	160	21	60	31	22	5	3	6	0	0	11	1
		100.0	13.1	37.5	19.4	13.8	3.1	1.9	3.8	0.0	0.0	6.9	0.6
	4人	74	8	22	13	14	5	3	3	1	0	5	0
		100.0	10.8	29.7	17.6	18.9	6.8	4.1	4.1	1.4	0.0	6.8	0.0
5人	33	4	11	11	1	3	0	1	0	0	1	1	
	100.0	12.1	33.3	33.3	3.0	9.1	0.0	3.0	0.0	0.0	3.0	3.0	
6人以上	25	5	6	8	3	0	1	0	0	0	2	0	
	100.0	20.0	24.0	32.0	12.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	
	無回答	5	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	
	100.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	
ご家族の らの中に、 つしやに いますか る	3歳以下の乳幼児	23	1	7	5	2	4	1	1	0	0	2	0
		100.0	4.3	30.4	21.7	8.7	17.4	4.3	4.3	0.0	0.0	8.7	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	19	1	8	4	1	1	1	1	0	0	2	0
		100.0	5.3	42.1	21.1	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	10.5	0.0
	小学生	58	4	20	10	7	6	1	0	0	0	9	1
		100.0	6.9	34.5	17.2	12.1	10.3	1.7	0.0	0.0	0.0	15.5	1.7
	70歳以上の人	292	46	83	68	32	4	9	19	3	1	21	6
		100.0	15.8	28.4	23.3	11.0	1.4	3.1	6.5	1.0	0.3	7.2	2.1
	日常生活で介護や支援を必要とする人	76	15	22	14	10	1	1	2	1	0	8	2
		100.0	19.7	28.9	18.4	13.2	1.3	1.3	2.6	1.3	0.0	10.5	2.6
妊産婦	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	312	36	101	63	38	17	12	10	3	0	29	3	
	100.0	11.5	32.4	20.2	12.2	5.4	3.8	3.2	1.0	0.0	9.3	1.0	
	無回答	64	6	15	11	8	10	0	6	1	7	0	
	100.0	9.4	23.4	17.2	12.5	15.6	0.0	9.4	1.6	0.0	10.8	0.0	
区域別 浸水予測	浸水予測区域内	408	54	121	73	55	26	14	22	5	0	30	8
		100.0	13.2	29.7	17.9	13.5	6.4	3.4	5.4	1.2	0.0	7.4	2.0
	浸水予測区域外	351	44	107	84	34	14	9	16	3	1	37	2
		100.0	12.5	30.5	23.9	9.7	4.0	2.6	4.6	0.9	0.3	10.5	0.6
	無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問40 問38で「2点検した結果、危険である」、「3点検していない」と回答した人におたずねします。
 今後、危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを安全なフェンスや生け垣などに
 変える予定はありますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
 下段：%

		サン ブル	変 える 予 定 が あ る	変 える 予 定 は な い	検 討 中	わ か ら な い	無 回 答	
総合	実数	826	17	368	106	163	172	
		100.0	2.1	44.6	12.8	19.7	20.8	
性別	男性	381	6	194	48	58	75	
		100.0	1.6	50.9	12.6	15.2	19.7	
	女性	437	11	170	57	103	96	
		100.0	2.5	38.9	13.0	23.6	22.0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	8	0	4	1	2	1	
		100.0	0.0	50.0	12.5	25.0	12.5	
年代別	10歳代	2	0	2	0	0	0	
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	20歳代	24	0	14	2	2	6	
		100.0	0.0	58.3	8.3	8.3	25.0	
	30歳代	56	0	27	7	10	12	
		100.0	0.0	48.2	12.5	17.9	21.4	
	40歳代	149	5	64	13	29	38	
		100.0	3.4	43.0	8.7	19.5	25.5	
	50歳代	189	2	79	28	40	40	
	100.0	1.1	41.8	14.8	21.2	21.2		
60歳代	264	9	117	39	51	48		
		100.0	3.4	44.3	14.8	19.3	18.2	
	70歳以上	136	1	62	17	29	27	
		100.0	0.7	45.6	12.5	21.3	19.9	
	無回答	6	0	3	0	2	1	
		100.0	0.0	50.0	0.0	33.3	16.7	
	職業別	農林業	53	0	25	10	9	9
			100.0	0.0	47.2	18.9	17.0	17.0
		漁業	12	0	5	2	3	2
		100.0	0.0	41.7	16.7	25.0	16.7	
商工サービス業自営		62	1	27	10	12	12	
		100.0	1.6	43.5	16.1	19.4	19.4	
会社員、公務員		255	7	118	30	40	60	
		100.0	2.7	46.3	11.8	15.7	23.5	
自由業		18	1	7	2	5	3	
		100.0	5.6	38.9	11.1	27.8	16.7	
主婦・主夫		91	1	36	16	15	23	
		100.0	1.1	39.6	17.6	16.5	25.3	
パート、アルバイト		114	2	41	13	34	24	
		100.0	1.8	36.0	11.4	29.8	21.1	
学生	9	0	4	0	2	3		
	100.0	0.0	44.4	0.0	22.2	33.3		
無職	153	3	76	19	31	24		
	100.0	2.0	49.7	12.4	20.3	15.7		
その他	50	1	27	4	11	7		
	100.0	2.0	54.0	8.0	22.0	14.0		
無回答	9	1	2	0	1	5		
	100.0	11.1	22.2	0.0	11.1	55.6		
同居人数	0人(独居)	61	1	29	6	13	12	
		100.0	1.6	47.5	9.8	21.3	19.7	
	1人	225	2	95	28	47	53	
		100.0	0.9	42.2	12.4	20.9	23.6	
	2人	220	4	111	31	33	41	
		100.0	1.8	50.5	14.1	15.0	18.6	
	3人	169	7	66	23	42	31	
		100.0	4.1	39.1	13.6	24.9	18.3	
	4人	82	1	32	11	19	19	
	100.0	1.2	39.0	13.4	23.2	23.2		
5人	36	1	13	4	6	12		
	100.0	2.8	36.1	11.1	16.7	33.3		
6人以上	28	1	20	3	2	2		
	100.0	3.6	71.4	10.7	7.1	7.1		
無回答	5	0	2	0	1	2		
	100.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0		
ご家族の らに、次 に、該 すか る	3歳以下の乳幼児	24	0	14	1	3	6	
		100.0	0.0	58.3	4.2	12.5	25.0	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	23	2	12	2	3	4	
		100.0	8.7	52.2	8.7	13.0	17.4	
	小学生	64	1	31	11	9	12	
		100.0	1.6	48.4	17.2	14.1	18.8	
	70歳以上の人	310	8	134	39	59	70	
		100.0	2.6	43.2	12.6	19.0	22.6	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	82	4	31	19	16	12	
		100.0	4.9	37.8	23.2	19.5	14.6	
妊産婦	2	0	2	0	0	0		
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
1～6の人はいない	346	5	149	45	77	70		
	100.0	1.4	43.1	13.0	22.3	20.2		
無回答	71	2	36	4	15	14		
	100.0	2.8	50.7	5.6	21.1	19.7		
浸水予 測	浸水予測区域内	442	8	200	56	86	92	
		100.0	1.8	45.2	12.7	19.5	20.8	
	浸水予測区域外	383	9	167	50	77	80	
	100.0	2.3	43.6	13.1	20.1	20.9		
無回答	1	0	1	0	0	0		
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0		

問41 市町村が緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助をしていますがご存知ですか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	知 つ て い る	知 ら な い	用 既 中 に 利 用 し た （ 利	無 回 答
総合	実数	1,898	326	1,515	3	54
		100.0	17.2	79.8	0.2	2.8
性別	男性	856	169	662	0	25
		100.0	19.7	77.3	0.0	2.9
	女性	1,026	155	840	3	28
		100.0	15.1	81.9	0.3	2.7
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	2	13	0	1
		100.0	12.5	81.3	0.0	6.3
年代別	10歳代	7	0	7	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20歳代	78	4	73	0	1
		100.0	5.1	93.6	0.0	1.3
	30歳代	149	22	124	0	3
		100.0	14.8	83.2	0.0	2.0
	40歳代	356	35	319	0	2
		100.0	9.8	89.6	0.0	0.6
	50歳代	406	66	335	2	3
	100.0	16.3	82.5	0.5	0.7	
60歳代	562	124	419	0	19	
	100.0	22.1	74.6	0.0	3.4	
70歳以上	326	75	225	1	25	
	100.0	23.0	69.0	0.3	7.7	
	無回答	14	0	13	0	1
		100.0	0.0	92.9	0.0	7.1
職業別	農林業	107	22	83	0	2
		100.0	20.6	77.6	0.0	1.9
	漁業	22	3	17	0	2
		100.0	13.6	77.3	0.0	9.1
	商工サービス業自営	137	25	111	0	1
		100.0	18.2	81.0	0.0	0.7
	会社員、公務員	591	94	489	1	7
		100.0	15.9	82.7	0.2	1.2
	自由業	46	15	31	0	0
		100.0	32.6	67.4	0.0	0.0
	主婦・主夫	227	40	181	1	5
		100.0	17.6	79.7	0.4	2.2
	パート、アルバイト	255	31	218	0	6
		100.0	12.2	85.5	0.0	2.4
学生	22	0	22	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
無職	352	73	251	1	27	
	100.0	20.7	71.3	0.3	7.7	
その他	120	22	96	0	2	
	100.0	18.3	80.0	0.0	1.7	
	無回答	19	1	16	0	2
		100.0	5.3	84.2	0.0	10.5
同居人数	0人(独居)	164	28	129	0	7
		100.0	17.1	78.7	0.0	4.3
	1人	495	89	385	0	21
		100.0	18.0	77.8	0.0	4.2
	2人	478	90	372	3	13
		100.0	18.8	77.8	0.6	2.7
	3人	397	64	327	0	6
		100.0	16.1	82.4	0.0	1.5
	4人	198	26	169	0	3
	100.0	13.1	85.4	0.0	1.5	
5人	91	13	76	0	2	
	100.0	14.3	83.5	0.0	2.2	
6人以上	61	14	47	0	0	
	100.0	23.0	77.0	0.0	0.0	
	無回答	14	2	10	0	2
		100.0	14.3	71.4	0.0	14.3
ご家族の らに、 つし、 や、 次に 該当 する	3歳以下の乳幼児	79	9	68	0	2
		100.0	11.4	86.1	0.0	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	11	64	0	0
		100.0	14.7	85.3	0.0	0.0
	小学生	160	22	137	0	1
		100.0	13.8	85.6	0.0	0.6
	70歳以上の人	653	120	513	1	19
		100.0	18.4	78.6	0.2	2.9
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	32	125	1	4
		100.0	19.8	77.2	0.6	2.5
	妊産婦	5	0	5	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	143	648	1	16	
	100.0	17.7	80.2	0.1	2.0	
	無回答	183	30	138	0	15
		100.0	16.4	75.4	0.0	8.2
浸水予 測 区域 別	浸水予測区域内	968	183	758	2	25
		100.0	18.9	78.3	0.2	2.6
	浸水予測区域外	926	142	754	1	29
		100.0	15.3	81.4	0.1	3.1
	無回答	4	1	3	0	0
		100.0	25.0	75.0	0.0	0.0

問42 問41で「1 知っている」、「3 すでに利用した(利用中を含む)」と回答した人におたずねします。
 どのようにして、この補助金制度を知りましたか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数

下段：%

		サン ブル	ポ ス タ ー 、 パ ン フ	知 て い る 人 、 親 族 か ら 聞 く	店 の 市 職 員 か ら 聞 く 等	イ ベ ン ト 、 講 演 会	誌 新 聞 、 広 告 、 広 報	テ レ ビ 、 ラ ジ オ	そ の 他	無 回 答
総合	実数	329	100	41	75	22	124	98	16	6
			30.4	12.5	22.8	6.7	37.7	29.8	4.9	1.8
性別	男性	169	47	20	46	14	66	56	11	3
			27.8	11.8	27.2	8.3	39.1	33.1	6.5	1.8
	女性	158	52	21	29	8	56	41	5	3
			32.9	13.3	18.4	5.1	35.4	25.9	3.2	1.9
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	2	1	0	0	0	2	1	0	0
			50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	4	1	0	2	0	0	0	1	0
			25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	30歳代	22	6	3	7	0	6	4	0	0
			27.3	13.6	31.8	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0
	40歳代	35	16	2	7	3	7	8	0	1
			45.7	5.7	20.0	8.6	20.0	22.9	0.0	2.9
	50歳代	68	20	16	16	7	17	24	7	0
		29.4	23.5	23.5	10.3	25.0	35.3	10.3	0.0	
60歳代	124	36	12	22	9	53	33	7	4	
		29.0	9.7	17.7	7.3	42.7	26.6	5.6	3.2	
70歳以上	76	21	8	21	3	41	29	1	1	
		27.6	10.5	27.6	3.9	53.9	38.2	1.3	1.3	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	22	9	5	5	1	8	9	0	0
			40.9	22.7	22.7	4.5	36.4	40.9	0.0	0.0
	漁業	3	1	2	0	1	0	0	0	0
			33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	25	6	3	5	0	8	7	2	0
			24.0	12.0	20.0	0.0	32.0	28.0	8.0	0.0
	会社員、公務員	95	35	16	27	12	26	26	1	1
			36.8	16.8	28.4	12.6	27.4	27.4	1.1	1.1
	自由業	15	3	3	3	1	5	5	3	1
			20.0	20.0	20.0	6.7	33.3	33.3	20.0	6.7
	主婦・主夫	41	10	4	8	1	20	16	2	1
			24.4	9.8	19.5	2.4	48.8	39.0	4.9	2.4
	パート、アルバイト	31	13	2	4	2	10	9	1	1
		41.9	6.5	12.9	6.5	32.3	29.0	3.2	3.2	
学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	74	17	4	14	3	38	18	6	2	
		23.0	5.4	18.9	4.1	51.4	24.3	8.1	2.7	
その他	22	6	2	8	1	9	8	1	0	
		27.3	9.1	36.4	4.5	40.9	36.4	4.5	0.0	
	無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	28	8	4	6	1	13	5	0	0
			28.6	14.3	21.4	3.6	46.4	17.9	0.0	0.0
	1人	89	22	11	25	7	35	26	3	4
			24.7	12.4	28.1	7.9	39.3	29.2	3.4	4.5
	2人	93	29	11	21	7	38	33	6	1
			31.2	11.8	22.6	7.5	40.9	35.5	6.5	1.1
	3人	64	21	5	14	5	20	15	7	1
			32.8	7.8	21.9	7.8	31.3	23.4	10.9	1.6
	4人	26	13	4	5	2	7	9	0	0
		50.0	15.4	19.2	7.7	26.9	34.6	0.0	0.0	
5人	13	2	3	3	0	2	5	0	0	
		15.4	23.1	23.1	0.0	15.4	38.5	0.0	0.0	
6人以上	14	5	3	1	0	7	5	0	0	
		35.7	21.4	7.1	0.0	50.0	35.7	0.0	0.0	
	無回答	2	0	0	0	0	2	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ご家族の中に、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	9	4	0	1	1	1	2	0	0
			44.4	0.0	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	11	4	1	1	0	4	2	1	0
			36.4	9.1	9.1	0.0	36.4	18.2	9.1	0.0
	小学生	22	7	2	6	1	8	4	1	0
			31.8	9.1	27.3	4.5	36.4	18.2	4.5	0.0
	70歳以上の人	121	38	12	23	7	46	36	6	3
			31.4	9.9	19.0	5.8	38.0	29.8	5.0	2.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	33	11	5	6	2	8	9	4	0
			33.3	15.2	18.2	6.1	24.2	27.3	12.1	0.0
妊産婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	144	44	22	38	11	56	45	6	3	
		30.6	15.3	26.4	7.6	38.9	31.3	4.2	2.1	
	無回答	30	6	6	8	3	12	9	1	0
			20.0	20.0	26.7	10.0	40.0	30.0	3.3	0.0
浸水予測	浸水予測区域内	185	50	23	36	8	69	53	4	5
			27.0	12.4	19.5	4.3	37.3	28.6	2.2	2.7
	浸水予測区域外	143	50	18	38	14	55	44	12	1
			35.0	12.6	26.6	9.8	38.5	30.8	8.4	0.7
	無回答	1	0	0	1	0	0	1	0	0
			0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

問43 今後、ブロック塀や石塀、門柱などの倒壊防止を促進するために、県や市町村は、何をすべきだと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	の 整 備	相 談 窓 口 の 設 置 な ど	な ど を 詳 しく 説 明 制 度	パ ン フ レ ッ ト の 配 布 な ど	の 信 頼 で き る 工 事 事 業 者	の 信 頼 で き る 工 事 事 業 者	補 助 の 増 額	ス ワ ン の 増 額 に 対 し て	解 体 又 は 安 全 な フ ィ ン ガ ン の 造 り か え	も と も の 人 宅 な ど に 対 し て	そ の 他	無 回 答
総合	突数	1,898	728 38.4	944 49.7	1,137 59.9	560 29.5	734 38.7	36 1.9	76 4.0	85 4.5				
性別	男性	856	321 37.5	424 49.5	482 56.3	235 27.5	327 38.2	27 3.2	37 4.3	36 4.2				
	女性	1,026	402 39.2	513 50.0	646 63.0	321 31.3	402 39.2	9 0.9	37 3.6	47 4.6				
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	無回答	16	5 31.3	7 43.8	9 56.3	4 25.0	5 31.3	0	2 12.5	2 12.5				
年代別	10歳代	7	0 0.0	3 42.9	6 85.7	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0				
	20歳代	78	30 38.5	39 50.0	49 62.8	25 32.1	36 46.2	2 2.6	2 2.6	3 3.8				
	30歳代	149	48 32.2	70 47.0	100 67.1	44 29.5	60 40.3	5 3.4	6 4.0	5 3.4				
	40歳代	356	130 36.5	200 56.2	219 61.5	132 37.1	166 46.6	7 2.0	11 3.1	4 1.1				
	50歳代	406	172 42.4	230 56.7	253 62.3	134 33.0	166 40.9	5 1.2	16 3.9	7 1.7				
	60歳代	562	223 39.7	271 48.2	342 60.9	148 26.3	214 38.1	9 1.6	28 5.0	26 4.6				
	70歳以上	326	121 37.1	125 38.3	163 50.0	71 21.8	84 25.8	8 2.5	12 3.7	38 11.7				
	無回答	14	4 28.6	6 42.9	5 35.7	3 21.4	6 42.9	0	1 7.1	2 14.3				
職業別	農林業	107	37 34.6	59 55.1	53 49.5	25 23.4	34 31.8	3 2.8	8 7.5	3 2.8				
	漁業	22	6 27.3	7 31.8	12 54.5	5 22.7	8 36.4	0 0.0	1 4.5	4 18.2				
	商工サービス業自営	137	57 41.6	62 45.3	78 56.9	35 25.5	37 27.0	2 1.5	7 5.1	3 2.2				
	会社員、公務員	591	221 37.4	313 53.0	374 63.3	196 33.2	269 45.5	14 2.4	17 2.9	11 1.9				
	自由業	46	20 43.5	27 58.7	28 60.9	14 30.4	26 56.5	3 6.5	1 2.2	0 0.0				
	主婦・主夫	227	87 38.3	119 52.4	127 55.9	62 27.3	74 32.6	4 1.8	6 2.6	14 6.2				
	パート、アルバイト	255	103 40.4	145 56.9	171 67.1	82 32.2	115 45.1	2 0.8	7 2.7	5 2.0				
	学生	22	10 45.5	15 68.2	18 81.8	9 40.9	11 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0				
	無職	352	131 37.2	134 38.1	202 57.4	80 22.7	105 29.8	8 2.3	20 5.7	38 10.8				
	その他	120	51 42.5	58 48.3	67 55.8	48 40.0	49 40.8	0 0.0	7 5.8	3 2.5				
	無回答	19	5 26.3	5 26.3	7 36.8	4 21.1	6 31.6	0	2 10.5	4 21.1				
同居人数	0人(独居)	164	58 35.4	67 40.9	89 54.3	41 25.0	51 31.1	3 1.8	11 6.7	12 7.3				
	1人	495	200 40.4	253 51.1	292 59.0	131 26.5	169 34.1	12 2.4	23 4.6	23 4.6				
	2人	478	194 38.5	232 48.5	288 60.3	145 30.3	195 40.8	10 2.1	14 2.9	25 5.2				
	3人	397	155 39.0	210 52.9	247 62.2	129 32.5	164 41.3	6 1.5	9 2.3	10 2.5				
	4人	198	76 38.4	100 50.5	127 64.1	66 33.3	85 42.9	5 2.5	6 3.0	6 3.0				
	5人	91	33 36.3	46 50.5	56 61.5	32 35.2	43 47.3	0 0.0	5 5.5	2 2.2				
	6人以上	61	20 32.8	33 54.1	33 54.1	14 23.0	23 37.7	0 0.0	7 11.5	3 4.9				
	無回答	14	2 14.3	3 21.4	5 35.7	2 14.3	4 28.6	0	1 7.1	2 28.6				
ご家族の いらっしゃる に、次に 該当する	3歳以下の乳幼児	79	24 30.4	35 44.3	56 70.9	27 34.2	32 40.5	1 1.3	6 7.6	2 2.5				
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	25 33.3	42 56.0	53 70.7	26 34.7	36 48.0	0 0.0	5 6.7	1 1.3				
	小学生	160	51 31.9	80 50.0	97 60.6	57 35.6	85 53.1	2 1.3	10 6.3	1 0.6				
	70歳以上の人	653	260 39.8	333 51.0	369 56.5	178 27.3	231 35.4	12 1.8	15 2.3	43 6.6				
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	78 48.1	81 50.0	104 64.2	56 34.6	67 41.4	3 1.9	7 4.3	7 4.3				
	妊産婦	5	2 40.0	4 80.0	5 100.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0				
	1~6の人はいない	808	327 40.5	426 52.7	499 61.8	249 30.8	331 41.0	16 2.0	33 4.1	16 2.0				
	無回答	183	53 29.0	63 34.4	97 53.0	40 21.9	50 27.3	4 2.2	12 6.6	23 12.6				
区域別	浸水予測区域内	968	364 37.6	471 48.7	565 58.4	287 29.6	360 37.2	17 1.8	32 3.3	43 4.4				
	浸水予測区域外	926	364 39.3	472 51.0	571 61.7	273 29.5	374 40.4	18 1.9	42 4.5	45 4.5				
	無回答	4	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0				

問44 あなたのお宅(持家、借家に関わらず)の建築年と構造をお答えください。
増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	昭 和 5 6 年 5 月 以 前	昭 和 5 6 年 5 月 以 降	平 成 1 2 年 6 月 以 降	昭 和 5 6 年 5 月 以 前	昭 和 5 6 年 6 月 以 降	わ か ら な い	無 回 答
総 合	実数	1,898	590	468	334	69	274	127	36
		100.0	31.1	24.7	17.6	3.6	14.4	6.7	1.9
性 別	男性	856	282	223	145	30	120	45	11
		100.0	32.9	26.1	16.9	3.5	14.0	5.3	1.3
	女性	1,026	300	242	188	39	153	81	23
		100.0	29.2	23.6	18.3	3.8	14.9	7.9	2.2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	8	3	1	0	1	1	2
		100.0	50.0	18.8	6.3	0.0	6.3	6.3	12.5
年 代 別	10歳代	7	0	2	1	0	0	4	0
		100.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0
	20歳代	78	9	20	12	3	19	14	1
		100.0	11.5	25.6	15.4	3.8	24.4	17.9	1.3
	30歳代	149	18	36	47	4	24	19	1
		100.0	12.1	24.2	31.5	2.7	16.1	12.8	0.7
	40歳代	356	90	54	111	10	60	28	3
		100.0	25.3	15.2	31.2	2.8	16.9	7.9	0.8
	50歳代	406	93	139	69	13	65	25	2
		100.0	22.9	34.2	17.0	3.2	16.0	6.2	0.5
60歳代	562	223	149	63	27	69	22	9	
	100.0	39.7	26.5	11.2	4.8	12.3	3.9	1.6	
70歳以上	326	149	66	30	12	37	14	18	
	100.0	45.7	20.2	9.2	3.7	11.3	4.3	5.5	
	無回答	14	8	2	1	0	1	1	2
		100.0	57.1	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	14.3
職 業 別	農林業	107	66	21	10	3	5	0	2
		100.0	61.7	19.6	9.3	2.8	4.7	0.0	1.9
	漁業	22	9	6	1	2	3	0	4
		100.0	40.9	27.3	4.5	9.1	13.6	0.0	4.5
	商工サービス業自営	137	40	33	15	14	27	7	1
		100.0	29.2	24.1	10.9	10.2	19.7	5.1	0.7
	会社員、公務員	591	120	157	148	20	107	38	1
		100.0	20.3	26.6	25.0	3.4	18.1	6.4	0.2
	自由業	46	9	13	7	1	11	4	1
		100.0	19.6	28.3	15.2	2.2	23.9	8.7	2.2
	主婦・主夫	227	77	57	30	14	27	10	12
		100.0	33.9	25.1	13.2	6.2	11.9	4.4	5.3
	パート、アルバイト	255	65	65	48	6	36	33	2
		100.0	25.5	25.5	18.8	2.4	14.1	12.9	0.8
学生	22	0	8	8	0	1	4	1	
	100.0	0.0	36.4	36.4	0.0	4.5	18.2	4.5	
無職	352	169	75	39	6	36	15	12	
	100.0	48.0	21.3	11.1	1.7	10.2	4.3	3.4	
その他	120	28	28	26	3	19	15	1	
	100.0	23.3	23.3	21.7	2.5	15.8	12.5	0.8	
	無回答	19	7	5	2	0	2	1	2
		100.0	36.8	26.3	10.5	0.0	10.5	5.3	10.5
同 居 人 数	0人(独居)	164	67	33	12	5	17	27	3
		100.0	40.9	20.1	7.3	3.0	10.4	16.5	1.8
	1人	495	171	134	56	26	68	28	12
		100.0	34.5	27.1	11.3	5.3	13.7	5.7	2.4
	2人	478	159	112	92	12	69	24	10
		100.0	33.3	23.4	19.2	2.5	14.4	5.0	2.1
	3人	397	108	101	88	14	59	23	4
		100.0	27.2	25.4	22.2	3.5	14.9	5.8	1.0
	4人	198	44	48	52	4	33	16	1
		100.0	22.2	24.2	26.3	2.0	16.7	8.1	0.5
5人	91	19	23	20	3	18	6	2	
	100.0	20.9	25.3	22.0	3.3	19.8	6.6	2.2	
6人以上	61	17	14	13	5	9	2	1	
	100.0	27.9	23.0	21.3	8.2	14.8	3.3	1.6	
	無回答	14	5	3	1	0	1	1	3
		100.0	35.7	21.4	7.1	0.0	7.1	7.1	21.4
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	8	14	25	4	21	6	1
		100.0	10.1	17.7	31.6	5.1	26.6	7.6	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	10	14	34	2	14	1	0
		100.0	13.3	18.7	45.3	2.7	18.7	1.3	0.0
	小学生	160	22	18	73	5	33	6	3
		100.0	13.8	11.3	45.6	3.1	20.6	3.8	1.9
	70歳以上の人	653	268	161	61	30	85	32	16
		100.0	41.0	24.7	9.3	4.6	13.0	4.9	2.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	61	37	18	6	26	12	2
		100.0	37.7	22.8	11.1	3.7	16.0	7.4	1.2
妊産婦	5	0	1	2	1	1	0	0	
	100.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	808	211	226	155	26	125	57	8	
	100.0	26.1	28.0	19.2	3.2	15.5	7.1	1.0	
	無回答	183	63	43	21	6	18	24	8
		100.0	34.4	23.5	11.5	3.3	9.8	13.1	4.4
区 域 別	浸水予測区域内	968	292	228	151	45	159	72	21
		100.0	30.2	23.6	15.6	4.6	16.4	7.4	2.2
	浸水予測区域外	926	298	240	182	24	114	53	15
		100.0	32.2	25.9	19.7	2.6	12.3	5.7	1.6
	無回答	4	0	0	1	0	1	2	0
		100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0

問45 問44で「1 昭和56年5月以前の木造住宅」と回答した人におたずねします。
 専門家による耐震診断(地震の揺れに対する建物の強さの診断)を受けたことがありますか。
 また、その結果はどうでしたか。(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%				
		サ ン プ ル	た 修 耐 診 が 震 断 を 必 性 を 受 け た と な け た 診 断 結 果 を 改 め た	さ 修 耐 診 は 震 断 を 必 性 を 受 け た と な け た 診 断 結 果 を 改 め た	な 診 断 を 受 け た こ と は	無 回 答
総 合	実数	590	131	14	432	13
		100.0	22.2	2.4	73.2	2.2
性 別	男性	282	64	7	204	7
		100.0	22.7	2.5	72.3	2.5
	女性	300	63	7	224	6
		100.0	21.0	2.3	74.7	2.0
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	8	4	0	4	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
年 代 別	10歳代	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	9	3	0	5	1
		100.0	33.3	0.0	55.6	11.1
	30歳代	18	8	0	10	0
		100.0	44.4	0.0	55.6	0.0
	40歳代	90	18	0	71	1
		100.0	20.0	0.0	78.9	1.1
	50歳代	93	13	1	78	1
		100.0	14.0	1.1	83.9	1.1
60歳代	223	62	4	151	6	
	100.0	27.8	1.8	67.7	2.7	
70歳以上	149	25	9	111	4	
	100.0	16.8	6.0	74.5	2.7	
	無回答	8	2	0	6	0
		100.0	25.0	0.0	75.0	0.0
職 業 別	農林業	66	15	8	39	4
		100.0	22.7	12.1	59.1	6.1
	漁業	9	3	0	6	0
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	商工サービス業自営	40	10	0	30	0
		100.0	25.0	0.0	75.0	0.0
	会社員、公務員	120	28	0	90	2
		100.0	23.3	0.0	75.0	1.7
	自由業	9	1	0	7	1
		100.0	11.1	0.0	77.8	11.1
	主婦・主夫	77	16	3	58	0
		100.0	20.8	3.9	75.3	0.0
	パート、アルバイト	65	16	0	47	2
		100.0	24.6	0.0	72.3	3.1
学生	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	169	34	3	128	4	
	100.0	20.1	1.8	75.7	2.4	
その他	28	6	0	22	0	
	100.0	21.4	0.0	78.6	0.0	
	無回答	7	2	0	5	0
		100.0	28.6	0.0	71.4	0.0
同 居 人 数	0人(独居)	67	7	0	59	1
		100.0	10.4	0.0	88.1	1.5
	1人	171	38	6	121	6
		100.0	22.2	3.5	70.8	3.5
	2人	159	37	4	115	3
		100.0	23.3	2.5	72.3	1.9
	3人	108	23	2	81	2
		100.0	21.3	1.9	75.0	1.9
	4人	44	14	0	30	0
		100.0	31.8	0.0	68.2	0.0
5人	19	4	1	14	0	
	100.0	21.1	5.3	73.7	0.0	
6人以上	17	6	1	9	1	
	100.0	35.3	5.9	52.9	5.9	
	無回答	5	2	0	3	0
		100.0	40.0	0.0	60.0	0.0
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	8	1	0	7	0
		100.0	12.5	0.0	87.5	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	10	4	0	6	0
		100.0	40.0	0.0	60.0	0.0
	小学生	22	6	1	14	1
		100.0	27.3	4.5	63.6	4.5
	70歳以上の人	268	62	10	190	6
		100.0	23.1	3.7	70.9	2.2
	日常生活で介護や支援を必要とする人	61	19	1	40	1
		100.0	31.1	1.6	65.6	1.6
妊産婦	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	211	45	3	159	4	
	100.0	21.3	1.4	75.4	1.9	
	無回答	63	11	0	50	2
		100.0	17.5	0.0	79.4	3.2
区 域 予 測	浸水予測区域内	292	73	6	206	7
		100.0	25.0	2.1	70.5	2.4
	浸水予測区域外	298	58	8	226	6
		100.0	19.5	2.7	75.8	2.0
	無回答	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問46 問45で「1 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」と回答した人におたずねします。耐震改修工事を行いましたか。
また、建て替えなどを予定していますか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	た耐 震改 修工 事を行 った	てを今 替行後 えう、耐 る、震 予定震 は改 修工 建事	い替耐 え震 も改 行修 工事 予定 も建 てな	検 討 中	無 回 答
総合	実数	131	57	22	28	23	1
		100.0	43.5	16.8	21.4	17.6	0.8
性別	男性	64	26	10	14	14	0
		100.0	40.6	15.6	21.9	21.9	0.0
	女性	63	29	11	14	8	1
		100.0	46.0	17.5	22.2	12.7	1.6
	その他	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	4	2	1	0	1	0	
	100.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	3	1	0	2	0	0
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	30歳代	8	4	1	2	1	0
		100.0	50.0	12.5	25.0	12.5	0.0
	40歳代	18	7	4	3	4	0
		100.0	38.9	22.2	16.7	22.2	0.0
	50歳代	13	7	2	2	2	0
		100.0	53.8	15.4	15.4	15.4	0.0
60歳代	62	24	11	17	9	1	
	100.0	38.7	17.7	27.4	14.5	1.6	
70歳以上	25	13	3	2	7	0	
	100.0	52.0	12.0	8.0	28.0	0.0	
	2	1	1	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	農林業	15	6	2	3	3	1
		100.0	40.0	13.3	20.0	20.0	6.7
	漁業	3	0	2	0	1	0
		100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	商工サービス業自営	10	2	2	2	4	0
		100.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	会社員、公務員	28	11	6	6	5	0
		100.0	39.3	21.4	21.4	17.9	0.0
	自由業	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	16	8	2	4	2	0
		100.0	50.0	12.5	25.0	12.5	0.0
	パート、アルバイト	16	8	1	5	2	0
		100.0	50.0	6.3	31.3	12.5	0.0
学生	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	34	18	6	5	5	0	
	100.0	52.9	17.6	14.7	14.7	0.0	
その他	6	3	1	1	1	0	
	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	
	2	1	0	1	0	0	
	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
同居人数	0人(独居)	7	1	3	2	1	0
		100.0	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0
	1人	38	13	5	9	11	0
		100.0	34.2	13.2	23.7	28.9	0.0
	2人	37	17	7	7	5	1
		100.0	45.9	18.9	18.9	13.5	2.7
	3人	23	8	5	7	3	0
		100.0	34.8	21.7	30.4	13.0	0.0
	4人	14	9	1	1	3	0
		100.0	64.3	7.1	7.1	21.4	0.0
5人	4	2	1	1	0	0	
	100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	
6人以上	6	5	0	1	0	0	
	100.0	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	
	2	2	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ご家族の らの中に 、次に ま該当 する	3歳以下の乳幼児	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	4	4	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生	6	4	0	1	1	0
		100.0	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0
	70歳以上の人	62	33	7	13	8	1
		100.0	53.2	11.3	21.0	12.9	1.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	19	9	2	4	4	0
		100.0	47.4	10.5	21.1	21.1	0.0
妊産婦	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	45	15	12	9	9	0	
	100.0	33.3	26.7	20.0	20.0	0.0	
	11	3	2	3	3	0	
	100.0	27.3	18.2	27.3	27.3	0.0	
浸水予 測	浸水予測区域内	73	32	14	13	14	0
		100.0	43.8	19.2	17.8	19.2	0.0
	浸水予測区域外	58	25	8	15	9	1
		100.0	43.1	13.8	25.9	15.5	1.7
	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問47 問46で「3 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」、「4 検討中」と回答した人におたずねします。
耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	費用が高い	手間がかかる	信頼できない業者	その他	無回答
総合	実数	51	38	4	1	7	1
		100.0	74.5	7.8	2.0	13.7	2.0
性別	男性	28	22	2	0	3	1
		100.0	78.6	7.1	0.0	10.7	3.6
	女性	22	16	2	1	3	0
		100.0	72.7	9.1	4.5	13.6	0.0
	その他	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	2	2	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	2	1	0	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	40歳代	7	6	0	0	1	0
		100.0	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0
	50歳代	4	3	1	0	0	0
	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
60歳代	26	19	2	1	3	1	
	100.0	73.1	7.7	3.8	11.5	3.8	
70歳以上	9	6	0	0	3	0	
	100.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	
	無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	6	6	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	1	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	商工サービス業自営	6	4	0	0	2	0
		100.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	会社員、公務員	11	8	3	0	0	0
		100.0	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0
	自由業	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	6	4	1	0	1	0
		100.0	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	パート、アルバイト	7	6	0	1	0	0
	100.0	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	
学生	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	10	7	0	0	3	0	
	100.0	70.0	0.0	0.0	30.0	0.0	
その他	2	1	0	0	1	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	無回答	1	1	0	0	0	
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	3	3	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1人	20	15	3	1	1	0
		100.0	75.0	15.0	5.0	5.0	0.0
	2人	12	8	0	0	4	0
		100.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	3人	10	8	0	0	1	1
		100.0	80.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	4人	4	2	1	0	1	0
	100.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	
5人	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6人以上	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ご家族のうちに、次に該当するか	3歳以下の乳幼児	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生	2	2	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上の人	21	14	3	1	3	0
		100.0	66.7	14.3	4.8	14.3	0.0
	日常生活で介護や支援を必要とする人	8	4	2	0	2	0
	100.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	
妊産婦	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	18	14	1	0	3	0	
	100.0	77.8	5.6	0.0	16.7	0.0	
	無回答	6	5	0	0	1	
		100.0	83.3	0.0	0.0	16.7	
浸水予測	浸水予測区域内	27	19	4	0	3	1
		100.0	70.4	14.8	0.0	11.1	3.7
	浸水予測区域外	24	19	0	1	4	0
		100.0	79.2	0.0	4.2	16.7	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問49 県や市町村が昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工事に
 かけた費用の一部を補助していますがご存知ですか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	知 つ て い る	知 ら な い	(す で に 利 用 し た を 含 む)	無 回 答
総合	実数	659	399	222	25	13
		100.0	60.5	33.7	3.8	2.0
性別	男性	312	195	100	13	4
		100.0	62.5	32.1	4.2	1.3
	女性	339	199	119	12	9
		100.0	58.7	35.1	3.5	2.7
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	8	5	3	0	0
	100.0	62.5	37.5	0.0	0.0	
年代別	10歳代	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	12	4	7	1	0
		100.0	33.3	58.3	8.3	0.0
	30歳代	22	14	7	1	0
		100.0	63.6	31.8	4.5	0.0
	40歳代	100	50	47	2	1
		100.0	50.0	47.0	2.0	1.0
	50歳代	106	55	48	2	1
	100.0	51.9	45.3	1.9	0.9	
60歳代	250	166	64	15	5	
	100.0	66.4	25.6	6.0	2.0	
70歳以上	161	105	46	4	6	
	100.0	65.2	28.6	2.5	3.7	
	無回答	8	5	3	0	0
	100.0	62.5	37.5	0.0	0.0	
職業別	農林業	69	46	16	5	2
		100.0	66.7	23.2	7.2	2.9
	漁業	11	7	3	1	0
		100.0	63.6	27.3	9.1	0.0
	商工サービス業自営	54	33	20	0	1
		100.0	61.1	37.0	0.0	1.9
	会社員、公務員	140	86	49	3	2
		100.0	61.4	35.0	2.1	1.4
	自由業	10	6	4	0	0
		100.0	60.0	40.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	91	51	37	2	1
		100.0	56.0	40.7	2.2	1.1
	パート、アルバイト	71	46	21	3	1
	100.0	64.8	29.6	4.2	1.4	
学生	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	175	105	54	10	6	
	100.0	60.0	30.9	5.7	3.4	
その他	31	15	15	1	0	
	100.0	48.4	48.4	3.2	0.0	
	無回答	7	4	3	0	0
	100.0	57.1	42.9	0.0	0.0	
同居人数	0人(独居)	72	38	28	1	5
		100.0	52.8	38.9	1.4	6.9
	1人	197	113	71	9	4
		100.0	57.4	36.0	4.6	2.0
	2人	171	114	45	9	3
		100.0	66.7	26.3	5.3	1.8
	3人	122	74	47	0	1
		100.0	60.7	38.5	0.0	0.8
	4人	48	27	18	3	0
	100.0	56.3	37.5	6.3	0.0	
5人	22	14	7	1	0	
	100.0	63.6	31.8	4.5	0.0	
6人以上	22	16	4	2	0	
	100.0	72.7	18.2	9.1	0.0	
	無回答	5	3	2	0	0
	100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	
ご家族の らの中に、 つしや、次 に該当す るか	3歳以下の乳幼児	12	7	5	0	0
		100.0	58.3	41.7	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	12	7	5	0	0
		100.0	58.3	41.7	0.0	0.0
	小学生	27	14	12	1	0
		100.0	51.9	44.4	3.7	0.0
	70歳以上の人	298	182	97	13	6
		100.0	61.1	32.6	4.4	2.0
	日常生活で介護や支援を必要とする人	67	48	17	2	0
		100.0	71.6	25.4	3.0	0.0
妊産婦	1	1	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	237	146	78	10	3	
	100.0	61.6	32.9	4.2	1.3	
	無回答	69	35	29	1	4
	100.0	50.7	42.0	1.4	5.8	
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	337	191	121	13	12
		100.0	56.7	35.9	3.9	3.6
	浸水予測区域外	322	208	101	12	1
		100.0	64.6	31.4	3.7	0.3
	無回答	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問50 問49で「1 知っている」、「3 すでに利用した(利用中を含む)」と回答した人におたずねします。
 どのようにしてこの補助制度を知りましたか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
 下段：%

		サン プル	ポ ス タ ー 、 バ ン フ	て 知 人 、 親 族 か ら 聞 い	職 店 市 町 村 役 場 、 工 務 の	イ ベ ン ト 、 講 演 会	新 聞 、 広 告 、 広 報 誌	テ レ ビ 、 ラ ジ オ	そ の 他	無 回 答
総合	実数	424	107	93	127	17	168	138	7	19
			25.2	21.9	30.0	4.0	39.6	32.5	1.7	4.5
性別	男性	208	60	38	67	8	91	78	0	11
			28.8	18.3	32.2	3.8	43.8	37.5	0.0	5.3
	女性	211	47	55	58	9	76	59	7	7
			22.3	26.1	27.5	4.3	36.0	28.0	3.3	3.3
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	5	0	0	2	0	1	1	0	1
			0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	5	1	1	3	0	0	1	0	0
			20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	30歳代	15	4	4	5	2	4	6	1	1
			26.7	26.7	33.3	13.3	26.7	40.0	6.7	6.7
	40歳代	52	15	10	8	2	21	17	3	1
			28.8	19.2	15.4	3.8	40.4	32.7	5.8	1.9
	50歳代	57	14	14	14	0	27	20	0	2
		24.6	24.6	24.6	0.0	47.4	35.1	0.0	3.5	
60歳代	181	51	39	61	12	68	62	1	8	
		28.2	21.5	33.7	6.6	37.6	34.3	0.6	4.4	
70歳以上	109	22	24	35	1	47	32	2	5	
		20.2	22.0	32.1	0.9	43.1	29.4	1.8	4.6	
	無回答	5	0	1	1	0	1	0	0	2
			0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0
職業別	農林業	51	18	9	23	1	16	17	0	2
			35.3	17.6	45.1	2.0	31.4	33.3	0.0	3.9
	漁業	8	2	5	3	1	1	0	0	0
			25.0	62.5	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	33	11	5	7	0	13	15	0	4
			33.3	15.2	21.2	0.0	39.4	45.5	0.0	12.1
	会社員、公務員	89	23	25	19	6	34	33	0	4
			25.8	28.1	21.3	6.7	38.2	37.1	0.0	4.5
	自由業	6	2	4	2	0	2	0	0	0
			33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	53	8	11	14	1	25	12	4	3
			15.1	20.8	26.4	1.9	47.2	22.6	7.5	5.7
	パート、アルバイト	49	10	14	11	5	18	17	2	0
		20.4	28.6	22.4	10.2	36.7	34.7	4.1	0.0	
学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	115	26	15	39	3	53	39	1	5	
		22.6	13.0	33.9	2.6	46.1	33.9	0.9	4.3	
その他	16	5	4	8	0	6	5	0	1	
		31.3	25.0	50.0	0.0	37.5	31.3	0.0	6.3	
	無回答	4	2	1	1	0	0	0	0	0
			50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	39	6	7	14	0	8	12	1	1
			15.4	17.9	35.9	0.0	20.5	30.8	2.6	2.6
	1人	122	29	23	33	5	48	45	2	8
			23.8	18.9	27.0	4.1	39.3	36.9	1.6	6.6
	2人	123	36	29	41	6	53	45	1	5
			29.3	23.6	33.3	4.9	43.1	36.6	0.8	4.1
	3人	74	20	20	17	4	31	21	1	2
			27.0	27.0	23.0	5.4	41.9	28.4	1.4	2.7
	4人	30	11	5	8	2	15	11	1	0
		36.7	16.7	26.7	6.7	50.0	36.7	3.3	0.0	
5人	15	2	4	7	0	5	2	0	2	
		13.3	26.7	46.7	0.0	33.3	13.3	0.0	13.3	
6人以上	18	2	5	6	0	7	2	1	1	
		11.1	27.8	33.3	0.0	38.9	11.1	5.6	5.6	
	無回答	3	1	0	1	0	1	0	0	0
			33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
ご家族の中に、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	7	1	0	2	1	2	2	1	0
			14.3	0.0	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	7	1	3	4	0	0	0	1	1
			14.3	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3
	小学生	15	4	2	5	0	4	1	2	1
			26.7	13.3	33.3	0.0	26.7	6.7	13.3	6.7
	70歳以上の人	195	46	49	60	5	84	59	0	11
			23.6	25.1	30.8	2.6	43.1	30.3	0.0	5.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	50	10	13	18	2	21	10	1	3
		20.0	26.0	36.0	4.0	42.0	20.0	2.0	6.0	
妊産婦	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
1～6の人はいない	156	44	30	38	9	63	57	4	4	
		28.2	19.2	24.4	5.8	40.4	36.5	2.6	2.6	
	無回答	36	9	8	18	0	8	14	0	1
			25.0	22.2	50.0	0.0	22.2	38.9	0.0	2.8
浸水予測区域別	浸水予測区域内	204	48	45	63	8	78	68	4	10
			23.5	22.1	30.9	3.9	38.2	33.3	2.0	4.9
	浸水予測区域外	220	59	48	64	9	90	70	3	9
			26.8	21.8	29.1	4.1	40.9	31.8	1.4	4.1
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問51 耐震改修工事と耐震改修設計について、自己負担が合わせてどのくらいの金額までなら工事をしてもよいと思いますか。
(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	0 円	1 0 万 円 ま で	2 0 万 円 ま で	4 0 万 円 ま で	6 0 万 円 ま で	8 0 万 円 ま で	1 0 0 万 円 ま で	1 0 0 万 円 以 上 で	無 回 答
総合	実数	659	118	112	110	67	50	8	70	27	97
		100.0	17.9	17.0	16.7	10.2	7.6	1.2	10.6	4.1	14.7
性別	男性	312	68	54	44	35	16	5	39	14	37
		100.0	21.8	17.3	14.1	11.2	5.1	1.6	12.5	4.5	11.9
	女性	339	48	58	65	32	34	3	31	11	57
		100.0	14.2	17.1	19.2	9.4	10.0	0.9	9.1	3.2	16.8
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	8	2	0	1	0	0	0	0	2	3
		100.0	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	12	4	0	4	2	0	0	2	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	30歳代	22	2	8	4	3	0	0	3	0	2
		100.0	9.1	36.4	18.2	13.6	0.0	0.0	13.6	0.0	9.1
	40歳代	100	26	14	21	11	6	1	8	7	6
		100.0	26.0	14.0	21.0	11.0	6.0	1.0	8.0	7.0	6.0
	50歳代	106	24	24	18	10	10	0	14	2	4
	100.0	22.6	22.6	17.0	9.4	9.4	0.0	13.2	1.9	3.8	
60歳代	250	35	42	39	25	25	3	28	12	41	
	100.0	14.0	16.8	15.6	10.0	10.0	1.2	11.2	4.8	16.4	
70歳以上	161	24	23	23	16	9	4	15	6	41	
	100.0	14.9	14.3	14.3	9.9	5.6	2.5	9.3	3.7	25.5	
	無回答	8	3	1	1	0	0	0	0	0	3
		100.0	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
職業別	農林業	69	11	9	8	5	8	2	12	4	10
		100.0	15.9	13.0	11.6	7.2	11.6	2.9	17.4	5.8	14.5
	漁業	11	0	0	2	1	2	0	2	0	4
		100.0	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	18.2	0.0	36.4
	商工サービス業 自営	54	8	11	11	9	2	0	6	3	4
		100.0	14.8	20.4	20.4	16.7	3.7	0.0	11.1	5.6	7.4
	会社員、公務員	140	22	27	26	21	9	0	20	5	10
		100.0	15.7	19.3	18.6	15.0	6.4	0.0	14.3	3.6	7.1
	自由業	10	4	1	2	0	2	0	0	0	1
		100.0	40.0	10.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	主婦・主夫	91	14	11	16	8	8	2	7	3	22
		100.0	15.4	12.1	17.6	8.8	8.8	2.2	7.7	3.3	24.2
	パート、アルバイト	71	18	11	18	5	6	0	4	4	5
		100.0	25.4	15.5	25.4	7.0	8.5	0.0	5.6	5.6	7.0
学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	175	34	34	22	16	9	3	16	8	33	
	100.0	19.4	19.4	12.6	9.1	5.1	1.7	9.1	4.6	18.9	
その他	31	5	8	4	2	4	1	2	0	5	
	100.0	16.1	25.8	12.9	6.5	12.9	3.2	6.5	0.0	16.1	
無回答	7	2	0	1	0	0	0	1	0	3	
	100.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9	
同居人数	0人(独居)	72	22	10	7	5	3	0	7	2	16
		100.0	30.6	13.9	9.7	6.9	4.2	0.0	9.7	2.8	22.2
	1人	197	30	44	31	23	15	6	19	5	24
		100.0	15.2	22.3	15.7	11.7	7.6	3.0	9.6	2.5	12.2
	2人	171	31	22	25	14	13	1	24	10	31
		100.0	18.1	12.9	14.6	8.2	7.6	0.6	14.0	5.8	18.1
	3人	122	22	17	28	14	15	0	11	7	8
		100.0	18.0	13.9	23.0	11.5	12.3	0.0	9.0	5.7	6.6
	4人	48	7	11	8	6	2	0	5	2	7
	100.0	14.6	22.9	16.7	12.5	4.2	0.0	10.4	4.2	14.6	
5人	22	4	4	5	5	1	0	0	1	2	
	100.0	18.2	18.2	22.7	22.7	4.5	0.0	0.0	4.5	9.1	
6人以上	22	1	4	5	0	1	1	4	0	6	
	100.0	4.5	18.2	22.7	0.0	4.5	4.5	18.2	0.0	27.3	
	無回答	5	1	0	1	0	0	0	0	0	3
		100.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
ご家族の らつし、 次に 該当す る	3歳以下の乳幼児	12	2	1	4	0	2	0	1	1	1
		100.0	16.7	8.3	33.3	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	8.3
	4歳以上で小学校 入学前の子ども	12	3	1	2	1	1	0	2	0	2
		100.0	25.0	8.3	16.7	8.3	8.3	0.0	16.7	0.0	16.7
	小学生	27	3	5	9	2	1	1	4	0	2
		100.0	11.1	18.5	33.3	7.4	3.7	3.7	14.8	0.0	7.4
	70歳以上の人	298	50	46	48	32	19	5	33	14	51
		100.0	16.8	15.4	16.1	10.7	6.4	1.7	11.1	4.7	17.1
	日常生活で介護や 支援を必要とする人	67	9	10	13	11	4	0	11	3	6
		100.0	13.4	14.9	19.4	16.4	6.0	0.0	16.4	4.5	9.0
妊産婦	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	237	43	46	43	22	24	3	20	9	27	
	100.0	18.1	19.4	18.1	9.3	10.1	1.3	8.4	3.8	11.4	
無回答	69	17	10	8	4	3	0	8	3	16	
	100.0	24.6	14.5	11.6	5.8	4.3	0.0	11.6	4.3	23.2	
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	337	61	60	54	37	20	5	35	14	51
		100.0	18.1	17.8	16.0	11.0	5.9	1.5	10.4	4.2	15.1
	浸水予測区域外	322	57	52	56	30	30	3	35	13	46
	100.0	17.7	16.1	17.4	9.3	9.3	0.9	10.9	4.0	14.3	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問52 住宅全体ではなく寝室や居間などの特定の居室だけは安全性を確保するよう、耐震シェルターや耐震ベッドの設置、または部分的な耐震対策を行う場合、自己負担がどのくらいの金額までなら実施してもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	0円	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	よい80万円以上でも	無回答
総合	実数	659	128	190	128	63	28	12	27	83
		100.0	19.4	28.8	19.4	9.6	4.2	1.8	4.1	12.6
性別	男性	312	78	89	51	25	13	11	13	32
		100.0	25.0	28.5	16.3	8.0	4.2	3.5	4.2	10.3
	女性	339	48	101	75	37	15	1	13	49
		100.0	14.2	29.8	22.1	10.9	4.4	0.3	3.8	14.5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	8	2	0	2	1	0	0	1	2
		100.0	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0
年代別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	12	4	2	5	0	1	0	0	0
		100.0	33.3	16.7	41.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
	30歳代	22	4	14	2	1	0	1	0	0
		100.0	18.2	63.6	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0
	40歳代	100	26	32	22	8	3	0	6	3
		100.0	26.0	32.0	22.0	8.0	3.0	0.0	6.0	3.0
	50歳代	106	29	36	24	7	4	0	2	4
	100.0	27.4	34.0	22.6	6.6	3.8	0.0	1.9	3.8	
60歳代	250	37	67	48	27	14	9	13	35	
		100.0	14.8	26.8	19.2	10.8	5.6	3.6	5.2	14.0
	70歳以上	161	26	38	25	20	6	2	6	38
		100.0	16.1	23.6	15.5	12.4	3.7	1.2	3.7	23.6
無回答	8	2	1	2	0	0	0	0	0	3
		100.0	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
	職業別	69	12	19	9	10	3	1	4	11
		100.0	17.4	27.5	13.0	14.5	4.3	1.4	5.8	15.9
漁業	11	0	1	2	2	1	0	0	0	5
		100.0	0.0	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	45.5
	商工サービス業自営	54	11	17	15	4	2	1	3	1
		100.0	20.4	31.5	27.8	7.4	3.7	1.9	5.6	1.9
会社員、公務員	140	25	52	31	11	7	2	7	5	
		100.0	17.9	37.1	22.1	7.9	5.0	1.4	5.0	3.6
	自由業	10	4	1	3	2	0	0	0	0
		100.0	40.0	10.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦・主夫	91	14	21	20	10	3	1	3	19	
		100.0	15.4	23.1	22.0	11.0	3.3	1.1	3.3	20.9
	パート、アルバイト	71	15	23	15	7	3	0	2	6
		100.0	21.1	32.4	21.1	9.9	4.2	0.0	2.8	8.5
学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	175	37	50	26	15	7	7	5	28
		100.0	21.1	28.6	14.9	8.6	4.0	4.0	2.9	16.0
その他	31	8	6	6	2	1	0	3	5	
		100.0	25.8	19.4	19.4	6.5	3.2	0.0	9.7	16.1
	無回答	7	2	0	1	0	1	0	0	3
		100.0	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9
同居人数	0人(独居)	72	22	18	10	7	0	0	3	12
		100.0	30.6	25.0	13.9	9.7	0.0	0.0	4.2	16.7
	1人	197	37	60	40	15	12	7	5	21
		100.0	18.8	30.5	20.3	7.6	6.1	3.6	2.5	10.7
	2人	171	31	45	28	19	10	3	6	29
		100.0	18.1	26.3	16.4	11.1	5.8	1.8	3.5	17.0
	3人	122	23	31	32	12	6	2	8	8
		100.0	18.9	25.4	26.2	9.8	4.9	1.6	6.6	6.6
	4人	48	8	17	7	7	0	0	4	5
	100.0	16.7	35.4	14.6	14.6	0.0	0.0	8.3	10.4	
5人	22	3	11	5	1	0	0	1	1	
		100.0	13.6	50.0	22.7	4.5	0.0	0.0	4.5	4.5
	6人以上	22	3	8	5	2	0	0	0	4
		100.0	13.6	36.4	22.7	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2
無回答	5	1	0	1	0	0	0	0	0	3
		100.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
	ご家族のうちに、次に来ますか	12	2	5	2	0	1	0	1	1
		100.0	16.7	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3
3歳以下の乳幼児	12	2	5	2	1	0	0	0	2	
		100.0	16.7	41.7	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	4歳以上で小学校入学前の子ども	27	2	14	6	3	0	0	0	2
		100.0	7.4	51.9	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	7.4
小学生	298	52	78	57	37	15	3	12	44	
		100.0	17.4	26.2	19.1	12.4	5.0	1.0	4.0	14.8
	70歳以上の人	67	9	21	17	3	7	2	4	4
		100.0	13.4	31.3	25.4	4.5	10.4	3.0	6.0	6.0
日常生活で介護や支援を必要とする人	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	妊産婦	237	51	71	48	19	9	8	10	21
		100.0	21.5	30.0	20.3	8.0	3.8	3.4	4.2	8.9
1～6の人はいない	69	17	18	12	5	0	0	3	14	
		100.0	24.6	26.1	17.4	7.2	0.0	0.0	4.3	20.3
	浸水予測区域内	337	67	103	65	29	17	5	13	38
		100.0	19.9	30.6	19.3	8.6	5.0	1.5	3.9	11.3
浸水予測区域外	322	61	87	63	34	11	7	14	45	
		100.0	18.9	27.0	19.6	10.6	3.4	2.2	4.3	14.0
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問53 今後、耐震化を促進するために、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○)

		サンプル	備相軽 に談窓 談口の で設置 できる 環境な ど、整 気	発る、 耐震化 の必要 性の周 知の啓	地区ご との配 布など にパン フレッ トの周 知の啓	丁化戸 率別に 必要訪 問性や 補助の 制度、 耐震	耐震 診断士 の無料 派遣	上に耐 震設計 や補助 金額の 引き上 げ	への耐 震設計 や補助 金額の 引き上 げ	の耐震 設計や 補助金 額の引 き上げ	の耐震 設計や 補助金 額の引 き上げ	の耐震 設計や 補助金 額の引 き上げ	の耐震 設計や 補助金 額の引 き上げ	昭成 和5 6年 5月 6日 以降 で平 均	
総合	実数	1,898	625 32.9	637 33.6	409 21.5	748 39.4	539 28.4	303 16.0	429 22.6						
性別	男性	856	293 34.2	290 33.9	199 23.2	309 36.1	247 28.9	118 13.8	187 21.8						
	女性	1,026	325 31.7	341 33.2	208 20.3	431 42.0	288 28.1	184 17.9	238 23.2						
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	無回答	16	7 43.8	6 37.5	2 12.5	8 50.0	4 25.0	1 6.3	4 25.0						
	年代別	10歳代	7	0 0.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	1 14.3	2 28.6					
	20歳代	78	22 28.2	27 34.6	17 21.8	34 43.6	33 42.3	15 19.2	21 26.9						
	30歳代	149	39 26.2	56 37.6	35 23.5	73 49.0	54 36.2	15 10.1	36 24.2						
	40歳代	356	110 30.9	122 34.3	77 21.6	156 43.8	105 29.5	75 21.1	71 19.9						
	50歳代	406	141 34.7	147 36.2	88 21.7	169 41.6	127 31.3	63 15.5	107 26.4						
	60歳代	562	196 34.9	180 32.0	121 21.5	200 35.6	153 27.2	96 17.1	135 24.0						
	70歳以上	326	110 33.7	97 29.8	68 20.9	107 32.8	61 18.7	37 11.3	55 16.9						
	無回答	14	7 50.0	6 42.9	0 0.0	7 50.0	4 28.6	1 7.1	2 14.3						
職業別	農林業	107	29 27.1	45 42.1	22 20.6	28 26.2	23 21.5	24 22.4	21 19.6						
	漁業	22	7 31.8	7 31.8	6 27.3	8 36.4	9 40.9	1 4.5	4 18.2						
	商工サービス業自営	137	51 37.2	48 35.0	24 17.5	51 37.2	31 22.6	25 18.2	27 19.7						
	会社員、公務員	591	177 29.9	190 32.1	136 23.0	257 43.5	205 34.7	99 16.8	153 25.9						
	自由業	46	18 39.1	22 47.8	8 17.4	13 28.3	13 28.3	4 8.7	14 30.4						
	主婦・主夫	227	84 37.0	79 34.8	48 21.1	80 35.2	54 23.8	39 17.2	39 17.2						
	パート、アルバイト	255	84 32.9	86 33.7	59 23.1	111 43.5	77 30.2	50 19.6	69 27.1						
	学生	22	6 27.3	7 31.8	8 36.4	9 40.9	11 50.0	1 4.5	9 40.9						
	無職	352	121 34.4	108 30.7	69 19.6	132 37.5	86 24.4	40 11.4	69 19.6						
	その他	120	41 34.2	39 32.5	28 23.3	53 44.2	25 20.8	19 15.8	22 18.3						
		無回答	19	7 36.8	6 31.6	1 5.3	6 31.6	5 26.3	1 5.3	2 10.5					
	同居人数	0人(独居)	164	56 34.1	44 26.8	31 18.9	44 26.8	35 21.3	25 15.2	30 18.3					
		1人	495	162 32.7	164 33.1	110 22.2	182 36.8	125 25.3	71 14.3	102 20.6					
2人		478	158 33.1	159 33.3	94 19.7	191 40.0	146 30.5	85 17.8	111 23.2						
3人		397	145 36.5	137 34.5	86 21.7	178 44.8	129 32.5	72 18.1	96 24.2						
4人		198	57 28.8	73 36.9	56 28.3	84 42.4	53 26.8	26 13.1	54 27.3						
5人		91	24 26.4	31 34.1	18 19.8	37 40.7	31 34.1	14 15.4	19 20.9						
6人以上		61	18 29.5	24 39.3	14 23.0	26 42.6	16 26.2	9 14.8	16 26.2						
		無回答	14	5 35.7	5 35.7	0 0.0	6 42.9	4 28.6	1 7.1	1 7.1					
ご家族の うち、次 に該当す る		3歳以下の乳幼児	79	17 21.5	26 32.9	22 27.8	47 59.5	24 30.4	13 16.5	15 19.0					
		4歳以上で小学校入学前の子ども	75	22 29.3	30 40.0	17 22.7	39 52.0	26 34.7	14 18.7	14 18.7					
	小学生	160	49 30.6	66 41.3	42 26.3	75 46.9	53 33.1	21 13.1	23 14.4						
	70歳以上の人	653	219 33.5	234 35.8	139 21.3	241 36.9	163 25.0	105 16.1	167 25.6						
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	55 34.0	51 31.5	35 21.6	75 46.3	45 27.8	27 16.7	36 22.2						
	妊産婦	5	2 40.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0						
	1~6の人はいない	808	270 33.4	263 32.5	172 21.3	324 40.1	255 31.6	134 16.6	196 24.3						
	無回答	183	63 34.4	49 26.8	35 19.1	56 30.6	39 21.3	23 12.6	26 14.2						
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	314 32.4	321 33.2	216 22.3	372 38.4	266 27.5	147 15.2	221 22.8						
	浸水予測区域外	926	311 33.6	316 34.1	193 20.8	376 40.6	273 29.5	156 16.8	208 22.5						
	無回答	4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						

上段：人数

下段：%

よる支	民間金融機関と連携した	リフォームの紹介など、悪徳業者の紹介など、耐震改修工事の実例に触れる機会	現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会	会場の提供	震化の促進	オンラインによる、賃貸住宅の耐震化の促進	ない	行政には特に期待していない	その他	無回答
133	331	66	117	59	33	98				
7.0	17.4	3.5	6.2	3.1	1.7	5.2				
58	137	28	59	38	19	37				
6.8	16.0	3.3	6.9	4.4	2.2	4.3				
74	189	38	57	20	14	60				
7.2	18.4	3.7	5.6	1.9	1.4	5.8				
0	0	0	0	0	0	0				
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
1	5	0	1	1	0	1				
6.3	31.3	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3				
1	1	1	1	0	0	0				
14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0				
3	8	3	10	1	0	0				
3.8	10.3	3.8	12.8	1.3	0.0	0.0				
16	21	6	9	4	5	3				
10.7	14.1	4.0	6.0	2.7	3.4	2.0				
29	77	13	32	15	3	4				
8.1	21.6	3.7	9.0	4.2	0.8	1.1				
35	71	20	27	9	4	11				
8.6	17.5	4.9	6.7	2.2	1.0	2.7				
34	100	18	29	18	12	32				
6.0	17.8	3.2	5.2	3.2	2.1	5.7				
15	49	5	8	11	9	47				
4.6	15.0	1.5	2.5	3.4	2.8	14.4				
0	4	0	1	1	0	1				
0.0	28.6	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1				
8	21	3	2	3	5	6				
7.5	19.6	2.8	1.9	2.8	4.7	5.6				
1	1	0	0	0	1	4				
4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	18.2				
12	22	7	15	4	1	4				
8.8	16.1	5.1	10.9	2.9	0.7	2.9				
59	110	24	41	17	8	11				
10.0	18.6	4.1	6.9	2.9	1.4	1.9				
4	11	2	5	1	0	1				
8.7	23.9	4.3	10.9	2.2	0.0	2.2				
9	43	13	7	4	1	16				
4.0	18.9	5.7	3.1	1.8	0.4	7.0				
18	43	8	17	8	2	7				
7.1	16.9	3.1	6.7	3.1	0.8	2.7				
2	2	1	3	0	0	0				
9.1	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0				
13	48	5	11	17	10	39				
3.7	13.6	1.4	3.1	4.8	2.8	11.1				
7	25	3	15	3	5	7				
5.8	20.8	2.5	12.5	2.5	4.2	5.8				
0	5	0	1	2	0	3				
0.0	26.3	0.0	5.3	10.5	0.0	15.8				
9	32	4	19	9	4	13				
5.5	19.5	2.4	11.6	5.5	2.4	7.9				
26	82	17	39	17	9	27				
5.3	16.6	3.4	7.9	3.4	1.8	5.5				
35	82	18	24	16	8	31				
7.3	17.2	3.8	5.0	3.3	1.7	6.5				
38	70	13	19	7	3	11				
9.6	17.6	3.3	4.8	1.8	0.8	2.8				
16	31	5	7	6	4	8				
8.1	15.7	2.5	3.5	3.0	2.0	4.0				
6	17	6	5	2	2	5				
6.6	18.7	6.6	5.5	2.2	2.2	5.5				
3	12	3	3	1	3	1				
4.9	19.7	4.9	4.9	1.6	4.9	1.6				
0	5	0	1	1	0	2				
0.0	35.7	0.0	7.1	7.1	0.0	14.3				
5	10	3	6	1	5	1				
6.3	12.7	3.8	7.6	1.3	6.3	1.3				
10	10	4	3	1	2	0				
13.3	13.3	5.3	4.0	1.3	2.7	0.0				
14	24	10	10	3	2	2				
8.8	15.0	6.3	6.3	1.9	1.3	1.3				
39	114	21	25	19	12	47				
6.0	17.5	3.2	3.8	2.9	1.8	7.2				
12	32	5	8	5	4	7				
7.4	19.8	3.1	4.9	3.1	2.5	4.3				
0	2	0	0	0	0	0				
0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
64	152	24	59	28	12	22				
7.9	18.8	3.0	7.3	3.5	1.5	2.7				
8	30	8	18	8	3	24				
4.4	16.4	4.4	9.8	4.4	1.6	13.1				
68	154	33	55	24	20	60				
7.0	15.9	3.4	5.7	2.5	2.1	6.2				
65	176	33	61	32	13	37				
7.0	19.0	3.6	6.6	3.5	1.4	4.0				
0	1	0	1	3	0	1				
0.0	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0				

問54 地震時の火災は、大規模火災に発展する可能性があることを知っていましたか。(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%			
		サ ン プ ル	知 っ て い た	知 ら な か っ た	無 回 答
総 合	実数	1,898	1,800	76	22
		100.0	94.8	4.0	1.2
性 別	男性	856	823	26	7
		100.0	96.1	3.0	0.8
	女性	1,026	963	50	13
		100.0	93.9	4.9	1.3
	その他	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	14	0	2
		100.0	87.5	0.0	12.5
年 代 別	10歳代	7	5	2	0
		100.0	71.4	28.6	0.0
	20歳代	78	76	2	0
		100.0	97.4	2.6	0.0
	30歳代	149	141	6	2
		100.0	94.6	4.0	1.3
	40歳代	356	345	11	0
		100.0	96.9	3.1	0.0
	50歳代	406	389	14	3
		100.0	95.8	3.4	0.7
60歳代	562	532	24	6	
	100.0	94.7	4.3	1.1	
70歳以上	326	300	17	9	
	100.0	92.0	5.2	2.8	
	無回答	14	12	0	2
		100.0	85.7	0.0	14.3
職 業 別	農林業	107	102	4	1
		100.0	95.3	3.7	0.9
	漁業	22	22	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	137	127	8	2
		100.0	92.7	5.8	1.5
	会社員、公務員	591	580	8	3
		100.0	98.1	1.4	0.5
	自由業	46	46	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	227	219	5	3
		100.0	96.5	2.2	1.3
	パート、アルバイト	255	233	20	2
		100.0	91.4	7.8	0.8
学生	22	20	2	0	
	100.0	90.9	9.1	0.0	
無職	352	325	19	8	
	100.0	92.3	5.4	2.3	
その他	120	109	9	2	
	100.0	90.8	7.5	1.7	
	無回答	19	17	1	1
		100.0	89.5	5.3	5.3
同 居 人 数	0人(独居)	164	151	11	2
		100.0	92.1	6.7	1.2
	1人	495	467	23	5
		100.0	94.3	4.6	1.0
	2人	478	457	12	9
		100.0	95.6	2.5	1.9
	3人	397	376	19	2
		100.0	94.7	4.8	0.5
	4人	198	190	7	1
		100.0	96.0	3.5	0.5
5人	91	88	3	0	
	100.0	96.7	3.3	0.0	
6人以上	61	59	0	2	
	100.0	96.7	0.0	3.3	
	無回答	14	12	1	1
		100.0	85.7	7.1	7.1
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	73	4	2
		100.0	92.4	5.1	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	72	2	1
		100.0	96.0	2.7	1.3
	小学生	160	154	4	2
		100.0	96.3	2.5	1.3
	70歳以上の人	653	616	25	12
		100.0	94.3	3.8	1.8
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	150	9	3
		100.0	92.6	5.6	1.9
妊産婦	5	5	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	775	27	6	
	100.0	95.9	3.3	0.7	
	無回答	183	168	12	3
		100.0	91.8	6.6	1.6
区 域 別	浸水予測区域内	968	924	32	12
		100.0	95.5	3.3	1.2
	浸水予測区域外	926	872	44	10
		100.0	94.2	4.8	1.1
	無回答	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

問55 電気器具類からの出火対策に有効といわれている「感震ブレーカー」を知っていますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
総 合	実数	1,898	878	984	36
		100.0	46.3	51.8	1.9
性 別	男性	856	461	386	9
		100.0	53.9	45.1	1.1
	女性	1,026	409	592	25
		100.0	39.9	57.7	2.4
	その他	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	8	6	2
		100.0	50.0	37.5	12.5
年 代 別	10歳代	7	1	6	0
		100.0	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	31	47	0
		100.0	39.7	60.3	0.0
	30歳代	149	66	80	3
		100.0	44.3	53.7	2.0
	40歳代	356	155	200	1
		100.0	43.5	56.2	0.3
	50歳代	406	176	223	7
		100.0	43.3	54.9	1.7
60歳代	562	276	274	12	
	100.0	49.1	48.8	2.1	
70歳以上	326	167	148	11	
	100.0	51.2	45.4	3.4	
	無回答	14	6	6	2
		100.0	42.9	42.9	14.3
職 業 別	農林業	107	53	51	3
		100.0	49.5	47.7	2.8
	漁業	22	12	10	0
		100.0	54.5	45.5	0.0
	商工サービス業自営	137	67	67	3
		100.0	48.9	48.9	2.2
	会社員、公務員	591	269	317	5
		100.0	45.5	53.6	0.8
	自由業	46	26	19	1
		100.0	56.5	41.3	2.2
	主婦・主夫	227	108	112	7
		100.0	47.6	49.3	3.1
	パート、アルバイト	255	97	155	3
		100.0	38.0	60.8	1.2
学生	22	5	17	0	
	100.0	22.7	77.3	0.0	
無職	352	178	165	9	
	100.0	50.6	46.9	2.6	
その他	120	54	62	4	
	100.0	45.0	51.7	3.3	
	無回答	19	9	9	1
		100.0	47.4	47.4	5.3
同 居 人 数	0人(独居)	164	72	90	2
		100.0	43.9	54.9	1.2
	1人	495	238	249	8
		100.0	48.1	50.3	1.6
	2人	478	224	241	13
		100.0	46.9	50.4	2.7
	3人	397	179	211	7
		100.0	45.1	53.1	1.8
	4人	198	83	112	3
		100.0	41.9	56.6	1.5
5人	91	40	51	0	
	100.0	44.0	56.0	0.0	
6人以上	61	34	25	2	
	100.0	55.7	41.0	3.3	
	無回答	14	8	5	1
		100.0	57.1	35.7	7.1
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	44	33	2
		100.0	55.7	41.8	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	37	37	1
		100.0	49.3	49.3	1.3
	小学生	160	62	96	2
		100.0	38.8	60.0	1.3
	70歳以上の人	653	303	329	21
		100.0	46.4	50.4	3.2
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	70	83	9
		100.0	43.2	51.2	5.6
妊産婦	5	3	2	0	
	100.0	60.0	40.0	0.0	
1～6の人はいない	808	390	407	11	
	100.0	48.3	50.4	1.4	
	無回答	183	76	105	2
		100.0	41.5	57.4	1.1
区 域 別	浸水予測区域内	968	454	494	20
		100.0	46.9	51.0	2.1
	浸水予測区域外	926	421	489	16
		100.0	45.5	52.8	1.7
	無回答	4	3	1	0
		100.0	75.0	25.0	0.0

問56 ご自宅に感震ブレーカー(簡易タイプを含む)を設置していますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	設置している	設置していない	わからない	無回答
総合	実数	1,898	264	1,064	538	32
		100.0	13.9	56.1	28.3	1.7
性別	男性	856	125	528	197	6
		100.0	14.6	61.7	23.0	0.7
	女性	1,026	137	527	339	23
		100.0	13.4	51.4	33.0	2.2
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	2	9	2	3
		100.0	12.5	56.3	12.5	18.8
年代別	10歳代	7	0	1	6	0
		100.0	0.0	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	9	36	33	0
		100.0	11.5	46.2	42.3	0.0
	30歳代	149	23	69	55	2
		100.0	15.4	46.3	36.9	1.3
	40歳代	356	29	198	126	3
		100.0	8.1	55.6	35.4	0.8
	50歳代	406	47	247	109	3
		100.0	11.6	60.8	26.8	0.7
	60歳代	562	86	339	124	13
	100.0	15.3	60.3	22.1	2.3	
70歳以上	326	69	166	83	8	
	100.0	21.2	50.9	25.5	2.5	
	無回答	14	1	8	2	3
		100.0	7.1	57.1	14.3	21.4
職業別	農林業	107	12	65	27	3
		100.0	11.2	60.7	25.2	2.8
	漁業	22	8	8	6	0
		100.0	36.4	36.4	27.3	0.0
	商工サービス業自営	137	16	84	34	3
		100.0	11.7	61.3	24.8	2.2
	会社員、公務員	591	73	337	177	4
		100.0	12.4	57.0	29.9	0.7
	自由業	46	13	22	10	1
		100.0	28.3	47.8	21.7	2.2
	主婦・主夫	227	44	119	57	7
		100.0	19.4	52.4	25.1	3.1
	パート、アルバイト	255	19	144	91	1
		100.0	7.5	56.5	35.7	0.4
学生	22	2	6	14	0	
	100.0	9.1	27.3	63.6	0.0	
無職	352	59	203	82	8	
	100.0	16.8	57.7	23.3	2.3	
その他	120	15	66	36	3	
	100.0	12.5	55.0	30.0	2.5	
	無回答	19	3	10	4	2
		100.0	15.8	52.6	21.1	10.5
同居人数	0人(独居)	164	20	87	56	1
		100.0	12.2	53.0	34.1	0.6
	1人	495	72	294	120	9
		100.0	14.5	59.4	24.2	1.8
	2人	478	60	268	136	14
		100.0	12.6	56.1	28.5	2.9
	3人	397	49	228	117	3
		100.0	12.3	57.4	29.5	0.8
	4人	198	30	104	63	1
	100.0	15.2	52.5	31.8	0.5	
5人	91	19	42	30	0	
	100.0	20.9	46.2	33.0	0.0	
6人以上	61	11	34	14	2	
	100.0	18.0	55.7	23.0	3.3	
	無回答	14	3	7	2	2
		100.0	21.4	50.0	14.3	14.3
ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	79	14	37	26	2
		100.0	17.7	46.8	32.9	2.5
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	18	34	22	1
		100.0	24.0	45.3	29.3	1.3
	小学生	160	23	74	61	2
		100.0	14.4	46.3	38.1	1.3
	70歳以上の人	653	99	375	163	16
		100.0	15.2	57.4	25.0	2.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	25	92	41	4
		100.0	15.4	56.8	25.3	2.5
妊産婦	5	1	1	3	0	
	100.0	20.0	20.0	60.0	0.0	
1~6の人はいない	808	100	466	232	10	
	100.0	12.4	57.7	28.7	1.2	
	無回答	183	23	103	53	4
		100.0	12.6	56.3	29.0	2.2
浸水予測	浸水予測区域内	968	131	547	272	18
		100.0	13.5	56.5	28.1	1.9
	浸水予測区域外	926	131	515	266	14
		100.0	14.1	55.6	28.7	1.5
	無回答	4	2	2	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0

問57 問56で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。
 感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
 下段：%

		サンプル	たこ感震ブレーカーのため	必要を感じていない	手間がかかる	費用がかかる	設置の方法がわからない	どこで売っていない	その他	無回答	
総合	実数	1,064	549	106	100	277	231	251	85	18	
			51.6	10.0	9.4	26.0	21.7	23.6	8.0	1.7	
性別	男性	528	241	71	54	156	111	119	43	6	
	女性	527	45.6	13.4	10.2	29.5	21.0	22.5	8.1	1.1	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年代別	10歳代	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	20歳代	36	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30歳代	69	18	3	6	11	11	11	0	0	
	40歳代	198	50.0	8.3	16.7	30.6	30.6	30.6	0.0	0.0	
	50歳代	247	32	3	16	19	21	17	5	1	
	60歳代	339	46.4	4.3	23.2	27.5	30.4	24.6	7.2	1.4	
	70歳以上	166	99	18	22	62	33	44	13	0	
	無回答	8	50.0	9.1	11.1	31.3	16.7	22.2	6.6	0.0	
	職業別	農林業	65	34	10	9	14	12	12	3	1
漁業		8	52.3	15.4	13.8	21.5	18.5	18.5	4.6	1.5	
商工サービス業自営		84	6	0	1	2	2	1	1	0	
会社員、公務員		337	75.0	0.0	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0	
自由業		22	44	9	5	22	20	20	5	1	
主婦・主夫		119	52.4	10.7	6.0	26.2	23.8	23.8	6.0	1.2	
パート、アルバイト		144	171	27	46	89	91	89	21	3	
学生		6	50.7	8.0	13.6	26.4	27.0	26.4	6.2	0.9	
無職		203	12	1	3	6	3	5	4	0	
その他		66	54.5	4.5	13.6	27.3	13.6	22.7	18.2	0.0	
無回答		10	67	11	10	21	21	20	11	7	
同居人数		0人(独居)	87	56.3	9.2	8.4	17.6	17.6	16.8	9.2	5.9
		1人	294	77	11	13	38	29	41	10	4
	2人	268	53.5	7.6	9.0	26.4	20.1	28.5	6.9	2.8	
	3人	228	4	0	0	0	1	1	0	0	
	4人	104	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	
	5人	42	98	26	11	62	45	46	22	1	
	6人以上	34	48.3	12.8	5.4	30.5	22.2	22.7	10.8	0.5	
	無回答	7	30	10	2	20	7	14	8	1	
	ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	37	45.5	15.2	3.0	30.3	10.6	21.2	12.1	1.5
4歳以上で小学校入学前の子ども		34	6	1	0	3	0	2	0	0	
小学生		74	60.0	10.0	0.0	30.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
70歳以上の人		375	13	1	6	10	10	5	2	1	
日常生活で介護や支援を必要とする人		92	35.1	2.7	16.2	27.0	27.0	13.5	5.4	2.7	
妊産婦		1	19	1	6	10	8	6	1	1	
1～6の人はいない		466	55.9	2.9	17.6	29.4	23.5	17.6	2.9	2.9	
無回答		103	44	6	8	31	17	16	1	1	
浸水予測		浸水予測区域内	547	59.5	8.1	10.8	41.9	23.0	21.6	1.4	1.4
		浸水予測区域外	515	206	35	30	96	85	93	23	10
		無回答	2	54.9	9.3	8.0	25.6	22.7	24.8	6.1	2.7
				52	8	8	23	24	30	7	1

問58 あなたの自宅が壊れて、長期間帰宅できなくなってしまった場合、どこで避難生活を送りますか。
(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	最 寄 り の 避 難 所	友 人 の 家 の 親 せ き や	友 人 の 家 の 親 せ き や	自 家 用 車 の 中 心 泊 車 の 中	テ ン ト （ 野 宿 ）	そ の 他	無 回 答
総 合	実数	1,898	1,080	371	69	197	71	81	29
		100.0	56.9	19.5	3.6	10.4	3.7	4.3	1.5
性 別	男性	856	488	161	27	90	39	43	8
		100.0	57.0	18.8	3.2	10.5	4.6	5.0	0.9
	女性	1,026	585	207	40	105	32	38	19
		100.0	57.0	20.2	3.9	10.2	3.1	3.7	1.9
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	7	3	2	2	0	0	2
		100.0	43.8	18.8	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5
年 代 別	10歳代	7	2	5	0	0	0	0	0
		100.0	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	78	51	11	6	8	2	0	0
		100.0	65.4	14.1	7.7	10.3	2.6	0.0	0.0
	30歳代	149	73	37	7	15	8	7	2
		100.0	49.0	24.8	4.7	10.1	5.4	4.7	1.3
	40歳代	356	192	78	8	42	17	15	4
		100.0	53.9	21.9	2.2	11.8	4.8	4.2	1.1
	50歳代	406	234	74	11	48	16	20	3
		100.0	57.6	18.2	2.7	11.8	3.9	4.9	0.7
60歳代	562	314	99	23	67	24	23	12	
	100.0	55.9	17.6	4.1	11.9	4.3	4.1	2.1	
70歳以上	326	206	66	13	15	4	16	6	
	100.0	63.2	20.2	4.0	4.6	1.2	4.9	1.8	
	無回答	14	8	1	1	2	0	0	2
		100.0	57.1	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	14.3
職 業 別	農林業	107	56	17	0	15	6	12	1
		100.0	52.3	15.9	0.0	14.0	5.6	11.2	0.9
	漁業	22	13	6	0	1	1	0	1
		100.0	59.1	27.3	0.0	4.5	4.5	0.0	4.5
	商工サービス業自営	137	73	24	7	13	12	5	3
		100.0	53.3	17.5	5.1	9.5	8.8	3.6	2.2
	会社員、公務員	591	326	128	20	66	22	25	4
		100.0	55.2	21.7	3.4	11.2	3.7	4.2	0.7
	自由業	46	26	10	0	3	3	4	0
		100.0	56.5	21.7	0.0	6.5	6.5	8.7	0.0
	主婦・主夫	227	137	50	12	17	2	5	4
		100.0	60.4	22.0	5.3	7.5	0.9	2.2	1.8
	パート、アルバイト	255	135	51	11	39	7	8	4
	100.0	52.9	20.0	4.3	15.3	2.7	3.1	1.6	
学生	22	12	5	2	3	0	0	0	
	100.0	54.5	22.7	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0	
無職	352	221	57	13	25	10	16	10	
	100.0	62.8	16.2	3.7	7.1	2.8	4.5	2.8	
その他	120	68	20	3	14	8	6	1	
	100.0	56.7	16.7	2.5	11.7	6.7	5.0	0.8	
	無回答	19	13	3	1	1	0	0	1
		100.0	68.4	15.8	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3
同 居 人 数	0人(独居)	164	84	36	4	19	7	11	3
		100.0	51.2	22.0	2.4	11.6	4.3	6.7	1.8
	1人	495	275	101	21	59	9	22	8
		100.0	55.6	20.4	4.2	11.9	1.8	4.4	1.6
	2人	478	274	94	14	44	25	18	9
		100.0	57.3	19.7	2.9	9.2	5.2	3.8	1.9
	3人	397	235	75	19	38	14	13	3
		100.0	59.2	18.9	4.8	9.6	3.5	3.3	0.8
	4人	198	114	39	5	18	10	10	2
		100.0	57.6	19.7	2.5	9.1	5.1	5.1	1.0
5人	91	51	15	2	12	4	5	2	
	100.0	56.0	16.5	2.2	13.2	4.4	5.5	2.2	
6人以上	61	40	8	2	6	2	2	1	
	100.0	65.6	13.1	3.3	9.8	3.3	3.3	1.6	
	無回答	14	7	3	2	1	0	0	1
		100.0	50.0	21.4	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	79	43	19	5	6	1	2	3
		100.0	54.4	24.1	6.3	7.6	1.3	2.5	3.8
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	38	20	5	5	3	2	2
		100.0	50.7	26.7	6.7	6.7	4.0	2.7	2.7
	小学生	160	88	34	9	13	6	6	4
		100.0	55.0	21.3	5.6	8.1	3.8	3.8	2.5
	70歳以上の人	653	404	117	20	51	19	30	12
		100.0	61.9	17.9	3.1	7.8	2.9	4.6	1.8
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	96	32	4	14	6	7	3
		100.0	59.3	19.8	2.5	8.6	3.7	4.3	1.9
妊産婦	5	3	1	0	1	0	0	0	
	100.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	808	432	155	29	112	37	35	8	
	100.0	53.5	19.2	3.6	13.9	4.6	4.3	1.0	
	無回答	183	96	41	9	16	8	8	5
		100.0	52.5	22.4	4.9	8.7	4.4	4.4	2.7
区 域 別	浸水予測区域内	968	547	200	45	102	24	32	18
		100.0	56.5	20.7	4.6	10.5	2.5	3.3	1.9
	浸水予測区域外	926	532	170	24	95	47	47	11
		100.0	57.5	18.4	2.6	10.3	5.1	5.1	1.2
	無回答	4	1	1	0	0	0	2	0
		100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

問59 問58で「4 自家用車の中(車中泊)」、「5 テント(野宿)」と回答した人におたずねします。
自家用車の中やテントで避難生活を送る主な理由は何ですか(3つまで○)

上段：人数
下段：%

		サ ン プ ル	と 者 が で き な い と 思 う こ と	避 難 所 に 多 く 入 る こ と	シ ン ジ ン ガ の 確 保 が で き な い	自 分 や 家 族 が 高 齢 者 が 多 い	自 分 や 家 族 に 障 害 や 心 配 が あ る	自 分 や 家 族 に 心 配 が あ る	家 族 に 乳 幼 児 が あ る	た ん 子 を 飼 っ て あ る	ベ ツ ト を 飼 っ て あ る	そ の 他	無 回 答
総 合	実数	268	143	176	35	32	8	88	25	3			
			53.4	65.7	13.1	11.9	3.0	32.8	9.3	1.1			
性 別	男性	129	73	84	15	10	0	35	14	3			
			56.6	65.1	11.6	7.8	0.0	27.1	10.9	2.3			
	女性	137	69	91	20	22	8	52	11	0			
			50.4	66.4	14.6	16.1	5.8	38.0	8.0	0.0			
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	無回答	2	1	1	0	0	0	1	0	0			
			50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0			
年 代 別	10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	20歳代	10	4	7	1	0	1	5	1	0			
			40.0	70.0	10.0	0.0	10.0	50.0	10.0	0.0			
	30歳代	23	11	14	1	2	5	7	1	0			
			47.8	60.9	4.3	8.7	21.7	30.4	4.3	0.0			
	40歳代	59	31	40	1	7	0	23	8	0			
			52.5	67.8	1.7	11.9	0.0	39.0	13.6	0.0			
	50歳代	64	34	44	12	8	0	21	4	2			
		53.1	68.8	18.8	12.5	0.0	32.8	6.3	3.1				
60歳代	91	49	58	16	13	2	28	9	1				
		53.8	63.7	17.6	14.3	2.2	30.8	9.9	1.1				
70歳以上	19	13	12	4	2	0	3	2	0				
		68.4	63.2	21.1	10.5	0.0	15.8	10.5	0.0				
	無回答	2	1	1	0	0	0	1	0	0			
			50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0			
職 業 別	農林業	21	11	15	5	0	0	10	2	0			
			52.4	71.4	23.8	0.0	0.0	47.6	9.5	0.0			
	漁業	2	1	0	1	1	0	0	0	0			
			50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	商工サービス業自営	25	14	18	6	4	1	6	3	0			
			56.0	72.0	24.0	16.0	4.0	24.0	12.0	0.0			
	会社員、公務員	88	45	58	7	8	5	25	8	1			
			51.1	65.9	8.0	9.1	5.7	28.4	9.1	1.1			
	自由業	6	5	5	0	0	0	1	1	0			
			83.3	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0			
	主婦・主夫	19	10	12	4	3	1	6	3	0			
			52.6	63.2	21.1	15.8	5.3	31.6	15.8	0.0			
	パート、アルバイト	46	23	30	3	10	0	20	2	0			
		50.0	65.2	6.5	21.7	0.0	43.5	4.3	0.0				
学生	3	2	3	0	0	0	1	0	0				
		66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0				
無職	35	18	23	7	5	0	9	6	2				
		51.4	65.7	20.0	14.3	0.0	25.7	17.1	5.7				
その他	22	14	12	2	1	1	9	0	0				
		63.6	54.5	9.1	4.5	4.5	40.9	0.0	0.0				
	無回答	1	0	0	0	0	0	1	0	0			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0			
同 居 人 数	0人(独居)	26	16	14	3	2	0	8	2	1			
			61.5	53.8	11.5	7.7	0.0	30.8	7.7	3.8			
	1人	68	36	45	5	7	0	23	7	0			
			52.9	66.2	7.4	10.3	0.0	33.8	10.3	0.0			
	2人	69	36	46	12	11	0	29	6	2			
			52.2	66.7	17.4	15.9	0.0	42.0	8.7	2.9			
	3人	52	30	39	8	4	3	15	2	0			
			57.7	75.0	15.4	7.7	5.8	28.8	3.8	0.0			
	4人	28	17	18	2	6	3	6	4	0			
			60.7	64.3	7.1	21.4	10.7	21.4	14.3	0.0			
5人	16	6	9	4	2	1	4	2	0				
		37.5	56.3	25.0	12.5	6.3	25.0	12.5	0.0				
6人以上	8	2	5	1	0	1	2	2	0				
		25.0	62.5	12.5	0.0	12.5	25.0	25.0	0.0				
	無回答	1	0	0	0	0	0	1	0	0			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0			
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 当 す る	3歳以下の乳幼児	7	1	4	0	0	6	1	0	0			
			14.3	57.1	0.0	0.0	85.7	14.3	0.0	0.0			
	4歳以上で小学校入学前の子ども	8	3	6	0	0	5	1	0	0			
			37.5	75.0	0.0	0.0	62.5	12.5	0.0	0.0			
	小学生	19	10	12	2	3	2	2	3	0			
			52.6	63.2	10.5	15.8	10.5	10.5	15.8	0.0			
	70歳以上の人	70	36	40	27	12	1	19	7	1			
			51.4	57.1	38.6	17.1	1.4	27.1	10.0	1.4			
日常生活で介護や支援を必要とする人	20	9	9	10	6	1	9	2	0				
		45.0	45.0	50.0	30.0	5.0	45.0	10.0	0.0				
妊産婦	1	1	0	0	0	0	0	0	0				
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
1~6の人はいない	149	84	108	2	10	1	56	14	1				
		56.4	72.5	1.3	6.7	0.7	37.6	9.4	0.7				
	無回答	24	12	12	3	4	8	1	1				
			50.0	50.0	12.5	16.7	0.0	33.3	4.2	4.2			
浸 水 予 測 区 域 別	浸水予測区域内	126	73	84	16	12	3	44	12	2			
			57.9	66.7	12.7	9.5	2.4	34.9	9.5	1.6			
	浸水予測区域外	142	70	92	19	20	5	44	13	1			
		49.3	64.8	13.4	14.1	3.5	31.0	9.2	0.7				
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

問60 あなたが避難所生活を送ることを考えた時、特にどのようなことが不安ですか。(3つまで○)

		サンプル	食料や水の問題	日用品の問題	プライバシーの問題	人間関係の問題(知らない人が多く不安など)	トイレの問題	洗濯・入浴の問題	避難生活によるストレス	持病の治療や悪化
総合	実数	1,898	851	239	811	390	1,018	514	702	151
性別	男性	856	44.8	12.6	42.7	20.5	53.6	27.1	37.0	8.0
	女性	1,026	40.2	11.8	43.7	22.9	50.7	27.6	36.7	9.3
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	16	7	2	6	2	9	5	5	2
			43.8	12.5	37.5	12.5	56.3	31.3	31.3	12.5
年代別	10歳代	7	5	2	3	2	3	2	2	0
	20歳代	78	39	11	35	16	42	23	26	5
	30歳代	149	65	20	63	34	72	39	50	5
	40歳代	356	49.2	16.6	43.3	22.2	53.9	27.8	40.4	4.2
	50歳代	406	44.3	11.3	48.5	18.5	52.0	26.6	42.1	6.2
	60歳代	562	22.2	6.0	25.1	12.1	31.3	15.6	21.8	5.6
	70歳以上	326	39.5	10.7	44.7	21.5	55.7	27.8	38.8	10.0
	無回答	14	7	2	7	2	7	3	5	1
			50.0	14.3	50.0	14.3	50.0	21.4	35.7	7.1
職業別	農林業	107	46	17	49	24	51	32	24	10
	漁業	22	11	5	6	3	10	7	8	2
	商工サービス業自営	137	50.0	22.7	27.3	13.6	45.5	31.8	36.4	9.1
	会社員、公務員	591	62	21	55	29	79	35	43	13
	自由業	46	45.3	15.3	40.1	21.2	57.7	25.5	31.4	9.5
	主婦・主夫	227	28.4	7.5	26.8	12.4	31.6	15.7	23.6	3.3
	パート、アルバイト	255	48.1	12.7	45.3	21.0	53.5	26.6	39.9	5.6
	学生	22	23	6	21	12	27	17	17	0
	無職	352	50.0	13.0	45.7	26.1	58.7	37.0	37.0	0.0
	その他	120	90	28	87	46	131	50	99	23
	無回答	19	39.6	12.3	38.3	20.3	57.7	22.0	43.6	10.1
			108	29	121	61	133	71	103	9
			42.4	11.4	47.5	23.9	52.2	27.8	40.4	3.5
同居人数	0人(独居)	164	12	5	16	4	11	7	4	1
	1人	495	54.5	22.7	72.7	18.2	50.0	31.8	18.2	4.5
	2人	478	148	34	131	65	184	94	111	56
	3人	397	42.0	9.7	37.2	18.5	52.3	26.7	31.5	15.9
	4人	198	53	17	48	21	63	40	51	4
	5人	91	44.2	14.2	40.0	17.5	52.5	33.3	42.5	3.3
	6人以上	61	14	2	9	1	13	4	6	0
	無回答	14	73.7	10.5	47.4	5.3	68.4	21.1	31.6	0.0
			79	25	59	30	75	46	51	13
			48.2	15.2	36.0	18.3	45.7	28.0	31.1	7.9
ご家族のうちに、次に該当する	3歳以下の乳幼児	79	211	51	197	116	290	118	198	48
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	42.6	10.3	39.8	23.4	58.6	23.8	40.0	9.7
	小学生	160	198	49	195	109	267	143	176	38
	70歳以上の人	653	41.4	10.3	40.8	22.8	55.9	29.9	36.8	7.9
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	183	58	203	70	202	108	154	27
	妊産婦	5	46.1	14.6	51.1	17.6	50.9	27.2	38.8	6.8
	1~6の人はいない	808	96	27	102	35	94	51	70	19
	無回答	183	48.5	13.6	51.5	17.7	47.5	25.8	35.4	9.6
			46	19	27	14	43	27	30	5
			50.5	20.9	29.7	15.4	47.3	29.7	33.0	5.5
			30	9	20	14	39	18	18	1
			49.2	14.8	32.8	23.0	63.9	29.5	29.5	1.6
			8	1	8	2	8	3	5	0
		57.1	7.1	57.1	14.3	57.1	21.4	35.7	0.0	
浸水予測	浸水予測区域内	968	34	12	21	15	38	15	22	3
	浸水予測区域外	926	43.0	15.2	26.6	19.0	48.1	19.0	27.8	3.8
	無回答	4	35	11	36	14	35	24	26	0
			46.7	14.7	48.0	18.7	46.7	32.0	34.7	0.0
			89	30	81	30	86	39	59	4
		55.6	18.8	50.6	18.8	53.8	24.4	36.9	2.5	
		282	76	252	125	354	158	234	69	
		43.2	11.6	38.6	19.1	54.2	24.2	35.8	10.6	
		61	14	53	21	83	33	49	24	
		37.7	8.6	32.7	13.0	51.2	20.4	30.2	14.8	
		2	2	2	1	2	0	3	0	
		40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	60.0	0.0	
		352	92	372	187	451	242	325	51	
		43.6	11.4	46.0	23.1	55.8	30.0	40.2	6.3	
		90	28	69	34	86	56	55	16	
		49.2	15.3	37.7	18.6	47.0	30.6	30.1	8.7	
		439	116	415	186	526	234	365	92	
		45.4	12.0	42.9	19.2	54.3	24.2	37.7	9.5	
		411	123	394	204	490	276	335	59	
		44.4	13.3	42.5	22.0	52.9	29.8	36.2	6.4	
		1	0	2	0	2	4	2	0	
		25.0	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	

上段：人数
下段：%

自分や家族が高齢者であること	自分や家族が障害者であること	家族に乳幼児がいること	ペットの問題	不安はない	その他	無回答
227 12.0	63 3.3	57 3.0	265 14.0	15 0.8	25 1.3	32 1.7
102 11.9	20 2.3	18 2.1	90 10.5	11 1.3	12 1.4	15 1.8
124 12.1	42 4.1	39 3.8	172 16.8	4 0.4	13 1.3	16 1.6
0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1 6.3	1 6.3	0 0.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	1 6.3
0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1 1.3	1 1.3	8 10.3	16 20.5	2 2.6	2 2.6	0 0.0
5 3.4	8 5.4	34 22.8	14 9.4	3 2.0	3 2.0	3 2.0
20 5.6	7 2.0	6 1.7	64 18.0	3 0.8	8 2.2	1 0.3
45 11.1	15 3.7	4 1.0	67 16.5	1 0.2	4 1.0	6 1.5
66 11.7	23 4.1	5 0.9	74 13.2	4 0.7	3 0.5	7 1.2
90 27.6	9 2.8	0 0.0	25 7.7	2 0.6	5 1.5	14 4.3
0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0	1 7.1
18 16.8	3 2.8	5 4.7	19 17.8	1 0.9	1 0.9	1 0.9
0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5
23 16.8	2 1.5	4 2.9	24 17.5	2 1.5	1 0.7	1 0.7
45 7.6	12 2.0	32 5.4	75 12.7	7 1.2	9 1.5	8 1.4
3 6.5	1 2.2	1 2.2	3 6.5	0 0.0	1 2.2	1 2.2
41 18.1	13 5.7	6 2.6	25 11.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4
15 5.9	5 2.0	8 3.1	55 21.6	0 0.0	4 1.6	3 1.2
0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
71 20.2	22 6.3	0 0.0	34 9.7	2 0.6	6 1.7	14 4.0
10 8.3	5 4.2	1 0.8	19 15.8	2 1.7	1 0.8	2 1.7
1 5.3	0 0.0	0 0.0	3 15.8	0 0.0	1 5.3	0 0.0
16 9.8	4 2.4	0 0.0	23 14.0	3 1.8	3 1.8	6 3.7
67 13.5	20 4.0	0 0.0	62 12.5	1 0.2	5 1.0	10 2.0
58 12.1	15 3.1	5 1.0	72 15.1	6 1.3	8 1.7	8 1.7
48 12.1	11 2.8	18 4.5	55 13.9	3 0.8	1 0.3	5 1.3
19 9.6	5 2.5	14 7.1	27 13.6	1 0.5	5 2.5	1 0.5
11 12.1	7 7.7	10 11.0	17 18.7	0 0.0	1 1.1	2 2.2
6 9.8	1 1.6	10 16.4	7 11.5	1 1.6	1 1.6	0 0.0
2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0
3 3.8	1 1.3	46 58.2	11 13.9	0 0.0	3 3.8	1 1.3
1 1.3	2 2.7	26 34.7	7 9.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3
4 2.5	4 2.5	17 10.6	13 8.1	0 0.0	3 1.9	1 0.6
175 26.8	31 4.7	7 1.1	65 10.0	6 0.9	8 1.2	11 1.7
68 42.0	29 17.9	3 1.9	21 13.0	2 1.2	4 2.5	2 1.2
0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
23 2.8	9 1.1	1 0.1	156 19.3	7 0.9	8 1.0	13 1.6
14 7.7	4 2.2	0 0.0	23 12.6	2 1.1	5 2.7	5 2.7
127 13.1	34 3.5	22 2.3	132 13.6	6 0.6	9 0.9	21 2.2
99 10.7	29 3.1	35 3.8	133 14.4	9 1.0	16 1.7	11 1.2
1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問61 あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。(ひとつだけ○)

上段：人数
下段：%

		サンプル	関わりたい	やりや 関わり ない 方が わが から、	た で き れ ば 関 わ り	関 わ り た く な い	わ か ら な い	無 回 答
総合	実数	1,898	414	479	291	103	551	60
		100.0	21.8	25.2	15.3	5.4	29.0	3.2
性別	男性	856	189	212	147	56	230	22
		100.0	22.1	24.8	17.2	6.5	26.9	2.6
	女性	1,026	222	261	143	46	318	36
		100.0	21.6	25.4	13.9	4.5	31.0	3.5
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	3	6	1	1	3	2
		100.0	18.8	37.5	6.3	6.3	18.8	12.5
年代別	10歳代	7	2	0	2	1	2	0
		100.0	28.6	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0
	20歳代	78	17	22	10	3	25	1
		100.0	21.8	28.2	12.8	3.8	32.1	1.3
	30歳代	149	31	37	23	8	47	3
		100.0	20.8	24.8	15.4	5.4	31.5	2.0
	40歳代	356	73	104	53	23	102	1
		100.0	20.5	29.2	14.9	6.5	28.7	0.3
	50歳代	406	86	110	59	22	116	13
		100.0	21.2	27.1	14.5	5.4	28.6	3.2
60歳代	562	141	143	84	22	155	17	
	100.0	25.1	25.4	14.9	3.9	27.6	3.0	
70歳以上	326	59	58	59	23	103	24	
	100.0	18.1	17.8	18.1	7.1	31.6	7.4	
	無回答	14	5	5	1	1	1	1
		100.0	35.7	35.7	7.1	7.1	7.1	7.1
職業別	農林業	107	23	27	16	6	33	2
		100.0	21.5	25.2	15.0	5.6	30.8	1.9
	漁業	22	10	4	1	2	5	0
		100.0	45.5	18.2	4.5	9.1	22.7	0.0
	商工サービス業自営	137	25	27	26	8	48	3
		100.0	18.2	19.7	19.0	5.8	35.0	2.2
	会社員、公務員	591	141	166	100	32	142	10
		100.0	23.9	28.1	16.9	5.4	24.0	1.7
	自由業	46	14	16	3	1	11	1
		100.0	30.4	34.8	6.5	2.2	23.9	2.2
	主婦・主夫	227	51	44	34	14	77	7
		100.0	22.5	19.4	15.0	6.2	33.9	3.1
	パート、アルバイト	255	46	79	35	11	77	7
		100.0	18.0	31.0	13.7	4.3	30.2	2.7
学生	22	8	6	2	1	4	1	
	100.0	36.4	27.3	9.1	4.5	18.2	4.5	
無職	352	63	78	60	25	104	22	
	100.0	17.9	22.2	17.0	7.1	29.5	6.3	
その他	120	29	28	13	2	43	5	
	100.0	24.2	23.3	10.8	1.7	35.8	4.2	
	無回答	19	4	4	1	1	7	2
		100.0	21.1	21.1	5.3	5.3	36.8	10.5
同居人数	0人(独居)	164	34	31	23	10	57	9
		100.0	20.7	18.9	14.0	6.1	34.8	5.5
	1人	495	110	131	75	26	133	20
		100.0	22.2	26.5	15.2	5.3	26.9	4.0
	2人	478	108	100	82	29	141	18
		100.0	22.6	20.9	17.2	6.1	29.5	3.8
	3人	397	82	107	60	20	122	6
		100.0	20.7	27.0	15.1	5.0	30.7	1.5
	4人	198	48	63	27	12	44	4
		100.0	24.2	31.8	13.6	6.1	22.2	2.0
5人	91	18	30	11	1	30	1	
	100.0	19.8	33.0	12.1	1.1	33.0	1.1	
6人以上	61	12	12	12	4	21	0	
	100.0	19.7	19.7	19.7	6.6	34.4	0.0	
	無回答	14	2	5	1	1	3	2
		100.0	14.3	35.7	7.1	7.1	21.4	14.3
ご家族のうちに、次に来ますか	3歳以下の乳幼児	79	18	22	15	6	17	1
		100.0	22.8	27.8	19.0	7.6	21.5	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	14	20	15	2	23	1
		100.0	18.7	26.7	20.0	2.7	30.7	1.3
	小学生	160	35	45	27	8	44	1
		100.0	21.9	28.1	16.9	5.0	27.5	0.6
	70歳以上の人	653	135	153	109	34	201	21
		100.0	20.7	23.4	16.7	5.2	30.8	3.2
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	31	42	23	11	51	4
		100.0	19.1	25.9	14.2	6.8	31.5	2.5
妊産婦	5	0	2	0	0	3	0	
	100.0	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0	
1~6の人はいない	808	191	216	116	45	217	23	
	100.0	23.6	26.7	14.4	5.6	26.9	2.8	
	無回答	183	31	40	26	10	63	13
		100.0	16.9	21.9	14.2	5.5	34.4	7.1
浸水予測	浸水予測区域内	968	209	248	141	54	280	36
		100.0	21.6	25.6	14.6	5.6	28.9	3.7
	浸水予測区域外	926	205	230	150	49	268	24
		100.0	22.1	24.8	16.2	5.3	28.9	2.6
	無回答	4	0	1	0	0	3	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0

問62 お住まいの地域の自主防災組織の活動(訓練、学習会、避難路の点検など)へ参加していますか。(ひとつだけ○)

		上段：人数 下段：%								
		サ ン プ ル	積 極 的 に 参 加 し て い る	時 々 参 加 し て い る	い あ ま り 参 加 し て い な い	今 参 加 し て い な い が 、 今 後 は 参 加 し た い が	今 参 加 し て い な い が 、 今 後 も 参 加 し た い が	自 主 防 災 組 織 が な い	自 主 防 災 組 織 が あ る が 、 自 ら 参 加 し て い な い	無 回 答
総合	実数	1,898	183	369	413	243	188	76	388	38
		100.0	9.6	19.4	21.8	12.8	9.9	4.0	20.4	2.0
性別	男性	856	102	166	183	100	92	22	181	10
		100.0	11.9	19.4	21.4	11.7	10.7	2.6	21.1	1.2
	女性	1,026	80	199	227	142	96	51	204	27
		100.0	7.8	19.4	22.1	13.8	9.4	5.0	19.9	2.6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	1	4	3	1	0	3	3	1
		100.0	6.3	25.0	18.8	6.3	0.0	18.8	18.8	6.3
年代別	10歳代	7	0	0	2	0	2	1	2	0
		100.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0
	20歳代	78	0	1	13	13	11	2	38	0
		100.0	0.0	1.3	16.7	16.7	14.1	2.6	48.7	0.0
	30歳代	149	6	21	33	21	15	4	47	2
		100.0	4.0	14.1	22.1	14.1	10.1	2.7	31.5	1.3
	40歳代	356	16	56	76	46	38	13	109	2
		100.0	4.5	15.7	21.3	12.9	10.7	3.7	30.6	0.6
	50歳代	406	28	88	91	62	32	12	88	5
		100.0	6.9	21.7	22.4	15.3	7.9	3.0	21.7	1.2
60歳代	562	82	125	125	69	55	24	71	11	
	100.0	14.6	22.2	22.2	12.3	9.8	4.3	12.6	2.0	
70歳以上	326	50	74	71	31	35	18	30	17	
	100.0	15.3	22.7	21.8	9.5	10.7	5.5	9.2	5.2	
	無回答	14	1	4	2	1	0	2	3	1
		100.0	7.1	28.6	14.3	7.1	0.0	14.3	21.4	7.1
職業別	農林業	107	20	30	19	8	10	4	14	2
		100.0	18.7	28.0	17.8	7.5	9.3	3.7	13.1	1.9
	漁業	22	5	5	5	1	1	2	3	0
		100.0	22.7	22.7	22.7	4.5	4.5	9.1	13.6	0.0
	商工サービス業自営	137	18	21	31	20	15	6	26	0
		100.0	13.1	15.3	22.6	14.6	10.9	4.4	19.0	0.0
	会社員、公務員	591	32	111	126	85	55	19	158	5
		100.0	5.4	18.8	21.3	14.4	9.3	3.2	26.7	0.8
	自由業	46	1	7	14	7	3	0	12	2
		100.0	2.2	15.2	30.4	15.2	6.5	0.0	26.1	4.3
	主婦・主夫	227	28	50	60	23	17	11	31	7
		100.0	12.3	22.0	26.4	10.1	7.5	4.8	13.7	3.1
	パート、アルバイト	255	22	42	59	41	25	12	50	4
		100.0	8.6	16.5	23.1	16.1	9.8	4.7	19.6	1.6
学生	22	0	0	3	5	2	1	11	0	
	100.0	0.0	0.0	13.6	22.7	9.1	4.5	50.0	0.0	
無職	352	47	75	70	33	49	12	53	13	
	100.0	13.4	21.3	19.9	9.4	13.9	3.4	15.1	3.7	
その他	120	10	25	22	18	10	6	25	4	
	100.0	8.3	20.8	18.3	15.0	8.3	5.0	20.8	3.3	
	無回答	19	0	3	4	2	1	3	5	1
		100.0	0.0	15.8	21.1	10.5	5.3	15.8	26.3	5.3
同居人数	0人(独居)	164	17	24	28	21	7	35	4	4
		100.0	10.4	14.6	17.1	17.1	12.8	4.3	21.3	2.4
	1人	495	57	95	105	58	51	18	100	11
		100.0	11.5	19.2	21.2	11.7	10.3	3.6	20.2	2.2
	2人	478	40	88	115	61	50	17	94	13
		100.0	8.4	18.4	24.1	12.8	10.5	3.6	19.7	2.7
	3人	397	39	88	75	53	44	17	76	5
		100.0	9.8	22.2	18.9	13.4	11.1	4.3	19.1	1.3
	4人	198	16	40	48	22	13	8	49	2
		100.0	8.1	20.2	24.2	11.1	6.6	4.0	24.7	1.0
5人	91	8	14	24	14	5	6	19	1	
	100.0	8.8	15.4	26.4	15.4	5.5	6.6	20.9	1.1	
6人以上	61	5	18	16	5	4	1	12	0	
	100.0	8.2	29.5	26.2	8.2	6.6	1.6	19.7	0.0	
	無回答	14	1	2	2	2	0	3	2	
		100.0	7.1	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	21.4	14.3
ご家族の らの中に、 次に該当 する	3歳以下の乳幼児	79	4	14	13	17	5	2	23	1
		100.0	5.1	17.7	16.5	21.5	6.3	2.5	29.1	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	4	12	18	11	3	2	25	0
		100.0	5.3	16.0	24.0	14.7	4.0	2.7	33.3	0.0
	小学生	160	9	29	46	18	11	4	43	0
		100.0	5.6	18.1	28.8	11.3	6.9	2.5	26.9	0.0
	70歳以上の人	653	75	142	136	67	68	27	122	16
		100.0	11.5	21.7	20.8	10.3	10.4	4.1	18.7	2.5
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	15	29	31	27	15	9	35	1
		100.0	9.3	17.9	19.1	16.7	9.3	5.6	21.6	0.6
	妊産婦	5	0	1	0	2	1	0	1	0
	100.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	
1~6の人はいない	808	74	163	186	109	75	29	161	11	
	100.0	9.2	20.2	23.0	13.5	9.3	3.6	19.9	1.4	
	無回答	183	15	24	38	29	11	33	10	
		100.0	8.2	13.1	20.8	15.8	12.6	6.0	18.0	5.5
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	93	212	228	126	94	38	158	19
		100.0	9.6	21.9	23.6	13.0	9.7	3.9	16.3	2.0
	浸水予測区域外	926	89	155	185	117	97	38	230	18
		100.0	9.6	16.7	20.0	12.6	10.2	4.1	24.8	1.9
	無回答	4	1	2	0	0	0	0	1	
		100.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	

問63 問62で「1 積極的に参加している」、「2 時々参加している」、「3あまり参加していない」と回答した人におたずねします。お住まいの地域の自主防災組織の活動は活発ですか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	いる 活 発 に 活 動 し て	る ま あ 活 動 し て い	い あ ま り 活 動 し て	よ く 知 ら な い	無 回 答
総合	実数	965	115	443	247	138	22
		100.0	11.9	45.9	25.6	14.3	2.3
性別	男性	451	48	210	121	63	9
		100.0	10.6	46.6	26.8	14.0	2.0
	女性	506	66	228	125	74	13
		100.0	13.0	45.1	24.7	14.6	2.6
	その他	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	8	1	5	1	1	0
		100.0	12.5	62.5	12.5	12.5	0.0
年代別	10歳代	2	0	0	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	20歳代	14	1	5	3	5	0
		100.0	7.1	35.7	21.4	35.7	0.0
	30歳代	60	6	30	10	14	0
		100.0	10.0	50.0	16.7	23.3	0.0
	40歳代	148	21	64	34	25	4
		100.0	14.2	43.2	23.0	16.9	2.7
	50歳代	207	29	87	52	36	3
	100.0	14.0	42.0	25.1	17.4	1.4	
60歳代	332	38	164	88	37	5	
	100.0	11.4	49.4	26.5	11.1	1.5	
70歳以上	195	20	89	58	19	9	
	100.0	10.3	45.6	29.7	9.7	4.6	
	無回答	7	0	4	2	1	0
		100.0	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0
職業別	農林業	69	4	39	15	8	3
		100.0	5.8	56.5	21.7	11.6	4.3
	漁業	15	1	11	1	2	0
		100.0	6.7	73.3	6.7	13.3	0.0
	商工サービス業自営	70	9	30	23	8	0
		100.0	12.9	42.9	32.9	11.4	0.0
	会社員、公務員	269	31	119	66	48	5
		100.0	11.5	44.2	24.5	17.8	1.9
	自由業	22	3	13	2	3	1
		100.0	13.6	59.1	9.1	13.6	4.5
	主婦・主夫	138	11	73	36	16	2
		100.0	8.0	52.9	26.1	11.6	1.4
	パート、アルバイト	123	21	55	26	20	1
	100.0	17.1	44.7	21.1	16.3	0.8	
学生	3	1	0	0	1	1	
	100.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	
無職	192	24	83	54	23	8	
	100.0	12.5	43.2	28.1	12.0	4.2	
その他	57	10	16	22	8	1	
	100.0	17.5	28.1	38.6	14.0	1.8	
	無回答	7	0	4	2	1	0
		100.0	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0
同居人数	0人(独居)	69	10	25	20	12	2
		100.0	14.5	36.2	29.0	17.4	2.9
	1人	257	24	119	73	35	6
		100.0	9.3	46.3	28.4	13.6	2.3
	2人	243	21	115	68	35	4
		100.0	8.6	47.3	28.0	14.4	1.6
	3人	202	32	92	40	32	6
		100.0	15.8	45.5	19.8	15.8	3.0
	4人	104	15	51	21	15	2
		100.0	14.4	49.0	20.2	14.4	1.9
5人	46	4	22	12	6	2	
	100.0	8.7	47.8	26.1	13.0	4.3	
6人以上	39	9	15	12	3	0	
	100.0	23.1	38.5	30.8	7.7	0.0	
	無回答	5	0	4	1	0	0
		100.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0
ご家族の らの中に、 しゃに いますか する	3歳以下の乳幼児	31	4	14	7	5	1
		100.0	12.9	45.2	22.6	16.1	3.2
	4歳以上で小学校入学前の子ども	34	5	18	8	3	0
		100.0	14.7	52.9	23.5	8.8	0.0
	小学生	84	14	36	15	19	0
		100.0	16.7	42.9	17.9	22.6	0.0
	70歳以上の人	353	35	167	95	46	10
		100.0	9.9	47.3	26.9	13.0	2.8
	日常生活で介護や支援を必要とする人	75	8	31	23	10	3
	100.0	10.7	41.3	30.7	13.3	4.0	
妊産婦	1	0	0	1	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
1～6の人はいない	423	56	195	105	60	7	
	100.0	13.2	46.1	24.8	14.2	1.7	
	無回答	77	8	34	22	11	2
		100.0	10.4	44.2	28.6	14.3	2.6
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	533	71	246	126	78	12
		100.0	13.3	46.2	23.6	14.6	2.3
	浸水予測区域外	429	44	195	120	60	10
	100.0	10.3	45.5	28.0	14.0	2.3	
	無回答	3	0	2	1	0	0
		100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0

問64 自主防災組織は、これからどういった活動に取り組んでいけばいいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	地域の 研修の方 々への防 災	地域 の 方 々 へ の 防 災	夜 間 の 避 難 訓 練 等 に 基 づ く な ど	児 童 や 障 害 者 、 乳 幼 児 等 の 活 動	地 域 の 要 配 慮 者 （ 高 齢 者 等 ） の 活 動	同 地 域 の 事 業 者 等 と の 合 ば	視 察 活 動 な ど の 例 え	地 域 の 活 動 な ど の 例 え	活 動 と 周 辺 の 自 主 防 災 組 織 な ど	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答	
総合	実数	1,898	764	653	738	589	492	368	43	95					
性別	男性	856	40.3	34.4	38.9	31.0	25.9	19.4	2.3	5.0					
	女性	1,026	36.0	26.2	33.1	26.8	22.3	16.8	2.5	3.6					
	その他	0	42.1	30.6	38.7	31.3	26.1	19.6	2.9	4.2					
	無回答	16	39.8	37.7	40.0	31.4	26.4	20.0	1.8	5.6					
			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
年代別	10歳代	7	6	4	7	7	5	0	0	3					
	20歳代	78	37.5	25.0	43.8	43.8	31.3	0.0	0.0	18.8					
	30歳代	149	2	2	2	3	3	3	0	0					
	40歳代	356	28.6	28.6	28.6	42.9	42.9	42.9	0.0	0.0					
	50歳代	406	29	27	33	21	23	23	1	2					
	60歳代	562	37.2	34.6	42.3	26.9	29.5	29.5	1.3	2.6					
	70歳以上	326	61	56	58	49	40	26	2	4					
	無回答	14	40.9	37.6	38.9	32.9	26.8	17.4	1.3	2.7					
			5	3	5	6	4	1	0	3					
職業別	農林業	107	49	34	42	29	17	20	2	3					
	漁業	22	45.8	31.8	39.3	27.1	15.9	18.7	1.9	2.8					
	商工サービス業 自営	137	11	8	7	8	6	5	0	2					
	会社員、 公務員	591	50.0	36.4	31.8	36.4	27.3	22.7	0.0	9.1					
	自由業	46	50	41	53	45	39	31	5	8					
	主婦・主夫	227	36.5	29.9	38.7	32.8	28.5	22.6	3.6	5.8					
	パート、 アルバイト	255	241	212	244	206	180	99	10	14					
	学生	22	40.8	35.9	41.3	34.9	30.5	16.8	1.7	2.4					
	無職	352	21	12	17	14	20	5	2	2					
	その他	120	45.7	26.1	37.0	30.4	43.5	10.9	4.3	4.3					
	無回答	19	90	87	94	64	57	43	1	18					
			111	99	89	73	67	54	5	9					
			43.5	38.8	34.9	28.6	26.3	21.2	2.0	3.5					
	同居人数	0人(独居)	164	56	45	55	42	37	42	5	9				
1人		495	34.1	27.4	33.5	25.6	22.6	25.6	3.0	5.5					
2人		478	206	165	186	151	129	99	6	27					
3人		397	41.6	33.3	37.6	30.5	26.1	20.0	1.2	5.5					
4人		198	173	168	197	135	117	94	8	26					
5人		91	36.2	35.1	41.2	28.2	24.5	19.7	1.7	5.4					
6人以上		61	171	128	153	134	99	74	12	15					
無回答		14	43.1	32.2	38.5	33.8	24.9	18.6	3.0	3.8					
			88	77	76	71	64	34	6	7					
			44.4	38.9	38.4	35.9	32.3	17.2	3.0	3.5					
ご家族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	38	39	38	31	27	17	4	5					
	4歳以上で 小学校入学 前の子 ども	75	41.8	42.9	41.8	34.1	29.7	18.7	4.4	5.5					
	小学生	160	28	27	28	21	17	7	2	2					
	70歳以上の 人	653	45.9	44.3	45.9	34.4	27.9	11.5	3.3	3.3					
	日常生活で 介護や支 援を必要 とする人	162	4	4	5	4	2	1	0	4					
	妊産婦	5	28.6	28.6	35.7	28.6	14.3	7.1	0.0	28.6					
	1～6の 人はい ない	808	30	32	40	28	24	9	2	2					
	無回答	183	38.0	40.5	50.6	35.4	30.4	11.4	2.5	2.5					
			79	30	28	33	29	25	9	1	1				
			40.0	37.3	44.0	38.7	33.3	12.0	1.3	1.3					
浸水 予 測 区 域 別	浸水予測 区域内	968	79	66	73	58	43	24	5	3					
	浸水予測 区域外	926	49.4	41.3	45.6	36.3	26.9	15.0	3.1	1.9					
	無回答	4	259	227	272	192	164	123	11	39					
			39.7	34.8	41.7	29.4	25.1	18.8	1.7	6.0					
		62	56	99	51	43	28	6	6						
		38.3	34.6	61.1	31.5	26.5	17.3	3.7	3.7						
		4	3	4	1	1	1	0	0						
		80.0	60.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0						
		0	0	1	0	1	2	0	1						
		0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0						

問66 消防団に対し、どのようなイメージを持っていますか。(3つまで○)

上段：人数
下段：%

		サン プル	る活 動域 をに 密着 して くれ た防 災	い地 域を 守る 意議 の高	いあ 元の いと 活動 して 和気	体 力が 必要	の会 社員 は仕 事ら い	が土 日に 訓練 等の 活動	る若 い人 が不 足し てい	規 律が 厳し い	何そ も消 防団 とは	そ 他	無 回 答	
総合	実数	1,898	1,019 53.7	631 33.2	384 20.2	603 31.8	412 21.7	199 10.5	621 32.7	26 1.4	99 5.2	68 3.6	92 4.8	
性別	男性	856	431 50.4	289 33.8	192 22.4	251 29.3	235 27.5	99 11.6	295 34.5	14 1.6	45 5.3	32 3.7	30 3.5	
	女性	1,026	579 56.4	337 32.8	192 18.7	346 33.7	176 17.2	99 9.6	323 31.5	12 1.2	53 5.2	36 3.5	59 5.8	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	16	9 56.3	5 31.3	0	0	6 37.5	1 6.3	1 6.3	3 18.8	0	1 6.3	0 0.0	3 18.8
年代別	10歳代	7	2 28.6	1 14.3	0	3 42.9	0	0	3 42.9	0	2 28.6	0	0	
	20歳代	78	37 47.4	24 30.8	18 23.1	20 25.6	21 26.9	15 19.2	20 25.6	2 2.6	12 15.4	1 1.3	2 2.6	
	30歳代	149	61 40.9	49 32.9	26 17.4	55 36.9	47 31.5	36 24.2	44 29.5	3 2.0	7 4.7	6 4.0	2 1.3	
	40歳代	356	184 51.7	107 30.1	79 22.2	96 27.0	115 32.3	55 15.4	108 30.3	6 1.7	21 5.9	16 4.5	5 1.4	
	50歳代	406	235 57.9	146 36.0	82 20.2	127 31.3	109 26.8	34 8.4	128 31.5	6 1.5	25 6.2	18 4.4	12 3.0	
	60歳代	562	308 54.8	199 35.4	116 20.6	187 33.3	89 15.8	42 7.5	213 37.9	3 0.5	25 4.4	19 3.4	24 4.3	
	70歳以上	326	183 56.1	100 30.7	63 19.3	110 33.7	29 8.9	16 4.9	104 31.9	6 1.8	6 1.8	8 2.5	44 13.5	
	無回答	14	9 64.3	5 35.7	0	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	0	1 7.1	0	3 21.4	
職業別	農林業	107	68 63.6	47 43.9	35 32.7	27 25.2	9 8.4	6 5.6	35 32.7	0	2 1.9	6 5.6	3 2.8	
	漁業	22	13 59.1	9 40.9	4 18.2	3 13.6	2 9.1	1 4.5	12 54.5	0	1 4.5	0 0.0	2 9.1	
	商工サービス業自営	137	74 54.0	41 29.9	27 19.7	43 31.4	28 20.4	18 13.1	50 36.5	1 0.7	13 9.5	5 3.6	3 2.2	
	会社員、公務員	591	314 53.1	203 34.3	119 20.1	178 30.1	222 37.6	81 13.7	185 31.3	9 1.5	26 4.4	22 3.7	9 1.5	
	自由業	46	23 50.0	15 32.6	9 19.6	13 28.3	8 17.4	8 17.4	15 32.6	2 4.3	5 10.9	3 6.5	3 6.5	
	主婦・主夫	227	136 59.9	83 36.6	42 18.5	83 36.6	24 10.6	16 7.0	68 30.0	2 0.9	10 4.4	7 3.1	16 7.0	
	パート、アルバイト	255	137 53.7	83 32.5	51 20.0	86 33.7	55 21.6	28 11.0	86 33.7	3 1.2	15 5.9	6 2.4	11 4.3	
	学生	22	14 63.6	10 45.5	4 18.2	5 22.7	2 9.1	2 9.1	8 36.4	0	4 18.2	0	0	
	無職	352	178 50.6	107 30.4	68 19.3	115 32.7	39 11.1	28 8.0	118 33.5	5 1.4	12 3.4	17 4.8	33 9.4	
	その他	120	52 43.3	29 24.2	22 18.3	43 35.8	22 18.3	10 8.3	43 35.8	4 3.3	9 7.5	2 1.7	8 6.7	
	無回答	19	10 52.6	4 21.1	3 15.8	7 36.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3	0	2 10.5	0	4 21.1	
	同居人数	0人(独居)	164	80 48.8	49 29.9	20 12.2	51 31.1	31 18.9	14 8.5	43 26.2	1 0.6	12 7.3	8 4.9	13 7.9
		1人	495	266 53.7	163 32.9	97 19.6	159 32.1	100 20.2	41 8.3	176 35.6	4 0.8	23 4.6	13 2.6	29 5.9
2人		478	271 56.7	173 36.2	97 20.3	146 30.5	108 22.6	53 11.1	155 32.4	6 1.3	23 4.8	19 4.0	20 4.2	
3人		397	212 53.4	137 34.5	83 20.9	135 34.0	88 22.2	50 12.6	133 33.5	9 2.3	20 5.0	10 2.5	16 4.0	
4人		198	101 51.0	65 32.8	46 23.2	64 32.3	45 22.7	20 10.1	67 33.8	3 1.5	13 6.6	9 4.5	6 3.0	
5人		91	51 56.0	24 26.4	22 24.2	29 31.9	26 28.6	12 13.2	31 34.1	1 1.1	3 3.3	4 4.4	2 2.2	
6人以上		61	30 49.2	16 26.2	18 29.5	15 24.6	13 21.3	8 13.1	16 26.2	2 3.3	3 4.9	5 8.2	3 4.9	
無回答		14	8 57.1	4 28.6	1 7.1	4 28.6	1 7.1	1 7.1	0	0	2 14.3	0	3 21.4	
ご家族の らっし やい ます か		3歳以下の乳幼児	79	35 44.3	18 22.8	14 17.7	27 34.2	26 32.9	15 19.0	24 30.4	4 5.1	7 8.9	3 3.8	1 1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	36 48.0	30 40.0	19 25.3	24 32.0	21 28.0	14 18.7	23 30.7	3 4.0	1 1.3	4 5.3	1 1.3	
	小学生	160	81 50.6	49 30.6	48 30.0	47 29.4	46 28.8	30 18.8	55 34.4	4 2.5	7 4.4	6 3.8	2 1.3	
	70歳以上の人	653	349 53.4	229 35.1	132 20.2	228 34.9	124 19.0	59 9.0	202 30.9	8 1.2	29 4.4	22 3.4	46 7.0	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	81 50.0	52 32.1	29 17.9	58 35.8	34 21.0	16 9.9	61 37.7	4 2.5	10 6.2	4 2.5	9 5.6	
	妊産婦	5	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	0	0	0	0	
	1~6の人はいない	808	452 55.9	265 32.8	167 20.7	181 22.4	179 22.4	79 9.8	292 36.1	9 1.1	43 5.3	30 3.7	26 3.2	
	無回答	183	87 47.5	59 32.2	25 13.7	58 31.7	35 19.1	15 8.2	43 23.5	1 0.5	15 8.2	9 4.9	15 8.2	
区 域 別	浸水予測区域内	968	486 50.2	310 32.0	187 19.3	309 31.9	199 20.6	83 8.6	322 33.3	15 1.5	53 5.5	39 4.0	54 5.6	
	浸水予測区域外	926	531 57.3	319 34.4	196 21.2	293 31.6	211 22.8	116 12.5	297 32.1	11 1.2	46 5.0	29 3.1	38 4.1	
	無回答	4	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0	0	0	0	0	

問68 過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に参加したことがありますか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サンプル	行政や主催する防災訓練	職場で行った訓練	その他の訓練に参加	参加していない	訓練がなかったか、わからない	無回答
総合	実数	1,898	403	283	81	799	262	70
		100.0	21.2	14.9	4.3	42.1	13.8	3.7
性別	男性	856	196	115	31	367	121	26
		100.0	22.9	13.4	3.6	42.9	14.1	3.0
	女性	1,026	201	167	48	429	139	42
		100.0	19.6	16.3	4.7	41.8	13.5	4.1
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	16	6	1	2	3	2	2
		100.0	37.5	6.3	12.5	18.8	12.5	12.5
年代別	10歳代	7	0	1	2	1	3	0
		100.0	0.0	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0
	20歳代	78	2	18	2	35	20	1
		100.0	2.6	23.1	2.6	44.9	25.6	1.3
	30歳代	149	22	37	6	60	22	2
		100.0	14.8	24.8	4.0	40.3	14.8	1.3
	40歳代	356	59	86	17	131	60	3
		100.0	16.6	24.2	4.8	36.8	16.9	0.8
	50歳代	406	59	85	18	177	57	10
		100.0	14.5	20.9	4.4	43.6	14.0	2.5
60歳代	562	170	49	17	247	64	15	
	100.0	30.2	8.7	3.0	44.0	11.4	2.7	
70歳以上	326	89	6	17	144	33	37	
	100.0	27.3	1.8	5.2	44.2	10.1	11.3	
	無回答	14	2	1	2	4	3	2
		100.0	14.3	7.1	14.3	28.6	21.4	14.3
職業別	農林業	107	39	1	6	45	12	4
		100.0	36.4	0.9	5.6	42.1	11.2	3.7
	漁業	22	8	0	0	8	4	2
		100.0	36.4	0.0	0.0	36.4	18.2	9.1
	商工サービス業自営	137	32	4	5	74	20	2
		100.0	23.4	2.9	3.6	54.0	14.6	1.5
	会社員、公務員	591	100	172	18	200	93	8
		100.0	16.9	29.1	3.0	33.8	15.7	1.4
	自由業	46	3	7	1	28	5	2
		100.0	6.5	15.2	2.2	60.9	10.9	4.3
	主婦・主夫	227	57	6	8	120	28	8
		100.0	25.1	2.6	3.5	52.9	12.3	3.5
	パート、アルバイト	255	42	42	15	114	36	6
		100.0	16.5	16.5	5.9	44.7	14.1	2.4
学生	22	1	3	3	10	5	0	
	100.0	4.5	13.6	13.6	45.5	22.7	0.0	
無職	352	98	13	18	147	45	31	
	100.0	27.8	3.7	5.1	41.8	12.8	8.8	
その他	120	21	32	4	46	12	5	
	100.0	17.5	26.7	3.3	38.3	10.0	4.2	
	無回答	19	2	3	3	7	2	2
		100.0	10.5	15.8	15.8	36.8	10.5	10.5
同居人数	0人(独居)	164	28	20	5	80	26	7
		100.0	15.9	12.2	3.0	48.8	15.9	4.3
	1人	495	109	58	19	226	65	18
		100.0	22.0	11.7	3.8	45.7	13.1	3.6
	2人	478	92	66	16	217	70	17
		100.0	19.2	13.8	3.3	45.4	14.6	3.6
	3人	397	100	74	26	132	52	13
		100.0	25.2	18.6	6.5	33.2	13.1	3.3
	4人	198	40	36	2	86	27	7
		100.0	20.2	18.2	1.0	43.4	13.6	3.5
5人	91	14	21	8	30	15	3	
	100.0	15.4	23.1	8.8	33.0	16.5	3.3	
6人以上	61	20	6	3	23	7	2	
	100.0	32.8	9.8	4.9	37.7	11.5	3.3	
	無回答	14	2	2	2	5	0	3
		100.0	14.3	14.3	14.3	35.7	0.0	21.4
ご家族のうちに、次に該当する	3歳以下の乳幼児	79	17	9	5	36	11	1
		100.0	21.5	11.4	6.3	45.6	13.9	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	19	17	3	24	12	0
		100.0	25.3	22.7	4.0	32.0	16.0	0.0
	小学生	160	37	38	8	54	21	2
		100.0	23.1	23.8	5.0	33.8	13.1	1.3
	70歳以上の人	653	156	77	24	275	89	32
		100.0	23.9	11.8	3.7	42.1	13.6	4.9
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	30	29	5	64	28	6
		100.0	18.5	17.9	3.1	39.5	17.3	3.7
妊産婦	5	1	0	0	3	1	0	
	100.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	
1～6の人はいない	808	166	134	37	337	113	21	
	100.0	20.5	16.6	4.6	41.7	14.0	2.6	
	無回答	183	26	20	6	98	21	12
		100.0	14.2	10.9	3.3	53.6	11.5	6.6
浸水予測	浸水予測区域内	968	232	138	40	405	113	40
		100.0	24.0	14.3	4.1	41.8	11.7	4.1
	浸水予測区域外	926	170	145	41	393	147	30
		100.0	18.4	15.7	4.4	42.4	15.9	3.2
	無回答	4	1	0	0	1	2	0
		100.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0

問69 問68で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。
 具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(当てはまるものすべてに○)

上段：人数
 下段：%

		サ ン プ ル	避 難 訓 練	消 火 訓 練	救 出 ・ 救 助 訓 練	応 急 手 当 て 訓 練	炊 き 出 し 訓 練	情 報 伝 達 訓 練	介 護 や 支 援 を 必 要 と す る 人 の 介 助 を 訓 練	避 難 所 運 営 訓 練	そ の 他	無 回 答
総合	実数	767	635	366	126	205	169	88	60	72	10	9
			82.8	47.7	16.4	26.7	22.0	11.5	7.8	9.4	1.3	1.2
性別	男性	342	274	183	69	114	74	52	25	45	3	2
			80.1	53.5	20.2	33.3	21.6	15.2	7.3	13.2	0.9	0.6
	女性	416	354	179	55	89	91	35	33	27	7	7
			85.1	43.0	13.2	21.4	21.9	8.4	7.9	6.5	1.7	1.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	9	7	4	2	2	4	1	2	0	0	0
			77.8	44.4	22.2	22.2	44.4	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	22	21	8	1	8	1	3	0	0	0	0
			95.5	36.4	4.5	36.4	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	65	51	28	11	18	8	14	6	5	0	0
			78.5	43.1	16.9	27.7	12.3	21.5	9.2	7.7	0.0	0.0
	40歳代	162	140	70	25	35	27	19	17	10	2	1
			86.4	43.2	15.4	21.6	16.7	11.7	10.5	6.2	1.2	0.6
	50歳代	162	136	87	34	42	29	25	12	12	1	0
		84.0	53.7	21.0	25.9	17.9	15.4	7.4	7.4	0.6	0.0	
60歳代	236	190	104	36	66	68	20	17	37	5	6	
		80.5	44.1	15.3	28.0	28.8	8.5	7.2	15.7	2.1	2.5	
70歳以上	112	90	64	18	34	33	6	7	8	2	2	
		80.4	57.1	16.1	30.4	29.5	5.4	6.3	7.1	1.8	1.8	
	無回答	5	4	3	1	2	3	1	1	0	0	0
			80.0	60.0	20.0	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	46	37	19	9	9	10	2	2	7	0	0
			80.4	41.3	19.6	19.6	21.7	4.3	4.3	15.2	0.0	0.0
	漁業	8	7	4	3	3	1	1	0	1	0	0
			87.5	50.0	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0
	商工サービス業自営	41	37	20	9	11	12	1	1	4	0	1
			90.2	48.8	22.0	26.8	29.3	2.4	2.4	9.8	0.0	2.4
	会社員、公務員	290	244	138	54	83	44	60	27	25	3	2
			84.1	47.6	18.6	28.6	15.2	20.7	9.3	8.6	1.0	0.7
	自由業	11	9	7	0	4	1	1	1	1	0	0
			81.8	63.6	0.0	36.4	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0
	主婦・主夫	71	58	25	10	16	24	2	4	4	1	1
			81.7	35.2	14.1	22.5	33.8	2.8	5.6	5.6	1.4	1.4
	パート、アルバイト	99	85	41	12	25	23	4	10	6	3	1
			85.9	41.4	12.1	25.3	23.2	4.0	10.1	6.1	3.0	1.0
学生	7	7	2	0	1	0	0	0	0	0	0	
		100.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職	129	99	69	17	37	36	11	9	17	2	3	
		76.7	53.5	13.2	28.7	27.9	8.5	7.0	13.2	1.6	2.3	
その他	57	47	36	12	15	14	5	6	6	1	1	
		82.5	63.2	21.1	26.3	24.6	8.8	10.5	10.5	1.8	1.8	
	無回答	8	5	5	0	1	4	1	0	1	0	0
			62.5	62.5	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0
同居人数	0人(独居)	51	44	24	6	16	10	5	4	5	3	1
			86.3	47.1	11.8	31.4	19.6	9.8	7.8	9.8	5.9	2.0
	1人	186	153	91	30	41	42	14	11	17	0	3
			82.3	48.9	16.1	22.0	22.6	7.5	5.9	9.1	0.0	1.6
	2人	174	147	78	19	46	41	15	9	18	1	1
			84.5	44.8	10.9	26.4	23.6	8.6	5.2	10.3	0.6	0.6
	3人	200	160	94	32	61	47	32	20	15	3	2
			80.0	47.0	16.0	30.5	23.5	16.0	10.0	7.5	1.5	1.0
	4人	78	65	38	22	20	14	11	10	10	2	2
		83.3	48.7	28.2	25.6	17.9	14.1	12.8	12.8	2.6	2.6	
5人	43	35	22	11	14	7	5	5	3	1	0	
		81.4	51.2	25.6	32.6	16.3	11.6	11.6	7.0	2.3	0.0	
6人以上	29	26	15	5	5	6	5	1	4	0	0	
		89.7	51.7	17.2	17.2	20.7	17.2	3.4	13.8	0.0	0.0	
	無回答	6	5	4	1	2	2	1	0	0	0	0
			83.3	66.7	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
ご家族の らの中に、 次 に該当する る	3歳以下の乳幼児	31	27	12	4	6	5	6	2	3	0	0
			87.1	38.7	12.9	19.4	16.1	19.4	6.5	9.7	0.0	0.0
	4歳以上で小学校入学前の子ども	39	31	17	8	13	4	10	2	1	1	0
			79.5	43.6	20.5	33.3	10.3	25.6	5.1	2.6	2.6	0.0
	小学生	83	71	38	15	21	15	16	8	7	2	0
			85.5	45.8	18.1	25.3	18.1	19.3	9.6	8.4	2.4	0.0
	70歳以上の人	257	215	128	39	71	61	24	18	23	4	2
			83.7	49.8	15.2	27.6	23.7	9.3	7.0	8.9	1.6	0.8
	日常生活で介護や支援を必要とする人	64	60	34	16	20	10	10	9	4	1	0
			93.8	53.1	25.0	31.3	15.6	15.6	14.1	6.3	1.6	0.0
妊産婦	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1~6の人はいない	337	274	164	56	90	76	36	25	35	3	5	
		81.3	48.7	16.6	26.7	22.6	10.7	7.4	10.4	0.9	1.5	
	無回答	52	43	23	5	14	13	6	4	5	2	2
			82.7	44.2	9.6	26.9	25.0	11.5	7.7	9.6	3.8	3.8
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	410	375	173	72	98	72	39	36	39	2	5
			91.5	42.2	17.6	23.9	17.6	9.5	8.8	9.5	0.5	1.2
	浸水予測区域外	356	260	193	54	107	97	48	24	33	8	4
			73.0	54.2	15.2	30.1	27.2	13.5	6.7	9.3	2.2	1.1
	無回答	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。(2つまで○)

		上段：人数 下段：%								
		サンプル	近所 合 る 同 士 で 一 緒 に 声 を 掛 け る	広 報 の 実 施 を も っ と	訓 練 の 回 数 を 増 や す い 日	他 の イ ベ ン ト と 一 緒	参 加 を 義 務 化 す る	参 加 賞 （ 非 常 食 ） な ど を 出 す	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,898	817 43.0	496 26.1	383 20.2	583 30.7	270 14.2	349 18.4	61 3.2	106 5.6
性別	男性	856	352 41.1	242 28.3	177 20.7	265 31.0	109 12.7	150 17.5	36 4.2	45 5.3
	女性	1,026	459 44.7	249 24.3	203 19.8	316 30.8	159 15.5	199 19.4	23 2.2	60 5.8
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	16	6 37.5	5 31.3	3 18.8	2 12.5	2 12.5	0 0.0	2 12.5	1 6.3
年代別	10歳代	7	0 0.0	2 28.6	3 42.9	3 42.9	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳代	78	25 32.1	21 26.9	16 20.5	25 32.1	15 19.2	28 35.9	1 1.3	2 2.6
	30歳代	149	43 28.9	29 19.5	42 28.2	59 39.6	26 17.4	50 33.6	1 0.7	3 2.0
	40歳代	356	106 29.8	83 23.3	74 20.8	143 40.2	66 18.5	93 26.1	10 2.8	8 2.2
	50歳代	406	160 39.4	120 29.6	93 22.9	135 33.3	67 16.5	75 18.5	14 3.4	13 3.2
	60歳代	562	289 51.4	159 28.3	97 17.3	158 28.1	56 10.0	80 14.2	19 3.4	35 6.2
	70歳以上	326	191 58.6	76 23.3	57 17.5	58 17.8	36 11.0	22 6.7	14 4.3	44 13.5
	無回答	14	3 21.4	6 42.9	1 7.1	2 14.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3	1 7.1
職業別	農林業	107	59 55.1	27 25.2	22 20.6	23 21.5	8 7.5	15 14.0	3 2.8	6 5.6
	漁業	22	9 40.9	5 22.7	5 22.7	3 13.6	0 0.0	6 27.3	1 4.5	4 18.2
	商工サービス業 自営	137	65 47.4	31 22.6	34 24.8	40 29.2	16 11.7	21 15.3	5 3.6	6 4.4
	会社員、公務員	591	202 34.2	167 28.3	139 23.5	223 37.7	100 16.9	134 22.7	15 2.5	12 2.0
	自由業	46	13 28.3	15 32.6	18 39.1	17 37.0	5 10.9	8 17.4	1 2.2	2 4.3
	主婦・主夫	227	128 56.4	59 26.0	32 14.1	59 26.0	26 11.5	32 14.1	6 2.6	14 6.2
	パート、アルバイト	255	101 39.6	70 27.5	59 23.1	76 29.8	41 16.1	58 22.7	7 2.7	10 3.9
	学生	22	6 27.3	5 22.7	7 31.8	10 45.5	4 18.2	5 22.7	0 0.0	0 0.0
	無職	352	182 51.7	91 25.9	43 12.2	93 26.4	43 12.2	39 11.1	17 4.8	43 12.2
	その他	120	48 40.0	22 18.3	23 19.2	35 29.2	24 20.0	28 23.3	5 4.2	6 5.0
	無回答	19	4 21.1	4 21.1	1 5.3	4 21.1	3 15.8	3 15.8	1 5.3	3 15.8
	同居人数	0人(独居)	164	70 42.7	42 25.6	20 12.2	42 25.6	17 10.4	20 12.2	13 7.9
1人		495	251 50.7	137 27.7	98 19.8	126 25.5	55 11.1	75 15.2	15 3.0	28 5.7
2人		478	194 40.6	123 25.7	100 20.9	156 32.6	72 15.1	92 19.2	15 3.1	26 5.4
3人		397	165 41.6	96 24.2	85 21.4	146 36.8	70 17.6	78 19.6	10 2.5	15 3.8
4人		198	72 36.4	45 22.7	48 24.2	65 32.8	38 19.2	46 23.2	3 1.5	10 5.1
5人		91	35 38.5	33 36.3	16 17.6	28 28.6	13 14.3	24 26.4	3 3.3	2 2.2
6人以上		61	27 44.3	17 27.9	15 24.6	20 32.8	4 6.6	13 21.3	1 1.6	3 4.9
無回答		14	3 21.4	3 21.4	1 7.1	2 14.3	1 7.1	1 7.1	1 7.1	3 21.4
ご家族の らの中に、 次に該当 する	3歳以下の乳幼児	79	27 34.2	17 21.5	17 21.5	30 38.0	11 13.9	32 40.5	1 1.3	2 2.5
	4歳以上で小学校 入学前の子ども	75	24 32.0	21 28.0	16 21.3	31 41.3	13 17.3	23 30.7	0 0.0	1 1.3
	小学生	160	52 32.5	39 24.4	45 28.1	58 36.3	28 17.5	49 30.6	1 0.6	1 0.6
	70歳以上の人	653	299 45.8	164 25.1	142 21.7	200 30.6	80 12.3	112 17.2	19 2.9	44 6.7
	日常生活で介護や 支援を必要とする人	162	63 38.9	45 27.8	31 19.1	55 34.0	24 14.8	29 17.9	5 3.1	7 4.3
	妊産婦	5	2 40.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	1～6の人はいない	808	342 42.3	223 27.6	162 20.0	245 30.3	127 15.7	149 18.4	29 3.6	32 4.0
	無回答	183	83 45.4	49 26.8	20 10.9	47 25.7	19 10.4	18 9.8	11 6.0	24 13.1
浸水予測 区域別	浸水予測区域内	968	432 44.6	254 26.2	205 21.2	266 27.5	124 12.8	161 16.6	38 3.9	63 6.5
	浸水予測区域外	926	385 41.6	240 25.9	176 19.0	316 34.1	146 15.8	187 20.2	23 2.5	43 4.6
	無回答	4	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0

問71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

		サンプル	明地 震・津 波を詳 しく説 明する 広報活 動の強 化	や自 強 化 地域の 防災組 織（消 防団や 育成	材自 地域の 組織（ 消防団 や資機 備）の充 実	の目 指し 合い 訓練結 果に基 づく	実 践的 防災訓 練の充 実	研 修 防災士 の資格 取得等 の取組	充小 実中 学校の 防災教 育の充 実	運近 携隣 促進の 事業所 などの 取組	地 域ご との備 蓄の推 進
総合	突数	1,898	785 41.4	548 28.9	461 24.3	434 22.9	350 18.4	623 32.8	306 16.1	683 36.0	
性別	男性	856	371 43.3	273 31.9	250 29.2	187 21.8	165 19.3	272 31.8	138 16.1	286 33.4	
	女性	1,026	409 39.9	271 26.4	208 20.3	245 23.9	183 17.8	344 33.5	166 16.2	391 38.1	
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	16	5 31.3	4 25.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5	7 43.8	2 12.5	6 37.5	
年代別	10歳代	7	3 42.9	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	4 57.1	0 0.0	1 14.3	
	20歳代	78	29 37.2	19 24.4	21 26.9	20 25.6	19 24.4	32 41.0	15 19.2	41 52.6	
	30歳代	149	54 36.2	44 29.5	40 26.8	30 20.1	29 19.5	60 40.3	35 23.5	60 40.3	
	40歳代	356	135 37.9	78 21.9	78 21.9	80 22.5	66 18.5	146 41.0	68 19.1	143 40.2	
	50歳代	406	189 46.6	135 33.3	108 26.6	94 23.2	93 22.9	136 33.5	78 19.2	153 37.7	
	60歳代	562	226 40.2	176 31.3	144 25.6	132 23.5	95 16.9	167 29.7	78 13.9	199 35.4	
	70歳以上	326	145 44.5	91 27.9	66 20.2	76 23.3	46 14.1	73 22.4	31 9.5	82 25.2	
	無回答	14	4 28.6	3 21.4	2 14.3	1 7.1	1 7.1	5 35.7	1 7.1	4 28.6	
	職業別	農林業	107	39 36.4	30 28.0	29 27.1	24 22.4	18 16.8	35 32.7	13 12.1	31 29.0
漁業		22	8 36.4	8 36.4	8 36.4	6 27.3	5 22.7	6 27.3	3 13.6	6 27.3	
商工サービス業自営		137	58 42.3	38 27.7	30 21.9	29 21.2	27 19.7	48 35.0	24 17.5	52 38.0	
会社員、公務員		591	236 39.9	179 30.3	152 25.7	136 23.0	136 23.0	219 37.1	123 20.8	251 42.5	
自由業		46	24 52.2	13 28.3	15 32.6	11 23.9	4 8.7	15 32.6	12 26.1	10 21.7	
主婦・主夫		227	103 45.4	70 30.8	41 18.1	45 19.8	33 14.5	65 28.6	29 12.8	81 35.7	
パート、アルバイト		255	98 38.4	63 24.7	58 22.7	57 22.4	45 17.6	94 36.9	41 16.1	93 36.5	
学生		22	14 63.6	9 40.9	9 40.9	9 40.9	5 22.7	11 50.0	4 18.2	9 40.9	
無職		352	145 41.2	101 28.7	90 25.6	83 23.6	53 15.1	85 24.1	36 10.2	101 28.7	
その他		120	54 45.0	31 25.8	27 22.5	32 26.7	22 18.3	38 31.7	19 15.8	45 37.5	
無回答		19	6 31.6	6 31.6	2 10.5	2 10.5	2 10.5	7 36.8	2 10.5	4 21.1	
同居人数	0人(独居)	164	55 33.5	38 23.2	32 19.5	28 17.1	28 17.1	49 29.9	24 14.6	47 28.7	
	1人	495	208 42.0	154 31.1	112 22.6	121 24.4	84 17.0	135 27.3	86 17.4	163 32.9	
	2人	478	206 43.1	135 28.2	121 25.3	104 21.8	93 19.5	144 30.1	72 15.1	178 37.2	
	3人	397	171 43.1	107 27.0	96 24.2	91 22.9	68 17.1	150 37.8	61 15.4	149 37.5	
	4人	198	84 42.4	66 33.3	56 28.3	46 23.2	39 19.7	67 33.8	44 22.2	82 41.4	
	5人	91	33 36.3	28 30.8	27 29.7	26 28.6	25 27.5	44 48.4	9 9.9	37 40.7	
	6人以上	61	24 39.3	16 26.2	15 24.6	16 26.2	12 19.7	30 49.2	9 14.8	24 39.3	
	無回答	14	4 28.6	4 28.6	2 14.3	2 14.3	1 7.1	4 28.6	1 7.1	3 21.4	
	ご家族の らつし や、次 に該当 する	3歳以下の乳幼児	79	29 36.7	27 34.2	23 29.1	19 24.1	17 21.5	39 49.4	13 16.5	40 50.6
4歳以上で小学校入学前の子ども		75	24 32.0	23 30.7	22 29.3	19 25.3	15 20.0	43 57.3	14 18.7	31 41.3	
小学生		160	65 40.6	43 26.9	43 26.9	40 25.0	31 19.4	90 56.3	28 17.5	71 44.4	
70歳以上の人		653	281 43.0	194 29.7	156 23.9	150 23.0	121 18.5	206 31.5	93 14.2	227 34.8	
日常生活で介護や支援を必要とする人		162	71 43.8	53 32.7	50 30.9	40 24.7	35 21.6	58 35.8	40 24.7	69 42.6	
妊産婦		5	1 20.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	
1～6の人はいない		808	423 52.2	235 29.1	197 24.4	186 23.0	152 18.8	245 30.3	136 16.8	291 36.0	
無回答		183	59 32.2	44 24.0	37 20.2	35 19.1	28 15.3	47 25.7	25 13.7	46 25.1	
区 域別	浸水予測区域内	968	442 45.7	263 27.2	221 22.8	215 22.2	164 16.9	314 32.4	162 16.7	341 35.2	
	浸水予測区域外	926	342 36.9	285 30.8	240 25.9	219 23.7	186 20.1	308 33.3	144 15.6	342 36.9	
	無回答	4	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	

上段：人数

下段：%

づく興を地促の普の く地ま震進見段から り地ち定・津ええら近 住づし、波る関所 民にり被によの よを災よの る話を後被 組しの 織合復害	の 見 え る 関 係 づ く 方 り と 顔	そ の 他	無 回 答
371	783	45	119
19.5	41.3	2.4	6.3
167	329	27	46
19.5	38.4	3.2	5.4
200	446	18	71
19.5	43.5	1.8	6.9
0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0
4	8	0	2
25.0	50.0	0.0	12.5
1	1	0	0
14.3	14.3	0.0	0.0
22	27	2	2
28.2	34.6	2.6	2.6
28	49	3	5
18.8	32.9	2.0	3.4
74	142	11	9
20.8	39.9	3.1	2.5
88	165	8	14
21.7	40.6	2.0	3.4
109	242	17	39
19.4	43.1	3.0	6.9
47	151	4	48
14.4	46.3	1.2	14.7
2	6	0	2
14.3	42.9	0.0	14.3
15	41	3	10
14.0	38.3	2.8	9.3
3	7	1	6
13.6	31.8	4.5	27.3
32	63	5	6
23.4	46.0	3.6	4.4
113	227	9	15
19.1	38.4	1.5	2.5
13	21	2	1
28.3	45.7	4.3	2.2
34	109	2	16
15.0	48.0	0.9	7.0
61	99	2	18
23.9	38.8	0.8	7.1
6	7	1	0
27.3	31.8	4.5	0.0
60	145	11	37
17.0	41.2	3.1	10.5
30	55	9	9
25.0	45.8	7.5	7.5
4	9	0	1
21.1	47.4	0.0	5.3
25	69	4	18
15.2	42.1	2.4	11.0
93	215	16	30
18.8	43.4	3.2	6.1
91	196	7	28
19.0	41.0	1.5	5.9
76	154	10	19
19.1	38.8	2.5	4.8
47	79	4	15
23.7	39.9	2.0	7.6
20	34	2	5
22.0	37.4	2.2	5.5
16	30	2	2
26.2	49.2	3.3	3.3
3	6	0	2
21.4	42.9	0.0	14.3
21	31	0	1
26.6	39.2	0.0	1.3
23	26	3	1
30.7	34.7	4.0	1.3
42	67	3	3
26.3	41.9	1.9	1.9
127	269	15	50
19.4	41.2	2.3	7.7
39	66	5	8
24.1	40.7	3.1	4.9
1	5	1	0
20.0	100.0	20.0	0.0
151	332	21	39
18.7	41.1	2.6	4.8
27	74	4	24
14.8	40.4	2.2	13.1
197	390	25	65
20.4	40.3	2.6	6.7
174	391	19	54
18.8	42.2	2.1	5.8
0	2	1	0
0.0	50.0	25.0	0.0

問72 「南海トラフ地震に関する情報(臨時)」が発表されることについて、ご存知でしたか。(ひとつだけ○)

上段：人数

下段：%

		サン プル	知 つ て い る	な が 聞 い 、 い た こ と は よ く 知 ら る	知 ら な い	無 回 答
総 合	実数	1,898	440	552	842	64
		100.0	23.2	29.1	44.4	3.4
性 別	男性	856	222	252	363	19
		100.0	25.9	29.4	42.4	2.2
	女性	1,026	215	298	470	43
		100.0	21.0	29.0	45.8	4.2
	その他	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	16	3	2	9	2
		100.0	18.8	12.5	56.3	12.5
年 代 別	10歳代	7	0	2	5	0
		100.0	0.0	28.6	71.4	0.0
	20歳代	78	11	15	52	0
		100.0	14.1	19.2	66.7	0.0
	30歳代	149	21	39	84	5
		100.0	14.1	26.2	56.4	3.4
	40歳代	356	64	89	200	3
		100.0	18.0	25.0	56.2	0.8
	50歳代	406	73	118	206	9
		100.0	18.0	29.1	50.7	2.2
60歳代	562	169	178	194	21	
	100.0	30.1	31.7	34.5	3.7	
70歳以上	326	99	109	93	25	
	100.0	30.4	33.4	28.5	7.7	
	無回答	14	3	2	8	1
		100.0	21.4	14.3	57.1	7.1
職 業 別	農林業	107	28	35	38	6
		100.0	26.2	32.7	35.5	5.6
	漁業	22	9	3	8	2
		100.0	40.9	13.6	36.4	9.1
	商工サービス業自営	137	40	51	45	1
		100.0	29.2	37.2	32.8	0.7
	会社員、公務員	591	121	156	306	8
		100.0	20.5	26.4	51.8	1.4
	自由業	46	10	15	20	1
		100.0	21.7	32.6	43.5	2.2
	主婦・主夫	227	49	76	95	7
		100.0	21.6	33.5	41.9	3.1
	パート、アルバイト	255	43	67	137	8
		100.0	16.9	26.3	53.7	3.1
学生	22	2	4	16	0	
	100.0	9.1	18.2	72.7	0.0	
無職	352	104	106	115	27	
	100.0	29.5	30.1	32.7	7.7	
その他	120	30	35	53	2	
	100.0	25.0	29.2	44.2	1.7	
	無回答	19	4	4	9	2
		100.0	21.1	21.1	47.4	10.5
同 居 人 数	0人(独居)	164	32	45	79	8
		100.0	19.5	27.4	48.2	4.9
	1人	495	136	152	188	19
		100.0	27.5	30.7	38.0	3.8
	2人	478	110	147	202	19
		100.0	23.0	30.8	42.3	4.0
	3人	397	96	106	189	6
		100.0	24.2	26.7	47.6	1.5
	4人	198	30	56	106	6
		100.0	15.2	28.3	53.5	3.0
5人	91	25	19	44	3	
	100.0	27.5	20.9	48.4	3.3	
6人以上	61	9	25	27	0	
	100.0	14.8	41.0	44.3	0.0	
	無回答	14	2	2	7	3
		100.0	14.3	14.3	50.0	21.4
ご 家 族 の 中 に 、 次 に 該 す か る	3歳以下の乳幼児	79	11	23	44	1
		100.0	13.9	29.1	55.7	1.3
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	9	17	47	2
		100.0	12.0	22.7	62.7	2.7
	小学生	160	26	38	94	2
		100.0	16.3	23.8	58.8	1.3
	70歳以上の人	653	157	215	251	30
		100.0	24.0	32.9	38.4	4.6
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	35	59	63	5
		100.0	21.6	36.4	38.9	3.1
妊産婦	5	0	3	2	0	
	100.0	0.0	60.0	40.0	0.0	
1~6の人はいない	808	202	231	358	17	
	100.0	25.0	28.6	44.3	2.1	
	無回答	183	38	44	90	11
		100.0	20.8	24.0	49.2	6.0
浸 水 予 測 区 域 別	浸水予測区域内	968	230	288	415	35
		100.0	23.8	29.8	42.9	3.6
	浸水予測区域外	926	209	262	426	29
		100.0	22.6	28.3	46.0	3.1
	無回答	4	1	2	1	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0

問73 県が行っている施策のうち特に力をいれるべきものは何ですか。(3つまで○)

		サンプル	住宅の耐震化の加速化	避難波からの避難場所や	化測地、伝達する体制の強靱	堤津波や浸水を防ぐ防潮	確保や運営などの避難所の充実	支援助物資が避難所に確保	燃料の確保	住民生活に必要な	救助・救出など応急対応
総合	突数	1,898	387 20.4	761 40.1	756 39.8	316 16.6	419 22.1	679 35.8	108 5.7	283 14.9	
性別	男性	856	188 22.0	334 39.0	314 36.7	144 16.8	205 23.9	312 36.4	56 6.5	126 14.7	
	女性	1,026	196 19.1	421 41.0	435 42.4	171 16.7	212 20.7	364 35.5	49 4.8	154 15.0	
	その他	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	16	3 18.8	6 37.5	7 43.8	1 6.3	2 12.5	3 18.8	3 18.8	3 18.8	
年代別	10歳代	7	1 14.3	5 71.4	2 28.6	1 14.3	5 71.4	1 14.3	2 28.6	0 0.0	
	20歳代	78	18 23.1	35 44.9	17 21.8	16 20.5	17 21.8	31 39.7	5 6.4	13 16.7	
	30歳代	149	26 17.4	68 45.6	61 40.9	35 23.5	26 17.4	56 37.6	7 4.7	26 17.4	
	40歳代	356	68 19.1	148 41.6	139 39.0	63 17.7	81 22.8	140 39.3	21 5.9	53 14.9	
	50歳代	406	82 20.2	176 43.3	155 38.2	72 17.7	92 22.7	150 36.9	20 4.9	51 12.6	
	60歳代	562	123 21.9	205 36.5	239 42.5	85 15.1	123 21.9	189 33.6	29 5.2	84 14.9	
	70歳以上	326	67 20.6	118 36.2	135 41.4	42 12.9	74 22.7	109 33.4	22 6.7	53 16.3	
	無回答	14	2 14.3	6 42.9	8 57.1	2 14.3	1 7.1	3 21.4	2 14.3	3 21.4	
	職業別	農林業	107	24 22.4	31 29.0	43 40.2	14 13.1	23 21.5	36 33.6	5 4.7	17 15.9
漁業		22	8 36.4	11 50.0	7 31.8	2 9.1	2 9.1	6 27.3	1 4.5	3 13.6	
商工サービス業自営		137	26 19.0	48 35.0	57 41.6	16 11.7	36 26.3	47 34.3	8 5.8	22 16.1	
会社員、公務員		591	119 20.1	252 42.6	219 37.1	119 20.1	133 22.5	237 40.1	28 4.7	91 15.4	
自由業		46	8 17.4	24 52.2	20 43.5	6 13.0	14 30.4	10 21.7	5 10.9	4 8.7	
主婦・主夫		227	47 20.7	87 38.3	108 47.6	39 17.2	41 18.1	85 37.4	10 4.4	39 17.2	
パート、アルバイト		255	47 18.4	113 44.3	106 41.6	46 18.0	53 20.8	94 36.9	14 5.5	35 13.7	
学生		22	9 40.9	13 59.1	6 27.3	3 13.6	5 22.7	7 31.8	3 13.6	2 9.1	
無職		352	72 20.5	127 36.1	144 40.9	53 15.1	76 21.6	114 32.4	22 6.3	43 12.2	
その他		120	26 21.7	48 40.0	38 31.7	16 13.3	31 25.8	40 33.3	10 8.3	22 18.3	
無回答		19	1 5.3	7 36.8	8 42.1	2 10.5	5 26.3	3 15.8	2 10.5	5 26.3	
同居人数	0人(独居)	164	29 17.7	69 42.1	47 28.7	28 17.1	33 20.1	50 30.5	9 5.5	26 15.9	
	1人	495	107 21.6	181 36.6	207 41.8	76 15.4	114 23.0	182 36.8	25 5.1	77 15.6	
	2人	478	91 19.0	182 38.1	203 42.5	86 18.0	105 22.0	172 36.0	32 6.7	69 14.4	
	3人	397	85 21.4	166 41.8	162 40.8	70 17.6	89 22.4	132 33.2	13 3.3	61 15.4	
	4人	198	40 20.2	85 42.9	70 35.4	34 17.2	46 23.2	82 41.4	17 8.6	24 12.1	
	5人	91	19 20.9	44 48.4	38 41.8	10 11.0	20 22.0	34 37.4	10 11.0	10 11.0	
	6人以上	61	16 26.2	30 49.2	24 39.3	11 18.0	10 16.4	24 39.3	1 1.6	12 19.7	
	無回答	14	0 0.0	4 28.6	5 35.7	1 7.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	4 28.6	
ご家族のうちに、次に該当する	3歳以下の乳幼児	79	20 25.3	33 41.8	28 35.4	18 22.8	10 12.7	35 44.3	3 3.8	16 20.3	
	4歳以上で小学校入学前の子ども	75	17 22.7	32 42.7	27 36.0	15 20.0	16 21.3	30 40.0	5 6.7	10 13.3	
	小学生	160	28 17.5	80 50.0	65 40.6	33 20.6	35 21.9	63 39.4	10 6.3	23 14.4	
	70歳以上の人	653	140 21.4	241 36.9	282 43.2	91 13.9	139 21.3	228 34.9	33 5.1	106 16.2	
	日常生活で介護や支援を必要とする人	162	23 14.2	64 39.5	65 40.1	25 15.4	35 21.6	58 35.8	7 4.3	19 11.7	
	妊産婦	5	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	
	1~6の人はいない	808	165 20.4	339 42.0	323 40.0	150 18.6	194 24.0	300 37.1	46 5.7	112 13.9	
	無回答	183	33 18.0	68 37.2	54 29.5	27 14.8	37 20.2	57 31.1	15 8.2	28 15.3	
浸水予測区域別	浸水予測区域内	968	190 19.6	441 45.6	418 43.2	203 21.0	170 17.6	321 33.2	51 5.3	131 13.5	
	浸水予測区域外	926	197 21.3	320 34.6	336 36.3	112 12.1	247 26.7	356 38.4	57 6.2	151 16.3	
	無回答	4	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	

上段：人数

下段：%

医療 救護 体制 の 強化	地震 火災 津波 火災 対 策 の 推 進	防 災 教 育 の 強 化	時 に 支 援 が 必 要 な 方 々 （ 高 齢 者 や 障 害 者 、 乳 幼 児 な ど ）	要 配 慮 者 （ 高 齢 者 や 障 害 者 ）	自 主 防 災 組 織 な ど 地 域 の 防 災 力 の 向 上	速 やか な 復 旧 ・ 復 興 対 策	無 回 答
343	83	152	320	159	397	71	
18.1	4.4	8.0	16.9	8.4	20.9	3.7	
161	44	61	145	78	182	24	
18.8	5.1	7.1	16.9	9.1	21.3	2.8	
179	38	89	170	80	213	46	
17.4	3.7	8.7	16.6	7.8	20.8	4.5	
0	0	0	0	0	0	0	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
3	1	2	5	1	2	1	
18.8	6.3	12.5	31.3	6.3	12.5	6.3	
1	0	0	0	1	2	0	
14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	
21	4	11	14	3	20	0	
26.9	5.1	14.1	17.9	3.8	25.6	0.0	
21	5	11	24	9	34	5	
14.1	3.4	7.4	16.1	6.0	22.8	3.4	
79	20	37	42	26	95	5	
22.2	5.6	10.4	11.8	7.3	26.7	1.4	
67	20	36	78	34	80	11	
16.5	4.9	8.9	19.2	8.4	19.7	2.7	
98	27	43	102	58	117	22	
17.4	4.8	7.7	18.1	10.3	20.8	3.9	
54	6	12	57	28	48	27	
16.6	1.8	3.7	17.5	8.6	14.7	8.3	
2	1	2	3	0	1	1	
14.3	7.1	14.3	21.4	0.0	7.1	7.1	
17	5	8	22	12	22	5	
15.9	4.7	7.5	20.6	11.2	20.6	4.7	
4	2	2	1	2	2	3	
18.2	9.1	9.1	4.5	9.1	9.1	13.6	
31	6	10	25	12	36	3	
22.6	4.4	7.3	18.2	8.8	26.3	2.2	
110	34	55	91	48	126	8	
18.6	5.8	9.3	15.4	8.1	21.3	1.4	
5	3	6	8	6	11	1	
10.9	6.5	13.0	17.4	13.0	23.9	2.2	
35	8	17	41	21	42	8	
15.4	3.5	7.5	18.1	9.3	18.5	3.5	
41	10	25	38	12	62	11	
16.1	3.9	9.8	14.9	4.7	24.3	4.3	
5	2	3	4	1	2	0	
22.7	9.1	13.6	18.2	4.5	9.1	0.0	
68	13	14	71	31	59	26	
19.3	3.7	4.0	20.2	8.8	16.8	7.4	
26	0	10	17	12	32	4	
21.7	0.0	8.3	14.2	10.0	26.7	3.3	
1	0	2	2	2	3	2	
5.3	0.0	10.5	10.5	10.5	15.8	10.5	
30	8	14	24	16	37	10	
18.3	4.9	8.5	14.6	9.8	22.6	6.1	
79	20	36	85	38	105	19	
16.0	4.0	7.3	17.2	7.7	21.2	3.8	
91	18	30	79	44	109	19	
19.0	3.8	6.3	16.5	9.2	22.8	4.0	
88	19	38	71	33	79	9	
22.2	4.8	9.6	17.9	8.3	19.9	2.3	
31	10	15	27	18	36	8	
15.7	5.1	7.6	13.6	9.1	18.2	4.0	
12	4	13	20	5	16	3	
13.2	4.4	14.3	22.0	5.5	17.6	3.3	
12	4	5	12	4	13	0	
19.7	6.6	8.2	19.7	6.6	21.3	0.0	
0	0	1	2	1	2	3	
0.0	0.0	7.1	14.3	7.1	14.3	21.4	
13	6	8	17	3	11	1	
16.5	7.6	10.1	21.5	3.8	13.9	1.3	
12	5	9	20	5	15	1	
16.0	6.7	12.0	26.7	6.7	20.0	1.3	
23	9	24	23	14	30	2	
14.4	5.6	15.0	14.4	8.8	18.8	1.3	
128	22	48	122	58	128	30	
19.6	3.4	7.4	18.7	8.9	19.6	4.6	
33	4	10	61	12	25	8	
20.4	2.5	6.2	37.7	7.4	15.4	4.9	
1	0	1	3	1	1	0	
20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0	0.0	
141	45	64	106	61	183	20	
17.5	5.6	7.9	13.1	7.5	22.6	2.5	
34	3	10	29	19	43	13	
18.6	1.6	5.5	15.8	10.4	23.5	7.1	
176	42	77	154	68	195	38	
18.2	4.3	8.0	15.9	7.0	20.1	3.9	
167	40	75	166	91	201	33	
18.0	4.3	8.1	17.9	9.8	21.7	3.6	
0	1	0	0	0	1	0	
0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	

VII 自由回答
〔自由記述〕

自由意見

県や市町村にどのような地震防災対策を望みますか。

【インフラ整備】

- ・ 主要交通網、電気、水道などライフラインの早期復旧（５）
- ・ 2 次的災害にならないよう、ライフラインの整備・強化（５）
- ・ 地震に強い道路網の整備（４）
- ・ 道路の道幅の確保、避難所までの整備（３）
- ・ 電柱の地中化を早急に進めてほしい（２）
- ・ 災害後のゴミ対策（２）
- ・ 道路整備と防潮堤の整備を同時に行う
- ・ 信号機の点検
- ・ 耐震工事を早急に進めてほしい
- ・ 道路の整備、歩道の設置
- ・ 高知市内の橋の耐震性が心配
- ・ トンネルの強化や迂回路の整備
- ・ 地震を防ぐのは不可能なので、起こった後のインフラ整備力を入れることが重要（２）
- ・ 南海トラフの被害が少ない地域からのインフラ支援の確保
- ・ 地下水をくみあげる手動のポンプを、個人で設置する場合は補助をしてあちこちにつくる
- ・ 支援物資が避難所に届くよう四万十市への生活道路を確保してほしい
- ・ 飲料水の確保のためにも上水道管の耐震化を早急を実施する
- ・ 急傾斜崩壊危険区域を通っている幹線道路の防災工事を早期に行うこと
- ・ 先人が知らせてくれた水位線以上のまちづくりをする
- ・ 陸の孤島にならないよう、橋梁の耐震補強も急ぐ必要がある
- ・ ４年前の奈半利川の氾濫後にゴミ出しが自主搬送できたので助かった
- ・ 昭和 40 年以前に建設された橋、トンネル、施設、下水道、ガスパイプ、電線、道路、山崩れ止め壁等の修復、立て直し、造り替え工事を至急始め、20 年以内に整備を完了させる
- ・ 河川の整備、山の森林の整備、高知市内の街の整備などを早急に行う
- ・ 建設予定の公共施設は、国・県の補助を受け、避難所にもできるよう、安全な場所に建ててほしい
- ・ 高い堤防ばかりでなく、東北の復興を参考にして、風景も良く地域を守れるように考えてほしい
- ・ 川の砂を取り除く事により地震、津波の時に役に立つと思う
- ・ ブロック塀や家の倒壊は不安だが、それ以上に電柱の数が多いのが不安

【災害後の対策】

- ・ 地震を防ぐのは不可能なので、後の対策に力を入れたほうが支援になると思う（３）
- ・ 速やかに支援できる体制をとってほしい（３）
- ・ 被災後の生活環境整備、生活保障（２）
- ・ 東北大震災や熊本地震等の被災後の対策を検証し備えてほしい（２）
- ・ 仮設住宅など避難所生活が長引かない準備（２）
- ・ ボランティア受け入れの迅速化（２）
- ・ 災害時の火災対策、通電火災の周知（２）
- ・ 被災地域の防犯対策の強化
- ・ 被災後の生存者の確認の把握
- ・ 地震後の事を検討すべき
- ・ 被災後のまちづくり計画の策定
- ・ 道路に家屋等が倒壊した時の処理の対策
- ・ 病院の強化（設備、備薬、病床数の確保等）

- ・災害対策本部の早期設置できる体制と本部の運用
- ・自衛隊との詳しい有事、災害の際の連携の確認（港等）
- ・災害後の火事場ドロや性犯罪などへの素早い対応
- ・緊急時の医療チーム体制の組織図作成と処置室の確保
- ・復旧・復興については行政を頼りにしている
- ・オスプレイを購入して、大量の物資、人員、トイレの運搬を望む
- ・物的支援だけではなく、対策を講じるための指導やアドバイス等をお願いしたい
- ・地域の被災状況の情報収集及び集約場所等、地区の孤立に関する想定マニュアルが必要である
- ・発災後に開設されるボランティアセンターの場所や役割等について平常時に説明をしておくことが大事
- ・備えは必要だが、防ぐことは100%無理。復旧に向けてのプロセスと復旧までの人々の生活保護の徹底を望む。人々が助けあえる構図を描けたら、必然に復旧へ繋がると思う
- ・各自が自らの命を守れるよう迅速に避難周知活動後は誰一人犠牲者となることのないような防災対策を切に望む
- ・南海トラフ地震は広域に及ぶので、県単位ではなく、国をあげての対策があつて然るべき
- ・避難所の運営体制を速やかに確立させ、食料やトイレの確保に取り組んでもらいたい
- ・復興に向けた計画や仮設住宅の確保など、災害後の生活支援体制の充実
- ・避難所生活の質の向上や、ライフラインの迅速な復旧等、被災後の生活への対策を望む

【山間地域】

- ・山間部の土砂災害対策にも力を入れてほしい（8）
- ・地区によって自主防災能力に差があり、高齢者が多い山間部への支援が必要である
- ・へき地と言われる所の対策は難しいと思う
- ・田舎の支援にもっと力を入れてほしい
- ・山林等の崩土対策の個人負担の対策を望む
- ・山崩れ、橋、道路等、孤立しない対策を望む
- ・過疎地域に若い人が住んで生活できるよう、安全な避難経路の確保等条件整備に力を入れる
- ・市に登録区域と過疎地域、海岸地域、山間地域では条件が違うので一律な防災マップは当てはまらない
- ・山間部より都市部の支援が優先されるという理由で、高知県への支援があとまわしにされるのではない
- ・安否確認がすぐにできない場所はドローンの活用など考える時期に来ていると思う

【自主防災組織】

- ・若い人が積極的に消防団に入り、災害時には地元の中心になってほしい
- ・自主防災組織はあるが、防災訓練などの参加人数も少なく、危機感が少ない
- ・災害時消防団はあてにできないので、町内会に川から消火できる機材を提供してほしい
- ・消防団員の必要性をもっとアピールし、国の対策として団員の増加を図る
- ・命の大切さを認識して、自主防災組織の強化を図るべきである
- ・地震が発生したら、各地域（自主防災組織）に準備・対策を任せ、県・市は復旧・復興対策に取り組む
- ・行政が実施できることは限られるため、自主防災を側面的に支える施策を推進する一方で、地震防災への意識の継続的強化が図れるよう啓発活動が必要と考えられる

- ・自治会や自主防災組織の中に小グループを組織して、日常生活での交流を活性させ、災害時の助け合いに備えるべきである
- ・山間部は指定避難所までの道路が危険なので避難所へ行けない事が多いため、自主防災組織を強化する必要があるが高齢化でリーダーとなる人がいない。みんなで話し合い、助け合って仮避難する認識と訓練の指導をしてほしい
- ・消防団員の屯所待機は家族にとって不安なのでやめてほしい
- ・家族との時間が減るので、土日の訓練を減らすとか団員を交代制にしてほしい

【災害対策】

- ・県内の市町村によって取組の温度差がないようにしてほしい（3）
- ・地震の犠牲者が少なく、被害が少なくてすむように取り組んでほしい（2）
- ・住宅の耐震化に対する取組を強化してほしい（2）
- ・被害を最小限に収める努力を県や市町村がもっと積極的に行うべきだと思う（2）
- ・すべての生き物の命を大切にできる対策をとってほしい（2）
- ・古い住宅の個別訪問をし、対策を考えてほしい
- ・通学路の安全性を調べてほしい
- ・危険な所を実際に見に来て対策してほしい
- ・県民が参加可能な視察計画も有効だと思う
- ・防災対策は費用と時間がネックである
- ・高台を開発し、県営・市営住宅を早く建設してほしい
- ・貸家やアパートの場合の対策もあつたらいいと思う
- ・被害想定が県のものでは少し甘いような気がする
- ・市町村合併で範囲が広がってもすみずみまで対策してほしい
- ・古家やブロック塀等危険個所が多いので巡回をしてほしい
- ・日本海側等、市町村同士の相互援助(支援)協定のような仕組みづくり
- ・倒壊のおそれのある空き家対策に取り組むべきである
- ・借家は手を出せない面が多いので大家に対して指導等を行ってほしい
- ・仮設住宅など避難所生活が長引かない準備をしておくべきである
- ・人通りの多い道路に面したブロック塀は低くしたり生け垣に変えてもらう
- ・行政機能がストップしない体制を作っておくことが大事である
- ・お金はかかると思うが、災害に強い県にしていってほしい
- ・国や他県に援助してもらえるように準備してもらいたい
- ・住民に防災対策が浸透するよう、今後も準備力に力を入れてほしい
- ・過去にとらわれず、あらゆることを想定して対策を考えるべきである
- ・災害時に孤立した際の他県からの支援や自分達の県・市町村の対策とその提示を望む
- ・海側の防災対策の強化・原発、放射性物質への対策・空き地や山などを活用した防災対策
- ・行政でできることは早急に対応し、危機管理をしっかりとってその時に備えてほしい
- ・「意外な」状況への対応が主流となっているが、地震の周期や津波の高さについて現実的な路線とそうでない路線とに分けて話を出すべきと思われる。
- ・大部分の街中だけでなく、本当に必要な山奥や海沿いの地域の整備について再度見直す必要がある
- ・予算をおしまないようにしてほしいが、それなりに対応するしかないとも思う

- ・公共の建物の耐震、通学路の安全、子ども達が地震や津波から自分の命を守る方法を教えるなど、子どもたちの命を守る対策を優先してほしい
- ・高台確保のため森林伐採(自然破壊)をしてまで自分達の安全を確保するのはどうかと思うので、安心して暮らせる方法を提案していただきたい
- ・地区・地域が孤立しても住民が元気で明るく頑張れる政策・対応を見直すべきだと痛感する
- ・住宅の耐震化を行っても津波がきたら終わりとのあきらめもあり工事はしていない
- ・地震はどこにいても起こる可能性があるので、地震の原因や起きた後の対策をみんなで考えていく必要がある
- ・防災関係部署の職員は被災地の視察やボランティア活動をして行動計画に生かしていくとともに、
- ・想像以上の被害を想定した対策をとるべきである
- ・他の県が壊滅状態になる可能性も考え、よそからの支援に頼らなくても大丈夫なように用意する
- ・国民の命と財産を守るのが国や県等の仕事であるから、国費の無駄遣いをやめ、国会議員の数や歳費を削ってでも実行すべきである
- ・すべて大事なことなのでどの対策も同じように力を入れて、決してこれでよしとはせず、強固な構えをしていただきたい
- ・避難所の整備、避難道の点検整備、上下水道の整備、国道・県道・市道・生活道の整備等、特に香美市は早急な対策が必要である
- ・ソフト面の対策は自治会、自主防組織で対応できるが、ハード面の災害対策は県・市・行政が責任をもって取り組むべきである
- ・地震対策の取組が見えてこない。いざ災害となると動きが遅くなり、考えていないように思えるので、県、市には期待していない
- ・通学路にあるブロック塀や屋根瓦が崩壊する恐れがある住宅の整備を行政が訪問して勧めてほしい
- ・県は実務を担う地方自治体の支援を円滑に行えるよう、国、警察、消防、自衛隊との連携推進、意思疎通を密に行ってほしい
- ・重複した基準で実務現場が混乱しないよう、県・地方自治体、警察、消防が統合された指揮系統で平時から訓練を重ねてほしい
- ・家の構造について家具等を耐震固定できる開発を進めるために、県等でコンペ等を開いてはどうか
- ・市、県、家族、学校、地域、企業等全ての機関が同じ方向を向いて対策を行っていけるよう、子どもたちの命を県民、市民の全員で守って行けるような組織づくりが必要である
- ・単に避難タワーをつくるだけでなく、道を整備して高台へ行けるようにするとか、各市町村の職員や防災の役員は現実的な事をしてほしい
- ・他県や他の市町村での災害時に起こった事柄を置き換え、予測に基づいた被害の把握、対策を確実に実施してほしい
- ・旧日本家屋や欠陥マンション(旧レオパレス)、倒壊家屋可能性建物の行政調査と援助の対策を早急にしてほしい
- ・種崎地区には立派な建物や備蓄品のある避難センターがある。小池地区とは雲泥の差なので平等にしてほしい

【啓発活動・情報発信】

- ・迅速・的確な情報発信（12）
- ・警報のサイレンや町内放送、防災無線が聞こえない（11）
- ・TVや新聞、ラジオなどで発信し、危機意識を喚起してほしい（4）
- ・インターネットや携帯電話だけではなく、情報がすべての人に伝わる方法を考えてほしい（3）
- ・「南海地震に備えちよき」の冊子をパンフレット等でも発信してほしい（2）
- ・不安をあおるだけの地震報道はやめるべきである（2） ・ SNS等で情報を発信してほしい（2）
- ・地震のシュミレーションビデオなどがあれば地震対策にもっと関心をもてると思う（2）
- ・携帯電話や通信網が安定的に使えるよう対策をしてほしい（2）
- ・今取り組んでいることを継続しながら、他県の災害に学び、新しい情報を周知してほしい（2）
- ・起こりうる事の情報等を収集し、最大限に活かして県民に知らせてほしい
- ・親子で共有できるよう参観日などに地震に対する啓発の機会をつくる
- ・支援までかかる日数の通知 ・ 行政による防災対策の限界の周知
- ・地震の予兆があった時は恐れず発表すること ・ 早目の避難指示が大事である
- ・知事出演の地震対策番組を作る ・ 南海トラフ地震対策の広報活動の強化
- ・先達の知恵やテクニック情報を発信、市民の声をメールで募集し番組内で回答する
- ・防災マニュアルを作り全戸に配布してほしい ・ 個別訪問等により各地域の危険性の啓発
- ・地震発生時の安全な行動の仕方をもっと知りたい ・ 行政無線はムダである
- ・ハザードマップの情報提供を強化してもらいたい
- ・避難所以外での避難生活テントや車中泊の手引きを知りたい
- ・TV離れが進む若年層への啓発の仕方が課題である
- ・高知県限定の災害用のアプリがあると便利だと思う
- ・緊急メールに避難場所の情報を入れてほしい
- ・エリアメールは少しおおげさすぎるので見直してほしい
- ・民間や県のイベントなどといっしょに啓発のためのイベントを実施する
- ・仕事だからやるではなく、本気でやらないと住民は動かない
- ・仕事をしていると地域説明会に参加しづらい
- ・地域説明会に参加することで他人に家を知られるのが怖い
- ・西日本の豪雨で得た課題も含めてわかりやすく伝えてほしい
- ・町内放送が聞き取りにくいので、回数や音程でリズムを付けるなど工夫してほしい
- ・今すべきことについて専門家の方々のアドバイスがほしい
- ・災害が起きたら孤立する地域なので無線機を常備してほしい
- ・荒天時、地震時には学校や会社の営業中止を指導してほしい
- ・地震の発生確率は何を基準としているのか公表してほしい
- ・南海地震についての説明会等の開催の連絡が仁井田小池地区にはなかった
- ・自己防御対策などの書面（図入り）などを広報に載せていたら目についてよいと思う
- ・住民の声を聞くために調査員を防災グッズを持参して戸別訪問させる
- ・避難場所や避難所での生活について、日頃から地区の皆さんと意見交換の機会が必要だと感じる
- ・地震が起こった時にどれだけ冷静に行動できるか疑問だが、エリアメールはととても有難い

- ・地震は IT 時代をもってしても“待つ”ことしかできないのが現実であり、一斉避難訓練に参加しない人も多い。啓発を強化し命を守ることを意識しなくてはいけないと思う
- ・ブロック塀のちらしはタイムリーな内容でとても良い
- ・自分たちの住んでいる地域がどんな災害に弱いか事前に教えてほしい
- ・避難所での対策など家庭的な内容の防災グッズの付録付き雑誌を作る
- ・「学校」「保健福祉センター」「高齢者施設」などを中心に子どもや保護者、施設の職員等組織単位での活動を充実させる
- ・モデル地域の設定や積極的に地震防災に取り組んでいる地区や団体を評価し、地域に向けて周知を図る
- ・楽しいイベントとコラボするなど、県民一丸となり、「防災」⇒固いイメージを取り払っていくことも必要である
- ・各避難所での台帳作成や必要物資を伝達できるインターネットシステムの確保とそのためソフトの充実
- ・地区や危険性を回避して生活することも大事だが、備えることや相互扶助の精神も大切なことを宣伝してもらいたい
- ・国の規制緩和と機器類・人件費の補助を国に依頼し、正確できめ細かい情報の提供(FM放送局の開局)
- ・役所のロビー等で地震・津波の説明をテレビで流すなど自然に記憶の中に残るようにするとよい
- ・長浜宇賀地区は避難の放送の音が届かず、避難路もないので対策をしてほしい
- ・災害時の避難場所や連絡先を家族と共有し3日分ほどの食糧を常備するなど、広告、新聞などで頻繁に啓発を行い、ひとりひとりが自覚している県でありたい
- ・体験コーナーや DVD など防災について楽しく学べる内容で参加すると防災グッズがもらえるなどのイベントがあれば子どもから年配の方まで気軽に参加出来、大切な事も学べると思う
- ・古い建物が多いので住民の皆さんへの周知活動を強めてほしい
- ・情報は興味、関心がなければ見ることも聞くこともない人もいる反面、届いてない人もいるので、同じ内容でも繰り返し周知し、認知してもらえよう今後も地震防災対策に力を入れてほしい
- ・災害時の衣食住に関する必要性などをチラシや折り込みで定期的に住民に広報してほしい
- ・災害時はツイッターで正確な情報を発信し、救助要請のツイートにも対応できるとベスト。テレビやラジオより早く発信できるので、ぜひ有効活用してほしい
- ・十分な準備ができていないのが現実なので、個別訪問を行うなどすればもう少し危機感をもつのではないか
- ・町内放送のスピーカーを増やす、TV のテロップで流す、防災メールを流すなど早急に対策をしてほしい
- ・家具の転倒防止等、必要性はわかっているけど後手に廻っているので、器具等の紹介や方法をわかりやすく伝えてほしい
- ・警報の判断が全体的に出るので、まだ大丈夫とってしまう。出来るだけわかりやすくしてもらいたい
- ・地域別にどこの場所まで避難すれば安心できるのかが知りたい。高知県 34MAP や市町村のものも含めハザードマップはわかりにくい
- ・避難勧告と避難指示の違いがわかりにくいので、レベルや強弱など誰でもわかりやすい言い方に変えてほしい

【要配慮者】

- ・要配慮者の避難時における動線確保やサポート体制の充実（3）
- ・高齢者が多い地域を考慮した政策を進めてほしい（2）
- ・生活困窮者や高齢者、障害者、乳児、弱者への目に見える対策づくり（2）
- ・高齢者の死亡率が高い
- ・ヘルプカードがほしい
- ・高齢者の避難の援助の仕方を知りたい
- ・弱者の把握をしっかりとっておいてほしい
- ・医療救護体制の強化、要配慮者対策の強化
- ・病人や介護の必要な人達の支援を第一に考えて対応してほしい
- ・老人（認知症）等の一時的な医療機関への受け入れ
- ・年配者で身体が不自由な人の近所付き合いを支援する
- ・地域の高齢者や子ども達が、安全に避難できるような対策を望む
- ・一人暮らしの高齢者等は集会を多くし、各々の場所の指導者に導いてほしいと感じた
- ・避難場所まで行くことが出来ない人が無理のない方法で避難できるよう、過去の震災の経験をまとめた資料があれば読みたい
- ・要配慮者への避難行動支援マニュアルを実践にそった解り易い内容にしてほしい
- ・障害者に対応していない避難場所なので困ったが、ケアマネジャーの手配で施設に入ることができた。現場が県民の一番の頼りになる所だと感じた
- ・他者に頼ってばかりではいけないが、重度障害者が居るので大変心配である
- ・自閉症などの子どもや大人が避難所で安心して生活できるスペースを確保するとともに、周囲の人々の理解を得られるようチラシなどで周知に努めてほしい
- ・避難所では高齢で医療を必要とする方等は目の行き届く範囲に集まってもらい、見守りをする
- ・障害のない人達のための地震防災対策ばかりで不安でしかない。避難所に行くのも、そこで生活するのも困難なため、避難所には行かず自宅にいると決めている

【防災の意識】

- ・自分の身は自分で守るのが基本である（8）
- ・アンケートにより新たな知識の習得があり災害に対する各自の意識が大切だと感じた（8）
- ・学校での防災訓練や防災教育に力を入れてほしい（6）
- ・住民が担い手となる覚悟を促す取組が必要である（2）
- ・自分の身は自分で守れるよう、勉強会や訓練などに参加していこうと思っている（2）
- ・自分たちで万が一のことを想定し、普段から避難経路や避難場所について考えていきたい（2）
- ・地震はいつ起きるか分からないので、防災意識は常に持つておく必要がある（2）
- ・広報などで防災に対する意識づけを続けていくことが大事である（2）
- ・住民の主体性、危機意識の向上を促すアピールが必要（2）
- ・生きることが大事
- ・防災対策を住民に義務化したらいいと思う
- ・東北の震災など体験者の意見を大事にする
- ・災害の二次被害が起らないよう、県下広範囲に助け合いの精神を持たないといけない
- ・住民の意識調査をすることで防災意識の動機づけにつながると思う
- ・学校、職場での防災訓練、意識の向上にむけた取り組みを行ってほしい
- ・近隣者との交流がないため、防災に対する意識がない
- ・地震だけでなく、風水害も日頃から構えておくことを発信してほしい

- ・ハザードマップに住所を入力すると、浸水や津波到達予測時間がわかるようにすれば防災意識が高まると思う
- ・園や学校での防災活動や、こうしたアンケートは防災の意識の向上につながるので、引き続き県・市の活動を望む
- ・他人事と思っている人がまだまだ多く、防災教育が必要。まずは子どもへの防災教育の強化を行うことで家族への意識改革につながっていくと思う
- ・経費削減のために市職員を減らし、緊急時の対応に関する講習等に行くなど防災に力を入れるべきである
- ・広域に暮らす高知県では災害時に事態の把握は困難である。各市町村の職員が常に危機意識を持ち、行動出来る勇気を持っていただきたい
- ・高台の地域は災害への不安が低めで防災活動もあまり行われていないが、もっと自覚する必要がある
- ・不安は大きいですが、今一つ対策をしていないし、地域でも対策は進んでいない
- ・困ったら行政がなんでもやってくれると思っている人が多いが、できる事は個々の責任で準備するように対策すべきだと思う
- ・東北の地震を見て不安は感じるが、どこか他人事のところがある
- ・日本各地で地震が毎日起こっている現状や今回のアンケートにより、他人事のように思っていた自分自身の考えを改めることができた
- ・避難タワー等金のかかる設備よりも、地域住民が参加して保守できる築山や裏山の整備が防災意識の継続につながると思う
- ・防災活動や防災教育の機会が少ない20～40歳の世代が被災時にリーダー的役割を担えるよう、災害時の対応などをまとめたパンフレットに県や市町村が想定している救援対策を合わせて作ると目安となると思う
- ・有事の際は全てを行政側にゆだねる親方日の丸的な考えを持つ県民に方向性が変わって行く事も一つのパターンとして認識すべきだが、個人～近所住民単位での行動が行える様な指導でよいと思う
- ・感震ブレーカーの設置など日進月歩しているが、現実が追いついていない実態がある
- ・セルフチェックシートの配布や定期的に県民全戸にアンケートをとることで意識づけになると思う
- ・防災グッズなどの展示会を平日、休日問わず開催し、県民の意識を上げる
- ・行政ばかりを頼るのではなく、自分の命は自分で守り、余力があれば他の人も助けるといった意識改革が必要
- ・先日の豪雨災害での避難所での教訓をムダにせず、不安材料を糧とする行動力を発揮させる意識づくり
- ・被害予測の周知と対策すべき施策への充足度判定、現実的な復旧対策を開示し、住民自らが危険度を認識するよう誘導することも重要だと思う
- ・行政や市町村は勿論、一人一人が常に災害や事故等が身近で起こりうる事と認識して生活したいと思う
- ・東北の地震・津波の時、市役所に避難したが受け入れてもらえなかった。市役所がもっと地震防災対策に力を入れたら個人個人の防災意識が強くなると思う
- ・県外で被災経験のある方達の意見を住民に広げ、小中学校にも体験談を講演してもらいたい
- ・県民一人ひとりの防災意識を高めていくことが命を守ることになるので、子どもが犠牲にならないように防災対策を続けていただきたい

- ・避難後の動きについて周知、徹底し、住民理解をもらうことが地域住民の防災意識を高める事につながるのではないかと
- ・訓練や考える機会はあるが、中途半端で終わってしまっている。職場、家、移動中、色々な場所での想定、対応が出来るような知識や技術の習得をしたい。考える事で不安になるだけなら忘れてしまいたいと思う気持ちを変え勇気が持てるようなアプローチを望む
- ・自分の住んでいる町で地震や津波が発生した映像をCGなどで見せることで、避難場所などを自分で調べられるようになると思う
- ・南海大地震に対する危機感や防災意識が数年前に比べて著しく高くなっているのは、県や市などの広報での意識向上への取組の成果だと思う

【経済面】

- ・耐震化工事補助金の拡充（3）
- ・備えに対する補助金制度をみんなが利用できるよう周知してほしい（3）
- ・高台への移転費用にもっと補助してほしい（2）
- ・住宅の耐震は必要だと思うが、費用が不安である（2）
- ・借家で何もできないので、耐震住宅を提供してほしい
- ・平野に建つ古い家だが、耐震対策はできない ・高台に移転したいが、地価が高い
- ・耐震審査を無料で行い、結果により補助をしてほしい
- ・現在の家屋だけでなく新築にも耐震化の補助をすべきである
- ・耐震を考えると建て替えしかないので、息子と一緒にローンを組む予定
- ・高齢で収入も少ないので、被災した場合、生活再建が困難である
- ・住宅の耐震化診断の手続きや費用について戸別訪問してアドバイスがほしい
- ・耐震工事は大変なので低価格で比較的効果の高いシェルター等を早急に進めてはどうか
- ・時効となっている新築資金の滞納のため耐震改修がストップしているのは疑問
- ・倒壊のおそれのある家は補助を出すなどして積極的に耐震化の指導をする
- ・今の補助金制度は主に持ち家を対象にしているように思う
- ・築年数等の基準をなくし、住宅耐震化の補助を強化する
- ・ブロック塀撤去の補助金は避難路だけではなく、家の周囲全てを対象にすべきである
- ・補助金で耐震改修をしたが、年金暮らしでは最低限度のことしかできない。ブロック塀も気になったままである。
- ・耐震工事補助金では足りず持ち出し金が発生するので、工事中のチェック体制が必要である
- ・耐震化に関する助成を県で統一するべきである
- ・工務店などの手抜き工事などにより基準に達していない建築物などが判明した場合は耐震改修工事補助の対象とし、診断士の派遣(無償)制度をつくる
- ・耐震改修工事設計の費用が高すぎる。本気で耐震を進めるのであれば、補助金の範囲で改修できるようにすべきである
- ・今よりも小さな家でもいいので、国、市町村が一体となり補助金を多く出して安全な所に住めるようにしてほしい

【避難場所】

- ・ペットも一緒に避難できるようにしてほしい（11）
- ・避難タワーを広く設置してほしい（11）

- ・安全でわかりやすい避難場所の周知（7）
- ・避難所の環境整備（プライバシーの確保・トイレ・風呂など）（7）
- ・避難場所、避難所を早急に増やしてほしい（4）
- ・避難所では特に女性への配慮をしてほしい（2）
- ・衛生面をしっかりとしてもらいたい
- ・町内の避難場所の点検
- ・避難場所にAEDや緊急用品を設置する
- ・黒潮町の避難場所の設備を整備してほしい
- ・津波が想定される地区には近くに高台を用意する
- ・高台の避難場所の確認をしている
- ・避難してくる住民の人数を予想して、あらかじめ区画を決めておく
- ・県内のあらゆる場所の避難場所の確保、周知
- ・トレーラーハウスやプレハブ等個人で使える避難所を作る
- ・一般人が避難場所を仕切り過ぎる事への対策
- ・個人個人の避難場所を決めて通知してほしい
- ・病院船、フェリーを仮設住宅として使ってはどうか
- ・災害時の避難所として、自治体のお世話でホテルの案内があれば助かる
- ・薊野地区のいずみの小学校は安全な避難場所とは言えない
- ・雨、雷を防ぐことができる屋根付の避難所をつくる必要がある
- ・学校の体育館は自宅より低い所にあり避難場所には適さない
- ・指定避難所が「がけ崩れ」の危険場所になっている
- ・海岸に近いところは多人数が収容できる場所を用意する
- ・避難場所が小中学校の場合、近くにヘリポートを使用できる場所を構える
- ・設備面など、現在ある避難場所が適地がどうかの再確認をする必要がある
- ・津野町の避難場所は現状にそぐわない。近くの集会所・体育館をなぜ利用できないのか
- ・地域住民が行政の手を借りずに避難所生活が機能できる避難所にしておくべきである
- ・長期浸水地域の汐江地区の住人の救済方法と収容場所を教えてください
- ・避難先が山等になっている場合、どのような物品を準備しておけば良いか心配
- ・最寄りの避難所は津波でも大丈夫の高さなのか疑問である
- ・木材団地の避難場所について県から至急に視察をしてほしい
- ・避難場所では連絡係を決めて避難生活をしている方との間に入ってもらうとよい
- ・津波が想定される地区には高さがあり長期避難場所にもなりうるような施設をつくってほしい
- ・マンション等への避難は長期間（時間）となる場合、トラブルとなると思う
- ・避難所指定のマンション等の耐震性を定期的に検査等をし、結果を公表してほしい
- ・避難所の運営方法や役割等、避難所を広く住民に徹底して理解して頂けるよう、ありとあらゆる場合を想定しての図上訓練や模擬訓練等の実施が必要と思われる
- ・海水浴場の近くに人工地盤や高台の避難場所をつくることに理解できない
- ・避難所等のトイレの数の充実と衛生的なトイレであってほしい
- ・避難所生活は多くの人達との生活、病気やトイレの問題などが不安であり、他府県に住む子どもたちのことも気がかりである。ハード面、ソフト面の両方の対策が望まれる
- ・地権問題等で避難ルートを作ることが困難となっている春野東小学校は、子どもの命を守るため、短時間に安全地帯へ避難できる対策を考えてほしい

- ・観光客が増える中、中心街や夜の繁華街での避難場所に誘導するわかりやすい案内のサインを導入していただきたい
- ・欧米のように家族単位で休める防災テント等を県市町村で確保・保管し、簡易のトイレ、風呂、台所等は自衛隊のテントがよいと思う
- ・大きな施設が地域にないため、災害時は知人や親類を頼るしかなく、高齢化も進んでいるので不安でいっぱいである
- ・避難所生活のトイレや水のことが一番心配。ひとりひとりがマナーを守れば、清潔を保つことができる
- ・避難場所への車はだめで食料や毛布をもっていかなければいけないので、支援が必要な高齢者を抱えての避難はできない
- ・女性の場合、着替え、洗濯を干すところ、授乳できるスペース、男性の場合、着替え、洗濯物を干すところを確保する
- ・現在避難所となっている所は狭いので、地域の住民にきめ細かく周知徹底するよう努めてほしい
- ・仁井田小池地区の避難場所は海拔 0mなのに低くて狭い裏山で、三里小学校は高齢者には遠すぎる

【避難経路】

- ・避難路の早急な整備、点検（15）
- ・避難路のブロック塀の点検、安全対策をとってほしい（4）
- ・撤去費用補助制度の周知を図るとともに補助の規約を見直してほしい（2）
- ・避難場所や備蓄所が遠く、行くのに危険な場所がある（2）
- ・近くの山への避難ルート of 明確化
- ・避難場所への経路を普段から周知させる
- ・高齢者の避難が不可能な避難場所があるが、他人の善意を想定した上での制度では絶望的である
- ・国道を横断していく道路は危険。学区で避難所を考えるのではなくて、もっと柔軟に考えたい
- ・四万十市でも黒潮町のように避難ルートを矢印で示すべきである
- ・多くの人達が早く移動する事が出来るかを考えた取組を早急に進める
- ・避難場所に行く道が草や木でおい茂っていて危険なので、人目につく明るい場所につくってほしい
- ・地震による橋の崩落や川の増水など危険を伴うことが予想される
- ・繁華街に空中移動できる高架歩道橋等を広範囲に設置（中央公園、JR高知駅、かるぽーと）
- ・紅水川、久石川に囲まれている地域の避難ルートを教えてほしい
- ・家から避難所への安全な道順づくりを町内で対策してほしい
- ・避難路の安全のためにも老朽化した空家等は強制的にでも壊す条例を作してほしい
- ・避難するには細い道ばかりの集落が多数なため、もっとそこに目を向けてほしい

【避難訓練】

- ・地域での防災訓練の徹底（3）
- ・夜間の避難訓練の実施（2）
- ・手足に障害があるので参加できない
- ・地域住民が避難所運営ができるような訓練の実施
- ・県主催の防災訓練をもっと増やす
- ・マニュアル等を用いた地区に合わせた避難訓練の必要があると思う
- ・アンケートを出すなど防災訓練への参加を促す方策をとってほしい
- ・老人ホームや病院等避難訓練ができない人の避難対策はどう考えているのか知りたい

- ・勤務先での避難訓練や夜間も想定しての行動確認が必要である
- ・日中と夜間では地域にいる人が違うので時間帯を分けた訓練が必要である
- ・介護施設や放課後児童デイサービス等の職員は日曜日開催の防災訓練にもっと参加し、各自施設の防災訓練に活用してはどうか
- ・自宅にいる時の訓練のため、高知県民または高知市民全員が参加する「防災デー」をつくり、若い人も参加するような工夫をしてほしい
- ・地域とのコミュニケーションをとるためにも訓練に参加したいと思っているが参加できていない
- ・職場でしか訓練をしたことがないので、自宅で被災した時の準備がまったくできていない
- ・地域で大規模な研修や訓練を実施する（テレビやネットなども利用）とよい
- ・若年層の参加が少ないので、家族全体で参加できるイベント等の中で防災の知識が身に付くものを取り入れる
- ・県や市が防災訓練に力を入れてくれていることを無駄にせず、来たる災害時に対応していきたい
- ・避難訓練が「集合、解散」で終了するのは、避難時の極限状態の中でどうあるべきかという課題を意図的に避けているからではないか。それは地域の間人関係を壊しかねない難しい問題であり、無事避難した人々の心のケアを要する問題でもある。県や市町村はこうした課題に対して知恵を出し、県民をリードしてほしい。
- ・町内会がないため防災訓練や講習の情報がなく避難場所も避難所もわからない。地域での講習等を日曜日に開催してほしい

【備蓄品】

- ・支援物資の確保（水・飲料・菓など）（４）
- ・地震を想定して防災袋や水の備蓄等をしている
- ・避難所の備蓄の保存の仕方を徹底する
- ・簡易トイレの購入費用の補助
- ・防砂グッズを全世帯に配布してほしい
- ・ランドセルに携帯できる大きさの非常食を開発・販売してほしい
- ・支援物資を迅速に届けられるように対策・シミュレーションする
- ・何の備蓄品をどれぐらい持っていたら良いかわからない
- ・避難所の備蓄の推進はもとより、家庭での備蓄も推進する
- ・火災が心配なので消火器の配布等を検討してほしい
- ・スーパーの売り場に防災コーナーをつくり、商品の数に応じて補助金を出す
- ・各戸に水や食品、防災グッズなどを定期的に配布し、防災の必要性を伝える
- ・避難訓練時に非常食や軍手等、避難時に必要な物の支給の拡充
- ・災害後の物資支援は東京優先ではなく平等にしてほしい
- ・緊急避難した時に、何も持っていないのを考えて必要な物をそろえてほしい
- ・孤立して支援物資が届かない時はヘリコプターで運んでほしい
- ・置き場所やいつ起こるかわからない地震のために備蓄するのは経済的にも困難なので、蓄えたものを行政で預かってくれたら助かる
- ・高知県にすみやかに物資の供給ができるよう、国や他都道府県、企業などと連携を強めてほしい

- ・地場産センターや公民館又はホームセンターなどと連携し「最低限又は理想的な非常持出袋」の展示、販売をしてはどうか
- ・地震が起きてからでは意味がない。備蓄や家具・家電の固定などの啓発だけではなく、各戸に非常持出品と備蓄食料を配布すべきである
- ・自主購入→対策へは繋がりにくい現状があるので、家具や電化製品の倒壊防止対策品の支給等が最も効果的だと考える
- ・高知は陸の孤島で県外からの助けや物資の到着は遅いと思うので、水や食料を学校などに日頃から備蓄しておくとうい
- ・公共の建物に備えがどれぐらいあり、どの程度のものを個人が確保しておくべきかを伝えてほしい
- ・備蓄や非常持出袋は万全ではない。スーパーの買い物をポイント制にし、備蓄品や非常持出し品と交換できるサービスがあれば助かる
- ・指定避難場所の建物には前もって備蓄の物を用意し、使用しなかった備蓄は期限前に避難訓練や研修等に使用する
- ・避難する時に必要な物のマニュアルを作成し、各家庭でそれに沿って必要な物を用意する。県や市町村で不足している物等は住民に伝え、県内の企業（個人）に協力してもらえる物等は地震がおこる前から連携体制をとっておく

【津波】

- ・防潮堤、防波堤の整備強化（6）
- ・海辺の避難タワーを増やし、高さを高くする（3）
- ・海拔標示が少ない、見づらい標示が多い（3）
- ・津波で消滅の恐れのある場所の高台移転の仕組みや経済的補助の制度を作る（2）
- ・津波避難タワーの高さは充分とは思えない。タワーを作ればいいというわけではない（2）
- ・高く安全で屋根のある避難タワーをつくってほしい（2）
- ・津波対策は難しい
 - ・津波避難地域の理解周知の徹底化
- ・津波到達の水の高さ等をもっと発信してほしい
- ・避難ビルとなっている建物の耐震チェックをしてほしい
- ・避難タワーに屋根がないので雨の場合などが心配である
- ・津波到達が早い地域なのに避難場所も狭く、堤防の補強等もされていない
- ・種崎の防波堤は役に立つのかと心配している
- ・海の近くの住宅の移住を少しずつでも勧めていってほしい
- ・津波予想地域への新築禁止をしてはどうか
- ・高知県下の津波予想図の学者の意見がまちまちでわからない
- ・避難タワーには鍵があるのか。あるのであれば地震時にすぐに使用できるのか
- ・津波タワーが避難場所とは逆方向にあるので、距離をあけずに建ててほしかった
- ・高齢者だけの家庭や独居の方が高台に移り住めるよう、市営の住宅や賃貸マンションなど津波から身を守れるところへの住宅の建設を望む
- ・低地の蘇野地区は津波の危険があるため、久万川の土砂や雑草の除去で流れをよくすることで津波対策の一つになると思う
- ・須崎市など広域で津波が予想される場所は、避難タワーよりヘリポートの数を増やす

- ・近くの公園などにも津波避難の簡易な建物をつくってはどうか
- ・商業施設の駐車場を避難タワーに活用するなど、一施設に多様な機能を持たせて費用対効果を上げてほしい
- ・海岸の対策よりも、山へ逃げるための大きな道を作ったほうがよい
- ・マンションなどの津波避難ビルは一時的な避難にしかないなので、食料、飲料、衛生用品などが確保された避難施設を各所に建設してほしい
- ・津波避難タワーにお金をかけるよりもっと有意義な方法（防波堤を高くする、水を逃がすためのものを作る、山など海から遠い場所に多くの人を避難させる乗り物を作る、等）があると思う
- ・避難タワーがなく、避難場所の公民館や小学校も低地の海岸近くにあるので避難場所にはならない
- ・津波到着の時間と津波の高さのプレートを各地域、電柱などに広範囲に貼る
- ・避難タワーや高層マンションや病院など高い建物がないところの平野部の住民はどこに逃げたらいいのか
- ・浦戸湾の水門はきちんと閉める事が出来るのか。水門の内側の堤防を壊して歩道を拡張した際にブロック塀のようなものになっているので、水門が閉められなかった時、何の役にも立たない

【地域】

- ・住民共助の仕組みづくり
- ・地域の力が強く働けるよう、対策をとってほしい
- ・地域の見守りは消防団や役所の個別訪問等（電話）が必要だと思う
- ・地域で支え合う組織づくりのため、マニュアルや研修を企画してほしい
- ・安否確認のために隣近所に誰が住んでいるのかわかるようにするとよい
- ・被災地の状況を参考にして地域に合った対策をしていただきたい
- ・学校などを避難所とするだけでなく、各地区にコミュニティーセンターなどを増やしてほしい
- ・消防団員は住んでいる場所が違うので、緊急時にいなかったり避難時の見回りもしない
- ・家族の安否確認をした後は他の方のためにできることを積極的にしたいと考えている
- ・地域住民も一生懸命防災や自助、共助に取り組んでいくことを周知していきたい
- ・近所のことがよくわからないことが多いし、どんな人が住んでいるのかもわからない
- ・地域で団結ということを強調しすぎず、あくまで個人でしっかりと対策させなければならない
- ・自然の力に人間は非力で無力だが、少しでも被害が減らせるように住民も協力していくことが大事である
- ・普段から住民の交流機会を設け、避難させてもらう事も頭に入れ、理解や協力をおしみなくする事が大事である
- ・町内のコミュニケーションと健康促進のために運動器具の備った公園を整備し、その公園で炊き出しができるよう屋根付のかまどベンチを作る

【その他】

- ・行政はよくがんばってくれていると思う（6）
- ・アンケートの設問が長い、多い（2）
- ・伊方原発廃止に向けて県を上げて取り組む
- ・行政におまかせする
- ・火災を防ぐため地震ブレーカーを義務づける
- ・空き家を抱えているので心配である
- ・耐震診断の事業者の信頼性が低い
- ・地域によってヘリポートの数が違う

- ・海の前なので家や塀等の耐震化は意味がない
- ・市の中心部に広場を作ってたくさんつくってほしい
- ・人間はいつかは死ぬので、あまり関心がない
- ・市営住宅の築年数が長く、ブロック住宅でもあり危ない
- ・観光PRよりも地震防災に税金を使うべき
- ・アンケートの回答を参考にしていきたい
- ・病気を抱えていて先の事はその時でないとわからない
- ・地震を予測できる技術を早く発見してほしい
- ・保育所は災害時に保育士が命を守る措置人数でなければならない
- ・市役所の指導を無視して山を開発している人がいる
- ・倒壊家屋の撤去等の執行方法に対する行政の取組がわからない
- ・回答者が仕事で県外に行っているので十分な回答ができない
- ・宛名の本人が記入する意思がないので、家族が回答した
- ・新築にあたっては、山や川の近くはやめたほうがよい
- ・人命大事で必ず起きる地震に備えたまちづくりをしてほしい
- ・地震や津波対策を言う前に、山や海の乱開発をやめないといけない
- ・選挙の名簿からアンケート対象者を抽出するのは個人情報観点からも止めてほしい
- ・建てかえが困難な高齢者に県住・市住の空き部屋を提供し移住してもらおうとよい
- ・自然の力には勝てないので、助かる運命なら助かると思っている
- ・防災、減災、震災後関連死低減対策、震災後復興迅速化政策
- ・他市で受けた防災士の講習を高知県として認めてほしい
- ・日中、家族がバラバラ（職場、保育園など）で過している時に被害に遭うのが一番不安である
- ・現在川床の土砂の撤去等災害復旧に力を入れているので、台風が来ない事を祈っている
- ・市の相談窓口は時間稼ぎの対応をするのではなく、誠意のある対応をしていただきたい
- ・日本全土を堤防で覆う意見は政治家と土建屋の地益誘導としか思えない
- ・アンケートをネットでの回答にすれば資源の節約にもなり、答える側も楽である
- ・若い人が安心して暮らせる高知市になるよう、県や市の対策をお願いしたい
- ・災害時に一番最初に動いてくれる地元の土建業者の活動をもっとアピールすべきである
- ・東北のような地震や津波がきたら自分の身を守るだけでどんな対策も意味がないと思う
- ・市民はそれほど危機感や緊急感を持っていないと思うので、いざという時に迅速な指導や対処ができるよう、様々な場面を想定し、住民を安全へと導いてほしい
- ・指揮所となる庁舎などは、災害に遭わない場所に建設すべき
- ・家具や電化製品の固定のための補助制度があることをアンケートで知ったので問い合わせしてみようと思う
- ・ライフラインが止まると田舎での一人暮らしはリスクが大きく、生き残ったとしても生活再建の手立てが不安材料である
- ・県全体を考えたら、人口が集中している場所、海岸、低い土地への対策に重きを置く事が現実だと思う
- ・耐震工事のための許認可、事務処理がおそい。工事の施工等写真のチェックに時間をかけるとよい
- ・意識調査などに時間やお金を使うのではなく、今までの情報や知識などを使い、ひとりひとりが自分の命を守るための手助けをすべきである

- ・住民が希望しない避難タワーの建設や不安な避難路づくりがされている。行政の取組のチェックが必要である
- ・不十分な行政の取組が「想定外」となり、地域住民のやる気を削いでいる。形ばかりの行政の取組に付き合うほど住民は馬鹿ではない
- ・回答内容から個人が特定される事はないとあるが、表紙の番号によって個人が特定されるのではないか
- ・予算がないので個人の土地を無償で避難場所や避難路に提供しているが、老人子どもには不可能な避難道で、これが行政の防災姿勢である
- ・東日本大震災の津波で流されなかった神社（鎮守の森）があったが、自然の脅威は自然に助けてもらうことも考え方としてはありだと思う
- ・高齢者が山の上まで登れないのに道を作って「それで終り」など、行政を信用できない点が多々見受けられる
- ・防災チームの最終的な窓口は責任逃れしないよう体制を強化してほしい。職員だけでは間に合わない事もあると思うので、住民にも担当者として協力してもらおうとよい
- ・将来を嘱望される若者が学ぶ、高地高専、高知大農学部、土佐中高校を安全な場所に移転させてほしい
- ・被害があった方々の避難場所や精神面など、大変な思いをされている方に対して国はもっと対処すべきだと思う
- ・「人間のする事だから間違いはある」と住民に平気で言うのはやめ、悪質業者の公表等を厳しくしてもらいたい

VIII 自由回答
〔その他〕

問1 ③職業(回答者 120人)

- ・介護職 (9)
- ・団体職員 (6)
- ・年金生活 (2)
- ・教員
- ・講師
- ・障がい者支援員
- ・トリマー
- ・シルバー人材
- ・複数有
- ・理容系
- ・看護師 (8)
- ・保育士 (5)
- ・兼業農家 (2)
- ・個人事業主
- ・飲食業
- ・メンテナンス業
- ・団体理事
- ・農業
- ・サービス業
- ・建設業 (8)
- ・嘱託職員 (3)
- ・非常勤公務員 (2)
- ・給食業務
- ・住宅設備業
- ・新聞配達
- ・塗装業
- ・病院
- ・法人代表
- ・自営業 (7)
- ・不動産賃貸業 (2)
- ・警備員
- ・家事手伝い
- ・障がい者
- ・専従者商店
- ・内職
- ・行政書士
- ・薬剤師

問3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。(回答者 86人)

- ・液状化現象 (15)
- ・地盤沈下 (10)
- ・ブロック塀の倒壊 (7)
- ・法面・擁壁・石垣の崩壊 (3)
- ・孤立 (3)
- ・固定できてない家具がある (2)
- ・屋根の損傷
- ・負傷者の発生
- ・建物が古い
- ・浸水 (13)
- ・河川の氾濫 (10)
- ・ライフライン・交通の寸断 (7)
- ・避難路の崩壊 (3)
- ・土砂崩れ (2)
- ・ダムの決壊 (2)
- ・ペットの被害
- ・大変危険
- ・空き巣被害

問4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうしますか。(回答者 100人)

- ・出口の確保 (23)
- ・火元の確認 (8)
- ・情報収集 (5)
- ・何もできない (4)
- ・様子を見る (4)
- ・ブレーカーを落とす (3)
- ・わからない (2)
- ・安全な避難経路・場所の想定
- ・居住スペースは安全
- ・倒れそうな物を先に倒す、コンセントを抜く
- ・大きな柱の横に
- ・避難する (16)
- ・ガスの元栓を閉める (6)
- ・非常持ち出し袋等の用意 (4)
- ・安全な部屋に移動 (4)
- ・身構える (3)
- ・貴重品の準備 (3)
- ・盲目の老犬を助ける
- ・ヘルメット着用
- ・会社に自動参集
- ・友人に連絡
- ・屋外なら頭を守る。車を路肩に寄せる

- ・患者の安全確保
- ・揺れが落ち着いたら座布団を頭に乘せて外に出る
- ・昼と夜中で身の安全方法をかえる

問5 普段、情報をよく収集するメディアはなんですか。(回答者 7人)

- ・防災無線 (3)
- ・見ない
- ・携帯電話 (2)

問6 高知県では、様々な手段で南海トラフ地震対策の啓発を行っています。

これまで、ご覧になったり、お聞きになったりしたことがあるものはどれですか。(回答者 43人)

- ・職場での研修 (7)
- ・地域の集まり (5)
- ・人づて (3)
- ・町内会の広報 (2)
- ・消防
- ・NHKのWEBサイト
- ・講演会
- ・県制作のDVD
- ・どれも見たり聞いたりしていない (6)
- ・市町村の広報 (4)
- ・インターネット (3)
- ・学校 (2)
- ・新聞
- ・スマートフォン
- ・会社のBCP策定業務

問7 啓発テレビ番組、テレビCMを魅力的で分かりやすくするには、どうすれば良いと思いますか。

(回答者 79人)

- ・実際の被害映像・体験談を伝える (11)
- ・頻度を増やす (6)
- ・わかりやすい用語を使用する (6)
- ・危機感を高める表現を行う (4)
- ・見ない (2)
- ・地域の活動を紹介する (2)
- ・マナーにならないよう定期的に変更 (2)
- ・啓発は実際の災害の役に立たない (2)
- ・ドキュメント形式でつくる
- ・ドラマを作る
- ・地域での講演などのお知らせ
- ・知事の出演
- ・週刊誌
- ・子供に教え、大人に話しをさす。子供の話は聞くから
- ・具体的な対策方法を説明する (7)
- ・シミュレーションCGを使う (6)
- ・テレビをよくみる時間帯に流す (4)
- ・要点を絞る (3)
- ・見る側の問題 (2)
- ・東日本大震災を忘れないようにする (2)
- ・地域ごとに内容を変える (2)
- ・頻度が多すぎると狼少年になる (2)
- ・人気アニメでつくる
- ・合い言葉を作る (キャッチコピー的な)
- ・子供向けの番組の間にCMを流す
- ・池上あきらさんに説明してもらう
- ・4の必要はないと思う

問8 南海トラフ地震対策の広報活動を充実させるために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。(回答者 70人)

- ・危機感を高める表現を行う (9)
- ・授業・社員教育で取り組む (6)
- ・市町村別の取り組みの紹介 (4)
- ・地形に合せた取り組みの紹介 (4)
- ・人が集まる場所での啓発 (3)
- ・CGなどのわかりやすい映像
- ・県を超えた広域的な取り組み
- ・若い人に向けた啓発
- ・チラシ
- ・情報をインターネットではやめてほしい
- ・地元紙の活用
- ・地域おこしと関連づける
- ・毎日見る物に災害対策のプチ情報
- ・いくら県が政策を出しても、現実の被害を防げない
- ・地震対策は必要だが、広報活動が必要だとは思わない。その分のお金を対策費に回すべき
- ・超や巨大を強調しすぎると、特に何をやっても意味はない
- ・県民のために県はこうすると。県が取り組んでも県のみで終わらないように
- ・情報が伝わってこない
- ・実際の被害映像・体験談を伝える (6)
- ・地域別の取り組みの紹介 (5)
- ・地震発生時の対処方法 (4)
- ・メディアの活用 (4)
- ・インターネットの活用 (2)
- ・安価な防災グッズの販売情報
- ・行政・地域・学校の連携事業の推進
- ・日々取り組みやすい方法の啓発
- ・地域の集まりの活用
- ・災害用のフリーペーパーを毎月くばる
- ・他県での災害ニュースの際集中的に報道
- ・曲に合わせて注意事項を伝える
- ・田舎ほど不便、何に対しても

問10 問9で「1 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。

あなたのお宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。(回答者 40人)

- ・家が海に近い (6)
- ・仕事の関係で知った (3)
- ・人に聞いた (2)
- ・インターネットで知った (2)
- ・ラジオで知った
- ・学習会で知った
- ・道路標識で知った
- ・予想
- ・県に電話した
- ・詳しくは知らない (5)
- ・テレビで知った (3)
- ・研修会で知った (2)
- ・何で見たか忘れた
- ・学校で習った
- ・町内会の話で知った
- ・子供の保育園で聞いた
- ・損害保険会社からの情報
- ・過去の南海トラフ地震経験者の話で知った

問12 問11で「3 津波警報が出たら」～「7 避難しない」と回答した人におたずねします。

すぐに避難しない理由はなんですか。(回答者 14人)

- ・ペットがいるから (3)
- ・浸水区域外に近いから (2)
- ・自宅が安全だから (2)
- ・その時になって見ないとわからない

- ・店舗兼住宅のため
- ・残りの人生を考えて
- ・避難場所に皆が押し寄せてもはたして皆が入れるかどうか不安
- ・救助活動するため
- ・自宅は浸水しない所にあるから

問 14 問 13 で「1 確認している」と回答した人におたずねします。あなたはどこに避難しますか。
(回答者 24 人)

- ・近くの高台 (4)
- ・津波避難ビル・マンション (4)
- ・ひたすら北
- ・高知城
- ・外出中だとどこに逃げたらいいかわからない
- ・避難タワー (4)
- ・自宅上階・屋上 (2)
- ・職場、事情があって行かなくてはならない
- ・高速道路

問 15 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。(回答者 91 人)

- ・避難経路に危険な橋がある (11)
- ・移動が困難 (6)
- ・配慮が必要な家族がいる (5)
- ・ペット (4)
- ・建物の倒壊 (3)
- ・避難場所が遠い (2)
- ・避難場所が施錠されている (2)
- ・電柱の倒壊 (2)
- ・自宅以外で地震が起きたときが不安 (2)
- ・家から外に出られるのか不安
- ・想像がつかない
- ・近くの避難ビルの入口が開いているから
- ・長期浸水地域である
- ・1~6に特に不安はなくても考えられない事態は起こりうる
- ・その時の道路の状態が分からないので、いくつかのルートは確認しておかなければと思う
- ・交通量の多い片側2車線を渡る
- ・マンション等の高層階に住んでいるため避難しない
- ・子供だけの時間に、自宅から子供だけで避難できるか不安
- ・自宅から一番近い避難ビルのマンションに立ち入ったことがない
- ・避難所に人が多くて入れない (10)
- ・避難場所が危険 (6)
- ・避難中に巻き込まれる (5)
- ・夜間・悪天候での避難 (3)
- ・渋滞 (2)
- ・土砂崩れ (2)
- ・道が悪い (2)
- ・知らない (2)
- ・落ち着いて移動する自信がない (2)
- ・山が近いので山
- ・屋根がない
- ・避難場所がすぐ近く

問 20 問 19 で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
備蓄していないのはどのような理由からですか。(回答者 129 人)

- ・必要性は感じているが、実行できていない (28)
- ・賞味期限が切れてそのまま (12)
- ・備蓄する意識がない (12)
- ・これから備蓄する (11)

- ・自給自足できる（6）
- ・水だけ備蓄している（5）
- ・普段の買い置きがある（5）
- ・避難所に備蓄がある（4）
- ・持ち出す時間がない（2）
- ・面倒だから（2）
- ・お金がない
- ・災害時、家にいるとは限らない
- ・やはり軽く考えてるのか。ガステーブルを買いました
- ・備蓄していたが賞味期限前に食べたら味がおかしいと感じ、備蓄するのを止めた
- ・2、3日食べなくても死にはしないと思う
- ・津波が予想されるため（6）
- ・方法がわからない（5）
- ・南海トラフ地震はしばらく来ない（4）
- ・特に理由はない（3）
- ・農家だから（2）
- ・会社で備蓄している
- ・外出できない
- ・自営業で食品を販売しているため

問22 問21で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。

備蓄していないのはどのような理由からですか。（回答者 245人）

- ・井戸、地下水、山水を使う（80）
- ・必要性は感じているが、実行できていない（25）
- ・危機感がない（9）
- ・津波被害・建物の倒壊が予想されるため（8）
- ・考えていない（5）
- ・準備ができていない（4）
- ・避難所に備蓄がある（4）
- ・お茶は置いてある（2）
- ・災害時、家にいるとは限らない（2）
- ・会社で備蓄している
- ・自衛隊が水を持ってくると思うから
- ・近所で水を分けてもらえる約束をしている
- ・水道水は地区の水道タンクより供給されており断水もないと考えている
- ・空のペットボトルがあるので、すぐに入れる
- ・賞味期限があるから（31）
- ・これから備蓄する（13）
- ・備蓄量が足りていない（8）
- ・避難する際に荷物になる（8）
- ・特に理由はない（4）
- ・南海トラフ地震はしばらく来ない（4）
- ・忘れている（2）
- ・水を買う習慣がない（2）
- ・水タンクがある（2）
- ・屋根に太陽光温水器をのせている
- ・買物に行けない
- ・2、3日待つことできる

問23 南海トラフ地震発生時には、下水道が被災するため、トイレが使えなくなることが想定されます。

あなたは南海トラフ地震で自宅のトイレが使えなくなったら、どのように対応しますか。

（回答者 67人）

- ・畑に簡易トイレを作る（8）
- ・簡易トイレを作る（5）
- ・汲み取り式トイレがある・残っている（5）
- ・風呂の水を使う（4）
- ・携帯トイレがある（3）
- ・水を備蓄する（2）
- ・川の水を使う（7）
- ・敷地内に簡易トイレを作る（5）
- ・野外でする（4）
- ・浄化槽に直接（3）
- ・井戸水を使う（2）
- ・その時に考える（2）

- ・水タンクがある（2）
- ・避難場所に備蓄している
- ・わからない
- ・簡単な簡易トイレの情報発信を多くしてもらい準備を行う
- ・自宅が使えない時は、避難所も使えない場合が大である（下水道は同じである）
- ・簡易トイレを用意しようと思う
- ・それを一番困っている

問 25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。

（回答者 115 人）

- ・何もしていない（48）
- ・家具の移動（4）
- ・ヘルメット（3）
- ・発電機（2）
- ・アマチュア無線
- ・携帯
- ・わからない
- ・避難手続を紙に書き、その手順に従って避難
- ・太陽光充電、EV 自動車所有
- ・小銭の用意、使い捨ての下着の用意
- ・押し入れの中に靴を入れている
- ・津波避難場所の確認
- ・船設置（屋上に）
- ・薬の持出が出来るように準備
- ・簡易トイレを準備、高さのある食器棚を低くした
- ・食器棚が地震時、開かない構造になっている
- ・家具の転倒防止（12）
- ・キャンプ用品（3）
- ・水の備蓄（3）
- ・これから準備（2）
- ・懐中電灯
- ・カセットコンロ
- ・一部家具の困難
- ・大きななべやおくどまきを用意
- ・宅地内に池がある
- ・山林なのでマキカマド
- ・水や食料の備蓄
- ・耐震工事を考えている
- ・避難所に備蓄
- ・車の中に日常で使う物を少しおいている

問 27 問 26 で「2 服用しており、すぐに持ち出せる」、「3 服用しているが、すぐには持ち出せない」と回答した人におたずねします。あなたが現在服用しているお薬を避難所等で確認できる手段はありますか。（回答者 37 人）

- ・薬と一緒に手帳を保管している（6）
- ・非常持ち出し袋等に薬剤情報と薬を入れている（4）
- ・避難時には持ち出したい（3）
- ・覚えている（2）
- ・これから3にする（2）
- ・手帳に記録（2）
- ・庭の物置に10日分置いてある
- ・家が壊れる事を予想しているので、薬の用意、方法どうやって守るか分からない
- ・必ず服用しなければならない物ではないので、服用しなくても問題はない
- ・お薬手帳はあるが、常に持ち歩いていない（5）
- ・薬の予備を持ち歩いている（2）
- ・すぐに持ち出せるところに置いている（2）
- ・病名は分かっている（2）
- ・台所にまとめて置いている
- ・手段なし

問33 問32で「2 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。固定していない家具や家電などとは何ですか。（回答者 35人）

- ・仏壇（8）
- ・下駄箱（3）
- ・クーラー
- ・テレビだけ固定している
- ・パソコン
- ・机
- ・靴箱
- ・大型テレビボード
- ・スピーカー、自転車スタンド、机、テーブル、イス、ソファ、植物
- ・テレビ1台は固定、2台はしていない
- ・出来るだけタンスピアノは一部屋に置いている
- ・全て（5）
- ・なし（2）
- ・スチール製の棚
- ・冷蔵庫だけ固定している
- ・オーディオ
- ・鏡台
- ・借家
- ・勉強机

問34 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。（回答者 186人）

- ・必要性は感じているが実行できていない（40）
- ・建物の強度が低く固定できない（12）
- ・自分一人ではできない（7）
- ・家が古い（6）
- ・背の低い家具を使用（6）
- ・見栄えが悪い（4）
- ・配置換えするから（4）
- ・固定具を買っているがまだ取付けていない（3）
- ・引っ越したばかり（2）
- ・面倒（2）
- ・家族が消極的（2）
- ・配置替えをしたばかり
- ・新築予定
- ・天井が高い
- ・家具が作りつけ
- ・固定具が高い
- ・固定するために定位置を定めたいが定まらない
- ・寝ている時、起きてる時
- ・衣類、食器棚は、中身が飛び出る
- ・避難経路に固定の必要なものがない
- ・これからする（18）
- ・倒れても影響が少ない（9）
- ・部屋に置いてない（7）
- ・一部は固定した（6）
- ・わからない（5）
- ・何となく（4）
- ・危機感が不足している（3）
- ・良い固定具がない（3）
- ・理由はない（2）
- ・まだしてない（2）
- ・掃除が不便（2）
- ・耐震工事後に行う予定
- ・引っ越しする予定
- ・意識していなかった
- ・津波に飲まれる
- ・免震建築の為どこまで揺れるか
- ・好みの置き物が見られなくなる
- ・寝室は特に気をつけています
- ・運にかける

問 36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。

(回答者 72 人)

- ・メディアやチラシ等でPRする(7)
- ・地域で説明会を行い周知を図る(5)
- ・高齢者等宅へは専門家を派遣するなど配慮する(4)
- ・取り付け金具の無料配布(3)
- ・大家に固定を勧めるよう促す(2)
- ・見た目がいい固定の方法を紹介(2)
- ・わからない(2)
- ・食器類を入れないようにしてもらう
- ・費用を周知する
- ・条例を制定し、強制的に配布・指導を行う
- ・工賃等の補助対象を登録業者だけでなく木工家具製造業者などにも拡大する
- ・固定が有効な方法であるとの実証はされていない
- ・ホームセンター等で県負担で割り引きする
- ・金銭面の費用は個人負担で良い
- ・専用の道具以外で対策になる方法を紹介
- ・協力者が必要
- ・家具や家電を買った際に固定してもらう
- ・イベントでの説明、相談
- ・補助制度を利用させてもらい満足している
- ・問35を周知すべき
- ・メディアで固定方法や費用をわかりやすく説明する
- ・自主防災組織のメンバーが固定方法を指導する
- ・借家の場合固定による損傷は退居時の補償の対象にならない制度が必要
- ・個人の財産なので啓発活動までにとどめるべきだと思う
- ・個人の意識にまかせる(7)
- ・各家庭を回って指導する(4)
- ・動機づけのための取組(3)
- ・業者、専門家の紹介(2)
- ・全戸に均等に補助をする(2)
- ・費用を出すので固定してほしい
- ・固定道具の金額を安くする
- ・身近なスーパーで材料を販売する
- ・耐震化と同時に固定する
- ・危険な物だけ固定してもらう
- ・安価で効果の高いものを支給する
- ・大きな揺れだと固定しても効果がない
- ・たらい回しで責任逃れをしない
- ・簡易なジェルパッドの配布
- ・固定家具付きの住居を開発する
- ・悪質な業者が多い

問 37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(回答者 28 人)

- ・隣接する家にブロック塀がある(9)
- ・今は取り壊していない(3)
- ・市営住宅
- ・自宅内にあるので安全
- ・家の基礎部分に石を積んでいる
- ・山なのでヨウ塀がある
- ・二階がガラス張りの喫茶店
- ・家の裏側が車庫であり、くずれる可能性がある
- ・低いブロック塀がある(3)
- ・コンクリートの塀(2)
- ・大きな木がある
- ・マンション
- ・フェンスがある
- ・50cm未満なので倒壊被害は無い

問 39 問 38 で「3 点検していない」と回答した人におたずねします。

安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(回答者 67 人)

- ・道路に面していない、人が通らない場所 (15)
- ・高さが低いため (13)
- ・隣との共有のため (4)
- ・となりが畑や田なので (3)
- ・年数が経っていないので安全だと思っている (3)
- ・建て替えたほうがよいから (2)
- ・多分くずれると思うから
- ・3 年前に再改修した
- ・塀と道の間は用水路になっているから
- ・塀をつくる時に鉄筋を割合に入れていると感じたので
- ・点検を問い合わせ中 (5)
- ・隣家との境界線のため (4)
- ・認識不足だった (3)
- ・親が管理しているから (2)
- ・近隣の協力が得られない
- ・特に理由はない
- ・村の所有物のため

問 42 問 41 で「1 知っている」、「3 既に利用した (利用中を含む)」と回答した人におたずねします。どのようにして、この補助金制度を知りましたか。(回答者 16 人)

- ・調査票に同封されたチラシ (2)
- ・工夫をさせて頂いている
- ・町内防災訓練
- ・町の防災無線
- ・人づて
- ・自主防災組織、講演会等で
- ・市町村役場のホームページ、インターネット (2)
- ・仕事関係
- ・何となく
- ・地域の回覧板
- ・市職員
- ・最近の災害で知った

問 43 今後、ブロック塀や石塀、門柱などの倒壊防止を促進するために、県や市町村は、何をすべきだと思いますか。(回答者 76 人)

- ・現地調査をして危険なものを明らかにし指導する (13)
- ・家主に話をしてほしい (8)
- ・町内会を通じて点検整備を促す (3)
- ・新築する時に具体的に伝える (2)
- ・安全のためなので補助は必要だと思う (2)
- ・補助制度は均等にすべき (2)
- ・通学路を点検し、学校で危険性について教える (2)
- ・該当宅へ認知案内だけではなく行動に移せるような提案をする (2)
- ・避難所周辺の道路全てを点検する
- ・わからない
- ・耐震のパンフレット等に掲載する
- ・広報活動
- ・県、市、町で役割分担する
- ・テレビなどメディアで啓発する (3)
- ・空き家の塀の対策をしてほしい (2)
- ・今のところ危険はないと思っている (2)
- ・家と家との間のブロックを点検する
- ・イラスト入りで短い文のチラシをつくる
- ・個々が考え、実行するように啓発していく
- ・全ての倒壊防止は無理だと思う
- ・特別危険な物は強制執行する

- ・行政はあてにしていない
- ・倒壊防止の前に道路を直してほしい
- ・どこが危険かがわかるようにする
- ・ブロック塀が倒れても家に被害は無い
- ・福祉センターや学校単位でチラシを配布する
- ・問36と同じでテレビで企画してほしい
- ・市町村委託の専門家が巡回調査し、改善措置する
- ・危険と思われるブロック塀はパンフレットを配布
- ・塀の長さ、高さに応じて補助費用を増やしてほしい
- ・カタカナや英語が混じった文書は理解できない
- ・個人の責任において行うべきだが、住民の民意に基づき改善をしていくべき
- ・通学路にあるブロック塀の住宅を訪問し倒壊防止を促進してほしい
- ・チラシを配るだけでなく説明を加えたら決断しやすいと思う
- ・あるものを取り除くことは難しいので、予防することからしたらいいと思う
- ・自宅だけでなく近隣のことも相談窓口がほしい
- ・家全体が古いのでどうしようもない
- ・道路沿等は直ぐ対処すべきである
- ・主としてその場所は通らない所である
- ・自分は大工である

問 47 問 46 で「3 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」、「4 検討中」と回答した人におたずねします。耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(回答者 7 人)

- ・工事の音や家の状態が変わることで、高齢で認知症の親の症状が悪化するから
- ・耐震率0.95で1階建てだから
- ・化学物質過敏症の家族がいて改修できない

問 48 問 45 で「3 診断を受けたことはない」と回答した人におたずねします。耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。(回答者 72 人)

- ・借家だから (19)
- ・引っ越しの予定があるから (3)
- ・市営住宅だから (2)
- ・リフォームしたから (2)
- ・住宅密集地なので隣近所もしないと意味がない (2)
- ・年金生活で余裕がない
- ・自分が建築大工である
- ・敷地内に新しい棟があるため
- ・3. 1 1 のあと補強をした
- ・昭和55年建築でリフォームもしている
- ・自分で診断できるから
- ・家族の意見が一致しない
- ・既に耐震化している
- ・災害意識が薄く単純に知らなかった
- ・築年数が長いので診断するまでもない (4)
- ・お金がない (2)
- ・自分の名義ではない、親の家だから (2)
- ・自分のあとに住む者がいないから (2)
- ・地盤が沈下する地区だから
- ・生きてるうちは大地震がこない事を祈っている
- ・高齢で寿命が短いから
- ・自宅で被災するとは限らないので
- ・永住するかどうか未確定だから
- ・わかっているがまだできていない
- ・今は考えていない
- ・耐震改修しても地盤の問題があるから
- ・自分の家ではなく売却する予定だから

- ・業者が信じられないから
- ・新築だから
- ・耐震化をすると使いにくくなると聞いているから
- ・明治時代の家なのでたてゆれの場合は影響が少ない
- ・鉄骨車庫や地下物置があり改修ですみそうだから
- ・以前に依頼したが、構造的に対象外と言われ、不親切で問い合わせ気もなくなった
- ・耐震をしても半壊と見なされると保険や補助がおりないと聞いており、家を建て替えるお金はないから

問 50 問 49 で「1 知っている」、「3 すでに利用した(利用中を含む)」と回答した人におたずねします。
 どのようにしてこの補助制度を知りましたか。(回答者 7人)

- ・勤めていた工務店
- ・忘れた
- ・区長さん
- ・業者さん
- ・インターネット

問 53 今後、耐震化を促進するために、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。(回答者 33人)

- ・わからない(4)
- ・耐震の関係で新築する場合も補助を出す(2)
- ・耐震住宅の提供
- ・お金がかかることはよくない
- ・3、4の選択肢は詐欺に繋がりそう
- ・補助金制度内容の全県統一
- ・選択肢7に掛かるかどうかわからない
- ・建替
- ・文書が難しくよく解からない
- ・市営住宅の耐震化
- ・工務店に相談するから特にない
- ・耐震化をせず倒れたら新しく建てる
- ・上記の選択肢すべてに力を入れるべき
- ・行政手続きの簡素化
- ・障害者が安心して避難できる体制づくり
- ・ネットによる手続き、申請や具体例の紹介
- ・通学路の危険な空き家を撤去してほしい
- ・小さな平屋の家を建てたい
- ・老後の事を考えると簡単に改修に金は使えない
- ・耐震化の有効性がないという現状を鑑みるべき
- ・平成12年6月以降の木造住宅の耐震不安への対応
- ・行政は親身になって斡旋しているようには思わない
- ・障害があるのでどうしてよいかわからない
- ・個人宅に対して行政が何かするのは抵抗がある
- ・県から市町村へ災害訓練の啓発及び強制を繰り返し、住民の防災意識の向上を図る
- ・家にシェルターを用意したいが恐怖も感じるので何か良い方法を知りたい
- ・補助制度は現役世代への負担になるので、戸別に訪問して最低限度は確保できるような状態にしてはどうか

問 57 問 56 で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。

感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。(回答者 85 人)

- ・借家だから (21)
- ・あまり気にしていない (6)
- ・設置できない構造だと思う (4)
- ・特に理由はない (2)
- ・検討中 (2)
- ・わからない
- ・医院の為器機が停止すると困るから
- ・夜にブレーカーが落ちると不便だから
- ・家が古すぎるから
- ・電気代がかかるから
- ・電器店にことわられた
- ・耐震化の時に設置する
- ・メインの漏電ブレーカーで切るようにしている
- ・建築当時電気配線業者の説明もなく知らなかった
- ・ブレーカーの位置が家具と同じ高さなので設置出来ない
- ・簡易のボールが落ちブレーカーが切れるタイプを取り付けている
- ・電気が復旧時に必ず通電で火災が発生するのであれば、全ての家を感震ブレーカーに替える必要がある
- ・知っていたがまだ設置できていない (8)
- ・市で設置してほしい (4)
- ・最近知った、知らなかった (3)
- ・設置の順番を待っている (2)
- ・まだ地震はこないと思っているから (2)
- ・行政の促進の仕方が弱い
- ・5 年前にブレーカーを全て交換したから
- ・器具に付いている
- ・電気工事店が感電ブレーカーの有無を伝える
- ・付けていると勘違いしていた
- ・美観が悪くなる
- ・目にとまるところに売ってないので買い忘れる

問 58 あなたの自宅が壊れて、長期間帰宅できなくなってしまった場合、どこで避難生活を送りますか。

(回答者 81 人)

- ・その時に考える (10)
- ・実家 (9)
- ・わからない (5)
- ・子どもや親族の家 (4)
- ・ホテル等 (2)
- ・県外
- ・野原
- ・仮設住宅
- ・原則自宅を出たくない
- ・山
- ・避難所の運営側なので自分の避難生活のイメージができていない
- ・倉庫、ビニールハウス (9)
- ・別宅 (8)
- ・考えていない (5)
- ・職場 (3)
- ・廃材等で小屋を建てる (2)
- ・倉庫
- ・住宅の倒壊していない部分
- ・マンション、アパート等の部屋を借りる
- ・グループホームの空いている部屋
- ・子どもは県外、大人は県内

問 59 問 58 で「4 自家用車の中（車中泊）」、「5 テント（野宿）」と回答した人におたずねします。
自家用車の中やテントで避難生活を送る主な理由は何ですか。（回答者 25 人）

- ・避難所生活は大きなストレスがかかる（4）
- ・自己所有の空き地があるから（2）
- ・楽しみを少しでも持ちたいから
- ・避難所がないから
- ・親戚の家も倒壊していると思う
- ・家族と近くにいたい
- ・地震に備えてサバイバルキャンプをしている
- ・避難所は感染症や精神的な健康が心配
- ・出来る事は自分でして人に迷惑をかけないようにしたい
- ・避難所は家族単位で入れるようにするべき
- ・避難所が危険になったら行き場がなくなるので
- ・避難所に対する行政の考え方が甘く、大震災の経験が活かされていない
- ・国は災害弱者が避難によって命が奪われないように対策を整える事が必要であり国民は出来るように国に求めていく事が必要
- ・自宅が心配（2）
- ・山崩れや浸水で避難所に行けないから（2）
- ・避難所が遠いから
- ・慣れているから
- ・車中泊可能なワンBOXカーだから
- ・ペットと庭で過ごす用意ができています

問 60 あなたが避難所生活を送ることを考えた時、特にどのようなことが不安ですか。（回答者 25 人）

- ・寒さや暑さ（5）
- ・衛生面（3）
- ・自分がハッスルしすぎそうなこと
- ・薬
- ・考えて不安になること
- ・障害があること
- ・元の生活に戻れるのか心配
- ・県外からの支援はほぼ望めないなので、そのための準備が万全かどうかということ
- ・犯罪、性犯罪（3）
- ・家族が高齢であること（2）
- ・今後の住まい
- ・空にしている自宅
- ・死の不安
- ・避難所の粗末な設備と体制
- ・避難所生活を考えてない

問 64 自主防災組織は、これからこういった活動に取り組んでいけばいいと思いますか。（回答者 43 人）

- ・住民の防災意識の向上を図る（4）
- ・避難所の運営の訓練（2）
- ・避難場所までの道順の周知を図る
- ・日頃の近所付き合い等が大切だと思う
- ・復旧への協力体制の確保
- ・要配慮者の避難方法
- ・一次救急の指導
- ・わからない
- ・町内の防災担当者の研修と連携を図る
- ・地域住民のコミュニケーションを図る（3）
- ・自給自足
- ・町内会さえない地区を調べてほしい
- ・備蓄品の支給
- ・今まで通りが良い
- ・市県への情報の流れの確立
- ・高齢になると訓練に参加できない場合がある
- ・避難所が人口に比べて手狭であり心配している
- ・仕事が忙しくて考える時間がない

- ・インターネットでの PR
- ・組織そのものが何をしているのかよく知らない
- ・協力はするつもりだが、「てんでんこ」だと思う
- ・公民館をフルに活用し炊き出しなどの実践を行う
- ・高齢者が多いため災害時に自主防災活動が可能かどうか不安
- ・地域は出来ていると思うので、資料等を配布する
- ・地域に密着した訓練や市民の事を考えた訓練をしてほしい
- ・避難後に炊き出しの準備ができるとは思えない。現実と向き合った訓練をすべきである
- ・地震や災害の危険性を繰り返し発信し、わかりやすい検索方法にしてほしい
- ・地域の情報連絡も集まる組織もないので、活動に参加すらできない

問 66 消防団に対し、どのようなイメージを持っていますか。(回答者 68 人)

- ・何の活動をしているのか知らない (11)
- ・飲み会が多い (8)
- ・関心がない (3)
- ・仕事をしている人は活動できない (3)
- ・住んでいる地域では消防団の活動はしていない (3)
- ・以前は参加していた (2)
- ・退団したが、声がかかれば協力する
- ・面倒くさい
- ・気遣いができない団員が多い
- ・参加の仕方がわからない
- ・年齢を考えると参加したくない
- ・腹黒い集まり
- ・親戚の者が参加している
- ・若い人が少ないので存続が心配
- ・協力金が何に使われているのかわからない
- ・男性の仕事
- ・態度がえらそうな人が多い
- ・地域の見回り活動を見たことがある
- ・夜中の火災時、無駄にやかましい
- ・火災に対しての意識は高い
- ・肝心な時には活動している
- ・いいイメージがない
- ・知識がなさそうで不安
- ・農家の方に負担がかかっている
- ・火災の消火活動
- ・上記 6 の回答
- ・消防団の身分、防災活動の範囲がわからない
- ・年齢、体力、地域への貢献の気力が低下している
- ・発災時には自社等の防災復旧活動にあたるので団員が不足すると思う
- ・今どき消防団があることに驚く。高齢化しているのではないか
- ・亡くなった父が入団していたのである程度知っている

問 67 どうすれば消防団に興味を持ってもらえると思いますか。(回答者 101 人)

- ・わからない (18)
- ・報酬を出す、上げる (14)
- ・活動の状況や内容の周知を図る (5)
- ・入りたいと思える消防団にしていく必要がある (4)
- ・消防年金や地方税免除など優遇措置を取り入れる (3)
- ・仕事との両立は無理 (2)
- ・関心がない (2)
- ・消防団員の必要性をもっとアピールしていく事が重要 (2)
- ・会社員等が出動しやすいように経営側の理解を促す取組をすべき (2)

- ・団員が地域活動等に積極的に参加し、周知することが大事（２）
- ・女性や年齢に応じてできる内容をつくる
- ・若い人を集めて説明会をする
- ・会社で説明会を行う
- ・何らかのメリットが必要
- ・飲み会をやめる
- ・年齢制限はあるのか
- ・クンペル高知の会報誌への掲載
- ・消防署と消防団の違いがわからない世代が増えている
- ・異性との出会いの場を増やすと良いかもしれない
- ・大災害時には消防吏員数が絶対的に不足するのであてにできない
- ・ボランティア状態では活動してくれる人は少ない
- ・消防団に頼りすぎ、消防署をもっと充実させる
- ・飲み会を批判されるが、そういうメリットがないと誰も参加しないと思う
- ・町内会活動や青年団活動から発展して組織化できるしくみづくり
- ・負担の大きさに対して、行政からの資金・支援がない
- ・消防団の人間性、コミュニケーション能力を上げる
- ・自国の防衛、自分の地域は自分で守るという小学校からの教育が必要
- ・消防団活動の体験ができる機会をもうけ、身近に感じてもらう
- ・消防団の名前を変更して防災に特化した活動にたずさわる活動をアピールする
- ・県民のルールを決めたり高知家の教訓などと名打ってテレビ番組をつくってアピールする
- ・地域ごとで募集を行う元気な若者の多い企業に協力してもらうなど工夫が必要
- ・元気な若者の多い企業に協力してもらうなど工夫が必要
- ・災害が多いため、不安を感じて入団する事を躊躇する
- ・ボランティアで行う準消防団をつくってはどうか
- ・女性が入りやすい環境整備と入団後の役割をつくる
- ・消防団の人が学校で出前講座をする
- ・行政が熱意を持って対処してほしい
- ・理知的なイメージも必要
- ・現状でよいと思う
- ・参加しやすい時間に訓練などを行う
- ・制服の支給をする
- ・ハローワークで募集し周知を図る

問 69 問 68 で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。

具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(回答者 10 人)

- ・起震車の体験（３）
- ・職場での訓練
- ・講演会
- ・集合して即解散が慣例となっている
- ・災害発生時に安否確認のため班ごとに点呼をとる訓練
- ・防災グッズ、マニュアルの紹介
- ・上級救命講習
- ・救急・救命訓練、非常食の試食

問 70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。

(回答者 61 人)

- ・わからない (10)
- ・年長的に体力がない (3)
- ・特に考えていない (3)
- ・防災意識を高めることが必要 (3)
- ・マンネリ化しないように多様な内容を取り入れる (3)
- ・参加するとポイントや非常持出品や食料などがもらえる (3)
- ・訓練の必要性を伝える (2)
- ・参加を義務づける (2)
- ・隣近所のつながりづくりを進める (2)
- ・参加したくない、参加する気がない (2)
- ・小学校からの教育、訓練、意識付けを強化する (2)
- ・イベント化し、訓練後に炊き出しなどを楽しい内容にする (2)
- ・足が不自由だから参加できない
- ・町内会に入っていない人も参加できる取組をする
- ・職場全体に訓練の通知を行う
- ・世帯が少ないので何もできない
- ・何をどうしているのかを知らない
- ・真夏や真冬を避ける
- ・農作業と重なるので参加できない
- ・健康を害するリスクを下げる
- ・恐怖を煽る
- ・子や孫からの声かけ
- ・訓練の情報の知らせがない
- ・参加しない人は何を言っても来ないと思う
- ・高齢者が参加しやすい時間帯や場所を考慮してほしい
- ・参加出来なくても、内容がわかる看板を設置する
- ・防災と言っても、防災マップ以上だと防ぐ事はできない
- ・平常時から活用できる汎用性の高い情報を提供する
- ・訓練の時間帯を多くすれば多職種の人が参加できる
- ・介護施設や病院等は各施設でも折々に実施してもらおう
- ・夏休み親子教室など、家族で参加して学べるプログラムにする
- ・訓練前には周知を図り、実施後は、実施状況や課題、感想などをまとめたものを各家庭に配布する

問 71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(回答者 45 人)

- ・わからない (11)
- ・地域ごとの住人の把握 (2)
- ・近隣同士で助け合いの心を培うことが必要である (2)
- ・組織リーダーの若返り
- ・ビビりすぎない
- ・町内会に入っていない人への支援
- ・継続性
- ・自分の身は自分で守ること
- ・行政との連携を図る
- ・個人の防災意識の向上
- ・災害に強いインフラ整備
- ・関心がない
- ・被害者の講演会を開く
- ・SNS 等インターネットを通じた広報活動の充実
- ・小学校の参観日での訓練や炊き出しに参加するのが難しい
- ・ペットを連れてくる人の対応の仕方がわからない
- ・切迫した危機意識を持たないと何も変わらない

- ・借家なので町内会等の動きがわからないが、会費だけは払わされる
- ・人気タレントや有名スポーツ選手とのコラボやイベントを開催する
- ・結局は津波で流されるので、やりようがないと思う
- ・被災した時の市町村等との連絡網を明確にする
- ・普段は参加できていなくとも、いざとなれば協力しあえると思う
- ・地域や近所との関係を密にし、単純化された仕組みをつくる
- ・近隣同士で助け合いグループを組織して、日常的交流を活性する
- ・上記10ができるよう、運動器具の備った公園をつくってほしい
- ・緊急時連携強化、生命に対する絶対必要物品の（水、食品、薬）早急な配布、ルートについての強化
- ・防災士資格取得の費用が高い。取得しても参加がなく資格取得が目的になっている

IX 調査票
〔単純集計結果〕

回答者について

問1 あなたご自身のことをお伺いします。あてはまる番号に○をつけてください。

①性別

区 分	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 男性	856	45.1%	47.2%
2. 女性	1,026	54.1%	52.6%
3. その他	0	0.0%	H30新規項目
無回答	16	0.8%	0.2%

②年齢

区 分	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 10歳代	7	0.4%	H30新規項目
2. 20歳代	78	4.1%	13.1%
3. 30歳代	149	7.9%	16.4%
4. 40歳代	356	18.8%	22.3%
5. 50歳代	406	21.4%	24.5%
6. 60歳代	562	29.6%	17.9%
7. 70歳以上	326	17.2%	5.4%
無回答	14	0.7%	0.3%

③職業（主なものにひとつだけ○）

区 分	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 農林業	107	5.6%	5.2%
2. 漁業	22	1.2%	0.4%
3. 商工サービス業自営	137	7.2%	6.8%
4. 会社員（役員を含む）、公務員	591	31.1%	46.4%
5. 自由業（医師、弁護士、画家、僧侶など）	46	2.4%	H30新規項目
6. 主婦・主夫	227	12.0%	専業主婦：9.3% パートの主婦：9.5%
7. パート、アルバイト	255	13.4%	H30新規項目
8. 学生	22	1.2%	H30新規項目
9. 無職（すでに退職を含む）	352	18.5%	13.6%

10. その他	120	6.3%	8.2%
無回答	19	1.0%	0.5%

④同居しているご家族は何人いますか。

区 分	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 0人(独居)	164	8.6%	7.1%
2. 1人	495	26.1%	22.4%
3. 2人	478	25.2%	24.6%
4. 3人	397	20.9%	24.3%
5. 4人	198	10.4%	12.3%
6. 5人	91	4.8%	5.6%
7. 6人以上	61	3.2%	3.2%
無回答	14	0.7%	0.4%

⑤同居するご家族の中に、次に該当する方はいらっしゃいますか。

(当てはまるものすべてに○)

区 分	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 3歳以下の乳幼児	79	4.2%	8.2%
2. 4歳以上で小学校入学前の子ども	75	4.0%	5.8%
3. 小学生	160	8.4%	12.3%
4. 70歳以上の人	653	34.4%	28.6%
5. 日常生活で介護や支援を必要とする人	162	8.5%	9.6%
6. 妊産婦	5	0.3%	0.9%
7. 1～6の人はいない	808	42.6%	46.4%
無回答	183	9.6%	4.3%

南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフを震源とする地震は、これまで概ね90年から150年ごとに発生し、高知県はそのたびに大きな被害を受けてきました。昭和21年(1946年)12月に発生した昭和南海地震から70年以上が経過し、南海トラフのどこかでマグニチュード8以上の地震が発生する確率は、今後30年以内に70%~80%程度と公表されています。

問2 南海トラフ地震について既にご存知でしたか。(ひとつだけ○)

項 目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っていた	1,851	97.5%	97.3%
2. この調査票などを見るまで知らなかった	30	1.6%	1.9%

無回答	17	0.9%	0.8%
-----	----	------	------

問3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 揺れで、建物に被害が出る	1,605	84.6%	81.7%
2. 揺れで、家具が転倒する	1,512	79.7%	78.3%
3. 火災	803	42.3%	44.1%
4. 津波	859	45.3%	48.1%
5. 山崩れ、がけ崩れ	667	35.1%	35.3%
6. 危険はない	14	0.7%	0.5%
7. その他	86	4.5%	4.0%
無回答	7	0.4%	0.5%

問4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報※をテレビなどで知ったときどうしますか。

(当てはまるものすべてに○)

※緊急地震速報とは、地震による強い揺れが発生することを事前(揺れる前)にテレビやラジオ、携帯電話などでお知らせするものです。

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る	1,295	68.2%	64.8%
2. 急いで外に出る	634	33.4%	26.0%
3. 家族に危険を知らせる	1,032	54.4%	57.2%
4. 何もしない	49	2.6%	4.6%
5. その他	100	5.3%	6.7%
無回答	9	0.5%	0.5%

問5 普段、情報をよく収集するメディアはなんですか。(2つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 新聞	775	40.8%
2. テレビ	1,689	89.0%
3. ラジオ	200	10.5%
4. インターネット(パソコン、スマートフォン等)	794	41.8%
5. 街頭のチラシ、ポスター、掲示板	17	0.9%
6. その他	7	0.4%
無回答	5	0.3%

問6 高知県では、様々な手段で南海トラフ地震対策の啓発を行っています。
 これまで、ご覧になったり、お聞きになったりしたことがあるものはどれですか。
 (3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM	1,700	89.6%
2. 南海トラフ地震対策啓発ラジオ番組、ラジオCM	346	18.2%
3. 新聞広告	813	42.8%
4. 路面電車、路線バスの吊り広告	40	2.1%
5. 県のホームページ	120	6.3%
6. 啓発冊子「南海トラフ地震に備えちょき」 ※H29年度全戸配布済	1,019	53.7%
7. イベント等に出展している高知県ブース(起震車体験を含む)	139	7.3%
8. その他	43	2.3%
無回答	13	0.7%

問7 啓発テレビ番組、テレビCMを魅力的で分かりやすくするには、どうすれば良いと思いますか。(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 目を引くようなデザインで、映像を工夫する	627	33.0%
2. 専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける	1,029	54.2%
3. 県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする	1,228	64.7%
4. タレントやスポーツ選手など、有名人に出演してもらう	244	12.9%
5. マンガやアニメで制作する	332	17.5%
6. 特に変える必要はない	190	10.0%
7. わからない	88	4.6%
8. その他	79	4.2%
無回答	25	1.3%

問8 南海トラフ地震対策の広報活動を充実させるために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 県の政策・取り組みをより詳しく紹介する	675	35.6%
2. 県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する	427	22.5%
3. 県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する	648	34.1%
4. 県の取り組みの動きや成果を節目ごとに紹介する	410	21.6%
5. 災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する	1,377	72.6%
6. 県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する	464	24.4%
7. 特にない	46	2.4%
8. わからない	71	3.7%
9. その他	70	3.7%
無回答	18	0.9%

津波避難対策について

南海トラフ地震が発生すると強い揺れの後に津波が沿岸部を襲います。津波から命を守るためには、揺れがおさまったらすぐに逃げることや、避難場所を確認しておくことが大変重要となります。

問9 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 津波で浸水が予測される地域である	877	46.2%	43.4%
2. 津波で浸水が予測される地域ではない	872	45.9%	45.1%
3. わからない	135	7.1%	10.7%
無回答	14	0.7%	0.9%

問10 問9で「1 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。
 あなたのお宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。
 (ひとつだけ○)

※津波は30cmの深さで避難できなくなり、1mになると命を落とすと言われています。

項目	H30 (n=877)		H27 (n=987)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 地域の津波避難計画*で知った	233	26.6%	24.3%
2. 市町村のハザードマップ***で知った	336	38.3%	35.8%
3. 県のホームページで知った	31	3.5%	3.3%
4. 新聞で知った	44	5.0%	5.8%
5. 知らない	176	20.1%	23.6%
6. その他	40	4.6%	5.1%
無回答	17	1.9%	2.1%

※地域の津波避難計画とは、お住まいの地域の津波浸水予測や避難経路、避難場所などを明らかにし、いざというときに安全に避難するために作成するものです。

※※ハザードマップとは、津波浸水予測や避難経路、避難場所などの情報を地図上に示したものです。

問11 あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。
 (ひとつだけ○)

項目	H30 (n=877)		H27 (n=987)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 揺れがおさまった後、すぐに	603	68.8%	68.6%
2. マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	20	2.3%	3.2%
3. 津波警報が出たら	113	12.9%	14.8%
4. 市町村から避難の呼びかけがあったら	68	7.8%	6.6%
5. 周りの人が避難したら	21	2.4%	1.7%
6. 家族が避難したら	20	2.3%	3.7%
7. 避難しない	27	3.1%	H30新規項目
無回答	5	0.6%	1.3%

問12 問11で「3 津波警報が出たら」～「7 避難しない」と回答した人におたずねします。

すぐに避難しない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=249)	
	回答数(人)	回答比率
1. 津波が到達するまで時間があるため	33	13.3%
2. 本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため	157	63.1%
3. 避難経路が危険なので、自宅に留まる方が安全だと思うため	23	9.2%
4. 自身や家族の体力や健康上の理由により、避難が困難なため	38	15.3%
5. 家や家財を残して避難することに抵抗があるため	7	2.8%
6. その他	14	5.6%
無回答	34	13.7%

問13 津波からの避難場所*を確認していますか。(ひとつだけ○)

*避難場所とは市町村が指定した高台や津波避難ビル、津波避難タワーなどのことです。

項目	H30 (n=877)		H27 (n=987)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 確認している	811	92.5%	82.1%
2. 確認していない	54	6.2%	17.2%
無回答	12	1.4%	0.7%

問14 問13で「1 確認している」と回答した人におたずねします。

あなたはどこに避難しますか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=811)	
	回答数(人)	回答比率
1. 行政や地域住民が決めた避難場所	567	69.9%
2. 自宅近くの高台、高所	370	45.6%
3. その他	24	3.0%
無回答	8	1.0%

問 1 5 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。

(当てはまるものすべてに○)

項 目	H30 (n=877)		H27 (n=810)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 避難場所への移動に時間がかかる	300	34.2%	37.4%
2. 避難場所への移動手段がない	42	4.8%	6.4%
3. 避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる	164	18.7%	22.0%
4. 避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる	346	39.5%	38.8%
5. 避難場所が低地にある	83	9.5%	12.1%
6. 避難場所の近くに崖がある	64	7.3%	6.8%
7. 不安はない	159	18.1%	17.5%
8. その他	91	10.4%	11.0%
無回答	50	5.7%	2.3%

問 1 6 避難場所と避難所は役割が違うことはご存知ですか。(ひとつだけ○)

項 目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 知っている	1,178	62.1%
2. 知らない	692	36.5%
無回答	28	1.5%

※避難場所：津波などの災害から一時的に避難を行う場所

避難所：自宅が全壊・半壊した場合やライフラインが使用できない場合に、一定期間生活するための場所

問 1 7 同居するご家族の中に（ご自分を含む）、要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など災害時に支援が必要な方）がいらっしゃる場合、避難場所までの避難について不安がありますか。(ひとつだけ○)

項 目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 要配慮者はいない	782	41.2%	35.9%
2. 不安がある	749	39.5%	46.9%
3. 不安はない	253	13.3%	13.5%
無回答	114	6.0%	3.8%

問18 あなたがお住まいの地域では、要配慮者の避難を地域として支援する体制（一人ひとりの避難計画や避難後の対策等）ができていますか。（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. できている	153	8.1%	8.0%
2. できていないが検討している	154	8.1%	5.8%
3. できていない	453	23.9%	19.3%
4. よく知らない	1,116	58.8%	65.3%
無回答	22	1.2%	1.6%

家庭での備えについて

南海トラフ地震が発生すると地域が孤立したり、被害が広範囲に及ぶため県外などからの支援がすぐには届かないことも想定されます。このため食料や飲料水などを家庭で備蓄することが大変重要となります。

問19 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。（備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。）（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 1日～2日分を備蓄している	792	41.7%	38.3%
2. 3日～6日分を備蓄している	358	18.9%	12.5%
3. 7日分以上を備蓄している	63	3.3%	1.8%
4. 備蓄していない	680	35.8%	46.5%
無回答	5	0.3%	0.9%

問20 問19で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。備蓄していないのはどのような理由からですか。（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=680)		H27 (n=849)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 必要性を感じていない	120	17.6%	16.4%
2. 手間がかかる	72	10.6%	18.7%
3. 費用がかかる	103	15.1%	23.4%
4. 置き場所がない	58	8.5%	16.1%
5. 賞味期限があるため	187	27.5%	H30新規項目
6. その他 例：自給自足の生活をしている など	129	19.0%	23.1%
無回答	11	1.6%	2.2%

問2 1 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。
 (備蓄には、日常に使用できる飲料水を少し多く買い置きすることも含みます。)
 (ひとつだけ○)

※1人1日3リットルの水が飲料用に必要であると言われています。

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 1日～2日分を備蓄している	768	40.5%	37.6%
2. 3日～6日分を備蓄している	313	16.5%	12.0%
3. 7日分以上を備蓄している	71	3.7%	2.8%
4. 備蓄していない	724	38.1%	45.9%
無回答	22	1.2%	1.6%

問2 2 問2 1で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
 備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=724)		H27 (n=839)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 必要性を感じていない	148	20.4%	17.8%
2. 手間がかかる	115	15.9%	18.5%
3. 費用がかかる	83	11.5%	16.4%
4. 置き場所がない	111	15.3%	19.3%
5. その他 例：井戸がある など	245	33.8%	26.1%
無回答	22	3.0%	1.9%

問2 3 南海トラフ地震発生時には、下水道が被災するため、トイレが使えなくなることが想定されます。

あなたは南海トラフ地震で自宅のトイレが使えなくなったら、どのように対応しますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 避難所のトイレを使用する	438	23.1%
2. 他に使用できる場所(避難所以外、屋外等)を探す	389	20.5%
3. 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している	216	11.4%
4. 携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定	196	10.3%
5. 自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる	266	14.0%
6. 特に考えていない	304	16.0%
7. その他	67	3.5%
無回答	22	1.2%

問24 問23で「3 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」と回答した人におたずねします。

どのくらい備蓄していますか。(ひとつだけ○)

※1人1日の平均排泄回数は5回とされています。

項目	H30 (n=216)	
	回答数(人)	回答比率
1. 1日～2日分を用意している	142	65.7%
2. 3日～6日分を用意している	54	25.0%
3. 7日分以上を用意している	17	7.9%
無回答	3	1.4%

問25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている	585	30.8%	32.5%
2. 食器棚などのガラス面に飛散防止フィルムを貼っている	121	6.4%	4.8%
3. 安全に避難できるように枕元に靴などを置いている	212	11.2%	9.1%
4. 非常持ち出し品を用意している	667	35.1%	32.1%
5. 浴槽にいつも水をためている	298	15.7%	9.5%
6. 消火器を用意している	415	21.9%	21.9%
7. 懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	1,352	71.2%	65.1%
8. 調理用燃料を備蓄している	501	26.4%	16.2%
9. その他	115	6.1%	6.5%
無回答	109	5.7%	8.8%

問26 普段から医師により処方された薬を服用していますか。また、服用している場合、南海トラフ地震が起きたら、すぐに持ち出せますか(外出時も含める)。

(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=950)	
	回答数(人)	回答比率
1. 服用していない	923	48.6%
2. 服用しており、すぐに持ち出せる	702	37.0%
3. 服用しているが、すぐには持ち出せない	248	13.1%
無回答	25	1.3%

問27 問26で「2 服用しており、すぐに持ち出せる」、「3 服用しているが、すぐには持ち出せない」と回答した人におたずねします。

あなたが現在服用しているお薬を避難所等で確認できる手段はありますか。
(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=950)	
	回答数(人)	回答比率
1. お薬手帳(紙版)を常に持ち歩いている	329	34.6%
2. お薬手帳(電子版)を利用しており、携帯電話を常に持ち歩いている	25	2.6%
3. 携帯電話でお薬手帳の情報を写真に納め、常に持ち歩いている	30	3.2%
4. 薬と一緒にもらった薬剤情報提供書を常に持ち歩いている	58	6.1%
5. 記憶している	203	21.4%
6. 特にない	231	24.3%
7. その他	37	3.9%
無回答	37	3.9%

問28 お薬手帳(電子版)は、スマートフォン内で情報管理ができるため、ご自身に加え、ご家族の服薬情報も保管でき、携帯性が高いため、災害時には大変有用なツールとなりますが、あなたは利用したいと思いませんか。(ひとつだけ○)

※お薬手帳(電子版)はスマートフォンでのみ利用可能

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. すでに利用している	64	3.4%
2. 利用しようと思う	354	18.7%
3. 利用したいが、やり方がわからない	375	19.8%
4. スマートフォンでないため、利用できない	464	24.4%
5. 利用する予定はない	535	28.2%
無回答	106	5.6%

問29 あなたのお宅は地震に備えるための保険や共済などに加入していますか。
(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 加入している	1,250	65.9%	52.1%
2. 加入していない	454	23.9%	31.9%
3. わからない	176	9.3%	14.5%
無回答	18	0.9%	1.5%

※地震によって発生した火災は、火災保険では補償されません。地震による建物(住宅)や家財の損害に備えるためには、火災保険にセットして地震保険に加入する必要があります。
(地震保険だけの加入はできません。)

問30 普段、車に給油するためにガソリンスタンドに行くのは、燃料タンクの残量がどれくらいになった時ですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 残量が半分くらいになった時	373	19.7%
2. 残量が4分の1程度になった時	778	41.0%
3. 残量がほとんど無くなった時	515	27.1%
4. 車を運転しないので、給油する機会はない	203	10.7%
無回答	29	1.5%

問31 問30で「1 残量が半分くらいになった時」、「2 残量が4分の1程度になった時」、「3 残量がほとんど無くなった時」と回答した人におたずねします。

普段、ガソリンスタンドで車に給油する時は、どれくらいの量を入れますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,666)	
	回答数(人)	回答比率
1. 満タンにする	1,347	80.9%
2. 満タンにせずに、一定の量を入れる	69	4.1%
3. 満タンにせずに、一定の金額分を入れる	234	14.0%
無回答	16	1.0%

地震の揺れ対策について

南海トラフ地震が発生すると、強い揺れにより建物が全半壊するなど、大きな被害を受けることが想定されます。さらに揺れによって建物が被害を受けた場合、すぐに襲ってくる津波から避難することが困難となり、被害をさらに拡大させることとなります。

このため住宅の耐震化や家具の固定、ブロック塀の倒壊防止など県民の皆様の備えが大変重要となります。

家具や家電などの固定について

強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などが倒れたり、飛んでくることがあります。耐震金具などにより家具や家電などを固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。

問3 2 あなたのお宅では家具や家電などの固定をしていますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 固定している	324	17.1%	13.2%
2. 寝室(子供部屋を含む)だけは固定している	125	6.6%	6.7%
3. 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない	1,251	65.9%	68.3%
4. 固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない	174	9.2%	10.2%
無回答	24	1.3%	1.5%

問3 3 問3 2で「2 寝室(子供部屋を含む)だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。

固定していない家具や家電などとは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,376)		H27 (n=1,371)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. タンス	873	63.4%	66.8%
2. 本棚	561	40.8%	43.2%
3. 食器棚	890	64.7%	65.1%
4. 戸棚	342	24.9%	28.0%
5. 冷蔵庫	1,164	84.6%	84.7%
6. 電子レンジ	936	68.0%	70.5%
7. テレビ	1,041	75.7%	76.1%
8. ピアノ	188	13.7%	14.7%
9. その他	35	2.5%	1.6%
無回答	44	3.2%	2.6%

問3 4 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。

(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,376)		H27 (n=1,371)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 建物や家具を傷つける	122	8.9%	10.8%
2. 固定の方法がわからない	324	23.5%	22.5%
3. 借家である	108	7.8%	13.9%
4. 費用がかかる	323	23.5%	26.7%
5. 手間がかかる	490	35.6%	39.2%
6. 固定しなくても大丈夫だと思う	144	10.5%	8.6%
7. 固定しても被害は出ると思う	378	27.5%	25.5%
8. 南海トラフ地震はすぐには起きないと思う	105	7.6%	8.0%
9. 地震災害に関心がない	15	1.1%	1.3%
10. その他	186	13.5%	8.1%
無回答	48	3.5%	2.6%

問35 家具や家電などの固定について、取付け工賃等の補助制度があることをご存知ですか。(ひとつだけ○) ※市町村によっては補助制度がない場合があります。

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っている	411	21.7%	16.3%
2. 知らない	1,445	76.1%	81.7%
3. 既に利用した(利用中を含む)	12	0.6%	0.1%
無回答	30	1.6%	1.9%

問36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	672	35.4%	H30新規項目
2. 詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知	1,200	63.2%	64.2%
3. 固定してくれる専門家の派遣	533	28.1%	39.7%
4. 必要な費用の補助(取り付け金具を含む)	901	47.5%	45.6%
5. 個人宅なので行政は何もすべきでない	55	2.9%	4.6%
6. その他	72	3.8%	2.4%
無回答	78	4.1%	3.5%

ブロック塀などの倒壊防止について

強い揺れにより倒壊した塀の下敷きになって死傷することや、倒壊した塀が避難や消火活動を妨げる場合があります。是非、ご自分でブロック塀などの安全性を点検してください。(添付のチラシに点検項目がございますのでご利用ください。)

点検後、危険な場合は、安全なフェンスや生け垣に変えるなど安全対策を行うことが重要となります。

問37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. ある	1,172	61.7%	59.4%
2. 危険なので取り壊した	13	0.7%	0.4%
3. 安全なフェンスや生け垣に変えた	39	2.1%	1.3%
4. もともとない	632	33.3%	36.5%
5. その他	28	1.5%	0.8%
無回答	14	0.7%	1.5%

問38 問37で「1 ある」と回答した人におたずねします。

ブロック塀や石塀、門柱などの地震時の安全性を点検しましたか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,172)		H27 (n=1,085)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 点検した結果、安全である	182	15.5%	11.8%
2. 点検した結果、危険である	66	5.6%	4.9%
3. 点検していない	760	64.8%	81.3%
4. わからない	158	13.5%	-
無回答	6	0.5%	2.0%

問39 問38で「3 点検していない」と回答した人におたずねします。

安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=760)		H27 (n=882)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 点検するまでもなく危険である	98	12.9%	10.0%
2. 点検の方法がわからない	228	30.0%	35.5%
3. 点検しなくても安全と思う	158	20.8%	15.1%
4. 費用がかかる	89	11.7%	9.6%
5. 借家である	40	5.3%	7.7%
6. 手間がかかる	23	3.0%	4.5%
7. 対策しても被害は防げないと思う	38	5.0%	5.7%
8. 南海トラフ地震はすぐには起きないと思う	8	1.1%	1.6%
9. 地震被害に関心がない	1	0.1%	0.9%
10. その他	67	8.8%	7.8%
無回答	10	1.3%	1.6%

問40 問38で「2 点検した結果、危険である」、「3 点検していない」と回答した人におたずねします。

今後、危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを安全なフェンスや生け垣などに変える予定はありますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=826)		H27 (n=935)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 変える予定がある	17	2.1%	1.4%
2. 変える予定はない	368	44.6%	44.2%
3. 検討中	106	12.8%	5.9%
4. わからない	163	19.7%	20.4%
無回答	172	20.8%	28.1%

問4 1 市町村が国、県の支援を受けて緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助（上限 20.5 万円）をしていますか。ご存知ですか。（ひとつだけ○）
※市町村によっては補助制度がない場合があります。

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っている	326	17.2%	10.6%
2. 知らない	1,515	79.8%	86.2%
3. 既に利用した（利用中を含む）	3	0.2%	0.2%
無回答	54	2.8%	3.0%

問4 2 問4 1で「1 知っている」、「3 既に利用した（利用中を含む）」と回答した人におたずねします。

どのようにして、この補助金制度を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

項目	H30 (n=329)		H27 (n=197)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. ポスター、パンフレット	100	30.4%	17.8%
2. 知人、親族から聞いて	41	12.5%	11.7%
3. 市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて	75	22.8%	19.8%
4. イベント、講演会	22	6.7%	2.5%
5. 新聞、広告、広報誌	124	37.7%	40.6%
6. テレビ、ラジオ	98	29.8%	28.9%
7. その他	16	4.9%	5.6%
無回答	6	1.8%	2.0%

問4 3 今後、ブロック塀や石塀、門柱などの倒壊防止を促進するために、県や市町村は、何をすべきだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	728	38.4%	H30 新規項目
2. パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）	944	49.7%	56.0%
3. 専門家による無料点検の実施	1,137	59.9%	59.7%
4. 信頼できる工事事業者の紹介	560	29.5%	29.5%
5. 解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替える費用に対する補助の増額	734	38.7%	32.7%
6. 個人宅なので行政は何もすべきでない	36	1.9%	3.2%
7. その他	76	4.0%	3.0%
無回答	85	4.5%	4.7%

住宅の耐震化について

地震による住宅の倒壊は、命が失われる直接的な原因となるだけでなく、その後の地震火災の発生や拡大、津波からの逃げ遅れにつながるほか、倒壊した住宅のがれきが道路をふさいでしまうことによって消防活動や救急搬送が阻害され、さらに多くの命が失われることにもなります。

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された住宅は耐震診断を受け、耐震化が必要な場合は耐震改修を行いましょう。

問44 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。
増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 昭和56年5月以前の木造住宅	590	31.1%
2. 昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅	468	24.7%
3. 平成12年6月以降の木造住宅	334	17.6%
4. 昭和56年5月以前の非木造住宅	69	3.6%
5. 昭和56年6月以降の非木造住宅	274	14.4%
6. わからない	127	6.7%
無回答	36	1.9%

問45 問44で「1 昭和56年5月以前の木造住宅」と回答した人におたずねします。
専門家による耐震診断（地震の揺れに対する建物の強さの診断）を受けたことがありますか。また、その結果はどうでしたか。（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=590)	
	回答数(人)	回答比率
1. 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された	131	22.2%
2. 診断を受けた結果、耐震性があり耐震改修は必要ないと診断された	14	2.4%
3. 診断を受けたことはない	432	73.2%
無回答	13	2.2%

問46 問45で「1 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」と回答した人におたずねします。

耐震改修工事を行いましたか。また、建て替えなどを予定していますか。
(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=131)	
	回答数(人)	回答比率
1. 耐震改修工事を行った	57	43.5%
2. 今後、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定	22	16.8%
3. 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない	28	21.4%
4. 検討中	23	17.6%
無回答	1	0.8%

問47 問46で「3 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」、「4 検討中」と回答した人におたずねします。

耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=51)	
	回答数(人)	回答比率
1. 費用が高い	38	74.5%
2. 手間がかかる	4	7.8%
3. 信頼できる業者を知らない	1	2.0%
4. その他	7	13.7%
無回答	1	2.0%

問48 問45で「3 診断を受けたことはない」と回答した人におたずねします。

耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。
(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=432)	
	回答数(人)	回答比率
1. 自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	36	8.3%
2. 自宅が地震に強いと思っている	21	4.9%
3. 自宅が地震に弱いと思っているので受ける意味が無い	78	18.1%
4. 申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる	109	25.2%
5. 耐震診断の費用がかかる	114	26.4%
6. 耐震診断のやり方がわからない	72	16.7%
7. 近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである	11	2.5%
8. 近いうちに建て替えるつもりである	7	1.6%
9. 耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない	168	38.9%
10. どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う	116	26.9%
11. その他	72	16.7%
無回答	9	2.1%

問49 県や市町村が昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますがご存知ですか。
(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=659)		H27 (n=1,155)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っている	399	60.5%	42.7%
2. 知らない	222	33.7%	52.7%
3. すでに利用した(利用中を含む)	25	3.8%	2.0%
無回答	13	2.0%	2.6%

問50 問49で「1 知っている」、「3 すでに利用した(利用中を含む)」と回答した人におたずねします。

どのようにしてこの補助制度を知りましたか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=424)		H27 (n=516)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. ポスター、パンフレット	107	25.2%	19.6%
2. 知人、親族から聞いて	93	21.9%	18.8%
3. 市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて	127	30.0%	24.4%
4. イベント、講演会	17	4.0%	3.1%
5. 新聞、広告、広報誌	168	39.6%	44.0%
6. テレビ、ラジオ	138	32.5%	28.9%
7. その他	7	1.7%	3.1%
無回答	19	4.5%	2.5%

問51 耐震改修工事と耐震改修設計について、自己負担が合わせてどのくらいの金額までなら工事をしてもらいたいと思いますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=659)		H27 (n=1,155)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 0円	118	17.9%	H30 新規項目
2. 10万円まで	112	17.0%	H30 新規項目
3. 20万円まで	110	16.7%	47.4%
4. 40万円まで	67	10.2%	15.8%
5. 60万円まで	50	7.6%	9.2%
6. 80万円まで	8	1.2%	1.3%
7. 100万円まで	70	10.6%	10.5%
8. 100万円以上でもよい	27	4.1%	3.0%
無回答	97	14.7%	12.7%

問52 住宅全体ではなく寝室や居間などの特定の居室だけは安全性を確保するよう、耐震シェルターや耐震ベッド※の設置、または部分的な耐震対策を行う場合、自己負担がどのくらいの金額までなら実施をしてもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

※耐震シェルター、耐震ベッドは、地震で住宅が倒壊しても寝室や睡眠スペースを守るものです。

項目	H30 (n=659)		H27 (n=1,155)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 0円	128	19.4%	H30新規項目
2. 10万円まで	190	28.8%	47.3%
3. 20万円まで	128	19.4%	22.0%
4. 40万円まで	63	9.6%	9.4%
5. 60万円まで	28	4.2%	4.8%
6. 80万円まで	12	1.8%	1.9%
7. 80万円以上でもよい	27	4.1%	3.0%
無回答	83	12.6%	11.7%

問53 今後、耐震化を促進するために、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	625	32.9%
2. 地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知	637	33.6%
3. 戸別に訪問しての、耐震化の必要性や補助制度の丁寧な説明	409	21.5%
4. 耐震診断士の無料派遣	748	39.4%
5. 耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ	539	28.4%
6. 一気に耐震改修工事できない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援	303	16.0%
7. 昭和56年6月以降で平成12年5月以前の住宅の耐震化(耐震診断、耐震設計、耐震改修工事)への費用の支援	429	22.6%
8. 民間金融機関と連携した低金利による貸付制度による支援	133	7.0%
9. 信頼できる設計事務所や工務店の紹介など、悪徳リフォーム予防対策	331	17.4%
10. 現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会の提供	66	3.5%
11. オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進	117	6.2%
12. 行政には特に期待していない	59	3.1%
13. その他	33	1.7%
無回答	98	5.2%

地震火災対策について

地震時には、複数の場所で火災が同時に発生し、消防の対応力を超えてしまうことや、家屋やブロック塀が倒壊して道路をふさぎ、火災現場へ消防車両が入っていけないことも想定されますので、大規模火災に発展する可能性があります。

また、地震火災は、ストーブなどが転倒したり、その上に可燃物が落ちてくることにより火災が発生していますが、なかでも、阪神・淡路大震災や東日本大震災では、原因の分かっている火災のうち、6～7割が、電気が復旧した時に、破損した電気製品や屋内配線に、再び電流が流れることにより発生したものでした。

揺れが収まったあと、避難する時にはブレーカーを落とすことが重要となります。

問54 地震時の火災は、大規模火災に発展する可能性があることを知っていましたか。
(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っていた	1,800	94.8%	91.2%
2. 知らなかった	76	4.0%	7.6%
無回答	22	1.2%	1.2%

問55 電気器具類からの出火対策に有効といわれている「感震ブレーカー※」を知っていますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 知っている	878	46.3%	35.7%
2. 知らない	984	51.8%	63.3%
無回答	36	1.9%	1.0%

※感震ブレーカーとは、大きな揺れを感知した場合に、電気を自動的に遮断する装置です。

分電盤タイプやコンセントタイプ、分電盤に設置する簡易タイプなど用途に応じて選択でき、電気による火災の発生を防止します。

問56 ご自宅に感震ブレーカー（簡易タイプを含む）を設置していますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 設置している	264	13.9%	12.3%
2. 設置していない	1,064	56.1%	84.3%
3. わからない	538	28.3%	H30 新規項目
無回答	32	1.7%	3.4%

問57 問56で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。
 感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。
 (当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,064)		H27 (n=1,539)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 感震ブレーカーのことを知らなかったため	549	51.6%	65.4%
2. 必要性を感じていない	106	10.0%	6.8%
3. 手間がかかる	100	9.4%	10.1%
4. 費用がかかる	277	26.0%	23.0%
5. 設置の方法がわからない	231	21.7%	21.3%
6. どこで売っているのかわからない	251	23.6%	23.1%
7. その他	85	8.0%	6.6%
無回答	18	1.7%	0.8%

避難生活について

強い揺れにより、ご自宅に大きな被害が出た場合、避難所で避難生活を送ることになります。発災直後においては、行政が避難所の運営を行うことが困難であるため、避難所の開設や運営について、住民の皆さま自らが行っていただく必要があります。

問58 あなたの自宅が壊れて、長期間帰宅できなくなってしまった場合、どこで避難生活を送りますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 最寄りの避難所	1,080	56.9%
2. 県内の親せきや友人の家	371	19.5%
3. 県外の親せきや友人の家	69	3.6%
4. 自家用車の中(車中泊)	197	10.4%
5. テント(野宿)	71	3.7%
6. その他	81	4.3%
無回答	29	1.5%

問59 問58で「4 自家用車の中（車中泊）」、「5 テント（野宿）」と回答した人にお
たずねします。

自家用車の中やテントで避難生活を送る主な理由は何ですか（3つまで○）

項目	H30 (n=268)	
	回答数(人)	回答比率
1. 避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う	143	53.4%
2. 避難所ではプライバシーが確保できないと思う	176	65.7%
3. 自分や家族が高齢者であるため、避難所生活が送れるか心配	35	13.1%
4. 自分や家族に障害や持病があるため、避難所生活が送れるか心配	32	11.9%
5. 家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配	8	3.0%
6. ペットを飼っているため、避難所生活が送れるか心配	88	32.8%
7. その他	25	9.3%
無回答	3	1.1%

問60 あなたが避難所生活を送ることを考えた時、特にどのようなことが不安ですか。
(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 食料や水の問題	851	44.8%
2. 日用品の問題	239	12.6%
3. プライバシーの問題	811	42.7%
4. 人間関係の問題（知らない人が多く不安など）	390	20.5%
5. トイレの問題	1,018	53.6%
6. 洗濯・入浴の問題	514	27.1%
7. 避難生活によるストレスや体調不良	702	37.0%
8. 持病の治療や悪化	151	8.0%
9. 自分や家族が高齢者であること	227	12.0%
10. 自分や家族が障害者であること	63	3.3%
11. 家族に乳幼児がいること	57	3.0%
12. ペットの問題	265	14.0%
13. 不安はない	15	0.8%
14. その他	25	1.3%
無回答	32	1.7%

問6 1 あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 関わりたい	414	21.8%
2. 関わりたいが、やり方がわからない	479	25.2%
3. できれば関わりたいくない	291	15.3%
4. 関わりたいくない	103	5.4%
5. わからない	551	29.0%
無回答	60	3.2%

自主防災組織について

県内各地では、地域の防災力を高めるために自主防災組織が結成され、さまざまな防災活動を行っています。積極的に自主防災組織の活動に参加しましょう。もし、お住いの地域に自主防災組織がない場合は、地域のみなさんと協力し、一緒に自主防災組織を立ち上げましょう。

問6 2 お住いの地域の自主防災組織の活動（訓練、学習会、避難路の点検など）へ参加していますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 積極的に参加している	183	9.6%	10.8%
2. 時々参加している	369	19.4%	15.3%
3. あまり参加していない	413	21.8%	18.1%
4. 参加していないが、今後は参加したい	243	12.8%	15.1%
5. 参加していないし、今後も参加するつもりはない	188	9.9%	10.3%
6. 自主防災組織がない	76	4.0%	4.2%
7. 自主防災組織があるかわからない	388	20.4%	24.6%
無回答	38	2.0%	1.5%

問6 3 問6 2で「1 積極的に参加している」、「2 時々参加している」、「3 あまり参加していない」と回答した人におたずねします。

お住いの地域の自主防災組織の活動は活発ですか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=965)		H27 (n=809)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 活発に活動している	115	11.9%	12.2%
2. まあ活動している	443	45.9%	44.5%
3. あまり活動していない	247	25.6%	24.8%
4. よく知らない	138	14.3%	16.9%
無回答	22	2.3%	1.5%

問64 自主防災組織は、これからどういった活動に取り組んでいけばいいと思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 地域の方々への防災研修	764	40.3%	42.1%
2. 夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練	653	34.4%	39.3%
3. 地域の要配慮者(高齢者や障害者、乳幼児など)を守る活動	738	38.9%	47.0%
4. 地域のつながりを重視した活動(例えば地域の事業所との合同訓練など)	589	31.0%	35.6%
5. 周辺の自主防災組織と連携した広域的な活動	492	25.9%	28.1%
6. わからない	368	19.4%	16.2%
7. その他	43	2.3%	2.3%
無回答	95	5.0%	4.1%

消防団について

消防団は、消防本部・消防署と同様に市町村の消防機関です。

「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、普段は様々な仕事に就いている住民が非常勤特別職の地方公務員として災害などに対応します。

問65 お住まいの地域の消防団に入団していますか。(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 入団し、積極的に参加している	38	2.0%
2. 入団し、時々参加している	9	0.5%
3. 入団しているが、あまり参加していない	9	0.5%
4. 入団していないが、参加してみたい	96	5.1%
5. 入団していないし、今後も参加する予定はない	1,196	63.0%
6. 住んでいる地域に消防団があるかわからない	406	21.4%
無回答	144	7.6%

問66 消防団に対し、どのようなイメージを持っていますか。(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 地域に密着した防災活動をしている	1,019	53.7%
2. 地域を守る意識の高い方が参加している	631	33.2%
3. 地元の人同士で和気あいあいと活動している	384	20.2%
4. 体力が必要	603	31.8%
5. 会社員は仕事があるので参加しづらい	412	21.7%
6. 土日に訓練等の活動があり、大変	199	10.5%
7. 若い人が不足している	621	32.7%
8. 規律が厳しい	26	1.4%
9. そもそも消防団とは何か知らない	99	5.2%
10. その他	68	3.6%
無回答	92	4.8%

問67 どうすれば消防団に興味を持ってもらえると思いますか。(3つまで○)

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 団員になると、飲食店等で割引などのサービスが受けられる	295	15.5%
2. 団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する	515	27.1%
3. パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する	713	37.6%
4. 訓練の回数を減らすなど、団員の負担を軽減する	300	15.8%
5. 消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする	1,234	65.0%
6. 消防団は必要ない	12	0.6%
7. その他	101	5.3%
無回答	168	8.9%

地域の防災力について

南海トラフ地震が発生すると高知県の広い範囲で甚大な被害が発生するため、すぐには支援活動が行われないことも想定されます。このため地域での助け合いが大変重要となります。

問68 過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に参加したことがありますか。

(ひとつだけ○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した	403	21.2%	19.8%
2. 職場で行った訓練に参加した	283	14.9%	17.6%
3. その他の訓練に参加した	81	4.3%	3.5%
4. 参加していない	799	42.1%	40.0%
5. 訓練がなかった、またはあったかわからない	262	13.8%	17.8%
無回答	70	3.7%	1.3%

問69 問68で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。

具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=767)		H27 (n=747)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 避難訓練	635	82.8%	84.9%
2. 消火訓練	366	47.7%	39.6%
3. 救出・救助訓練	126	16.4%	17.9%
4. 応急手当訓練	205	26.7%	21.0%
5. 炊き出し訓練	169	22.0%	18.2%
6. 情報伝達訓練	88	11.5%	12.4%
7. 介護や支援を必要とする人の介助訓練	60	7.8%	6.2%
8. 避難所運営訓練	72	9.4%	5.9%
9. その他	10	1.3%	1.1%
無回答	9	1.2%	0.5%

問70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。(2つまで○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=731)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 近所同士で声を掛け合って一緒に参加する	817	43.0%	32.3%
2. 訓練の実施をもっと広報する	496	26.1%	23.5%
3. 訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する	383	20.2%	34.3%
4. 他のイベントと一緒にやる	583	30.7%	21.3%
5. 参加を義務化する	270	14.2%	21.3%
6. 参加賞(非常食)などを出す	349	18.4%	14.5%
7. その他	61	3.2%	9.4%
無回答	106	5.6%	3.8%

問71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

項目	H30 (n=1,898)		H27 (n=1,826)
	回答数(人)	回答比率	回答比率
1. 地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化	785	41.4%	50.0%
2. 地域の組織(消防団や自主防災組織)の育成や強化	548	28.9%	44.5%
3. 地域の組織(消防団や自主防災組織)の資機材の整備や充実	461	24.3%	39.9%
4. 実践的防災訓練の実施、訓練結果に基づく目指すべき地域づくりの話し合い	434	22.9%	31.0%
5. 防災士の資格取得など防災リーダーの育成や研修	350	18.4%	24.3%
6. 小中学校の防災教育の充実	623	32.8%	34.1%
7. 近隣の事業所などとの連携促進	306	16.1%	25.7%
8. 地域ごとの備蓄の推進	683	36.0%	49.8%
9. 地震・津波による被害を想定し、被災後の復興まちづくりを話し合う地域住民による組織づくり	371	19.5%	22.8%
10. 普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進	783	41.3%	H30新規項目
11. その他	45	2.4%	3.1%
無回答	119	6.3%	5.5%

南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について

南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、調査を開始した場合、調査結果から南海トラフ地震発生の可能性が相対的に高まったと評価された場合等に、気象庁から「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表されます。（平成29年11月1日 運用開始）

問72 「南海トラフ地震に関する情報（臨時）」が発表されることについて、ご存知でしたか。（ひとつだけ○）

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 知っている	440	23.2%
2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない	552	29.1%
3. 知らない	842	44.4%
無回答	64	3.4%

県の施策について

問73 県が行っている施策のうち特に力をいれるべきものは何ですか。（3つまで○）

項目	H30 (n=1,898)	
	回答数(人)	回答比率
1. 住宅の耐震化の加速化	387	20.4%
2. 津波からの避難場所や避難路の整備	761	40.1%
3. 地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化	756	39.8%
4. 津波や浸水を防ぐ防潮堤などのハード整備	316	16.6%
5. 体育館などの避難所の確保や運営体制の充実	419	22.1%
6. 支援物資が避難所に確実に届く体制づくり	679	35.8%
7. 住民生活に必要な燃料の確保	108	5.7%
8. 救助・救出など応急対策活動	283	14.9%
9. 医療救護体制の強化	343	18.1%
10. 地震火災、津波火災対策の推進	83	4.4%
11. 防災教育の強化	152	8.0%
12. 要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など災害時に支援が必要な方）対策の強化	320	16.9%
13. 自主防災組織など地域の防災力の向上	159	8.4%
14. 速やかな復旧・復興対策	397	20.9%
無回答	71	3.7%

自由意見

県や市町村にどのような地震防災対策を望みますか。(自由記入)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

この回答を同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。

X 経年比較

1. 経年変化の目的

平成16年度、平成19年度、平成22年度に4県（三重県・和歌山県・徳島県・高知県）が共同で地震・津波県民意識調査、平成25年度、平成27年度に地震・津波に対する県民意識調査を実施しており、結果を比較することにより、これまで行ってきた防災対策を評価するとともに、今後の防災対策の進め方に反映させることが目的である。

2. 経年変化の事項

(1) 南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフ地震について知っていたか／自宅や地域にどのような危険があるか／緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか

(2) 津波避難対策について

津波で浸水が予測される地域かどうか／津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか／いつ避難するか／津波からの避難場所の確認をしているか／どこに避難するか／避難場所や避難経路に対してどのような不安があるか／要配慮者がいる場合に避難について不安があるか／要配慮者の避難を支援する体制ができていますか

(3) 家庭での備えについて

食料の備蓄状況／備蓄していない理由／飲料水の備蓄状況／備蓄していない理由／南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか／地震に備えるための保険や共済などに加入しているか

(4) 地震の揺れ対策について

・家具や家電などの固定について

家具や家電などを固定しているか／固定していない家具や家電などは何か／固定していない理由／補助制度を知っているか／固定を促進するために県や市町村では何をすべきか

・ブロック塀などの倒壊防止について

自宅の敷地内にブロック塀や石塀、門柱などがあるか／安全性の点検の実施状況／点検していない理由／危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに変える予定はあるか／補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか

・住宅の耐震化について

補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／耐震改修工事や設計の自己負担許容額／部分的な耐震対策を行う場合の自己負担許容額

(5) 地震火災対策について

地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか／感震ブレーカーを知っているか／感震ブレーカーを設置しているか／設置していない理由

(6) 自主防災組織について

地域の自主防災組織の活動への参加状況／地域の自主防災組織の活動状況／これからどういった活動に取り組んでいけばよいか

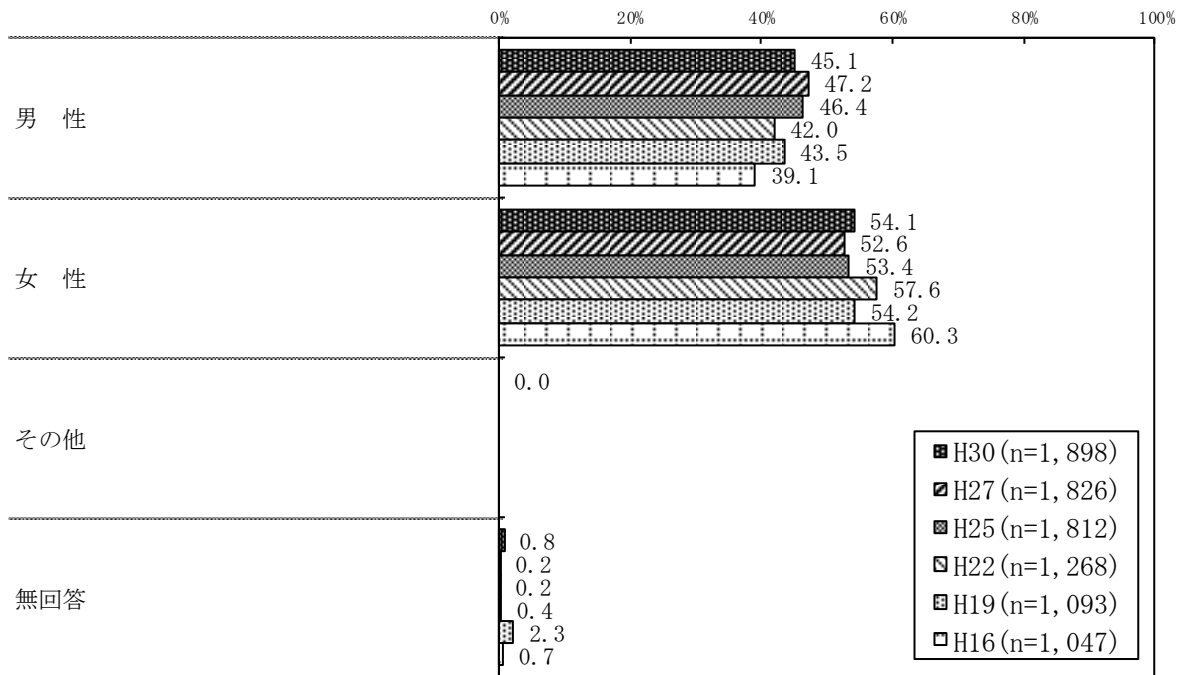
(7) 地域の防災力について

地域や職場の地震防災訓練への参加状況／どのような訓練に参加したか／どうすれば参加人数が増えると思うか／地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か

問 1 ①性別

上段：人数
下段：%

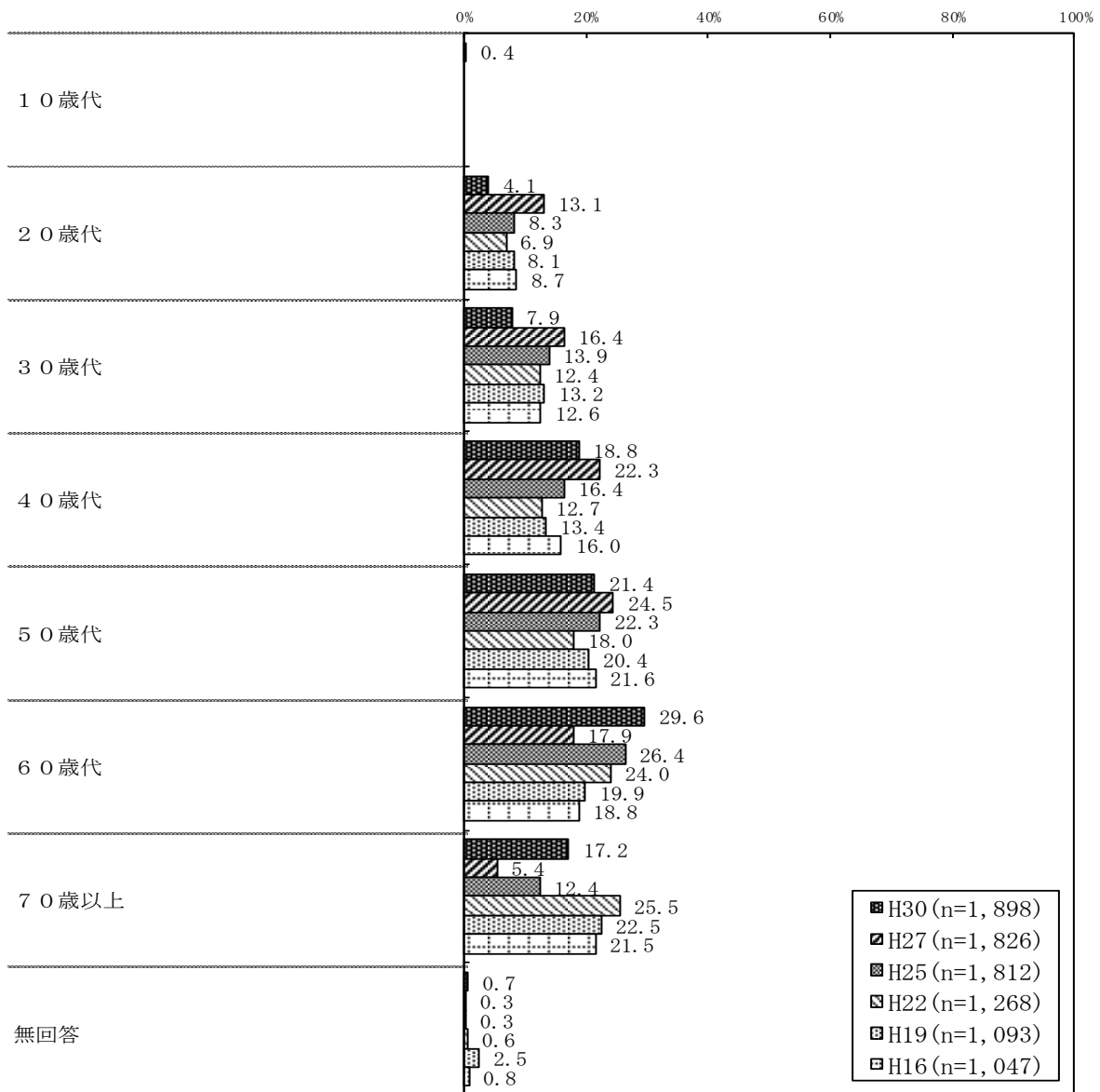
	男性	女性	その他	無回答	合計
H30	856 45.1	1,026 54.1	0 0.0	16 0.8	1,898 100.0
H27	861 47.2	961 52.6	- -	4 0.2	1,826 100.0
H25	840 46.4	968 53.4	- -	4 0.2	1,812 100.0
H22	533 42.0	730 57.6	- -	5 0.4	1,268 100.0
H19	476 43.5	592 54.2	- -	25 2.3	1,093 100.0
H16	409 39.1	631 60.3	- -	7 0.7	1,047 100.0



問 1 ②年齢

上段：人数
下段：%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計
H30	7 0.4	78 4.1	149 7.9	356 18.8	406 21.4	562 29.6	326 17.2	14 0.7	1,898 100.0
H27	- -	240 13.1	300 16.4	407 22.3	448 24.5	326 17.9	99 5.4	6 0.3	1,826 100.0
H25	- -	151 8.3	251 13.9	297 16.4	404 22.3	479 26.4	224 12.4	6 0.3	1,812 100.0
H22	- -	87 6.9	157 12.4	161 12.7	228 18.0	304 24.0	323 25.5	8 0.6	1,268 100.0
H19	- -	89 8.1	144 13.2	146 13.4	223 20.4	218 19.9	246 22.5	27 2.5	1,093 100.0
H16	- -	91 8.7	132 12.6	168 16.0	226 21.6	197 18.8	225 21.5	8 0.8	1,047 100.0



問1 ③職業

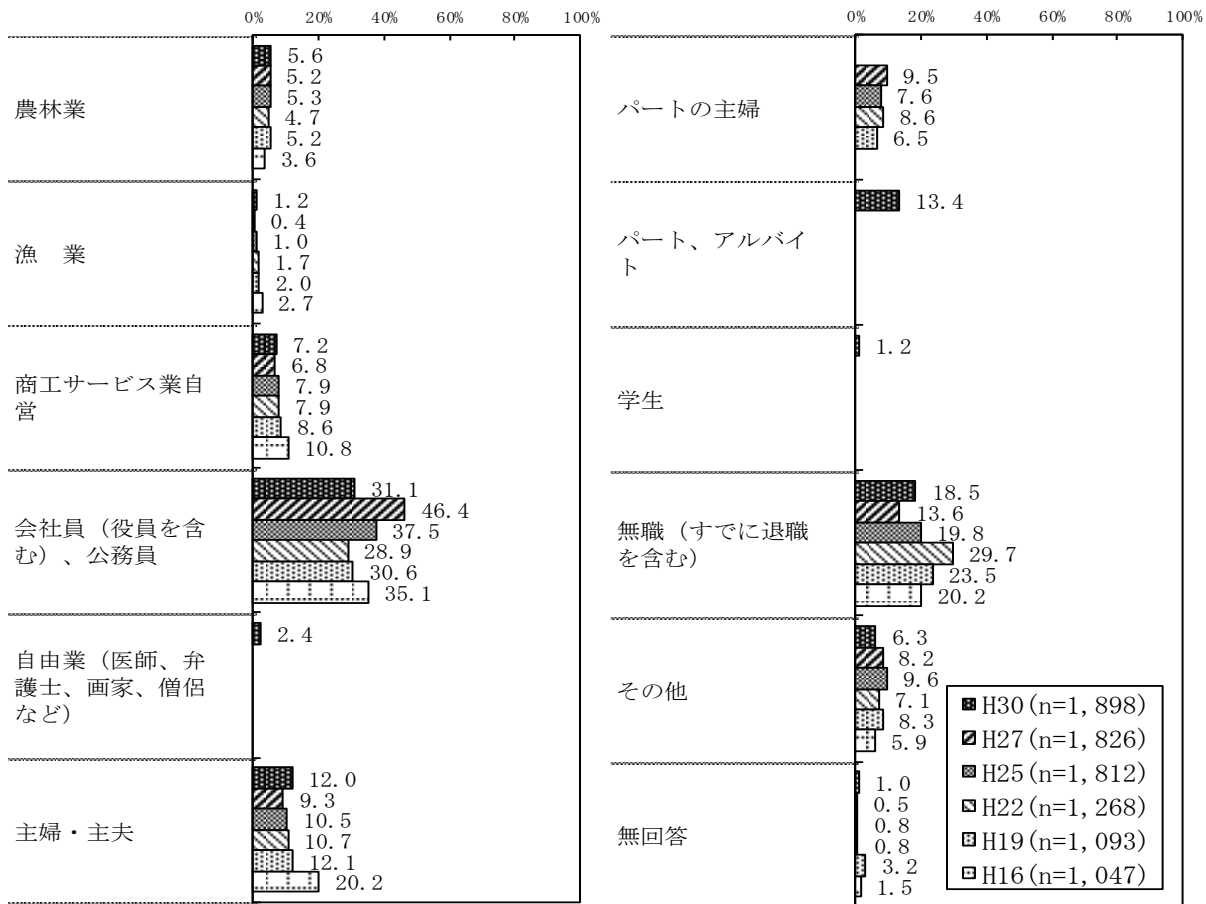
上段：人数
下段：%

	農林業	漁業	商工サービス業自営 ^{※1}	会社員（役員を含む）、公務員 ^{※2}	自由業（医師、弁護士、画家、僧侶など）	主婦・主夫 ^{※3}	パートの主婦	パート、アルバイト	学生	無職（すでに退職を含む）	その他	無回答	合計
H30	107 5.6	22 1.2	137 7.2	591 31.1	46 2.4	227 12.0	- -	255 13.4	22 1.2	352 18.5	120 6.3	19 1.0	1,898 100.0
H27	95 5.2	7 0.4	125 6.8	847 46.4	- -	169 9.3	174 9.5	- -	- -	249 13.6	150 8.2	10 0.5	1,826 100.0
H25	96 5.3	19 1.0	143 7.9	679 37.5	- -	190 10.5	138 7.6	- -	- -	358 19.8	174 9.6	15 0.8	1,812 100.0
H22	60 4.7	22 1.7	100 7.9	366 28.9	- -	136 10.7	109 8.6	- -	- -	377 29.7	90 7.1	10 0.8	1,268 100.0
H19	57 5.2	22 2.0	94 8.6	334 30.6	- -	132 12.1	71 6.5	- -	- -	257 23.5	91 8.3	35 3.2	1,093 100.0
H16	38 3.6	28 2.7	113 10.8	368 35.1	- -	211 20.2	- -	- -	- -	211 20.2	62 5.9	16 1.5	1,047 100.0

※1 平成27年度以前は「商工自営業」と答えた人数

※2 平成27年度以前は「勤め人（会社員・公務員）」と答えた人数

※3 平成16年度は「主婦」、平成19年度～平成27年度は「専業主婦」と答えた人数

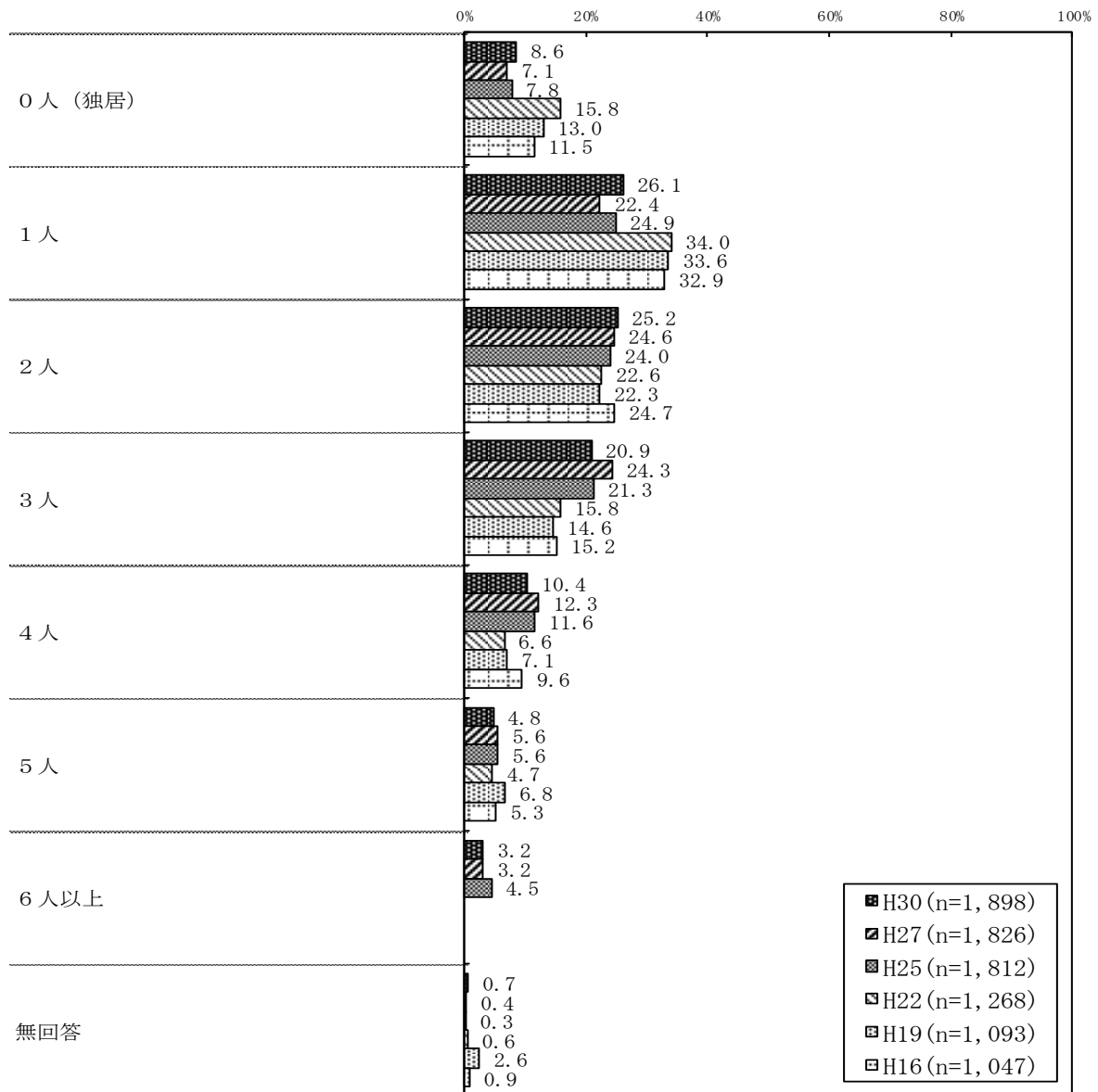


問1 ④同居しているご家族は何人いますか。

上段：人数
下段：%

	0人 (独居)	1人	2人	3人	4人	5人 ※1	6人以上	無回答	合計
H30	164 8.6	495 26.1	478 25.2	397 20.9	198 10.4	91 4.8	61 3.2	14 0.7	1,898 100.0
H27	129 7.1	409 22.4	450 24.6	444 24.3	224 12.3	103 5.6	59 3.2	8 0.4	1,826 100.0
H25	142 7.8	452 24.9	434 24.0	386 21.3	210 11.6	101 5.6	81 4.5	6 0.3	1,812 100.0
H22	200 15.8	431 34.0	287 22.6	200 15.8	84 6.6	60 4.7		8 0.6	1,268 100.0
H19	143 13.0	368 33.6	243 22.3	160 14.6	77 7.1	74 6.8		28 2.6	1,093 100.0
H16	120 11.5	344 32.9	259 24.7	159 15.2	101 9.6	55 5.3		9 0.9	1,047 100.0

※1 平成22年度以前は「5人以上」と答えた人数

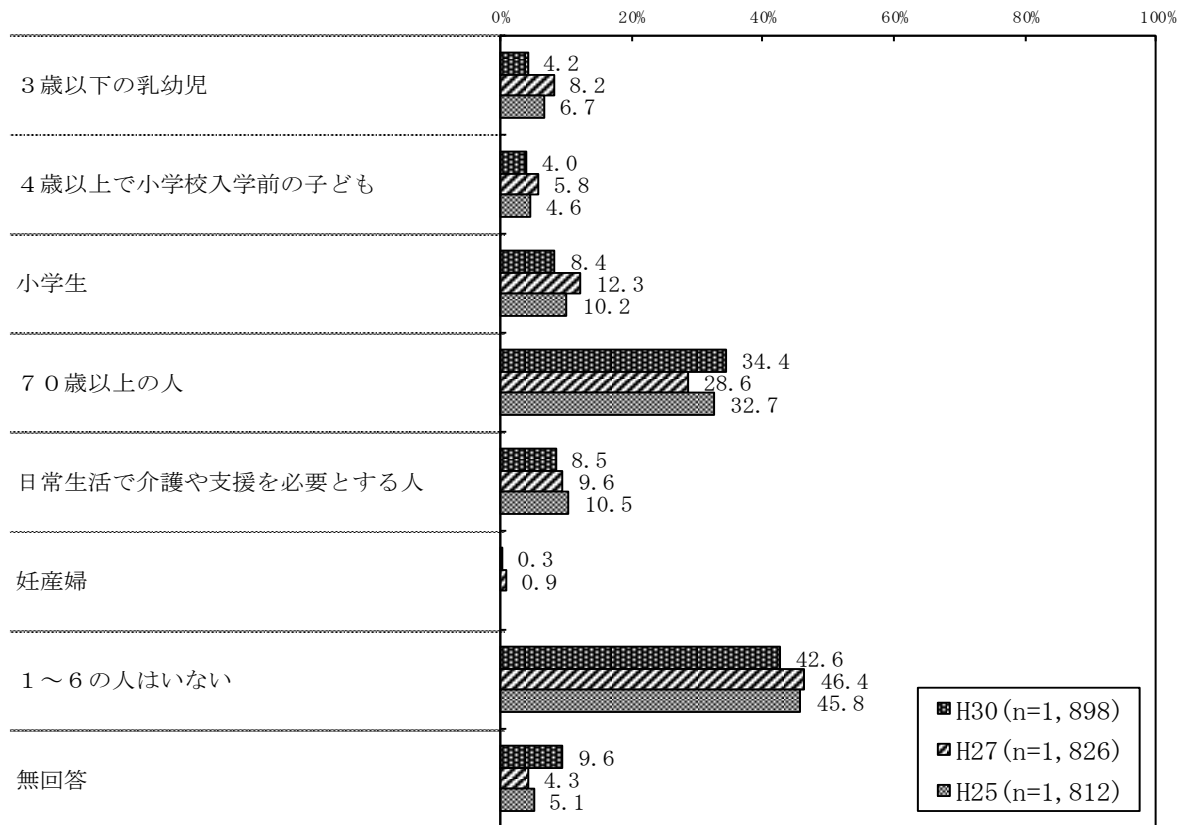


問1 ⑤ご家族の中に、次に該当する方はいらっしゃいますか。

上段：人数
下段：%

	3歳以下の乳幼児※1	4歳以上で小学校入学前の子ども	小学生	70歳以上の人	日常生活で介護や支援を必要とする人	妊産婦	1～6の人はいない	無回答	回答者数
H30	79 4.2	75 4.0	160 8.4	653 34.4	162 8.5	5 0.3	808 42.6	183 9.6	1,898
H27	149 8.2	105 5.8	224 12.3	522 28.6	176 9.6	16 0.9	848 46.4	79 4.3	1,826
H25	122 6.7	84 4.6	185 10.2	592 32.7	191 10.5	- -	830 45.8	93 5.1	1,812

※1 平成27年度以前は「3歳以下の幼児」と答えた人数

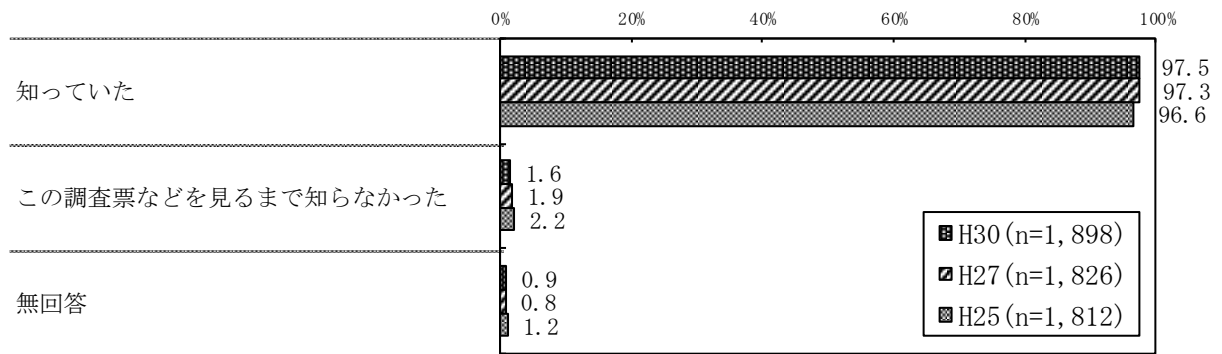


問2 南海トラフ地震について既にご存知でしたか。(ひとつだけ○)

それぞれの年度で大きな変化はない。

上段：人数
下段：%

	知っていた	この調査票などを見るまで知らなかった	無回答	合計
H30	1,851 97.5	30 1.6	17 0.9	1,898 100.0
H27	1,776 97.3	35 1.9	15 0.8	1,826 100.0
H25	1,751 96.6	40 2.2	21 1.2	1,812 100.0

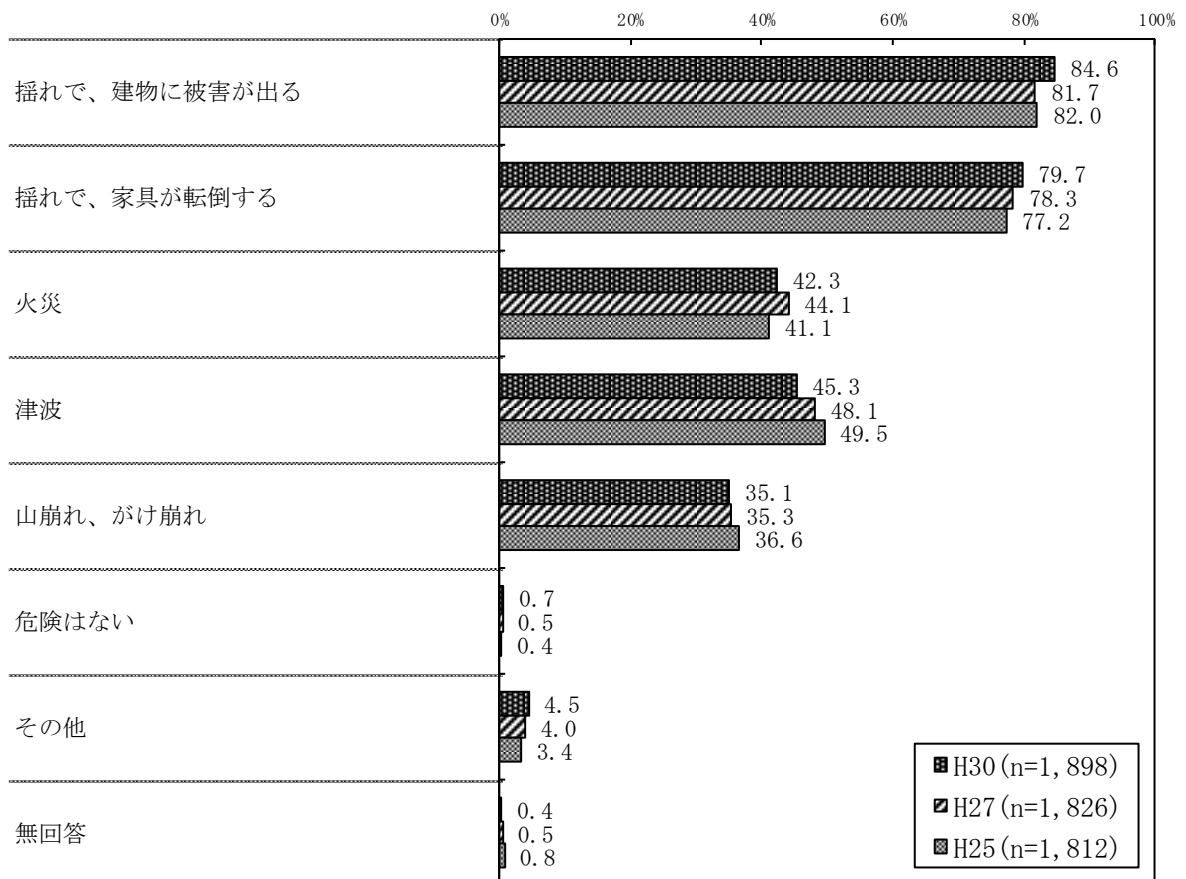


問3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。(当てはまるものすべてに○)

それぞれの年度で大きな変化はない。

上段：人数
下段：%

	揺れで、 建物に被害 が出る	揺れで、 家具が転倒 する	火災	津波	山崩れ、 がけ崩れ	危険は ない	その他	無 回 答	回 答 者 数
H30	1,605 84.6	1,512 79.7	803 42.3	859 45.3	667 35.1	14 0.7	86 4.5	7 0.4	1,898
H27	1,491 81.7	1,430 78.3	805 44.1	879 48.1	645 35.3	10 0.5	73 4.0	9 0.5	1,826
H25	1,486 82.0	1,399 77.2	744 41.1	897 49.5	663 36.6	8 0.4	62 3.4	15 0.8	1,812

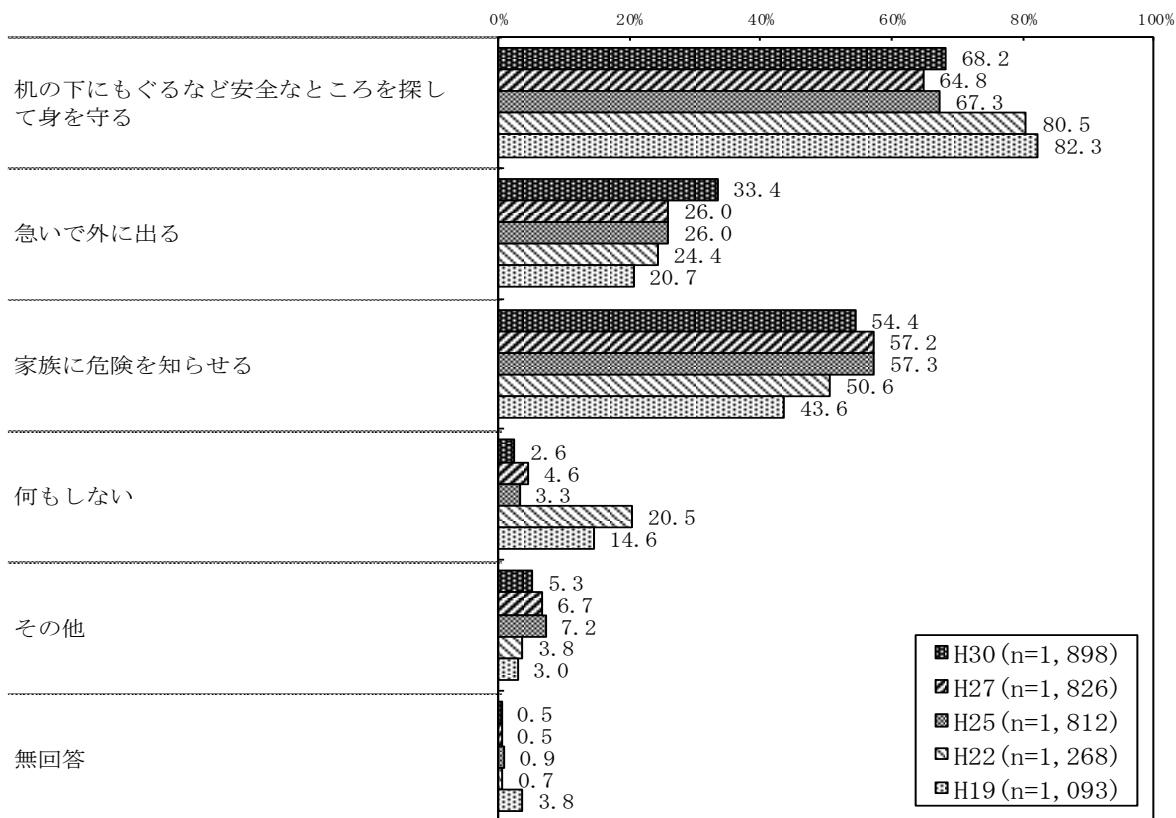


問4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうしますか。(当てはまるものすべてに○)

各年度とも「机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る」が最も高くなっており、次いで「家族に危険を知らせる」「急いで外に出る」となっている。

「何もしない」は、平成19年度が14.6%、平成22年度が20.5%と比較的高いのに対し、平成25年度以降は5%未満で推移している。これは、迅速な行動により安全を確保するといった意識が定着してきた結果と考えられる。

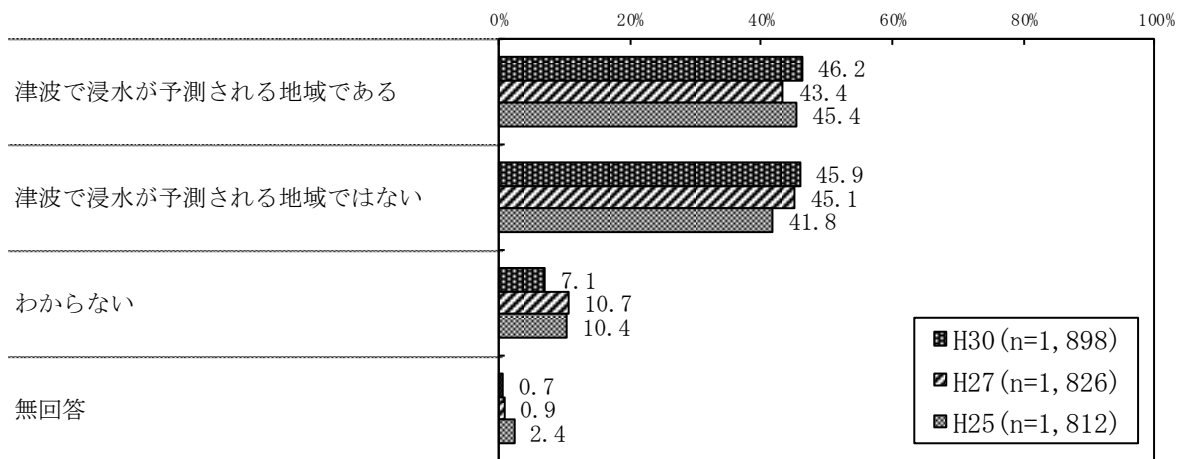
	机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る	急いで外に出る	家族に危険を知らせる	何もしない	その他	無回答	回答者数
H30	1,295 68.2	634 33.4	1,032 54.4	49 2.6	100 5.3	9 0.5	1,898
H27	1,183 64.8	475 26.0	1,044 57.2	84 4.6	122 6.7	10 0.5	1,826
H25	1,220 67.3	471 26.0	1,038 57.3	60 3.3	130 7.2	17 0.9	1,812
H22	1,021 80.5	309 24.4	642 50.6	260 20.5	48 3.8	9 0.7	1,268
H19	900 82.3	226 20.7	477 43.6	160 14.6	33 3.0	42 3.8	1,093



問9 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(ひとつだけ○)

それぞれの年度で大きな変化はない。

	上段：人数 下段：%				合計
	津波で浸水が予測される地域である	津波で浸水が予測される地域ではない	わからない	無回答	
H30	877 46.2	872 45.9	135 7.1	14 0.7	1,898 100.0
H27	792 43.4	823 45.1	195 10.7	16 0.9	1,826 100.0
H25	823 45.4	758 41.8	188 10.4	43 2.4	1,812 100.0



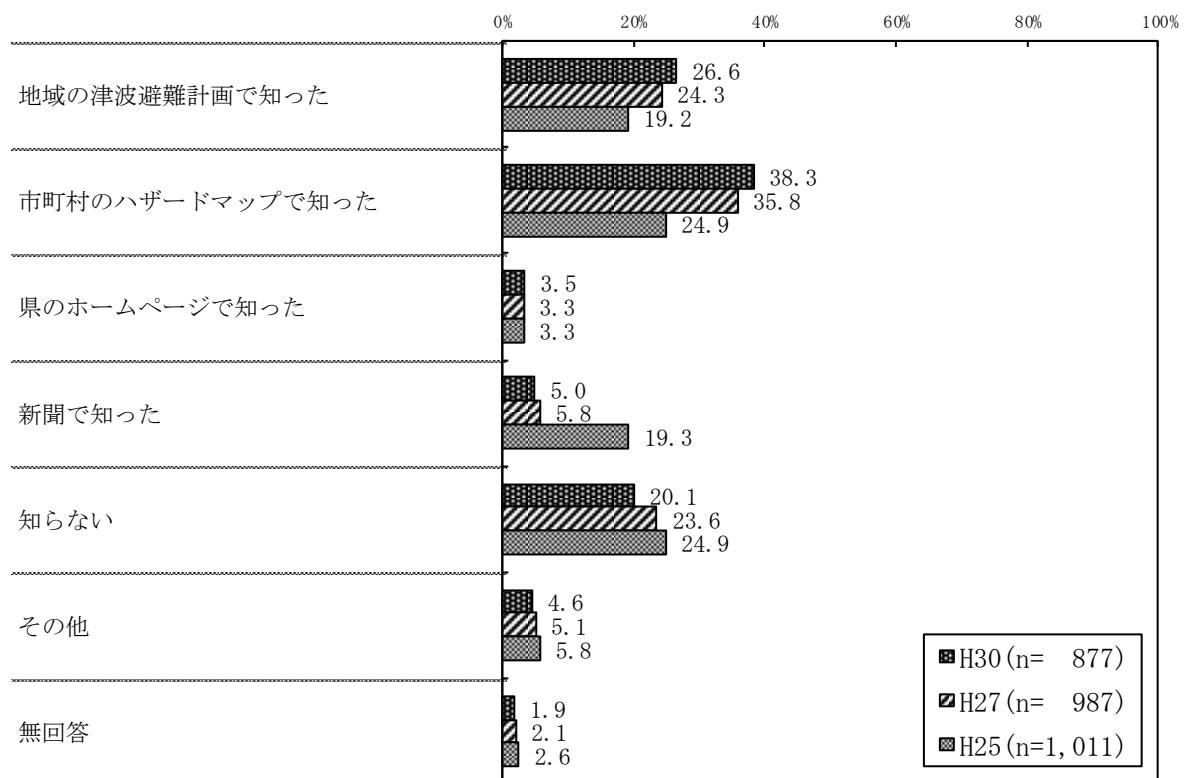
問 10 問 9で「1. 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。あなたのお
 宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。(ひとつだけ○)

「地域の津波避難計画で知った」と「市町村のハザードマップで知った」の割合が年々増加しており、
 「知らない」は平成25年度の24.9%が、平成30年度には20.1%に減少している。

	上段：人数 下段：%							
	地域の津波避難計画で知った	市町村のハザードマップで知った	県のホームページで知った	新聞で知った	知らない	その他	無回答	合計
H30 ^{※1}	233 26.6	336 38.3	31 3.5	44 5.0	176 20.1	40 4.6	17 1.9	877 100.0
H27 ^{※2}	240 24.3	353 35.8	33 3.3	57 5.8	233 23.6	50 5.1	21 2.1	987 100.0
H25 ^{※2}	194 19.2	252 24.9	33 3.3	195 19.3	252 24.9	59 5.8	26 2.6	1,011 100.0

※1 「津波で浸水が予測される地域である」と答えた人数

※2 「津波で浸水が予測される地域である」・「わからない」と答えた人数



問 11 あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。(ひとつだけ○)

平成16年度から平成22年度までは、「津波警報が出たら」が最も高くなっていたが、平成25年度以降では、「揺れがおさまった後、すぐに」が最も高くなっている。

上段：人数

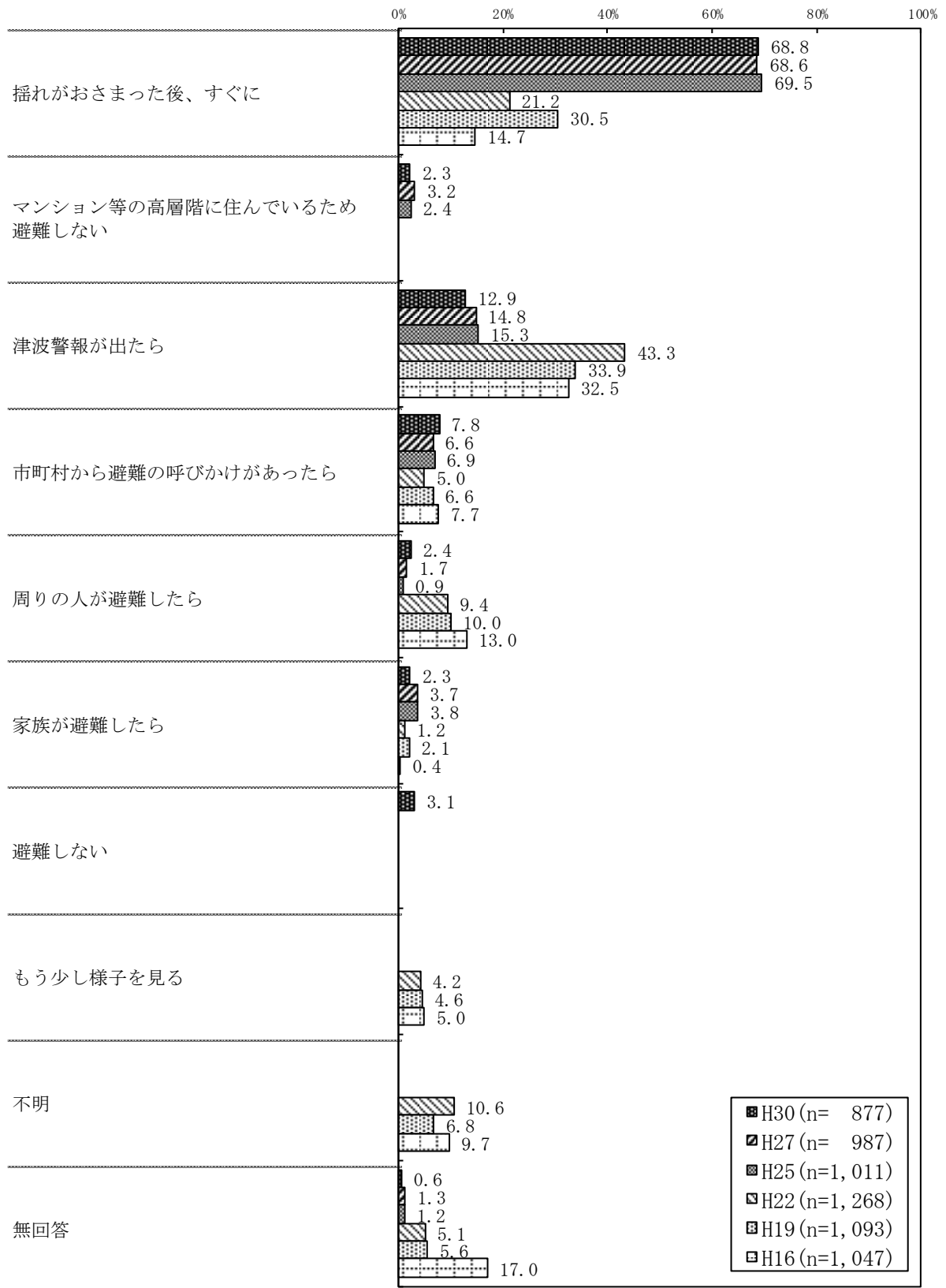
下段：%

	揺れがおさまった後、すぐに	マンション等の高層階に住んでいるため避難しない	津波警報が出たら	市町村から避難の呼びかけがあったら	周りの人が避難したら ^{※1}	家族が避難したら	避難しない	もう少し様子を見る	不明	無回答	合計
H30 ^{※2}	603 68.8	20 2.3	113 12.9	68 7.8	21 2.4	20 2.3	27 3.1	- -	- -	5 0.6	877 100.0
H27 ^{※3}	677 68.6	32 3.2	146 14.8	65 6.6	17 1.7	37 3.7	- -	- -	- -	13 1.3	987 100.0
H25 ^{※3}	703 69.5	24 2.4	155 15.3	70 6.9	9 0.9	38 3.8	- -	- -	- -	12 1.2	1,011 100.0
H22	269 21.2	- -	549 43.3	63 5.0	119 9.4	15 1.2	- -	53 4.2	134 10.6	65 5.1	1,268 100.0
H19	333 30.5	- -	371 33.9	72 6.6	109 10.0	23 2.1	- -	50 4.6	74 6.8	61 5.6	1,093 100.0
H16	154 14.7	- -	340 32.5	81 7.7	136 13.0	4 0.4	- -	52 5.0	102 9.7	178 17.0	1,047 100.0

※1 平成27年度以前は「近所の人を避難したら」と答えた人数

※2 「津波で浸水が予測される地域である」と答えた人数

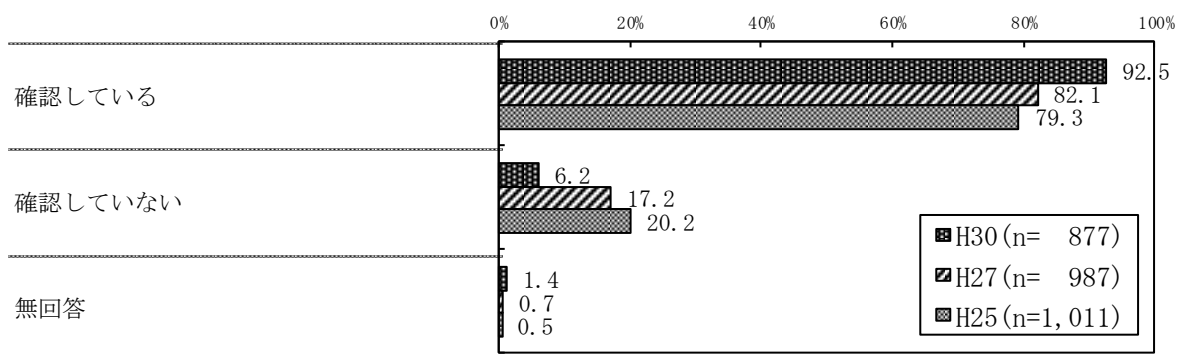
※3 「津波で浸水が予測される地域である」・「わからない」と答えた人数



問 13 津波からの避難場所を確認していますか。(ひとつだけ○)

「確認している」の割合は年々上昇し、平成30年度では90%を超えている。

	上段：人数			合計
	確認している	確認していない	無回答	
H30	811 92.5	54 6.2	12 1.4	877 100.0
H27	810 82.1	170 17.2	7 0.7	987 100.0
H25	802 79.3	204 20.2	5 0.5	1,011 100.0



問 15 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。(当てはまるものすべてに○)

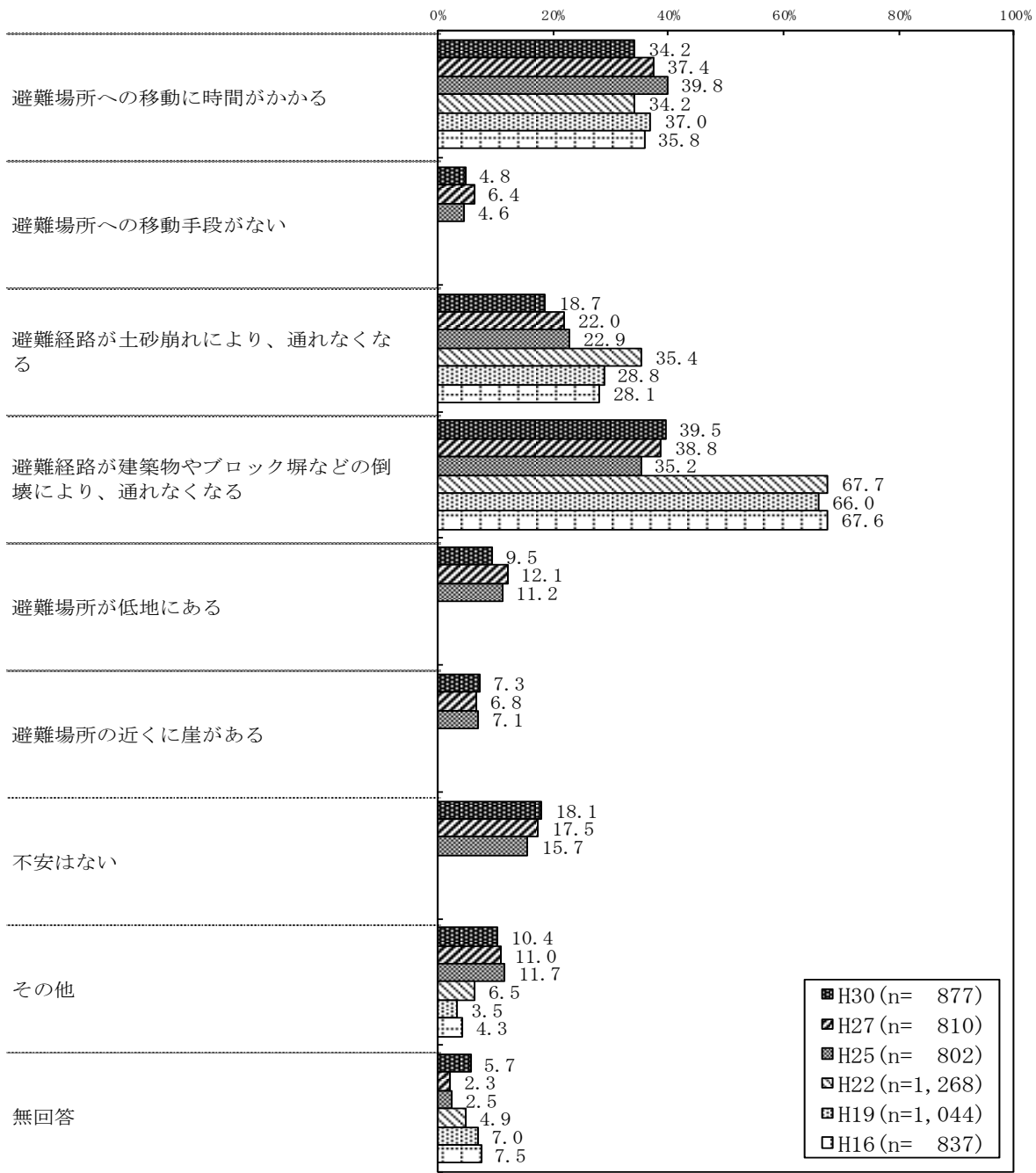
「避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる」は、平成25年度以降の割合が低くなっており、平成30年度は39.5%となっている。

上段：人数

下段：%

	避難場所への移動に時間がかかる	避難場所への移動手段がない	避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる	避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる	避難場所が低地にある	避難場所の近くに崖がある	不安はない	その他	無回答	回答者数
H30※1	300 34.2	42 4.8	164 18.7	346 39.5	83 9.5	64 7.3	159 18.1	91 10.4	50 5.7	877
H27※1	303 37.4	52 6.4	178 22.0	314 38.8	98 12.1	55 6.8	142 17.5	89 11.0	19 2.3	810
H25※1	319 39.8	37 4.6	184 22.9	282 35.2	90 11.2	57 7.1	126 15.7	94 11.7	20 2.5	802
H22	434 34.2	- -	449 35.4	858 67.7	- -	- -	- -	82 6.5	62 4.9	1,268
H19	386 37.0	- -	301 28.8	689 66.0	- -	- -	- -	37 3.5	73 7.0	1,044
H16	300 35.8	- -	235 28.1	566 67.6	- -	- -	- -	36 4.3	63 7.5	837

※1 「津波からの避難場所を確認している」と答えた人数

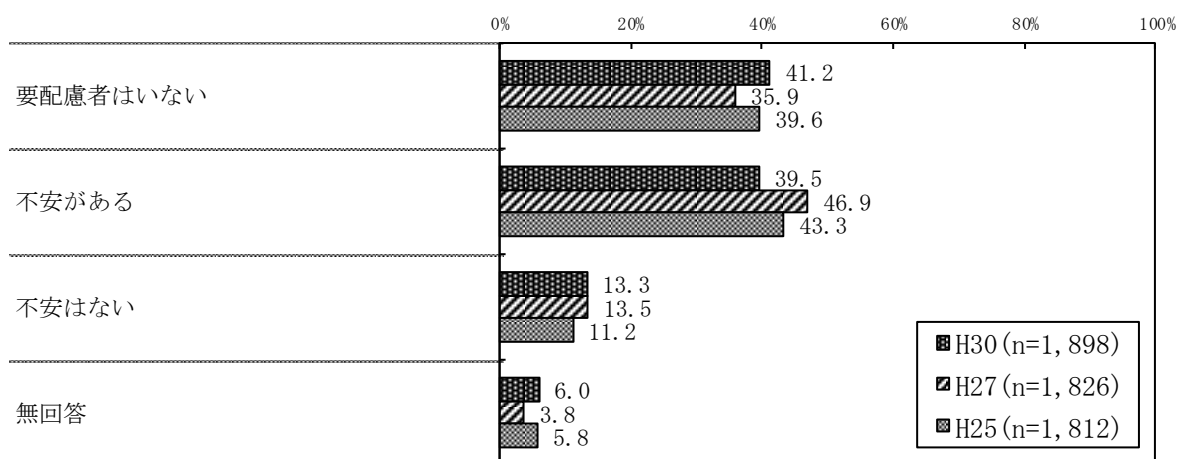


問 17 同居するご家族の中に（ご自分を含む）、要配慮者がいらっしゃる場合、避難場所までの避難について不安がありますか。（ひとつだけ○）

それぞれの年度で大きな変化はない。

上段：人数
下段：%

	要配慮者はいない	不安がある	不安はない	無回答	合計
H30	782 41.2	749 39.5	253 13.3	114 6.0	1,898 100.0
H27	655 35.9	856 46.9	246 13.5	69 3.8	1,826 100.0
H25	718 39.6	785 43.3	203 11.2	106 5.8	1,812 100.0

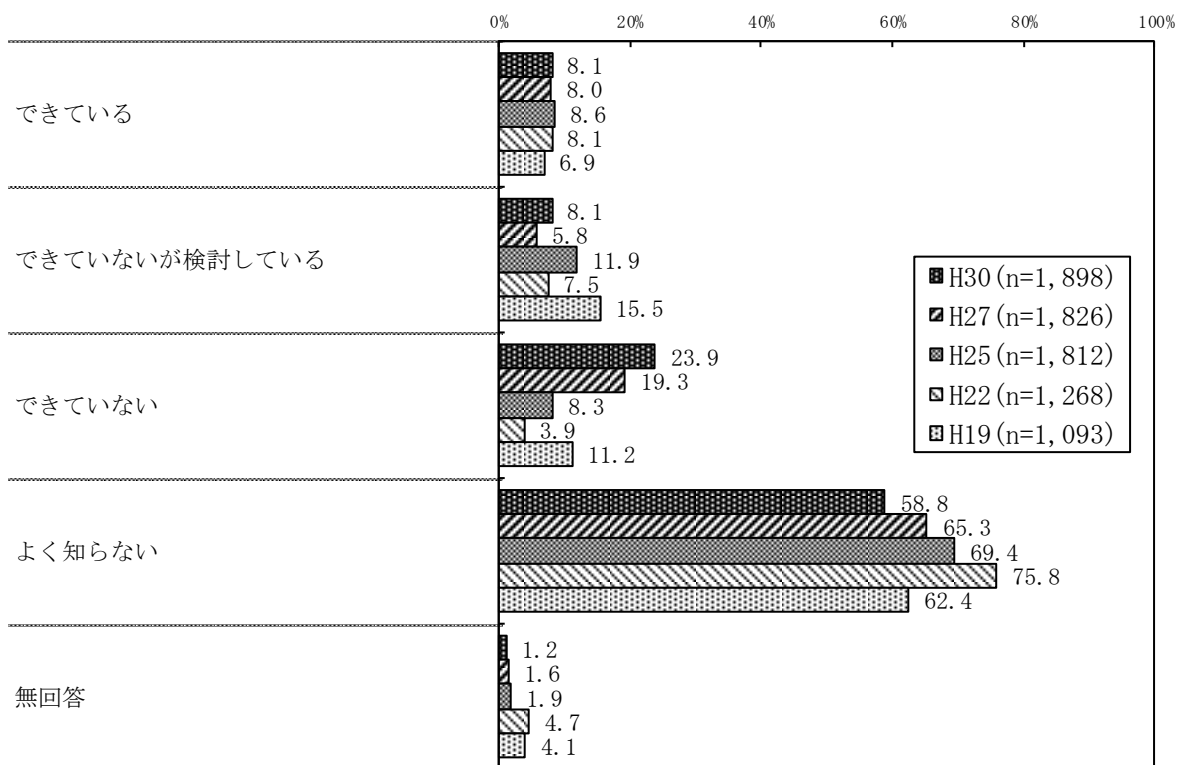


問 18 あなたがお住まいの地域では、要配慮者の避難を地域として支援する体制（一人ひとりの避難計画や避難後の対策等）ができていますか。（ひとつだけ○）

平成25年度以降は、「よく知らない」の割合が減少し、「できてない」の割合が年々増加している。「できている」の割合に大きな変化はみられず、また、依然として「よく知らない」が半数以上を占めていることから、支援体制の整備及び周知が必要となっている。

上段：人数
下段：%

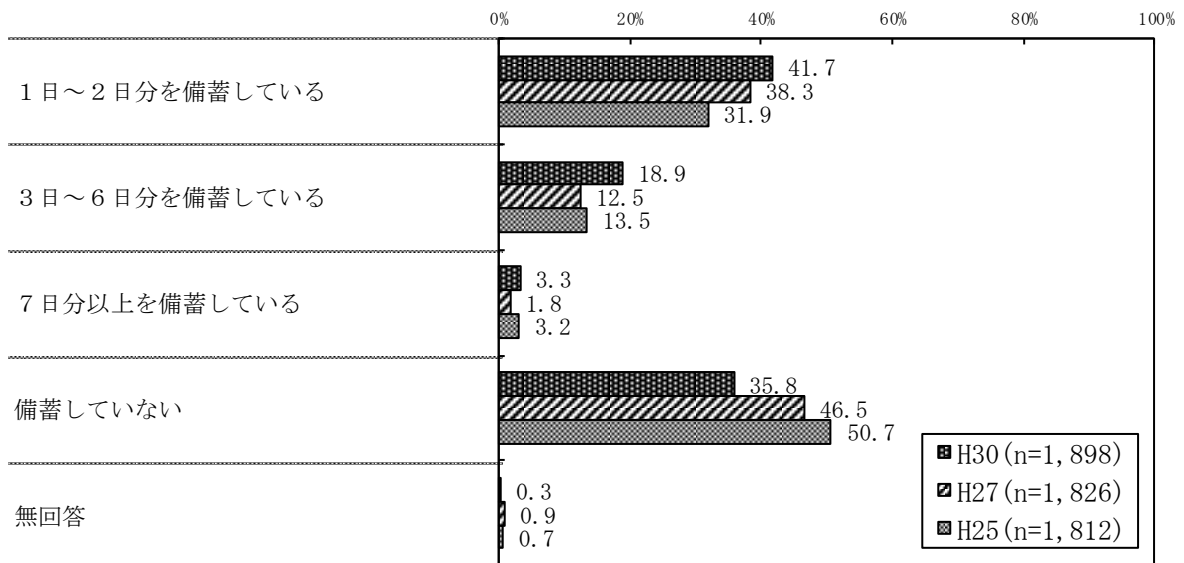
	できている	できていないが検討している	できていない	よく知らない	無回答	合計
H30	153 8.1	154 8.1	453 23.9	1,116 58.8	22 1.2	1,898 100.0
H27	146 8.0	106 5.8	353 19.3	1,192 65.3	29 1.6	1,826 100.0
H25	155 8.6	215 11.9	150 8.3	1,257 69.4	35 1.9	1,812 100.0
H22	101 8.1	88 7.5	63 3.9	963 75.8	63 4.7	1,268 100.0
H19	77 6.9	175 15.5	120 11.2	677 62.4	44 4.1	1,093 100.0



問 19 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)(ひとつだけ○)

平成30年度は、平成27年度より「1日～2日分を備蓄している」「3日～6日分を備蓄している」の割合が高くなっており、「備蓄していない」は年々減少している。

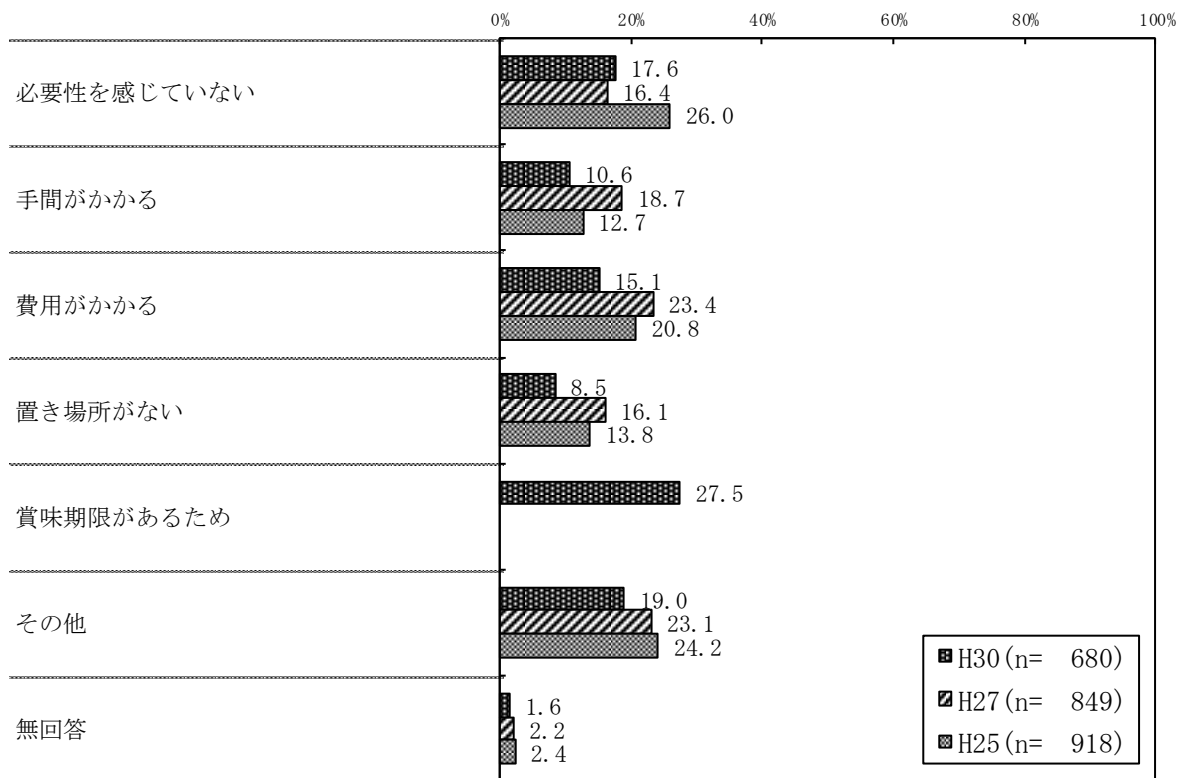
	上段：人数					下段：%	
	蓄している 1日～2日分を備蓄	蓄している 3日～6日分を備蓄	7日分以上を備蓄している	備蓄していない	無回答	合計	
H30	792 41.7	358 18.9	63 3.3	680 35.8	5 0.3	1,898	100.0
H27	699 38.3	228 12.5	33 1.8	849 46.5	17 0.9	1,826	100.0
H25	578 31.9	245 13.5	58 3.2	918 50.7	13 0.7	1,812	100.0



問20 問19で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

平成25年度は「必要性を感じていない」、平成27年度は「費用がかかる」、平成30年度は新規項目の「賞味期限があるため」の割合が最も高くなっている。

	上段：人数 下段：%							
	必要性を感じていない	手間がかかる	費用がかかる	置き場所がない	賞味期限があるため	その他	無回答	合計
H30	120 17.6	72 10.6	103 15.1	58 8.5	187 27.5	129 19.0	11 1.6	680 100.0
H27	139 16.4	159 18.7	199 23.4	137 16.1	- -	196 23.1	19 2.2	849 100.0
H25	239 26.0	117 12.7	191 20.8	127 13.8	- -	222 24.2	22 2.4	918 100.0

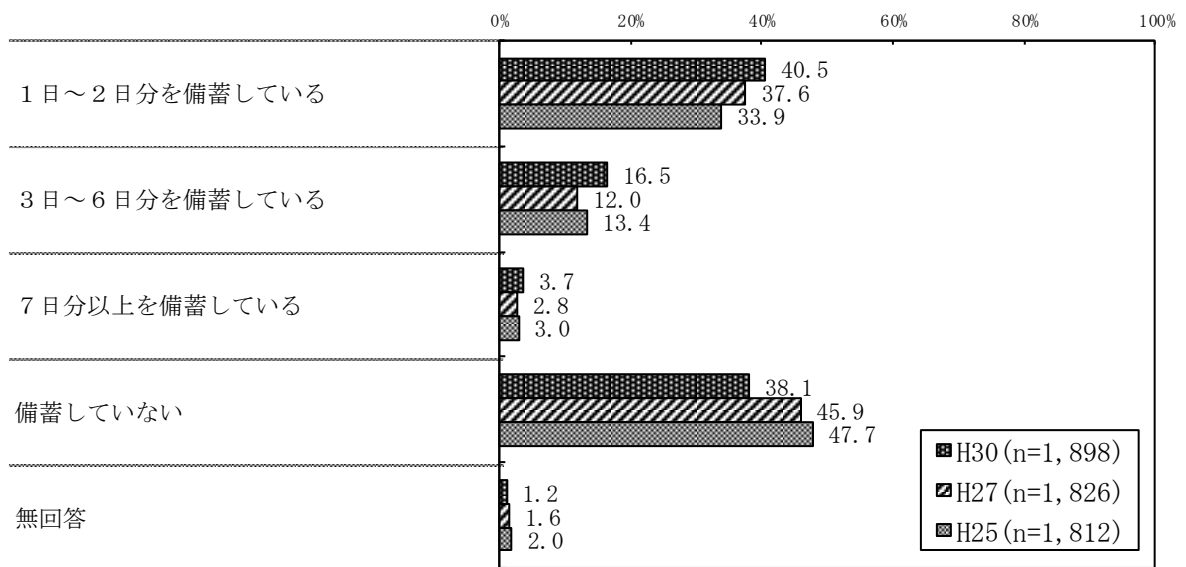


問 21 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。(ひとつだけ○)

食料品と同様に、平成30年度は、平成27年度より「1日～2日分を備蓄している」「3日～6日分を備蓄している」の割合が高く、「備蓄していない」は年々減少している。

上段：人数
下段：%

	1日～2日分を備蓄している	3日～6日分を備蓄している	7日分以上を備蓄している	備蓄していない	無回答	合計
H30	768 40.5	313 16.5	71 3.7	724 38.1	22 1.2	1,898 100.0
H27	686 37.6	220 12.0	52 2.8	839 45.9	29 1.6	1,826 100.0
H25	614 33.9	242 13.4	54 3.0	865 47.7	37 2.0	1,812 100.0

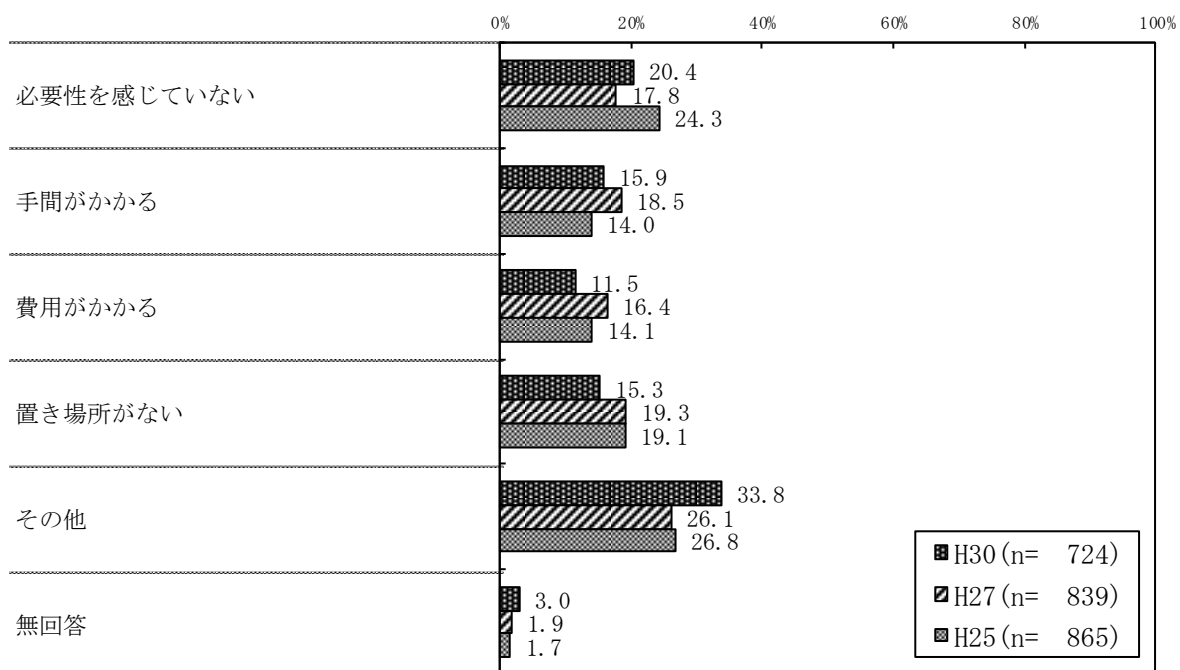


問 22 問 21 で「4. 備蓄していない」と回答した人におたずねします。備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

それぞれの年度で大きな変化はない。

上段：人数
下段：%

	必要 性を 感じ てい ない	手 間 が か か る	費 用 が か か る	置 き 場 所 が な い	そ の 他	無 回 答	合 計
H30	148 20.4	115 15.9	83 11.5	111 15.3	245 33.8	22 3.0	724 100.0
H27	149 17.8	155 18.5	138 16.4	162 19.3	219 26.1	16 1.9	839 100.0
H25	210 24.3	121 14.0	122 14.1	165 19.1	232 26.8	15 1.7	865 100.0

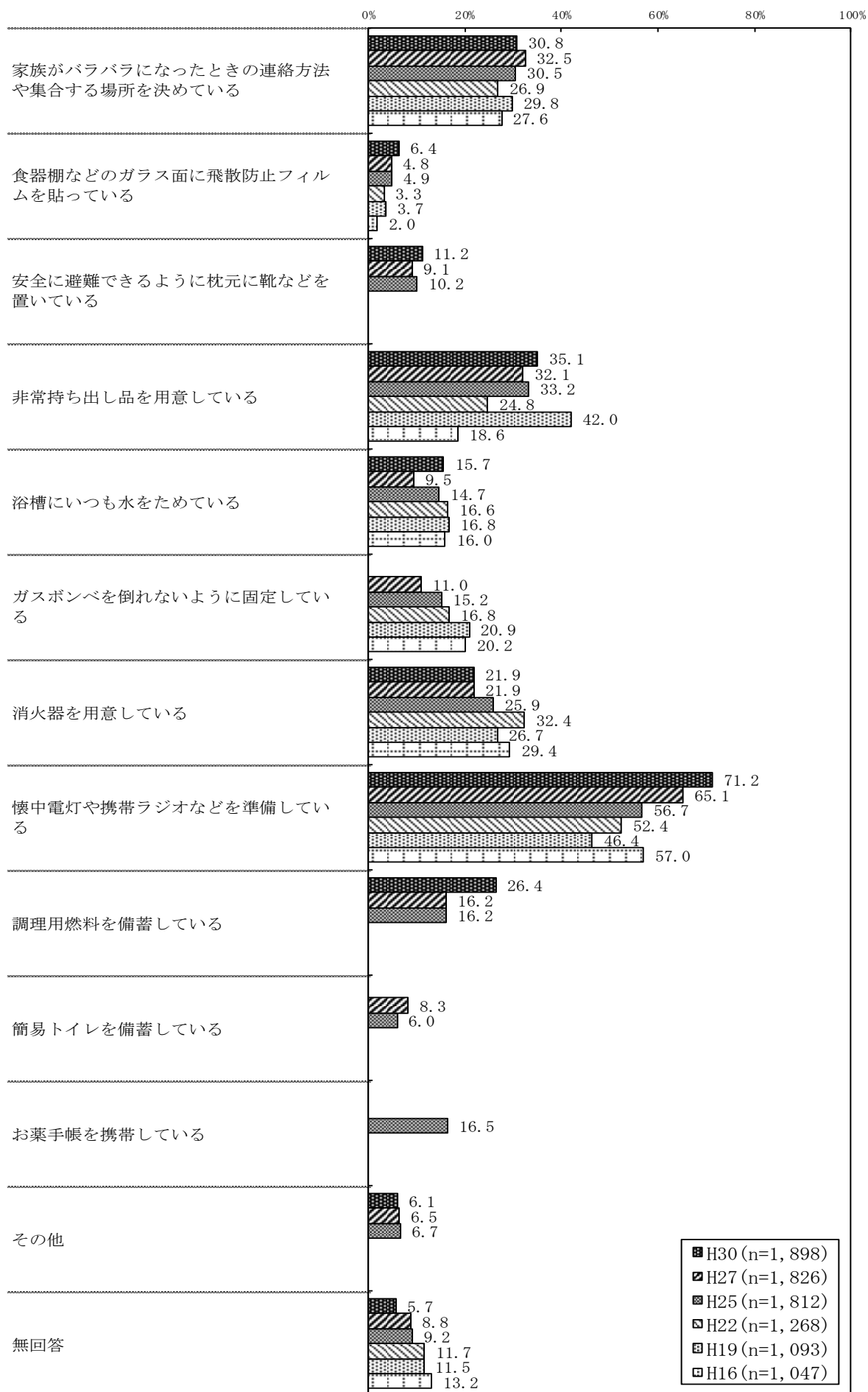


問 25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

各年度とも「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が最も高く、平成19年度以降割合の増加が続いている。

上段：人数
下段：%

	家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決め	食器棚などのガラス面に飛散防止フィルムを貼っている	安全に避難できるように枕元に靴などを置いている	非常持ち出し品を用意している	浴槽にいつも水をためている	ガスボンベを倒れないように固定している	消火器を用意している	懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	調理用燃料を備蓄している	簡易トイレを備蓄している	お薬手帳を携帯している	その他	無回答	回答者数
H30	585 30.8	121 6.4	212 11.2	667 35.1	298 15.7	- -	415 21.9	1,352 71.2	501 26.4	- -	- -	115 6.1	109 5.7	1,898
H27	594 32.5	87 4.8	166 9.1	587 32.1	173 9.5	200 11.0	399 21.9	1,189 65.1	296 16.2	151 8.3	- -	119 6.5	161 8.8	1,826
H25	552 30.5	88 4.9	185 10.2	601 33.2	266 14.7	276 15.2	469 25.9	1,028 56.7	294 16.2	109 6.0	299 16.5	122 6.7	167 9.2	1,812
H22	341 26.9	42 3.3	- -	314 24.8	210 16.6	213 16.8	411 32.4	664 52.4	- -	- -	- -	- -	148 11.7	1,268
H19	326 29.8	40 3.7	- -	459 42.0	184 16.8	228 20.9	292 26.7	507 46.4	- -	- -	- -	- -	126 11.5	1,093
H16	289 27.6	21 2.0	- -	195 18.6	168 16.0	211 20.2	308 29.4	597 57.0	- -	- -	- -	- -	138 13.2	1,047

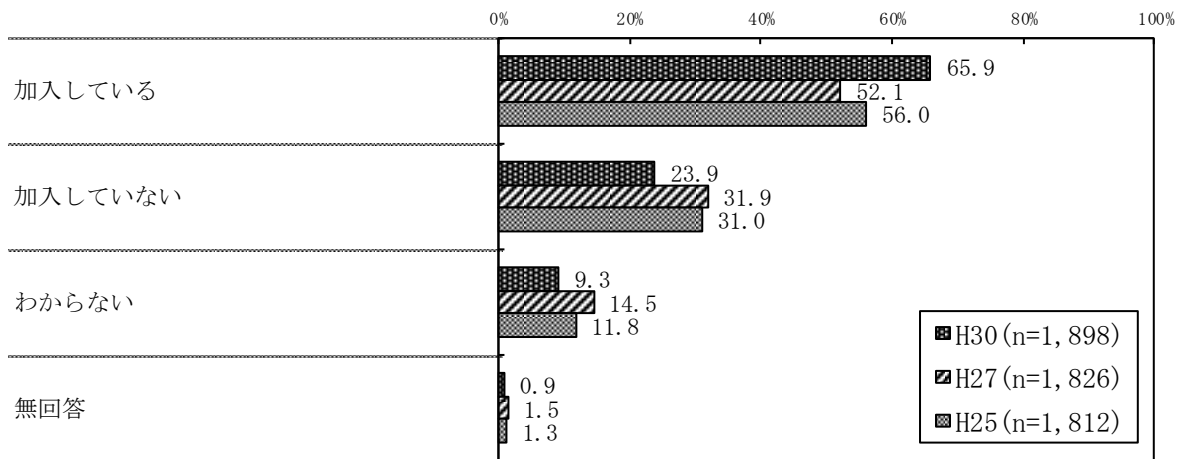


問 29 あなたのお宅は地震に備えるための保険や共済などに加入していますか。(ひとつだけ○)

「加入している」が平成27年度より13.8ポイント増加し、平成30年度では65.9%となっている。

	加入している	加入していない	わからない	無回答	合計
H30	1,250 65.9	454 23.9	176 9.3	18 0.9	1,898 100.0
H27	952 52.1	582 31.9	264 14.5	28 1.5	1,826 100.0
H25	1,014 56.0	561 31.0	214 11.8	23 1.3	1,812 100.0

上段：人数
下段：%



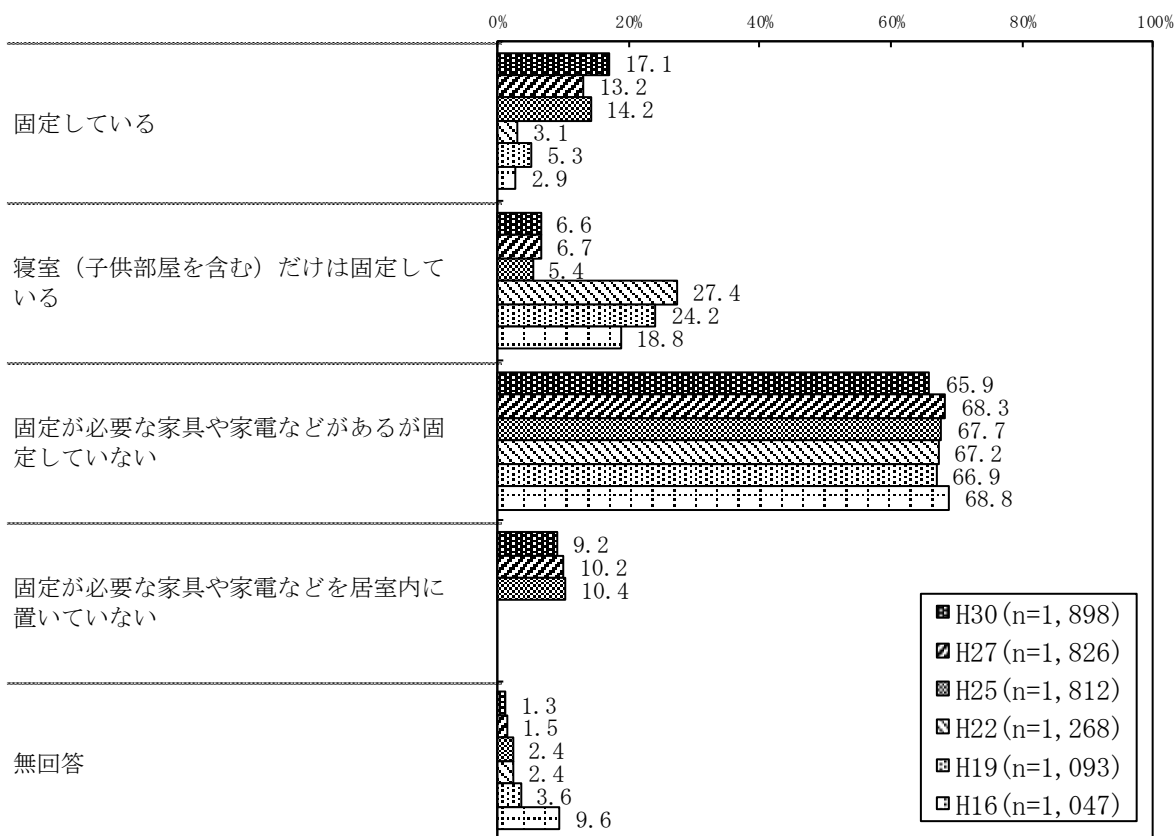
問 32 あなたのお宅では家具や家電などの固定をしていますか。(ひとつだけ○)

「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が65%以上を占める状況が続いており、引き続き啓発が必要である。

	上段：人数					下段：%	
	固定している	寝室（子供部屋を含む）だけは固定している※ ₁	固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない※ ₂	固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない	無回答	合計	
H30	324 17.1	125 6.6	1,251 65.9	174 9.2	24 1.3	1,898	100.0
H27	241 13.2	123 6.7	1,248 68.3	186 10.2	28 1.5	1,826	100.0
H25	257 14.2	98 5.4	1,226 67.7	188 10.4	43 2.4	1,812	100.0
H22	39 3.1	347 27.4	852 67.2	-	30 2.4	1,268	100.0
H19	58 5.3	265 24.2	731 66.9	-	39 3.6	1,093	100.0
H16	30 2.9	197 18.8	720 68.8	-	100 9.6	1,047	100.0

※₁ 平成22年度以前は「一部固定している」と答えた人数

※₂ 平成22年度以前は「固定していない」と答えた人数

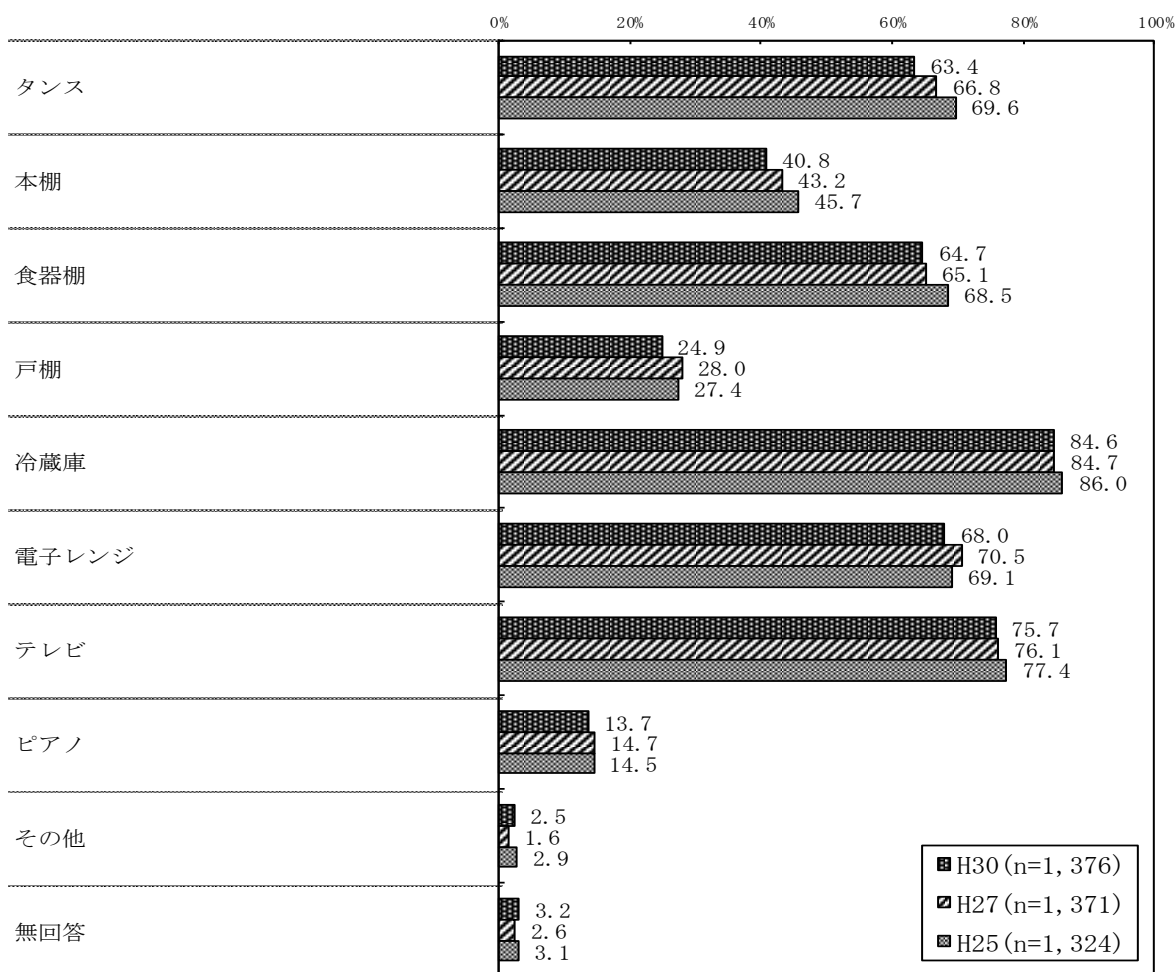


問 33 問 32 で「2 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。固定していない家具や家電などとは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

各年度とも、割合の高い「冷蔵庫」「テレビ」「電子レンジ」には大きな変化はない。「タンス」「本棚」については、年々割合が減少している。

上段：人数
下段：%

	タンス	本棚	食器棚	戸棚	冷蔵庫	電子レンジ	テレビ	ピアノ	その他	無回答	回答者数
H30	873 63.4	561 40.8	890 64.7	342 24.9	1,164 84.6	936 68.0	1,041 75.7	188 13.7	35 2.5	44 3.2	1,376
H27	916 66.8	592 43.2	892 65.1	384 28.0	1,161 84.7	967 70.5	1,043 76.1	202 14.7	22 1.6	36 2.6	1,371
H25	921 69.6	605 45.7	907 68.5	363 27.4	1,138 86.0	915 69.1	1,025 77.4	192 14.5	39 2.9	41 3.1	1,324



問 34 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

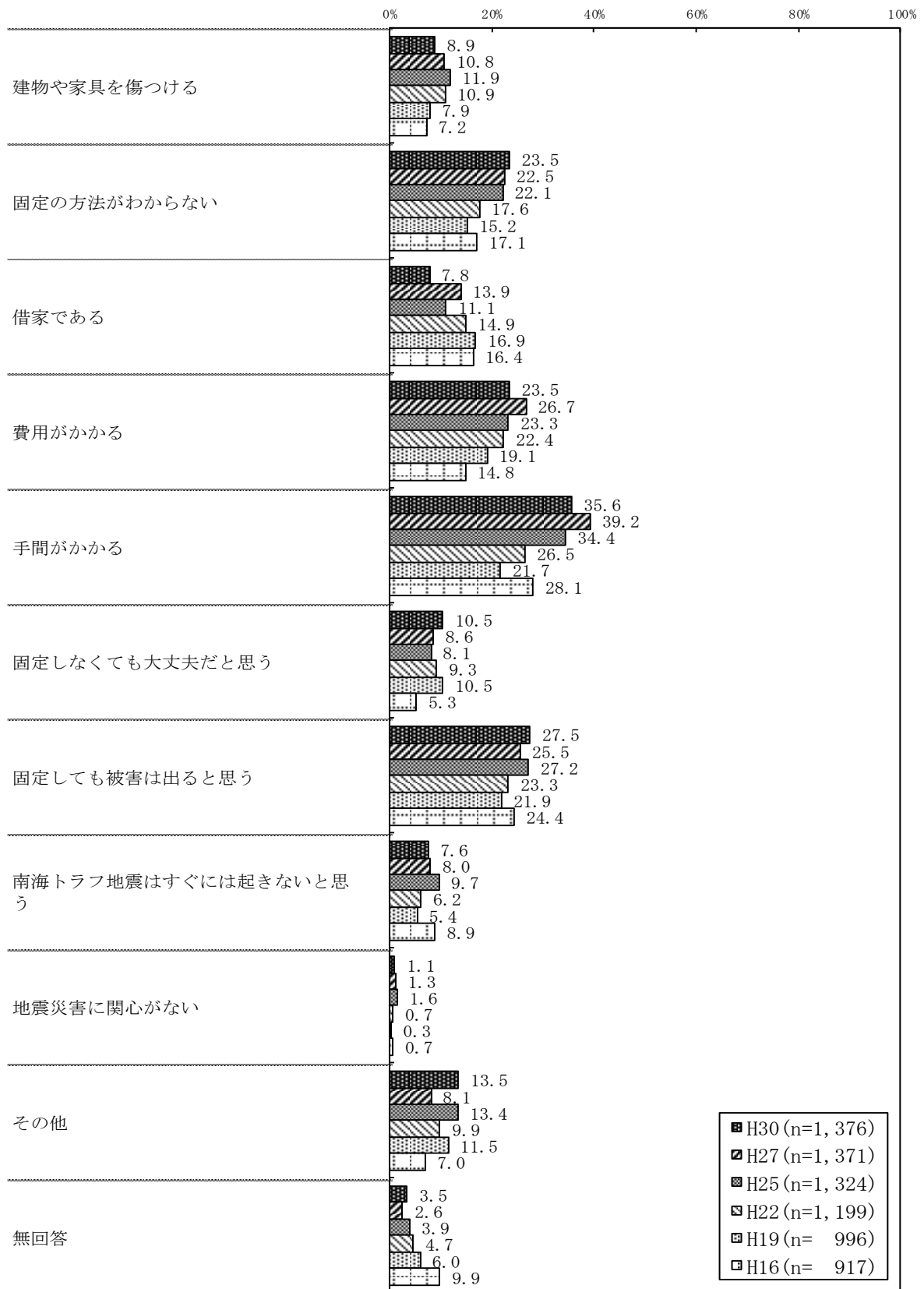
平成25年度以降は、「手間がかかる」が30%を超えている。

上段：人数
下段：%

	建物や家具を傷つける	固定の方法がわからない	借家である	費用がかかる	手間がかかる	固定しなくても大丈夫だ と思う	固定しても被害は出ると 思う	南海トラフ地震はすぐには 起きないと思う	地震災害に関心がない	その他	無回答	回答者数
H30 ^{*1}	122 8.9	324 23.5	108 7.8	323 23.5	490 35.6	144 10.5	378 27.5	105 7.6	15 1.1	186 13.5	48 3.5	1,376
H27 ^{*1}	148 10.8	309 22.5	191 13.9	366 26.7	538 39.2	118 8.6	350 25.5	109 8.0	18 1.3	111 8.1	36 2.6	1,371
H25 ^{*1}	158 11.9	293 22.1	147 11.1	308 23.3	455 34.4	107 8.1	360 27.2	128 9.7	21 1.6	178 13.4	51 3.9	1,324
H22 ^{*2}	131 10.9	211 17.6	179 14.9	269 22.4	318 26.5	112 9.3	279 23.3	74 6.2	8 0.7	119 9.9	56 4.7	1,199
H19 ^{*2}	79 7.9	151 15.2	168 16.9	190 19.1	216 21.7	105 10.5	218 21.9	54 5.4	3 0.3	115 11.5	60 6.0	996
H16 ^{*2}	66 7.2	157 17.1	150 16.4	136 14.8	258 28.1	49 5.3	224 24.4	82 8.9	6 0.7	64 7.0	91 9.9	917

※1 「寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」・「固定が必要な家具や家電はあるが固定していない」と答えた人数

※2 「固定はしていない」・「一部固定している」と答えた人数

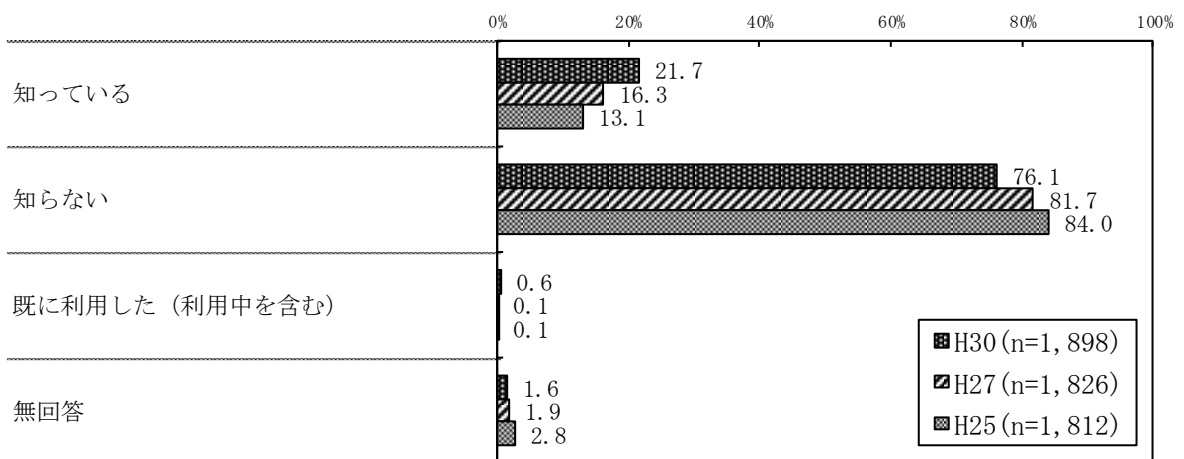


問 35 家具や家電などの固定について、取付け工賃等の補助制度があることをご存知ですか。(ひとつだけ○)

「知っている」は年々増加し、平成25年度の13.1%が平成30年度には21.7%となっている。

上段：人数
下段：%

	知っている	知らない	既に利用した (利用中を含む)	無回答	合計
H30	411 21.7	1,445 76.1	12 0.6	30 1.6	1,898 100.0
H27	298 16.3	1,491 81.7	2 0.1	35 1.9	1,826 100.0
H25	238 13.1	1,522 84.0	1 0.1	51 2.8	1,812 100.0



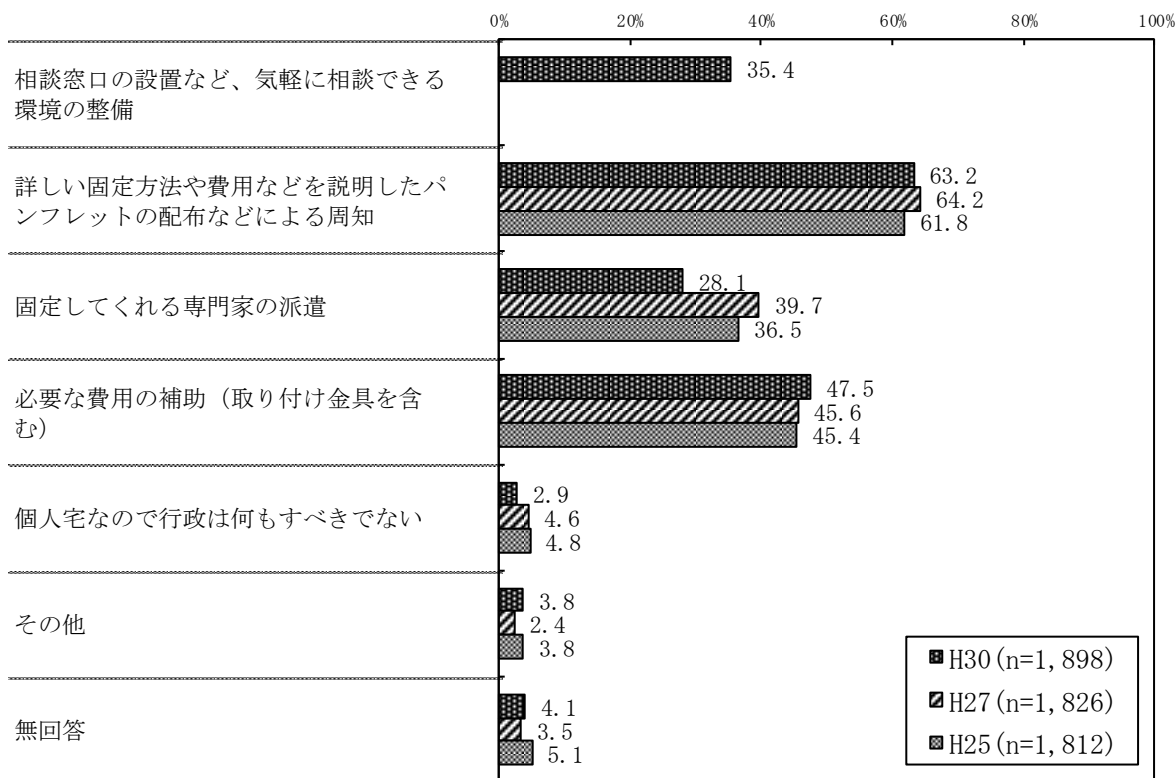
問 36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

割合の高い「詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知」と「必要な費用の補助（取り付け金具を含む）」は、それぞれの年度で大きな変化はない。「固定してくれる専門家の派遣」は平成27年度より11.6ポイント低く、新規項目の「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が35.4%となっている。

	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知 ^{※1}	固定してくれる専門家の派遣 ^{※2}	必要な費用の補助（取り付け金具を含む）	個人宅なので行政は何もすべきでない	その他	無回答	回答者数
H30	672 35.4	1,200 63.2	533 28.1	901 47.5	55 2.9	72 3.8	78 4.1	1,898
H27	-	1,173 64.2	725 39.7	833 45.6	84 4.6	43 2.4	63 3.5	1,826
H25	-	1,119 61.8	661 36.5	823 45.4	87 4.8	69 3.8	92 5.1	1,812

※1 平成27年度以前は「詳しい方法や費用の広報」と答えた人数

※2 平成27年度以前は「無料で固定してくれる専門家の派遣」と答えた人数

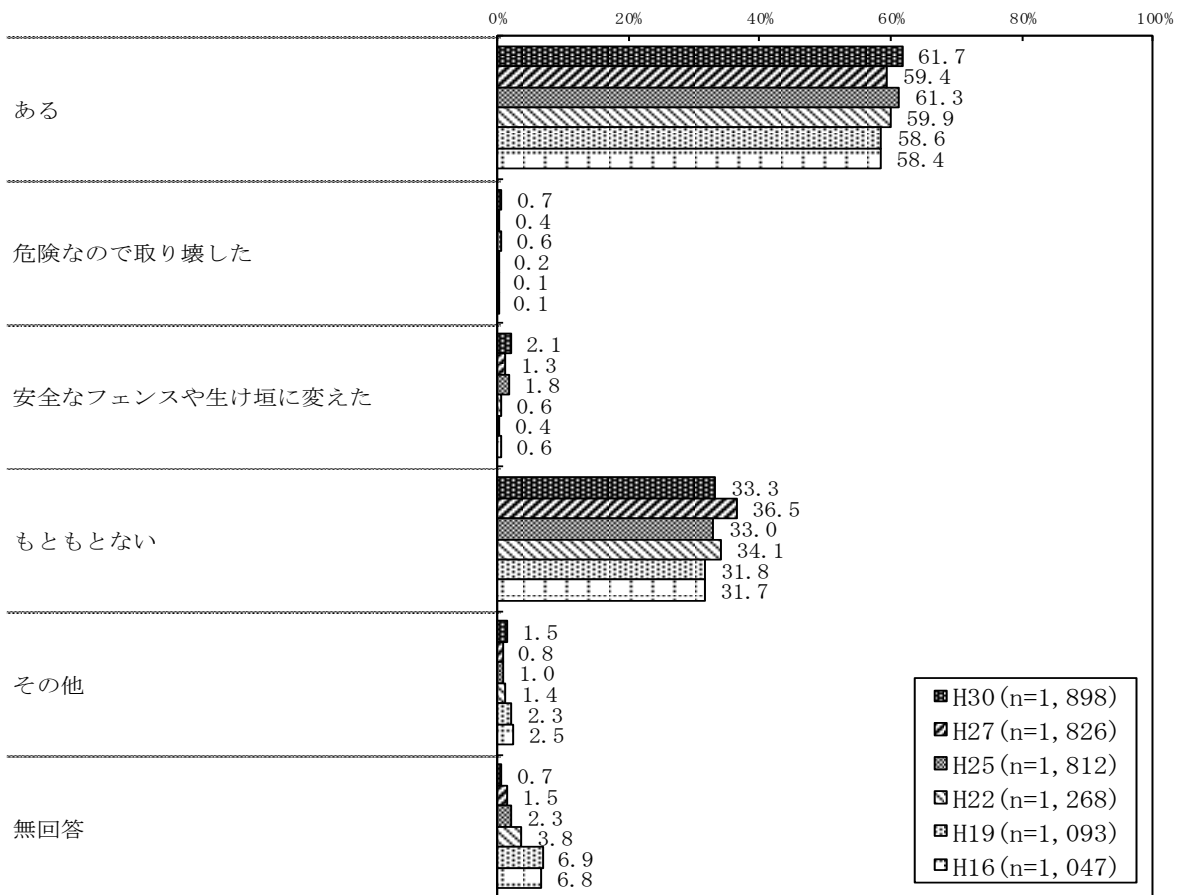


問 37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(ひとつだけ○)

各年度とも大きな変化はなく、「ある」が約60%で最も高くなっている。

	ある	危険なので取り壊した	安全なフェンスや生け垣に変えた	もともとない	その他	無回答	合計
H30	1,172 61.7	13 0.7	39 2.1	632 33.3	28 1.5	14 0.7	1,898 100.0
H27	1,085 59.4	8 0.4	24 1.3	666 36.5	15 0.8	28 1.5	1,826 100.0
H25	1,111 61.3	10 0.6	32 1.8	598 33.0	19 1.0	42 2.3	1,812 100.0
H22	760 59.9	3 0.2	8 0.6	432 34.1	18 1.4	48 3.8	1,268 100.0
H19	640 58.6	1 0.1	4 0.4	348 31.8	25 2.3	75 6.9	1,093 100.0
H16	611 58.4	1 0.1	6 0.6	331 31.7	26 2.5	71 6.8	1,047 100.0

上段：人数
下段：%



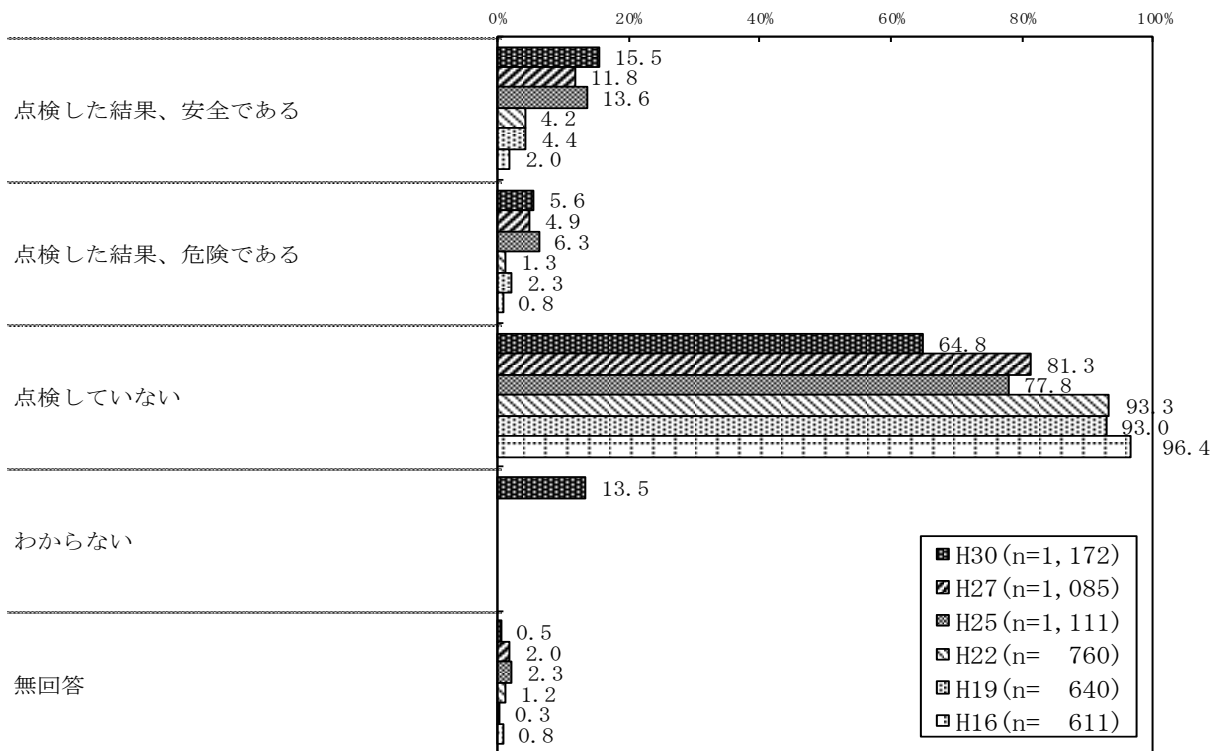
問 38 問 37 で「1. ある」と回答した人におたずねします。ブロック塀や石塀、門柱などの地震時の安全性を点検しましたか。(ひとつだけ○)

各年度とも「点検していない」が最も高く、点検を実施した人の割合は平成25年度以降大きな変化はない。

上段：人数
下段：%

	点検した結果、安全である	点検した結果、危険である	点検していない	わからない	無回答	合計
H30* ¹	182 15.5	66 5.6	760 64.8	158 13.5	6 0.5	1,172 100.0
H27* ¹	128 11.8	53 4.9	882 81.3	-	22 2.0	1,085 100.0
H25* ¹	151 13.6	70 6.3	864 77.8	-	26 2.3	1,111 100.0
H22	32 4.2	10 1.3	709 93.3	-	9 1.2	760 100.0
H19	28 4.4	15 2.3	595 93.0	-	2 0.3	640 100.0
H16	12 2.0	5 0.8	589 96.4	-	5 0.8	611 100.0

※1 「敷地にブロック塀や石塀・門柱などがある」と答えた人数



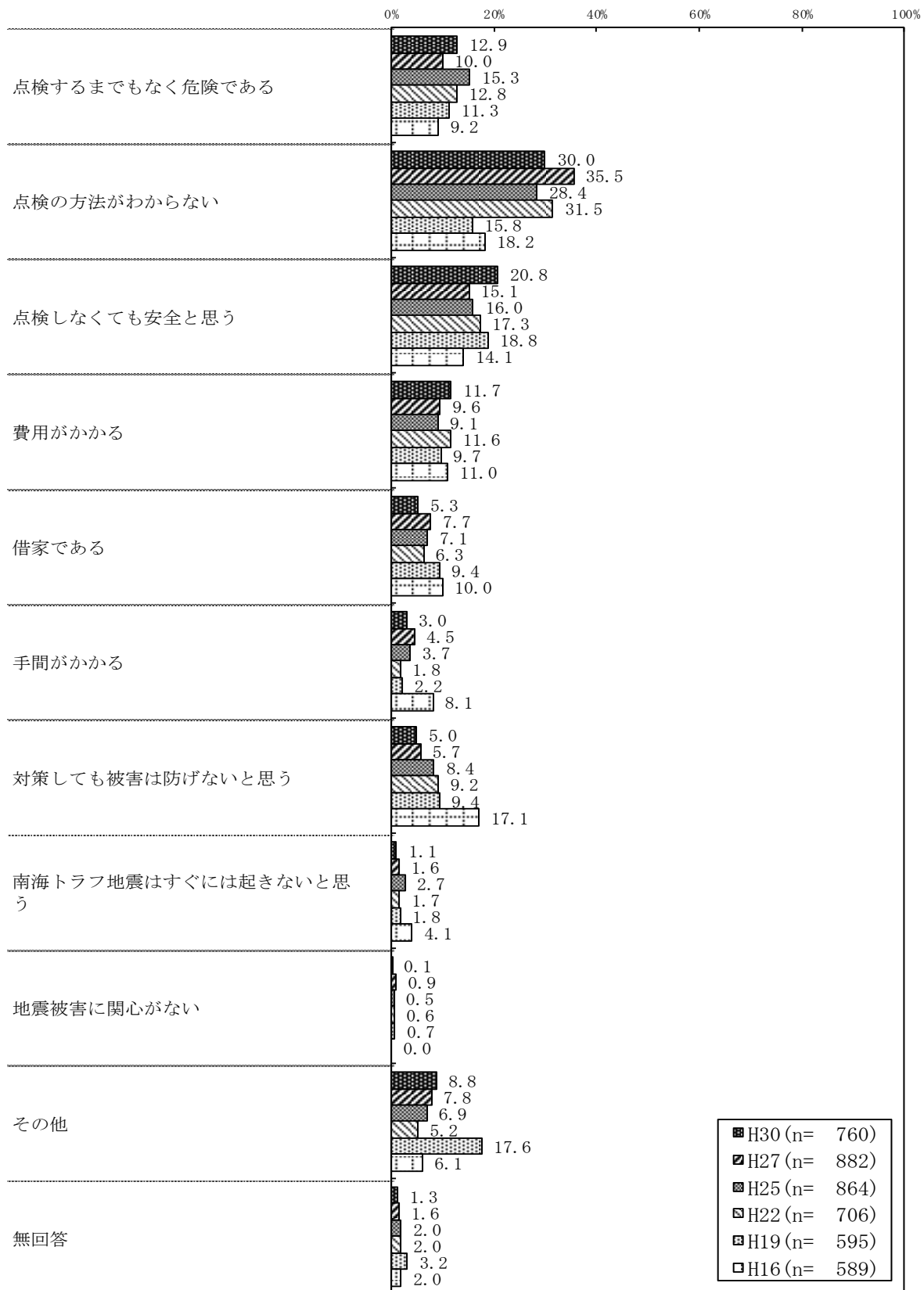
問 39 問 38 で「3. 点検していない」と回答した人におたずねします。安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

「点検の方法がわからない」は平成22年以降では約30～35%と高くなっている。平成30年度は「点検しなくても安全と思う」が平成27年度より5.7ポイント高くなっている。

上段：人数
下段：%

	点検するまでもなく危険である	点検の方法がわからない	点検しなくても安全と思う	費用がかかる	借家である	手間がかかる	対策しても被害は防げないと思う	南海トラフ地震はすぐには起きないと思う	地震被害に関心がない	その他	無回答	合計
H30 ^{*1}	98 12.9	228 30.0	158 20.8	89 11.7	40 5.3	23 3.0	38 5.0	8 1.1	1 0.1	67 8.8	10 1.3	760 100.0
H27 ^{*1}	88 10.0	313 35.5	133 15.1	85 9.6	68 7.7	40 4.5	50 5.7	14 1.6	8 0.9	69 7.8	14 1.6	882 100.0
H25 ^{*1}	132 15.3	245 28.4	138 16.0	79 9.1	61 7.1	32 3.7	73 8.4	23 2.7	4 0.5	60 6.9	17 2.0	864 100.0
H22	90 12.8	222 31.5	122 17.3	82 11.6	45 6.3	13 1.8	65 9.2	12 1.7	4 0.6	37 5.2	14 2.0	706 100.0
H19	67 11.3	94 15.8	112 18.8	58 9.7	56 9.4	13 2.2	56 9.4	11 1.8	4 0.7	105 17.6	19 3.2	595 100.0
H16	54 9.2	107 18.2	83 14.1	65 11.0	59 10.0	48 8.1	101 17.1	24 4.1	0 0.0	36 6.1	12 2.0	589 100.0

※1 「ブロック塀や石塀・門柱などの安全性の点検をしていない」と答えた人数

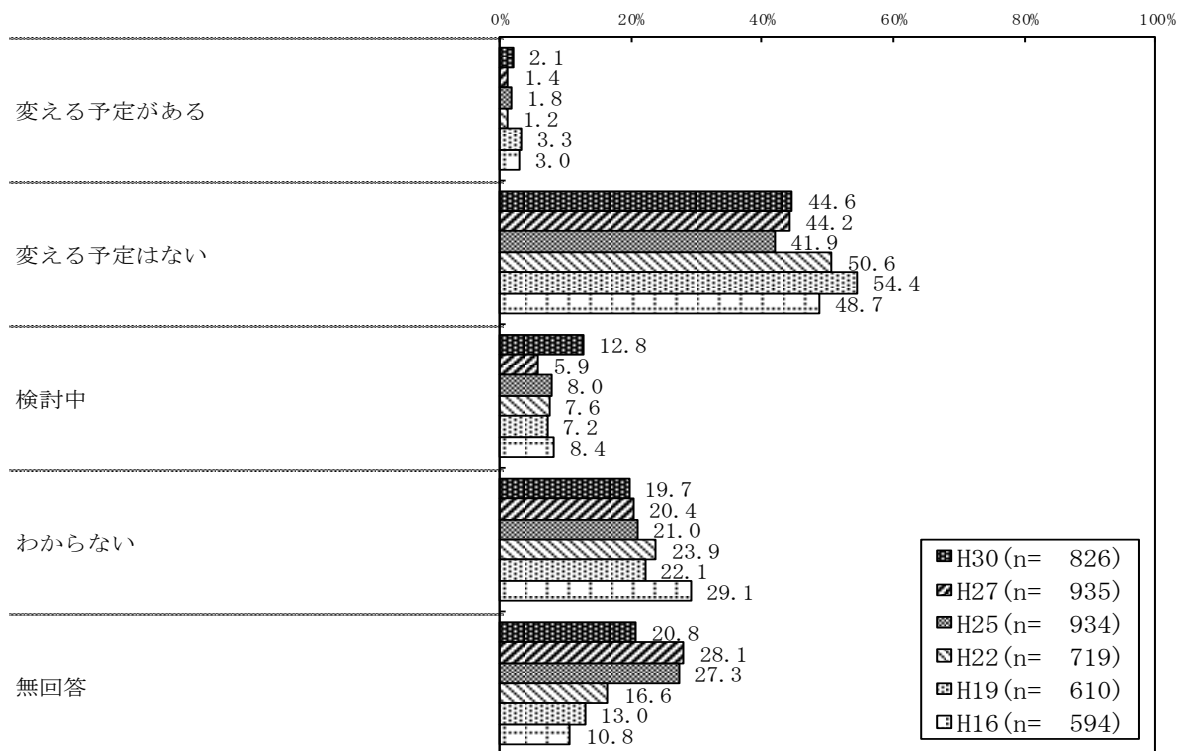


問 40 問 38 で「2 点検した結果、危険である」、「3 点検していない」と回答した人におたずねします。今後、危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを安全なフェンスや生け垣などに変える予定はありますか。(ひとつだけ○)

「変える予定はない」は平成19年度から平成25年度にかけて割合が減少していたが、平成25年度以降は横ばいで推移している。

	上段：人数 下段：%					
	変える予定がある	変える予定はない	検討中	わからない	無回答	合計
H30* ¹	17 2.1	368 44.6	106 12.8	163 19.7	172 20.8	826 100.0
H27* ¹	13 1.4	413 44.2	55 5.9	191 20.4	263 28.1	935 100.0
H25* ¹	17 1.8	391 41.9	75 8.0	196 21.0	255 27.3	934 100.0
H22	9 1.2	364 50.6	55 7.6	172 23.9	120 16.6	719 100.0
H19	20 3.3	332 54.4	44 7.2	135 22.1	79 13.0	610 100.0
H16	18 3.0	289 48.7	50 8.4	173 29.1	64 10.8	594 100.0

※1 ブロック塀や石塀・門柱などの安全性の「点検をした結果、危険である」・「点検をしていない」と答えた人数

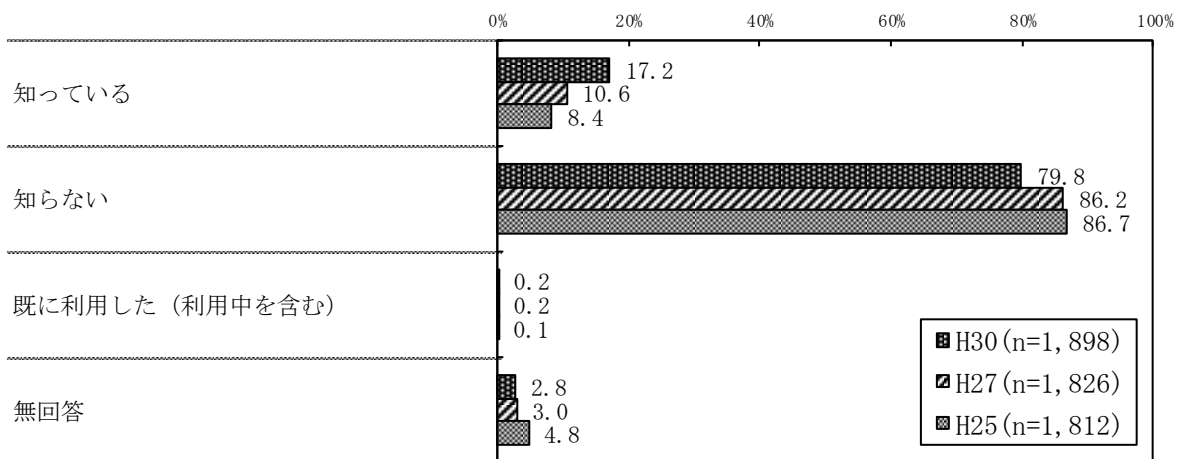


問 41 市町村が緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助をしていますがご存知ですか。(ひとつだけ○)

「知っている」の割合は平成27年度より6.6ポイント上昇し、平成30年度には17.2%となったが、依然「知らない」が約80%を占めている。

上段：人数
下段：%

	知っている	知らない	既に利用した (利用中を含む)	無回答	合計
H30	326 17.2	1,515 79.8	3 0.2	54 2.8	1,898 100.0
H27	193 10.6	1,574 86.2	4 0.2	55 3.0	1,826 100.0
H25	152 8.4	1,571 86.7	2 0.1	87 4.8	1,812 100.0



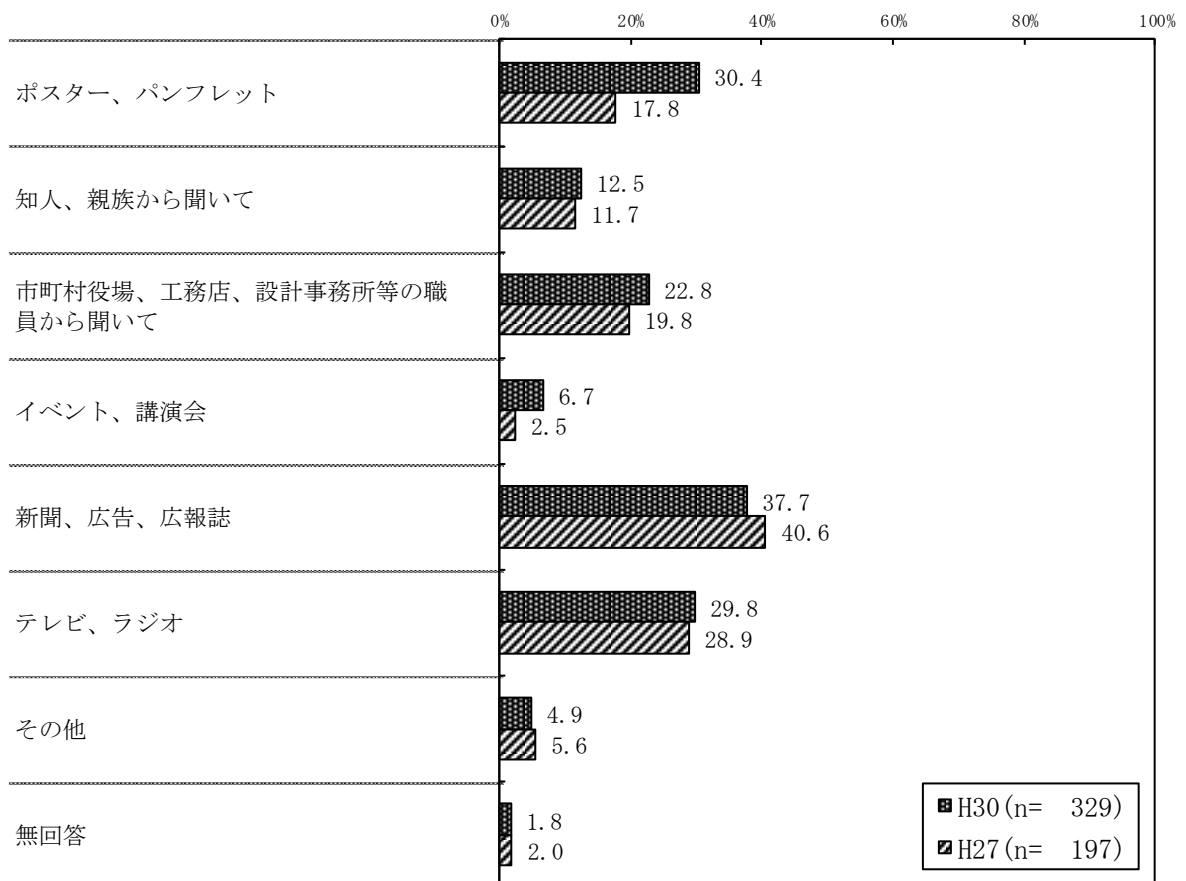
問 42 問 41 で「1 知っている」、「3 すでに利用した（利用中を含む）」と回答した人におたずねします。どのようにして、この補助金制度を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

「ポスター、パンフレット」の割合が平成27年度より12.6ポイント高くなっている。

上段：人数
下段：%

	ポスター、パンフレット	知人、親族から聞いて	市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて※1	イベント、講演会	新聞、広告、広報誌	テレビ、ラジオ	その他	無回答	回答者数
H30	100 30.4	41 12.5	75 22.8	22 6.7	124 37.7	98 29.8	16 4.9	6 1.8	329
H27	35 17.8	23 11.7	39 19.8	5 2.5	80 40.6	57 28.9	11 5.6	4 2.0	197

※1 平成27年度は「役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」と答えた人数



問 43 今後、ブロック塀や石塀、門柱などの倒壊防止を促進するために、県や市町村は、何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

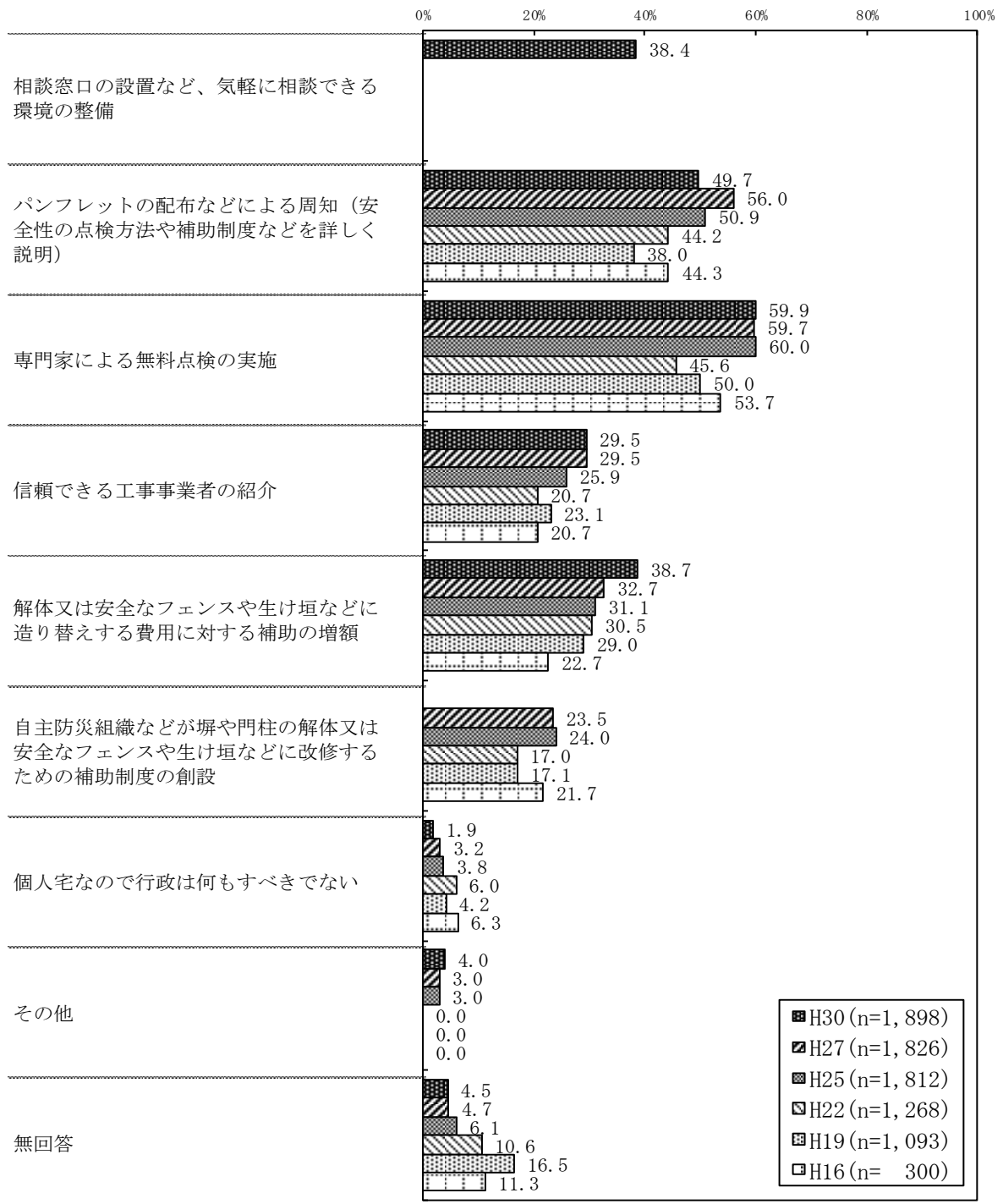
「パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）」は、平成19年度から平成27年度まで割合が増加していたが、平成30年度は平成27年度より6.3ポイント低くなっている。「解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額」は、平成16年度以降増加が続いており、平成30年度は38.7%と、平成16年度の22.7%よりも16.0ポイント高くなっている。

上段：人数
下段：%

	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	パンフレットの配布などによる周知（安全性の点検方法や補助制度などを詳しく説明）※1	専門家による無料点検の実施	信頼できる工事事業者の紹介	解体又は安全なフェンスや生け垣などに造り替えする費用に対する補助の増額※2	自主防災組織などが塀や門柱の解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修するための補助制度の創設	個人宅などで行政は何もすべきでない	その他	無回答	回答者数
H30	728 38.4	944 49.7	1,137 59.9	560 29.5	734 38.7	- -	36 1.9	76 4.0	85 4.5	1,898
H27	- -	1,022 56.0	1,090 59.7	538 29.5	598 32.7	429 23.5	59 3.2	54 3.0	86 4.7	1,826
H25	- -	923 50.9	1,088 60.0	469 25.9	563 31.1	434 24.0	69 3.8	55 3.0	110 6.1	1,812
H22	- -	561 44.2	578 45.6	263 20.7	387 30.5	216 17.0	76 6.0	0 0.0	134 10.6	1,268
H19	- -	415 38.0	547 50.0	253 23.1	317 29.0	187 17.1	46 4.2	0 0.0	180 16.5	1,093
H16	- -	133 44.3	161 53.7	62 20.7	68 22.7	65 21.7	19 6.3	0 0.0	34 11.3	300

※1 平成27年度以前は「安全性の点検方法や解体、改修方法などを詳しく説明したパンフレットの配布」と答えた人数

※2 平成27年度以前は「解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対する補助の増額」と答えた人数

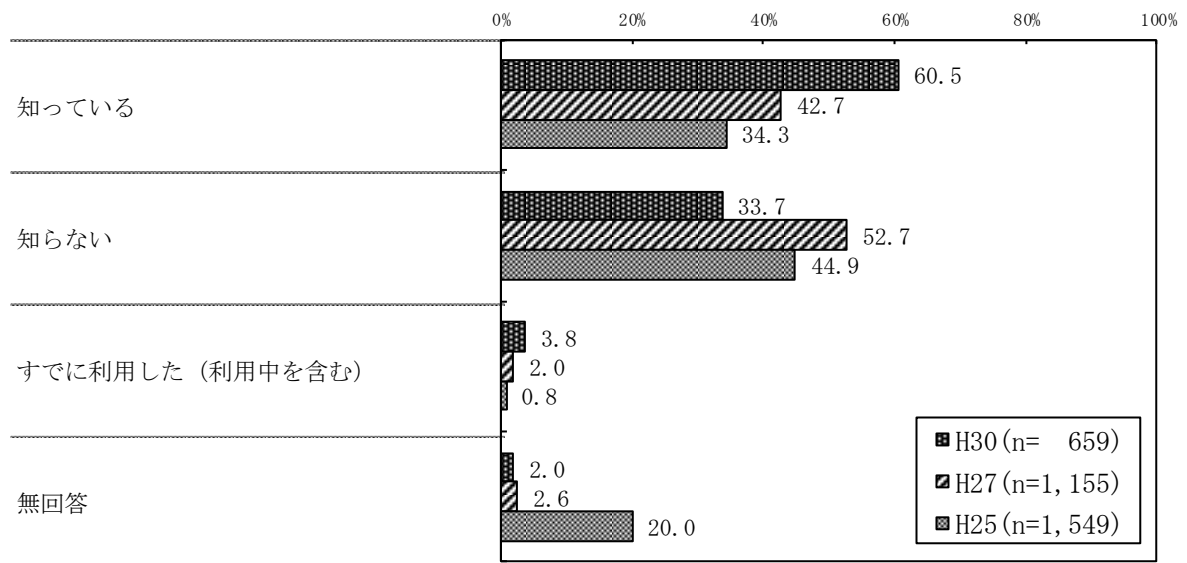


問 49 県や市町村が昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工
事にかかった費用の一部を補助していますがご存知ですか。(ひとつだけ○)

平成30年度の「知っている」は60.5%と、平成27年度の42.7%より17.8ポイント高くなっている。

	上段：人数				合計
	下段：%				
	知っている	知らない	すでに利用した(利 用中を含む)	無回答	
H30 ^{※1}	399 60.5	222 33.7	25 3.8	13 2.0	659 100.0
H27 ^{※2}	493 42.7	609 52.7	23 2.0	30 2.6	1,155 100.0
H25 ^{※3}	531 34.3	695 44.9	13 0.8	310 20.0	1,549 100.0

- ※1 住まいが「昭和56年5月以前の木造住宅」・「昭和56年5月以前の非木造住宅」と答えた人数
- ※2 住まいが「持ち家」であり、構造が「木造」と答えた人数
- ※3 住まいが「持ち家」と答えた人数



問 50 問 49 で「1 知っている」、「3 すでに利用した（利用中を含む）」と回答した人におたずねします。どのようにしてこの補助制度を知りましたか。（当てはまるものすべてに○）

「新聞、広告、広報誌」は平成27年度よりやや割合が低くなっているが、「ポスター、パンフレット」「知人、親族から聞いて」「市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」「テレビ、ラジオ」はいずれも平成27年度より割合が高くなっている。

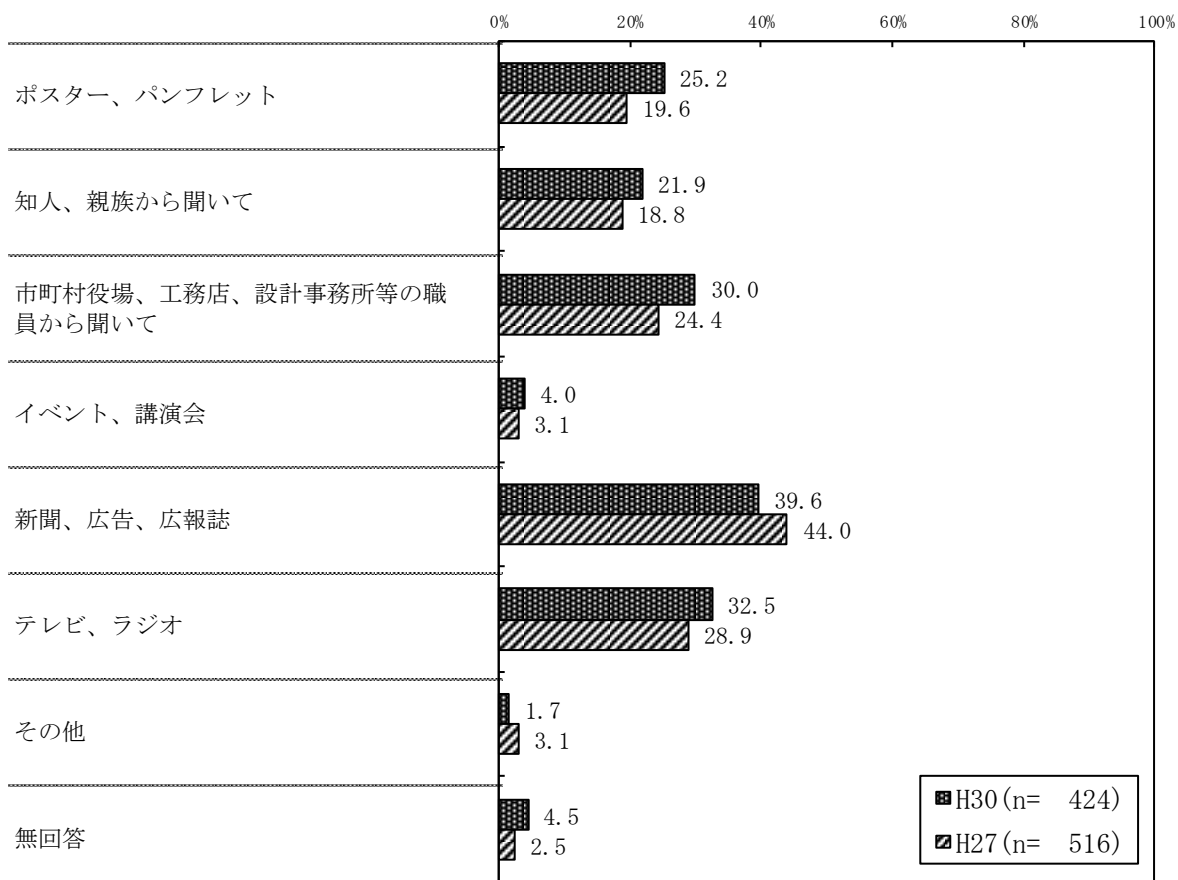
上段：人数
下段：%

	ポスター、パンフレット	知人、親族から聞いて	市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて※1	イベント、講演会	新聞、広告、広報誌	テレビ、ラジオ	その他	無回答	回答者数
H30※2	107 25.2	93 21.9	127 30.0	17 4.0	168 39.6	138 32.5	7 1.7	19 4.5	424
H27※3	101 19.6	97 18.8	126 24.4	16 3.1	227 44.0	149 28.9	16 3.1	13 2.5	516

※1 平成27年度は「役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて」と答えた人数

※2 昭和56年5月以前建築の住宅に居住し、制度を「知っている」・「既に利用した（利用中を含む）」と答えた人数

※3 木造の持ち家に居住し、制度を「知っている」・「既に利用した（利用中を含む）」と答えた人数



問 51 耐震改修工事と耐震改修設計について、自己負担が合わせてどのくらいの金額までなら工事をしてもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

平成30年度の「0円」「10万円まで」「20万円まで」の合計は51.6%となっており、平成27年度の「20万円まで」(47.4%)と大きな差はない。

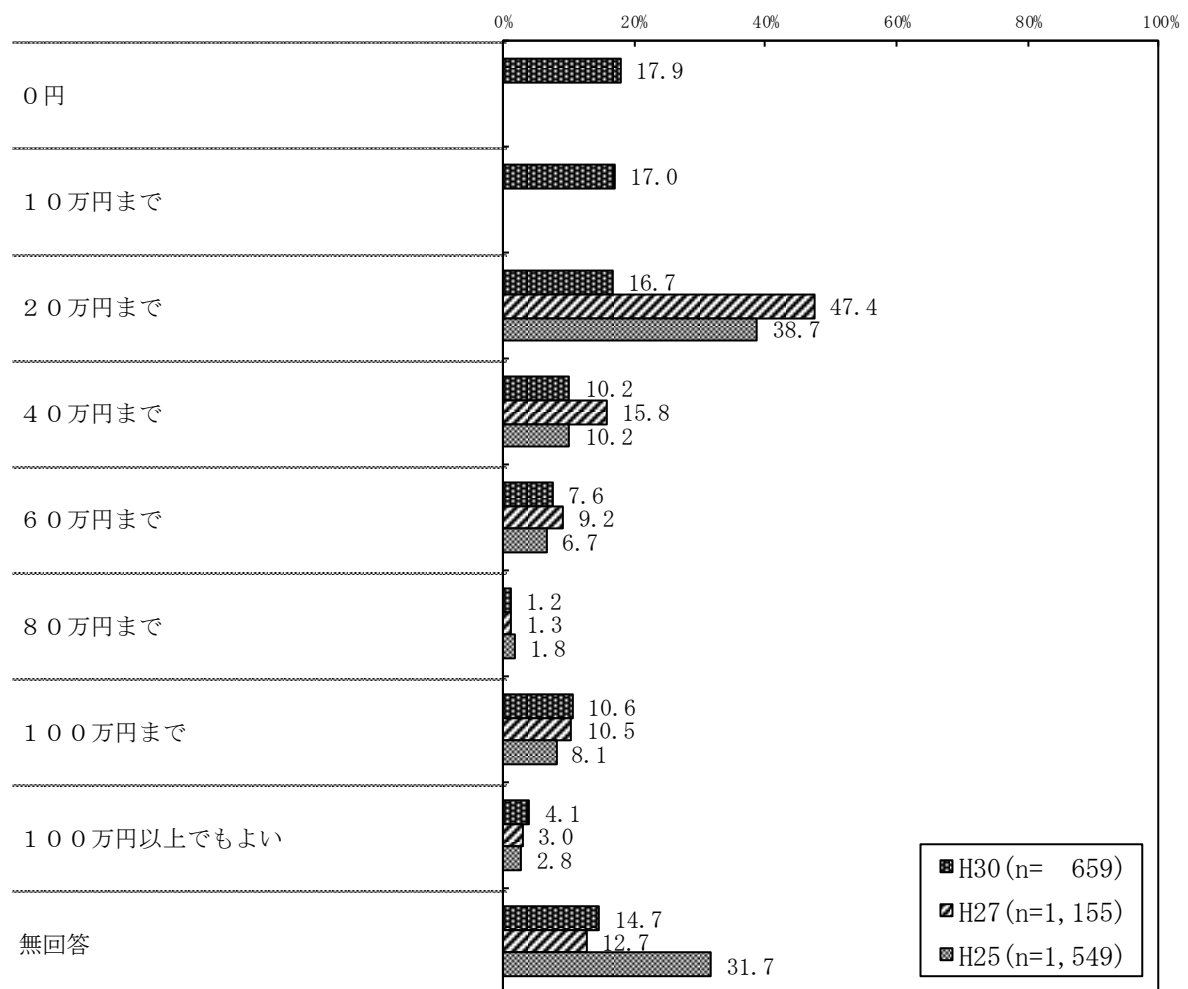
上段：人数
下段：%

	0円	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	100万円まで	100万円以上でもよい	無回答	合計
H30 ^{※1}	118 17.9	112 17.0	110 16.7	67 10.2	50 7.6	8 1.2	70 10.6	27 4.1	97 14.7	659 100.0
H27 ^{※2}	-	-	548 47.4	183 15.8	106 9.2	15 1.3	121 10.5	35 3.0	147 12.7	1,155 100.0
H25 ^{※3}	-	-	599 38.7	158 10.2	104 6.7	28 1.8	125 8.1	44 2.8	491 31.7	1,549 100.0

※1 住まいが「昭和56年5月以前の木造住宅」・「昭和56年5月以前の非木造住宅」と答えた人数

※2 住まいが「持ち家」であり、構造が「木造」と答えた人数

※3 住まいが「持ち家」と答えた人数

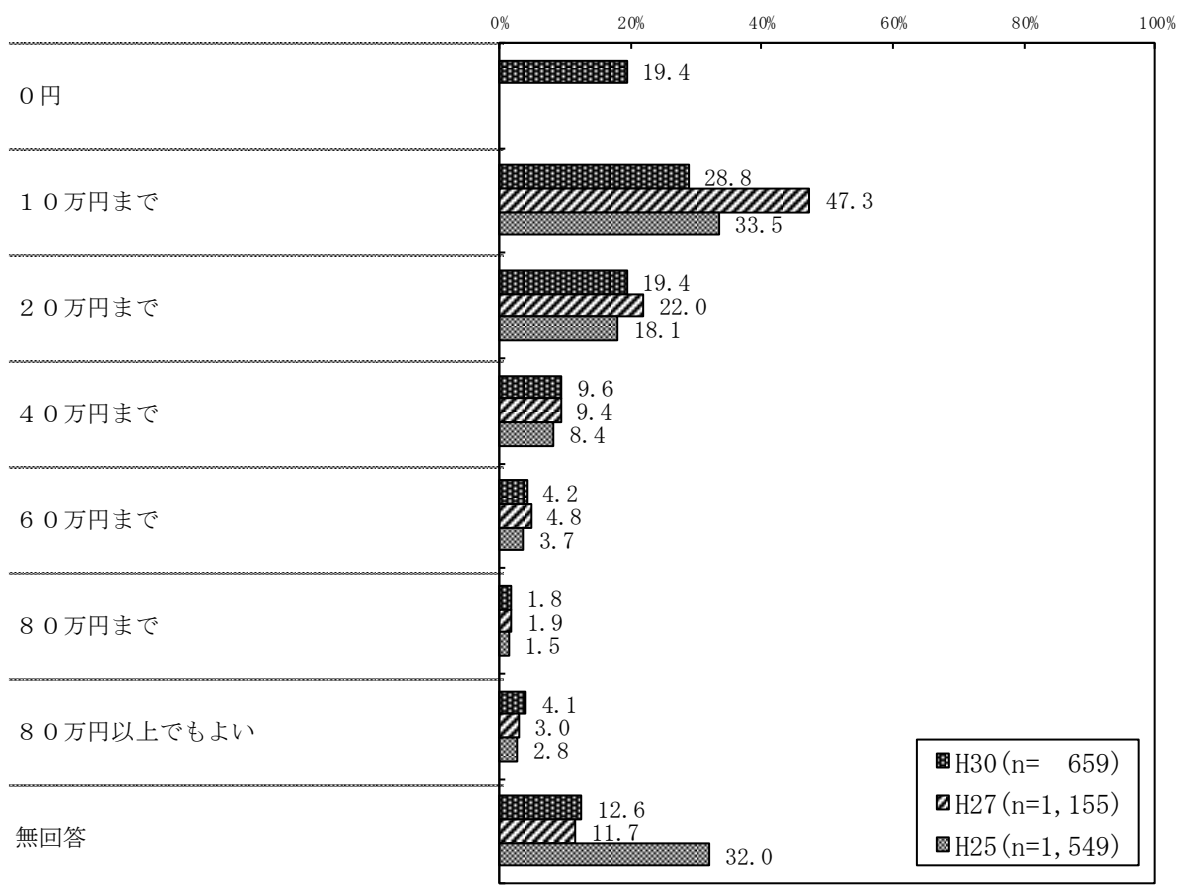


問 52 住宅全体ではなく寝室や居間などの特定の居室だけは安全性を確保するよう、耐震シェルターや耐震ベッドの設置、または部分的な耐震対策を行う場合、自己負担がどのくらいの金額までなら実施してもよいと思いますか。(ひとつだけ○)

平成30年度の「0円」と「10万円まで」の合計は48.2%となっており、平成27年度の「10万円まで」(47.3%) と大きな差はない。

	上段：人数 下段：%								
	0円	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	よい 80万円以上でも	無回答	合計
H30 ^{※1}	128 19.4	190 28.8	128 19.4	63 9.6	28 4.2	12 1.8	27 4.1	83 12.6	659 100.0
H27 ^{※2}	-	546 47.3	254 22.0	108 9.4	55 4.8	22 1.9	35 3.0	135 11.7	1,155 100.0
H25 ^{※3}	-	519 33.5	280 18.1	130 8.4	58 3.7	24 1.5	43 2.8	495 32.0	1,549 100.0

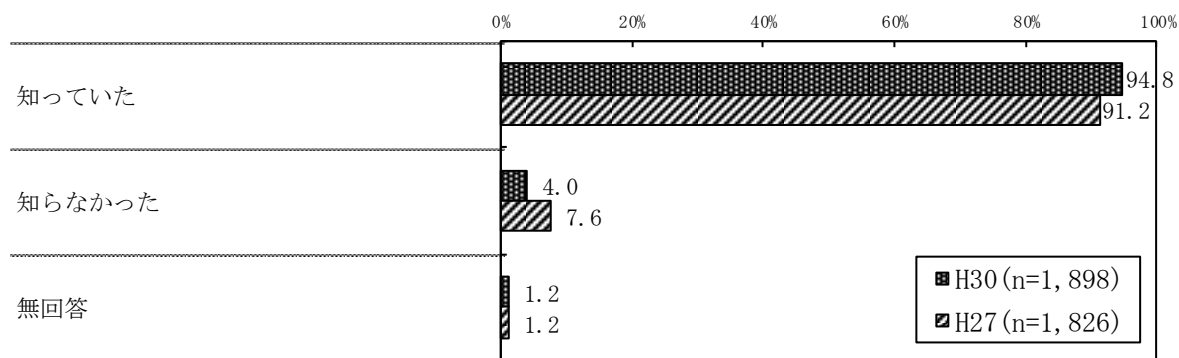
- ※1 住まいが「昭和56年5月以前の木造住宅」・「昭和56年5月以前の非木造住宅」と答えた人数
- ※2 住まいが「持ち家」であり、構造が「木造」と答えた人数
- ※3 住まいが「持ち家」と答えた人数



問 54 地震時の火災は、大規模火災に発展する可能性があることを知っていましたか。(ひとつだけ○)

それぞれの年度で大きな変化はない。

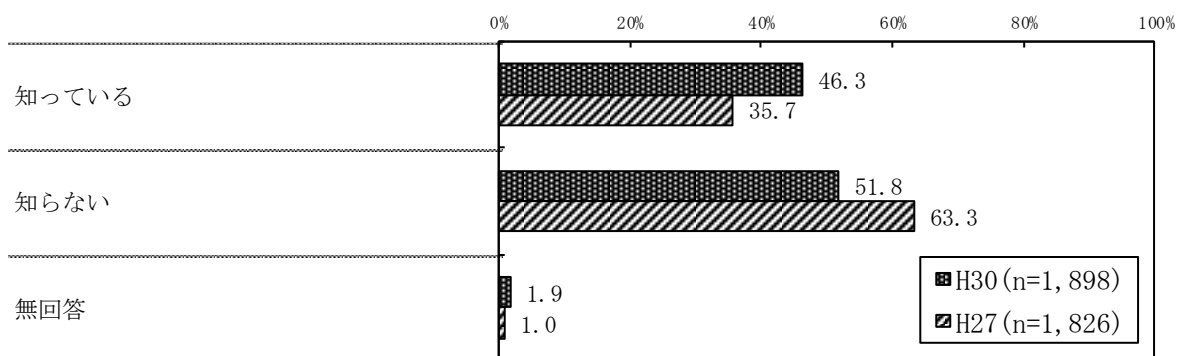
	上段：人数 下段：%			合 計
	知 っ て い た	知 ら な か っ た	無 回 答	
H30	1,800 94.8	76 4.0	22 1.2	1,898 100.0
H27	1,666 91.2	139 7.6	21 1.2	1,826 100.0



問 55 電気器具類からの出火対策に有効といわれている「感震ブレーカー」を知っていますか。(ひとつだけ〇)

「知っている」は、平成27年度の35.7%が、平成30年度には46.3%と10.6ポイント高くなっている。

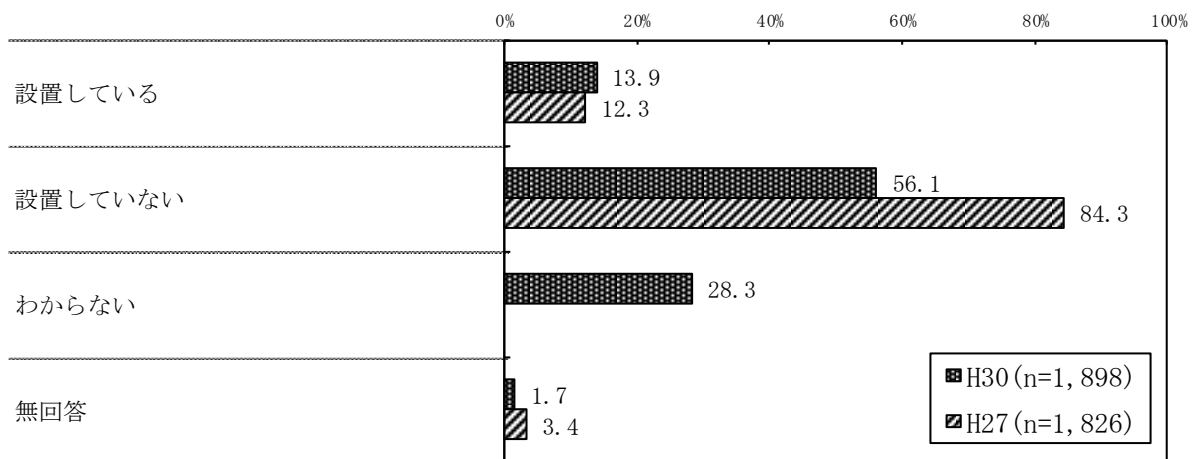
	知っている	知らない	無回答	合計
H30	878 46.3	984 51.8	36 1.9	1,898 100.0
H27	651 35.7	1,156 63.3	19 1.0	1,826 100.0



問 56 ご自宅に感震ブレーカー（簡易タイプを含む）を設置していますか。（ひとつだけ○）

「設置している」の割合は、それぞれの年度で大きな変化はない。

	上段：人数 下段：%				
	設置している	設置していない	わからない	無回答	合計
H30	264 13.9	1,064 56.1	538 28.3	32 1.7	1,898 100.0
H27	225 12.3	1,539 84.3	- -	62 3.4	1,826 100.0

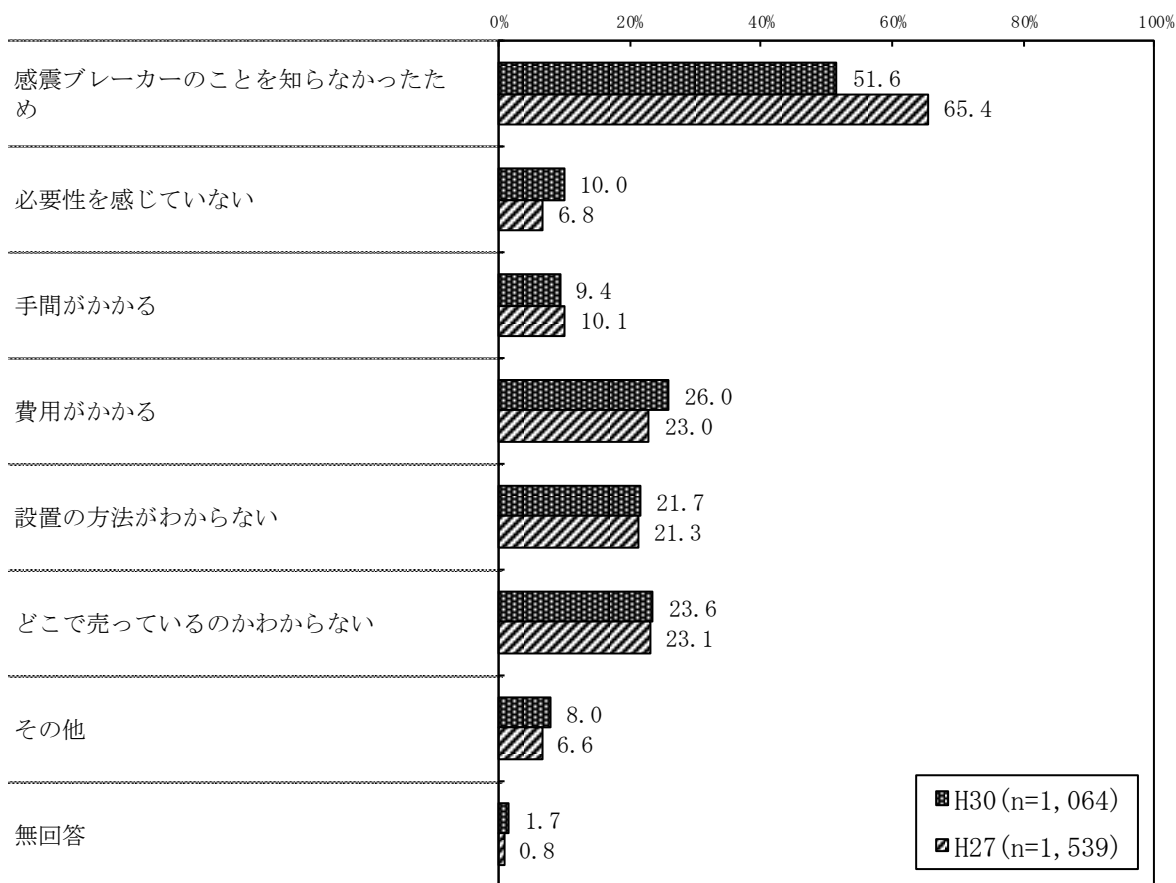


問 57 問 56 で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○)

「感震ブレーカーのことを知らなかったため」の割合が、平成27年度・平成30年度ともに最も高いが、平成30年度は平成27年度より13.8ポイント低くなっている。

上段：人数
下段：%

	感震ブレーカーのことを知らなかったため	必要性を感じていない	手間がかかる	費用がかかる	設置の方法がわからない	どこで売っているのかわからない	その他	無回答	回答者数
H30	549 51.6	106 10.0	100 9.4	277 26.0	231 21.7	251 23.6	85 8.0	18 1.7	1,064
H27	1,007 65.4	104 6.8	155 10.1	354 23.0	328 21.3	355 23.1	101 6.6	12 0.8	1,539

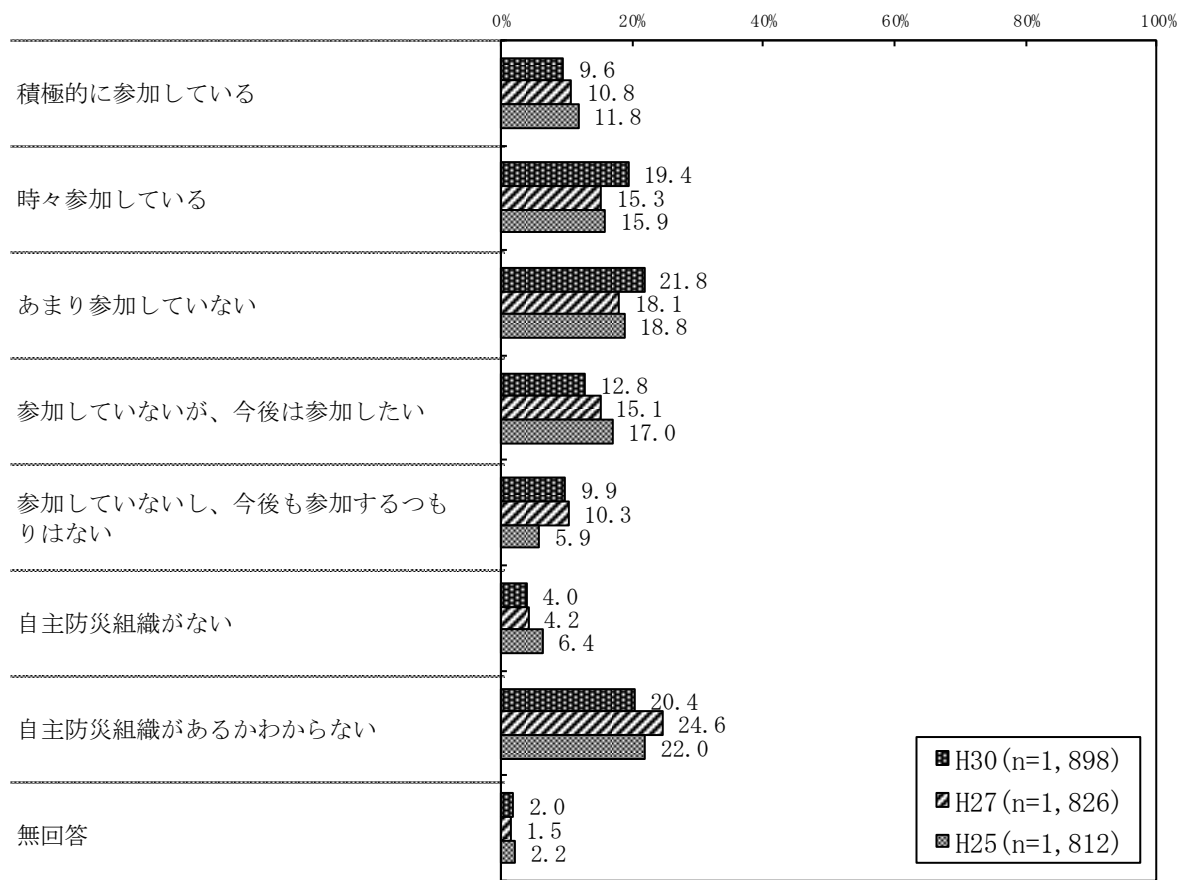


問 62 お住まいの地域の自主防災組織の活動（訓練、学習会、避難路の点検など）へ参加していますか。
（ひとつだけ〇）

平成30年度は「時々参加している」と「あまり参加していない」が平成27年度よりやや高くなっている。

上段：人数
下段：%

	積極的に参加している	時々参加している	あまり参加していない	参加していないが、 今後は参加したい	参加していないし、 今後も参加するつもりはない	自主防災組織がない	自主防災組織があるかわからない	無回答	合計
H30	183 9.6	369 19.4	413 21.8	243 12.8	188 9.9	76 4.0	388 20.4	38 2.0	1,898 100.0
H27	198 10.8	280 15.3	331 18.1	276 15.1	188 10.3	76 4.2	449 24.6	28 1.5	1,826 100.0
H25	213 11.8	289 15.9	341 18.8	308 17.0	107 5.9	116 6.4	398 22.0	40 2.2	1,812 100.0

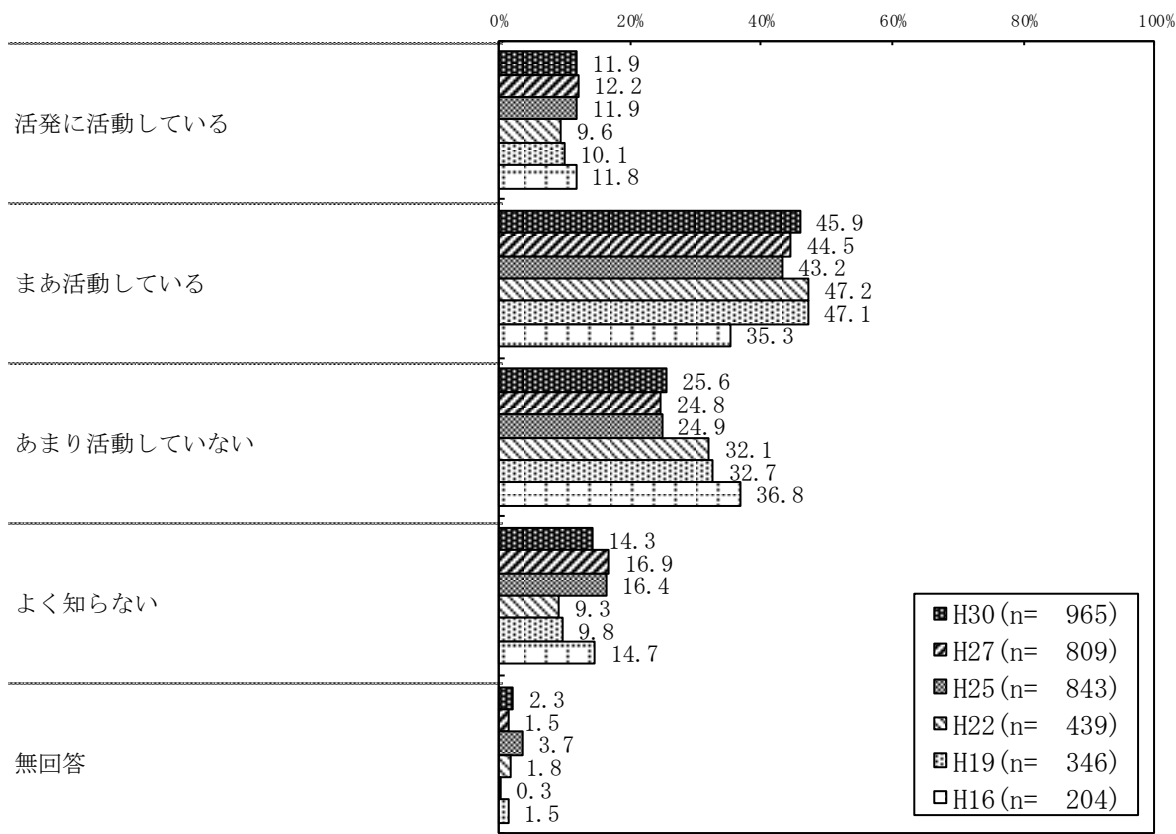


問 63 問 62 で「1 積極的に参加している」、「2 時々参加している」、「3 あまり参加していない」と回答した人におたずねします。お住まいの地域の自主防災組織の活動は活発ですか。(ひとつだけ○)

平成25年度以降では、各年度で大きな変化はみられない。

	上段：人数 下段：%					合計
	活 発 に 活 動 し て い る	ま あ 活 動 し て い る	あ ま り 活 動 し て い ない	よ く 知 ら な い	無 回 答	
H30* ¹	115 11.9	443 45.9	247 25.6	138 14.3	22 2.3	965 100.0
H27* ¹	99 12.2	360 44.5	201 24.8	137 16.9	12 1.5	809 100.0
H25* ¹	100 11.9	364 43.2	210 24.9	138 16.4	31 3.7	843 100.0
H22	42 9.6	207 47.2	141 32.1	41 9.3	8 1.8	439 100.0
H19	35 10.1	163 47.1	113 32.7	34 9.8	1 0.3	346 100.0
H16	24 11.8	72 35.3	75 36.8	30 14.7	3 1.5	204 100.0

※1 「お住まいの地域の自主防災組織の活動に参加したことがある」と答えた人数

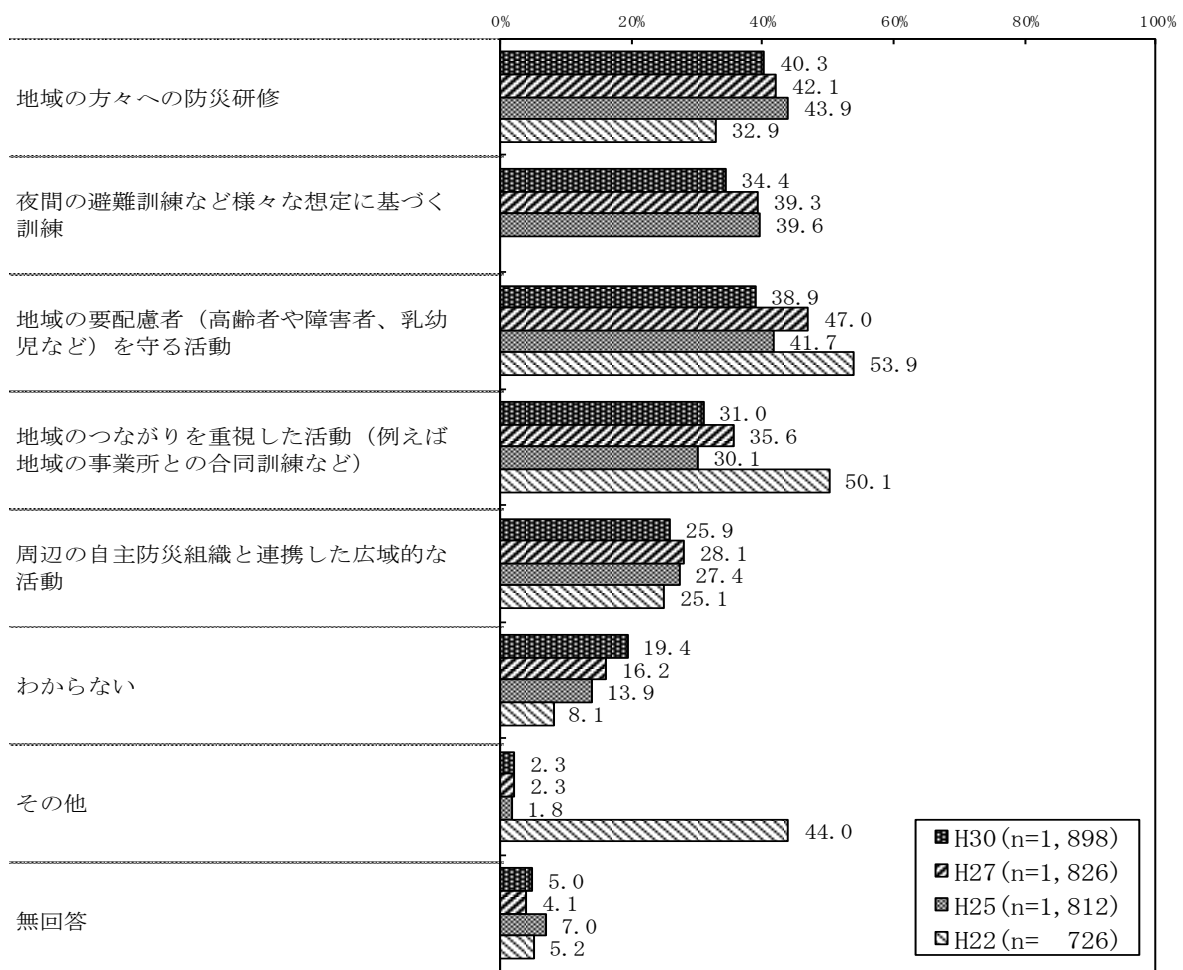


問 64 自主防災組織は、これからどういった活動に取り組んでいけばいいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

それぞれの活動の割合は、平成25年度以降に大きな変化はみられない。「わからない」の割合は、平成22年度以降年々増加しており、平成22年度の8.1%が、平成30年度には19.4%となっている。

上段：人数
下段：%

	地域の方々への防災研修	夜間の避難訓練など様々な想定に基づく訓練	地域の要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など）を守る活動	地域のつながりを重視した活動（例えば地域の事業所との合同訓練など）	周辺の自主防災組織と連携した広域的な活動	わからない	その他	無回答	回答者数
H30	764 40.3	653 34.4	738 38.9	589 31.0	492 25.9	368 19.4	43 2.3	95 5.0	1,898
H27	769 42.1	718 39.3	858 47.0	650 35.6	514 28.1	296 16.2	42 2.3	74 4.1	1,826
H25	795 43.9	717 39.6	755 41.7	545 30.1	497 27.4	252 13.9	33 1.8	126 7.0	1,812
H22	239 32.9	- -	391 53.9	364 50.1	182 25.1	59 8.1	319 44.0	38 5.2	726



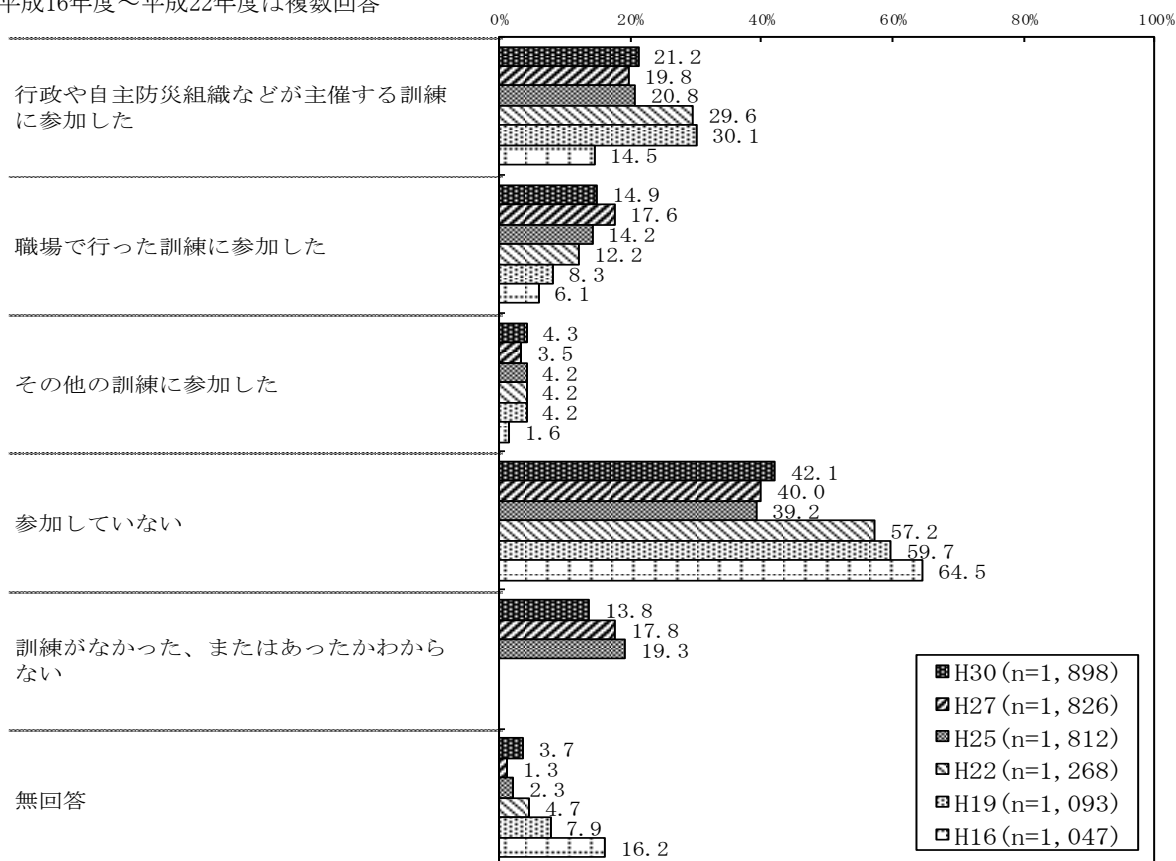
問 68 過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に参加したことがありますか。(ひとつだけ○)

「行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」は、平成25年度以降は約20%で推移しており、最も高い平成19年度の30.1%よりも約10ポイント低くなっている。

「参加していない」と「訓練がなかった、またはあったかわからない」の合計は、平成30年度で55.9%と、平成16年度の「参加していない」(64.5%)などと比べると低くなっているが、地震防災訓練への不参加者が半数以上を占めている状況が続いており、引き続き防災訓練への参加者を増やす取り組みが必要である。

	上段：人数						合計
	下段：%						
	行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した	職場で行った訓練に参加した	その他の訓練に参加した	参加していない	訓練がなかった、またはあったかわからない	無回答	
H30	403 21.2	283 14.9	81 4.3	799 42.1	262 13.8	70 3.7	1,898 100.0
H27	362 19.8	321 17.6	64 3.5	731 40.0	325 17.8	23 1.3	1,826 100.0
H25	376 20.8	258 14.2	77 4.2	710 39.2	350 19.3	41 2.3	1,812 100.0
H22*1	349 29.6	137 12.2	40 4.2	686 57.2	-	56 4.7	1,268
H19*1	310 30.1	76 8.3	22 4.2	609 59.7	-	76 7.9	1,093
H16*1	147 14.5	60 6.1	19 1.6	664 64.5	-	157 16.2	1,047

※1 平成16年度～平成22年度は複数回答

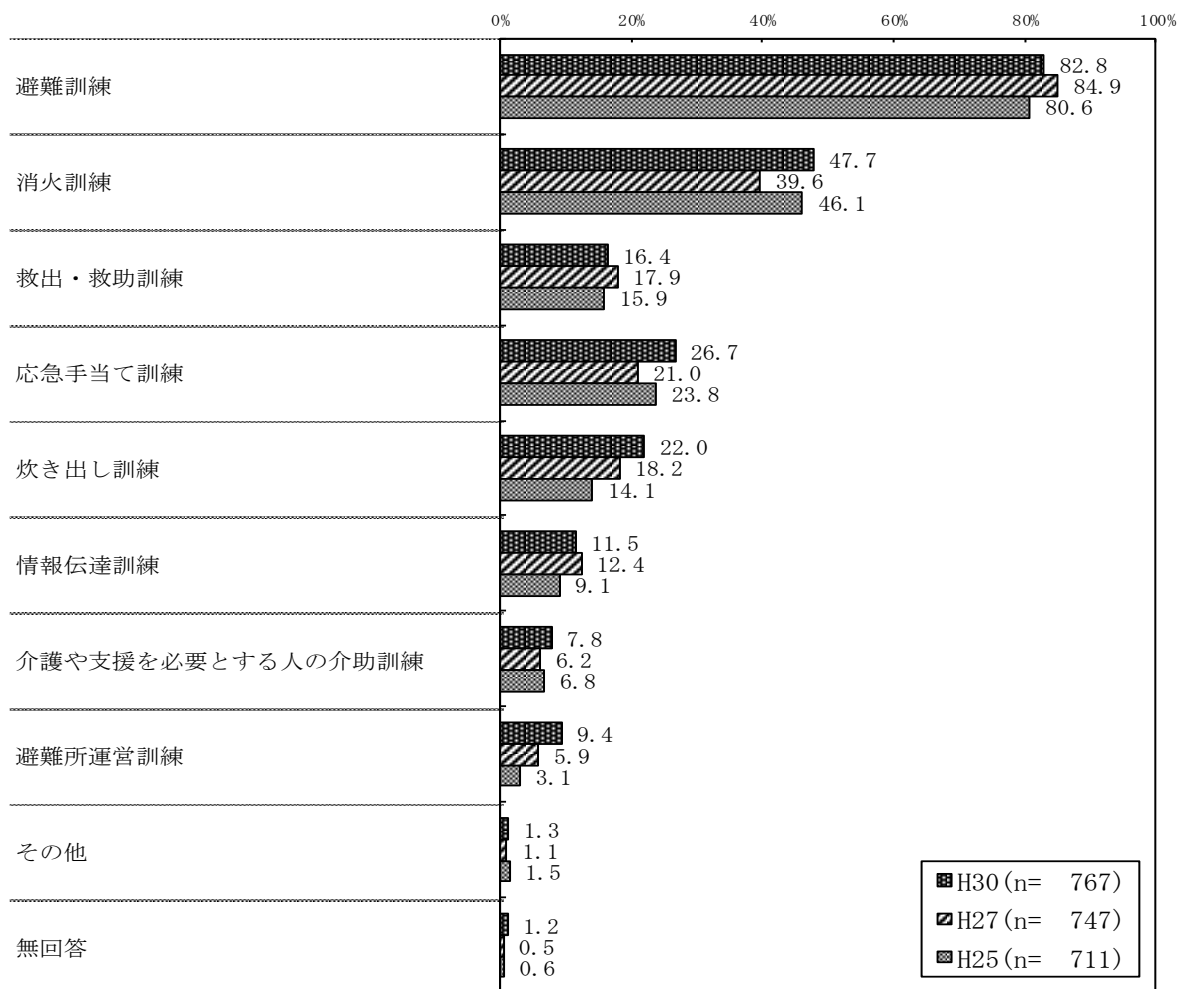


問 69 問 68 で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(当てはまるものすべてに○)

「消火訓練」は平成27年度で割合がやや低かったが、平成30年度は平成25年度とほぼ同じ割合となっている。「炊き出し訓練」と「避難所運営訓練」は割合の増加が続いている。

上段：人数
下段：%

	避難訓練	消火訓練	救出・救助訓練	応急手当て訓練	炊き出し訓練	情報伝達訓練	介護や支援を必要とする人の介助訓練	避難所運営訓練	その他	無回答	回答者数
H30	635 82.8	366 47.7	126 16.4	205 26.7	169 22.0	88 11.5	60 7.8	72 9.4	10 1.3	9 1.2	767
H27	634 84.9	296 39.6	134 17.9	157 21.0	136 18.2	93 12.4	46 6.2	44 5.9	8 1.1	4 0.5	747
H25	573 80.6	328 46.1	113 15.9	169 23.8	100 14.1	65 9.1	48 6.8	22 3.1	11 1.5	4 0.6	711



問 70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。(2つまで
○)

「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」と「他のイベントと一緒にに行く」は平成27年度よりも約10ポイント高い一方、「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」は平成27年度より14.1ポイント低くなっている。

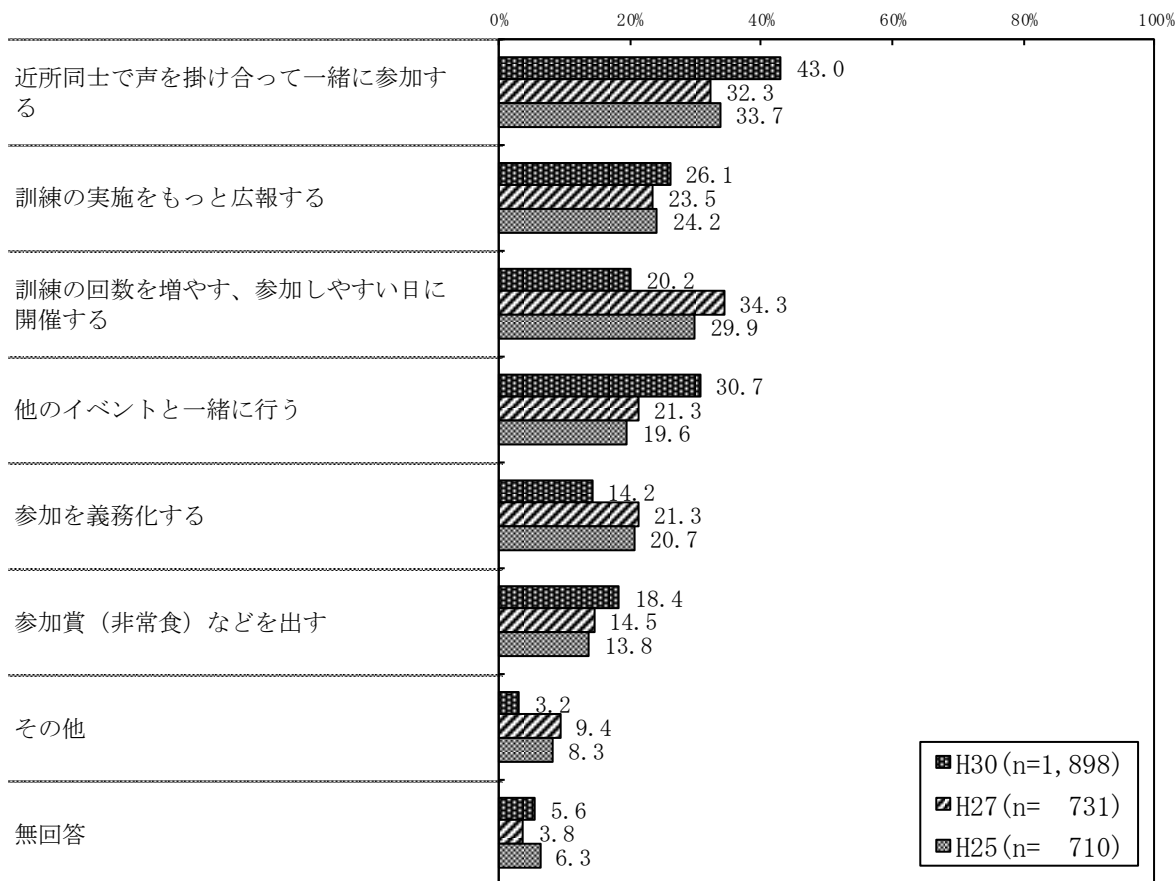
上段：人数
下段：%

	近所同士で声を掛け合 て一緒に参加する	訓練の実施をもっと広報 する※ ¹	訓練の回数を増やす、参 加しやすい日に開催する	他のイベントと一緒に行 う	参加を義務化する	参加賞(非常食)などを出 す※ ²	その他	無回答	回答者数
H30	817 43.0	496 26.1	383 20.2	583 30.7	270 14.2	349 18.4	61 3.2	106 5.6	1,898
H27※ ³	236 32.3	172 23.5	251 34.3	156 21.3	156 21.3	106 14.5	69 9.4	28 3.8	731
H25※ ³	239 33.7	172 24.2	212 29.9	139 19.6	147 20.7	98 13.8	59 8.3	45 6.3	710

※1 平成27年度以前は「パンフレットやチラシ、テレビCMなどで訓練の広報を行う」と答えた人数

※2 平成27年度以前は「非常食などを出す」と答えた人数

※3 過去1年間に地域や職場の地震防災訓練に「参加していない」と答えた人数



問 71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

いずれの選択肢も平成30年度は平成27年度よりも割合が低くなっている。「防災士の資格取得など防災リーダーの育成や研修」「近隣の事業所などとの連携促進」は減少傾向が続いており、平成30年度の割合は、最も割合の高い平成16年度と比べ、15ポイント以上低くなっている。

上段：人数
下段：%

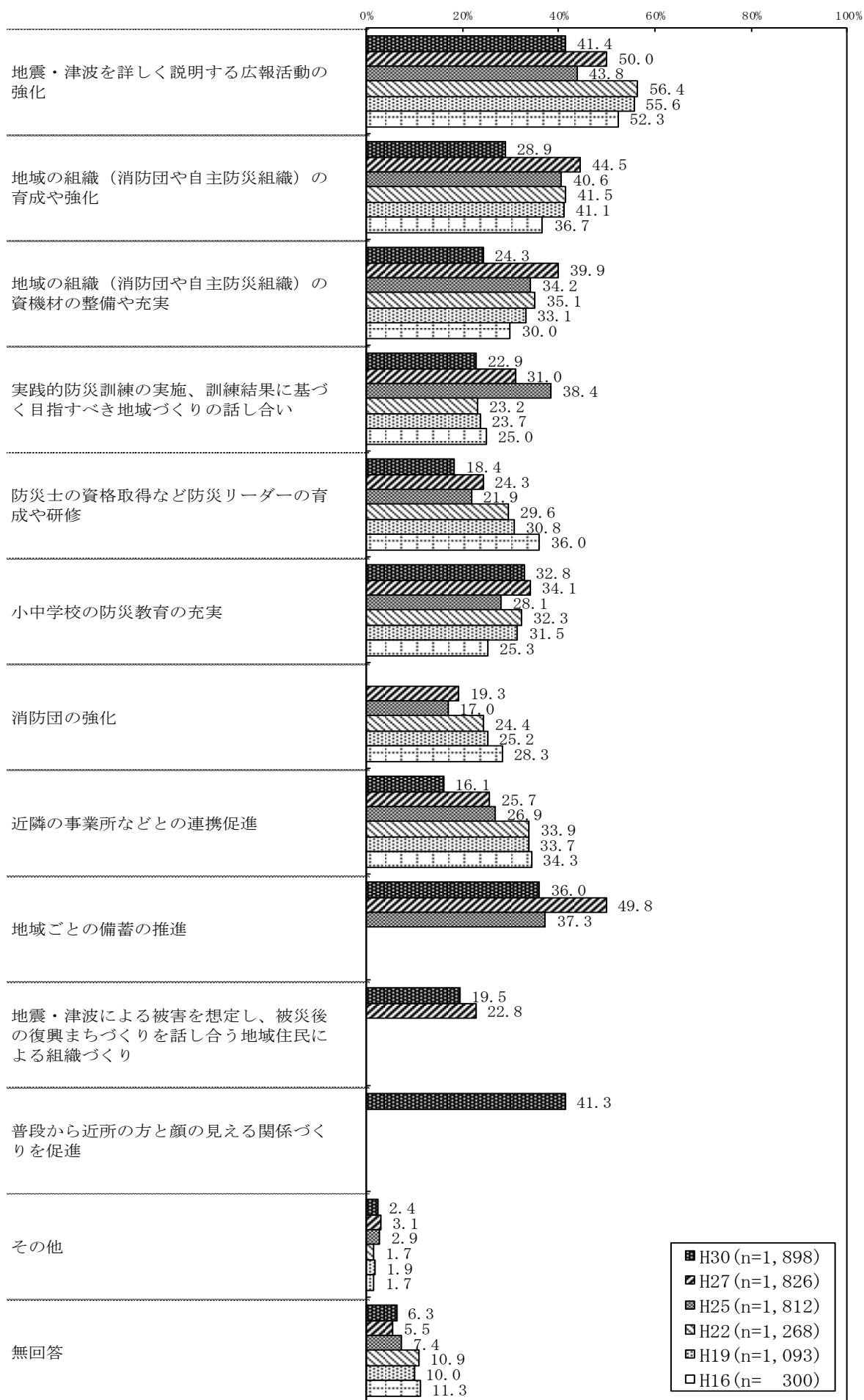
	地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化	地域の組織(消防団や自主防災組織)の育成や強化※1	地域の組織(消防団や自主防災組織)の資機材の整備や充実※2	実践的防災訓練の実施、訓練結果に基づく目指すべき地域づくりの話し合い	防災士の資格取得など防災リーダーの育成や研修	小中学校の防災教育の充実	消防団の強化	近隣の事業所などとの連携促進※3	地域ごとの備蓄の推進※4	地震・津波による被害を想定し、被災後の復興まちづくりを話し合う地域住民による組織づくり	普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進	その他	無回答	回答者数
H30	785 41.4	548 28.9	461 24.3	434 22.9	350 18.4	623 32.8	- -	306 16.1	683 36.0	371 19.5	783 41.3	45 2.4	119 6.3	1,898
H27	913 50.0	813 44.5	729 39.9	566 31.0	444 24.3	622 34.1	352 19.3	469 25.7	909 49.8	417 22.8	- -	57 3.1	101 5.5	1,826
H25	794 43.8	735 40.6	620 34.2	695 38.4	397 21.9	509 28.1	308 17.0	488 26.9	675 37.3	- -	- -	53 2.9	134 7.4	1,812
H22	710 56.4	519 41.5	443 35.1	291 23.2	380 29.6	405 32.3	304 24.4	431 33.9	- -	- -	- -	25 1.7	139 10.9	1,268
H19	612 55.6	448 41.1	360 33.1	262 23.7	338 30.8	349 31.5	273 25.2	371 33.7	- -	- -	- -	21 1.9	109 10.0	1,093
H16	156 52.3	111 36.7	90 30.0	75 25.0	108 36.0	75 25.3	84 28.3	102 34.3	- -	- -	- -	6 1.7	33 11.3	300

※1 平成27年度以前は「自主防災組織の育成や強化」と答えた人数

※2 平成27年度以前は「自主防災組織の防災資機材の整備や充実」と答えた人数

※3 平成27年度以前は「消防団や近隣の事業所などとの連携促進」と答えた人数

※4 平成27年度以前は「地域ごとの備蓄」と答えた人数



XI 參考資料

[調查票]

地震・津波県民意識調査

◆県民意識調査ご協力をお願い◆

平素は、高知県の防災行政にご理解ご協力いただき、お礼申し上げます。

高知県では、「高知県南海トラフ地震対策行動計画」を作成し、南海トラフ地震対策に全庁を挙げて取り組んでおります。

このたび、計画の改定にあたり、県民の皆様の地震防災に対する意識や、ご家庭での取組の実態、県に対するご意見などをお聞かせいただき、新計画に反映させることを目的として、調査を実施させていただくこととしました。

この調査は、高知県内全域の18歳以上の県民、3,000人を対象に実施することとしており、選挙人名簿から無作為に選ばせていただいた結果、あなたにお願いすることとなりました。

調査は、無記名式で行い、統計的に処理をいたします。ご回答いただいた内容から個人が特定されることは、一切ございません。

また、回答は、他の目的に使用することはありません。

ご多用のところたいへん恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。(所要時間は概ね20~30分です。)

◆記入にあたってのお願い◆

- この調査は、個人を対象としていますので、宛名のご本人がご記入ください。
(ご本人が病気などで記入できない場合は、ご家族がご本人の立場でご記入ください)
- ご記入に際しては、あてはまる番号に○印をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、7月20日(金)までに
ご投函ください。(切手は不要です)

(調査に関する問い合わせ先)

高知県危機管理部 南海トラフ地震対策課

企画調整班 前原、山本、小松
〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20
電話：(088) 823-9798
E-mail:010201@ken.pref.kochi.lg.jp

(集計委託業者)

ジェイエムシー株式会社
〒781-8121 高知市葛島四丁目3番30号
電話：(088) 878-0850



たいさくくん ヘルパちゃん
高知県防災キャラクター@やなせたかし

南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフを震源とする地震は、これまで概ね 90 年から 150 年ごとに発生し、高知県はそのたびに大きな被害を受けてきました。昭和 21 年（1946 年）12 月に発生した昭和南海地震から 70 年以上が経過し、南海トラフのどこかでマグニチュード 8 以上の地震が発生する確率は、今後 30 年以内に 70%～80%程度と公表されています。

問 2 南海トラフ地震について既にご存知でしたか。（ひとつだけ○）

1. 知っていた
2. この調査票などを見るまで知らなかった

問 3 南海トラフ地震が起きた場合、あなたのお宅やお住まいの地域ではどのような危険があると感じていますか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 揺れで、建物に被害が出る | 2. 揺れで、家具が転倒する |
| 3. 火災 | 4. 津波 |
| 5. 山崩れ、がけ崩れ | 6. 危険はない |
| 7. その他（ | ） |

問 4 もし、あなたが自宅において「地震が発生しました。強い揺れに備えてください」という緊急地震速報※をテレビなどで知ったときどうしますか。

（当てはまるものすべてに○）

※緊急地震速報とは、地震による強い揺れが発生することを事前（揺れる前）にテレビやラジオ、携帯電話などでお知らせするものです。

1. 机の下にもぐるなど安全なところを探して身を守る
2. 急いで外に出る
3. 家族に危険を知らせる
4. 何もしない
5. その他（
- ）

問 5 普段、情報をよく収集するメディアはなんですか。（2つまで○）

1. 新聞
2. テレビ
3. ラジオ
4. インターネット（パソコン、スマートフォン等）
5. 街頭のチラシ、ポスター、掲示板
6. その他（
- ）

問6 高知県では、様々な手段で南海トラフ地震対策の啓発を行っています。
これまで、ご覧になったり、お聞きになったりしたことがあるものはどれですか。
(3つまで○)

1. 南海トラフ地震対策啓発テレビ番組、テレビCM
2. 南海トラフ地震対策啓発ラジオ番組、ラジオCM
3. 新聞広告
4. 路面電車、路線バスの吊り広告
5. 県のホームページ
6. 啓発冊子「南海トラフ地震に備えちよき」 ※H29年度全戸配布済
7. イベント等に出展している高知県ブース(起震車体験を含む)
8. その他()

問7 啓発テレビ番組、テレビCMを魅力的で分かりやすくするには、どうすれば良いと思いますか。(3つまで○)

1. 目を引くようなデザインで、映像を工夫する
2. 専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける
3. 県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性があるものにする
4. タレントやスポーツ選手など、有名人に出演してもらう
5. マンガやアニメで制作する
6. 特に変える必要はない
7. わからない
8. その他()

問8 南海トラフ地震対策の広報活動を充実させるために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。(3つまで○)

1. 県の政策・取り組みをより詳しく紹介する
2. 県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する
3. 県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する
4. 県の取り組みの動きや成果を節目ごとに紹介する
5. 災害発生時に役立つ情報を優先的に紹介する
6. 県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する
7. 特にない
8. わからない
9. その他()

津波避難対策について

南海トラフ地震が発生すると強い揺れの後に津波が沿岸部を襲います。津波から命を守るためには、揺れがおさまったらすぐに逃げることや、避難場所を確認しておくことが大変重要となります。

問9 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 津波で浸水が予測される地域である | ⇒ 問10へ |
| 2. 津波で浸水が予測される地域ではない | } ⇒ 問16へ |
| 3. わからない | |

問10 問9で「1 津波で浸水が予測される地域である」と回答した人におたずねします。

あなたのお宅まで津波が到達する時間や浸水する深さを知っていますか。

(ひとつだけ○)

※津波は30cmの深さで避難できなくなり、1mになると命を落とすと言われています。

- | |
|-----------------------|
| 1. 地域の津波避難計画※で知った |
| 2. 市町村のハザードマップ***で知った |
| 3. 県のホームページで知った |
| 4. 新聞で知った |
| 5. 知らない |
| 6. その他() |

※地域の津波避難計画とは、お住まいの地域の津波浸水予測や避難経路、避難場所などを明らかにし、いざというときに安全に避難するために作成するものです。

***ハザードマップとは、津波浸水予測や避難経路、避難場所などの情報を地図上に示したものです。

問11 あなたがご自宅にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。

(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------------------|----------|
| 1. 揺れがおさまった後、すぐに | } ⇒ 問13へ |
| 2. マンション等の高層階に住んでいるため避難しない | |
| 3. 津波警報が出たら | } ⇒ 問12へ |
| 4. 市町村から避難の呼びかけがあったら | |
| 5. 周りの人が避難したら | |
| 6. 家族が避難したら | |
| 7. 避難しない | |

問12 問11で「3 津波警報が出たら」～「7 避難しない」と回答した人におたずねします。

すぐに避難しない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 津波が到達するまで時間があるため
2. 本当に逃げる必要があるのか、状況を判断してから避難するため
3. 避難経路が危険なので、自宅に留まる方が安全だと思うため
4. 自身や家族の体力や健康上の理由により、避難が困難なため
5. 家や家財を残して避難することに抵抗があるため
6. その他 ()

問13 津波からの避難場所※を確認していますか。(ひとつだけ○)

※避難場所とは市町村が指定した高台や津波避難ビル、津波避難タワーなどのことです。

1. 確認している ⇒ 問14へ
2. 確認していない ⇒ 問15へ

問14 問13で「1 確認している」と回答した人におたずねします。

あなたはどこに避難しますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 行政や地域住民が決めた避難場所
2. 自宅近くの高台、高所
3. その他 ()

問15 避難場所や避難経路に対して、どのような不安がありますか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 避難場所への移動に時間がかかる
2. 避難場所への移動手段がない
3. 避難経路が土砂崩れにより、通れなくなる
4. 避難経路が建築物やブロック塀などの倒壊により、通れなくなる
5. 避難場所が低地にある
6. 避難場所の近くに崖がある
7. 不安はない
8. その他 ()

問 16 避難場所と避難所は役割が違うことはご存知ですか。(ひとつだけ○)

1. 知っている

2. 知らない

※避難場所：津波などの災害から一時的に避難を行う場所

避難所：自宅が全壊・半壊した場合やライフラインが使用できない場合に、一定期間生活するための場所

問 17 同居するご家族の中に(ご自分を含む)、要配慮者(高齢者や障害者、乳幼児など災害時に支援が必要な方)がいらっしゃる場合、避難場所までの避難について不安がありますか。(ひとつだけ○)

1. 要配慮者はいない

2. 不安がある

3. 不安はない

問 18 あなたがお住まいの地域では、要配慮者の避難を地域として支援する体制(一人ひとりの避難計画や避難後の対策等)ができていますか。(ひとつだけ○)

1. できている

2. できていないが検討している

3. できていない

4. よく知らない

家庭での備えについて

南海トラフ地震が発生すると地域が孤立したり、被害が広範囲に及ぶため県外などからの支援がすぐには届かないことも想定されます。このため食料や飲料水などを家庭で備蓄することが大変重要となります。

問 19 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)(ひとつだけ○)

1. 1日～2日分を備蓄している

2. 3日～6日分を備蓄している

3. 7日以上を備蓄している

4. 備蓄していない

} ⇒ 問21へ

⇒ 問20へ

問20 問19で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

1. 必要性を感じていない
 2. 手間がかかる
 3. 費用がかかる
 4. 置き場所がない
 5. 賞味期限があるため
 6. その他 ()
- 例：自給自足の生活をしている など

問21 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。
(備蓄には、日常に使用できる飲料水を少し多く買い置きすることも含みます。)
(ひとつだけ○)

※1人1日3リットルの水が飲料用に必要であると言われています。

1. 1日～2日分を備蓄している
 2. 3日～6日分を備蓄している
 3. 7日以上を備蓄している
 4. 備蓄していない
- } ⇒ 問23へ
⇒ 問22へ

問22 問21で「4 備蓄していない」と回答した人におたずねします。
備蓄していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

1. 必要性を感じていない
 2. 手間がかかる
 3. 費用がかかる
 4. 置き場所がない
 5. その他 ()
- 例：井戸がある など

問23 南海トラフ地震発生時には、下水道が被災するため、トイレが使えなくなることが想定されます。

あなたは南海トラフ地震で自宅のトイレが使えなくなったら、どのように対応しますか。(ひとつだけ○)

1. 避難所のトイレを使用する
 2. 他に使用できる場所(避難所以外、屋外等)を探す
 3. 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している
 4. 携帯トイレや簡易トイレをこれから備蓄する予定
 5. 自宅トイレは汲み取り式なので、地震後も使用できる
 6. 特に考えていない
 7. その他 ()
- } ⇒ 問25へ
⇒ 問24へ
⇒ 問25へ

問24 問23で「3 携帯トイレや簡易トイレを備蓄している」と回答した人におたずねします。

どのくらい備蓄していますか。(ひとつだけ○)

※1人1日の平均排泄回数は5回とされています。

1. 1日～2日分を用意している
2. 3日～6日分を用意している
3. 7日以上分を用意している

問25 あなたのお宅では南海トラフ地震などへの備えとして、どのようなことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 家族がバラバラになったときの連絡方法や集合する場所を決めている
2. 食器棚などのガラス面に飛散防止フィルムを貼っている
3. 安全に避難できるように枕元に靴などを置いている
4. 非常持ち出し品を用意している
5. 浴槽にいつも水をためている
6. 消火器を用意している
7. 懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している
8. 調理用燃料を備蓄している
9. その他 ()

問26 普段から医師により処方された薬を服用していますか。また、服用している場合、南海トラフ地震が起きたら、すぐに持ち出せますか(外出時も含める)。(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1. 服用していない | ⇒ 問28へ |
| 2. 服用しており、すぐに持ち出せる | } ⇒ 問27へ |
| 3. 服用しているが、すぐには持ち出せない | |

問27 問26で「2 服用しており、すぐに持ち出せる」、「3 服用しているが、すぐには持ち出せない」と回答した人におたずねします。

あなたが現在服用しているお薬を避難所等で確認できる手段はありますか。(ひとつだけ○)

1. お薬手帳(紙版)を常に持ち歩いている
2. お薬手帳(電子版)を利用しており、携帯電話を常に持ち歩いている
3. 携帯電話でお薬手帳の情報を写真に納め、常に持ち歩いている
4. 薬と一緒にもらった薬剤情報提供書を常に持ち歩いている
5. 記憶している
6. 特にない
7. その他 ()

問28 お薬手帳（電子版）は、スマートフォン内で情報管理ができるため、ご自身に加え、ご家族の服薬情報も保管でき、携帯性が高いため、災害時には大変有用なツールとなりますが、あなたは利用したいと思いますか。（ひとつだけ○）

※お薬手帳（電子版）はスマートフォンでのみ利用可能

1. すでに利用している
2. 利用しようと思う
3. 利用したいが、やり方がわからない
4. スマートフォンでないため、利用できない
5. 利用する予定はない

問29 あなたのお宅は地震に備えるための保険や共済などに加入していますか。（ひとつだけ○）

1. 加入している
2. 加入していない
3. わからない

※地震によって発生した火災は、火災保険では補償されません。地震による建物（住宅）や家財の損害に備えるためには、火災保険にセットして地震保険に加入する必要があります。

（地震保険だけの加入はできません。）

問30 普段、車に給油するためにガソリンスタンドに行くのは、燃料タンクの残量がどれくらいになった時ですか。（ひとつだけ○）

1. 残量が半分くらいになった時
 2. 残量が4分の1程度になった時
 3. 残量がほとんど無くなった時
 4. 車を運転しないので、給油する機会はない
- } ⇒ 問31へ
- ⇒ 問32へ

問31 問30で「1 残量が半分くらいになった時」、「2 残量が4分の1程度になった時」、「3 残量がほとんど無くなった時」と回答した人におたずねします。

普段、ガソリンスタンドで車に給油する時は、どれくらいの量を入れますか。

（ひとつだけ○）

1. 満タンにする
2. 満タンにせずに、一定の量を入れる
3. 満タンにせずに、一定の金額分を入れる

地震の揺れ対策について

南海トラフ地震が発生すると、強い揺れにより建物が全半壊するなど、大きな被害を受けることが想定されます。さらに揺れによって建物が被害を受けた場合、すぐに襲ってくる津波から避難することが困難となり、被害をさらに拡大させることとなります。

このため住宅の耐震化や家具の固定、ブロック塀の倒壊防止など県民の皆様の備えが大変重要となります。

家具や家電などの固定について

強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などが倒れたり、飛んできてことがあります。耐震金具などにより家具や家電などを固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。

問32 あなたのお宅では家具や家電などの固定をしていますか。（ひとつだけ○）

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 1. 固定している | ⇒ 問35へ |
| 2. 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している | } ⇒ 問33へ |
| 3. 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない | |
| 4. 固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない | ⇒ 問35へ |

問33 問32で「2 寝室（子供部屋を含む）だけは固定している」、「3 固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」と回答した人におたずねします。

固定していない家具や家電などとは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | | | |
|---------|----------|--------|--------|
| 1. タンス | 2. 本棚 | 3. 食器棚 | 4. 戸棚 |
| 5. 冷蔵庫 | 6. 電子レンジ | 7. テレビ | 8. ピアノ |
| 9. その他（ | ） | | |

問34 家具や家電などの固定をしていないのはどのような理由からですか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 建物や家具を傷つける | 2. 固定の方法がわからない |
| 3. 借家である | 4. 費用がかかる |
| 5. 手間がかかる | 6. 固定しなくても大丈夫だと思う |
| 7. 固定しても被害は出ると思う | |
| 8. 南海トラフ地震はすぐには起きないと思う | |
| 9. 地震災害に関心がない | |
| 10. その他（ | ） |

問35 家具や家電などの固定について、取付け工賃等の補助制度があることをご存知ですか。(ひとつだけ○) ※市町村によっては補助制度がない場合があります。

- 1. 知っている
- 2. 知らない
- 3. 既に利用した(利用中を含む)

問36 家具や家電などの固定を促進するために、県や市町村では何をすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1. 相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備
- 2. 詳しい固定方法や費用などを説明したパンフレットの配布などによる周知
- 3. 固定してくれる専門家の派遣
- 4. 必要な費用の補助(取り付け金具を含む)
- 5. 個人宅なので行政は何もすべきでない
- 6. その他()

ブロック塀などの倒壊防止について

強い揺れにより倒壊した塀の下敷きになって死傷することや、倒壊した塀が避難や消火活動を妨げる場合があります。是非、ご自分でブロック塀などの安全性を点検してください。(添付のチラシに点検項目がございますのでご利用ください。)

点検後、危険な場合は、安全なフェンスや生け垣に変えるなど安全対策を行うことが重要となります。

問37 あなたのお宅の敷地にはブロック塀や石塀、門柱などがありますか。(ひとつだけ○)

- 1. ある
 - 2. 危険なので取り壊した
 - 3. 安全なフェンスや生け垣に変えた
 - 4. もともとない
 - 5. その他()
- ⇒ 問38へ
⇒ 問41へ

問38 問37で「1 ある」と回答した人におたずねします。ブロック塀や石塀、門柱などの地震時の安全性を点検しましたか。(ひとつだけ○)

- 1. 点検した結果、安全である ⇒ 問41へ
- 2. 点検した結果、危険である ⇒ 問40へ
- 3. 点検していない ⇒ 問39, 問40へ
- 4. わからない ⇒ 問41へ

問39 問38で「3 点検していない」と回答した人におたずねします。
安全性について点検していないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

1. 点検するまでもなく危険である
2. 点検の方法がわからない
3. 点検しなくても安全と思う
4. 費用がかかる
5. 借家である
6. 手間がかかる
7. 対策しても被害は防げないと思う
8. 南海トラフ地震はすぐには起きないと思う
9. 地震被害に関心がない
10. その他()

問40 問38で「2 点検した結果、危険である」、「3 点検していない」と回答した人におたずねします。

今後、危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを安全なフェンスや生け垣などに変える予定はありますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 変える予定がある | 2. 変える予定はない |
| 3. 検討中 | 4. わからない |

問41 市町村が国、県の支援を受けて緊急輸送路や避難路に面している危険性の高いブロック塀などの解体又は安全なフェンスや生け垣などに改修する費用に対して補助(上限20.5万円)をしていますかご存知ですか。(ひとつだけ○)

※市町村によっては補助制度がない場合があります。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 知っている | ⇒ 問42へ |
| 2. 知らない | ⇒ 問43へ |
| 3. 既に利用した(利用中を含む) | ⇒ 問42へ |

問42 問41で「1 知っている」、「3 既に利用した(利用中を含む)」と回答した人におたずねします。

どのようにして、この補助金制度を知りましたか。(当てはまるものすべてに○)

1. ポスター、パンフレット
2. 知人、親族から聞いて
3. 市町村役場、工務店、設計事務所等の職員から聞いて
4. イベント、講演会
5. 新聞、広告、広報誌
6. テレビ、ラジオ
7. その他()

住宅の耐震化について

地震による住宅の倒壊は、命が失われる直接的な原因となるだけでなく、その後の地震火災の発生や拡大、津波からの逃げ遅れにつながるほか、倒壊した住宅のがれきが道路をふさいでしまうことによって消防活動や救急搬送が阻害され、さらに多くの命が失われることにもなります。

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された住宅は耐震診断を受け、耐震化が必要な場合は耐震改修を行きましょう。

問44 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。
増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（ひとつだけ○）

- | | | |
|-----------------------------|---|--------|
| 1. 昭和56年5月以前の木造住宅 | } | ⇒ 問45へ |
| 2. 昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅 | | ⇒ 問53へ |
| 3. 平成12年6月以降の木造住宅 | } | ⇒ 問49へ |
| 4. 昭和56年5月以前の非木造住宅 | | ⇒ 問53へ |
| 5. 昭和56年6月以降の非木造住宅 | } | ⇒ 問53へ |
| 6. わからない | | |

問45 問44で「1 昭和56年5月以前の木造住宅」と回答した人におたずねします。
専門家による耐震診断（地震の揺れに対する建物の強さの診断）を受けたことがありますか。また、その結果はどうでしたか。（ひとつだけ○）

1. 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された
⇒ 問46へ
2. 診断を受けた結果、耐震性があり耐震改修は必要ないと診断された
⇒ 問49へ
3. 診断を受けたことはない ⇒ 問48へ

問46 問45で「1 診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」と回答した人におたずねします。

耐震改修工事を行いましたか。また、建て替えなどを予定していますか。
（ひとつだけ○）

- | | | |
|-----------------------------|---|--------|
| 1. 耐震改修工事を行った | } | ⇒ 問49へ |
| 2. 今後、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定 | | } |
| 3. 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない | | |
| 4. 検討中 | | |

問47 問46で「3 耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」、「4 検討中」と回答した人におたずねします。

耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 費用が高い | } ⇒ 問49へ |
| 2. 手間がかかる | |
| 3. 信頼できる業者を知らない | |
| 4. その他() | |

問48 問45で「3 診断を受けたことはない」と回答した人におたずねします。

耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。

(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う |
| 2. 自宅が地震に強いと思っている |
| 3. 自宅が地震に弱いと思っているので受ける意味が無い |
| 4. 申し込み手続きや部屋の片づけなど、手間がかかる |
| 5. 耐震診断の費用がかかる |
| 6. 耐震診断のやり方がわからない |
| 7. 近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである |
| 8. 近いうちに建て替えるつもりである |
| 9. 耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない |
| 10. どんなに耐震化しても大地震(または大津波)にあえば被害は避けられないと思う |
| 11. その他() |

問49 県や市町村が昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震改修設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますがご存知ですか。

(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 知っている | ⇒ 問50へ |
| 2. 知らない | ⇒ 問51へ |
| 3. すでに利用した(利用中を含む) | ⇒ 問50へ |

問53 今後、耐震化を促進するために、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○)

1. 相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備
2. 地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知
3. 戸別に訪問しての、耐震化の必要性や補助制度の丁寧な説明
4. 耐震診断士の無料派遣
5. 耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ
6. 一気に耐震改修工事できない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援
7. 昭和56年6月以降で平成12年5月以前の住宅の耐震化(耐震診断、耐震設計、耐震改修工事)への費用の支援
8. 民間金融機関と連携した低金利による貸付制度による支援
9. 信頼できる設計事務所や工務店の紹介など、悪徳リフォーム予防対策
10. 現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会の提供
11. オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進
12. 行政には特に期待していない
13. その他()



住宅の耐震診断などの
補助金制度は市町村によって
異なりますので詳しくは
市町村にお問い合わせください。

トラフ博士

高知県防災キャラクター©やなせたかし

地震火災対策について

地震時には、複数の場所で火災が同時に発生し、消防の対応力を超えてしまうことや、家屋やブロック塀が倒壊して道路をふさぎ、火災現場へ消防車両が入っていけないことも想定されますので、大規模火災に発展する可能性があります。

また、地震火災は、ストーブなどが転倒したり、その上に可燃物が落ちてくることにより火災が発生していますが、なかでも、阪神・淡路大震災や東日本大震災では、原因の分かっている火災のうち、6～7割が、電気が復旧した時に、破損した電気製品や屋内配線に、再び電流が流れることにより発生したものでした。

揺れが収まったあと、避難する時にはブレーカーを落とすことが重要となります。

問54 地震時の火災は、大規模火災に発展する可能性があることを知っていましたか。
(ひとつだけ○)

1. 知っていた

2. 知らなかった

問55 電気器具類からの出火対策に有効といわれている「感震ブレーカー※」を知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 知っている

2. 知らない

※感震ブレーカーとは、大きな揺れを感知した場合に、電気を自動的に遮断する装置です。

分電盤タイプやコンセントタイプ、分電盤に設置する簡易タイプなど用途に応じて選択でき、電気による火災の発生を防止します。

問56 ご自宅に感震ブレーカー（簡易タイプを含む）を設置していますか。(ひとつだけ○)

1. 設置している

⇒ 問58へ

2. 設置していない

⇒ 問57へ

3. わからない

⇒ 問58へ

問57 問56で「2 設置していない」と回答した人におたずねします。
感震ブレーカーを設置していないのは、どのような理由からですか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 感震ブレーカーのことを知らなかったため

2. 必要性を感じていない

3. 手間がかかる

4. 費用がかかる

5. 設置の方法がわからない

6. どこで売っているのかわからない

7. その他（

）

避難生活について

強い揺れにより、ご自宅に大きな被害が出た場合、避難所で避難生活を送ることになります。発災直後においては、行政が避難所の運営を行うことが困難であるため、避難所の開設や運営について、住民の皆さま自らが行っていただく必要があります。

問58 あなたの自宅が壊れて、長期間帰宅できなくなってしまった場合、どこで避難生活を送りますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|----------------|---|--------|
| 1. 最寄りの避難所 | } | ⇒ 問60へ |
| 2. 県内の親せきや友人の家 | | |
| 3. 県外の親せきや友人の家 | | |
| 4. 自家用車の中(車中泊) | } | ⇒ 問59へ |
| 5. テント(野宿) | | |
| 6. その他() | | ⇒ 問60へ |

問59 問58で「4 自家用車の中(車中泊)」、「5 テント(野宿)」と回答した人におたずねします。

自家用車の中やテントで避難生活を送る主な理由は何ですか(3つまで○)

1. 避難所に多くの被災者が殺到し、入ることができないと思う
2. 避難所ではプライバシーが確保できないと思う
3. 自分や家族が高齢者であるため、避難所生活が送れるか心配
4. 自分や家族に障害や持病があるため、避難所生活が送れるか心配
5. 家族に乳幼児がいるため、避難所生活が送れるか心配
6. ペットを飼っているため、避難所生活が送れるか心配
7. その他()



ゆうどうくん

高知県防災キャラクター©やなせたかし

問60 あなたが避難所生活を送ることを考えた時、特にどのようなことが不安ですか。
(3つまで○)

1. 食料や水の問題
2. 日用品の問題
3. プライバシーの問題
4. 人間関係の問題 (知らない人が多く不安など)
5. トイレの問題
6. 洗濯・入浴の問題
7. 避難生活によるストレスや体調不良
8. 持病の治療や悪化
9. 自分や家族が高齢者であること
10. 自分や家族が障害者であること
11. 家族に乳幼児がいること
12. ペットの問題
13. 不安はない
14. その他 ()

問61 あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。(ひとつだけ○)

1. 関わりたい
2. 関わりたいが、やり方がわからない
3. できれば関わりたいくない
4. 関わりたいくない
5. わからない



じしんまん

高知県防災キャラクター©やなせたかし

消防団について

消防団は、消防本部・消防署と同様に市町村の消防機関です。

「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、普段は様々な仕事に就いている住民が非常勤特別職の地方公務員として災害などに対応します。

問65 お住まいの地域の消防団に入団していますか。(ひとつだけ○)

1. 入団し、積極的に参加している
2. 入団し、時々参加している
3. 入団しているが、あまり参加していない
4. 入団していないが、参加してみたい
5. 入団していないし、今後も参加する予定はない
6. 住んでいる地域に消防団があるかわからない

問66 消防団に対し、どのようなイメージを持っていますか。(3つまで○)

1. 地域に密着した防災活動をしてきている
2. 地域を守る意識の高い方が参加している
3. 地元の人同士で和気あいあいと活動している
4. 体力が必要
5. 会社員は仕事があるので参加しづらい
6. 土日に訓練等の活動があり、大変
7. 若い人が不足している
8. 規律が厳しい
9. そもそも消防団とは何か知らない
10. その他 ()

問67 どうすれば消防団に興味を持ってもらえると思いますか。(3つまで○)

1. 団員になると、飲食店等で割引などのサービスが受けられる
2. 団員の知人など顔の見える関係の方を誘って一緒に参加する
3. パンフレットやチラシ、テレビCMなどでもっと広報する
4. 訓練の回数を減らすなど、団員の負担を軽減する
5. 消防団の担っている役割の大切さや必要性をPRする
6. 消防団は必要ない
7. その他 ()



消防団員の募集について、詳しくは、同封のパフレットをご覧ください。

地域の防災力について

南海トラフ地震が発生すると高知県の広い範囲で甚大な被害が発生するため、すぐには支援活動が行われないことも想定されます。このため地域での助け合いが大変重要となります。

問 6 8 過去 1 年間に地域や職場の地震防災訓練に参加したことがありますか。
(ひとつだけ○)

- | | | |
|----------------------------|---|--------|
| 1. 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した | } | ⇒ 問69へ |
| 2. 職場で行った訓練に参加した | | |
| 3. その他の訓練に参加した | | |
| 4. 参加していない | } | ⇒ 問70へ |
| 5. 訓練がなかった、またはあったかわからない | | |

問69 問68で「1 行政や自主防災組織などが主催する訓練に参加した」、「2 職場で行った訓練に参加した」、「3 その他の訓練に参加した」と回答した人におたずねします。

具体的にはどのような訓練に参加しましたか。(当てはまるものすべてに○)

1. 避難訓練
2. 消火訓練
3. 救出・救助訓練
4. 応急手当訓練
5. 炊き出し訓練
6. 情報伝達訓練
7. 介護や支援を必要とする人の介助訓練
8. 避難所運営訓練
9. その他 ()

問70 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。(2つまで○)

1. 近所同士で声を掛け合って一緒に参加する
2. 訓練の実施をもっと広報する
3. 訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する
4. 他のイベントと一緒にやる
5. 参加を義務化する
6. 参加賞(非常食)などを出す
7. その他 ()

問71 あなたがお住まいの地域の防災力を高めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 地震・津波を詳しく説明する広報活動の強化
2. 地域の組織(消防団や自主防災組織)の育成や強化
3. 地域の組織(消防団や自主防災組織)の資機材の整備や充実
4. 実践的防災訓練の実施、訓練結果に基づく目指すべき地域づくりの話し合い
5. 防災士の資格取得など防災リーダーの育成や研修
6. 小中学校の防災教育の充実
7. 近隣の事業所などとの連携促進
8. 地域ごとの備蓄の推進
9. 地震・津波による被害を想定し、被災後の復興まちづくりを話し合う地域住民による組織づくり
10. 普段から近所の方と顔の見える関係づくりを促進
11. その他 ()

南海トラフ地震に関連する情報（臨時）について

南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、調査を開始した場合、調査結果から南海トラフ地震発生の可能性が相対的に高まったと評価された場合等に、気象庁から「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表されます。（平成29年11月1日 運用開始）

問72 「南海トラフ地震に関する情報（臨時）」が発表されることについて、ご存知でしたか。（ひとつだけ○）

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
3. 知らない

県の施策について

問73 県が行っている施策のうち特に力をいれるべきものは何ですか。（3つまで○）

1. 住宅の耐震化の加速化
2. 津波からの避難場所や避難路の整備
3. 地震・津波を早期に観測、伝達する体制の強化
4. 津波や浸水を防ぐ防潮堤などのハード整備
5. 体育館などの避難所の確保や運営体制の充実
6. 支援物資が避難所に確実に届く体制づくり
7. 住民生活に必要な燃料の確保
8. 救助・救出など応急対策活動
9. 医療救護体制の強化
10. 地震火災、津波火災対策の推進
11. 防災教育の強化
12. 要配慮者（高齢者や障害者、乳幼児など災害時に支援が必要な方）対策の強化
13. 自主防災組織など地域の防災力の向上
14. 速やかな復旧・復興対策

自由意見

県や市町村にどのような地震防災対策を望みますか。(自由記入)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

この回答を同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。